整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
44001	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」 地震が起きれば原発はひとたまりもない。放射能による被害は今後どうなるのか見通しがつかないが楽観視はできない。安心して暮らせる日本を望む。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 福島第一原発は、地震と津波による電源喪失が原因で水素爆発に至った。原発は地震が来ても大丈夫という安全神話は覆された。放射線による健康被害は、特に低線量被曝の場合、他の原因と識別が困難であり、現在起きている原爆の黒い雨に関する問題を見ても、将来的に健康被害との関連付けはされにくいと考えられる。 しかし、原発事故や核実験による被曝、原爆による二次被爆は実際にある。多くの書物やテレビ、インターネットの情報などにより、多くの人々が健康をむしばまれ苦しんでいることを知った。それらの多くは補償などされないし、されても失った健康は戻らない。 コントロールできない原発は、即刻廃炉にするべきである。以前ていう「放射線管理区域」に相当する線量が観測される地域が日本の国土の相当な広範囲に広がっている。以前の基準なら到底住める土地ではない。そのことに恐怖を覚える。エネルギーが無制限に使える暮らしよりも、制限があっても原発事故や放射能におびえないで暮らしのほうを望む。右肩上がりの経済発展でなく、持続可能な国家経営を。
44002	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナイリオ	日本の原発をすべて廃炉にしてください。 今なお元に戻らない、戻るめどすらない、そんな福島を 毎日のあたりにして、どうして再稼働ができるのですか？ この国のみならず、地球すでを破壊してしまう可能性のある 原発を早く、廃炉にしてください。
44003	個人	自営業	60代	女性	日本のエネルギーの選択肢に原発を使ってはいけません。	何よりも日本は地震国だという事です。核廃棄物の処理もいまだ確率しておらずそれでも尚原発を動かし続ける事に日本の未来は有るのでしょうか？日本政府は何をしているのですか？今こそ世界に向けて脱原発国として先頭をきって行く事が日本の進むべき道だと思います。
44004	個人	会社員・公務員	20代	男性	『原発ゼロシナリオを選びます』	『原発ゼロシナリオを選びます』 地域分散型の自然エネルギーを推進して安心安全な電力システムへの取り組みを進めて下さい
44005	個人	会社員・公務員	50代	男性	1ゼロシナリオ 2030年までといわずに、即時原発ゼロとするべきと考えます。	原発が危険だと認識されながらそれでもなくせないという論拠に、電力供給が間に合わず、日本の経済が成り立たなくなる、国際競争力を失うなどといった声が聞かれますが、電力が足りなくなろうと、経済力が衰退し国際社会での日本の立場が危うくなろうと、まともな制御もできず、一旦事故になってしまえば人間のカでは収拾がつかなくなり、国土とそこに暮らす人々を失ってしまうようなものは、とても共存できないと思います。 そもそも何かというと「安全を確認して」といわれてもいますが、政府や電力会社は、これまで本当のことを語らず、国民に嘘ばかりついてだまし続けて来ています。これらのことに真摯に反省しない限り、どんなに巧みに論じようと、すでにその信頼は地に堕ちています。 今政府がすべきことは、これまでの愚策を反省し、心ない財界に対してきちんと国民の声を伝え、この国が人の住める郷土になるようなビジョンを示すことだと確信しています。
44006	個人	その他	40代	女性	戦後、驚くべき成長を遂げてきたこの小さな国が、昨年自然界から多くのことを突きつけられ、地球人としての生き方を問われる代表に選ばれました。我々の使命は「原発ゼロ」の選択を世界に示すことです。	戦後、驚くべき成長を遂げてきたこの小さな国が、昨年自然界から多くのことを突きつけられ、地球人としての生き方を問われる代表に選ばれました。我々の使命は「原発ゼロ」の選択を世界に示すことです。 自然と共に生きるという大前提のもとで考えれば、高レベル放射性廃棄物の保存に何万年以上も必要とするようなものをエネルギーとするというのは本来あってはならないことです。地球は生き物、その中で暮らしており、これまでも大変動を繰り返していることは誰もが知っているはずのこと。耐震性という枠ではおさまらないことです。私たちは多くの生き物たちとともにこの星で生きていることを忘れてはなりません。 これまでも人間は多くの間違いを犯してきてしまっていますが、特定の国の人間のみの身勝手な生き方は許されません。日本人のあらゆる知恵と力を持ち寄り、本気でやる気を出せば、省エネ、自然エネルギー、蓄電技術等の組み合わせによって本来あるべき地球人としての生き方を世界に示していけるはずです。原発ゼロの選択、大変厳しい廃炉への道の手順、新しいエネルギーシステムを示すこと。このことが被爆国である日本としての使命であり、日本から世界を変える大きな国際貢献だと考えます。昨年の大震災で問われたことにしっかりと向き合い、国は、日本人一人ひとりに覚悟を求め、一刻も早く原発ゼロに向けての動きに最大限注力していくべきです。国家プロジェクトとして国民が一体となって取り組むべきです。多くの国民はそうあるべきと気づいていると思います。
44007	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の稼働はやめてください。 今さえ良ければいいということから、 未来に希望がもてるエネルギーへ シフトしましょう。	原子力発電の経済合理性がないからです。
44008	個人	会社員・公務員	20代	男性	「セロシナリオ」ただし30年までではなく即刻ゼロを希望する。 我々は憲法で、健康で最低限な生活を営む権利を保証されており、それを脅かす全ての原発は今すぐ廃炉にすべきと断固主張する。	「エネルギー・環境に関する選択肢」ということで、原発に対して3つの選択肢から選ばせるというのであれば、間違いなく「ゼロシナリオ」だ。しかし、2030年までというのは論弁である。これを容認してしまえば、例えゼロシナリオでもそれまでは原発の再稼働をしても良いということになるであろう。なので、私の意見は直ちに原発をゼロにするというものだ。 関西電力も電力不足予想過大だったと認めている。原発がなくても電気は足りているのだ。原子力村の利権の為に、一般市民に命のリスクを背負わずのはやめて欲しい。 原発をゼロにするにあたり、コストの問題を挙げてそれを阻止しようとする声もあると聞く。原発が最も発電コストが安いと言っているわけだが、これも詭弁であり、一般に公表されている原発の発電コストは、あくまで発電するまでのコストであり、未だ最終処分方法が確立されていない使用済み核燃料の処分や、耐用年数を経た原発を廃炉にするコストは含まれていない。 これらのコストを無視して、原発が最も低コストの発電であると論じるのは、単なる問題の先送りであり、自分たちが生きている間だけ便益を享受できれば良いという極めて無責任な考えであると断じる。 最後になるが、我々日本国民は憲法第25条により「健康」で文化的な最低限度の生活を営む権利を保証されている。 にもかかわらず福島やその近隣県に暮らす方、そして東京に暮らす我々、ひいては日本国民全員が、3.11以降の福島第一原発から排出された大量の放射性物質により被曝させられ、さらには今も食物による内部被曝、そして瓦礫の広域処理による放射性物質の拡散により健康な生活を脅かされている。 このような憲法に定める国民の権利を無視して、原発が存続して良いはずがない。「ゼロシナリオ」はもちろんだが、それが一時的な再稼働を許容するものではなく、断固として今すぐに大飯原発を止め、全ての原発を廃炉にすべきであることを主張する。
44009	個人	自営業	50代	男性	原発「ゼロシナリオ」を支持 廃棄物処理も出来ないのに何故原発を運転するのか理解できない。 国の借金以上に次の世代への負担になる。	現在の動きを見ていると政治、行政が電力関連の利権を守る方向に間違った情報を流して原発が必要の方向へ誘導しているのは明白である。 本当に国民の幸せを考えるのであれば経済適理由で判断すべきではなく原発は刻廃しすべき。 「国民の声を聞け！！」
44010	個人	学生	10代以下	男性	原発エネルギーを早くゼロにして下さい。	福島の事故があってから部活のサッカーや、体育のプールに参加するのが不安。 事故前のように思いっきりプレーしたい。 いろいろな本を読んだりして安全より儲けを優先して原発が行き当たりばったりで作られ動いていたことを知った。 福島第一原発の廃炉も何年かかるのかわからないし、他の原発も放射性廃棄物の処理の方法が明確でない。 安心して暮らせる日本にするためにも早く原発をなくすべきだと思う。
44011	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は将来0%に。	可能な限り早い機会に原発依存度0%にすることを切望します。 核廃棄物の処分方法もあいまいなままです。 また、ひとたび今回のように事故が起きたら、どれだけの人が苦しむことか。 次世代に同じ苦しみや不安を与えたありません。 原発に依存しないエネルギーの開発を1日も早く進めるべきです。 （もちろん過度な電気の使用は、国民も含めつつしむべきです。）
44012	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオに賛成する。と同時に、代替エネルギーの確保を考える際に、全体のエネルギー消費量を徐々に減らしていく道筋を提示すべき。	原発を動かすことによる、ウラン採掘から廃棄物処理の過程で必ず人体への被曝が起こることは明らかであり、この点において原発を動かすことに反対し、ゼロシナリオを指示する1つ目の理由である。 さらに、半永久的に管理しなければならない廃棄物処理の問題を先送りにし続けて来たわけであるが、この先一体どうするのか、もう先送りにはしてほしくない。少なくとも核燃料廃棄物のゴミを増やさないという方向が正しい判断であり、そのためには原発をこの先維持するというのはあり得ないというのがゼロシナリオを指示する2つ目の理由である。 そもそも人類史上かつてないほどのエネルギーの大量消費社会は、破綻をむかえつつあるのではないか。最悪の原発事故を経験した国として、新しい人類の地球上におけるあり方を真剣に議論し、これまでの価値観を転換する新しい価値観を国として提示し、この国に暮らす人間の「安心」を守る製作を打ち出すべきである。日本でなら戦争や核の脅威に晒されることなく、「平和」に「民主的」に暮らせる、という国の有り様を世界が評価してくれるということにつながると思う。 私はいまだ幼く、この国の政治には失望させられることばかりだが、やはり希望は失ってはいない。自分も含め、自分の周りは、自然と調和した生活・俗な言い方をすれば金儲けにあくせくしない生き方を模索し、同時に政治・社会に関わって、そういった生き方を実現していこうとする若者がとれだけ多いか。高齢者が体現してきた生活の智恵を必死で自分たちの世代が受け継ごうとしている若者が同時多発的に生まれている。こういった草の根の動きを国が支援するかたちで、新しい国のあり方を提示してほしい。そこには原発がこのまま維持されることはありえないと思う。
44013	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロで再生可能エネルギーを選択します。	地震多発地域での原発の危険さは福島第一原子力発電所の事故ではっきりしました。原発に伴う廃棄物の無害化にかかる気が遠くなるような年月を考えれば未来の世代の為にも原発ゼロです。その為ならいくらでも節電に協力します。
44014	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を指示します。 この断層だらけで地震が起きやすい日本で原発を動かして自然の運にまかせるなんていう、無責任なことはすぐに止めるべきだと考えています。	とりかえせない家や土地や風景、生活すべてを福島第一原発の事故により根こそぎ奪われた方々存在します。 その方達の生活は未だ補償されていないと聞いています。 一部の国民だけが犠牲になってもいいという考え方は止めるべきです。 今の福島の方々の現状をよく考えてください。 除染したとしても、それほど数字は下がらない。 ずっと遠い子孫達にまでこの汚染された土地を残すことになります。 また原発作業員の労働についても、人道的ではないと考えます。 一番近くの危険な仕事を、原発を作っている企業の社員ではなく、下請けに斡旋させている現状。危険なものでないなら、企業の社員が原発に近い一番線量の高い場所で働けばよいと思いますが、そうではないのはなぜでしょう。 弱い人間やよく知らない人間に危険な作業を押しつけることも止めるべきだと思います。 核廃棄物についての処理が決まっていないという点も大きな問題だと思います。 福島の事故の反省をするべきです。そしてそこからの教訓を学ぶべきです。 これだけ暑い夏だというのに、関西電力はこの夏に想定した、動かした大飯原発の発電量分がなくても、まかなえるという結果になっているではないですか。 まやかしで国民をだますようなことをせず、建設的な本当の議論をすることを望みます。 原発を止めるという道筋を作れば、再生可能エネルギーに転換する道筋もでき、研究や開発も進むと思います。 今すぐにでもゼロにし、永遠に原発を動かさないことを望みます。
44015	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示します	有事における原発の社会的費用、被害の甚大さは福島の状況を見ても明らか。推進派が簡単に選ばれてしまうような規制委員会では安全性は担保されない。今夏の電力の余力を見ても電力不足は廃止を遅らせる理由にならない事も明らかになった。また、自分は経理をやっているから分かるが、電気代だけを理由に企業の海外移転など起きない。さらには使用済み核燃料の安全な処分方法も確立できない中、少しでも早い原発ゼロ化以外の選択肢はあり得ない。
44016	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発全廃の方針を宣言してください。	日本列島に存在するすべてのいのちと、民族の生存のために。
44017	個人	自営業	60代	男性	将来の原発依存度はゼロにし、再生可能エネルギーへの転換政策を官民上げての英知で図っていくべきである。	どんなに安全策を講じても自然災害のエネルギーの前には絶対などありえない。 ひとたび事故が発生すれば、放射性物質は瞬く間に地球を被い被害は半永久的に続く。誰1人としてその責任を取りようがない。 世界で唯一の被爆国日本、放射能の怖さ被害の悲惨さはどの国よりも分かっているはず、その日本で福島第一原発の最悪な事故、安全安全を言い続けてきたが自然界のエネルギーには無力だと言うことを認識すべきだ。 国論を二分する原発政策というなら、何故国民投票をやらないのか。憲法に規定されながら国の行く末を決めるような重要政策の方針決定について、国民投票をやったことが無い。こうした重要事項に関しては、為政者の判断だけでなく国民の声無き声を聞く手段を選択すべきだ。是非国民投票をやって欲しい。
44018	個人	その他	30代	女性	日本国内の原発の即時停止と廃炉への道筋を決めてください 即時0%稼働を希望します	今回の福島の事故で、自然災害＋原発は人間がコントロールし得るものとは到底言えないことを証明しました。特に日本では、原発を安全に運営する最終責任を負うべき東電他電力会社の、無責任さ、意識の欠如があらわになりました。また、原発に関する様々な利権構造や国民に対する情報操作により、政府やマスコミへの不信が増大しています。 以下を希望します。 原発の即時停止 廃炉への工程表作成、即時実行 使用済み核燃料の格納場所の検討・確保 太陽光エネルギーをはじめとする代替エネルギー政策の確立と、新技術への補助金支援 福島の被災者の方への補償拡大と、子供たちの全国での健康診断の受付
44019	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」	福島第一原発事故の悲惨な状況を見れば明らかです。 「原発は要りません」
44020	個人	無職	40代	男性	すべての原発を即時廃炉にするべきだ	原発は安くてクリーンだというのは真っ赤なウソだったということが3・11で分かった。平和のためだというのもウソだった。エネルギーのためだというのもウソ。事故が起きたら責任とれない原発。ゴミの捨て場も決まってない原発。事故が起きなくても労働者が被曝し、放射能をまき散らす原発。核兵器の材料を製造する原発。こんなものは即刻廃止するのが当然だ。輸出するなんて論外だ。代わりのエネルギーをどうするかというのは、原発をただちにすべてなくすことが前提だ。それを何パーセントにするかという設問自体がナンセンスだ。そもそも政府だって「脱原発依存」という方針じゃなかったのか？「脱原発依存」というのはゼロを目指すということじゃないのか？本当に野田政権のナンセンスさを象徴するのがこのくだらない設問だ。ふざけるな！
44021	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本に原発は一つもいらない。自然エネルギーにシフトするべき！	命よりも大切なモノがあるのですか？ 故郷よりも大切なものがあるのですか？
44022	個人	無職	60代	男性	核は、未来の世界にとって子孫のためにも、いらない。すぐ原発をOにすべきだ。被爆国日本は、放射能の恐ろしさを訴えてきたが、一部の良識な人々により一部の人の既得権益のためにつくられた原発。	一個人の意見なんか、政府、役人等に都合のいいように扱う。選挙で信を問いて決めていただきたい。結果が見えてるから信を問えないのですか？
44023	個人	学生	10代以下	女性	原子力発電は、もう、すべて使わないでください。	エネルギーは自然エネルギーで間に合うと思う。 福島で起こったような事故は、きっとまた起こるし、今度は日本中がパニックになり、取り返しがつかなくなるから。

44024	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発即時ゼロシナリオ	地震国日本において原子力発電所がいかに脆弱であるかが露呈したのが2011年3月の東日本大震災で生じた福島第一原発事故であった。 その後全原発を停止したが、大飯原発は再稼働せざるを得なかった。 しかし、再稼働後関西電力自信火力発電所増設を表明するなど原発に頼らない電力確保への道筋が整えられつつある。 また、原発立地県周辺への事故時の被害の大きさもそろそろデー タが出揃って来たかと思われる。(関東におけるストロンチウムによる汚染実態など。) こうした条件下いままでのように原発を電力確保の第一選択手段とするにはリスクが大きすぎると思います。 また、福島第一原発事故では格納容器自体の破損も生じたことから、現在停止させている原発から燃料棒を抜き出し、より安全な保管施設での保管を求めたい。 また、今後即時に全原発の稼働を行わず廃炉への作業に取り掛かってほしい。
44025	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)のゼロシナリオしかあり得ないと考える。理由は、地震多発国の日本で原子力発電を行うのはリスクが大きすぎるため。昨年の福島第一原子力発電所の事故により、そのことははっきり露呈	(1)のゼロシナリオしかあり得ないと考える。理由は、地震多発国の日本で原子力発電を行うのはリスクが大きすぎるため。昨年の福島第一原子力発電所の事故により、そのことははっきり露呈された。人間、動植物の生命の尊重を、まず何よりも最優先に考える。次世代の子どもたちのために、早急に全原子炉を廃炉にすべきである。
44026	個人	家事専業	50代	女性	原子炉、原子力発電、即時ゼロ。(廃棄する場所の安全。廃棄物の拡散の即時中止)	天然ガスなど、他国でも既に原子力発電を中止しようとしています。 唯一の被爆国の日本に、もう、原子力発電は、必要有りません。
44027	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力の原発依存度は0%にすべきと思います	現在、原発が稼働しなければ、生活が成り立たないかの如く、誘導されていますが、少し時間をかけても、依存度を低減させ、将来ゼロを目指すべきだと思います。 その理由は (1)今回の事故に鑑み、一度起こると、取り返しのつかない事態を招くことがわかりました。 (2)現状の科学技術では、事故後対応も含め、放射能はコントロール不能であることもわかりました。 (3)原発稼働による、使用済み核燃料の最終処理についても、目処もなく、次世代に付け送りしている現実もわかりました。 (4)原子力に関する、既得権益を得ている一部セクターの実態もわかりました。 (5)廃炉、核燃料処理、地元対策を含め、長期的には原発は低コストでない事もわかりました (6)電力需給も業界の言い分だけで、実証されたかは疑問です
44028	個人	自営業	60代	男性	原発は原則即時前面廃止。自然エネルギーの活用を世界に先駆けて行い、その技術を持って、世界の先駆者となる事が望ましい。	原子力は便所のない家で食事をしている様なもの。返す宛のない借金をしているようなもの。処分の仕方のわからない生成物を負の遺産として残すのは、既に出来てしまったものだけでも莫大なお金と時間の負荷をを子孫に残している。今すぐ1gたりとも作る事をやめるべきである。そのための負担は現代の人たちが少しでも多く担わなくてはいけない。自然エネルギー（再生可能エネルギー）の有効活用のための技術開発は現代の人が担うのは当然だし、未来の方たちも喜んで負担してくれるだろう。 経済成長が幸福をもたらすのでは、ないことを証明している。一部の国や地域がある。成長イコール幸せと言う考え方も改めて欲しい。ただし、食糧自給率を上げるというのを経済成長というなら、それはすべきだ。それこそ、再生可能エネルギーの生産かもしれない。自然との共生、地球との共生、それこそが人間に課せられた、そして今、日本人に課せられた課題ではないのかと思ってる。
44029	個人	無職	60代	女性	1、ゼロシナリオを望みます。	現在、原発が稼働していない東京電力管内で電力不足はありません。 大飯原発を稼働した、関電管内は余っています。 即刻、全原発は廃炉にしてください。
44030	個人	家事専業	30代	女性	0%を希望します。	私は福島から避難してきました。福島もとより日本全国はあちら側の目論見どおり分断されました。 国民は誰も悪くないのに、あちら側の勝手な線引きのおかげでみんなが一つになれずにいます。 震災だけなら一つになることができた。助かる命もたくさんあった。 こんなに人を苦しめるのは、核以外ありません。原発は核発電です。体裁のいい名前はもうやめたほうがいい。 核兵器も核発電も同じです。誰一人として幸せにはならない。 被曝国である日本がそんなもの続けていこうとしているということが情けないです。 0%は現実的ではないというけれど、続けていくほうが将来現実的ではありません。いますぐやめるべきです。 福島を教訓にしてください。福島はまたほかのところで起こります。
44031	個人	家事専業	50代	女性	全ての原発、高速増殖炉、再処理工場をすぐにも停止して廃炉作業を開始してほしい。今後は安全な廃炉と核燃料の処分に知識と技術を注いでもらいたい。	たかが電気のために、原発なんて危ないもののお守りを命懸けでする理由がない。一旦、歯車が狂えば正常な状態に戻すことが出来ないことが露呈された。これ以上危険と隣り合わせの暮らしはしたくない。電気が足りなければ足りない中で暮らしながら、可能なら自然エネルギーや再生可能エネルギーによる発電量の充実を待つ。電気料金が上がって産業が萎縮するというのは、それを避ける方策を何も検討しないで持ち出した安易な仮定ではないのか。
44032	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年にではなく、全ての原子力発電所の即刻停止を求めます。	事故の起きる起きないに関わらず、原子力発電所は ・ウラン採掘現場の労働者を被爆させます。 ・原発建てや内での作業員を被爆させます。 ・周辺海域の温度を上昇させて環境を破壊します。 ・処分のできない大量の核のゴミを生み出し続けます。 そしてその影響は何世代にもわたるものです。 一度事故が起これば、その周辺何十キロの人々が日々被爆に怯えながらいきることになり、多くの作業員が短期間に大量の被爆をしなければなりません。 そうまでして原発を進める理由って何ですか？ そのお金を自然エネルギー開発や、自然エネルギー発電所の建設に使った方がいいのではないでしょうか？
44033	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年ではなく1日も早い「ゼロシナリオ」へのエネルギー政策を強く望みます。	2030年ではなく1日も早い「ゼロシナリオ」へのエネルギー政策を強く望む理由としては地震大国である日本における原子力発電の危険性です。東日本大震災にて電源喪失した福島原発はいまだに収束の糸口すら見えない状況にあります。人間がコントロールすることのできない原子力発電は即座に廃止し、現状では火力発電に頼らざるを得ませんが、太陽光や風力発電などの自然エネルギー・再生可能エネルギーの割合を高めていくエネルギー政策にシフトすべきだと思います。
44034	個人	法人等	60代	男性	安全神話が覆られた以上、今すぐに原発ゼロとすべき。日本の将来を案じ、子供たちに負担をかけてはならないのなら、原発こそゼロとすべきです。	私たちは、これまで何も意識することなく、当たり前のこととして電気を使ってきました。しかし、福島原発のメルトダウンで、原発が安全ではないことが改めて明らかになりました。しかも、一般的な火事のように、消火することで終わるものではなく、数十年後にまで影響するものだということを認識した以上、いつまでに止めればいいというのではなく、今、ここで原発ゼロとすべきです。 原発をゼロとすることで、電気のコストが上がるというなら、それは私たちがそれを良しとすればいいことです。 子供たち、孫たちに負担をかけてはいけないから消費税を上げるというのなら、原発の危険性という、より大きな負担を子孫に残すべきではありません。 今、このまま原発ゼロにすべきです。
44035	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。即刻、すべての原発を廃炉にすべきです。	チェルノブイリを超えるといわれる世界最悪の福島第一原発の事故の後、十分な検証や事故対策もしないまま、政府は見切り発車で原発を再稼働させています。 今回の事故で地上、大気中だけではなく海にも大量の放射性物質が放出され、日本のみならず全世界に拡散されています。食品からは放射性物質が検出されていますが、ほとんど検査されずに全国に流通し(流通後に判明し、回収すること多々)、放射性物質の付着した瓦礫も全国に拡散して処理されようとしています。これから起こってくる健康被害が危惧されます。 次の原発事故、放射能漏れが起こったとき、日本には安心して住むことのできる土地や安全な食料が無くなってしまいます。 これ以上、日本、世界を放射性物質で汚さないでください。 原発ゼロシナリオを支持します。 即刻、すべての原発を廃炉にすべきです。
44036	個人	家事専業	50代	女性	ゼロ。そして直ちに、日本国内の原子力発電所、もんじゅ、廃炉。	福島の今の現状が、すべてを証明しています。
44037	個人	学生	20代	男性	再生可能エネルギー導入及び及び化石燃料クリーン化に関してはは ゼロシナリオ支持・省エネ推進に関しては15シナリオ(場合によってはより高いパーセンテージも可)支持	再生可能エネルギー導入に関してはゼロシナリオを支持します。 試算の数字を信じるという前提で考えれば、15～25シナリオの採用にも大きなコストがかかる割に、ゼロシナリオ採用のためにかかる追加的コストが比較的低いからです。 化石燃料のクリーン化に関してもゼロシナリオを支持します。 この二者に関しては、電気事業者が新たな開発を行うことがシナリオ達成のための重要な要素です。新規事業によって経済的なプラスな効果を期待することも不可能ではありません。 これに対して省エネ推進は、住居や職場、自動車といった国民生活に広く深く関わるところに影響を与え、国民自体への大きな負担を含めた莫大なコストがかかります。15～25シナリオからゼロシナリオ採用の追加コストも莫大です。 LED電球や断熱住宅など、現行の技術的進歩も省エネに貢献しており、これらの技術的核心や導入ををり促進することで省エネ推進を刺激し、劇的な規制を儲けるリスクを取らないほうが懸命だという判断ができるかもしれません。 基本的には既存の設備の強化や新規設備の追加、技術研究の支援などを通じて減原発が推進されることが理想的と考えます。現在の財政難を考慮に入れた場合資金の投入に困難がつきまとうかもしれませんが、エネルギー政策の再生に日本の「再生」の命運を託すこともまた非現実的であるようには思われません。 拙い意見を多分に含んでいると思われますが、宜しくご検討下さい。
44038	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢のうち、原子力比率0%の「ゼロシナリオ」を選択します。	2030年に原子力比率0%を選択しましたが、本当の希望は即刻全原子力発電所の停止です。夏の電力不足を理由に、ひとつ再稼働されましたが、全く電力不足になっていません。即刻、全停止にしても問題ないことが証明されたと思います。 日本は、他国と異なり、「地震国」です。他国とは、そもそもの問題を検討する前提条件が全く異なっています。いつ巨大地震がおきてもおかしくない我が国で、原子力発電所を稼働することは愚かというほかに言うべき言葉が見つかりません。実際に、今回の東日本大震災では、地震に対しての原子力発電所の制御が全くできませんでした。大問題になることが事前にわかっているのだから、そんな問題は事前に潰すのは、当たり前の対応だと思います。
44039	個人	自営業	40代	女性	原子力比率を決めても事故が起これば意味がなくなる。安く、かつ十分な量の電気を使えるようにするため、安全な原子力発電所はどんどん動かすべき。	我が家では、高断熱の構造の家にしており、普段から節電しているので、すでに光熱費は十分に抑えている。今は、安く済む方法、節電など必要ではなくなる方法を考えるべき。使える安全な原子力を動かし、節電をしなくてもすむように。また、電気料金の値上げをしなくてもすむようにしてほしい。原子力比率を決めても、いざトラブルがあれば、そのとおりにはいかない。だから、原子力比率を決めることに意味はないのではないか。
44040	個人	無職	70代	男性	我が国が、将来にわたって原子力エネルギーに依存することは、日本列島の地質的、地理的条件を考えるとリスクが大きい。速やかに代替エネルギーに変えていく必要がある。	世界情勢、特に政治的に不安定さが将来的にも継続すると考えられる中東の石油に依存することは、 経済的にも安全保障的にも好ましくない。中小水力、石炭・天然ガス、地熱、太陽光・熱、風力、波力などあらゆる代替エネルギーの開発に、日本の科学技術の総力を挙げて取り組むべきである。 　日本列島は、全地球的に見ても最たる変動帯であり全国土に活断層があり、これまでもこれからも 変動帯であり続ける場所である。北欧やカナダのような古い安定地塊と違って、国土の成り立ちが変動の重なりである我が国には、そもそも原子力発電所の立地可能な場所など当初からないと考えるべきであったと思う。まして高レベル放射性廃棄物を地層処分可能な強固な岩盤などはあり得ないと考えるべきである。このような国土の自然条件をもっと国民の常識として教育する必要があった。 　国民には、国や科学者のもっている情報を包み隠さず開示し議論を沸騰させ、徹底議論をつくす。国としてまず腹をくくって、政策的に予算を配分し積極的に産業全体の方向を切り替える施策を実行すべきである。 　当面、2030年までに原子力エネルギー依存度0%を目標とすべきである。
44041	個人	無職	60代	男性	いまや日本という国は、国民の生活を守るどころか、ひたすら企業利潤の追求のために機能している組織にあいなり果ててしましました。	常識的に考えて、かくも危険なエネルギー装置を維持しようとするのは狂気の沙汰です。人間が、何世代にもわたり抱えていかなければならない原発は、人類存亡への恫喝です。 一刻も早く、原発を停止し廃炉へ、そして新たな安全なエネルギー政策をとるのが、国として当然の責務です。
44042	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオしかあり得ないと考えます。	原子力を安全に利用するとは「神話」にすぎなかったことが福島第一原発の事故で明らかになりました。いったん事故が起きると収束させることがいかに困難かチェルノブイリに学ばなかった日本は、今思い知っています。 さらに原発そのものに賛成、反対いかんに関わらず、いまだに放射性廃棄物の処理方法が見つからないまま、稼働を続けている愚かさをこの期に明らかに、とるべき政策を決定すべきです。 つまり、ゼロシナリオを選択肢し、すべてを廃炉にする。これ以上被害者が増えないよう政府がとるべき道はこれしかありません。
44043	個人	家事専業	30代	女性	原発比率は、ゼロにするべきです。	まず、パブリックコメントについてですが、ほとんどの国民が知らない。3．11後の日本の原発のあり方を決める大切な問題であるのに、国民の意見を聞くといいながらも、まず、期間が短い。 もっと周知徹底すべきです。 私は、主婦ですが、朝新聞をよんでいて、12日の18時までがパブリックコメントの締め切りで、明日13日には、古川国家戦略相が取りまとめ方針を説明し、政府が新たなエネルギー基本計画を策定するという流れになっている事を初めてしりました。それで、今急いでパブリックコメントを書いている次第です。各地で意見聴取会があることはニュースで知っていましたが、ホームページからパブリックコメントを送れることは、恥ずかしながら知りませんでした。このパブリックコメントが新たなエネルギー計画にどれだけの影響をあたえるかは不明ですが、本当に国民の意見を聞く気があるならば、もっと努力が必要です。 原発事故によって、福島の子供たちが、線量計をつけて生活し、放射線におびえながら大きくなっていくなんて、ありえない。原発事故の収束もいまだ見えない中、ひとたび事故をおこして、人間の手に負えなくなるような原発に、これから先依存していくような社会を、これからの子供たちに、引き継がせていいものでしょうか？ 原発比率ゼロにして、かつ温暖化対策も加速できるよう、再生エネルギーのさらなる効率化をお願いしたい。現時点で提示されている3つの選択肢のゼロシナリオでは、温暖化対策と原発ゼロは同時になえ支えないと、とられかねない。原発比率ゼロでかつ、温暖化対策も加速できるような将来を期待したい。
44044	個人	自営業	30代	男性	脱原発依存(ゼロシナリオ)を選びます。	持続可能な社会であって欲しいです。 将来、何万年も管理しなければならない廃棄物をつくり続けるのは、おかしいなと感じます。どうにかして、これ以上環境に負荷をかけない方向へ行って欲しいと思います。
44045	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力による発電は即刻ゼロにするべきだ。	事故があってあんなドリフターズの8時だよ全員集合のドタバタコントのような放水の対応しかできないものはやめるべきだ。手におえないものに手をだすな、だ。
44046	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発すぐに停止すべし	金儲けの原発は必要ない。それに国内外の多数の人が反対しているのを税金でやらないでほしい。
44047	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存0%、即時廃炉を求めます。	(1)放射能汚染地域への保障、避難援助も充分に行わないまま原発を稼働させてはいけません (2)その理由として、「責任を取る」ことを完遂できていないということが大きいです。事故の情報も隠蔽し、汚染水の流出の情報公開や対処もままならない状況で、これ以上の事故が起きた際のフォローを保障できるとは考えられません。 (3)原状回復ができない状況で、これ以上リスクのある方法を選ぶ必要がありません (4)経済的理由を根拠にするのなら、増税でまかなう公共事業は本当に必要ですか？まず、今すぐ汚染地域である福島、東北、北陸一部、関東の除染及び避難の援助を行いなさい。 何よりも廃炉、原子力発電に可能性はありません。再生可能エネルギー、未来への投資として新しい電力発電所、自然エネルギーへシフトしてください。 死ぬのは、私たちと政府です。これ以上悲しい国にしないでください。 このままでは日本は終わります。 御願いします。
44048	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電は止めるべき。	放射線廃棄物の処置が不可能なのに、原子力発電を無知のまま増設、増産して来たことは許せない。速やかに処置方法の研究と日本の世界に誇れる新しいエネルギー開発を進めるべきと考えます。

44049	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発に関してはゼロシナリオを支持する。しかし、3つの選択肢はいずれも地球温暖化対策の観点からは極めて不十分である。脱原発と地球温暖化防止を両立させるシナリオを検討すべきである。	福島第一原発事故は、原発の安全神話を崩壊させ、原発に頼らないエネルギー政策が必要なことを明らかにした。福島第一原発事故を踏まえれば、原子力発電の割合については「ゼロシナリオ」しかない。選択肢のゼロシナリオは2030年に原発ゼロにするシナリオとなっているが、2030年までではなく、できるだけ早く原発ゼロを目指すシナリオが必要である。また、提示されている3つの選択肢のうち、「15シナリオ」は浜岡3～5号機を含めた原発の再稼働や新設が、「20～25シナリオ」は原発増設や新設がなければなりたたないシナリオである。こうしたシナリオはそもそも現実性が無いだけでなく、福島原発事故から何も学んでいないことを意味している。 温室効果ガスの削減量については、ゼロシナリオが2030年23%（90年比）、15シナリオと20－25シナリオでは23～25%とされている。しかし2020年では、ゼロシナリオでは0～7%、15シナリオが9%、20－25シナリオが10～11%となっている。この3つの選択肢では、国際公約となっている2020年25%削減目標はまったく捨て去られてしまっている。 3つの選択肢の温室効果ガスの削減が不十分な理由は、(1)省エネを十分に見込んでいないこと、(2)粗鋼生産量や貨物輸送量を増やす従来型の経済成長に固執していること、(3)電気以外の熱利用が検討されていないなど再生可能エネルギーの導入見込みが少ないこと、(4)石炭を中心とする化石燃料依存、などにある。典型的なのは、3つの選択肢とも2030年までに2010年実績から発電電力量は19%しか減らず、最終エネルギー消費は19%乃至20%しか減らないとしていることである。 現在の国際交渉では産業革命以前からの平均気温の上昇を2℃未満にすることが目標として設定され、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）はそのためには大気中のCO2排出量を2050年までに2000年比で50～85%削減する必要があり、とりわけ先進国は2020年までに1990年比で25～40%削減する必要があるとされる。2009年に民主党政権が掲げた25%目標の根拠はここにある。地球温暖化問題は人類の生存がかかった問題であり、福島原発事故を理由に、国際公約である2020年25%削減目標を取り下げるべきではない。 　地球温暖化は大量生産、大量消費、大量廃棄の社会経済システムが生み出した環境問題であり、地球温暖化を防止するためには、こうした社会経済システムを抜本的に変革し、今世紀中に脱化石社会を創るしかない。そのためにはエネルギー源を再生可能エネルギーに全面的に換えて行くしかない。この3つの選択肢が将来に向けてのビジョンに欠け、エネルギー選択の原則を提示していないことは、致命的な欠陥と言わねばならない。 脱原発と地球温暖化防止のどちらかを優先するのではなく、脱原発と地球温暖化防止を両立させる選択肢が必要であり、こうした選択肢を再検討すべきである。
44050	個人	無職	30代	女性	日本は、二箇所も被害にあっている国世界で唯一。原発想とされ苦しんでいる人びとまだいるのに「原発に頼り生きる日本人」として生きるのはとても恥ずべき事。電気料金upしても1%もいらない	原発　いらない?1%も、1ミクロも！「自分の国」に呆れた、どうしようもないから日本の政治は と、諦めの気持ちのままですと 「日本」は　お お昔のように お国の為に、と　純粋な国を愛する気持ちを失うでしょう。 NO NUKES 原発　0%　を支持します。 日本人　（削除）
44051	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	自分たちの地元にきたら困るような施設は将来的になくすべきだと思います。日本の技術力を持ってすれば、原発に代わるエネルギーが作り出せるはず。自然エネルギーはまだまだ安定供給できないところがありますが、だからダメではなく、何ができると信じて取り組んでいくべくだと思います。
44052	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択すべき。原子力に伴うリスクは、あまりに大きすぎる。仮に放射能除去技術を開発できても、暴走時の核エネルギーは、人類絶滅の危険性をも伴う。脱原子力を選択すべき。	私たちの暮らしは、もはや電気エネルギーなしには成り立つものではありません。しかし、電気機器も技術が進み、省エネルギー型の機器が増えてきました。省エネルギー型の機器に更新していくことで、電気の必要量を削減していくことができると思います。 　また、蓄電技術の研究を進めていけば、再生可能エネルギーの欠点である安定性をカバーできると考えられます。さらに安全な資源から、電気を効率よく取り出す技術研究に予算を投資する方が将来につながる技術だと思います。 　原子力エネルギーは、決して夢のエネルギーではないことを、今回の事故をきっかけに知ることができました。危険ということだけではなく、原子力の資源そのものが、稀少となっている状況です。核融合と核分裂を行うような技術は、あまりにも荒唐無稽でしょう。地球の外でやっていただかないと、事故が起これば地球が太陽と化すことも有り得ないことではないでしょう。 「原発ゼロ」のシナリオを選択し、それに向けた技術研究や社会資本整備を進めていきましょう。 　これまで整備してきた原子力発電所は、電力会社の経営を圧迫しないような手法で、上手に終息させていくべきです。
44053	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを望む。原子力発電所の存在が、私たちの気分を非常に重くしている。今回の事故は政策を転換するのにいい機会。省エネなどの苦しみも、今の機会ならば乗り越えられる気持ちを国民が共有できる。	原子力発電所が存在することが、私たちの気分を非常に重くしている。今度の事故のように、一度破壊が起こった場合被害がとても長期に渡るのがその理由。また、事故がなくとも、処理できない危険な廃棄物がどんどんたまっていって、その解決方法に、確実に安全なものは、ない、ということが、根底にある。この地震国の日本で、原発採用に踏み切ったのは、流れとして当然そうだったろうし、いろいろな事情があったことだろう。が、この事故が起こってしまったいま、その方向を転換できるよい機会だと思う。アレバのように、原子力の事故が起きた場合の、処理、そうでない場合でも廃棄物処理、廃炉を徹底的に研究して、いくべき。原発をやめる、というと、原子力産業にかかわる人が減少してしまって、上手にやめることができない、という意見を聞いた。世界に冠たる廃棄物処理、事故処理の能力をこそ育てるべきではないか。そういう義侠心でもいうべき意志を持った人を育てる。 そして、政治家は人々に、ぎりぎりうそにはなってはいない、ような言葉を選んでしゃべるんでなく、現実を説明した上で、ともに闘う、闘いたくなるような、ハートのある、言葉で語ってほしい。「夢を持たせる」とまでは言わないが、生きて行こう！という希望をを持たせることを、語るべき。
44054	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを望みます。	原発ゼロを望みます。 原発なしでも経済成長は出来てきたはずです。 人は出来るだけ、手を動かしてモノづくりをして行きましょう。 大量生産、大量消費の時代は終わり、ひとつものを大事に使っていきましょう。 それが、人としての品格を上げることに繋がるであろう。
44055	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに原発依存ゼロシナリオに賛成します。事故が現実のものとなった今、原発ゼロをもとに、これからのめざすべき社会のあり方、私たちの生き方を考えていかなければならないと考える。	チェルノブイリ以降も、日本の原子力発電所の安全性を危ぶむ記事やニュースを目にしてきましたが、安全神話のもと蓋されてきたように思います。事故が現実のものとなり、今もふるさとに帰れない人たち、いつ帰れるのかわからず途方にくれている人たち。今も目に見えない放射線と闘っている人たちがいます。このようなことは二度と起こしてはなりません。最先端技術があっても、不測の事態に対応できないことがあるのが、人間です。事故が万が一にでも起こしてしまう原子力発電に頼る社会は一度白紙にして、例え費用がかかっても、人間で扱えるエネルギー政策への転換が必要です。また、わたしたちも消費型社会から脱し、電力に頼らなくても可能なところは電力に頼らないくらしに転換し、新しい社会・くらしのあり方をみんなで考えていきましょう。
44056	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を0%にしてください。今がよければ、自分さえよければいいという考え方は間違っています。国民は、原発の本当の実態を知っています。原発は完全犯罪です。未来を想像して、政策決定をしてください。	「経済が低迷するから原発を稼働させる、というのは間違い」 　政治家、経済界の重鎮の方々の意見は間違っていると思います。「トイレのないマンション」の原発の廃棄物を誰がこの先管理するのでしょうか。何百年も続くかもしれない、今回の福島の方への賠償・保障を誰がやっていくのですか？何の責任もない、何も知らされていない子どもたちです。 　種々の事情は異なるとはいえ、ドイツは既に原発0%を実現するために行動しています。日本の福島の実情はいい見せしめになったといいます。大飯原発の再稼働は批判を超えて、失望です。国際社会の信頼も失墜です。技術的には原発0%にできる日本なのに国内でその技術を活用していないのは非常に悔しいです。 　原発が稼働するために必要な、ウランの採掘、原発施設内の高濃度放射線汚染区域での作業に従事している方が社会的弱者の方であることも知っています。原発関係者と経済界、マスコミとの関係も知っています。今は、戦前に多くの国民が、国から何も知らされずに駆動されていた時代ではありません。この先、福島のことも含め、各種原発での労働者の健康被害などの実態が明るみに出たときに、原発が完全犯罪であることを国民が改めて知った時の保障をどうするつもりですか？ 「”自分の”子どもや孫たちが、今まで稼働してきた原発の後始末を全てやることになる」ということを想像をしながら政策決定してください。他人事ではないです。そして、政治家、官僚の方は私たちの血税で生活されていることを改めて肝に銘じていただきたい。国民のために仕事をすることが公務員の使命のはずですが、その自覚が本当にあるのでしょうか。 　私は助産師です。 　原発以後、先天奇形のある赤ちゃんが増えている気がします。 　私の実家は、原発から30km圏内の場所にあります。原発のある地元では、子どもたちの血液疾患が多いときいています。私の故郷の公立病院でも先天的疾患が多いこと、私の2学年上の方に自然発生より効率で双子の兄弟がいたこと、など、今は「～の気がする」という感覚的な経験値からの実感でしかないこれらの実態が、きちんと疫学的に調査、分析されたとき、日本中で原発による健康被害を国民が引き受けてきたことが証明されると思います。 　今、この瞬間も、外部・内部被爆によって、卵子・精子のレベルから子どもたちが大人のやったことへの代償を引き受けていることを思うと、本当に心が痛みます。 　多くの犠牲の上に成り立つ繁栄は、本当の豊かさではありません。勇気を出して、「原発ゼロの国」を目指して、そのことに向けて国民にも協力させてください。ちゃんと説明し、お願いしてもらえれば、私たちにはその準備はできています。決断、実行を急いでください。
44057	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所はゼロ%で良い。	今まで、夢のエネルギーで安全と教わったが、ひとたび事故が起きると、世界中 が汚染されて人が住めなくなる。 太陽光発電、水力発電、地熱発電所など自然エネルギー源を活用して欲しい。
44058	個人	家事専業	60代	女性	原発は速やかに0にするべき。 自然エネルギーの開発に力と予算を注ぐべきである。	福島事故で原発が人の手に負えないことが明らかになりました。人間の手では制御出来ないことを続けるべきではありません。 東電ビデオからも全く危機管理ができていない様子が明らかであり、お粗末すぎる実態に恐ろしくなりました。誰も責任を取らないから、事故の反省も真の解明もなく、原発稼働を進めているのでしょう。保安院、東電、政府、関係者に自分の仕事に対する責任感の欠如がみてとれます。 結息な手段によらない、真の事故の解明とクリーンなエネルギーへのシフトを求めたいと思います。 作業員の待遇の悪さにも驚きました。作業員こそが原発事故を命をはって守っているのでしょう。原発は即廃止の意見ですが、現在は、事故処理に当たる作業員の待遇改善を強く求めます。 取り敢えず、作業員にはサイズの合った靴や、作業服の調達を願います。
44059	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。ひとたび原発事故が起きれば、甚大な被害の補償も、事故収束も極めて困難です。加えて、使用済燃料の最終処分が手当できない現状では、原発は1基たりとも稼働させるべきではありません。	原発ゼロシナリオを選択します。 ひとたび原子力災害発生すれば、その人的・経済的被害はあまりに甚大で、被災者に正当な補償をすることは不可能な程であることが、福島第一原子力発電所事故により、明白になりました。 また、事故後1年以上経過した現在でも、原子力緊急事態宣言を解除されておりません。これは、首相の軽薄な事故収束宣言とは裏腹に、まったく事故は収束していないことを雄弁に物語る事実です。 これはつまり、最終的な事故収束までにかかる費用について、信頼性のある見通しが立たないことを意味します。 いざ事故となれば補償する金もない、事故収束させるための金も見通しがない、このような「発電所」に経済性を認めることはできません。「事故が起きなければ」というのは、ただのギャンブルであって、原発事故の可能性は、人間が許容できるリスクを超えています。 また、使用済核燃料の最終処分の問題があります。最終処分のアテがないまま、原発を稼働することはまったく無責任で、何の倫理もありません。 原子力発電所には経済性もなく、倫理もなく、稼働させること自体不合理です。 現在稼働している大飯原子力発電所3号基、同4号機をすみやかに停止すべきであり、他の原子力発電所は1基も再稼働させるべきではありません。 もちろん、今後は、原子力発電所を1基も新設・増設すべきではありません。 したがって、原発ゼロシナリオ以外あり得ないと考えます。
44060	個人	学生	10代以下	男性	早く原発をなくして下さい。	僕は義護学校のサッカーチームでサッカーをするのが好きです。 学校のある郡山は放射線が高いので先生も生徒もたくさん心配してます。 僕が大人になったときに原発がないほうがいいです。
44061	個人	家事専業	30代	女性	原発はいりません！ 0%希望です。 原発以外のエネルギーを選択できるような社会を希望します。	危険なものでつくった電気しか選べないのではなく、選択してお金を使いたいです。原発はいりません！エネルギー選択の自由を。
44062	個人	自営業	30代	男性	原発無依存社会を強く願っています。	昨年の震災後、日本は原発を止めたまま結構な期間を混乱する事無く生活していきました。節度ある生活へのシフトなど多くの工夫が生まれるきっかけとなりました。そして多くの人の中に、これまで歩んできていた消費社会＝経済優先の社会づくりから、「足るを知る」身の丈に合った小さな幸福を目指す芽が出始めました。きっとその芽こそが日本が大切にしなければいけない「絆」というものなのだと思います。原発を推進したい方の考えも最近理解できるようになりました。化石燃料を採掘出来ない日本において、エネルギー政策はつねに外交的で政治的な問題をはらんできました。しかし日本には多くの自然があります。そもそも日本人はこの自然と共に生きてきました。そこに少しだけ時計の針を戻してみても良いのではないでしょうか。また今回の福島原発の事故はつまってニュースになりましたが、世界中に放射性物質をまき散らした事は確かな事です。今後その責任を問われる事もありうるでしょう。広島原爆、長崎原爆、福島原発と原子力エネルギーによる悲劇は100年に満たない間に既に3回も。この日本国内で起こっています。4度目を起こさない為にも、子供たちに豊かな国土を残す為にも、原発依存度を問うのではなく、原発が無い状態での社会づくりを真剣に考える時が今なのだと思います。
44063	個人	家事専業	30代	女性	電気について	原発事故の被害者です。 原発事故の責任を誰も負っていない上に、電気が足りなくなるなどのデマを流し、金のために原発を動かした。電気は足りているとみんな知っている。国民の声を聞いて決断せよ！ もう誰も騙されない。 莫大な燃料費をかけて、原発を動かそうとするな！ 環境を大事にするなら、カネ絡みでなく自然を汚さない取り組みをしていけるように変わらなくてはならない。国民を洗脳を解きなさい！
44064	個人	パート・アルバイト	30代	女性	脱原発、環境に優しいエネルギーへの切り替えをお願いします。	今後、福島のような事が起きないように、原子力発電はやめるべきだと思います。次の世代が安全、安心な日本で暮らせるためにも、自然に優しいエネルギーに切り替える必要があると考えています。子育て中の者として、今の子ども達、これから産まれてくる子ども達のためにも、脱原発に賛成です。
44065	個人	家事専業	60代	女性	原発即廃止。	福島原発終息のめどが立っていない。 使用済み核燃料の廃棄方法も確立されていない。
44066	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。原発が恐ろしいというのは3．11でみんなが分かったはず。人間の手では制御しきれないものをこれからも継続して稼働していくことに反対します。	豊かさや快適だけではなく、みんなで電気を大事に使おう、という気持ちになれば、この日本はもっともっとよくなると思います。そのきっかけが電気という私たちの生活になくてはならないものであってもいいと思います。 原発をゼロにして、ほかの発電方法でまかなう、それでも足りないときは、みんなで協力しあって節電する、電力の自由化など、いろいろ策はあると思います。原発に頼らず、生活していきたいと、切に願います。大事な友人や お世話になった人たちが、福島で幸い生活していることを思うと、原発ゼロ、そう叫びたいです
44067	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は絶対稼動させないでほしい。	便利な生活を追い求めて危険な物質が地球上に増えて、地表に住めなくなったら世界中の人間はどこに住むのか？福島の事故で、想定外の事故が起こりえる事がわかったのだから処理できない危険物質を放出するものは地球にはいらない。私腹を肥やすより地球上に安全な場所がなくなる事が問題だ。お金でもう一つの地球を買うわけにはいかない。原子力発電が必要ない範囲での暮らしで十分だ。我が日本は和が日本であるはずだ。世界中からバカにされている政府は今一度和の心を軸に戸惑わずに判断してほしい。

44068	個人	自営業	50代	男性	次世代のエネルギー政策の展望が無いまま原発を止めるのは財政赤字を増大させ未来に大きな負債を残す事になる。原発の放射能の危険の方がまだ押さえるのが容易であるのはしかたのない現実である。	整理してみると放射性廃棄物の問題と原発の事故による放射線による健康被害が原発廃止論の大きな理由だと思う。その不安と原発を止めてしまう事による財政赤字の増大とか経済の停滞を天秤にかけるのが、突き詰めた選択だとすれば迷う事無く原発は向こう50年は稼動するのが現時点における正しい考えである。これ以上の財政赤字は若者の未来の幸福を奪う放射能よりも恐らしい「悪魔」である。ただし、大きな危険性を残す原発を止めて次世代の安全なエネルギーの開発を世界に先駆けて進めるのが我が国の使命である事を忘れてはならない。
44069	個人	その他	30代	女性	原発の比率はゼロシナリオを支持する。 今よりもエネルギーの消費量を減らす事が最重要であると考える。	福島原発事故により、放射能がばらまかれ、生物の生活空間、田畑や海も汚染された。それによって、多くの人たちが避難を余儀なくされ、家族が分断されたり今までの生活を変えざるを得ない状況に置かれている。私たちの生活の基盤である'食べ物・飲み水'も汚染されてしまった。これらの問題をを克服するのは決して簡単なことではないと思う。福島原発事故によって多くの人が、原発の危険性に気がついたと思う。地震の多い日本では、また同じような事故が起こる恐れがある。原発をこのまま使っていく理由がないと思う。 しかし、エネルギーは人間の生活には必要なものとなっており、これからは消費エネルギーを減らすことにもっと力を入れて取り組んでいくべき。 日本は産業の発展だけでなく、原発をなくし、大幅に省エネして世界に模範を示し貢献していくことが望ましいと思う。 そのためには、今までのお金に頼った約那的な考え方を180℃変えて、社会の仕組みを変えていく必要があると考える。
44070	個人	無職	60代	男性	選択肢は0%、福島第1原発事故の収束はできていないし、多くの福島県民の避難者も救済できていないのにかかわらが、エネルギー・環境対策で原発運転を論ずる事自体論外。	人類が制御不可能なものをエネルギーとしてモテはやすことは神をも恐れぬような行為。 原発から出る放射性廃棄物の処理法もできていない、処分場もないのに原発を進るというエネルギー政策そのものが大間違い。即刻、全原発を廃炉に決定し、自然エネルギーなどの再生エネに変換を図るべき。経済界の儲け主義のために我々の孫子の代までツケを回してはならない。
44071	個人	会社員・公務員	60代	女性	・原発ゼロを選択します ・原発の再稼働には反対し、原発の廃炉を希望します ・原発を使わないエネルギー政策に転換してください ・原発事故の被害者・避難者の補償をして下さい	ヒロシマ・ナガサキの原爆投下から67年が過ぎました。30数万人の父や母、息子や娘、夫や妻などの無残な死をわたしたちは忘れてはなりません。核兵器を持たない、作らせない、核兵器を作ろうとしている続いを持たせない日本にしなければなりません。 この狭い地震の頻発する日本列島に50数基の原発を作るとはなんと恐ろしいことでしょう。とうとうフクシマでの原発事故が起こり、福島を、日本を、世界を放射能で汚染してしまいました。 放射能による汚染のない自然を、大地を子供たちに残していくことが、大人の使命だと考えます。
44072	個人	無職	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」	原子力エネルギーに変わる自然エネルギーの使用を進めるべきです。 「原発再稼動に反対です」
44073	個人	自営業	40代	男性	原発は全て即刻廃炉にすべき	福島原発の事故が起こって、原子力発電の安全性が嘘だったことがわかったから。 さらに政府、電力会社の無責任ぶり、無能ぶりがわかったから。 原発はいますぐ廃炉にすべきです。 電力は足りてます。 原発をやめないのは利権がからんでいるからです。 もし万が一電力が足りないとしても、やりようはいくらでもあります。 節電もいくらでもできます（夜の煌々と電気がついている看板を消せばいいでしょう）、自然エネルギーの方法もいくつもあります。 全ては電力会社や原発ムラの既得権益にからむお金を優先したいがための原発維持です。 日本だけではなく世界への悪影響は計り知れません。 いますぐ、即刻すべての原発を廃炉にすべきです。
44074	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 　原発により放射性物質が大量に放出され、環境に多大な影響を及ぼしています。現にチェルノブイリ事故で人々に健康被害（甲状腺、心臓、奇形児の出生その他）を与えたことは明らかです。福島事故により大量の放射性物質が環境に放出されたことによりすでに小児に甲状腺の異常が報告されており、これから小児だけでなく大人（事故収束現場の作業員も含め）にも異常がでてくることは明らかです。原子力をコントロールできない状態での原発は直ちに止めるべきです。 上記の基本的なことからゼロとすべきです。 　また、経済的なコストの面からも原発は廃止すべきです。建設時から多額の資金を現地自治体や住民にばらまいているが、これはすべて税金である。このような税金は電力会社はコストに含めず、また、事故時の膨大な賠償金、国土の毀損は計算されておらず、化石燃料による発電コストには及ばないことは明らかです。 　六ヶ所村に建設中の再処理施設や敦賀の「もんじゅ」は税金の無駄遣いも甚だしくこの費用すら原発のコストにいれていない。再処理工程での事故があれば福島以上の規模の被害の可能性もあり、日本全体が汚染されてしまう。 　原発により発生した放射性廃棄物の管理は将来も継続的に必要であり、このコストは膨大である。将来世代につけを残した典型的な愚行であり、これ以上増やさないためにも原発は直ちに止めるべきです。 　発電、送電の自由化をすすめればコストの削減が図られ、温暖化対策も図られていきます。政府がそのように誘導するように法制化をすすめてください。
44075	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発0を求めます。	2030年の時点では、原発比率はゼロパーセント。 できるだけ早く再稼働を諦め、全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。 主な理由 (1)　福島第一原発の事故は終わっていない。 (2)　福島第一原発の事故の原因もわかっていない。 (3)　福島第一原発事故の被害者の救済もできていない。 (4)　全国の原発には安全保障がない（地震対策、津波対策、活断層の調査）。 (5)　この夏、原発ゼロでしのげる（関西も）。 (6)　節電の努力をすれば、原発ゼロでしのげる。 (7)　政府の「ゼロシナリオ」には途大なコスト負担がある。 (8)　政府の「ゼロシナリオ以外」には原発コストが含まれていない。 (9)　政府は本気でドイツに学ぶべき。 (10)　原発事故国として、政府は「脱原発」を宣言すべき。 (11)　以上、原発の継続はあり得ない。 (12)　自然エネルギーを推進すべき（小水力、高温岩体、風力）。 さらに、以下の3つの論点について補足を加えます。 論点1　地震大国 国会の事故調査報告書では、 福島第一原発事故は地震で壊れていたという可能性を指摘しています。 アメリカ地質調査所の資料から1973年以降のわずか40年足らずの期間に発生したM5以上の地震の数は、 　イギリス　　8回 　ドイツ　　17回 　アメリカ　385回・・・日本の面積換算では15回 　日本　　3542回 となっています。 こうした地震大国日本において、地震に対する脆弱性を十分に検証しないままでの運転、再稼働は論外です。 論点2　原子力事業者の資格 同じく国会の事故調査報告書には、 マニュアルの不備、運転員の熟度など東電内部の組織の問題が指摘されており、 結論として東京電力経営陣に原子力を扱う事業者としての資格が無いと明記されています。 東京電力だけではなく、他の電力会社、原子力事業者においてもこの事故調査報告書で指摘されていることは当てはまると類推されます。つまり日本の電力会社で原子力事業者の資格を有する企業はありません。 論点3　電力不足 政府案（3つのシナリオ）は、2012年の原発比率26%から出発しているが、 これは事故前の状況であり、必要以上の火力、水力を休止させている状況である。 それを出発点とすること自体おかしいのではないか。 現在、関西電力の大飯原発3号機、4号機が稼働しています。 しかし、8月7日現在で一度足りともこの原子力発電所2基の発電量が必要であったという 自体は起きていません。 つまり、今の日本では1基足りとも原発が必要ではなかったという証明を実証中なのです。 電力不足がおきるという電力会社の誇大広告こそ、取り締まられるべきものであると考えます。 さらにこの原発2基が稼働したことにより、関西電力管内での節電意識は非常に薄れています。 原発を稼働せず、節電意識をさらに高めたほうが、温暖化対策としても効果が出たという結果が起きたかもしれません。 以上
44076	個人	会社員・公務員	30代	男性	(3) 原発推進シナリオ 原発:20～25%　自然エネ:25～30%　火力・ガス:55% （原発は新規増設し、重要な電源として一定比率を維持）	福島原発の事故を受けて、エネルギー問題というより人類危機問題として原発を考える世論が強まっているように感じます。 現在立地されている原発は原則40年で廃炉の方針であれば、それに代わる原発の立地は不可欠ではないでしょうか。 というのも、ここまで成熟化した陸の孤島・日本において、自然エネルギーのみで電力を賄うことは絶対にできないでしょう。政府も本当に計算をしているのであれば提示すべきです。 実際には、新たな原発立地と海沿い立地のリスク（津波等）を回避する手立てを早急に実施すべきだと考えます。 今回、選択肢は示されていますが、国民負担は示されておらず、まともな議論にはならないと思います。決して原発がすべてとは言いませんが、原発依存を増やし、二酸化炭素排出量を減らすとしていた日本の方針は変えるべきではないと思います。 原発立地地域が現在の都会（東京や大阪）の経済を支えている現状をもっと政府が発信して、経済循環の仕組みを作る必要があると思います。
44077	個人	その他	40代	女性	原子力発電所をつくることは、チェルノブイリの事故、そして福島の事故でまちがいだったということがはっきりした。放射性廃棄物をどうするかの問題も未解決である。一刻も早く今ある原発を廃炉に、原発はゼロに。	ゼロを決め、そこへ向かう道筋をとることが、おこってしまった福島事故を、これから先の人類のために、いい方向へむかう、得策である。 安全な廃炉、すでにでてしまった放射性廃棄物やこれから廃炉にするにあたってでてくる放射性廃棄物を安全に取り扱うように最大の努力をするべきである。 また、それにあたってでてきてしまう、被爆労働者が安全に仕事が出来るように最大の努力と支援をおこなうべき。 廃炉になることで原発現地の地域の皆さんが、安全で、前向きにこれからの地域社会をつくっていけるようにみんなで考えていけるように努力すべき
44078	個人	その他	40代	男性	2030年においては、原子力発電の比率が0%となるようにすべきであると考えます。	福島第一原子力発電所の事故では、原子力発電所の事故は多くの人々の生命と財産に予測し難い損害を与えるものであることが痛感されました。 この夏の大飯原子力発電所3・4号機の再稼働にあたっては、全国54基のうちの2基しか稼働していなくとも、計画停電の実施などには至らなかったこと、特に原子力発電の比率が50%近いとされる関西電力管内にあっても そうであったことは、これまでの原子力発電所の増設に次ぐ増設が、本来の必要性を越えた異常なものであったことを物語るものです。 また同発電所の再稼働時における政府の対応は、一般の国民の声にまったく耳を傾けずに聞雲に事を急ぐものに思われました。この政府の異常な態度を目の当りにするにつけ、現在の日本の政府及び電力会社等には、この極めて危険なシステムを運用する能力も資格もないと考えます。
44079	個人	自営業	40代	男性	原発を即時ゼロにすることを強く主張致します。	2030年に15%や25%などのシナリオは原発の可動延長や増設をしないと実現できない数字なはずです。政府や電力業界、マスコミなどは原発がないと電力だ足りないと煽りますが、原発なしでも足りていることは多くの人が既に知っています。即時撤廃して下さい。 日本では原発を安全にマネージメントできないことが今回の事故ではっきりしました。原発事故の被害は予測不能で収拾不能。被害の大きさは、原発を止めた場合の、電力会社が潰れるとか日本経済にダメージを与える、等の理由では比較にならない程大きいはず。即時撤廃して下さい。
44080	個人	学生	10代以下	女性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難しています。 子どもも大変な思いをしています。 このまま一生帰れないと思ってます。 原発を推進してきた国の責任はどうとるんですか？ ゼロにするしかないんじゃないですか？ 絶対ゼロにしてください！
44081	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年にはゼロとする. その上でできるだけ早く達成する.	原発には事故がつきもの. 地震. 津波に対して絶対に大丈夫ということはありえない. いますぐにでも原発を止め. 廃炉に向けて努力を始める. 電力需要についても方向を転換する. 発送電を分離し. 電力の契約を自由に選べるようにする. さらに各契約者毎に外からブレーカーを落とせるようなスマートメーターをつけ. 電力量が逼迫したときには契約に応じて送電を操作できるようにする. こうした緊急の場合の対応も考えていく. 国は積極的に使用電力量を減らす枠組みをつくらなければいけない. 電力を使えばそのほうが儲かるという電力会社に任せておいてはいけない.
44082	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本からすべての原発をなくして欲しい。	原発は危険です。事故が起きて放射性廃棄物が出ると人の手に負えません。国内の原発を全部止め、廃炉にして欲しい。

44083	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電をゼロにするシナリオを支持します。	(1)生活基盤が破壊されるリスクの高さ ここでの生活基盤とは、職業（とそれに付随する収入）、健康、家族/コミュニティを指しています。こうした生活基盤が揃っていることで、我々国民は日々働き続けることが出来ます。我々個々の経済活動が持続されることが、国の経済成長につながることは論を待たないと考えます。原子力発電所の事故が、広範な地域の住民の生活基盤を破壊したことは、実例として多く見られ、リスクの高さを示しました。 (2)代替産業による経済成長への寄与 経済へのインパクトを議論する際に、原発に替わる代替エネルギーによる、経済へのプラスのインパクトについて、より議論を深めるべきです。その際、代替エネルギー産業関連のビジネスを営む事業者への直接的なインパクトのみならず、周辺産業（農業、漁業、観光、等）への間接的なインパクトも考慮すべきと考えます。
44084	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。再生可能エネルギーの開発が急務。それまで火力発電に依存するのは仕方がない。どの発電でも事故はつきものだが、原発事故の影響は日本のみならず世界人類に及び、議論の余地はない。	福島第一原発の甚大な事故、壮絶な被害を目の当たりにし、原因解明も責任追及もされないままの状態での原発稼働には賛成できません。現状では、安全に稼働できるはずがないからです。 それは誰よりも電力会社がご存知のはずです。 地震列島である日本に54基もの原発があること自体が危険です。速やかに、着実に廃炉に向けて準備、実行していかなくてはなりません。日本人として、母として、原発はいりません。 原発は安価だから原発推進という意見には賛成できません。ひとたび事故が起こった際にかかる費用が勘案されていません。費用の点でのエネルギーの議論は意味がありません。 原発稼働0の状態が続き、仮に電力不足になったとしても、様々な工夫をこらし、日本人は凌ぐことができます。そして、新しいエネルギーは新たな産業にもなります。電力が足りないと言っているのは電力会社です。原発を稼働する為に火力発電を止めたり、慎ひょう性がありません。 昭和50年代、今ほど電力を使わなくても、不自由なく暮らしていました。電力があって当たり前ではなく、限りある電力での生活を心がけていかなければならないのだと思います。 様々な利権をとりはらい、真摯に新エネルギー構築を進めるべきです。
44085	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛成	原発はゼロにしましょう。 最終的な処理の場所も方法もきちんと決まっていない状態で、なんの原発か！ 今回の事故のてんやわんや、国も電力会社も、事故に責任持てないのに、なんの原発か！ 国民一丸となって、原発を終わらせ、あとかたづけをし、新しいエネルギー開発にむけて、力をあわせていかねば、日本じゃない。
44086	個人	その他	50代	女性	シナリオ0% 原発は廃止して欲しい。再稼動しない。	福島の事故は起こるべくして起こりました。こんなに地震の多い国で原発のあるのは日本だけ。 現在、地震は活動期に入りました。 もう放射能を生み出す原発は廃止して新しいエネルギーを考える時代。足りなければ省エネする時代にきています。 また福島の検証も終わっていないのに再稼動もありえません。
44087	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	戦時中の米国マンハッタン計画から端を発した原子力発電は潜在的な核保有を目的とした中曽根康弘氏をはじめとする旧日本軍国主義者たちがアメリカの核エネルギーばらまきと軌を一にして取った過ちの政策でした。 何十世代にもわたって人類の生存を脅かす原子力エネルギーをなくし、未来へ今こそ責任ある政策転換を政府は取るべきだと考えます。絶対原子力発電に反対です。
44088	個人	学生	10代以下	男性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難しています。 子どもも大変な思いをしています。 このまま一生帰れないと思ってます。 原発を推進してきた国の責任はどうとるんですか？ ゼロにするしかないんじゃないですか？ 絶対ゼロにしてください！
44089	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度0%	ウラン採取の危険・燃料棒の地下へ保存には無理があるのでは？
44090	個人	無職	50代	女性	原発0シナリオに賛成です。 核のゴミの処理方法がわからないまま、続けることは人類を破滅させたいとしか思えません	今もまだ福島第一原発では放射能が出続けていて、その被害が地球全体に及んでいます。政府は経済界の操り人形としか見えません。子供たちにお金に目がくらんだ大人の姿を見せていたらこの国は破滅の一途をたどるでしょう。
44091	個人	学生	10代以下	男性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難しています。 子どもも大変な思いをしています。 このまま一生帰れないと思ってます。 原発を推進してきた国の責任はどうとるんですか？ ゼロにするしかないんじゃないですか？ 絶対ゼロにしてください！
44092	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発。原発依存率ゼロでお願いします。未来の子供達のためにも是非。	人に地球に環境に優しいエネルギー政策にシフトして下さい。 日本人ならできます。
44093	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の今後については0%にすべき。	原子力発電は即時ゼロにするべきだと思います。大飯原発が再稼動するまでは一基も動かさずに生活していた。多少の不便は当たり前、世の中便利になり過ぎ、不要なものが溢れている。電気を優先して使用する場所、必要ないものの切り捨てが大事。ここで見直さないと日本は駄目だと思います。もちろん現在原発に関わる仕事をされている労働者の受け皿も必要。それもこれもひっくるめて原発ゼロ政策を考えるのが今の国の役割ではないでしょうか。
44094	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の廃炉についての期間や割合を問うのではなく、原子力基本法の中の「原発を推進する」の文言の是非を二択で国民に真意を問うべきです。	脱原発を望む国民が多いのは周知の事実ですが、法律が「推進する」とあるので、役所も企業も身動きがとれません。 まずここを変更するか否かを議論してから、具体的な廃炉等のスケジュールの議論に入るべきです。
44095	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はいりません。	原子力は人間が扱えるものではありません。これ以上、苦しむ人たちを増やさないでください。
44096	個人	家事専業	30代	女性	危険な原発は、日本に必要ないと思います。 太陽光発電に補助金を出し普及させ、足りないぶんを火力発電でまかなえば、充分だと思います。	日本は地震大国です、そんな国が原発を作ることは、福島のような事故を再び起こす可能性が高い。 もんじゅでも、事故が起こり、大変危険な状態です。 　もし一度事故が起これば、福島以上の大惨事になると言われています。 日本は脱原発をするべきです。 今回の震災で日本は充分に原発の恐ろしさを知り、たくさんの被害を出しつつあります。 これ以上、事故が起これば、日本は滅ぶかもしれない、そのくらいの危機感を持って頂きたいです。 実際に、福島の事故では、東京にまでもっと甚大な被害が及んだところを、ぎりぎりで持ちこたえていました。 日本が核兵器の製造力を失うことは、外交に強い影響を与えるとは思いますが、国全体で脱原発を推し進め、みんなで知恵を絞り、世界に平和を発信し、世界をリードするような、そんな国になってほしいと願っています。 経済最優先の社会も、みんなで見直すべき。 国民、一人一人の命を大事にできる、みんなが幸せを感じられる社会に変わっていってほしいです。
44097	個人	会社員・公務員	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」でお願いします	再稼働はしないでください。子供たちの健康のため、将来のため、人間の手で制御できない原発はやめてください。自然エネルギーにシフトしてください。人間と共存できない原発は絶対やめるべきです。
44098	個人	会社員・公務員	60代	女性	事故や地震が大変なことになると分かってしまった原発はもうやめてください。新たな自然エネルギーを開発していきましょう。人類と共存できない原子力に頼るのはやめないといきません。	斜地などに危険な原発を押しつけています。 またそこで働く労働者は弱い立場の人を使い捨てにしています。 そんな構造も許せません。
44099	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は全廃すべき。未来に負の財産を残してはいけない。私たちがすべきことは、子どもたちに大人としての誠実な態度を見せること。多くの問題を持つ原発は廃止し、問題を先送りしてはならない。	核の利用は、発電に限らず多くの問題を有している。科学的に解明されていないことが多く、事故が起きたときの医療体制も万全ではない。核廃棄物の処理など、事故が起きなくても多くの問題が未解決になっている。経済の発展は私たちの生活に不可欠ではない。私たちの暮らしに不可欠なのは、水と空気と食べ物である。核の使用はそれを脅かす。絶対的な安全がありえないということは、原発事故をもって明らかにされた。人間がかかわる限り、どのように安全策を講じても「絶対」はあり得ない。水と空気と食べ物を、安心して次代の子どもたちに手渡していけるよう、原子力発電所は全廃すべきである。原発のない世界を目指すという誇りある選択をし、私たち大人がその実現に向けて誠実に努力をしていくこと、また、その姿を子どもたちに見せることで、日本に生まれたことを誇れるような社会になることを望む。
44100	個人	その他	70代	男性	だたちに原発ゼロに着手すべき。核燃料廃棄物の処理が不可能な現在、原発を存続することは安全上の問題はもとより、経済的にもペイしないことは明白。	パブリック・コメントに書くのは初めてですが、福島原発事故の大きさを見るにつけ、直ちに原発をすべて廃炉にすべきだと思います。第1の理由は、原発が決して日本の経済にかけがいのない産業ではないことは、廃棄物の処理すらできないことによって明らかです。ましてもんじゅのごときは莫大な資金を使いながら、いまだに稼働のめめどすら立っていない。人間の生命を超えた期間が必要な廃棄物は今の人類には処理は不可能です。（フィンランドも穴の中にしまっておくだけです）。第2に既に福島原発事故で拡散され、拡散されつつある膨大な放射性物質の問題です。政府は他のことを捨ててでも、この処理に当たる必要があります。低線量に被害については、議論があることは承知していますが、結果が明らかになった時点では（5年先、10年先、30年先かもしれませんが）遅すぎるのです。小生は70代ですから。ある意味どうでも良いわけですが、次世代、次々世代に被害を押しつけるわけにはいきません。政治家であれ、官僚であれ、その点は理解できるはずです。また、古里を捨てざるを得ない人を少なくするという大切ですが、低線量被曝を考えれば、立ち入り禁止地区を大きくするべきです。また計画区域内には女性、子供を置くべきではないと考えます。児童の集団疎開は、戦時中を思わせ、つらいことではありますが、実行すべきでしょう。それができなければ、ベラルーシのように児童を一定期間別の場所で生活させて戻る措置も必要だろうと思います。いずれにせよ、原発ゼロを計画立てて実行に移し、福島原発事故被害の処理を全力挙げて取り組むべきです。原発に反対する声は、政治家、官僚の推測を大きく超えて、いまや異論となっています。謙虚にこれに耳を傾け、政、官、学会、民の総力を挙げて代替エネルギー開発と廃炉に取り組むべきだろうと考えます。 以上
44101	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に原発ゼロ	安全だ！と首相は宣言しましたが、自然災害はいつ、どのような形でやってくるか分かりません。これからの世代の為に、日本の国土の為に自然エネルギーへの転換を図る時期にきています。 安全な土地に暮らしたい、安全な食べ物を食べたい。 ヒロシマ・長崎の核の後遺症を受けた方々の教訓が全く生かされない日本のありかたはおかしい。 もっと自然な形でのエネルギー生産を考えていくべき。 もちろん消費者・経済界には省エネを求める事前提ですが、 核のない日本を目指していくのが被爆国日本のあり方ではないでしょうか？
44102	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の再稼働について	今現在大飯原発が再稼働されているが　今年も猛暑に関わらず東電管内は電力が足りている。なので　今後も原発は再稼働せず大飯原発は即停止し　全ての原発を廃炉にして欲しい。そして安全な自然エネルギーを使用するようにして欲しい。子供たちの未来のために。お願いします。
44103	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までにという期限の中で3つのシナリオから選ぶとしたら15シナリオとすべきだと思います。	これは、日本の国内事情というだけでなく、世界の中で原発に依存しないエネルギー体系を創るリーダーシップを持って取り組んで行く責任を果たしていかなければならないと考えるからです。 　原発による発電を2030年までにゼロにしたところで、原発を廃炉にするためには膨大な資金と年月がかかります。廃炉にしていくためには約40年かかると言われていますから、その間生産性のない国費をひたすらかけ続けることは良い方策とは考えません。 　さらに、日本だけがゼロにしたところで、隣国の中国をはじめ、世界中で原子力発電が増え続けるなら全く意味のないことになってしまう。それらの事を考え合わせると日本は原子力発電のリーダーシップを持っていなければ、世界に対する何の発信もできないことになります。 　最終的にはゼロを目指していくために、日本は震災を経験しながらも今は原発を持ち続け、エネルギー政策のモデルとなれるようなエネルギー開発を構築していかなければならないと考えます。 　今現在も不幸の中にいらっしゃる方々もおられますが、第2次世界大戦で原子力爆弾で辛酸をなめ、そして2011年の震災で原子力発電所事故によりふたたび放射能に悩まされるという経験をした国だからこそ、日本国民のためにしっかりと世界を動かしていかなければならない役割があると思います。 　日本だけがゼロでも全く意味がないことを強く感じています。したがって、2030年までには15%程度に下げる取組。同時に、自然エネルギーに付替えしていく努力をし、2030年から40年後の2070年を目指してゼロにしていく。その間、世界各国に向けて日本モデルのエネルギー政策への転換を発信し続け、世界全体の安全・安心に結び付けていくことを要望します。

44104	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発反対、再稼動も論外。 問題はすでに、日本国内だけの話ではなくなってます。 全世界共通の大きな問題です。	今の政府には、きちんと判断できるような指導者が存在していないと思います。 あれだけの震災に見舞われたので仕方ないでは済まされません。 情報統制も行われているとしか思えません。 再稼動反対のデモの報道もそうです。 いまもなお、避難生活を余儀なくされている人たちがたくさん居るにもかかわらず、原発事故収束宣言を出してみたり、非常識です。 私は、世界中の友人・知人から「あなたの国はいったい何を考えているのだ？」と痛烈に非難されています。 国民の民意というものが全く無視されている現状にはうんざりしています。 現在の政府がすべて悪いとは思いません。 自民党が長い時間かけてこんなひどいエネルギー政策を作ってきたわけですから、利権に群がる人たちがなんとか従来どおりの原子力発電に頼りたいのは理解できます。しかし、こんな事故が起きてしまっては「絶対もとには戻れません」 何年か経過して、必ず健康被害が出てくるはずです。そのことを想定しての情報統制が行われているとしたら、原爆被害国としてあまりに情けないです。 東電ならびに関係各省は即刻福島に移転するべきです。それもしないで「安全でクリーンなエネルギーだ」なんて平気で口にするのはおかしいです。 民主党が政権を取れたのは、従来の自民党にうんざりしていたから何とかして欲しいと国民が託したのです。ところがこの国は「霞ヶ関＞政府＞国民」という構図になっているみたいで、どの政権でも変わりないことがよくわかりました。 要するに、日本国民一人ひとりのことより、霞ヶ関官僚の生活及びそれに群がる人たちや経済界が最優先されるということです。 世界中が、いままさにこの問題に対して注目しています。 この件で対応を間違えるとギリシャと同じことになるでしょう。 おとなしい、従順な日本人が今回はじめて自発的に問題に対して発言しています。それは、政府や官僚に任せていたら取り返しのつかない事になると思っているからに他なりません。その事実を重く受け止めて欲しいです。 原発反対。再稼動反対。 自然エネルギーに依存するなら地熱発電に限ります。 国定公園にあるからなんとも出来ない・・・なんてくだらないことを言っている場合ではないと思います。 海上に風量発電なんてコストのかかることばかりです。利権が絡んでいるとしか思えません。 世界に馬鹿にされない対応を期待します。
44105	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオにすべき	原発事故当初は「原発再稼働はありえない」という論調が一般的だったのに、1年半たった今、実際に原発は稼働し始め、このように「ゼロ」以外のシナリオが同じ選択肢として語られていることに自体に強い違和感を感じます。経済的な理由で再稼働しないと困る人が出るのは承知ですが、国民全員を納得させられるシナリオなんてありません。とにかく一度ゼロにしてください。そうしたドラスティックな決断によって、少なくとも国民は（私は）政府の本気度を測ります。ドラスティックな決断はリスクが高いですから。安全誘を取る政策判断はもういりません。一度、「決断する力」があるところを見せてください。そのあと、「ゼロ政策」に対する国民からの反発が強まれば、そこで政策転換すればいいと思うのです（国民が望めば、です）。要は、とりあえずトライ（＝ゼロ政策）しない、という態度は逃げ腰に映り、政府に対する不信感の高まりを招くのは必至です。 経済的に痛手を負うと思われる弱者（下請け企業等）には何か対策を立ててください。それこそが政治家の頭の使いどころじゃないんですか？
44106	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ 原発ごみの捨て場もない狭い国土さようなら原発のときである。	多くの人々が苦しみに悶えている、帰る故郷もない、乳飲み子、学童をかかえ生活は困窮している、除染の進まぬ故郷には帰れません、 二度と同じ過ちを犯さないために原発は廃炉にするべきです 費用的にも原発が一番高いコストを示していることは誰もが理解できる事柄です、これ以上日本を汚せば国民にとってこの国は地獄です、 動かすのは簡単だが廃炉にするのは大変時間のかかる問題ですがもうこらあたりで原発を止めましょう、原発以外であれば納得できます、 原発をとめるその向こうに新しい日本の夜明けが待っていると信じてやみません、
44107	個人	その他	50代	男性	原発は0%。老朽化している原子炉から廃止。停止中の原子炉は再稼働しない。	電力会社の経営上の理由を最優先させる原子力の発電への利用は反対です。有効なエネルギー政策を政府は確立をしていかなければなりません。国民の信頼を失い、国際的な評価も下げてしまいます。事故の収束宣言も融回をすべきですし、東京電力福島第一原発の事故の責任も取られていないままですでに新たな「安全神話」を振りまいているのは明らかに愚行です。東電は、賠償金額を低く見積もり、自己資産を今まなおすべて処分しているわけではなく、税金投入がされているにもかかわらず経営存続を前提にしています。電力の供給システムの再確立に、真っ先に取り組むべきであるのに放置してきた政府の責任もあります。
44108	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は、使用済み核燃料の処理・廃棄方法が未解決で、生き物の倫理に反する技術である。現在を生きている私たちには、世界中の原発を直ちに止め、処理できない放射性物質をこれ以上出さないようにする責任がある。	原発は、一度事故が起こったら取り返しのつかない事態になることは、チェリノブイリからわかっていたはずである。それにもかかわらず、内外からの指摘に耳を貸さずに対策を怠ってきた「原子力村」のメンバーには原発を稼働させることはできない。また、そもそも、原発の使用済み核燃料の後始末の技術が確立されていないままでは、それをずっと後の生き物たちへ負担させることになり、この点で、原発は、人の道に外れており、生き物の倫理に反するものである。
44109	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロ、というシナリオを支持します。	福島第一原発の事故で明らかになったのは、原発事故が途方もない大きな被害を地球規模で引き起こすということです、また、我が国のように地震が頻発する地帯に原発があるかぎり、これまでかんがえれなかったような形で事故が起こるでしょう。この一点だけでも原発をやめるに充分な理由になると思いますが、 さらに全く見通しの立たない核廃棄物の処理問題、やはり全く進まず膨大な費用だけがかかり続ける核燃料サイクルの問題、被曝労働や原発労働者を巡る不透明な雇用のありかたなど、もはや原子力発電は我が国の未来にとってマイナスの要因に満ちています。 原発への依存をやめましょう。再生可能エネルギーの研究開発に国の力をもっともっと注ぎましょう。我が国が持つ技術力があれば世界をリード出来るような新しいエネルギー開発が出来るはずです。国としてもそのような研究を強力に後押ししましょう。 また、私たちの生活様式も見直しましょう。ムダな電気の使い方をやめ、社会全体を自然に寄り添うような生き方を心掛けましょう。国を挙げて取り組めば必ず出来ます。
44110	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対	原発反対 原発無くしてほしいです 未来の子供たちの為にも 原発以外のエネルギーでやっていけるようにして頂きたい
44111	個人	家事専業	50代	女性	ただちに日本中の原発をすべて廃炉にすることを望みます。絶対に安全と言われていた事故が起き、事故収拾の目処もつかず、電力による便利さと引き換えにするにはあまりに大きな犠牲を今払うことになりました。	東電原発事故で空も大地も水も汚れてしまいました。 福島事故による放射性物質で汚染された食品の情報が毎日飛び込んできます。家族の食卓を預かる主婦はどうやって安全な食品をみつけたらよいのか途方にくれています。 かつて「国産」と言う言葉は安全安心の証でした。けれど、今は「国産？？国産のどこ？？中国産の方が安心かも？」という気持ちになっています。 放射性物質、ポストハーベスト、遺伝子組み換え食品、産地偽装、どれを選ぶのか、まさに究極の選択を毎日スーパーマーケットで迫られるのです。 風評被害も原発事故がなければ起こりませんでした。原発事故が風評被害を生み、実害を生み出したのです。 福島の事故はまだまだ続きます。もうこれ以上原発はいりません。 一日も早い事故の収束と廃炉を望みます。 そして原発に代わる新しい自然エネルギー開発への投資をお願いします。
44112	個人	その他	60代	男性	2030年時点の原発比率について0%を選択します。	原発を技術的に制御する能力を持たない以上は、全ての原発を廃止するのが当然です。電力需給などの問題よりも優先されるべき事であり、政治主導の元で官民一体となって英知を結集して地球のより良き未来を求めて行動していくべきです。
44113	個人	学生	10代以下	男性	国内全原発廃止	国民の命を最優先にするならば当然のこと
44114	個人	法人等	50代	男性	原発は廃止しかない.	まず3つの選択肢を示すという事がおかしい. 原発の温存を目指したものと思われても仕方がない. 国民の意見を聞くのであれば, 原発廃止かどうかを問うべきである. 今回の福島原発事故について真摯に考えるならば, 地震多発地帯に原発を存続させることがいかに無謀かは誰の目にも明らかだと思われる. 国民のいのちを守るために原発は廃止していただきたい. そのためには, 電力会社が大儲けできる「総括原価方式」を改めるべきである. 大儲けしている電力会社から賄賂をもらっている政治家はぜひ反省していただきたい.
44115	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所を2030年までにゼロにするシナリオに賛成します。	先日、私は福島県を訪問しました。磐梯山の麓を訪れ、福島県は本当に自然にあふれ、美しいところだと思いました。しかしそこを流れる川の水に手をつけることには抵抗を感じました。ましてやその水を飲むなどとうい出来ないと思いました。放射能というのは本当に恐ろしい。わたしには、日本にどうしてこんなに原子力発電所があるのか解りません。 今、原子力発電所がほとんど止まって火力を中心に発電していますが、確かにこのままでは化石燃料を大量に使うでしょう、その経費もかかるでしょう。だからこのままでいいとは思っていません。大変なときだからこそ国民に協力を呼びかけ、技術開発を進めその困難さを乗り越えていく努力が必要なのではないでしょうか。私はそれが日本には出来ると思います。逆に、それが出来なければ日本は国際社会の中で再び光が当たることはないと思います。今こそ、未来に向けて決断すべき時だと思います。
44116	個人	自営業	30代	女性	これだけの惨劇が起きたなか、まだ原発が必要だと言えるでしょうか？ 国際社会で、原子力の問題を抱え続けまた、それに依存し続ける日本は恥ずかしい姿を晒しています。一刻も早い原発の停止を訴えます。	子供たちの故郷と将来を奪ったから。 危険なものは、危険であるから。
44117	個人	会社員・公務員	50代	男性	三つの選択肢では2030年原発ゼロ。欧米と比較し地震リスクが高いのに安全対策ができていない。テロ対策は皆無。国内で最終廃棄物を処理する場所がない。省エネ、天然ガス価格引下、再エネ拡大の道を。	個人として意見を提出します。 三つの選択肢の中では、2030年までに原発ゼロを選ばざるを得ません。 核エネルギーが究極的に人類が制御可能かどうかまではわかりませんが、 少なくとも、今の日本の原発は、積年の安全神話の中で作られたものであり、欧米に比較しても安全管理体制が不十分と言わざるを得ません。 また、今回の大震災後、日本の地殻変動が活発化していることは、多くの地震学者が指摘しています。地震リスクはいっそう高まっています。免震重要棟も出来ていない中での再稼動はありえない。福島原発で免震重要棟ができたのは、震災のわずか半年前だったと思います。1000年に一度の地震にとっての半年前は、ほんの一瞬です。福島原発の災禍は、あれでも、まだ一瞬の偶然に救われているのです。 更に、国内で最終廃棄物を安全に処理できる場所がないことが、日本では原発の利用が無理である究極的な理由です。風評被害で、安全な宮城岩手のがれき処分も広域的に展開できない国のどこに最終処分場を作れるというのですか。処理できないものをこれ以上増やすのはやめるべきです。 震災後の「電力不足」への対応は、節電・省エネの大きな可能性を明らかにしました。 確かに短期的には、電力料金が上がる方向に進むとは思いますが、天然ガスの輸入価格引き下げの努力、電力制度改革、省エネ節電の徹底、デマンドレスポンスの普及、再生可能エネルギーの普及促進により、2030年までに、経済的にも持続可能な、原発に頼らないエネルギーシステムの実現は十分に可能だと思っています。簡単ではないですが、ドイツと競いあいながら、原発に頼らない経済的にも十分なりたつ安全安心のエネルギーシステムの実例を世界に示していくことが日本の役割だと確信しています。
44118	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロを求める。	私達は全世界で唯一の原爆被爆国の日本の国民である。 戦後67年が経過したとは言え、その被害の悲惨さは体験者のみならず、次の世代、その次の世代にも引き継がれて語られている。 放射の汚染の危険性、見えない・感じないからこその恐怖はいくら時代が変わろうとも、消えるものではない。 原発は放射性物質の平和利用だから、原爆とは異なるという議論もあるが、使っている危険物自体は変わらない。 その放射性物質を使った装置にひとたび事故が起きると、とてつもない事態が生じることが、今回の福島原発の津波災害から引き起こされた災害で、立証されてしまった。 この悲惨な事実を貴重な教訓として、国民・人類の未来のために、なぜ生かせないのか。 電力企業の目先の財政効率ばかりが優先されている。もっと人命、環境、地球全体の安全と平和を第一優先事項として、考えて欲しい。
44119	個人	家事専業	30代	女性	原発は即廃止するべきだと思います。瓦礫の広域処理の決定している地域も即刻中止すべきだと思います。	日本中が放射能で滅ぼされる可能性がある今、即刻脱原発するべきだと思います。汚染地域をこれ以上広めてはいけないと思います。 子供を守ってください。
44120	個人	学生	10代以下	女性	原発依存度を0%にする	原発の仕組みは私達学生には理解できません。 1、発電の仕組み 2、核燃料の取り扱い方 3、使用済み核燃料の保管及び再処理 4、原発事故時のマニュアル 5、国による放射能拡散予測の非公開権限 私達学生はまだまだ勉強不足です。 いろいろな人々に質問してみましたが原発が安全である根拠が見つかりません。 福島の人々に「原発は安全ですよ」と説明できない限り原発は稼動すべきでは ありません。 結果、原発依存度を0%にすることを支持します。
44121	個人	会社員・公務員	40代	男性	直ちに原子力基本法を改正し、発電事業を含めた全ての原子力利用を放棄すべき。 同時に、既設の原子炉及び既出の放射性廃棄物を隔離、保全管理する専門省庁を設け、その技術開発を以てして国際貢献を果たすべき。	国家運営の基本中の基本である「国民の安全と安心を護る」ためです。 経済は、本来、経世済民のはず。効率性はともかく（公開される情報が少なすぎて判断不能）、公平性と持続可能性において、原子力発電事業に大きな疑問符を付けざるを得ません。 後世からの視線を第一義に置いて、賢明な判断を下すべきと考えます。
44122	個人	自営業	40代	女性	原発はゼロにするべきです。	原発はゼロにするべきだと思います。いろいろとコストがかかり、私たちの生活に負担がかかるとしても行わないと、取り合えしがつかなくなると思います。これから生まれてくる命のために。そして、2030年とはいわず、今直ぐにでも。何も現状が変わらず、苦しみ続けている方々の為にも。地震が多発する日本には、原発は危険すぎます。
44123	個人	会社員・公務員	40代	男性	人類の生存を守るため、原発は、即、ゼロにしてください。	原子力は、人間が制御できなあいことは明白です。 また、使用済み核燃料の処分もできません。 原発を使うということは、後世に対し、無責任極まりないです。 ゼロにしてください。
44124	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。	今の原発が安心とか安全とかの問題ではなく、今後の未来を生きる子どもたちのことを考えたら、より安心で安全な選択肢の方に知恵とパワーを割きたいと思う。物を量産する時代ではなくなると思うし、電気の使い方自体を見直す時期だと思う。 ロジックや知識だけでは解決できないことがあると今回誰もがわかったはずなのに、ロジックや知識で解決しようとする今の状態が一番怖い。

44125	個人	会社員・公務員	40代	男性	資源の乏しい日本にとって、原子力は大切なエネルギーの一つです。現段階では、20～25シナリオが最も現実的と考えます。	代替エネルギーの実現レベルを勘案しながら、原子力比率を減少させる（できれば化石燃料比率も下げるべき）ことには賛成します。 しかし、再生エネルギーの電気は安定的ではないため、原子力の代替とするためには非常に多くの再生エネルギー電源と、再生エネルギー電源で発電した電力を一定周波数に安定させるための電源、送配電設備などが必要で、2030年にゼロシナリオは現実的とは思えません。相当な費用（国民の費用負担）と技術革新も必要となります。 まずは、安全な原子力発電をすみやかに再稼働させて、電力の安定供給を確保したうえで、20～25シナリオに基づいて少しずつ、原子力発電比率の減少を行っていくのが適切です。 できもしない目標を立てて、モチベーションが低下したり、うそつき呼ばわりされるのは、もううんざりです。 実現可能な目標に向かって、手順を踏んで適切に進めないと国民や世界から信用を失います。 エネルギー資源の乏しい日本にとって、また世界のエネルギー消費増加を考えると地球にとっても、現時点では安全な原子力発電が一定程度必要と考えます。 エネルギー政策に失敗は許されません。 「実現可能な目標を立てて、必ず実行していく。」 ことが国民の理解を得る上でも非常に重要なのではないでしょうか。
44126	個人	自営業	50代	男性	原発は日本に適しない発電方式と考えます。	原子爆弾の被害国であること、処理技術が完全でないこと。そして、他に発電方法があることです。
44127	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発反対します 再生可能エネルギーを含むスマートグリッド化に移行を希望	これ以上コストに見合わない核廃棄物を生産すべきではない 太陽光、風力、地熱、メタンハイドレート、オーランチオネトリウムなどを活用した多岐にわたる発電方法を組み合わせて、次世代の電力ネットワークを構築して欲しい
44128	個人	その他	20代	女性	日本は素晴らしい国なのに	人間は嘘をつくけど自然は嘘をつかない。 身分ってものがあるのはわかりますけど、 どんな階級であろうがこの世に産まれたんだから私は100歳まで生きたいです。 死にたいとか軽々しく言う人がいますけど、ほんまは死にたくないと思います。 死んだ後の世界なんか想像でしかないです。 今この日本で起こってる現実は想像したくもないことです。 真実を教えてください。 お金の為に原発を動かしてる。 電力は自然再生可能エネルギーでまかなえる。 放射能は人体に有害で、今現在被害が実際起こってる。 それだけでも何か変わると思います。日本が世界の見本になって欲しいです。
44129	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 2030年まで待たず、即時の原発撤廃を希望します。	これからの子どもたちのことを考えて、省エネや 自然エネルギーの開発にもっと力を注ぐべきです。 原発事故によって、いまなお苦しんでいる子どもたちへの継続的な支援も切に願います。
44130	個人	無職	70代	男性	原子力発電の割合はむしろ増やすのが、将来を見通した政策である。今回の事故は不幸であったが、事故対策をしっかりすれば、今後大きな事故は防ぐことができる。50年先に石油が枯渇することも考えて欲しい。	今回の事故は不幸ではあったが、放射能による被害者も反原発の人たちが宣伝しているように多くならない。事故対策をしっかりすれば原子力発電は、経済性と日本の安全保障を考えて極めて重要な発電手段である。石油はあと40年くらいで枯渇する。たとえ技術が進歩して新しく見つかっても、中国等の国の消費が増加するので枯渇する年が100年先にはならない。石油は医薬品、プラスチック等の原料として極めて重要なので、もはや燃やして発電することに使ってはいけない時代になってきている。 再生エネルギーに多くを依存しては、電力供給が不安定になる。特に日本では台風が襲ってきたときに1週間ぐらい、太陽光発電、風力発電もできなくなる可能性がある。20-30%にした場合に、電力供給が不安定になったらハイテク産業は成り立たない。 今はナノテクの時代である。1ミリの1000分の1以下の精度を要求される時代に、雲が出て来て太陽光発電が出来なくなり電圧が下がったら、ナノテク産業は一発でアウトである。 ドイツはいつでも電気は外国から融通してもらえる（ロンゲ、フランス等）。ところが日本は常に自国の電気は自分で賄わなくてはならない。石油、石炭、天然ガスなど価格も将来上がる可能性が大きいし、中近東で革命がおきたりして石油の供給が1時ストップする危険性も大きい。それ以前に石油が1ガロン200ドル以上になった時に、日本は発電出来るだけの石油や天然ガスを買うお金を稼ぐことができるだろうか。ハイテク産業は安定した電力供給があってはじめて成り立つ。
44131	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は全廃にして地熱、太陽光、風力などのクリーンエネルギーへ国の方針として明確に舵を切るという事を決定して原発は全廃すべき。	世界で唯一の被爆国でかつ福島の問題も全く解決していないという現状でしかも電力各社の出してくるデータはねつ造や嘘のオンパレード。この現状でそもそも原発を継続させるという前提で国や政府が動いている事自体が全くのナンセンスで正気の沙汰とは思えない。 加えて電力需給の安定は原発がなければ達せられないものではないが、食料自給率の向上、少子化対策、地方振興・・・数多あるその他の国策のすべてが今回の原発事故をみればわかる通り、一たび事故が起これば全て台無しかつ人間の寿命の時間軸での復旧がほぼ不可能加えて事故の可能性は0にはならない。 この点だけでも原発の継続は完全に国益に反しており即刻全廃の決定をするのが国家としての正しい判断だと思います。
44132	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%	危険ならやめるべきです。十分な調査をお願いします。
44133	個人	家事専業	50代	女性	第1のシナリオ、2030年に原発ゼロを実現することを提言します。	2030年では遅いかと思います。すでに再稼働している原発もありますが、最速で廃炉にすることが日本、そして地球のために考えられる唯一の選択肢です。 東京電力を国営化したことにも疑問を抱いています。 スウェーデンのように自然エネルギーをもっと導入すること、そして国民が電力の供給会社を選べることが優先されるべきです。 過疎の地域を救うためには、そこに住む人々に従来の生活を営むための助成金を交付することのほうがはるかに低コストです。現にノルウェーではそのような政策を用いています。 すでに昨年の震災、原発事故で世界各国、地球に多大な損害を与えています。 人間がコントロールしきれない技術を利用するのではなく、もっと母なる地球を温存できる政策を。 経済的観点ではなく、人道的な観点からご判断いただきたいと切に願うものです。
44134	個人	その他	40代	女性	命の安全を最優先し、原発0を求めます。	本来一番大切にされるべき命がないがしろにされ、虚栄心や富を求める愚かな物に踊らされている日本の現状に深く憂いを感じています。 教育も含めますは、命を守り、個々の内面を尊ぶ施策を打ち出していただきたい。 よろしくお願いします。
44135	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即0%	原発は即0%にすべきです。1か所も再稼働してはなりません。福島の教訓を得て、既得権益を守ることは終わりにしましょう。 活断層が発見されても見て見ぬふり、不具合があれば隠す　という体質は、3.11以後も変わっていません。買われないのならば、やめるしかありません。
44136	個人	無職	80代以上	女性	原発は今すぐゼロにすべきです。	私は85歳で、あと何年生きているかわかりません。その中で唯一の気がかりは、日本の将来です。子供たち、孫・ひ孫たちが自分の国に誇りを持てるよう引き継ぎたいと思います。 そのためには、彼らの命にかかわる原発を残してはならないと思います。日本の未来、子供たちの未来を考えるならば、原発は今すぐにゼロにしてください。
44137	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	核は近隣住民や作業員を被爆させる。そして廃棄ができない。そんな発電形態はいらない。長い目で見れば世界全体が脱原発エネルギー依存に向かうしかないと思う。流れに後れをとることは、国の経済にも影響すると思う。核の被害を4度も受けた日本は、今から率先して代替エネルギーを開発すべき。古い原子力村の言いなりはもうやめて、国民の健康に被害が及んだり、世界から遅れたりすることをどうか避けてください。
44138	個人	自営業	40代	女性	原発依存からの脱却	原発の危険性、そこまでして続けようとする訳を知れば知るほど命を軽視した 今の政治にあきれています。核燃料の処理はまだ確立されていません。いますぐにでもやめてほしい。電力は足りています。
44139	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0ゼロシナリオを選択する	原発ゼロと、温暖化防止は同時にすすめてほしい
44140	個人	無職	30代	男性	ネットを活用し、業務を徹底的に効率化して削減できたコストを国民に還元！	＜脱原発集会＞「19万人」参加、最大規模に　代々木公園 脱原発を訴える「さようなら原発13万人集会」が16日、代々木公園で開かれた。猛暑の中、主催者発表で約17万人、警察当局の集計で約9万5000人が参加。東京電力原発事故後に広がった脱原発運動の中で最大規模の集会。 市民団体や労働組合などでつくる「さようなら原発二千万人署名市民の会」が主催。作家の大江健三郎さんや音楽家の坂本龍一さんらが呼びかけ人となった。福島県や、関西電力大飯原発が立地する福井県の住民も参加、毎週金曜日に首相官邸前で抗議行動を続けている市民も加わった。 坂本さんは集会で「電気のために子どもの未来を危険にさらすべきでない」とあいさつした。参加者はその後、新宿、原宿、渋谷の6方向に分かれて行進し、「原発いらない」「再稼働反対」と訴えた。 市民の会は昨年9月にも同様の集会を開き、主催者発表で約9万人、警察当局集計で約7万人を集めた。 東電年収、大企業を上回る　社員平均46万円増の671万円 東京電力が、平成25年度の社員一人当たりの平均年収を571万円と、今年度より46万円引き上げることが31日、分かった。申請中の家庭向け電気料金値上げのコストに織り込んでいる。今年度見送った夏の賞与を来年度は復活させる前提で原価を見積もったため。値上げ審査のなかで批判を受けそうだ。 東電が経済産業省に示した10・28%の家庭向け料金値上げの原価構成によると、24～26年度の社員一人当たりの平均年収は、「大企業平均を下回る」という556万円だった。 東電は、今年度の夏の賞与については支給を見送る一方、今冬や来年度については「組合との合意ができていない」として支給を計画。25年度の平均年収は571万円と、逆に大企業平均を上回る。 有識者らによる値上げ審査の専門委員会では「公的資金が入った企業の給料とは思えない」などとすでに批判が噴出していた。 東電、賞与に3年間で734億円　経産省委員会が議論 東京電力の家庭向け電気料金値上げを審査する経済産業省の専門家委員会は29日、第3回会合を開き、料金の原価となる人件費などが妥当か議論した。東電は今冬以降の3年間の賞与として計約734億円を人件費に計上したことを明らかにした。 内訳は、今冬の賞与として約247億円、2013、14年度は夏と冬の賞与としてそれぞれ約494億円と約491億円を計上した。 これまでの会合では、東電の人件費削減が「実質的に破綻している企業としては不十分」との指摘が出ており、さらなる合理化を求める声が強まりそうだ。 東電は福島第1原発事故後に管理職は年収の15%、一般社員も同10%の削減を実施。政府が公的資金1兆円を資本注入し実質国有化することを受けて、今夏の賞与見送りも決めたが、今冬以降は未定と説明していた。 国民年金 半数超年収100万円下回る 7月9日 18時59分厚生労働省が公的年金の加入者の年収を調査したところ、国民年金の加入者の半数以上が年収100万円を下回っていることが分かりました。 厚生労働省は、おとし11月末現在で、公的年金に加入している全国の15歳以上の人のうちおよそ7万2000人を対象に、前の年の平成21年の年収を調査しました。 それによりますと、自営業者などの国民年金の加入者の平均年収は159万円、厚生年金や共済年金に加入するサラリーマンや公務員などは426万円、保険料をみずから払う必要がないサラリーマンや公務員の妻などは55万円で、全体の平均は297万円でした。 このうち、国民年金の加入者をみますと、年収がない人と年収50万円以下が合わせて38%と最も多く、50万円以上100万円以下も17%いて、全体の55%が年収100万円を下回っていることが分かりました。 また、国民年金の加入者の職業をみますと、無職の人が28%、パートやアルバイトなど臨時や不定期で働く人が23%となっています。 厚生労働省は「国民年金の加入者に所得の低い人が増えているのは推測していたが、今回の調査で、具体的な実態が初めて裏付けられた。将来、低い額の年金しか受け取れない人が増えるとみられ、調査結果を今後の年金制度についての議論に生かしてほしい」と話しています。 2割超が年収50万円以下＝年金加入者の所得調査―厚労省 厚生労働省は9日、今後の年金制度を検討する際の基本データを収集するため、公的年金加入者の所得実態を分析した初めての調査結果を発表した。1人当たりの平均年収は297万円だった一方、年収別割合では「年収50万円以下」が最も多く、全体の22. 3%を占めた。非正規労働者の増加といった雇用情勢などが反映したとみられる。 調査は、全国から無作為抽出した世帯の中から、15歳以上で2010年の公的年金加入状況調査のデータと照合できる7万2244人を対象に実施。年金の加入、受給状況と就業形態は10年11月末現在、年収は09年のものを使用した。 それによると収別割合で最も多かった「年収50万円以下」のうち、「収入なし」が14. 7%を占めた。 ＜最低賃金＞11都道府県で生活保護給付水準下回る 額を決める厚生労働相の諮問機関、中央最低賃金審議会（会長＝今野浩一郎学習院大教授）の小委員会が10日開かれ、厚労省は最低賃金が生活保護の給付水準を下回る「逆転現象」の生じている自治体が11都道府県になったと発表した。 時間給に換算した生活保護の給付水準と最低賃金の差額が最も大きいのは北海道の30円。以下、東京20円▽宮城19円▽神奈川18円▽大阪15円▽埼玉、広島12円▽兵庫10円▽京都8円▽千葉6円▽青森5円と続く。
44141	個人	会社員・公務員	50代	男性	「15%シナリオ」を進めるべき。昭和48年のオイルショック以降も日本が衰退することなく繁栄できたのは、エネルギーの多様化を図ってきたからである。長期的な展望をもって政策判断してもらいたい。	1　石油・石炭・LNGなどの化石燃料などの資源供給は有限であり、ピークに近づきつつある。 2　石油はオイルサンド・海底油田など産出コストの高いものにシフトしつつある。 3　中国・インドなどの化石燃料の消費量は今後、急激に増加する。 4　日本は少資源国であり、LNGの輸入増加による貿易収支が悪化しており、こうした状態が長期化すると日本の経済力は低下し日本は衰退しかねない。 5　夏場のエアコン使用による家庭のピーク時対応として多少は有効ではあるが、太陽光発電・風力発電などの自然エネルギー発電は不安定で安定供給できない。 6　1km×1kmの面積で最大4万キロワット程度と原発1基100万キロワットと比較すると小規模な発電しかできず、限られた国土の日本では大規模発電は不可能。 7　発電の問題だけでなく、日本のエネルギー戦略（輸送・暖房・製造のための）をどうしていくのか、トータルに検討すべき。 8　地球温暖化・二酸化炭素発生抑制の問題も忘れてはならない。（今は脱原発か否かだけに議論が集中している。） 9　エネルギーの多様化は引き続き維持するとともに、セルロース⇒糖⇒エタノールなどのバイオ燃料など技術開発も積極的に行うべきである。
44142	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。 出来るだけ速やかにゼロにすべきです。	原子力は人間が扱える技術ではありません。 採用不可能の技術として、選択肢に入れるべきではないと考えます。 核のゴミの処理も出来ていないのにこれ以上ゴミを増やすのは将来に対する無責任な行動です。 原発の再稼働は認められません。 電力の不足も現状で起こっていません。 出来るだけ速やかにゼロにすべきです。

44143	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%で。出来るだけ早く。 福島第一原発の収束宣言の撤回を求める。 作業員の健康、収入に手厚いカバーをしてください。 原発立地町には、廃炉作業による収入を。	福島生まれ、福島育ち。ずっと福島で生きるはずだった。 食の仕事を廃業し、今まで築いてきた人生がすべてひっくり返った。 原発事故は、すべてをダメにする。 何度死のうと思ったか。 福島を汚染した政府を許さない。 国策の責任を取ってください。 このまま福島を見捨てる気ですか。 細野さんは、家族みんなで福島市で一生暮らしてください。
44144	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は即時停止　現時点ですべて停止　0が最も望ましい これだけ大きな原発事故を起こしておいてその責任は原発を推進してきた日本政府の大きな責任がある	電力が足りないという間違った情報を政府が流していますが、どう考えても電力は足りています。 　そしてたった一度の事故で原発が4基も深刻な事故に陥ってしまい。福島どころか東日本全土がそしてアメリカ西海岸にさえその被害が及んでいます。 　今後東日本は人が住めなくなるでしょう。今は まだ多くの人が気がついていないだけです。 　これだけ深刻な事故がありながら政府は事故情報を隠蔽　放射能汚染の拡散予想も実態もすべて隠蔽してきました。 　もう多くの国民はその事に気づいています。今出来る事、しなくてならないのは原発事業の温存　存続ではなく、福島の重大事故の収束と被災者の安全な土地への移住です。 　そして更なる原発事故を起こさないために日本中のすべての原発を即時停止　制御棒を挿入して無事な状態で冷温停止させ続けることです。 　誰のための再稼働ですか？国民のためでないことは確かですね。 　原発の問題をこのサイトではエネルギーの選択として提案されていますが、論点がずれています。 　日本のような地震国に原発は一基もあってはならないし、そして人間が扱えるしろものではないのです。 　すごく迷惑です。自分の家もも住めなくなりました。家族がばらばらになりました。原発さえなければ　今多くの国民が心からそう思っています。美しい日本は原発によって失われました。 　国の責任は重いです。原発は即時停止してください。もう国民は許しません 　即時停止で0%です
44145	個人	無職	80代以上	女性	「原発ゼロシナリオ」	原発がなくてもエネルギーは確保できると思います。 私たちの世代が、未来の子供たちに安全で安心できる世界を引き継いでいく責任があります。 原発は稼動しないでください。
44146	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所の稼動率0%を希望します。 また、高速増殖炉の即時停止を希望します。	福島第一原子力発電所で起きた事故を例にとることもなく、現在の人類が持つ技術、知力をもってして事態の解決、収集、対応できない事態を引き起こす可能性の高い施設はこれ以上増やすべきではないと考えます。 事故発生以降の政府、電力会社の諸対応、発表等が国民に与えた効果は〈信用失墜〉しかなく、仮に正しい情報を与えられても容易に100%の信用は得られず、無用の混乱懐疑を生み出すだけという現状であると、国、電力会社の執行部はしっかり認識すべきです。 まずは過去に遡り、全ての真実を詳らかに説明し、責任の所在、組織のあり方、今後改善すべき点など3･11以前のエネルギー政策、ひいては日本社会の在り方そのものについての総清算をするべきであると思います。 全国民に〈原子力発電に依存する生活〉とは何か？を再確認させるべきである。 それなくして正しい選択、明解な未来はなく、同じ過ちを繰り返さない為にも必要な行為ではないでしょうか。 一口にエネルギー政策と言っても、諸外国との政治的関係、イデオロギーの力関係、企業の成長、経済発展、個人の所得等々は、全て密接に関わり今後原子力発電をどうしたら良いのか？と問うだけで単純に解決、返答出来るものではありません。エネルギー政策とは非常に奥深い問題であり、国の根幹を支える大問題だと認識しています。故に、国民に真実を…例えどんなに不快で、堪え難い事実がそこのあろうとも…隠すべきではないのです。 国とは国民一人一人そのものだというのが、民主主義な社会の基本的な考え方なのですから。 原子力発電が行われてから、常に問題視されてきた使用済核燃料の処理について未解決のまま今日まで原子力発電は行われてきました。 少なくとも核廃棄物の処理についての、安全で完全な方法が確立するまではこれ以上の廃棄物を生産するべきではないと思います。 上記の理由から2030年時点での原発0シナリオを支持します。
44147	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選びます	(1)ゼロシナリオを選びます。 今年のような猛暑においても、原発がゼロでも供給が需要を上回ることが証明された以上、原発即停止でよい。 原発をやめられない理由もわかるが、万一のときのリスクが大きすぎる。 それから、国には、電力会社の株主ではなく、日本国民、特に福島で農業や漁業を営めず食いっぱぐれを零われた方々を見るべき。
44148	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発利用を早期にゼロにする道を選択すべきと考えます。	原子力発電は、百歩譲って安全対策の強化により事故の可能性を低めることができたとしても、下記の理由により選択すべきではないと考えます。 1.半永久的に無害化できない放射性廃棄物を生み出すため。 　現状ではその処分方法も確立していないのに、原発の稼働により放射性廃棄物を増やし続けているのは無責任です。 2.たとえ事故が起こらなくても(実際には福島の大事故が起こる前から小規模・中規模なものはたくさん起こっていますが)、 　原発で働く人と原発の周辺住民、また、放射性廃棄物の処分地が決まったとしたらそこで働く人と周辺住民の被曝は決して避けられないため。 3.大事故が起こった際の損失が大きすぎるため。それは福島の事故で証明されました。 　安全対策は電力会社と国のどちらが主導権を持つにしても結局はコストとの兼ね合いになり、万全の対策はとれません。 　たとえどんなに手厚い対策をしたとしても、大事故の可能性は0%にはできません。壊滅的な損失のリスクはとらないのが賢い選択です。 代替には大きなエネルギー源一つのみに頼るのではなく、 太陽光、風力、地熱、小水力、波力、バイオマス等、人を害さないエネルギー源を全て活用すべきです。 大規模な発電を地方で行い、大都市への長距離を送電するという従来のエネルギー受給のやり方を変え、利用地に近いところで小規模に発電された複数のエネルギー源の電力を利用する形に変えるべきです。
44149	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	20年以内に原発ゼロ。もんじゅの廃炉、六ヶ所村開発停止。なんとかやってけるのでは？
44150	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発0にすることを要望します	わたくしたちの　暮らしが電気によって成り立っていることの事実を踏まえて申し上げますが　多くの電力は昨年の夏の状態でもおわかりのように　原子力に頼る必要なく充分にまかなえることが明らかだと思います。 　1）日本は自然災害の多い土地であること　2）原発によってできた廃棄物処理が不可能なこと　などのリスクを犯してまで　電力を確保しなくてはならない根拠がないことが最も大きな理由であります。 　過去のエネルギー問題について言及いたしますれば　ニコラ＝テスラにさかのぼればわかることと思いますが　すでに　多くのフリーエネルギーはできているものと思います。ただ　それに変換すれば良いのであって　あたかもこれから開発しなくてはならないように言われるのは不思議でなりません。 　それらの情報を広め　選択すればよいだけのことです。すでに　今まで作ってしまった原発の解体処理だけでも　大変なことであるのに　まだ稼動させていることに驚きます。 　政府は　多くの出版その他の媒体によって発信されているフリーエネルギーについての情報に　より一層の智慧や技術を吸収していくべきと考えます。 　すでに　世界的にも脱原発の方向であるのは明らかであり　それは　私たちが不安や恐れ　命の危険を犯してまで　選択すべきことではないことの表れであります。 　即時に原発0　を選択し　すみやかに　フリーエネルギーに転換すべきです。 それは　原発の解体処理と平行して行っていただきたく思います
44151	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44152	個人	会社員・公務員	60代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。なぜ、2030年という18年も先のシナリオなのか？一刻も早い、ゼロシナリオ実現を望みます。	上記のような意見を持ちながら、いろいろな動向を見ておこうと、締切日まで意見の送信を保留しておりました。そしたら、こちらでは8月5日の朝日新聞、中日新聞に一面全面の「作ろう。2020年のグッドニュース。」という政府広報が掲載され、ますます驚かされ、信じがたい思いであります。 　国民的議論を、と呼びかけているパブコメの政府広報は、新聞一面の三分の一でした。この狭いの違いは、いったいどういうことでしょうか？バラ色の絵空事を書いたようなグッドニュースが、2020年であるのならば、本来、原発の選択肢の取り組みこそが、最低でも2020年であるべきではないのでしょうか？ 　そして、この夏、電力は足りております。産業界の言いなりになるばかりの、原発推進の姿勢は、どうか改めてください。政府主催の意見聴取会、及び、市民団体主催の意見聴取会でも、圧倒的な意見は脱原発、「ゼロシナリオ」支持の意見と報じられています。８月８日に四日市で開催した意見交換会でも、意見を述べた２０人全部が「ゼロシナリオ」でした。加藤聖さん始め、意見聴取会に来られた皆さん方が、誠実に、担当者、そして大臣、首相に、この声を届けてくれることを改めて要望します。 　どうか、もう一度、根本から政府の考えを検討し直して、国民の声に耳を傾けてくれることを、心から要望いたします。
44153	個人	パート・アルバイト	20代	男性	即刻、脱原発!!!!!	専門家が日本は地震の活動期に入ったとする中で、明日地震が起きないという保証はない。 まず2030年までという設定自体がおかしいと感じる。誰も責任は取れない。即、脱原発。
44154	個人	法人等	40代	女性	原発依存0パーセントシナリオで！！	チェルノブイリや福島のことからもわかるように、原発は危険であり、人類との共存はできない。人々の命と生活を危険にさらし、壊してしまう原発は、これからのエネルギーの選択肢にはならない。原発を今すぐ止め、なくすべきである。 私は、安全でクリーンなエネルギーを選択する。
44155	個人	学生	40代	女性	原発全部いらない	一部の人、一部の企業、一部の政治家、一部の国の富のために止められない原発。 大事なのは人間が安全に生活すること。 原発の中で身内が、大事な人が働くとしたら、止めろ！行くな！働くな！と阻止するでしょう。 多少不便でもいい。 窓を開けて心地よい風が通りすぎる、明るい日射しを素直に浴びられる日本でいたい。 そういう日本で暮らしたい。 原発は要らない。
44156	個人	会社員・公務員	30代	女性	この三つの中で選択しろと言われるならば、出来るだけ速やかに早急に(1)のゼロシナリオへの移行を望みます。同時に以下要望致します。	3つの選択肢の中では(1)のゼロシナリオを支持しますが、同時に出来るだけ速やかに原発廃炉への移行を求めます。 しかしながらそもそもこの3つの選択肢は原子力委員会の裏会議などオ透明な状態で決められたもので、本来はこの3つのシナリオの中から選べなどと言えるものでは無いはずです。 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に以下を要望します。 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する (発送電分離は法的ではなく実質、完全な分離と独立を求めます。現電力会社に有利なシステムでは無く、全ての会社が公平であるべきです。) 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 天然ガスを安く輸入出来るよう国として働きかけを行う (せめて他国と同程度の適正な価格取引をして下さい) 以上よろしくお願い致します。
44157	個人	会社員・公務員	50代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について	福島のような事故を二度とおこさないように、全原発の停止、廃炉を求めます。 今だ、福島第一原発からの放射能放出は続いており環境汚染が続いています。 もし再びこのような事故がおこれば、日本には住めなくなるばかりか、世界中に放射能汚染が拡がる可能性もあります。 地震大国の日本で、このまま原発に頼った政策を続けるのは、危険すぎます。 太陽光、水力、風力等の自然エネルギーを最大限に生かし、地震や津波が来ても安心して暮らせる日本を築いてください。 よろしくお願いします。

44158	個人	自営業	30代	男性	原発0%をできるだけ速く。	子孫に使用済み核燃料などの負の負債を残すべきではない。一時的な経済負荷があろうともそれが今この国に生きる大人達の最低限の義務である。
44159	個人	会社員・公務員	80代以上	男性	ゼロシナリオを選択します。 日本の未熟な技術と、問題点から目をそらすだけの霞ヶ関官僚と電力会社の社員がいる限り、日本で原発を動かすのは不可能です。原発はとめてください。	ゼロシナリオを選択します。 日本の未熟な技術と、問題点から目をそらすだけの霞ヶ関官僚と電力会社の社員がいる限り、日本で原発を動かすのは不可能です。原発はとめてください。
44160	個人	その他	50代	男性	「2030年に原発0」を主張します。 原発は「効果のあるお薬」かもしれませんが、「致死的な副作用のあるお薬」です。こんな「お薬」飲みたくありません！	人類はまだ、原子力というエネルギーをコントロールするだけの技術を獲得できていないと思います。 事故が起こらなくても、（1）作業員の被曝の問題、（2）核廃棄物の処理の問題、（3）原発立地地域の問題などなど。 そして、万が一事故が発生した場合の問題は、今回の福島原発を見れば明らかなことです。（1）多くの人々（原発に恩恵を受けていない人までも）が、生まれ育った愛する美しい土地を追われること（生きているうちには帰れない）。（2）莫大な放射性物質が拡散されること（近隣諸国へも）。（3）低線量被曝についてはは医学的にまだ判明していないことが多いこと。 事故はかならず起こります。アメリカでも、ソ連でも、そして日本でも起こりました。おそらくこれからも起こり続けるでしょう。いったい、どれだけ原発が爆発したら人々は、「原子力というエネルギーをコントロールするだけの技術を獲得」するのでしょうか？それまで人類は存続しているのでしょうか？
44161	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発　原発なし	今まで電気にたいして、使いたい放題無駄に使ってきた。福島の事故後電気に対して考えた。会社にしてもLED電気にする、エアコンの適正温度、必要の無い電気は使わないなど、過剰に電気を全ての人が使っていたと思う。原発稼動時よりも、色々な分野で節電のため商品を買ったり企業の開発・投資など消費が活性しているのではないですか・・・原発は安いと言いますが、最終処分はどうするのですか？福島の溶けた燃料棒はどうやって取り出しどう処理しどこに置くのですか？原発立地の地区は、過剰な箱物ばかり造り、充分な恩恵を受けてきたと思う。原発に使ったお金を、新エネルギー・自然エネルギー普及開発に使うべきであると思う。
44162	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。再稼動はしないでください。原発をゼロにしてください。未来ある子どもたちへ安全で安心できる生活を保障してください。	省エネルギーの取り組みをもっとすすめてください。自然エネルギーへもっと力を注いでください。 使用済み核燃料再処理や最終処分がはっきりとしていない以上市民の不安は消えません。 今年、原発ゼロとなった時期があります。そのとき大きな障害があったでしょうか？何も問題は無かったと思います。日本での無駄なエネルギー消費を回避し、省エネルギーをもっと進めていきましょう。
44163	個人	その他	40代	男性	日本では原発を全廃すべきである。そしていつまでに全廃するかを明記すべきである。そろそろエネルギーもパラダイムシフトし、イノベーションを促すべきでは。	基本的には原発を全廃すべきである。特に日本は火山帯の上に位置しており、地震とは無縁ではいられない。さらに日本人は意識していないが、アメリカ、中国にとって重要な場所に位置しており、そこに原発を配置するのは、腹に原爆を抱えているようなもので、自らリスクを増やしているようなものである。今回は偏西風は神風となったが、日本海側で福島と同様の事故が起これば、今度は偏西風よって日本は汚染され、経済どころか、日本の存在自体を危うくする。もし、どうしても原子力を技術として残したいと考えるのであれば、再生可能エネルギーにもレアメタルは欠かせないのだから、レアメタルを精製した後に残るトリウムを使うと良いと考える。トリウム溶融塩炉という炉があり、軽水炉が主流となった日本では現在ほとんど研究されていないが、メルトダウンが起きない、エネルギー効率が良い、運転期間が長いため放射性廃棄物が少なくなるという利点があるらしい。ほとんど資料がないので言及は出来ないが、技術検討をまずやってみる必要があるだろう。まずは日本政府として原発廃止に対する期限を決めることが重要である。これが出来ないと中途半端になり、産業のパラダイムシフトが起こらない。パラダイムシフト、イノベーションとよく言われる。技術伝承も大事だがそろそろエネルギーもパラダイムシフトし、イノベーションを促すべきではないでしょうか。
44164	個人	自営業	70代	男性	原発依存度は将来ゼロとすべきである。	原発が今後も事故を起こさないという保証は何もない。同じような事故が生じた場合、福島の事故対応に見るように電力会社の対応力には限界がある一余りにもお粗末。 原発がなくても対応可能である。公共の設備などで節電対応が行われているが全く不自由はないしもっと節電できる。
44165	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は人類にとって有害無益なものでしかない。即刻全ての原発を廃炉にすべし。	そもそも、マッチ一本の火、タバコ一本の火ですらまともに御しきれず火事を起こしてしまう愚かな人間が、神の火である原子力を100％安全に扱えるわけがない。 この自明の理を考えれば、細々とした データや数値、もっともらしい論理を展開せずとも「原発完全停止」の結論に至るのは当然の事。要は当たり前の想像力を当たり前にめぐらしてみることである。その、こく真っ当な想像力を持たない愚かでプライドばかりが高い「科学至上主義者」こそ、原発推進主義者の正体と言えるだろう。 思いよがりを排し、謙虚になり、なんでもかんでも経済の側面でしか物事を論じない頑迷さを捨てなければ、人類に未来はない。 この期に及んでまだ原発にすがろうとするのは愚の骨頂である。
44166	個人	自営業	40代	男性	原発は暫時撤廃すべきだ。	原発事故が起こった場合の被害の重厚さや何世代にもわたる漏れた放射能の影響がまず第一に。次に原発使用済み燃料の処理が10万年の長期に渡る方法しか見つかっていないこと、恐らく今後も見つからないこと。また日本が地震大国であるためさらに原発や使用済燃料保管の事故を誘発する土地柄でもあること。送電線ロスの問題や頻繁に行われる原発の構造上必要な安全テストの為の操業停止など発電の効率としても良くない発電方面であること、その他沢山の原発反対の理由があります。 更に電力会社や政府や財界が原発の危険性を隠蔽し税金を無駄使いしながら税金を貪る社会構造を御用学者・学界にマスコミを巻き込み突き進んでいることにも国民として腹がたってしょうがありません。 以上の理由から原発発電に反対します。
44167	個人	無職	70代	女性	原発はゼロ、自然エネルギーはもっとパーセンテージを増やす第4の選択肢を支持します。	福島の震災で原発の怖さを初めて知った。東京電力の対応に不信感がつのった。
44168	個人	その他	50代	女性	原発は入りません。有害がれきは全国に拡散しないでください	福島の事故をみて絶対に子供を守ってください。 これからの日本の為に少しの危険もダメです。 子供を守ってください。
44169	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所を直ちに全廃すべきであるという意見	直ちに原子力発電所を全廃する以外の選択は許容できない 私は地球人類のみならず全ての生命の幸福を願う者であり、 それ以上に「不幸でない事」を強く願っている 故に、受ける恩恵に対し被害が圧倒的に上回っている原子力発電所の稼働を許容する事はできない 人は無力で無能な生物であり、失敗のリスクを無にする事はほぼ不可能である 既に現状で人を含めて数え切れない数の生命が事故の被害を受けており、その責任を負う方法などありはしない 社会に所属して生きる事を選択した人という生き物が責任を負う事ができない行動を取るなど言語道断である
44170	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発比率0パーセント！！！	広島、長崎の原爆記念日を迎えて、一層、原発0パーセントを目指すべきだと痛感しています。 唯一の被ばく国として、一部の人、企業だけの利益のために原発を動かし続けるのはやめて、これからを生きる子供たちのために、被ばくの不安のない国にするべきです。 「国民の生活を守る」とは便利に暮らすことではないと思います。原発がなくなることにより、生活が不便になり、我慢する生活をする覚悟はできています。 原発のある町の方たちの失業などの問題を解決するためにや、原発の代わりになるエネルギーを開発するために原発開発費用を使えば良いと思います。 日本に住む全国民の意見を聞いた上で　日本の未来を考えてください！！！
44171	個人	法人等	30代	男性	原発はゼロシナリオを目指しつつ、温室効果ガス排出量削減目標は、最低限15%削減を維持するべき。省エネルギー強化による最終エネ消費30%削減、石炭比率の更なる低減などを通じて、それを達成するべき。	1．温室効果ガス排出量削減目標は、極力25%削減目標を維持し、最低でも、真水で15%削減を維持する 以下で述べるように、省エネ強化、自然エネ強化．石炭から天然ガスシフトを通じて行うべき。 2．省エネ対策の強化 既存の3つの選択肢では、1）産業部門の省エネルギー対策の想定が不充分（もしくは活動量想定が非現実的）、2）業務部門の省エネルギー対策が弱い（例：住宅・建築物への対策想定が遅い）、3）発電部門でエネルギー効率改善の見込が甘いなどの問題がある。 3．自然エネルギー普及の強化 既存の3つの選択肢では、自然エネルギーからの電力が最大37%に留まっているが、少なくとも40%まで増加させることが可能である。また、熱分野における想定が明示的となっていない点も問題である。 4．化石燃料構成について、石炭から天然ガスへのシフトを計画的に行う 石炭への依存が決して大きく下がらない構成に既存の3つの選択肢はなってしまっているが、より大胆な天然ガスシフトが必要である。天然ガスについてはコスト要因やエネルギー国際交渉上の懸念が指摘されているが、今後の天然ガス情勢を考えれば、必ずしもそうともいえず、また、石炭が今まで通りに安定的であるとの予測も決して確たるものではない。天然ガスのためのインフラを将来的には水素に活用することも含めて検討するべき。 5．原発の段階的廃止 原発は、今後、着実に廃止していくという中期での計画をしっかりと作ることが重要。原則、危険なもの、周辺地域住民の合意が得られないものを即時廃炉として、残りを20～30年のペースで廃炉にしていく形が望ましい。 6．議論の在り方について 「国民的議論」の実施の在り方は、決して「国民的」ではなかった。本来であれば、議論開始の当初から3ヶ月程度の期間をみて丁寧に実施しておくべきであった。
44172	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時の1「原発ゼロ」の選択肢を支持します。	略啓 シナリオ1の「原発ゼロ」の選択肢を支持します。 さらに即時の対処を希望します。 厳密な基準と検証があってこその原発の調査なのに 政治判断で再稼働を繰り返すことは福島の事故以降無謀と言わざるをえません。 福島の事故でどれだけの補償がなされ、責任者はきちんと処罰されたかをずっとウォッチしてきましたが、結局補償は大幅に遅れ、 責任をとった者は皆無ではありませんか? これではなんの説得力もありません。 核廃棄物の処理が現状不可能である、という大前提からすれば 原子力行政はとっくに破たんしています。 これ以上の無駄と危険を拡大するのを防ぐためにも今、 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・核汚染の防護、廃炉技術の確立をしこれをビジネスモデルにすることで現在の原発産業の雇用の確保もあわせて構想、実行してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。 以上、よろしくお願い申し上げます。 子供や子孫のために少しでも状況が改善されることを望みます。 頓首
44173	個人	会社員・公務員	30代	男性	めざす数値目標を既出の3パターンではなく、基本ゼロを目標にするべきです。	原子力発電の最大の効果は、地球温暖化に対する長期的視点においてのみです。 使用済み核燃料の問題が全く解決しているようには見えない現在において、数値目標に継続的利用を示唆するゼロ以外の目標値を決めるということは、我々の世代に膨大な後始末を押し付ける無責任極まりない暴論です。 そして、それに対して莫大な費用が掛かるのであれば、発電コストを利点に上げることはナンセンスです。 もちろん、現実的に次代のエネルギー開発が伴わなければ総電力が足りないのはわかります。しかし、だからといって原子力や現状の火力に依存させてしまう安易な政策は愚策と言わざるを得ない。 それよりも、次代のエネルギーを開発する企業、ベンチャーに研究・開発資金を融通するなどし、それを確固たるものにすることで、日本が先頭に立って省エネルギー、温暖化防止を世界に発信できる国にしようとすることこそ、本来あるべき政策でなければなりませんん。 また、原子力に関しては、現在の利用者に正しく厳しく責任を負わせるシステムでなければなりません。今回の東電のようなふざけた対応は、1民間企業のあるべき姿ではなく、親方日の丸でヌクヌクやってきた企業であることを示すものです。 原子力の継続利用をするのであれば、そういった対策が十分になされてから以外にはありえず、単に数字上何%を原子力にてまかなうというような安易な結論は許せません。 従って、まず目標としてゼロ%を目標とするのが、真に国益にかなう方針であり、廃炉期間中の事故等も考慮に入れ、責任の取り方を模索するのが唯一の政策であると意見申し上げます。
44174	個人	パート・アルバイト	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	1.3つの選択肢からあえて選ぶとしたら、ゼロシナリオしかありえません。 本当は、2030年などでは遅く、今すぐ原発廃止をお願いしたいです。 2.放射能汚染のことも今回の原発事故をきっかけに、いろいろ勉強しましたが、日本の今の基準値では、安心して外食も旅行もできません。国民が安心して暮らせるような対策をとってください。 3.将来、結婚や出産をひかえた女性の立場からも、一日も早い原発廃止を望みます。
44175	個人	家事専業	40代	女性	原子力からは直ちに撤退を	原子力発電の割合は、直ちに0にして下さい。
44176	個人	会社員・公務員	50代	男性	代替エネルギーを早期に推進し原発ゼロに	原発パブリックコメント 原発ゼロの選択肢を指示します。 政府が方向性さえしっかり出せば民間の知恵で発電も省エネも可能です。 原子力村の一部の利害に惑わされず百年先の未来を見据えた政治決断をお願いします。 我々は暑い夏も文句を言わず省エネに努力しています。 この努力に水を差さない政策を考え実行してください。 代替電源は民間の知恵と政府の予算配分で必ず確保できます。曖昧な方針は水を差すのでご配慮をお願いします。 また、原子力は未熟な技術で安全が担保されていません。この期間も福島の多くの方々が避難生活と終わりのない除染作業に苦しめられていることも忘れないでください。 小さな国です。また原子力災害が起きれば国が無くなることも想定し、短期間の利害だけで判断するような愚作だけは取らないよう求めます。 よろしくお願いします。
44177	個人	家事専業	70代	女性	エネルギー環境について原発は　いりません	安全な代替エネルギーの開発に賛成します
44178	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオ。	原子力発電所の事故は他の原子力産業に比べて周囲への影響が大きすぎる。そのことが一因である。ゼロシナリオを選択した際には地消地消を含めそういう対策が立てられることを期待している。

44179	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44180	個人	学生	20代	女性	2030年における原発依存率は、0%であるべきだと私は思います。	ここで日本が変わる決意をしないのはあまりにも恥ずべき態度だと思います。
44181	個人	自営業	40代	男性	原発は全廃、比率0%に向かって進みだすべき。（しかし、研究活動は続けるべき）	・「原発の環境にやさしい、温暖化防止に効果あり」はウソ。 核ゴミ処分が困難なことも、あるが、温暖化防止に効果があるのはウソだ。火力みたいに燃料を燃やして二酸化炭素を排出することは少ないが、海へ廃熱を大変な量流している。聞いたところではお風呂程度の温水を一基で一級河川の量、海へ常時流し込んでいるそうだ。（あまり、大きく報道されませんが）最近の地球温暖化の原因の一因でもある。自然災害を減らし、国民の生命と財産を守るなら全廃すべし。 ・「原発のエネルギーコストは安い」はウソ。 電力会社は核ゴミの処分は国に任せているためエネルギーコストに反映されていない。処分方法が決らないからだというが現在最も安全な方法は宇宙投棄だ。ロケットに積んで宇宙の果てに放棄することがいい。その処分費用を原発のエネルギーコストに反映すべき。とんでもないコストになるはずだ。処分を未来へ先送りしてはいけない。 ・「原発は地元貢献になっている」はウソ。 よく原発がないと食っていけないという原発立地地元の意見があるが、その人たちは何のために食っていくのだろう。家族や生活のためではないか。事故が起きれば汗水たらして築いた生命や財産も無くなってしまう。今だけ、自分だけの世代だけ持てればいいという身勝手なエゴだ。 ・「原発は安全だ」はウソ。 原発を推進する人は被害地の遠くから叫んでいる。安全だというのなら今、いいタイミングなので福島の原発の近くに家族とともに住み続けて安全性を証明してください。 少なくとも数十年後には結果がでるでしょう。 ・「提案。地球は閉じています」 大気で地球は閉じられています。人間が住み続けられる環境を維持しようとすれば一人当りのエネルギー使用量は自ずと決ります。人間が増えればその量は少なくなります。国の人口によって使用量も決ってきます。贅沢してその量をオーバーする人に莫大な税を課すべきです。少ない人には軽減すべきです。個人的な排出権取引みたいなことで経済活性化もありえるかもしれません。もう、地球は持ちません。人類はバカな動物か賢い動物か問われています。
44182	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ。即時。	危険なエネルギーはもういりません。 今年の夏も、原発がなくても電気は余っていることがわかりました。 使用済み燃料の処分の方法も決まっていない中で、 これ以上原発を使い続けることはできないのではないでしょうか。 また、あれだけの事故を起こし、 世界中に迷惑をかけていながら、原発を使い続けているなんて、 世界からは、異常な国だと思われているのではと心配です。 安全なエネルギーを使い、 エネルギー先進国として、世界をひっぱっていってほしいと思います。
44183	個人	家事専業	50代	女性	全ての原子力発電の即時停止を求めます 日本は原子力を持つべきではありません	理由 ・地震国日本ではリスクが大きく適さない ・福島の原子力発電の事故処理が完全に終息していない ・原子力発電がなくても電気は足りている ・これ以上次世代に核のゴミ処理を押し付けてはいけない ・特に、日本は戦争により広島、長崎に原爆を投下され多くの方が犠牲と なりました。核の安全利用なんて信じられません。
44184	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、「原発比率を2030年までに0%」を賛成・支持します。	福島原発の事故をみた以上、原発を維持しようという考えは到底、支持できません。日本の経済からみれば、エネルギー量のダウンは相当厳しいことは理解しますが、何のための経済発展なのか。国民の命より金なのか。また原発事故が起これば、日本は破滅でしょう。今回の事故の検証をみても他で再発しない保証は皆無で事故に会わないよう運に頼っている現状では、恐ろしくてたまりません。命の保証なくして経済の発展もへったくもない！と云うのが国民の気持ちです。政治は国民の命を守ることを最優先にするべきです。そのためになら多少経済が低迷しても国民は納得して我慢できます。
44185	個人	会社員・公務員	60代	男性	フェイルセイフのシステムが作れず、事故で健康と命を脅かす原子力は、人類が扱えないものであるのでゼロシナリオを採る。産業の保護や生活の利便性と命とを比較してはならない。	福島を人の住めない土地にしてしまった、そして、フェイルセイフでシステムを組めない原子力は、残念ながら人が扱えないものとして封印すべきである。 原子力産業にかけてきた資本と知恵を、例えば太陽光発電、地熱発電などに注げば、現在の産業、雇用、生活の利便性を確保できるレベルの発電は可能だと考える。 太陽光発電を例にとれば、日本中の家屋の屋根で太陽光発電をすれば、送電ロスを減らし、節電意識の高揚が図れると考える。同時に、蓄電の技術発達も必要ではあるが、現在の技術でも量産によりコスト削減ができ、十分に使える仕組みにできるはずである。国の戦略としては、このような大きな変換を考えてもらいたい。
44186	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)0%に賛成。原発はいらない。原子力は制御できない。今後は自然エネルギーを研究開発を推進し、各家庭でも太陽光発電など取り組み、エネルギー節電しながら創造する社会へ転換のチャンス到来。	原子力は制御できないから。今後は自然エネルギーを研究開発を推進し、各家庭でも太陽光発電など取り組み、エネルギー節電しながら創造する社会へ転換のチャンス到来。今変わらなくていつ変えるのか？他に地熱発電や海底資源活用等方法模索。
44187	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を推奨します。 なぜなら、「危険」の一言。世界唯一の被爆国と言い、その日には「ノーモアヒロシマ」を大きな声で謳うのだから、言動一致をすべき。	電気が思うように使えなくなっても、それはそれ。その時に人は知恵を使えばいいと思う。豊かさ、便利さが人間性の喪失のいったんにもなっているような気がするので、まぁ少し前の気持ちの豊かな時代の日本人に戻ればいいと思うだけです。原発全面撤廃希望です。
44188	個人	その他	60代	女性	危険にさらされている事が解っているのに 原発再稼働する考えは、愚かだと思う。 苦相が責任取るって、口先だけでなく具体的にどう責任取るつもりなのかはっきりして欲しい。原発再稼働を許す訳にはいかない！	国民の安全を第一に考えるのが政治家の勤めではないですか？ 最近の政治家の殆どの関心は、自分たちの勢力争いのみに感じられる。
44189	個人	学生	20代	男性	原発のシナリオは0（ゼロ）にすべきである。福島第一原発の事故の影響は数十年単位におよび、東日本全域に汚染地域が広まっている。また、現状でも原発がなくても電力は足りている。	原発は直ちに全廃すべきである。福島第一原発の事故の影響は数百万人単位に及んでいる。電離放射線障害防止規則では、3か月で1．3ミリシーベルトを超える区域に人を立ち入らせてはならないとされていて、罰則規定もある。これは、1時間あたりの放射線量に換算すると0．6マイクロシーベルトとなる。また、妊婦さんは妊娠期間中に2ミリシーベルトを超えてはいけないとされている。これは、1時間あたりの放射線量に換算すると0．3マイクロシーベルトとなる。このような放射線量に該当する地域に住んでいる人は、400万人に及ぶと指摘している医師もいる。つまり、日本人の30人に1人が法律的に立ち入ってはいけないとされている線量の地域に住んでいることになる。そのような地域に住む人たちの支援は国からはほとんどなく、苦しめられている。 また、原発事故が再び起これば日本に住めるところがほとんどなくなってしまう。だから、速やかに原発は0にすべきである。原発が0になってからも、使用済み核燃料の管理という課題が残っている。この課題に対しては、原発を止めた後も取り組んでいかなければならない。また、現状では原発がなくても電力は十二分に足りている。その証拠に、関西電力は大飯原発再稼働と同時に、火力発電を8基停止させている。また、他の電力会社では原発なしでも電力は足りている。以上の理由から、原発のシナリオは0（ゼロ）にすべきである。
44190	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します	原子力利用が、あまりにも大きな危険と隣り合わせであることが、福島原発事故で明らかとなりました。 人間がコントロールすることは無理だと思います。コントロールしようとすることが無謀に思えます。 今こそ、日本の叡知を結集して再生可能エネルギーの利用に取り組むべきです。
44191	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを支持	も1昨年の震災による放射能被害の原因が、あくまで日本が招いた管理不足であって、仮に防ぐことができていたならば、原発ゼロを支持する事はなかった。 核廃絶に近いイメージから、危険な放射能はなくそう、と短絡的な感情も当然あるが、もし本当に危険なのは核兵器であって、現在の技術や維持する費用を惜しむ事なくきちんと使えば原子力をコントロールできるなら当然使用できる。しかし、それは難しいと感じられる。なぜならもう一つコントロールするべきは地震や津波などと自然のリスク管理であり、それができない以上、設備は想定外の事象で脆く崩れるためである。将来の放射能被害のリスクを最小にするためには使用すべきではないのでは。
44192	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ！	どんな立場の人間であろうと、あなたの子供たち、あなたの孫たちが原発が原因で病気になったり、奇形に生まれたりしてもいいんですか？ 原因とはそういうとのです。 先進国日本というのであれば、本当の意味での先進国になるべきではないでしょうか。
44193	個人	会社員・公務員	20代	男性	0%	2030年では遅すぎる。 電力に限らず、大量消費を追及するという前提で話を進めてはならない。 寒くなるほどの冷房や、明るい部屋の照明などは不要である。 また、電力消費量のピーク値を下げることができれば原発は不要であるという点を広く国民に知らしめるべきである。 さらに、成熟飽和経済下の日本で経済成長を追及するスタイルはもはや時代遅れのものとなっている。 時代遅れの体制を無理に継続させようとするとどうなるかは、年金制度を見ても明らかだろう。 現在必要なのは、ワークシェアリングだ。 パイの大きさは十分といえる。 2000年にあなたは「自分は貧しい」と感じたろうか。 政府がおろそかにしているのは分配の問題であり、その責任を経済成長の鈍化に転嫁している。 よくよく考えて頂きたい。
44194	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択し、自然エネルギーの本格的活用と省エネの推進に、官民一体で世界のリーダーシップを。	「ゼロシナリオ」の選択を。官民一体となって日本の技術力をフルに発揮し、自然エネルギーの本格的活用と省エネの推進で、世界のリーダーシップを取ってください。
44195	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発即刻0にするべき	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。 子どもの健康と未来を守れ
44196	個人	家事専業	30代	女性	原発に頼った発電事業には賛成出来ません。 ただちに全原発を廃炉にする行動をおこし、すこしでも安全なエネルギーへとシフトチェンジを願います。	事故がまだ収束できていないなか、まったく反省できていない企業、政府、そしてわたしたちの生活を変えていくべき時が来ています。今まで続けてきた、古い体質、大きなお金による支配といった汚い体質を辞め、小さくとも中身がみえる、クリアな社会にしていくためにも、必要な行動かと思います。国民は、不自由な生活ぐらい覚悟ができています。ぜひ英断をご決意いただきたいです。
44197	個人	その他	30代	男性	原発比率は0%をめざすべき	原発比率を将来的に0%にすべきと考える理由は次の通りです。 1）原発は使用済み燃料の保存法に長期的問題がある以上、その問題が解決しないかぎり過渡期のエネルギーと位置づけるべきである。そして、使用済み燃料の保存法にかんして、社会的合意を得られるような方法がいま存在しない。 2）福島第一原発の事故による次の損害は著しいものであった。これをコストに織り込んだとき、原発のコストは多大に過ぎる。実際、東電は世界的に高い電気料金であったが、さらに値上げを続けている事がこれを証明している。 あ）漁業・農業（いわゆる「風評被害」を含む）。 い）住民の健康問題（いわゆる「心理的被害」を含む）。 う）国土の損失（私用できなくなった土地） え）廃炉費用。事故をおこした炉の廃炉処理に巨額の費用がかかる。特に、多数のリキデーター（労働者）が一定程度の被曝を許容しながら働く必要があり、労働者の健康損害とそれへの補償を考えると、相当な出費が見込まれる。 3）原発のコストは2のコストを織り込むべきだが、それをできずに国会に多大な損害を与えた現在の管理体制では、原発を維持管理することはできない。最近機構の改革はなされているようだが、システムとしてコスト・パフォーマンスの厳密な計算を政策に反映する仕組みがない以上、さらなる損失を日本国に与える可能性がある。 6）また、これらのリスクを上回る原発の利点が見つからないかぎりは、原発は広く社会的に受け入れられるエネルギー源ではない。これは世論調査や最近の脱原発デモへの尊常ではない数の参加人数からも示されている。したがって、現実的に考えて、日本社会で当面原発は使用しない方向を目指すべき。逆に原発を維持すると、日本社会の一体性が損なわれていく危険性がある。 7）原発0%を目指すことを国策として決定すれば、代替エネルギーの開発へのイニシアチブがはたらく。必要は発明の母であり、原発0%は、それ自体で、代替エネルギーで日本が世界的に優位な位置を占めるために有効な政策となる。したがって、原発0%は経済的に不利な選択肢とはいえない。
44198	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所はなるべく近いうちに0%にしましょう	福島第一原子力発電所での事故を考えれば原子力発電所はその危険性の高さはもはやあきらかであり、国民の幸福とは相反するものと言わざるをえない。また発電にかかわるコストおよび廃棄物の処理がはたして経済的にも効率的なのか疑問である。よって原子力発電は0%にすべきである。

44199	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「原発ゼロ」を達成すべき。 「安全神話」がまだ通用するかのような政府の姿勢は国民に大きな不信感を生んでいる。当面は火力発電の増強、中長期的には再生可能エネルギーの開発に取り組むべき。	・大地震に端を発した原発事故で福島県を中心に北関東から関東は広く放射能に汚染されました。もしこの事故を将来のために教訓として活かすなら「原発ゼロ」シナリオが望ましいと思います。 ・福島第一原発の事故原因に関して、国会事故調の報告書では地震説は排除されておらず、もし地震が津波到達前に原発施設に深刻なダメージを与えていたなら、それは他の全国の原発に波及する問題になるでしょう。おまけに最近の報道によると、国内のいくつかの原発は活断層の真上に建てられた可能性さえあるといいます。 ・危険極もない、ベントもない、避難計画もない、コウ素材配布もない…「無い無い尽くし」の中での大飯原発の再稼働や、その根拠薄弱な安全性の暫定基準など、今だに震災前の「安全神話」をゴリ押しする政府のやり方には不信感が増すばかりです。 ・原発に代わるエネルギーとしては、火力発電の強化や天然ガス発電の新規増設で当面をしのぎ、その間に再生可能エネルギーの実用化を目指すべきだと思います。 ・再生可能エネルギーの中では、日本にとっては、特に地熱や風力の開拓が望ましいと思います。地熱は世界第3位の埋蔵量、風力は日本企業が世界トップレベルの製品を世に送り出しています。現在原発に回している莫大なお金を半分でもそちらに注ぎ込めば、土台は既にあるのですから、十分開発は見込めると思います。 ・原発を止めても放射能汚染を含む核問題が消えてなくなるわけではありませんが、少なくともこれ以上問題を拡大させないことは急務だと思います。そのために日本が取るべき道は「原発ゼロ」しかありません。
44200	個人	家事専業	50代	女性	原発即時ゼロに・・・	広島・長崎・福島の教訓を生かさなければ未来はない・・。 4号機の危険を忘れてはならない・・・。
44201	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島事故以降、原子力の信頼性が失われた。しかし原子力の活用をやめることは将来の我が国の発展を阻害する。安全性の向上を図ることを前提に原子力、原子炉の活用を図るべき。3案のなかでは25%を選択すべき。	原子力の活用以外の再生可能エネルギーの活用を図ることは必要。しかし、再生エネルギーが原子力を含めてその他の代用になることを現時点で期待できないのでは。まず原子力の安全な活用を図りつつ、将来に向けてその他のエネルギー開発を図るべき。安全性の確保、事故時の対応措置の準備を前提に上限25%を前提とせず、原子力の積極的な活用を図るべき。
44202	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「現時点で原発0」を主張	福島第一原発の事故が起き、放射能の怖さや利権に絡んだ原発の仕組みなどを知った。地震大国の日本での原発はとても危険なので即原発をやめてほしい。
44203	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ　＋α	最大の理由としては、政府提示の3つのシナリオの内、「確実に原発を減らす」「原発を増やさない」としている唯一の「縮原発」シナリオだからです。 WWFが提示したように、技術的に再生エネルギー100%は可能であるという独自のシナリオもあるそうですが、おそらく原発自体が巨大な産業となっており、これを10年程度の短期間で解体するとなると、(日本)経済が破綻してしまうのではないかという懸念があります。 原発ゼロという「脱原発」という性急論ではなく、先ずは「縮原発」という実現可能な目標から取り組み、着実に「原発に依存しない社会」を目指すべきと、私は考えます。 あと、私が1つ提案したい事としては、「2030年時点のシナリオ」と併せて「2050時点のシナリオ」も提示してみてはいかがでしょうか？、という事です。 今回のシナリオで短～中期的な目標を考える事は出来ると思いますが、エネルギー政策のような大きな国策については長期的な目標が肝要と考えます。また、そのような大きな変化は、福島原発のような哀しい事故を身に刻んだ今しか出来ないと思っています。 私たちの子孫が亡国の悲劇を憂うような事の無いよう、今後の日本を支える「国家100年の大計」をこの機会にこそ定めてもらいますよう、何卒宜しくお願い致します。
44204	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の利用全廃を求めます。(高速増殖炉も含む。) 全原子力施設の即時廃炉を求めます。	原子力は最終的に人類にコントロールできないものと考える。 福島事故は想定外であったとの事だが、今回各発電所で実施している対策は新たな想定に基づいているだけであり、新たな想定を超える事故があればまた「想定外でした。」と繰り返す事になる。 原子力発電費用が安いと主張しているが、うわべだけのものであり、福島事故の費用を国民の負担に転嫁している時点でコスト云々を引き合いに出すのはやめて頂きたい。 現在生きている私たちの我儘により放射能漏れが起きた場合、子々孫々に申し訳が立ちません。 全原子力施設の即時廃炉を求めます。
44205	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオ	これからの私たちの、特に子供たちの未来のために、原発はゼロにするべき。2030年までに原発ゼロでは遅すぎます。 今すぐにでもすべての原発を止め、廃炉にし、安全な自然エネルギーへシフトすべきだと思います。
44206	個人	その他	60代	男性	原子力ゼロを選択します。原子力は危険性をなくすことのできない技術であり、現世代の利益と引き替えに未来世代に核の危険性の歪わずつけをこれ以上増やすことは許されません。	日本の原子力発電は「原子力の平和利用」という国策によって推進され、原発の安全・安心がことさらに強調されてきました。とくに近年は地球温暖化防止に役立つとして、原子力発電を容認し、さらに拡大する政策が進められていました。2007年には新潟県中越沖地震によって柏崎刈羽原発の事故が起こりました。この際には、設計条件の3.5倍くらいの大きな揺れがありましたが、運転中の原子炉はすべて緊急停止をして、大きな放射能漏れは生じませんでした。国や東京電力は、揺れは大きかったが、結果として原発は壊れなかったから充分安全で、むしろ丈夫だったという説明をしていました。法律に定められた耐震設計の条件を超えたという事実を重視することなく、このような説明をすることは技術的にも道義的にもおかしなことではないでしょうか。原子力がもし最悪の事態になったら、どういうことになるかという想像力が原子力関係者には欠けていたといえます。その想像力がなかったら、事故の本質、安全の本質を見極めることができませんでしたこと、福島第一原発での事故の際に「想定外」という言葉が何度も用いられたことにもつながります。地震が多発する日本では、福島第一原発のような事故は、いま存在する原発のどれに起きてもおかしくないということを心に留めなくてはなりません。 事故が起こった時の問題だけではなく、原発を動かしている限り、膨大な放射性廃棄物が毎日生み出されることも深刻に受け止めなくてはなりません。その廃棄物を一次処理して、中間処理、最終処分をする目途はまだ立っていません。また、原発から出る使用済み核燃料からプルトニウムやウランを取り出し、もう一度燃料として使えるようにする再処理は、青森県六ヶ所村の核燃料再処理工場で行われようとしていますが、この運転の見通しも立っていません。高レベル放射性廃棄物は何万年の単位で保管しなければならず、最終処分の方法はいまだに確立していません。2009年に製作されたドキュメンタリー映画「100000年後の安全」では、フィンランドのオルキルオトで建設されている世界初の高レベル放射性廃棄物の永久地層処分場を撮っています。固い岩を削って作られる地下都市のような巨大システムは、10万年間保持されるように設計されているといいます。この映画は問いかけます。「廃棄物が一定量に達すると施設は封鎖され、二度と開けられることはない。しかし、誰かがそれを保障できるだろうか。10万年後、そこに暮らす人々に、危険性を確実に警告できる方法はあるだろうか。彼らはそれを私たちの時代の遺跡や墓、宝物が隠されている場所だと思うかもしれない。そもそも、未来の彼らは私たちの言語や記号を理解するのだろうか。」未来の人びとのことを考えて、原子力発電を即刻ゼロにすることが必要です。
44207	個人	会社員・公務員	40代	男性	稼働中の原発の即時停止。 原発の即時廃炉。	福島の原発問題は何ら収束していないのに、電力不足を理由に危険な原発の再稼働を強行した。 真夏のこの時期でも電力は余っていることを関電が認めた今、危険な原発を稼働させる理由はない。 日本が脱原発できるチャンスでもある。 危険な原発にNoを。 福島の悲劇を繰り返してはならない。絶対に。
44208	個人	その他	50代	女性	原発反対	原発は事故が起きた時のリスクが高すぎる。地震の多発する日本では事故が起きない可能性は低く、その責任は我々の世代のみで負いきれるものではありません。福島の事故から学ばなければ顔り高ぶった人間は必ず再び自然からしっぺ返しを食らう事でしょう。自分たちに都合の良い目先の利益のみを考えず、今こそ政府は自然エネルギーへの転換を具体化させ、国民の希望となる安心で明るい未来を提示するべきです。日本は自然エネルギー政策で世界の模範となれるはずです。日本は世界で唯一の被爆国、これ以上自らの失敗で被爆者を出してはならないのです。
44209	個人	学生	20代	女性	脱原発をしなくてはならないこと。脱原発をしなければ子どもたちの未来を失うことになるから。子どもたちの明るい笑顔を私は奪いたくないし奪えない。	脱原発をする上で日本のエネルギーが危うくなるのは承知している。しかし、原発からあふれた放射線の影響はどうなる。これは、環境に悪いだけでなく私たち人間の身体もむむしむむ。そんな放射線をたっぷりうけてしまった身体が生まれてくる新しいいのちはどうなる。今を生きる子どもそしてこれから生まれてくる子どもの笑顔を考えたい。彼らがこれからの未来を築いていかなければならい。そんな彼らの笑顔を壊したくない。みんな元気で健やかに育ってほしいのだ。そのためにも、脱原発は欠かせないことだと私は思う。
44210	個人	無職	60代	男性	人災事故、2度目は絶対あってはいけない。廃炉しかないと思います。電力会社の生きて行ける方向性や、立地地域への資金面でのカバーにより納得の行く方向性が出せれば国民も安心納得出来るものと思います。	1　即時原発から撤退　2　日本を守るための千載一隅のチャンスとして捉える　3　コストの考え方として自然エネルギーは永久に仕入れ価格ゼロ　従って長期スパン(10年　20年　30年　50年　100年)でコスト比較することが必要　4　原発事故による放射能汚染の被害は桁違いに大きく、陸海空全てを汚染し、地下水や生態系そのものへの影響が余りにも大きすぎ万一再度事故がおきれば日本は世界から締め出され将来はありえない。5　原発立地地域が急に安付金が無くなることとなるので、各原発廃炉した後を最終処分場にし、処分場としての交付金を支給するなどを検討する　6　一般個人家庭の電気は原則自然エネルギーとし、各電力会社は各家の屋根を借りて太陽光発電する。検討してもらいたい 　その他意見 他人の意見や知恵を募集するこの仕組みは大変よい方法だと思いました。今後も知恵を出し合い日本を良い方向へ引っ張っていってください。期待しています。
44211	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	そもそも、原発を動かしても良い理由など、なにひとつありません。 本来なら、即時撤退という選択をするべきですが、今回その選択が用意されていない事自体が問題です。 経済の問題、電力供給の問題、温暖化の問題・・・原発を動かしたい利権の人々は、すぐにそういった「言い訳」を持ち出してきますが、それらはすべて「原発抜きで解決すべきこと、解決できること」です。利権の歳雲はもう、いいかげんに止めなさい。国民はもう騙されません。 そもそも日本の原発は日本だけの問題ではありません。今も世界にかけつづけている迷惑をしっかり認識し、解決に全力をそそぐべきです。 あなたたち官僚、政治家は、こんな幼稚なこと(今の国の状況、原発の稼働を許している事、そしてこれらのパブリックコメント案など)しかできないのですか？原発無しで運営する能力も無いのですか？自分たちの無能さを恥ずかしく思いませんか？いくらなんでも少しは恥を知って下さい。 2030年までとは言わず、速やかに原子力から撤退することを強く要請します。国を健全に運営しなさい。こんなことばかりしていたら、国民からも、世界からも捨てられますよ。自分だけは今までのようにやっていけると思ったら大間違いです。 日本の存続の為に、原子力から撤退しなさい。 以上
44212	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	ほぼすべての原発直下に活断層があり、 日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」と。 原発ゼロシナリオの選択しか、あり得ないと思います。
44213	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを選びます。今回の福島第一原発事故は、日本のみならず、世界中に大きな影響を与えました。これ以上未来に「負の遺産」を残さないためにも、出来得る限り早く、原発0%が実現されるべきと考えます。	原子力を「CO2を出さないエネルギー」などとすすめてきた我が国の政策が間違いであったことは、昨年の原発事故ではっきりしたはずです。この原発事故が東日本を中心に及ぼした被害は非常に大きく、未だ何ら解決していません。地域に住む人々の日々の暮らしを一瞬にして奪い、その土地で培ってきた人々のつながりを壊し、ひとりひとりの命を骨かん続けています。放射性物質の長い半減期を考えても、日本で暮らす私たちは、この汚染問題にこれから長く向き合っていかなければなりません。この長期の放射能対策の費用を考慮に入れると、原子力発電のコストは莫大なものです。 唯一の被爆国である日本が、このような大きな原発の事故を起こし、世界中に放射能汚染の大きな脅威をもたらしたことを真剣に受け止め、国策を転換するのは当然のことです。日本の技術力をもってすれば、再生可能エネルギーや自然エネルギー、省エネルギーは今後さらに開発をすすめ、効率化することが大いに期待できるはずであり、そこに国力を注ぐべきだと考えます。
44214	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 もともと原発技術はまだ未完成なものであり、これを実用にしたのは間違いでした。加えて、最も基本的な問題として、使用済み核燃料や、高濃度放射性廃棄物をどう処分するか、その方法さえ立っていません。 それを「後世に ゆだねる」と無責任な態度をとる推進論を支持することはできません。 その意味で、事故がなかったとしても原発を稼働させることに反対です。現在の原発は廃炉とし、海外輸出はやめて、日本は「脱原発」国家として先頭を歩むべきです。
44215	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はいりません	福島の事故でどのくらいの人が苦しんだのか考えたら原発はいりません。今もその人たちは見えない放射線と戦っています。被ばくした蝶の子孫はもっと障害がひどくなるとききました。いまは人間には出ていないかもしれないけど、きっとでてくるはずです。どうして原発にこだわるんですか？もっと安全な方法はあるのに。お金ですか？自分さえよければいいんですか？将来あるこどもたちのことを考えてください。私たちの子孫のことを考えてください。お金じゃないでしょう。
44216	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発稼働0に一票。	広島や長崎でまだまだ原爆の後遺症に苦しんでいる人がいます。ガンになって死んでいく人が大勢います。そんなリスクを高めるようなモノをまだ推進するのですか？ 今回、原発が爆発を起こしても電力会社はまともに責任を取っていません。責任も取れないで利権だけで稼働しようとするのは大反対です。
44217	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年の原発0%に賛同する。	原発事故のリスクが大きすぎる。 経済の発展以前に、日本国民の安全が保障されなければ、国の存在が成り立たない。少子化の時代、多く国民の命や健康を損なうことと、国土の減少はなんとしても防がなくてはならないからら。
44218	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発という手段をなくす必要はないと思う。ただし、管理と事故が起きた時を想定した行動指針を早急にまとめていくことをしなければならない。できないのであれば減らしていくしかない。	原発以外に効率の良い発電方法が見つかっていない。化石燃料への依存は危険。二酸化炭素排出による温暖化に関しては懐疑的だと思っているので問題にはしていない。 その他の発電方法の研究と共に、エネルギーの消費自体を減らすことも含め、全体で進めていって欲しい。
44219	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
44220	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の存続について	福島原発のその後の状況が、あまりにも報道されなくて心配しています。 まだ危険なのかどうかを、国民に知らせる義務があると思います。また、そんな中で、原発の再稼働をするなんてありえないです。
44221	個人	無職	60代	男性	原発再稼働に賛成します。 エネルギー政策については、原発の安全性向上、自然ネネルギーの進展、地球環境保全、暮らしや経済への影響などを総合的に検討し、全体最適となるよう議論をする必要があります。	原発の震災前の水準の再稼働に賛成します。 日本は自然災害の多い国で、福島の原発事故は必然的な事故であったといえます。しかし、原発の安全性のみの議論で原発再稼働の可否やエネルギー政策を策定するのは問題です。 1. 日本は、災害国家であると同時に省資源国家です。ほとんどのエネルギー資　源を海外に依存しています。また、原発に替るとされる自然エネルギー発電の　開発・技術レベルでは電力の安定供給に支障をきたします。 2. また、火力発電に必要な化石燃料(石炭、石油など)は殆どが輸入に依存し　ており、かつての石油危機のような事態があるとエネルギー安全保障の危機に　陥ります。電力コストの家計や企業の負担は大幅にアップし、暮らしや経済が　破壊される懸念があります。 3. 化石燃料に依存する火力発電比率の上昇は、CO2排出量の増大をもたらし、 　地球温暖化に悪影響を与える懸念があります。 4. 原発の安全性の向上 　人類の進歩は、科学・技術の進展とともにありました。盲目的に原発の安全性　を信ずるのは問題ですが、過度にかつ非科学的に原発におびえるのも問題で　す。現代社会(＝私たちの暮らし)は科学・技術によって成り立っており、さ　らに原子力を統御できる科学・技術の進展を図ることが、人類の未来を切り拓　いていくと確信します。 5. 以上のように、新しいエネルギー政策は、感情的、情緒的議論ではなく日本　人と日本さらには地球環境などにとって何が最適かを理性的科学的に議論して　いただきたいと思います。
44222	個人	家事専業	40代	女性	おはようございます。 1.まず再稼働している原発の停止。 2.事故調査、責任追及。 3.日本の今後のエネルギーの展望を国民と議論。 政治家は一刻も早く国民の為に働け。	福島県の方々のふるさとを奪った明らかに国、原子力を推進させた機関、東電に速やかに責任を取っていただく為！！
44223	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを選びます。	自分の子ども達に現段階で処理しきれないものを残したくありません。

44224	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。そして今すぐ新しいエネルギーへの転換を図るべきです。	「2030年までに」ではなく「直ちに」全ての原発の稼働をやめ廃炉の道筋を具体的に検討開始、及び、各家庭向け太陽光発電・高性能蓄電池の開発・普及を早急に進めて下さい。代替エネルギーとしてガスタービン・コンバインドサイクル発電などを早急に推し進めて、再生可能エネルギーの開発を積極的に国が後押ししましょう。その技術力が日本の経済を活性化させると思うからです。
44225	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発ありきの議論はおかしい。経済規模に照らし、絶対量としてエネルギー源を輸入せざるを得ない国が、選択肢を狭めることは今後日本が国際社会で一定の競争力（国力）を維持する上で、許容できない。	・自ら手段を制限することは、海外から見れば足元を見られ（LNGなど取引条件が不利になる）、国富が流失する。 ・福島後の1年間で3兆円の費用が余計にかかっている。今後長期にわたり経常的に追加の負担をし続ければ、確実に国力を殺ぐことになる。 ・水力・火力・原子力・自然エネルギーなどいずれもメリットとデメリットがある中で、放射能はダメで、CO2が出る化石燃料はかまわないのか？ ・自然エネルギーにこれまで以上に力を入れることは、エネルギー源の多様化だから大いに進めるべきである。しかし、自然エネルギーで原子力の代替ができる前提に立っての議論は長い日本の将来を見れば必要なリスクを抱えることになる。 ・福島を長期にわたり支えていくためには、国力があって初めて復興が出来る。一見矛盾するように見えても、原子力も含めて出来るだけ多様なエネルギー源を維持すべきである。
44226	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。 子どもたちや未来の世代に、半永久的に管理しなければならない！核廃棄物」を押し付けてしまうような「原発」の稼働はいますぐに停止し、すべての「原発」を廃炉にすべきです。	パブリックコメントを通じて国民の声が反映されることを切望します！ ゼロシナリオを選択します。 子どもたちや未来の世代に、半永久的に管理しなければならない「核廃棄物」を押し付けてしまうような「原発」の稼働はいますぐに停止し、できるだけ早く、わが国のすべての「原発」を廃炉にすべきです。
44227	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)原発0にして頂きたい。 (2)福島の事故前後のエネルギー供給状況についてと2011年夏の計画停電に関して第三者機関が調査して欲しい。 (3)福島の事故時の東電TV会議を公にして頂きたい。	エネルギー・環境に関するパブコメとの事ですが、原発は0にして頂きたい。 コントロール不能なものを、核のゴミを後始末出来ませんし、事故を100%防げません。日本に核は不要です。核を持つ事が抑止力になりません。 どうやって0にするのか？と言った道を描く為には上記概要の(3)(4)をきちんと精査して頂きたい。エネルギー供給といった意味でも原発はハイコスト・ローリターン・ハイリスクです。日本経済にとって、将来必ず足枷となるものです。 電気の自給自足や、地産地消を促進する為のロードマップを描きたい。 電力会社の独占を許めて頂きたい。 市場を開放して電力を自由化し、国民が選んで電機を買える様になれば、良いです。電気はライフラインと言いますが、それを言うなら、銀行、郵便、電車、色々他にも大切なものは沢山あります。全ていくつかの会社があって成り立っています。私は、被爆者を出し続けている東京電力からの電気を買いたくないです。 福島の高校生は「将来無事に子供を産めるか？」「自分はガンにならないか？」と切実な思いを抱いています。東京に住む私も小さな子供がいるので、 この場所はどの位の線量か気になって、心から楽しめません。311前と変わらない風景なのに、悲しくなります。 低線量の被爆を浴び続けても大丈夫と断言する方に違和感を覚えます。 それは、原発は絶対安全と明言する事と同じで、無意味な事です。絶対という事象はこの世の中に存在しません。ですから失敗しても大丈夫なもので運用していって頂きたい。
44228	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを支持する。	私の立場は、原発をなるべく早くなくすべきであるとする立場である。 その理由は、第一に最終処分の問題である。使用済みの核燃料をどのように直接処分をするのか、その場所はどこなのかはいまだに決まっていない。そのような性質のものを使い続けることは、将来への負担の先送りであり、支持できない。 第二に、被害リスクの大きさである。どのような技術も事故のリスクがあるが、福島原発事故は、その大きさがけた違いに大きいことを示した。汚染地域を大量に生み出しておきながら、さらに今後も使い続けることがどうして正当化できるだろうか。「安全性の確保を前提に運転」という言葉も、これまでもずっと繰り返されてきたものであり、そもそもの事故が起こった場合の被害の軽減にはならない。私が求めるのは事故の発生確率の低下だけではなく、事故が起こった場合の被害のなるべく小さいものの選択である。 以上の理由から、15シナリオおよび20～25シナリオはそもそも、その性質からして支持できない。 一方、私の立場では本来的には、2012年の今日この時点の「今すぐに原発をゼロにする」という選択肢」もありうる。 ゼロシナリオは、「2030年までのなるべく早期に」とするだけで、2012年や2013年など直近の原発比率については述べていない。そもそも事故リスク等の理由に基づくのなら、今すぐに原発ゼロという選択肢こそが、選択肢としてはあってしかるべきであると考える。国民の意見を求めるのであればそのような選択肢も提示されるべきだっただろう。3つの選択肢の提示の仕方では、ゼロシナリオが極端な選択肢に見えるが、「今すぐゼロ」という本来あってしかるべき選択肢があるならば、ゼロシナリオこそが、中間的な選択肢であるといえる。 ただし、私自身は、「今すぐゼロにする」という選択肢は支持しない。ドイツが脱原発を今すぐ0という選択は行わなかったように、長期のシナリオなく脱原発へ向かうことは、CO2の増加や経済の悪化などの別のリスクを高めてしまう。それに対して、ゼロシナリオは構造的な転換の視点を含んでおり、優れた選択肢であると考える。 以上のことから、ゼロシナリオを私は支持する。
44229	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0で。 期限を切って明確に0に向かってください。	エネルギーは大切です。 が 原発はやめて頂きたい。 現在もなお 福島第一事故は収束できません。 見通しすら怪しい。 国も電力会社も 被曝から国民を守る姿勢もない。 そして誰も責任を取らない。 原子力はすさまじいエネルギーなのでしょう。 しかし残念ながら 現段階で日本という国にとっては ハード面（地震大国。今後も「想定外」などいくらでも起こります）も ソフト面（法律。システム。国民を守る姿勢）も 全て足らない。 要するに核を持つべき資質がないと思います。 別の選択肢を選ぶ時期なのではないでしょうか。
44230	個人	会社員・公務員	50代	男性	小規模な発電システムを全国に。	大規模な発電システムほど、送電ロスが大きく、また、事故のあった時のリスクも大きい。これからは、小規模な発電システムを全国にくまなく配置した方が良い。
44231	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ以外にはありえないと考える。	原発ゼロシナリオ以外にはありえないと考える。これは新規稼働がなければ必然的にこうなるし、福島の事故の処理もままならず事故の原因も明らかになっていないこの状況下で、ましてや一連の政府や電力事業者の対応から安全軽視経済優先の姿勢が顕になった大飯原発再稼働がこれほど国民の反感を買っている中で、新規の着工など許される訳が無い。今後はこれまで原発に回していた資源を全て再生エネルギー推進に投資し、国家一丸となってエネルギーシフトに邁進するべきだ。
44232	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力比率は、最低でも現在の水準を将来に渡って維持すべきと考えます。つまり25%の確保は最低限必要と考えます。	エネルギー需給率が低いため、原子力の危険を充分に把握した上で、世界最高の技術力により安全確保・向上への不断の取り組みを行うことが必要だと思うからです。また、日本は島国であり、ドイツやスイス等の大陸で考えれる政策の成立は不可能ではないでしょうか？現在の政府は、明確な目標も示さないまま、原子力ゼロ政策を推し進めているように見えます。特に枝野大臣の言動は国民の感情を間違った方向に誘導しているようにも思え、責任ある政府の高官の発言とは思えません。原子力ゼロ政策を推し進めた場合は、ソフトバンクの孫氏のような大金持ちが更に富を得て、我々庶民の生活は苦しくなるだけではなく、職させ失うかも知れません。国内産業の空洞化が加速し、製造業に携わっている私のような人間が失業するのは目に見えています。政府は現状を正確に分析するとともに、将来の日本を見据え、冷静に議論を進める必要があると思います。エネルギー政策が国民生活に及ぼす影響をより明確に・解り易く国民に説明して頂くようお願いいたします。
44233	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロのシナリオを支持しますが、火力発電は減らし、自然エネルギーの割合はもっと増やすべきです	原発ゼロシナリオを指示します。 が、火力発電の割合が高いことが問題です。 地球温暖化の問題も視野に入れ、自然エネルギーの割合を増やし、エネルギー政策を根本的に変えていくことが、日本にとっても、世界にとってもよいことだと考えます。
44234	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ（原発はすみやかに廃止すべきである）	地震多発地帯にある日本において原発はリスクが大きすぎる。 今回の福島の事故をみても明らかなように、原発はひとたび事が起きると大変なことになる。また世界の住環境に与える影響が大。 子供たちの未来を守るため、自然エネルギーの活用に向けて方向づけを是非、お願いいたします。
44235	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発がなくてもいい日本を目指すべき。そのための指針を早く固めてください	昨年夏から9歳の子供を海外に預けています。東京ではもう子育てはできない。これだけ汚染が広がっているのに、なお再稼働させるなんて馬鹿げています。 子供たちのために、どうかきれいな日本を残してください！原発ゼロ、日本ならできるはずです
44236	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。	今すぐゼロにするのは難しいかもしれないけれど、再生可能エネルギーを増やしていったり、雇用問題を解決していったりして、ゼロにすることは可能だと思います。地震の多い日本において、原発事故の危険性や使用済み核燃料の問題を考えると、子孫に負の財産を残すべきではないと思います。原爆や原発事故の犠牲になった人達のためにも、ゼロにして欲しいです。
44237	個人	無職	10代以下	女性	(1)ゼロシナリオ 2030年に0%ではなく、ただちに0%にしてください。 廃炉作業に全力を注いでください。	昨年の原発事故のために広い国土が放射能で汚染され多くの人々が故郷を追われています。この悲劇を二度と繰り返さないためには原発を無くすしかない。誰でも普通そう思います。 ただこのアホな国は、なにがあろうと、原発推進していくのでしょうが。 今回の地震、原発事故の対応を見て、思った以上に駄目な国だということを、国民はわかってしまいました。 もうあなたがたに任せておくことはできません。
44238	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.原発ゼロシナリオ　を選択します。	原発は不完全な技術。事故が起きたら、放射能汚染の危険が大きすぎる。放射能に対し、人間はなすすべなく逃げるしかない。使用済み核燃料の処理方法も確立されていない現在、2030年といわず、ただちに原発を止めるべきである。
44239	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」への意見 2030年と言わず、一刻も早く原子力発電を0に	再び事故が起こる事を考えたら一刻も早く原発0にする努力をするべきです。
44240	個人	その他	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、「ゼロ」の達成時期については2030年をあく迄でも最長の場合の期限とし、できるだけ早期/即時の原発依存度ゼロを目指すべきであると考えます。	理由1．使用済み核燃料処理のめどがたっていません。つまり、核燃料を使えば使うほど問題が大きくなります。したがって、できるだけ早期に原発依存から脱却することが必要になります。 理由2．原発事故は不可避で、いったん起こった際の被害の規模は想定不可能です。今回の福島での原発事故の被害、とりわけ放射能被爆による健康被害の全容が分かるまでには長期の時間がかかります。不可避かつ想定不可能なリスクを伴う原発をエネルギー政策として選択することは国家自体をリスクにさらします。したがって、原発依存は即刻止めるべきです。 理由3．原発は事故が発生しなくても、通常運転しているだけでも、下請け労働者の被爆といった非人道的な問題を引き起こしています。私は目に見えないからといって他人の健康被害を放置したまま自分が電気の恩恵を享受する生活様式を甘受することはできません。したがって、即時原発依存ゼロを目指すべきだと考えます。 理由4．他の二つのシナリオ（「15シナリオ」、「20～25シナリオ」）、とりわけ後者は、現政府が政策として掲げる脱原発依存と実質的に矛盾します。新規原発建設、老朽化原発の運転延長が前提となるからです。脱原発依存を真摯に目指すには、「ゼロシナリオ」しかありえません。 理由5．「ゼロシナリオ」を政策として選択することで、日本は世界中、とりわけアジア諸国から敬意を持って迎えられ、見本として見習ってもらえる国となることができます。
44241	個人	自営業	40代	女性	原発は、ただちに全廃すべきです。	原発は、ただちに全波すべきです。 福島の方々の苦痛はまだ終わっていません。 涙も流れ続けています。 でも、だれも責任をとろうとしない。 国民も世界中もそれを見ています。 放射能の恐ろしさはこれから始まります。 でも、放射能を除去する技術はまだ、ありません。 さらに原発により生まれてしまった放射性物質は 次世代に引き継がれていく。 まさしく負の遺産。 原発が稼動される限り、 この地震大国である日本では また同じことが繰り返される可能性は高い。 苦痛と涙が増えていきます。 原発は、お金を持っている方々（企業）が、 さらにそのお金を増やすために 国民の命を犠牲にする、 そんなモノにしか見えません。 原発がなくても電力が足りる、 技術的、理論的に声をからして訴えている方々の話を なぜ取り入れようとしないのか。

						国会や経団連が子ども達の未来など どうでもいいと考えていることが とても残念です。 そしてそんな方々を選挙で当選させた 自分たちも残念だったと。 母親として、お金より命を大切にする世界で生きたい。 そのために、やれることをやっていきたい。 原発は、ただちに全廃すべきです。
44242	個人	自営業	30代	女性	脱原発への移行を！	福島原発事故後、多くの方が、放射能で亡くなり、故郷を失いました。現地および周辺地域に足を踏み入れれば、多くの日本人も国土を失った喪失感にさいなまれるはずです。2度とこのような事故を起こしてはならないという思いから、即時、無条件、全面脱原発を求めます！
44243	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後も一定の原子力は必要。政府の3案に縛られず20～30%は必要。	一時の感情ではなく、冷静に現在、将来のエネルギーについて考えるべきではないか。世界の中で日本のエネルギー政策が"ガラパゴス化"しないことが重要だと思う。原子力がいい悪いではなく、エネルギー・電気をどうするのかということを考えると今後も一定の原子力は必要。一般市民を装う脱原子力の人間だけでなく、企業の意見などももっと聞くべきではないだろうか。
44244	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。それでも2030年までなどと悠長なことを言わず、もっと早期に原発ゼロをめざし、再生可能エネルギーが大きな割合を占める社会へ転換すべきだと思います。	長期的にみれば、コスト高で環境への負荷が高い原発産業に注ぎ込む予算を極限まで削って、再生可能エネルギー産業への参入や業務拡大に対して国から援助したり、家庭に機器を設置する際に補助金を交付するなど、再生エネルギーを身近に感じられるような社会が形成されるべきだと思います。
44245	個人	法人等	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発による電気のコスト高 3.11によって明らかになった，構造的な脆弱性 上記にくわえ，有事の際の対応に見られる，国家としての人的脆弱性 を鑑みた場合，原発を存続させる事はナンセンスである。
44246	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年からではなく、今すぐ原発は0にしましょう	日本は世界有数の火山国、地震多発国です。こんな国土で原子力発電所を維持するのはリスクが高すぎます。 その上発電で出る核廃棄物の処理方法も決まっていないではありませんか。どうしようもないはずです。 この状態では今すぐに原発を止めて廃炉にして息を潜めて地震をやり過ごすしか日本の国土を守る術は無いのではないのではないでしょうか。 いまもなお福島第一原発から放射能は撒き散らかされ、被害に苦しんでいる人たちがたくさんいます、もうたくさんです。
44247	個人	自営業	50代	男性	原子力発電はゼロにして欲しい。	震災以来放射能の被害を身近に感じてきました。起こったことの検証もできないうちに原発再稼動をはじめたこともまちがいと思います。原発ゼロに向かう社会を希望します。
44248	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までの原子力発電所ゼロ目標を採用すべきと考えるが、ゼロシナリオとノンゼロシナリオの方針の違いについて、なぜそのような判断になったかの情報開示を求めたく、より深い議論が必要と思います。	2030年までの原子力発電所ゼロ目標を採用すべきと考えるが、ゼロシナリオでネガティブに捉えられている、省エネ性能が劣る製品の規制、核燃料処分の技術的問題、経済的負担に関する国民的な議論が必要であり、そのためには、2020年における中間目標と、2030年以後のシナリオについても議論を喚起すべきであると考えます。
44249	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	人間が制御できない核エネルギーを、処分方法も見つからないのに使い続けることに違和感を感じます。日本は再生可能で安心安全なエネルギーで、世界に向けてリーダーシップを発揮すべきだと考えます。 原発を停止しても東電エリアでは実際問題電気は足りてますし、安全な電気のためなら電気料金の負担増にも耐えられます。 原発事故は防げないということが立証された以上、エネルギー政策を転換するべきです。 たかが電気で日本に住めなくなるのは、御免です。
44250	個人	会社員・公務員	40代	女性	人の力では、コントロールできない原発。廃炉にしても、それでおしまいではない恐ろしさ。今のエネルギー使用量にはムダが多い。	広島、長崎の原爆の経験をしている日本は、地震国でもあります。そんな日本に原発をこんなに増やしたのは、アメリカの圧力や、これにより儲かる人たちでしょう。本当に、人類のことを考えたら、原発（起爆装置のない原爆）をエネルギ源として使うなんてできないはずなのです。 今回の福島原発事故では、非常に多くの命が失われています。自分ではどうしようもできない、家畜やペットという動物たちの悲惨な最期を知っていますか。土を取り除いたって、それをどこにおくんですか。 海洋汚染も広がり、空気中にも飛散し、日本のみならず、世界中に対して、汚染を広げ、それはどうにもできないまま放置されています。事故の収拾も全くついていず、つけることもできないのに、原発再開はするし、外国に売りつけようともしています。いったいどういう神経をしているのか、信じられません。 また、宇宙からは日本はとても明るく見えます。それだけ電気を使ってるわけで、照明以外にも、電気を使う比率が多い。例えば、スーパーの冷蔵・冷凍品売り場も扉をつけるだけでも、電力使用量がおさえられるでしょう。なんであけっぱなしなのか、おかしいと思わなくなっている感覚を直すべき。コンビにも、数が多すぎる。1日中やっている必要はないし。どうしてもというなら、1週間に何日と、制限を加えては。自動販売機も多すぎ。省エネしてるといっていますが、なくせばゼロなのだから、減らす必要もあり。テレビも、かつてのオイルショックのときは、放映時間に制限がされたのに、なぜ今はしないか。スポンサーの関係なんでしょう。 とにかく、本当に人類の未来を考えるなら、目先の 利益で動くのはすぐにやめないとダメ。これは、日本人だけの問題ではないんです。地球規模の問題なんです。心から、地球のこと、人間以外の動植物のことを 考えて行動しなければなりません。 原発はゼロにすべきです。
44251	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所については、10年以内に0%とし、その間に代替エネルギー開発に相当の予算をかけるべき。また、エネルギーの地産地消をめざすべき。	国家は国民と国土があってはじめて成立するものであるば、福島の原発事故はその国土を実質的に消失させたという意味が大きい。また形式上民間企業となっているため、どうしても利益優先になり、今回も旧式の原子炉を守ろうとして結果として事故を拡大させている。このことを考えれば、まず電力会社から原発部門を切り離し、国家が運転するようにしない限り、同じような事故は続きうると思います。また六ヶ所村の状況を考えても、これ以上使用済み燃料の処分の方法や場所が確保できない以上、すみやかな脱原発が望まれる。10年間はつなぎ的に再稼働が必要になる可能性がゼロではないが、その場合でも国際基準を満たしている発電所のみに限定するべきで、大飯はただちに停止するべきである。また、原発のテロ対策が不十分であるため、これは速やかに行ってもらいたい。
44252	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望。	全原子力発電所の即時停止を求めます。
44253	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを望みます。原発なしでやっていけることが明らかになった今，当然の選択と考えます。代替エネルギーに転換すること。電力供給の独占を止めること。人類の力で原発を安全に制御することは、不可能です。	提示された3つのシナリオで言えば、ゼロシナリオを望みます。 原発の危険性と原発なしでやっていけることが明らかになった今，当然の選択だと思います。 原発推進派は、原発絡みの雇用と地域の経済効果を云々しますが、代替エネルギーに転換することで、新たな雇用を生み出すことは可能です。（スエーデン、ドイツの例を見れば、明らかです） 併せて、現在の電力供給の独占状態を止めて、数社で競わせるようにすることを望みます。本当に経済効果を云々するのであれば、電力も健全な競争の上で供給されるようにしなければ、国民にとってコストパフォーマンスの高い電力は望めません。 まして、税金を使ってまで、電力会社を維持しなければならない今の状態は、明らかに異常です。 国有化など、もっての外。日本の原発を廃炉にするのに、これからどれだけの人手とお金（税金）が必要になるのか、考えて欲しいところです。 とにかく、今の人類の力では原発を安全に制御することは、不可能です。 今、脱原発の道を選択しなければ、将来に禍根を残すことは明らかです。そして、今がギリギリの岐路だと思います。 最終的に全ての原発の廃炉を求めます。
44254	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、即時、再稼働撤回。できるだけ早く廃炉にし、他国への輸出も取り止める。	原発は、一部の人間の利益や思惑で、その他大勢の国民を騙し、人殺しに加担させる、という意味で、構造上「戦争」と同一であり、小生は、戦争に反対する立場を取っているので、原発についても同様に反対するものであります。
44255	個人	会社員・公務員	60代	男性	放射能汚染は破壊源。人も生物として命を繋ぐことが使命。 孫と同居し、命を預かる施設で働いて居て、これ以上の環境、命の破壊は許されません。貧しくとも助け合い人の繋がりのある日本を作って行って下さい。	3・11以降、自分の身勝手さを反省しています。 戦争の、又広島や長崎の原爆の悲惨さを見聞き し年、原発で作られた電力の基溢れるほどの利便性を享受してきたことが悔やまれてなりません。 今朝の新聞で、意見の締め切りが今日までと知って急ぎこのメールを送ります。 各調査委員会の結果が出揃い、その委員長が議論する放送も見ました。各地域の意見を聞く会の報道も目にしています。 大飯原発の再稼働や今回の意見集約の進め方も、最初に結果ありの印象は否めません。災害国日本にあっては、ドイツ、イタリアに見習うべきです。現状維持のための見え透いた施策はもう許されないことだと思います。 結果としての我々は笑顔します。現在でも子や孫達が自立した生活を営むには厳しすぎ、援助はかかせません。これからも助け合って生きて行けば良いのです。 所詮、人は時代の中で生きて行くしかありませんがせめてこの地球の自然を破壊せずに次世代に引き継いでいける事を願い、思いを届ける次第です。
44256	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ	政治家の方々や公のお仕事をされている方々は、口先手先だけでなく、福島に行って生活してください。 原発を大事に思えますか？共に生きていこうと思いますか？ 私たちは、地球の命の一部です。 共に生きられない選択をする理由が見つかりません。 震災の直後、あれほど、人々が一心に願ったことを、なぜ忘れたことをしようとするのか。 日本だからこそ日本が世界に新しい道を示すのだ！と思ったあのときのことを なぜ、目先のことにとらわれた決断が必要なのでしょうか。 変化は誰にでも恐ろしいです。 でも、正しいことを信じて行動に移せる人が、日本を動かしてほしいと思います。 ゼロにしようとしないと見えてこないものがあるはずです。
44257	個人	会社員・公務員	30代	女性	一応ゼロに一票。しかし、2030年までではなく、いますぐに！！少しでも危険があるもの、子供たちの健やかな健康・未来を奪うものは要りません。健康より大事なものなんてありません。	電気が足りない不自由な生活をしたっていい、今の日本は贅沢になれてしまっているだけ。とにかく原発をゼロに！！！
44258	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度0パーセント、原子炉は即時廃炉希望。再生可能エネルギーを国全体をあげて促進すべき。危険と不安の上に成り立つ生活は豊かとは言えない。	まず、大飯原発再稼働にあたり電力は余っている。大飯原発再稼働して火力発電所を停止しており、再稼働に際しての電力不足という説明は妥当性を欠くものである。政府関係者からの説明がないのは国の姿勢を疑わざるを得ない。また、現段階での安全性は何も確保されていない。事故が起きた時の責任はだれも取ることはできない。どのように責任を取るのか示されていない。事故が起きた場合の避難に関する指針も示されていない。なし崩しめに再稼働を進めて行くことがあってならない。あれだけの電力不足を主張していたにもかかわらず、企業からの電力の買取や病院などに対する電力の供給対策はしておらず、関西電力の努力はまったく不十分である。これまでの企業努力のつけを国民に転嫁していると言わざるを得ない。 今後のエネルギー政策に関しては再生可能エネルギー開発普及に全力を注ぎ、脱原発原発依存度ゼロにすべきである。1）事故が起きた時に多大な健康被害が避けられない。放射能とは共存できない。経済的な打撃も大きい。2）放射性廃棄物の処理方法ができない。次世代に負の遺産を残すことになる。3）莫大な原発関連の予算を再生可能エネルギー開発に予算を回すことで脱原発への切り替えは可能。4）福島原発事故は現在も続いており、まったく収束はしていない。事故処理はトラブル続きで原子炉の状況さえ把握できておらず、事故の原因究明はまだ終わっていない。5）事故後の政府関係者の対応及び発言、東電関係者の発言及び対応は不誠実であり信頼性に欠ける。情報が十分に伝わっていなかったり、情報の隠蔽体質は明らかである。『収束宣言』『冷温停止状態』ただちに健康に影響はない『スピーディ隠し』『レベル4からレベル7への修正』『暫定基準値』『原発事故被害者への保障』『内部被曝および外部被曝への対応』『パブリックコメントの意見聴取のあり方進め方』など一連の対応から判断し、政府・東電・安全委員など関係者への信頼はない。誠実さも感じられない。6）除染は不可能である。部分的には有効であるが森林・河川・海洋は不可能であり、莫大なな費用と時間がかかる。7）放射線量の高い地域にに住民を住まわせたり、帰村させたり、健康安全より経済が重視の対応になっている。本来であれば多くの市町村の住民が避難すべき状況であり、子供達の健康被害が懸念される。8）マスコミの報道姿勢も信頼できない。以上の理由があげられる。再生可能エネルギーで世界を引っ張るのがこれからの日本の指名であり役割である。経済的な豊かさでなく安心して暮らせる精神的な豊かさが本当の豊かさである。国民が覚悟を持って新しい生き方や国づくりに向けてふみだすべきである。原発は不要であり、電力は足りていることは明白である。
44259	個人	パート・アルバイト	60代	女性	シナリオ(1)0%　を選択します。 今すぐにでも0%にしてください。	福島の方々の心労と、高線量の中で働かざるを得ない方たちのことを考えると、大飯原発の再稼働はあり得ません。廃炉にするにしても気の遠くなるような時間と、お金がかかります。それでも作った以上は、後始末をしなければなりません。日本のような地震国で、いったん事故が起こったらコントロールの利かない原発など、本当は造るべきではなかったんですね。 間違った選択をしてしまった大人の責任として、どんなに大変でも方向転換しなければなりません。エネルギーを大切に使い、不便は覚悟の上です。 野田首相には、廃炉に向けてこそ全責任をかけ、原発依存0%へと舵を切る勇気を持っていただきたい。 目先の生活の快適さや経済界の圧力より、これから生きていく私たちの子供や孫、その先のことを考えて決断してください。今は次元を超えた決断が必要な時ではないでしょうか。

44260	個人	会社員・公務員	60代	男性	示された選択肢の中では原発比率20～25%を支持するが、検討すべき課題は多い。	原初の比率は示された選択肢のうちでは20～25%を支持する。 エネルギーの選択に関して重視すべき点は以下の通りと考えます。 1. 経済へ与える影響の大きさ 　電力のより安価で、安定的な供給は日本経済の動脈として最も重要な要である。20～25%の比率でも電力料金の上昇は我が国の経済に大きな悪影響を与えることになりかねない。まして、他の選択肢では、経済に壊滅的な影響を与える可能性が大きい。多くの製造業は日本での生産をあきらめざるをえなくなり、空洞化がますます加速することは必死である。 2. エネルギーの安全保障 　火力発電の燃料はすべて海外に依存せざるをえない。中東における紛争や産出国との関係悪化によって原油やLNGの輸入が制限を受けた場合は致命的な問題になる。そのようにならないための外交的努力は必要であるが、万一の場合のリスクが大きすぎる。 3. 再生エネルギーの不安定性 　風力、太陽光は経済全体を支えるエネルギー源としては著しく安定性を欠くとともに、発電量としても効率が悪い。将来的なエネルギー源として現状より増やしていくべきではあると考えるが基幹的エネルギーとはなり得ない。蓄電等の技術開発を今後加速する必要があるが、技術的な目処がついていない現状で、これを前提とした政策決定をすべきではない。 4. その他 　原発の比率は、安全の確保を前提として示された選択肢よりも増やすべきである。これまで我が国が築いた原発に関する技術を簡単に放棄すべきではなく、老朽化した原発の更新を含めて少なくとも大震災以前の比率は維持すべきである。
44261	個人	自営業	50代	女性	日本にある原子力発電の即刻廃炉と、新規計画の廃止をもとめます。	放射能の問題は当然のこと、使用済みの核燃料の保管場所さえ確定できない日本で、次々に建てられた原発は、もう無理です。 原発0%を求めます。 また、海外へのプラント輸出、もんじゅ、再処理の即刻中止を求めます。 理由？ 東日本規模の災害がもう一度起これば、日本に人は住めなくなります。 日本という国はなくなるということ。 今すぐに、決断を！ 数年後などと言っている暇はない！
44262	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロをお願いします。	人類が、核廃棄物を安全に廃棄できることが前提です。人類が、安全に廃棄できないものを生産しておきながら、その恩恵で利益を得る商売があって本当によいのでしょうか。原発を稼働したければ、核廃棄物を安全に廃棄できるシナリオを提示してください。
44263	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所を近い将来全面廃止する事を希望します。 同時に、そこに携わる方々の生活が廃止によって危ぶまれる事がないよう、他方面の雇用や新制度設立を望みます。	子供たちの未来を、大人の利己主義や身勝手で不幸にしたくありません。 見えませんが、放射能がどんなにか健康被害をもたらすかは目にみえています。目先の判断ではなく、将来への想像性・創造性を持って、ご決断していただきたく、ここにコメントいたしました。 よろしくお願いします。
44264	個人	学生	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。その上で、林業再生と抱合わせで木質バイオマスエネルギーの有効活用政策が立案されること、交通に係るエネルギー利用の検討が進むことを希望します。	地震の多いわが国で、絶対的に安全と言いきれる原子力発電所を作るのはコストがかかり過ぎ、現実的ではありません。また今回のようにひとたび想定外の事故が起きてしまえば、制御は困難であり、処理費に莫大な費用を要します。放射能による健康被害は次代あるいは次次世代へと受け継がれる可能性があり、資源に乏しく、人が最大の資源であるわが国においては国益低下につながるものと考えます。使用済燃料の処理方法にも後世の環境への影響がどうであるかわからない危うさがあります。以上の観点から、生活が不便になるのは覚悟の上で、ゼロシナリオを支持いたします。 2030年までに、ということなのでそれには間に合わないと思いますが、中長期的に林業再生を軸とした木質バイオマスエネルギーの有効活用がなされることを希望します。山林の多いわが国ですが、林業が衰退して久しく、建築資材などはほとんど海外からの輸入に頼っています。林業振興のために、木質ペレットやバイオマスエネルギー発電などの活用も考慮されていますが、林業が衰退しているなかでそれらの利用を考えてもロスの方が多く、二酸化炭素排出量は却って増えてしまいます。木質ペレットは製材過程で出る木屑を固めただけの廃材利用であるべきですし、熱利用ならばエネルギー効率が80%ほどのところ、発電で使ってしまえばその比率は40%にも届かないでしょう。また山を守ることは治水にもつながり、災害を減らすばかりでなく、これからの水の世紀に水産業を産みだすかもしれません。フィンランドのように森に親しむ余暇産業が生まれるかもしれません。 林業の再生を先にてがけ、副次的に間伐材等の燃焼熱(単純に燃やすだけの)を農業や暖房に生かしていく、そのことが電気の利用の削減につながる、という小さな歩みがまずは必要かと考えます。建物を建てる際には国産材で(柱だけではなくフローリング材なども含め)という流れが一般的になれば、国産材の需要は増えます。 車両へのバイオディーゼルの利用促進(二酸化炭素排出量を削減できます)、都心部での カーシェアリングの普及、地方における自家用車偏重の移動を公共交通利用にシフトさせる、自転車の利用促進(自転車産業の創出)、など、交通に関しても改善の余地は多々あります。特に地方における公共交通網の再構築は、来るべき高齢者社会を考慮すれば喫緊の課題です。 電源の比率の選択とは関係のないことも書いてしまい恐縮ですが、電気の供給源だけを考えるのではなく、エネルギー利用全体を見通した政策をご立案くださいますよう、どうぞよろしくお願いします。
44265	個人	無職	50代	男性	原子力発電所は速やかに停止し廃炉の技術を予算化し日本から核の脅威をなくす、原子力は人類の能力を超えているのだから　利用すると自体不可能　軍事利用が基本にあるのも危険	原子力発電というのは　いわゆる核は人類の制御のきかない世界で　それを進めることは人類はもとよりすべての生物　そして我々の大切な地球そのものを回復不能にしてしまいます。従って今ある日本の原子力発電所をすべて廃業して　核のない日本になることが将来の日本にとって理想である。今回の福島第一の事故は　理由はともかく日本の信用を失墜した　それを反省もなく維持しようとするのは日本国民として恥ずかしく思う　速やかな原子力発電の停止と廃炉をすべきです。
44266	個人	会社員・公務員	40代	男性	僅か20年でなくなる先の無い業界に優秀な人材は集まらず、人的資源が枯渇し、逆に原子力の安全性が低下し、次なる福島のリスクを高める。災い転じて福となす積極的政策を打ち出すべきである。	・日本は、世界最高水準の原子力の安全性を目指すとサミットで宣言した。その一方で、早晩原子力からは撤退すると言う方針なら、これからの世代が一人の個人としてこの分野に積極的に加わることは期待できない。 ・技術立国日本であれば、福島の教訓を生かして世界最高水準の原子力安全を達成して、国内はもちろん海外にも最新鋭のプラントを輸出し、汚名を返上することが、日本国憲法にもある「国際社会において名誉ある地位を占め」る一つの責任である。 ・にもかかわらず、安全性の根本となる人材が集まらなければ、現状維持すら出来なくなり、第2、第3の福島事故を引き起こす要因となる。
44267	個人	自営業	50代	男性	一刻も早く、次の大地震に備えて、原発の即時停止、安全確保を求めます。	地震が頻繁に起きている現在、原発は即時停止すべきです。 即時停止して、燃料棒の安全を確保すべきです。 次の大きな地震で福島第一原発に被害がでれば、世界的な規模で大きな被害がでるでしょう。 　地震多発によって、福島以外でも、地震や津波によって原発に被害がでる可能性は高くなっているのですから、一刻も早く原発を停止して、安全を確保する必要があります。 　もう一つ原発が事故を起こせば、日本に人が住める場所がなくなります。 　エネルギー、核廃棄物の問題もありますが、まずは一刻も早く、次の大地震に備えるべきです。 　エネルギーの問題は、原発がいなかで、どう生活するか考えるしかないでしょう。次の原発事故が起これば、エネルギーの問題どころではなくなるのですから。 　一刻も早く、次の大地震に備えて、原発の即時停止、安全確保を求めます。
44268	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は廃止。0%を希望します。	事故処理法もままなっていないものをこのまま続けるのはおかしい。 真夏の今の段階で電力が間に合っているのだから、このまま節電を続ければいい。 使う節電も大事だが、作る節電もしたほうがいい。
44269	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本に原発は要りません。断固反対します。	何よりも生命が第一に重視されるべきです。震災の被災者の方々の生活は 、未だ苦しい状況です。 家族に同じ仕打ちが出来ますか？
44270	個人	その他	30代	男性	脱原発に向けたエネルギー政策	東日本大震災による福島の原子力発電所の事故によって、改めて放射能の恐怖を私たちは知ることになりました。全国的な節電意識の高まりや、電力消費量の予想量が低かったことなど、原子力発電に頼らない社会にすることは不可能ではないと思います。未来に向けて、世界の平和に向けて、脱原発のエネルギー政策を政府に要請したいです。簡単ではないのは承知ですが、でもやらなくてはいけないと思います。
44271	個人	自営業	50代	男性	現時点では、原発依存已む無し。	将来的には再生可能エネルギーを軸にした電力供給体制へとシフトしていくべきでしょうが、日本の産業を支え、国民の健康を守るために、現時点では原発にある程度依存するのはやむを得ないでしょう。3.11の東日本大震災から、完全に脱原発へと舵を切ってしまうのも、教訓の活かし方でしょうが、原発をさらなる安全性を追求したものへと進化させるチャンスという活かし方もあっていと思います。耐震面では、地震にもビクともしなかったスカイツリーを作れる我が国の技術をもってすれば、同様の地震が起こっても壊れないものが作れるでしょうし、津波対策としては、過去に巨大津波の起こったことがない山陸・日本海側に作ったら、福島のようなことにはならないでしょう。
44272	個人	自営業	30代	女性	2030年に原発0　ではなく、「即刻、原発0」をお願い致します！！！ 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力するべきです。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 「経済の復興」には私たち国民の「未来への希望」というエネルギーが 必要不可欠です。 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が 増えていくことが国民の活力を生み出します。 放射能の危険から解放されれば、日本は飛躍的に成長する！
44273	個人	自営業	30代	女性	3つのシナリオの中から「原発ゼロシナリオ」を選びます。	安全管理も徹底されていない原発を、地震の多いこの日本で動かすことは反対です。福島のような事故が起こってからでは遅いです。「地震が起きて事故が起こる確率」が高いとか低いという問題ではなく、核自体をなくし、子供も大人も安心して暮らせる暮らし、自然を壊さない暮らしを私たちは望んでいます。そのためにも経済がある程度犠牲になっても仕方がないと考えています。お金や経済よりも命優先の国づくりを望んでいます。そう考えている人は多いはず。民主主義の日本ですから、しっかりと国民の声を聞いてくださることと信じています。よろしくお願いします。
44274	個人	パート・アルバイト	40代	女性	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きは安全を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44275	個人	家事専業	30代	女性	原発電力0%を希望します。	子どもが3人います。 彼らを今、何もきにせず思い切り外遊びをさせてあげられないのがとても残念です。残念という言葉では足りません。 食べ物に関してもしかりです。 一瞬にして私たちの生活をがらりと変えてしまう可能性のある原発はいりません。
44276	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	第二次大戦でアメリカから原爆を投下され今もその時の被害や影響がつづいている被爆国の国民である私達は、たとえ平和利用であっても核は持ってはいけなかったのだなと、今、改めて思っています。 暴走をはじめたら人間の力で制御ができず、人々の健康を蝕むばかりでなく生活を一変させてしまい自然破壊など多くの害を引き起こす原子力発電は、もうやめましょう。 原発がないと日本の経済活動がたちゆかなくなるなんて心配はいらないと思います。健康な人間あっての経済ではないですか？ 核の恐ろしさにふるえながらの生活は、ほんとうに幸せな生活ではありません。 今、ゼロにしなくていつするのですか。 また、原子力をゼロにするために火力発電を65%にするのは多すぎると思います。できれば自然エネルギーの比率をもっと増やしたいです。 それでも賄われない部分は、今まで便利だ快適だと増やしてしまった必要のない部分までの電化をやめれば充分に対応できると思います。 身辺を見まわすと、そういうものはいっぱいあります。 今こそ、国民が一丸となって、原子力ゼロと省エネルギーをやるしかないと思います。
44277	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発があることによって、安定した安い電気料金で暮らすことができます。 消費税が上がる中、さらに電気料金の値上げでは、日本は沒落しますので、原発ゼロに反対します。	原発があることによって、安定した安い電気料金で暮らすことができます。 消費税が上がる中、さらに電気料金の値上げでは、日本は沒落しますので、原発ゼロに反対します。
44278	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー政策は将来の日本に重要な政策。原子力ゼロした場合の影響は計り知れない。感情論だけで原発ゼロには反対。複眼的かつデータをもとに政権が判断し、20～25シナリオをとるべきことを国民に示すべき。	原発をゼロにするというのは、ただ電気を使うことを我慢すればよいというのではないだろう。電気を使わない昔のような生活になって豊かな生活をおくることができるのか。そんなことを日本人全員が受け入れることができるのだろうか。 また、国内経済の縮小、雇用の喪失など影響がはかりしれない。実際に家計を支えている夫などが解雇されたり、給与削減にあったら、原発ゼロなどと言えるのだろうか？ 感情論だけで原発ゼロなどと言ってよいわけはない。現在の再生可能エネルギーの買い取りに関しても太陽光パネルを設置できる一部のお金持ちや一部の政商が金儲けをするために多くの人たちが高い料金を払わされるという制度で、このような不公平な制度でこのまま持続、拡大していくことには納得がいかない。 「将来の子どもたちに」などと聞こえの良いことばに政治家までが踊らされるようなことがあってはならない。デモに参加する一部の人の意見を聞くだけではなく、エネルギーの専門家たちの意見も公平に聞いて、将来の日本のために「今の日本」のことをしっかりと考えて政権が判断すべきだ。
44279	個人	その他	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。 原子力発電をなくし、再生可能エネルギーへシフトする。	順次、原発を廃炉にし、新たな建設はしない「脱原発」を求めます。 理由は三つ ・原子力発電所の事故による放射能汚染はヒトの手におえないこと ・廃炉後の放射性廃棄物の最終処理地も決まっていない現状 ・未来世代へ持続可能な地球環境をつなげない危険性があること 再生可能エネルギーへの転換を希望します。 太陽光や風力だけでなく、バイオマスエネルギー、洋上発電、地熱発電、などいろいろな技術が進んでいると聞きます。 日本は再生エネルギー立国を目指し、持続可能な社会・地球のために貢献できると思います。 国民である私たちひとりひとりは、節電につとめ、どの発電方法で発電した電気を購入するか自分で決められる制度になるといいと思います。

44280	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオ選択。そのために東電の一社独占体質のは解体・一掃は必須。 理由：政財界、官僚組織までも取り込んだ巨大な利権政治の元凶だから。	居眠りで乗客を7人死なせてしまったバス運転手は業務上過失の罪に問われる。誰もが事故の悲惨さを思い、運転手・会社の罪を問う。しかし、原発推進を進めてきた政府（政治家・官僚・企業）の罪が問われないのはなぜか。誰ひとり裁かれていない。あのヒットラーですら最後自害したが。 私が学生の頃（1977年）、米国の原子力船が青森に寄港することへの反対運動を革マル派の学生がしていた。私はノンポリだったが、その学生の核廃棄物はコンクリートで固めても何万年（何十万年？）もその威力が消えないとの話に「そんな物をたとえ地底深くに埋めても将来どうなるかわからない。未来の子孫達を危険にさらすかも？そんなことを今の人間の快楽・利便のためにしてもいいのかと疑問に思った。日本は核アレルギーがあるため非核三原則に則って寄港についての反対運動であったため、その廃棄物の危険についてはが。あの頃から30数年経った現在、日本はいつの間にか原発大国になった。アメリカ政府と中曽根総理との密約のようなものがあったとか私は事実を知り得ないが。ただ、小中学校の教科書・資料集に原発はクリーンで安全・安価なエネルギーと大々的に宣伝していたり、政府広報・電力会社の懸賞論文だったり、ただで見学でき、お土産までもらえるといった流れができてきたように見えた。この莫大な宣伝・啓蒙費用は結局電気料金と税金から出ているということ。学校で教科書で教えれば大多数の国民は原発は安全と信じるだろう。それでも一部の人は原発の危険を訴えていた。でも、そういう人達を電力会社は（恐らく金の力で）徹底的に弾圧している。分かりやすかったのはタレントの山本太郎。その陰に原発への不信を口にする著名人・報道局・企業等々へ物すごい数の無言の弾圧があったと推察される。元凶はやはりトップ中曽根首相（当時）ではないかと思われるが、全く非難されることなく今日でもリーダーシップのあった名総理との地位を確保しているように見える。バスの運転手は分かりやすいからすぐ処罰される。しかし、放射能汚染をまき散らし、福島周囲の人達の未来来で奪った国家の宰相は誰が裁くのか？国は以前消えた年金、年金事業団の無駄遣い・利権による国民への損失も誰も責任取らなかった。謝って、降格してそれで責任取ったことにはならないでしょう。 もう一つ、電力会社の思惑（？）弾圧のため、原発に代わる新しいエネルギーの開発は30年以上は遅れたであろうということ。発送電分離し、新規産業の進出を許していれば、もっと低コスト・クリーンなエネルギー技術が生まれていた可能性はかなりあるはず。技術立国日本の力さえも削いでいた可能性が高い。 財閥解体、戦後すぐに実施したはず。金や利権で政治を枠がめる可能性のあるものはすぐ芽を断つべき。来だに国会事故調の報告すら亡きものにしようとする動きが見える。 もう一つ、人類の負の遺産とも言える核開発に付いて。日本は核アレルギーがあるが、だからこそ、持たないという選択より、この絶滅・制御の方法を生み出す技術革新・研究を進めていくべきでは。そのことも国民の信を問う必要があるが、政府が信頼できるものであれば、理解を得ることができるのではないか。核についてその悲惨さを身を持って知っている国民だからこそ、核を持たないよりも敵を倒す（地球で核廃絶）ための技術革新のためにもアメリカに任せるのではなく自力でやるべきであろう。原子力発電をやる影の理由に核兵器の開発に応用できる技術革新を行っているという話も聞いたことがある。しかし、地震大国日本であまりに危険すぎる。宇宙工学以上に、少数精鋭のシンクタンクでやってほしい。そしてそれはこそこそやることではなく国民に、世界に誇れることだと思う。 世界・国民・未来の子孫に誇れる政府になっていただきたい。私は古川さんの姿勢・手腕に期待しています。国民的運動の風を吹かしていただきたい。
44281	個人	家事専業	30代	女性	1のゼロシナリオを選択します。 ただし、即停止が理想です。	福島第一原発の事故で、 私の生活のすべてが変わってしまいました。 子供の今後のことを考えると、毎日不安でたまりません。 原子力に頼らなくても、天然ガスは値下がりしている、 十分に供給できるのではないのですか？ 現に今、東京電力管内はひとつも動いていませんよね？ 危険な核のゴミを孫の孫の代まで残してしまうような原発が、 これからのエネルギーでありえるわけがないです。 今すぐに、すべて廃炉に向けて停止すべきです。 廃炉にするのにも40年以上かかるときました。 すぐに止めても、私が生きているうちに止められるのか怪しいのです。 未来の子供たちに、こんな負の遺産を残していくなんて嫌です。
44282	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発は0化すべきです。 原発は将来的に経済的優位性もなく、国防上の意義も全くないので国民生活の安全から早急に廃止の方向で進めるべき。	原発のコストは最低でも8.9円/kwhと相変わらず曖昧であること。試算ができていない。 核廃棄物の処理技術が50年経過しても進展していない。最適化できないということだ。 核のリサイクルは理論的にはあり得ても50年経過しても技術進化が見られない。今後も進展する見通しは厳しい。こんな状態だからリサイクルを安全に遂行するためのコスト試算などできる訳がない。 ベースとなる電源は原発でなければできないと言っているが、国内には廃棄物発電が既に原発4基分稼働している。今後更に進展が予想される。人口と比例する排泄物から出るメタン発電など生活がある限り発生するメタン資源などの循環型発電が更に進化することが予想される。 電池技術、IT技術、センサー技術など周辺技術の進化や自然エネルギーの高寿命が徐々に証明されておりコストが将来原発コストを下回ることが見込まれる。 原発があっても核抑止力にならない。尖閣、竹島ともに国威になっていないことを見れば明らかだ。防衛上の優位性は全くないどころか、柏崎刈羽がミサイル攻撃を受ければ国家は消滅する。 地域分散型エネルギーを強力に推進しなければ国防上の危機は免れない。 再生可能エネルギーの課題は既に殆ど解消されている。 原発は安全と経済の課題、経済的課題、国防上の課題を抱えているのにこれ以上進める理由がどこにもない。 再生可能エネルギー、電池、制御技術への投資を最優先することで経済が活性化し増収が期待できる。 再生可能エネルギーが有り余るほど出来れば新しい経済活動も活発化し海外から人が呼び込める。 一刻も早く再生可能エネルギー経済社会の実現を進め持続可能社会を実現してください。
44283	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオを支持します	福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故は、人命や人の暮らし、地域だけでなく日本全体の経済にも影を落としました。 このまま原発を保持しつづけるより、自然エネルギーの技術の開発、普及に国の予算や民間の投資を早急に集めることが、日本に暮らす人にとっても、産業にとってもプラスになると考えます。
44284	個人	家事専業	70代	女性	これ以上日本を地球を汚してはいけない、これからの子供達の為にも、少しの不便を我慢しなければ、あまりにも便利になりすぎた社会、本当の幸せは 便利を与えられる事では無い、原発反対。	汚された地球に未来は無い、地球環境は悪化の一途をたどっている。 今ここで踏みとどまらないと、原発廃止はその一歩だと思う。 温暖化を防ぐためにも！
44285	個人	その他	50代	女性	原発は要りません。	そもそも原発はエネルギー政策とは無関係。仮にエネルギー政策としても危険すぎ、愚かすぎ。生き物の自然なあり方の対局にあるものです。
44286	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロがいいです。すぐにとめてください。	安全で安心できる未来をください。お金もうけのために私たちを不安にさせないでください。原発をすぐに停めてください。
44287	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロにするべきだと思います。	安全な最終処分方法も決まっていないのに稼働するべきではない。 重大事故が起きた際の全てのリスクを考えると稼働するべきでない。 原発に安全なんてありえない。 政府も電力会社も責任なんて負ってくれない。 病気になっても治せないし、死んでも生き返らせてくれない。 福島第一原発の事故を経験してなお再稼働を推進する動きは 私には理解しがたい。 私には子供が二人、お腹にも一人いる。 子供を守りたい。 雨にあたるな、砂をなめるな、木の実をもぎとって食べるな、 と制限をしたくないのに言わなくてはいけなくなる。 私は魚を食べたいのに、漁業を応援したい気持ちはあるのに、控えてしまう。 安全な場所でのびのび育ってほしい。 安全な未来を用意してあげたい。
44288	個人	自営業	40代	男性	0%シナリオ賛成。保って数十年の原子炉のために使用済み燃料の保管は5万年必要。保管のための電気代や事故に備えた保険料も原発のコストには入っておらず経済合理性に反する。アメリカも脱原発を打ち出した。	結論から言えば、0%シナリオ以外あり得ません。 使用済み燃料の保管は5万年の時間がかかるといいますが、今から5万年前というと、まだクロマニョン人の時代ですよ。そんな途方もない時間にわたって、モノを保管した経験は人類にはありません。5千年前のピラミッドですらほとんど表面の崩壊した状態ですし、2500年前のパルテノン神殿だと完全に屋根が抜けています。きちんと残っているロマネスク時代の教会で約1000年程度前のもの。その50倍もの年月にわたって何かを保存するなどとうてい無理です。 しかもこうした古代の建造物は、たいていが堅牢な自然石でできています。それより脆弱なコンクリートが、どうして何万年も保つのでしょうか。そもそも「5万年無事に保つ材料、建材」を、いったい誰がどうやって評価するのですか。誰にもできるわけがない。できないとするなら、それは証拠もないのに「保つ」と言っている詐欺に等しい行為です。 それに使用済み燃料はただ放置しておけば良いものではありません。必ずプールに入れて、水が熱で蒸発しないよう、循環させなくてはならない。つまり電気が要る。原子炉は保って数十年、そのために電気が5万年必要になる。こんな馬鹿げた話はありません。5万年後、どうやって電気を作るのですか。もうその頃には核燃料も枯渇していますよ。 だいいちそのための電気代は、原子力発電のコストに入っているのですか。いないでしょう。原子力発電の方が低コストなんて大嘘も良いところです。そもそも事故が起こった場合の保険に、電力会社は入っていたのですか。いないでしょう。自賠責にも入らず爆弾付きのタンクローリーを運転していたようなもので、ほとんどそれだけで犯罪行為です。 こんな経済合理性に反するものを、これ以上続けることは絶対に許されません。いまやめても遅すぎるくらいだ。0%シナリオしかありません。いますぐ原発を止めてください。もうアメリカですら脱原発を打ち出しました。まして事故を起こした我が国が続ける理由は、もうどこにもありません。 参考「米国、原子炉の構築と運転の免許をすべて凍結」 U.S. Freezes All Nuclear Reactor Construction & Operating Licenses http://bit.ly/RBVlAe これでもうやめましょう。往生際が悪すぎます。
44289	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ を進めるべき	廃棄物処理を将来に押し付けるべきではない
44290	個人	会社員・公務員	40代	男性	基本的に原発ゼロシナリオに近いですが、内容については精査が必要だと考えます。	まず、前提として、日本は化石燃料等の資源が少なく、平地の狭い国土に多くの人口が住む国です。過去に資源争奪の中で勝算のない戦争の泥沼の悲劇があったことも忘れてはいけません。 一方で、より生産性の高い産業を求めてさらに都市に人口が集積し、過疎地の問題もあります。さらに、資源国や輸送ルートが政情不安を抱え、国際情勢の不安定要因は我々の生きている間には到底解決はありえないことも認識する必要があります。 もちろん、地球温暖化による海水面と海水温の上昇は災害や食糧資源の問題にも影響を与えています。 その解決策として、戦後日本は自前のエネルギー開発として、原子力エネルギーの有効活用を進めてきました。 確かにウランやプルトニウムも輸入に依存しているとはいえ、資源より技術に依存している度合いの高い原子力はある意味「準国産エネルギー」と言えるでしょう。 平地が狭く農林漁業の生産性の低い国で多くの国民が豊かに生活していたためには、エネルギー多消費型の輸出型工業を中心とした産業構造になることも必然でした。 原子力発電は火力や水力といった他の主な発電方式と異なり、地方の海沿いの豊富な冷却水が得られる広大な過疎地に立地し、建設・運用に多くの雇用を生み出すため、過疎地の産業という面でも大きなメリットがありました。 しかし、資源も平地も少なく人口が集中している国であるということは、1万年単位で埋める以外にいまだ解決手段のない放射性廃棄物の問題や、今回のような不幸な事故の際に失われる土地や生活基盤の問題も大きいということを改めて考えるきっかけになったのではないでしょうか。 さらに、（いまだ先の見えない）補償問題を別にすれば原子力発電はもっとも低コストとされますが、電力の大消費地から離れた地域からの送電コスト、送電ロスまで含めて、少子高齢化と人口減少期に入った未来にわたって低コストであるといえるかは疑問です。 そのような中で、現在の、過疎地に巨大な原子力発電所（プラント）を作って、長大な送電網で電力の大消費地へ電力を送るというこれまでの原子力政策は抜本的に改める必要があると考えます。 「原発15シナリオ」と「原発20－25シナリオ」は、今後、エネルギー分野での自由競争、省エネルギー技術の開発、老朽火力発電所の更新、自然エネルギーの開発、産業構造の変化、人口減少などを考えると「原発推進」＝「原子力政策を改めない」に近いものと考えざるをえないので、私の意見に「より近い」意見として「ゼロ」シナリオを支持します。 ただし、脱原発シナリオによって優秀な原子力技術者がいなくなる事態は危惧するところであり、また、国境を越えて原子力エネルギーの平和利用、放射性廃棄物の安全な処理に関する研究は進める必要はあると考えています。
44291	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを選びます。	現段階で処理できないものを使用すべきではない。
44292	個人	自営業	30代	女性	原発が無くても日本は大丈夫と思います。子供達の未来の為にも地球を守りましょう。原発が無い国に！	原子力だけでなく、火力、水力、太陽光などで電力は充分だと思います。
44293	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発より脱被曝	原子力発電の今後について議論する前に、政府はやるべきことがあるはずである。汚染の状況を国民に正確に知らしめ、被曝を最小限に抑えるために必要な、あらゆる手段を講ずることだ。瓦礫、食品などによる汚染、被曝の拡散を徹底的に回避し、汚染地域からの避難を積極的に支援すべきである。その過程無くして、今後のエネルギーについて、国民が正しい判断を下すことはできないだろう。
44294	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存率は0%にするべき。	原発依存率は0%がもっとも望ましい。安全性に少しでも不安があるのであれば稼働すべきではないし、増設するのはもってのほか。安全であると言い切れるのであれば、電力会社の本社は全て原発施設の中につくるくらいの姿勢を見せて欲しいものです。

44295	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢の中では「原発ゼロシナリオ」を選択します。しかし2030年時点でのゼロではなく、即時ゼロをのぞみます。	この夏も原発の再稼働がなくても乗り切れたから。 その理由　http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php 福島での原発事故は、日本のような地震国が原発を持ってはいけないという教訓だった。原発を動かすようなシナリオは福島での教訓を全く活かしていない。 今はまさに再生可能エネルギーへのエネルギーシフトの時 そちらへの助成や優遇政策をしてでも、将来性のある再生可能エネルギーを推進するべき 発送電分離で、地域や個人が発電した電力も有効に使えるシステムをなるべく早くつくるべき。 これ以上原発を動かして、核廃棄物を次世代に残すべきではない。 まして、建設着手以来、今だに正常に動いていない核燃料サイクルシステムなどは即刻やめるべき。→その費用は再生可能エネルギーの開発費に使ってください。 今の原発立地地に再生可能エネルギー産業を誘致し、原発産業に代わる産業を提示することが未来をひらく鍵だと思います。
44296	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ＝0%、即廃棄、脱原発、のシナリオを支持します	資源エネルギー庁の公的データ（電力調査統計の最大発電量等の数値）を根拠に、これまでも今後も、原発無しでも電力量は十分に足りていたし足りる事は完全に証明されています。 且つ、メインの電源としての火力・水力に言及すると、 前者については、槍玉に挙げられる老朽化は実際調べると大した事はなく、安価（熱効率が抜群に良い＝原発などとは比べ物にならない）で、建設コスト（10分の1）＆期間（数十分の1）も非常に低いコンバインドサイクルへの新設が進んでいる。 しかも、そもそも論として、高温を要する産業＝鉄鋼業など大企業では、蒸気タービンを回すだけの原子力では役に立たない＝使えない、ので、火力じゃなきゃ無理です。 勿論エネルギーとして小さな工場でも使えない、つまり小回りが効かない、という難点もあります。 後者はそもそも稼働率が（原発のせい＝揚水発電などをセットで建設し続けてきた）低いままで放置されているので、キチンと適正なレベルまで引き上げるだけで発電量は大きく伸びるし、且つ中小＆マイクロ発電については日本の風土・地形に合致し、しかも、今後の地方分権推進・地産地消・地域の自立に資する、という観点からも大いに伸ばすべき。 再生可能エネルギーをメインに据える事は主張しません。上記2つ、火力・水力をメインにある程度伸ばしていく、という方向を模索すれば宜しい。 とにかく東電が法外な高値で石油・ガスを調達している事が問題。円高という恩恵をキチンと享受し、適正な価格で契約すれば、電気料金が上がるなど考えられません。 ちなみに、ドイツの電気代が再生可能エネルギーのせいで高騰しているという論も嘘だという事は、現地赴任されていて方から反論が来ています。 ドイツは、電力自由化をキチンとされていて、地域独占などという非合理・国民に不都合なシステムはとっくに止めているので、価格もピンキリで幾らでも選べ、957社もあります。（ここは全社のリストです！http://www.verivox.de/power/carriers.aspx?fl=all） 原発が非常に高コストであることは、事故後に良く知られる所となりましたが、他にも、 発電所で発生した電力が供給されるまでの?に、発電所・変電所・送配電線の各所でその一部が失われる電力損失（ロス）、特に、送配電損失、つまり送配電線の抵抗損、発変電所の調相機損、変圧器の鉄損、銅損、送電線の漏れ損など、送電・変電の際に生じるロスをメインに見てみます。 (1)送電ロス 発電所で発生した電気は、数10万～50万Vの高い電圧で送電されます。これは、電圧を高くすると送電できる電気の量が増加するので、経済的な送電設備の形成が可能となるからです。また、送電線に電気が流れると、電気抵抗のため 一部が熱となり、エネルギー損失（送電ロス）が生じます。同じ量の電気を送電する場合、電圧と電流は反比例するので、送電電圧を高くすれば電流を小さくすることができ、結果、送電ロスを少なくすることができます。つまり、送電ロスは距離に比例し、送電電圧を高くするほど小さくなります。 (2)変電ロス 変圧する際に、変圧器の鉄心や銅心部分で、電力が熱となって消費され、エネルギーが損失しますが、それらはアウトプットの1％弱程度です。 ちなみに、このロスは電磁誘導の際に発生するので、発電機でも同様のロスが起こります。 このように、4～5回ほどの変電と送電で合計5%程度のロスが生じるそうです。 この数字は、資源エネルギー庁の概算によれば、全国で1年間約458.07億kWhの損失になるそうで、これは、「100万kW級の原子力発電所6基分」の発電量に相当するとの事。 東京電力の各発電所の距離は、以下の通り 原子力発電所　約550～100km ※約300～200km辺りがほとんど。 水力発電所　　約150～100km 火力発電所　　約100～ 50km 送電距離が最も長い発電は、燃料の危険性の高い原発です。 東電の場合、火力発電所は横浜から千葉にかけての東京湾沿いに立地しているのに対し、原発は直線距離にして福島第一・第二、柏崎刈羽原発で東京都心から約200km、東通原発に至っては550kmもの距離があります。 また、都心部から比較的遠い100～150km圏内にある水力発電も、その内の 77％が原子力発電所の余剰の夜間電力を"捨てる"場所として作られている揚水式発電所なので、このロスも『原発のせい』です。 また、日本で開発された超高圧の送電線は、鉄塔の大きさがどれも高さ100m以上です。そのような鉄塔を何百も建てて、発電所から都会へ電力を送っている訳です。 送電線の末端には、送られてきた電力を実際に使えるようにする為に、大規模な変電所が設置されています。当然送電線と変電所の建設・保守・管理費用は巨額なものとなります。 モチロン、これは全て電気料金に上乗せされています。 要するに、現在の送配電の問題点は・・・ 1．発電所が都心から離れた所に作られる 2．送電距離・変電回数が増える　　→送配電ロス 3．送配電に大規模な施設・費用かかる　→カネのロス 4．超高圧配電による危険性を常時抱える 中でも原発は最も危険なため、都心部から非常に離れた場所に発電所があります。これが様々なロスを生み出す根本原因という訳です。 つまり、送電の距離も変電回数も減らす＝我々の生活圏に建設出来るような安全な発電施設を地域分散型で設け、送電距離も変電回数も減らす方が、より安全で、且つ電力もカネの無駄も無くなるという事です。 どの方向から検討しても、原発ほど無理・無駄・無謀で建設＆使用されている発電方法はありません
44297	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は安全を確認した上で、再稼動すべきです。	化石燃料はいつか枯渇します。加えて、現在のイランを取り巻く状況を見ていると、原油に頼っている現状はあまりにも心もとない。 そこで、自然エネルギーの活用とともに、原発を整備、増設していくことが必要です。福島のあと国民の多くが安易に脱原発や、原発がなくても電気は足りるかのような主張をしますが、(1)節電を強要しないこと (2)原油に依存しないで電力を十分確保できること　がきちっと担保されるならば、それもわかりますが、今の流れは、脱原発後のことをまったく考えているとは思えません。 それと、今はさすがに言わなくなりましたが、「エコ」の観点から言っても原発に一定程度依存し、豊かな社会を造っていくべきだと思います。 事故については、あれだけ大きな事故であるにもかかわらず、直接的な原因で死亡した人はいません。今回の事故を教訓に、事故は起きるという前提で、その際に最大限安全を確保する技術の開発に全力を尽くしてください。
44298	個人	会社員・公務員	40代	男性	・化石エネルギーには触れずに、原子力と自然エネルギーの二項対立的選択肢のみを示すことは、政策選択として問題の本質に目を向けていない。	・自然エネルギーさえ拡大すれば、原子力のリスクからは逃れられて、明るい未来があるような風潮は、かつて原子力に対して日本が期待したのと同じような裏づけのない期待ではないのか？ ・仮に、原子力を止めても、自然エネルギーだけでは全ての電力をまかなえないのであって、化石エネルギーにある、CO2や供給地域の偏在(地政学リスク)などの観点が忘れられている。 ・全てのエネルギー源には メリットとデメリットがあり、それらを組み合わせて考えることが必須である。 ・電力供給源として絶えず変動する自然エネルギーと、一定出力で運転することが可能な原子力とは、相補的であり、相俟って活用することで双方の価値が高まる。 ・例えば、原子力で稼いだ金からより多く自然エネルギーの補助金が出るようにして、両立するインセンティブを働かせるべきではないか。
44299	個人	自営業	40代	男性	一切の原子力発電所は不要と考えますので、今後はその放射性物質の保管と処理について国政は働いて戴きたい。	福島原発による爆発事故により、100%の安全という確証が消えた時点で原子力発電所は国民の生活及び生命をも脅かす危険な存在となりました。 とはいえ、その存在を抹消するコトは現在の科学力では不可能であるからして、まずは全原子力発電所の停止と、これら原子力発電所に存在する核物質の凍結保管を実施するべきと考えます。未来の科学の発展によりこれら核物質を抹消出来得る手段が確立され実行されるその日まで、国の厳しい管理のもと凍結保管を強く望む次第です。
44300	個人	その他	40代	男性	原子力発電所は即時ゼロにすべきです。いまだに放射能が垂れ流し、福島を3．11以前に戻すことは不可能な状態。政府は国民の「命」をまったく無視している。許せない。	(1)原子力村の人間のために原子力発電を維持しようとしても賛成できない。 (2)電力は原子力でなくても出来る。外国では上手くいっているし、福島は繰り返したくない。 (3)電気料金の決め方には納得出来ない。まったく根拠がない。 (4)原子力発電だと電気料金がやすく済むなどの、根拠がない。原発のない国は日本より高いのか？ (5)さんざんウソ、隠蔽、安全神話を振りまき、原子力村を信用出来ない。 (6)放射能被災者や自然環境に対しての補償、復旧に政府、東電はまったく誠意なく、被災者は泣き寝入りされている。 (7)原子力村は内部被曝を隠蔽している。許されない。
44301	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。原発の危険性、放射性廃棄物の処理を考えると、原発は早期にゼロに、核燃料の再処理はただちにやめる。再生可能エネルギーを増やすともに、エネルギー利用の効率化をはかる。	福島第一原発の被害は凄まじい。放射能の直接影響で亡くなった人はいないかもしれないが、事故によって生活を奪われたことで、命を奪われ、また自ら命を経った人は多数いる。完全な除染も不可能である。原発事故収束のために原発労働者が平時にはあり得ない高レベルの被ばくをしている。 原発は一度事故が起きたら、まさに取り返しがつかないということが明らかになった。 そのようなことが判明しても、なお、必要悪として原発の稼動を続けることは、倫理にもとる。 また、経済合理性からしても、事故が起きれば電力会社がつぶれ、多額の税金を投入しなくてはならないほどの莫大な経済的損失が発生することが判明したのであり、原発のコストについての従前の議論は妥当しない。 さらに、根本的な問題として、仮に事故がおきないとしても、生み続けられる放射性廃棄物の処理方法が確立されておらず、また、確立される見込みもないという点がある。 原発ゼロシナリオは、原発ゼロにする期限を明示しておらず、不十分であるが、原発推進を続けるという他の二つの選択肢は論外である。
44302	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ希望 即時0パーセント希望	次世代へ負の遺産を残してはなりません
44303	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	以下の理由で原子力発電の継続利用に反対します。 ・安全性が他の発電方法に比べて極端に低いです。原発は非常に制御が困難で、一度不具合が起これば、放射性物質の散布により生命への深刻な被害をもたらします。このような危険なエネルギーは利用すべきではありません。 ・原発は明らかな差別構造の上に成り立っています。危険だと認識しながらも原発周辺に住まざるをえない、原発で働かざるをえない、という人たちの犠牲があって初めて成り立つシステムは即刻停止するべきです。 ・非核三原則を唱える国が、核を保有してはいけません。 ・原発がなくても、従来の火力、水力発電に加えて、風力、太陽光、地熱発電などで充分電力は賄えるはずです。電気の送電ロスを減少させるために、小型の発電所を都市に配置するなど、電気の供給システムを改善したらよいと思います。
44304	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後のエネルギー政策について	原発ゼロ、自然エネルギー、再生可能エネルギーへの完全な転換を求めます。 東電の解体、発送電の完全分離、電力事業の競争入札も求めます。 原子力エネルギーは人類の手に負えないものであること、コントロール下に置けないことは福島第一原発事故を見れば明らか。
44305	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	核のごみの山になっていく日本列島を想像すると恐ろしくてたまらないからです。
44306	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを望みます。	原発再稼働の前に政府はどうして国民の声を聞かないのでしょうか。安全が確認できていないのが一番不安です。
44307	個人	その他	50代	男性	原発は0%にするべきです。	事故から1年以上経つのに、東電は情報を隠し続け、誰も責任をとろうとしない。国有化され私たち国民の手にある企業であるのに、何も感じて無いような態度。こういう人たちに危険な「原発」を任せられないです。 事故後すぐに「脱原発」へと舵を切れば、日本の科学力を考えると、今頃は次世代エネルギーの指針と基礎が出来ていたはずです。 今まであるものにしがみつこうとする経済界の態度も酷すぎます。 日本の事故を見て原発をやめた国も多くあるのに、2発の原爆と1発の水素爆発を経験した国とは思えないほどの国の無策ぶり、世界からあきれられています。 今後の人事も酷すぎます。結局また同じ人たちが絡んでいこうとするのならば、以前と何も変わりません。こんなので原発を続けるなんて信じられないです。 日本の科学力と国民力を信じて、原発0%の上に、世界が模範とするような新しい国を構築すべきです。
44308	個人	自営業	30代	女性	原発いらない。 再稼働反対。	原発は地球上の生命を 脅かすもの 簡単に処理出来ないもの 私が描く未来には原発はありません。いりません。 早く目を覚ましてください。
44309	個人	家事専業	30代	女性	1.ゼロシナリオを支持します。昨年の原発事故により、人類ある限りといっていいほど長期に放射性物質の影響を考え続けなくてはならない状態を作り出してしまった以上、原発を動かし続けていいわけがありません。	昨年の事故があるまで、原発について何も知ろうとせず、その電力をただ使ってきてしまったことを恥じ、そして後悔しています。ゴミを安全に処理することさえままならない、何世代も先までツケをまわすものを、動かし続けていいわけがありません。原発をなくすことによるマイナスの影響を無視するわけではありませんし、なくすまでに時間がかかること、停止してから廃炉になる迄で危険がともなうこともわかりますが、それでも、「ダメなものはダメだから原発なしでやる」ということを前提に、現状を見直し、すべてのものごとを考えすすめていく必要があると思います。使用済み核燃料を資産として計算する電気料金の総括原価方式を見直してください。現状ではリサイクルできている、資産であるとはいえないと思います。廃炉作業において、現在の原子力技術を活用し、より安全に使用済み核燃料を処理する方法が見つかればよいと期待します。危険な廃炉作業に従事する方の待遇と健康管理体制を向上させてください。また、原発があることで補助金を受け取り経済が成り立ってきた自治体が原発なしでもやっていけるよう、即時ゼロではなく漸減するなどの政策をとってください。

44310	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギーの開発と発送電の分離で脱原発を達成すべき。	地震、火山の存在を考慮すると、本来、日本列島は、原発は立地できない環境のはず。新エネルギー開発と送電システムの再構築を、経済の再生にもつなげるべき。
44311	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロの選択から日本の未来が開ける	原発が開始された頃、たとえば太陽光発電の効率は低く、価格も非常に高くて普及が困難であった。 現在では太陽光発電の設置は個人でも可能となっている。災害ににも強いエネルギーの分散化が可能となる。様々な企業が参加し経済や雇用の増加に繋がり、日本の新たな産業になる。 福島原発事故を機会に太陽光発電に加え風力、マグマなどすべての自然エネルギーを活用すべきです。
44312	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ、原発反対します。	私は将来生きる子どもたちのために生きたい。 私たちのために闘ってくれてきた人たちのように。 私は明日生きるために今日を生きたい。 私の未来に原発はいりません。 私の明日に原発はいりません。 本当の幸せってなんですか？ 原発の傘の下に本当の幸せはありますか？ 私の幸せは、何の心配もなく、笑って生きることです。
44313	個人	法人等	30代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を支持します。	野田首相の選挙区に住む、一児の子をもつ母親です。 原発の即時停止・廃炉を求めます。 福島原発事故は終わっていません。 自主避難者を含む、全被害者への補償も、謝罪もないなかでの 原発の再稼働、新規建設は全く支持できません。 電気は足りています。 この夏、東京電力の持つ原発はすべて定期検査で止まっています。 それでも停電はありません。電気は足りていたんです。 「原発がないと電気が足りない」は大ウソ。 国民は気がついています。この国の政府、マスコミの流す情報が 正しくないことを。そして自分たちの未来を政府にまかせてはおけないことを。 原発を支持する政治を続ける限り、民主党を一切支持しません。 即時停止・廃炉を！
44314	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即時廃止、すぐ廃炉作業をしてください。 再稼働議論より福島原発を早急に収束させるべき。 未だに大量の放射能を放出。子供の未来、地球環境汚染に対応すべきだ。 核は発電に用いるな。原発は核兵器だ。	私たちは原発から60kmのところで、毎日怯えて暮らしている。この状況を政府はわかったいますか。除染はモニタリングポストの周りしかやっていないのではないかと思うくらいです。 事故を起こした時の適切な対応もできず、大量の人々を被曝させ、原発をコントロールもできないん人たちに、もう任せることはできない。 福島原発を早くなんとかしてください。東電にいつまでやらせておくのか。 また爆発したら、日本は終わりだ。
44315	個人	無職	50代	女性	原発の依存度は0%	福島の現状を見れば、危ない原発は、即廃炉にして欲しい。電力は十分にまかなえてます。 放射能の廃棄物の捨て場所もないのに、これ以上増やせないはずです。
44316	個人	会社員・公務員	40代	男性	0シナリオは経済的環境的にも負担が大きく、選択すべきでない。 15シナリオも2030年以降の原発の代替が何であるか明確でなく、選択できない。 20～25シナリオのみ選択できる。	「エネルギー・環境に関する選択肢」に関する意見 はじめに 　江東区は他に例がないほどの人口増、世帯増となっており、毎年1万人前後の住民が増えている。また、平成26年度には築地地区から豊洲地区に市場が移転してくることとなっている。これらの状況から江東区では、今後エネルギー使用の増加は避けられない状況であり、安定的な電力の供給は区民生活のために、必要不可欠のものである。このことについて、「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つのシナリオについて、以下のとおり意見を述べる。 　0シナリオについて このシナリオで、エネルギー安全保障の強化はできない。化石燃料を海外から調達量が増大することにより調達リスクも増大すると考えられる。 海外から化石燃料を購入し、国富が流出し、電気料金も高くなりことにより、経済の空洞化は避けられない。景気悪化に加え、経済的な負担の増加や省エネ性能に劣る製品の使用禁止など、国民は受け入れることができない。 0シナリオでは、安全を重視するあまりに、経済的、環境的な観点から視点を無視していると考えられる。 自治体としても、過度な経済的な負担のために区民が自立できなくなり、生活保護者が増大するなど、不必要な経費の増加につながる。 経済的負担の増大は地域住民の環境に配慮する余裕をなくし、環境活動の取り組み意識も低下して、環境の悪化に拍車がかかるだろう。 このシナリオを選択することはできない。 15シナリオについて このシナリオは、原子力発電所の再稼働はしても新設はせず、2030年以降の原子力の代替エネルギーがなんであるのか、具体的でなく、このシナリオを選択することはできない。 20～25シナリオ 唯一、自治体職員として選択できるシナリオである。 このシナリオの目標達成のために自治体として、省エネや再エネの導入促進や次世代自動車の導入支援など、国の方針に基づき施策を展開することが必要だ。 エネルギーの多様化やCO2排出削減、電気料金の上昇抑制、経済的国際競争力の保持のためには、原子力発電所をさらに新設することも必要と考える。 ただし、当然のことながら、原子力発電所の安全の確保が前提となる。 自治体としても電力の消費地として、省エネのさらなる推進に取り組む必要がある。 まとめ エネルギー政策について、多様なエネルギー源を活用し、エネルギーのベストミックスを探るために、今後も適宜見直ししていくことが必要である。 私は、今回提示されたシナリオの中で、CO2排出削減や経済的に有利な20～25シナリオを選択するべきであると考える。
44317	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼを目指す。今すぐにゼロは難しいのであれば、今ある原発全ての徹底的な点検、断層の有無、築年数、あらゆる災害の想定をした上で、それでも運転可能な原発のみ稼働。	人間は傲慢にも、長い年月、地球を痛めつづけ、他の生き物を痛めつづけてきいました。ついには、同じ人間の健康、命よりも、目先の利益、自分さえ良ければいい、という愚かな気持ちで原発を稼働してきました。自分の子供達、その孫達、またその孫達のための地球、という視点で考えれば、答えはすぐにでるはず。それができないならあまりに人としてレベルが低すぎ、生きている価値はない。福島の事故が私達に何を教えてくれたのか、もう一度考えてほしい。
44318	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー供給構造は、割合ではなく絶対量で議論すべき。今後20年で日本が必要とする風力・太陽光による自然エネルギー総量は、今の世界での自然エネルギー量（除水力）を丸々増やすこと。実現性が全く見えない。	・太陽光パネルの設置を全ての家庭に義務付ける（バックフィット、法的に強制）するつもりがあるのか？（補助金を出しても結局電気料金で回収されるのだろうから全世帯に自費で設置させるべき。） ・チェルノブイリのあとスウェーデンは原子力撤退を掲げたが、結局2基原子炉を閉鎖したもののエネルギー供給構造は原子力と水力でその割合も変わっていない。北欧の小国でさえ原子力からの脱退が出来ず、福島後も原子力継続は変わっていないことを他山の石としてよく考えるべきである。
44319	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	原発はすでにリスクに対する採算が取れていない状況は明らかであると思います。 古来から地震や噴火など頻発するであろう土地に暮らしていることを自覚し、この美しい大自然への畏怖の気持ちを持ち、原発再稼働を取りやめ、子供たちに健康な未来を残す為にも原発はゼロにしてもらいたい。 そして日本が率先して、新エネルギー開発へと取り組めるように政府が力を入れてくれるよう望みます。
44320	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。大飯原子力発電所の運転停止と、日本国内の原子力発電所の一日も早い廃炉・解体を希望します。	2011年3月11日に起きた福島第一原子力発電所の事故は、多量の放射性物質による広域な国土と海洋の汚染をもたらしました。これにより、多くの人々が生活の場を奪われ、安心して健康に暮らす国民の権利は、汚染された大気・土壌・食品によって脅かされる事となりました。この事故を通じ、私たちは原子力発電の抱える多大なるリスクを痛感しました。原子力発電を推進する立場の方からは「原発はコスト的に優れている」という事を聞きますが、このコストというのは今回の様な事故が起きた場合の除染や賠償に要する莫大な費用、そして役目を終えた原発の廃炉費用などは算入しているのでしょうか。これらの支出を含めると、原子力発電というものは、実は割に合わないものなのではないかと思います。また日本列島は地震の活動期に入ったともいわれ、実際に東日本大震災以降、日本国内で起きる地震の回数は震災前と比べると格段に多くなりました。先日再稼働が強行された大飯原子力発電所は、その敷地内に活断層が走っている事が疑われています。こういった状況の中で、「絶対に安全」と誰が言えるのでしょうか。他にも、使用済み燃料の処理方法の問題の事実上が棚上げされている事も問題だと思います。そして、そもそも福島第一原発の事故処理が終わった訳ではありません。この状況下で、原発に頼るエネルギー政策を続けていくことは考えられません。 大飯原子力発電所の運転停止と、日本国内の原子力発電所の一日も早い廃炉・解体を希望します。そして、発電事業と送電事業の分離と電力市場の自由化により、消費者が電力供給者を自由に選択出来る仕組みを希望します。また、現在進行中の六ヶ所村の再処理工場の建設に反対します。
44321	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発0を提案します。	今年5月から7月まで、原発0でもやって来れた日本です。貯蓄率が高い日本ですので、豊かな家庭では小水力や太陽光を設置し、地域で分け合う、みんなで資産を共有できる社会を築ければ、人の心も豊かに、時間もゆったりと幸せを感じつつ流れるもでしょう、 あて、可能な地域では地熱発電を活用して行くべきです。海外では日本製の地熱発電施設が多く活用されているにも関わらず、これまで原子力で一部の方が儲けるために日本には数える程です。こんな恥ずかしい事は有りません。 経済大国となった日本は幸せな人々が増えたでしょうか？自己肯定感の低い子どもたちを生むこの国の施策自体が間違っていることをする気付き、早急に転換すべきです。 どうか、よろしくお願い致します。
44322	個人	無職	30代	女性	原発0パーセントシナリオを目指してほしいです。	原発、火力で賄っていた電力をそのまま自然エネルギー100パーセントで賄うことを目指すよりも、省エネルギーをすすめてほしいです。 自然豊かな、小さなこの日本の未来は、 第一次産業の充実にかかっていると思っています。 その為にも自然を保護するという意味でも、核がすぐ そばにあるという生活を、 私たちに強いないでほしいです。
44323	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	直ちに原子炉再稼働をやめてください 私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44324	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島原発事故で何も出来ていない国、電力会社はこれからは安全といったところで何の説得力もない。使用済核燃料棒の処理だって自然の摂理にそぐわない。よって原発は即時停止、ゼロベースで?	大震災時、なにも出来ないところか混乱まで起き、結局最悪のシナリオをむかえてしまっている。そんな政府が安全と言ったところで全く信用ない。使用済核燃料だって地中に埋めるだけ、というその場限りの応急処置みたいなことだけ。日本人の発想の豊かさ、技術力の高さでクリーンエネルギーへの転換と1日も早い廃炉を実現させ、世界をリードしていくべき。それが被災国としての使命と考えるから。
44325	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	原子力に反対する理由は、 完全に制御する技術を持たない。 事故が起きた時に完全に対処出来ず、甚大な被害が出てしまう。 使用済み燃料の処分方法が確率されていない。 などの理由から、あまりにもリスクが大きすぎるからです。 また、原発を続ける事を決定した場合、 海外から非難を浴びる事は必至です。 原子力をゼロにするためにはどうするのか？ これは国民の節電への意識は高まっているので、 省エネ製品への移行や節電要請が出された時、 国民はそれに従うと思います。 また、日本は無駄な電力を使いすぎると思います。 ネオン広告などの廃止をすすめ、 ヨーロッパの様な慎ましい生活への転換を促す事も考えるべきです。 ネオン広告が使う電力はそれほど大きくないかもしれませんが、 意識を高めるには良い演出になると思います。 自動車業界は厳しい排ガス規制に対応すべく、 最大限の努力をし、カタチにしきました。 日本の技術力は厳しい条件下で最大限発揮されると信じます。 電力業界、家電業界でもそれは同じ事と思います。 省エネ、高効率化を法的に定め、 企業に開発を促すべきです。 また、再生可能エネルギーによる発電方法も、 将来的には高効率化、低コスト化が可能になると信じます。 原発が無くてもエネルギーをまかなえる。 そんなモデルケースを日本が世界をリードして行くべきだと考えます。
44326	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発に最速で取組べき。原発は0にする	福島の後始末が出来ない現状を重く受止めねばならない。 一旦事故になったときに、被害がその場所だけではすまない施設はあってはならない。 原発がなかったら、現状維持の経済がなりたたないという産業界の説明も 「自分たちさえ」という企業のエゴにきこえる。 国民の大多数は、放射能の被害におびえることに比べれば、多少の不便や快適さは辛抱できるとおもっている。 まず福島の後始末を名実ともにキチンとすることを、国民・世界に知らせていくことをやらなければならない。
44327	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0へ。再稼動反対。大飯原発を止めるべきである。	原発事故によって今なお、苦しんでいる被災者。その声は政府に届いているのか、原発を動かしている限り、同じような事故が起きないという保障はない。原発を今すぐ止めるべきであり、今ある原発は廃炉にしなくてはならない。今を生きている私たちだけでなく、未来を考え行動しなくてはならない。政府も世論の動き、声をきくべきである。
44328	個人	家事専業	50代	女性	原発を即時停止、廃炉する。	現在の技術では、原発を完全に制御することはできない。制御できるのならば、福島第一原発での作業が現在のような状況にはなっていないと思う。

44329	個人	その他	30代	女性	原発を止める事。目本はどこに照準をあわせているかに合わせて、新しいエネルギーを選択して頂きたい	まず、原発については、事故が起きた後の処理に時間もコストがかかり、日本全体に健康被害をもたらす為、リスク管理について議論した所で、安全性が証明されないと私は思っています。 ただ「原発再稼働」「太陽光エネルギーにシフトする」というだけではなくて、日本国内で使用する「総電力量」を現時点のものをチェックして、そこではじめて、「どのエネルギーで、どれだけの電力を作る必要があるか」をご検討頂きたく思います。 日本は、また・・バブル経済期のような豊かさを求めているのか、それとも違う豊かさを求めているのか。多くの人があまり利用しない施設を作ったり、一部の人だけが経済的に豊かになる社会のシステムは必要ありません。その部分を引き算していくと、日本に必要な電力量は、今よりも下がります。 全体を見極めてエネルギーを選んでください。 そして、原発はもう必要ありません。
44330	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電の依存率は0を希望します。	原発は放射線を発散します。 使用済み核燃料は放射能が何倍も強くなって、元に戻せない 核のゴミです。 そのゴミは再生処理という言葉を使っても、再生など出来ないのです。 六ヶ所村で核のゴミは満杯に近く溜まっています。 最終処分の場所や方法も決まっていないのです。 そのような核廃棄物を産出し続ける原発は一刻も早く止めてください。 福島第一原発事故で明らかなように、事故は人災です。 核は人間の手では制御出来ないのです。 国土は汚染され、人々は避難して疲弊し健康は損なわれています。 次に大きな地震や津波がくれば、原発事故で日本は終わります。 原発は0にしてください。 一刻も早く止めてください。
44331	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロにすべき。自然エネルギーを増やして、CO2削減も行うべき。	地震国の日本で、原発の安全性は保障されないと思います。さらに、仮に地震による原発被害がなくても、使用済み核燃料の処理技術が確立されていない現状で、地下に埋めるなどもってのほか。地球に対する冒涜と思います。 野田首相は、大飯原発再稼動を決めたが、事故が起きた際の責任を取れるはずがないでしょう。せいぜい1,2年で辞める首相が、どうして責任を取れるのか？野田首相は、原発事故による放射能被爆が、どりのけ子どもへの影響をどう考えているのか？多分、考えていないでしょう。自分の任期中に事故が起きなければそれでいいと思っているのではないでしょうか。 原子力規制委員会のトップに原発推進論者を据えるような人事を行う政府、民主党には、原発を規制しようとする考えはまったくない証拠です。 全国の原発立地地域の雇用と地域経済には、国と電力会社の責任で代替策を実行すべきです。原発立地地域に、自然エネルギーによる発電所をつくるなどを優先して実施するのが、国と電力会社が急いでやることです。原発の再稼動はやるべきではありません。
44332	個人	パート・アルバイト	50代	女性	地震や津波、台風、竜巻、豪雨など自然災害が多く、原発の安全性は疑問である。電気を使わない知恵と、自然エネルギーで電気を賄うやり方に変わる時期です。原発はただちに止めるべきです。	地震や津波、台風、竜巻、豪雨など自然災害が多く、原発の安全性は疑問である。また、アメリカなどで三菱重工の製品の不具合もあり、ますます原発には不安がある。電気を使わない知恵と、自然エネルギーで電気を賄うやり方に変わる時期ではないでしょうか。原発事故以来、日本で採れる作物からは次々にセシウムが検出されており、実際に内部被爆を伺わせる原からのセシウムも検出されております。 20年後に今の子供達に健康被害が起こるのです。目先の電気にとらわれるのではなく50ねん、100年ずっと放射能に汚染されない美しい日本にしなければなりません。 今回の事故で各地の帰宅困難者、引越を余儀なくされた方々、仕事を失った人、精神的に病気になってしまった人など弱い者、声なき沢山の人々に大きな痛手を受けています。原発はただちに止めるべきです。
44333	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発、ゼロシナリオ以外の選択の余地はないと思う。地震日本にはこの選択しかない。	会社では毎日安全第一の掛け声が基本となっています。その一つとして不安要素の排除、危険には近寄らない行動が叩き込まれます。今、福島の事故で明らかになった教訓を生かすことが最優先です。 経済活動の停滞を理由にすることは許されません。再生可能エネルギーへの転換これを推し進めることが重要です。 もんじゅ、核燃料サイクルこれらも含め安全第一を考えた政策をとることが重要だと思います。 電力供給、電力会社の仕組みを変えるのも重要な課題です。 今変えず、先送りすることは許されません。福島の人は今も低レベルながら毎日放射線を浴びて暮らしています。帰れない人も大勢います。 現実を見て、将来を決めてください。
44334	個人	家事専業	30代	女性	一日も早く、命の危険がある原子力発電をやめて下さい。たった一度の事故で近県に住んでいた私達の生活、健康、財産、人間関係、ありとあらゆる状況が悪化しています。経済発展のために再稼働は、間違いです。	原発を再稼働しても、日本経済が良くなる事は無いと考えるのはしごく当然です。国内の原子力発電のうち、たった数基が事故を起こしただけでこれだけの健康被害が国民に及ぶのに、それを存続させるのは、もはや冷静な政策とは到底言えません。 私たち国民が未来の子どもたちに残してあげたいのは、処理方法も確立されていないのに、未来永劫監視して対応し続けなければいけない核のゴミではなく、心穏やかに安心して暮らせる日本の国土です。 ただ、家族一緒に平穏に暮らしたい。 その為には、原子力発電をゼロにする必要があり、そしてそれは出来る限り早い方が良く、多くの国民が切望していることです。 実現に向けてぜひ動き出して下さいm(_ _)m
44335	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は早急に廃止すべき。人類にはコントロール不能。いますぐやめるべき。	人類全体の問題であって、近視眼的にいまの経済や関係者の保身を一切考慮すべきでない。いまこの瞬間にも過酷事故は起きうる。 危険の少ないエネルギー源はたくさんあるはず。 原発の利権構造を破壊すべし。国民をなめるな。
44336	個人	会社員・公務員	40代	女性	「即時 原発ゼロシナリオ」	福島の事故を受け、対応しきれない恐ろしいエネルギーに頼る生活は即刻やめるべき。 代替エネルギーを前向きに考え、国民全員の安全を第一に考えて下さい。 処理しきれない核ゴミをこれ以上増やさないで！！
44337	個人	自営業	30代	女性	原発なしの暮らしを。	今回福島での事故をうけて、原発が持つ沢山の問題が明らかになったと思います。一度の事故で被る被害はとてつもなく大きく、また人の力ではどうにもならない絶望的なことばかりです。 電気は必要ですが、原子力という手段は即刻やめるべきです。環境問題においてもコスト面においても原子力発電を続ける利点がみつかりません。 現在ある原発は全て即廃炉と新しいエネルギーにシフトするべきだと思います。
44338	個人	その他	30代	男性	自然エネルギーと海の活用について	日本は小さな資源に乏しい島国というイメージが強いですが、四方を海に囲まれていて、排他的経済水域の面積でみると世界第6位という広大な海域を持っています。ただでさえ狭い国土でこの海を活用しない手はないと思っております。そこで5年ほど前からこういうものがあればいいと考えているのは海上における風力発電です。ここまでは今すでに日本の各地で実験されていると聞いております。これだけだと面白くないので、この風力発電に波力発電の機能も追加したタイプのものはどうかと考えております。また風力発電のプロペラは鳥などを殺してしまう可能性もあるので、ダリウス・サボニウス型のような垂直型？のものの採用するのがいいのではないかと思っております。かつてつくば市の実験では全然回らなかったという事が問題となったタイプではありますが、洋上なら風を遮るものがない場所では有効ではないかと思っております。太陽光発電は自然エネルギーの代名詞のように言われますが、コストがまだまだ高くついてしまう気がしております。コストの問題が解消されれば太陽光もつけてもいいかもしれませんが、あまり洋上では壊れてしまう可能性の方が高いかなと現段階では思っております。珠洲市ではメガソーラーの導入も進めております。個人的には能登の気候は曇り空が多いし、風が多いという事で半日程度しか発電できない太陽光発電よりも風さえあれば夜中だろうが曇り空だろうが24時間出来る風力の方に未来を感じるわけです。その意見を市長に話したところ太陽光の方が国からお金が降りるとの事。猫も杓子も太陽光というのではなく国の方ももう少し地域性などに配慮した細かな選択肢をもった支援に切り替えた方がよいのではないかと思いました。
44339	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存度0%を希望します。	再生可能エネルギーで世界のトップに立つ日本を望みます。 ただ、メガソーラーで自然を破壊してしまっては本末転倒だとおもいます。 海水力発電、固立公園での地熱発電など、国がひっぱってくれないと進まないことがたくさんあります。 どうか地球のことを忘れずに、世界に誇れる日本の実現を。
44340	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策は，大所高所から検討し尽くされた真の国家戦略を踏まえ，決定されるべきであるが，3つの選択肢は，真の国家戦略を踏まえたものと言い難い。更に熟考し，真に国益に適うエネルギー政策を提示すべき。	今般，責庁が示された3つの選択肢は，真の国家戦略を踏まえたものと言えるのか？また，真に国益に適うエネルギー政策と言えるのか？私には，そうは思えない。 例えば，本年8月12日付読売新聞朝刊1面に「原発ゼロ「雇用減」96％」との記事を，ぜひ，一読願いたい。我が国において「雇用が失われる」，あるいは我が国の「国際競争力が失われる」ことを何を意味するか？ また，未だ解決したとは到底言い難い領土・外交問題。韓国との竹島問題，中国との尖閣諸島問題，そしてロシアとの北方領土問題，さらには北朝鮮との問題といった未解決の外交・領土問題が山積するが，欧州のように，近隣諸国との間でエネルギーを十分に融通しうる送電網，ガスパイプライン網を，我が国は形成できるのか？ 一方で，多くの国民が望みを託していると思われる再生可能エネルギー，再生可能エネルギーは，真にすべての課題を解決する「薔薇色のエネルギー」と，本当に言えるのか？現状，水力を除く再生可能エネルギーが電源構成に占める割合，また，今後数十年の間に真に開発可能と既に計算済の再生可能エネルギーが，いかほどなのか？再生可能エネルギーの現在のエネルギー効率は？また，今後，数十年の間に，再生可能エネルギーのエネルギー効率をどれだけ高めることが確証されているのか？再生可能エネルギーの立地場所は？進業補償等は？再生可能エネルギー推進のための財源は？その財源確保のために，国民に負担させる額は？さらに，米国のシェールガス革命のようなエネルギー革命が，我が国で起きることは期待できるのか？ エネルギー政策を立案される立場にある方々であれば，以上述べたようなことは，当然，理解されているはずである。にもかかわらず，今般の3つの選択肢には，以上述べたようなことが滲み出ていない。 これまでの検討のみで将来のエネルギー政策が決定されることは，将来に大いなる損根を残すことにならかねない。 さらに熟考を重ね，真に国益に適うエネルギー政策を提示願いたい。
44341	個人	その他	40代	女性	2030を待つことなく、速やかに原発ゼロとすることを切望します	事故が起こる可能性がゼロでないことが明らかである以上 地球や子供に大きなダメージを与え取り返しのつかなくなる人災が 再び起こることは、是が非でも避けなくてはならないから。
44342	個人	自営業	50代	男性	原子力依存0%を支持。すべての原子炉の廃炉に着手するとともに、新エネルギー開発、省エネルギー技術開発を推進することを提案します。	■福島の原発事故を教訓として 福島第一原発の事故がもたらした多大な損失と、事故発生時の経緯（いったんトラブルが起きると制御不能陥ること）を目の当たりにし、かつ未来にツケを回すしかない使用済み核燃料の現状を知ったいま、私は原子力は今の人類が手を出してはいけないテクノロジーだったのだと痛切に感じます。 しかも政治家・官僚・電力会社・学界を横断する原子力産業関係者（いわゆる原子力ムラ）のメンバーは、原子力発電所の脆弱さと事故による被害の深刻さを以前から知りながら、おとぎ話のような安全神話を植え付け、原子力発電の必要性を事実以上にアピールして、国民を欺いてきましたね。福島の事故はそのことも明らかにしてしまいました。いまさら安全対策を万全にして稼働すると言われても、国民は不信感でいっぱいです。 起きてしまった事故はどりかえしがつきません。せめてこれを大きな教訓として、二度とこんな事故を起こさないように、また原子力に依存しなくてもやっていけるように、我が国のエネルギー政策を転換すべきだと思います。 ■すべての原発の即時廃炉に向かうべき 7割の国民の反対を押し切って大飯原発が再稼働されました。また今後の原子力依存度を15%とか25%とかに減らすなどという案も出ています。1基でもあれば事故のリスクは残るのに、どこをどうすれば安全なのかもわかっていないのに、まったくいままでと変わりません。どこに救刻が生かされているのでしょうか。何を反省されているのでしょうか。 地震も津波も火山の噴火も確実に起きている日本列島。いまこうしている瞬間にも地震があるかもしれない。その上で、事故によって人類を破滅に導くかもしれない危険性が明らかになったプラントを、経済的利益（それもひとにぎりの人の短期的な利益）のためだけに、いままで同様に稼働させるというのはあまりに愚かです。 稼働中の大飯原発は即刻停止し、他の炉も含めて速やかに廃炉を進めてください。見通しの立たない、もんじゅ・核燃料サイクル事業はあきらめ、使用済み核燃料の安全な廃棄方法を検討してください。過去の経緯や面子にこだわらず、現在と未来に目を向けてください。 ■新エネルギー技術による経済発展を 日本経済は未低迷しています。こんな時期に脱原発をすればコストがかさみ国際競争力が低下するとする論もありますが、私はむしろ逆だと思う。 再生可能エネルギー、新エネルギーはまだまだ技術開発の余地があるはずです。そして省エネルギー技術。いまままでも日本の産業と社会は、この分野で世界をリードしています。さらに建築やインフラも含めた社会全体での省エネルギー化をデザインして、原発ゼロでも不自由のない、豊かで安心で平和な、新しい先進国モデルをつくれるはずです。 さらに、廃炉と除染に関しても、世界に先駆けて技術開発する機会が与えられたと考えられないでしょうか。使用済み核燃料の問題がクリアされない以上、世界は脱原発に向かわざるを得ませんん。そのとき日本の経験と技術は世界で必要とされます。 新エネルギー分野においても原子力分野においても、まだ手付かずのフィールドが広がっており、かつそれは人類に貢献し、日本が再び世界から尊敬を取り戻す道でもあります。国家的プロジェクトでこの分野を推進することで、雇用も生まれ経済は活性化します。なにより現在目標を見失っている若い世代に希望を与えることになり、ニート問題、少子化問題の解消にもつながるのではないでしょうか。 そう考えると原発事故に端を発するエネルギー政策問題は、日本をリニューアルする良いきっかけになるかもしれません。というより、そうしなければ日本の未来に明るい展望は何もありません。国家百年の計とか言いますが、政治家や官僚の方々は、せめて20年程度の先を見通して仕事をしていただきたい。そう願います。
44343	個人	無職	40代	女性	2030年では遅い。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	3.11の処理がまだ終了していない。 被災者の方々はいまだ苦しんでいるのに つぎの震災がほかの原発で起こったとき 迅速に対処できるとは、到底思えない。 廃棄物の処理方法が決められないのに 原発を再稼働するのは、日本の知性のなさを 世界に表明していることだと思う。
44344	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。何か事が起こったとき人間が制御できないものは使うべきではありません。保管、処理の困難な使用済み核燃料の問題を考えても、原発は人間の扱えるエネルギーだとは思えません。	原発ゼロシナリオを選択します。 何か事が起こったとき人間が制御できないものは使うべきではありません。今回の事故では人々の暮らしを一変させ、未来に生きる命へまで不安を残し、そして何よりもとにもどるまで何十年もかかってしまうからです。このままでは、その間の地域、国全体の経済発展は難しいと考えます。 ゼロにするために私たちも努力しなければならないと考えています。 まずは国民全体での節電をすすめます。 国、産業界全体では自然エネルギーの導入をすすめることで、それに関わる技術産業の発展につなげ世界への日本の技術力を改めてアピールできるのではと考えています。 ロシアの事故が「チェルノブイリ」と言い表されているように、東京電力の持ち物なのに今回の事故のことは「フクシマ」と表現されてしまっています。故郷に暮らす人々や家族のことを考えると、自分たちの使っていた電気を発電するために動いていた施設のためにこのようなことになってしまったわけですから、悔しさ憤りと共に、後悔の気持ちで一杯になっています。 これからはエネルギーを使う人が、選択できる仕組みづくりをしていかなければならないと思います。 今回の事故は、「日本が今かわるとき」のチャンスと考えたいです。
44345	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 電力会社のシステム改善と努力をして下さい。 原発のない日本を想像して何をするかを考えてください。
44346	個人	自営業	50代	女性	原子力発電は基本反対です。政策上の駆け引きがあり被爆国日本が原子力発電を容認してしまった経緯が明らかになってもっと腹立たしく思います。 ただ安易に火力発電というのも温暖化につても危惧されます。	富山県は住む者として隣県の原発が活断層に建設されているなんて信じられません 再稼働した大飯も敷地内に そのように原発の怖さを知っていながら建設に許可をしてきた行政にも電力会社にも人間としてのモラルがあるのか？と感じます。 建築基準法に「健康と財産を守る」ための基準法の下で私達建築設計の仕事をしている私としてはかんがえられません。 ただもう建ってしまっているのだから廃炉にして送電設備があるのだから早急に空き地にソーラー発電を休耕田ではなく孫さんにお任せしてはどうでしょか？ 今日まで今知って慌てて書いますが技術の日本をもう一度。。。 もう！年半が経ってますが何も変わらない日本

44347	個人	会社員・公務員	50代	男性	すみやかに原発依存度を0%にし、太陽光発電、風力発電などに切り替えるべきです！	大事故が起きれば人の手に負えなくなり、膨大な数の国民を不幸にさせ、経済をダメにする危険な原子力発電所は、すみやかに停止し、廃止するべきです！ 借用地になりますが、高速道路の日が当たる土手、都市高速道路の日が当たる壁面、ビルの窓以外の日が当たる壁面、遊休地など沢山有ります。 原発関連で働いていた雇用者は、それらの関連で新しい雇用が発生するから失業者対策にもなります。 近い将来、巨大地震が必ず起きます。また水素爆発しメルトダウンし放射能汚染が発生します。 日本は、破綻するかもしれません。 同じアヤマチは、繰り返さないで下さい！！
44348	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は、0パーセントにすべきです。それも即時にです。	原発は、地震国の日本では、安全が確保できません。原発は一旦事故が起きればその被害は甚大です。一般の技術のように、事故が起きたらその教訓を元に次に事故が起きないように技術を進歩するというような考え方はできません。そのような考え方では、次期に日本中が福島やその周辺地域と同じ汚染地帯になるでしょう。政府がこれまで述べていたように、絶対安全が必要なのです。地震国日本に原発安全が確保できる地域はありません。地震はすぐにでも起き得ます。即時に停止すべきです。
44349	個人	家事専業	60代	女性	とにかく、もう原発はやめてください。 生きるのに疲れました。 残念です。悲しいです。恥ずかしいです。	こんな悲劇は、福島県だけで終わりにしてください。子供や孫たちがかわいそうでなりません。病気で苦しんでる方々を、みとってきましたが、若い人たちに経験させたくありません。 お国の方々は、他人事のようですが、そんなに経済優先、お金が欲しくて欲しくて欲しくてたまらなくて、福島の人達が病気になって苦しんでも仕方ないや、くらいの気持ちで国政に当たっているとするならば、恐ろしくて、この国に住んでいることが、国際的にみても恥ずかしいばかりです。 ここで住んでみてください。地獄です。悲しいです。大好きだった故郷が泣いています。残念でした。今度生まれ変わったとしても、この国が人々の命の尊厳に気づかないのであれば、選ぶことはありません。 アイシュタイン博士が、日本に来日したとき、「なんと素敵な国だろう、子供を大切にするこの国は栄えるだろう」とおっしゃっていました。しかし、今、この国はその逆の選択をしているのです。残念です。悲しいです。恥ずかしいです。 僕（私）たちは、お金が欲しくて欲しくて欲しくてたまらないんです、福島の人達は、我慢してね。僕（私）たちはお金が欲しいので許してね。 そんな感じにしか見えないのです。 福島の人達がかわいそうです。真面目に働いて、黙って耐えています。 残念です。恥ずかしいです。 やめましょう。綺麗なエネルギーに変えましょう。原子力以外にも、経済を支えるエネルギーはあるじゃないですか。 そんなにお金が欲しいのであれば、原子力以外のクリーンエネルギー村を作ってでもいいです。 よかったことが一つありました。 人の命は、何よりも大切です。 その命を守ってはじめて、幸福感が満たされ、経済も発展するのです。 人命を軽視することは、何も生まれないのです。 過去の偉大な聖人達に申し訳がありません。 福島は、それはそれは美しいところでした。人も自然もみんな綺麗で美しいところでした。大好きでした。ここが大好きでなりませんでした。ここで生まれて死んでいくことが誇りでした。 残念です。悲しいです。恥ずかしいです。 あなたの故郷を、同じ境遇にしてはいけません。 私の最後の遺言です。
44350	個人	会社員・公務員	40代	女性	もっと少ないエネルギーで生活することを私たちは選ぶことができる。 原子力発電所が無くても、休眠中の発電所を有効に利用して、 必要な電力を賄えればよい。 未来の世代に放射能を残すのは間違っている。	現在子育てをしながら、愛知県の平野部に住んでいます。私が子どものころにくらべると開発が進みました。ショッピングセンター、工場、マンションなどが立ち並び便利な生活をおくれることは確かです。その一方で騒音、空気の汚染、自然の少なさを毎日感じています。 子どもにとって本当に必要なものは、ショッピングセンターではなく、川のせせらぎであったり、田んぼで生い茂るお米だったりではないかなと思います。ゲームセンターの電子音を聞いて育った子と真夏の公園で蝉の鳴き声を聞いて育った子。どちらがより豊かな感受性を身につけるかと考えれば後者であることは間違いないでしょう。 原子力発電無しでも現在レベルの生活はある程度維持できるのではと考えます。使っていない水力発電所や火力発電所をきちんとフル活動させればそれは可能なのではないでしょうか。原子力無しではとても無理であるなら、ハイリスクの原子力を使うよりは節電につとめればよいと思います。我が家は家族3人で月の電気代は3000円程度です。エアコンはありません。そのかわりにグリーンカーテンでゴーヤを育てたり、夕方に打ち水をしたり、どうしても暑い昼間は図書館に避難したりとエ夫をしています。豊かにものがあるほど人は工夫をしません。「これだけしかない」という状況のほうがみんなで知恵をだしあうのではないでしょうか。 原子力のリスクを考えると、これに将来を託すのは間違っていると思います。事故がないにしても、未だに廃棄物の処理については問題が山積していると思います。 政府が未来の子どもたちに自然豊かな日本を残していく選択をしてくだださることを心より望んでいます。
44351	個人	会社員・公務員	30代	男性	RITE秋元氏による適切な前提をおいた経済モデル分析の結果は、政府のそれと全く異なり、ゼロシナリオの経済影響は破壊的であることが示されている。政府分析の前提が誤っていることを認め、議論をやり直すべき。	経済モデル分析、政府が出したものは肌感覚に合わない。誰か心ある経済学者さんが、本当に正しいと思われる分析を出してくれないかと願っていたところ、RITE秋元氏が提示してくれました。より適切な前提をおいての再分析をやり直してくれていたようです。ありがたいことです。詳しくは、 http://www.rite.or.jp/Japanese/labo/sysken/system-options_energyenvironment.html の「エネルギー・環境会議選択肢に替わる選択肢のRITE提案」をご覧いただければと思うのですが、ざっと何が政府のソレと違うのか、書き並べてみたいと思います。 （前提：2030年） ・自然体でのGDP成長に、「成長」と「慎重」の間的な、約1．3倍になるものを使用（政府分析だと1．2倍） ・自然体での発電電力量に、GDPと比例関係で上昇するものを使用（政府分析だと今と変わらず） ただし、その傾きは過去のトレンドに対して半分程度と控えめで、どちらかと言えばGDP成長「慎重」ケースと整合性があるもの。 （ゼロシナリオ分析結果：2030年） ・GDP成長を14％失う（政府分析だと8％） ・失業率は＋5％になる（政府分析だと＋3％） ・可処分所得は－17％になる（政府分析だと－10％） ・CO2は3％増える（政府分析だと21％減る） ・エネルギー多消費産業への影響は－30％（政府分析だと－17％） ざっと見るにつけ、政府分析の2倍は経済にダメージを与えそうです。この分析の前提すら控えめなわけなので、下手をするとゼロないしマイナス成長になってしまう。可処分所得も失業率も大幅に増え、産業へのダメージも深刻なので、消費税、法人税による政府収入も減るでしょう、CO2に至っては世界中が減らせと言っているのに増えてしまう。 計論型世論調査の討論フォーラム、一部動画でリアルタイムに拝見させていただきましたが、悲しいことにこのような経済影響に対する危機感が伝わっていないようです。政府分析の結果をベースに議論しているわけですから、そうなっても仕方がない。参加者に罪は無い。じゃあ誰が悪いのか。それは誤まった情報を提供した政府であり、基本問題委員会でしょう。なぜあんな前提のもとで分析することを許したのか、検証されるべきだと思います。 そしてこのような真の経済分析の結果が善意により提供されたわけですから、新たな正しい情報をベースとした議論をやり直すべきです。政府が適切な判断を下すことを願っております。
44352	個人	自営業	50代	男性	原発の完全廃止を希望致します。	原発は経済効率と言う観点でも問題点が多く、何よりその危険性及び廃棄物の処理が出来ない状態での稼働には多くの疑問が残ります。 これまでの、官僚及び財界中心でのエネルギー政策には疑惑も多く、一日でも早く、現在の原発中心のエネルギー政策の転換を図る必要性を感じる。
44353	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢は不明な点が多く、実現可能性の検証も不十分である。2030年のエネルギー政策は「時間軸を示したエネルギー政策」「原子力発電の安全性確保」「実現可能性のあるエネルギー政策」を踏まえるべき。	1．「選択肢」（3つのシナリオ）の問題点 （1）「3つのシナリオ」の経済成長率（2010年代1.1％／年）は政府の日本再生戦略の基本方針（2％／年）と矛盾しており、エネルギー供給量の不足が成長の制約となる。 （2）2030年の実質GDP（国内総生産）規模は2010年の約1．2倍になっており、発電電力量については2010年実績から1割減、最終エネルギー消費量については約2割減を前提としている。しかし、実質GDPが2割増加すると見込む以上、発電電力量、最終エネルギー消費とも2割増加することを想定すべきで、実質的には25%の節電、33%の省エネを意味することになり、実現の可能性は極めて低い。 （3）2030年までに再エネ比率を30%、35%にするには、太陽光と風力だけでも高度成長期の大規模電源開発に匹敵する設備拡大を20年続けることになり実現可能性に大きな疑問がある。 （1）太陽光発電 再エネ30%の場合、住宅1000万戸への太陽光導入を達成しても、設備容量が足りないため、住宅以外に東京23区の面積相当のメガソーラーが必要であり、ハードルは極めて高い。 （2）風力発電 再エネ30%の場合、東京都の面積の1．6倍、35%の場合は2．2倍のウインドファームが必要と想定されており、立地制約等を考慮すると実現可能性に疑問がある。 （4）国民負担がどの程度になるか不明点が多く、以下の点について分かりやすい情報開示が必要である。 （1）電気料金の産業、社会全体への影響 電気料金が2倍になるとすると約14.5兆円／年の国民負担増となる。産業用における電気料金の大幅な上昇は、国際競争力の低下、雇用の喪失だけでなく、日本からものづくりが消滅することにもなる。 （2）再生可能エネルギー固定価格買取制度の買取費用、賦課金 再エネの導入が、固定価格買取制度の買取価格、賦課金として電気料金にどのように反映していくかといった情報は重要であり、直ちに開示すべきである。 （3）家庭の電気代 家庭の電気代は、価格が上昇すると節電するという効果を上昇分から差し引いて示されているが、シナリオ間の違いを比較するためには、節電効果を含めない価格上昇効果を示すべきである。 （4）系統対策コスト 系統対策コストについては、再エネ35%で5．2兆円、30%で3．4兆円としているが、総合資源エネルギー調査会の原案では、それぞれ21兆円、12兆円としている。この格差と根拠を明らかにすべきである。 （5）発電コスト 電気料金との関係をはじめ定義が不明確で、示された数値の根拠を早急に公表すべき。電源比率が変われば全体の発電コストも変わるはずだが、シナリオ間での差異が1円しかないことは不自然であり、特に15シナリオ、20―25シナリオで同額なのは理解できない。（ゼロシナリオ：15.1円/kWh、15および20―25シナリオ：14.1円/kWh） 2．我が国が選択すべきエネルギー政策のあり方 エネルギー政策は、安全性の確保を大前提に、安定供給・エネルギー安全保障、コスト・経済性、品質、地球温暖化問題への対応等を総合的に踏まえて、実現可能な方策を検討しなければならない。 今回示された「選択肢」はいずれも実現可能性に乏しい。また、地球温暖化問題への対応を重視するあまり、安定供給・エネルギー安全保障、コスト・経済性という国民生活を守る上で最も大切な要素が軽視されている。地球温暖化問題への対応は引き続き重要であるが、経済との両立を図りながら進めていくべきものである。 2030年の姿を考えるにあたっては、以下の視点を踏まえるべきである。 （1）時間軸を示したエネルギー政策を 2030年のエネルギー政策は、3～5年先の電力供給の見通しを明らかにし、10年先、さらにはそれ以降の時間軸の中で、シナリオをどのように展開していくかを示さなければ具体的な姿が見えてこない。このため、先ずは当面する課題を解決し、2030年に至るプロセスを示す必要がある。 （2）原子力発電の安全性確保を 当面する課題の解決とともに、2030年に向けたプロセスにおいても、原子力発電を順次、再稼働していくことが必要である。安全性確保のために、不断の取り組みを進めるとともに、原子力発電に関わる技術と人材を維持・確保することが不可欠である。 （3）実現可能性のあるエネルギー政策を 多様な電源構成を維持することが、資源小国である我が国が国際競争力を維持し、暮らしや雇用を安定させるために重要である。地球温暖化問題への対応の観点からは、電源構成だけではなく、一次エネルギー全体の構成も踏まえ検討していく必要がある。また、再生可能エネルギーと省エネルギーは強力に推進していくべきだが、いずれも国民負担の許容範囲を含め現実的な目標を立てて導入を進めるべきである。 こうしたことを踏まえれば、3つのシナリオのうち20－25シナリオは、新設や更新を含めて原子力発電を一定規模維持している点に限っては選択肢として取り得るが、その場合でも、省エネ、再エネについては実現可能な想定を行い、化石燃料で補うのが現実的な選択である。 さらに、技術の進展、省エネ・再エネの進展、エネルギー需要、国際情勢など不確実性が高いため、5年あるいは10年毎に、電源構成を含めエネルギー政策全体について、見直しを行うべきである。それにより実現可能性をさらに高めた計画としていく必要がある。
44354	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きは将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44355	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 この三つの中から選ぶのならそれしかありえません。 出来れば直ちにゼロにして欲しい。なるべく早く。	日本列島は地震の活動期になったそうです。 東日本大震災を見てもわかるとおり、この時期、原子力発電再稼働は、危険過ぎる行為です。 原子力発電はゼロにして、新しいエネルギー開発や、火力発電所の建設再開が、良い選択であると思います。和歌山県が建設再開すると新聞掲載ありました。これは歓迎すべき事。 原子力発電の安全性が崩壊した事を認め、新しい方向に思い切って転換して下さい。
44356	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はただちにゼロにすべきである。	福島第一原発事故で、私たちは改めて放射能・放射線の危険性を感じざるをえなかった。数シーベルトの高線量被ばくの影響は誰も否定できないが、数ミリシーベルト、数十ミリシーベルトの低線量被曝・内部被曝も人体に大きな影響を与えることを知った。低線量・内部被曝の影響は、原発や核兵器改発に利益を有する人たちによって隠されてきたのだという真実が明らかになってきている。放射線が細胞のDNAを切断し傷を与えることは誰も否定できない状況であり、原爆でも、チェルノブイリでも、フクシマでも、現地での経験では、低線量被ばく・内部被曝が様々な健康被害を引き起こすことは明かだった。そのことが金と権力の力ですべて隠されてきたが、もう騙され続けるわけにはいかない。人間の手に負えない、人工的になくすこともできない放射能を、原子炉の中で、何十万倍も生み出す原発は今すぐ廃炉しかない。

44357	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロを選択します。理由は3点 使用済み核燃料の無害化が不可能な事 日本が地震頻発国である事 原発の運営を委任し得る人事が 今後も見込めない事です。	私は原発ゼロを選択します。 理由は主に3点 ひとつは　使用済み核燃料の無害化が　人類には不可能であること 　今後もこの問題の解決は見込めません。技術開発を展望しようにも、 理論すら存在しておりません。 ふたつめは 世界の主要な大陸プレートの継ぎ目の上に立地する地震頻発国である日本には 原子炉を安全に運用できると信頼するに足りる土地がないこと みっつめは 危険が伴う原子力発電の運営を安全に合理的に管理できる人事の充実が 今後も見込めないことが　今回の事故対応と その後に露呈したこれまでの接地・運営上の数々の不正で　露見したこと 　この3つの理由を鑑みて　原子炉及び核燃料と核廃棄物 実験中の高速増殖炉と青森の処理場このいずれも、管理の安全を見込めず 　今後の我々日本国民の　将来の世代にも渡る生活を守るためにも 日本人は原子力発電の技術と決別すべきと結論しました。 　日本は先ずはガス発電を機軸に　自然エネルギーなどの次世代発電と 　電力以外の太陽光熱利用及び太陽熱遮断　防寒等の技術を確立して 　これらを組み合わせ 更に　大量生産・消費・大量廃棄の現在の産業と経済を見直して 　堅実に生命本来の豊かさを確立した国家を目指すべきです。
44358	個人	無職	50代	男性	日本が自然ｴﾈﾙｷﾞｰに強力にｼﾌﾄしない理由が全くわかりません	日本は太陽光ｴﾈﾙｷﾞｰだけではありません。風力･水力･地熱･波力･潮力･ﾊﾞｲｵﾏｽ何でも利用できる環境にあります。 そこに日本人の英知を結集させたらすごいことになると思っています。極端なﾊﾅｼ、得たﾉｳﾊｳだけで21世紀は食っていけます。 お宝を前にして、ｳﾀｴﾘとしない日本。変な国です。
44359	個人	会社員・公務員	20代	女性	シナリオ0へ	原発反対！
44360	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロを支持。今すぐ全原発廃炉に向けて道筋を立てるべき。	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 ウラン採掘をする人や実際に原発で働く人には外国人の人も多く、みんな被曝している。チェルノブイリの二の舞に既になっていると思います。これからの地球規模での安全なエネルギー活用を考えるにあたって原発ゼロ以外の選択以外に方法はないと思う。 今のエネルギー政策には福島原発の事故の教訓が反映されていない。原発に依存しなくても火力・地熱・波力・風力などで賄えるはず。大飯原発は再稼働しましたが、関西でも電力は足りています。今の原子力に関っている人達について信頼ができないと感じています。 再生可能エネルギーは経済成長にもプラスになると思います。 今こそ持続可能な社会に向けて、国を挙げて自然エネルギーへ転換すべきです。
44361	個人	その他	40代	男性	過酷な原発事故が発生すれば広い地域の社会的・経済・生活への甚大な影響が明らかとなりました。事故対応にかかる費用と人員を考慮すると事故の可能性を許容することはできません。原発を0%とすることを求めます。	東京電力福島第一原発の事故の発生により生じたのは福島県内にとどまらない広範囲の社会・経済への甚大・長期的な影響です。 また多くの人がこれまで長年居住してきた地域社会を失いました 住み続けることが出来る地域でも、農産物・水産物の安全への不安から、放射能汚染を回避するためのコスト、放射能測定にかかるコストが上乗せになった上、販売できても価格が低下する等、これらの産業に立脚した生活が困難となっています。 一方で原発事故対応は今後数十年以上の長期の期間とコスト、あらたな技術開発が必要とされ、現場で対応する作業員の被曝限度の制約から、今後、事故対応に携わる人員の不足が懸念されています。今後あらたな事故に対応する余裕や財低的にも人員的にも残されてないと考えるべきです。 原発事故により生じた汚染されたがれきの不適切な広域処理は、放射能を過剰に恐れる人を増やしており、事故後のリスク対応を難しくしています。 本来日本政府が従うべきICRP勧告111を無視し適切な対応が行われていないことが、混乱を増し、それがICRPへの勧告によるのとの誤解を招いていることから、ICRPへの不信も広がっており、今後の適切な対応を困難にしています。 もやは日本では事故の確率の大小に関わらず原発を維持することはできないと判断すべきです。予測不可能な原発のリスク・コストに備えるふりをすることよりも、原発を0%することにより生ずる、予測可能なリスク・コストへに対処することが現実な対応です。 原発0%を求めます。
44362	個人	自営業	40代	男性	原子力発電からの速やかな撤退と再生可能エネルギーへの注力。	原子力発電からの撤退を速やかに進めるべきと考える理由は、今まで膨大な予算と時間を費やしているにも関わらず、核燃料サイクルの根幹となる技術である使用済み核燃料の再処理と高速増殖炉の実用化に成功の目処が全く見えてきていない点と、再処理を施したとしても不可避である廃棄物の最終処分が技術的にも政治的にも宙に浮いたままの現状では、原子力発電の将来的な運用に大きな疑問を抱かざるを得ないと考えるからであります。 その上に今回の福島第一原発の事故のような直接的なリスクを考えに含めると原子力発電をエネルギー政策に組み込むべきではないとの思いを強くします。 現在、原子力発電に注がれている力を再生可能エネルギーの開発に振り向ける事によってCO2の排出量にも配慮したエネルギー政策を維持できるのでは？と思うのです。
44363	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島第一原発の事故により、日本では原子力発電が不可能であることが明らかになった。従って、今すぐ原子力発電を停止し、他の発電方法に切り替え、2030年には原子力発電はゼロとする。	東日本大震災による地震、津波による福島第一原発の事故、特に「絶対に起きないと言われていたメルトダウン」が起き、爆発、核物質の大量飛散、広範囲の核物質による汚染、そして、多数の人々の被爆は事実である。これらのことは一部の地質学者、地震学者は30年以上も前から指摘していた。しかし、政府関係者はもとより、多くの学者、マスコミ、そして、私も含めて多くの国民が「まさかそんなことは・・・」と重大な指摘としては認めなかった。 しかし、「まさか」が2011年3月11日の東日本大震災で事実となった。これは今後も他の地域で同様の地震が起きることが事実となったことも意味している。 　そして、福島第一原発の事故が地震の揺れによってどの程度の被害が生じたのか、津波によってどの程度の被害が生じたものかが、現在も明らかになっていない。しかも、放射性物質による核汚染による避難は続き、健康被害も今後長期間にわたり調査が必要である。これらは言い方を変えれば「広島型原子爆弾数十発分の核汚染物質が福島第一原発から地球上に飛び散った」ことを意味している。 　そのような現状を解決する方法を持たずに原子力発電を継続することは「ブレーキのない自動車」を運転していること同じである。2011年3月11日を経験した今、私たちができることは第2のフクシマを生まないこと、すなわち、原子力発電の即刻停止である。東日本大震災と同様の、またはそれ以上の地震被害の予測が西日本を中心にでていることもあり、原子力発電の停止は急務である。 　しかし、原子力発電の即刻停止と言っても核燃料の冷却には時間がかかり、その安全な（100%の安全はないことも事実となったが。）管理にも時間がかかる。また、電力の安定供給の方策の確定も様々な問題がある。だからこそ、今すぐに原子力発電の即刻停止を政府は打ち出し、その課題と方策を立案し、結果、2030年には原子力発電はゼロとすることが求められる。 　以上のことから2030年には原子力発電はゼロとし、他の発電方法、特に風力発電、太陽光発電などの自然エネルギーによる発電を中心とした電力供給に転換することが必要不可欠、絶対である。
44364	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発ゼロへ！！	人の手で始末できない原発を利用して、生活をするべきではありません。 今でも放射性物質の拡散で苦しめられ、震災以前の生活ができていないというのに、反省も原因究明もなく、原発を利用する生活はできません。 電気は他の方法で足りる分で充分です。 原発事故を起こしておきながら、原発をやめられないのは、決断力が足りないだけ。今すぐ原発ゼロへ！！
44365	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	原発0%を求めます。 安全な原発は建てることはできません。 まず、自然エネルギー、再生可能エネルギーに目を向け、安全、安心な未来を次世代に残していくことが我々大人の責任だと思います。 またこれが日本の産業の再生だと思います。
44366	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存度を0%にする	私達と同じ年代の方々が福島で今も苦しんでいます。 涙が出て止まりません。 原発事故の収束は除染を含め福島の人々が安心して暮らせるようになってから 収束宣言を出すべきではありませんか。 原発は国策であるならば責任ある発言を望みます。 口だけの安心は信用することはできません。 私達女性は子供を産み育てます。 私達にとって子供は自分の命より大切です。 子供にガンや奇形が生じたらだれが責任を取るのですか。 60や70代の男性学者には女性の気持ちはわからないと思います。 60や70代ではガンになる確立はほぼ0%です。 女性の専門学者はいないのですか。 もっと女性の意見を聞かせてください。 子供達の未来を考えない専門家の意見は聞きたくありません。 私は原発依存度を0%にすることを支持します。 現在稼動している原発も直ちに停止し、再生可能エネルギーに切り替えて ください。
44367	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は安全ではない。原発が壊れれば国が崩壊する。再稼動の原発即刻停止。 原発止めて電気はたりた。	福島で起きたことは再び起きる。想定外なことは必ず起きる。想定外という言葉ですませられない。国が崩壊することは間違いない。福島での検証、保障、除染等もすまないうちに再稼動などあるはずがない。原発をとめても電気が足りたことは証明されている。「原発　即刻停止」
44368	個人	自営業	60代	男性	すぐに原発廃止する。	次の世代のため。
44369	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロにするべき。	1-現在の技術では原発を制御できないので原発は中止するべき。 今回の事故で今後何十年も事故処理が続くので原発再稼動はあいえないです。 2-政府・経済産業省・他関係官庁が、いいかげんな・適当な原発認可と事故対応でこれからも信用できない。 3-使用済み核燃料の保存先と処理方法がきまらないので原発の稼動はありえない。 4-事故後の政府・東電の対応ができないのが証明されたので、今後も同じことをくりかし、だれも責任をとらないので・・・ 結局つけはすべて国民におしつけつておわるので、原発はゼロにするべき。 5-原発の認可がいままで役人・原発メーカの原子力村の関係者のみできめていたので原発の全部が全然信用できない。 6-原発の代わりに火力発電新設と・地熱発電他太陽光発電を優先するべきとおもいます。地熱発電は国立公園内の敷地の規制をゆるめ、環境と調和させながら開発するべきです。
44370	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロを目指し、早急に再生可能エネルギーの開発、蓄電技術の開発に尽力してほしい。今回の事故を経て、私達は、経済成長や生活のあり方を見直さなければならない。その舵取りを行政がとらないでどうする積りか。	原子力が危険なものであることは、すべての人々が知ってはいる。ただ、「安全だ」という呪文のもとに、そして、もっとも有効なエネルギー源なのだという迷信のもとに、やむを得ないものと思わされてきた。 　今回、未だに収束していない福島の事故を経験し、私達自身も、様々なことを学ぶ機会を得た。そして、今までの価値観に捉われず、エネルギーだけでなく、経済活動や生活を見直さざるをえなくなった。 　恐らくそれは、一市民だけでなく、国としても見直していかざるを得ないだろう。既存概念に縛られず、優秀な行政の方々の知識と智慧と経験を生かして、この国の方向性を過たないようにしていただきたい。
44371	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	核廃棄物の処分方法が定まっていない状況で、原子力発電所を運転するのは良くないと考えます。ゼロシナリオを目指し、安心の日々を過ごしたいと思います。なお、核廃棄物の処分法違法が決まったら、その方法を皆で吟味し、再度原子力発電所のあり方を勧化直したい。
44372	個人	会社員・公務員	50代	男性	3個の選択肢とも現実的な目で見ればすべて実現不可能。「耐震補強しての太陽光の普及」が典型であり、机上の空論で普天間問題の再現。安全性を確保したうえで、少なくとも現状以上の原子力は不可欠と考える。	3個の選択肢とも、現実的な目で見れば、すべて実現不可能ではないか。「耐震補強しての太陽光の普及」などを政策としているが、とても現実的なものとは思えず、机上の空論。このままでは海外移転などを提起して幻想を抱かせたという意味で、普天間問題の再現になってしまう。普天間問題は1年で非現実的との結論が出たが、エネルギー問題はその非現実性が目に見えて現れるのに時間がかかり、その時にはもう日本が衰退してしまっている。エネルギーの安全保障、コスト、将来の日本の行く末、雇用等を考えると、安全性を十分確保したうえで、少なくとも現状以上の原子力は不可欠と考える。
44373	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島の被災者は長期にわたり救済はもちろん、復興まで完遂すべき。しかし、原子力リスクをゼロにするため、国力低下を招来する原子力放棄ありきのエネルギー政策までが正当化される訳ではない。冷静に区別すべき。	福島を救済・復興するには、一定の財源が必要である。 財源の源は国民の税金である。 税金を納められるのは一定の国力があるからである。国力に寄与するもの、特にエネルギー源という根源的なものにおいては、その潜在力を低下させるような政策は、慎重な判断がされるべきである。
44374	個人	家事専業	50代	女性	現上の日本では原子力発電は最大限使うべき	(3)原発20～25%シナリオでも足りないと思います。 現状では、原子力発電以上に安全で効率的なエネルギーはありません。 化石燃料になれば、電気代は上がり、家庭も企業も破綻し、日本は最大の不況で自殺者は増え、 隣国から侵略されてしまい滅亡の道に入ることになります。 民主党は、どこの国の政府なのかわかりません。 日本を混乱してしまう悪案の連続でうんざりです。
44375	個人	自営業	30代	女性	原発反対！	日本は原爆の被爆国でもあるので、代替エネルギーの先進国になるべきだと思います。今は原発以外のエネルギーもたくさんあるのに、原発にばかり頼るのはおかしい。福島の事もあるのに、国は本当に国民のことを考えているのでしょうか。
44376	個人	自営業	30代	女性	0%を支持します。そして2030年の目標ではなく、原発全基を今すぐ廃止してください！	・日本は地震大国です。安全な原発などあり得ません。 ・核のゴミの処理方法が確立されていないので。 ・原子力発電により得られるメリットは電力会社をはじめ財界にあるのであって、国民にないことは明らか。原子力の非経済性を隠蔽してきた罪、事故のリスクを隠蔽してきたことを贖罪する意味でもただちに脱原子力を推進すべきです。

44377	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%を希望	ただし、即時ゼロパーセントを実現してもらいたい。 理由は： 今日本は地震の活動期にあり、活断層の真上に建設されている原発は 30年の猶予などない。 現在東電管内、関電管内とも電力は足りている。 関電は大飯を稼働後、火力発電所を止めている。それは原発を動かさなくとも電力が足りることの何よりの証拠である。 原発を不良資産にしないために動かしたがっていることは、明白である。 使用済み核燃料の処理方法も分からず、日本のような地盤では、欧州のように 埋めることはできない。これ以上の使用済み核燃料を出すことはどう考えても将来にツケを回すことであり、実際的ではない。 世界中の趨勢はすでに脱原発である。福島第一の事故収束もままならず、日々排出される放射性物質を防ぐ手立てとてない。 福島第一の処理もできずにただただ税金を投入するだけであれば、日本の未来はない。 さらに事故が起これば、日本のみならず世界が破滅すると危惧する。 原発はすべて即時廃炉決定が、考慮しうる現実的選択である。
44378	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発0はもとより、即時原発停止を希望します。	2030年原発0はもとより、即時原発停止を希望します。 理由は以下の通り。 1　核廃棄物の処理方法が確立できない。 　　核燃料サイクル事業が頓挫している中、処理不能の廃棄物をこれ以上増やしてはならない。 　　原発再稼働を主張する人は、自らが交渉し最終処分地を確定してからにすべき。 2　事故の際の被害が甚大である。 　　福島県の除染、復旧・復興が遅々として進まない中、同じ事故を起こす可能性のある原発をなぜ稼働させられるのか、まったく理解できない。 3　原発を稼働しなくとも、電力需給に問題はない。 　　今夏、大井原発を再稼働させたものの、結局再稼働は必要なかった。国民の節電努力でまかなえたのである。 　　今後、クリーンエネルギーへの切り替えを進め、原発無しでも電力供給に問題が生じないようにすることこそ、国の務めではないか。
44379	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」、「原発15シナリオ」、「原発20－25シナリオ」のうち「ゼロシナリオ」を選びます。	・福島第一原発事故が収束し十分な検証及び対策がなされたとは思えない状況で、今後も使い続けることに賛成できません。 ・最終処理場が決まっておらず、再処理にも反対です。 ・原発は、国民生活を守るためではなく、利益を追求する資本経済の手段であると考えます。個人や一企業の努力に任せた一律の節電ではなく、優先順位を付け、業界単位で不要な電力を削り、原発ゼロの範囲内で経済活動を行うべきだと考えます。
44380	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオでお願いします。子供達が健康に生きられる未来を！	福島第一原発4号機のように、稼働していなくても使用済み核燃料があれば、 地震津波に襲われた時の危険性は計り知れない。 すべての原発を辞め、核燃料廃棄物の安全な処理を進め、人々の健康が放射能によって脅かされることの無いようにして頂きたい。 そして、政策によって省エネルギー、自然エネルギーを推進させて下さい。 電気を作る方法は原子力だけではない。
44381	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はゼロにして、地球温暖化対策を強化する	原子力のコントロールが出来ない現状では、原発はゼロにするべきです。 それも出来るだけ早く、放射性廃棄物が処理出来ない現状では　孫やひ孫に つけを押し付けるような　ことをしないで。 温暖化対策も必要ですし　再生エネルギーの開発や利用を促進すべきです。
44382	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度0パーセント	
44383	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は今すぐにゼロにし、当面は火力に頼るが、早急に自然エネルギーへの転換と電力消費量を激減させるべく背水の陣で取り組むのが良いと考える。	原子力発電は以下の点で、コストが高いと考えます。 －原発立地自治体へばら撒く原発マネーが高額である。 －原発は量産品でないので、建設にお金がかかる。 －事故が起きたときの賠償金が半端ない(福島の事故では賠償が不十分。) －核廃棄物処理、廃炉などの費用が先送りになっている。 また、原子力に頼らないことで、以下のような経済効果が期待できると考えます。 －次々と廃炉を進め、経験を積むことで、廃炉技術を輸出産業にできる。 －比較的小規模の発電設備を多く作れば1設備あたりの費用が安くて済む。 　発電業務を行う企業を増やせば競争も生まれて電力料金も安く済む。 －低消費電力の製品つくり、自然エネルギーを利用した発電技術、もしくは電気を使わない技術等で世界の最先端を目指せば将来性もある。 そのため、原発はすぐにゼロにするのが日本のためと考えます。
44384	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ！	日本がやっていかなくてはいけない！ 日本ならできる！
44385	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択 即廃炉すべき	原発を存続させるのは地球にとって許されません。子供たちや私達の未来にとって不要であり、代替エネルギーを推進すれば済むことだと思います。 2030年までではなく、即廃炉すべきです。こんな危険なものを持ち続け、汚染を続ける時間的余裕はないと思います。
44386	個人	自営業	50代	男性	原発の再稼動はしない。 大飯原発は、年内に停止する。	この地震の多い日本で、広島、長崎そして2011.3.11の福島原発人的事故。 もう一度、大きな地震が起きれば、この日本が立ち直るの数百年かかってしまいます。 再生エネルギーに早く切り替えれば、早いほど技術革新が起こるはずです。
44387	個人	家事専業	30代	女性	人は変わらなければならない。原発ゼロは可能です。	私は原子力に依存した暮らしに反対します。 政府は私たちの一部であり、私たちと政府は一体です。 私たちは神様でも、客でも、主人でも、奴隷でも、友達でも、味方でも、敵でもありません。 政府は私たちの一部です。 政治家は私たちを代表して政府を運営している人達。 彼らも神様でも、客でも、主人でも、奴隷でも、友達でも、味方でも、敵でもありません。 政府は私たちと一体です。 その政府が 「私たちはやっていけない。」 「原子力が無ければ無理だ。」と言います。 教えて下さい。いったい何が出来ないのか？ 原子力が発電していなかった56日間、 出来なかった事はどんな事か？ 何がどう無理だったのか？ 私たちが欲しい物ってなんですか？ 望んでいる暮らしってどんな風ですか？ これからのイメージや、ヴィジョン、理想は、 どんな風に見えているんですか？ 56日間、私たちはそれほど本気で節電をがんばった記憶はありません。 要らない電気をどこまで減らしてやっていけるか、試すどころか、議論すらしていません。 私は無くてもやっていけることを、ハッキリと知っています。 「これでやっていこう。」とみんなが覚悟を決めれば。 どんな生き方で、どんな未来を目指すのか、 未来の為に、私たちの為に、日本の為に、世界の為に、 今私たちが決断しなければなりません。 日本が、世界に言える事は何か？ 私たちが作りたい未来は何か？ 政治家のみなさん、本気出してください。 日本のみなさん、本気出していきましょう。 負けるな。
44388	個人	その他	40代	男性	クリーンエネルギーの推進及び脱原発	原発事故による放射能汚染が明確になっている現在、このまま原発を稼働させるという判断が 私には理解できません。 太陽光発電や風力発電などの利用を拡大していけば、放射能汚染のリスクを減らすことも出来、 のちの世代に安全で暮らしやすい日本を残せると思います。
44389	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電を中止、廃棄する	人の命と「金」、どちらが大切ですか？ 日本と同じく第2次世界大戦の敗戦国であったドイツは、現在ギリシャやスペイン、イタリアを背負っても尚、経済的に成功しています。 その違いが分かりませんか？ もう、下品なエゴイズムはやめにしませんか？
44390	個人	学生	10代以下	女性	2030年までの日本の原発依存度は0パーセントシナリオがいいと思う	核と共存している社会なんていやです。 命の危険と隣合わせに生きているなんて、いやです。 戦争はなくて、幸せだと思います。 しかし、原発があれば、いつまた事故が起きて、いつ避難生活をしなければいけなくて、放射能の恐怖におびえながら生きるなんていやです。 私は2030年までの日本の原発依存度は0パーセントシナリオが良いと思います。
44391	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は2030年における原子力発電の依存度は「0%」がふさわしいと考えます。	原子力発電は他の発電方法に比べ過酷事故を起こした時のリスクが大き過ぎるということが、今回の福島の事故で誰の目にも明らかになった以上、やはり原子力発電に頼らない社会を目指すのは当然と私は考えます。また放射性廃棄物の処理に関しても、理屈ばかりで実際は何も進んでいないに等しいと思わざるを得ない現状も憂慮すべき事態であり、今のままでは決まるはずのない最終処分地の選定も「0%を目指すためにはどうしても必要」という理由がないと、多くの国民は納得しないでしょう。
44392	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電所の管理体制に大きな疑問を抱かざるを得ず、いち国民として原子力エネルギーを頼みにする責任を持てません。即刻0%とすることを希望します。	「原発ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電所の管理体制に大きな疑問を抱かざるを得ず、いち国民として原子力エネルギーを頼みにする責任を持てません。即刻0%とすることを希望します。
44393	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発を動かして良い理由なんて、なにひとつ無い。 電力供給、経済問題、温暖化対策、すべて原子力抜きで解決すべきこと。 いや、むしろ、原発を動かさないことでよりよく解決できることばかり。 原発は海水を温め排出し、海水温度を上昇、蒸発させ、地球温暖化に加担して来た。原発が動くと蒸し暑くてかなわない。温暖化対策のために原発は動かしてはならない。 原発を捨てることで、新しい経済が生まれる。再生可能エネルギー等を取入れる事で、むしろより多くの雇用が生み出される。原発は経済をいびつに停滞させている。ドイツ等にそういった実例がすでに出ている。 電力供給量が、原発稼働の理由になっていない事は、まったく明らか。 電力の安定供給？もはや車までもが充電で動かせる世の中になっているのに、何を戯けたことを言う！そんなこと簡単に解決できるし、なにしろそれが原発を動かす理由になるわけがない！！そんな理由を挙げる前に、目の前の原発が起こしている問題に向き合え！！ 本来ならば、原子力から即時に撤退すべきであるが、その選択肢が用意されていない事に憤りを感じつつ、仕方なく今あるゼロシナリオを選択する。 官僚や政治家は、原発を推進して来た事、未だフクイチの事故を収束できていないことを、様々な問題を解決できていないことを、重く受けとめ、自分の無能さ、過ちを恥じなさい。一刻も早く原子力から撤退しなさい。
44394	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	東日本大震災での福島第一原発事故から見ても原子力発電所が非常に危険なものであることははっきりしていると思います。 しかしその危険な原子力発電所を安全にハンドリングしていくための力はあるとは全く思えません。 また核燃料廃棄物の処理にせよ未来の子供たちに大きな負の遺産を残すものとしか思えます。 現在そして未来の事も考えれば原子力発電をこれからも行っていく事は、愚かな事であるのははっきりしていると思います。 即時に原発をゼロにして欲しいです。 原発ゼロシナリオを私は選択します。
44395	個人	会社員・公務員	20代	男性	いますぐ原発ゼロシナリオを支持します	人類の健康、命を損なう放射線の飛散の恐れがある原発をこれから先も稼働し続けていくことは人類の未来をきちんと見据えていない行為だと思います。命を疎かにした先に一体何が見えると思いますか？人々がいてこその経済活動ではないのですか？難しいこと抜きにして、これが脱原発を進めていくための間違いない理由です。どうか国民の声を真摯に受け止めてください。
44396	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発の事故は1年半が経過してもなお見通しすら立っていません。 安全な原発という言葉はそれ自体論理矛盾でしかありません。 地震大国日本に原子力発電所を建設することに無理があるうえ、使用済み核燃料は子孫に対する大きな負の遺産となります。 昨年、今年の夏の電力消費からみて、原子力発電がなくても電力供給量は十分にあることが証明されています。 2030年にゼロでは遅すぎます。再生可能エネルギーへのシフトを今すぐに進めるべきであると考えます。
44397	個人	会社員・公務員	40代	男性	・原子力の現状維持を図るには、もし古い発電所の安全性が低いと言うなら、より安全性の高い発電所に立て替えることを積極的に奨励するのが国の役割。	・現状維持でも、建て替えがあれば、産業としてはヒト・モノ・カネの動きが生じ、成立する。 ・人材も来なくなり、経済的にも成立しなくなると、むしろ国全体に悪影響を及ぼすカタストロフィックな失敗も懸念される。

44398	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	環境面、安全性、経済面全てにおいてリスクの高い原発は即刻廃止して下さい。
44399	個人	自営業	50代	女性	直ちに全原発を廃炉にしてほしい	原発事故後に経産省、政府、東電、安全委員会、誰ひとり事故の対応が的確にできなかった。ただひたすら隠蔽してなかった事にしたいという対応ばかりが目立つ。高い線量の地域で被爆し続ける子どもたちを避難させることすらお金がかかるとやらない政府。子供を守れない、住民の健康を守れない原発を一刻も早く廃炉にして安心して暮らせる日本にしてほしい。そして福島県の住民を安全な場所に移住させ保証をしてほしい。
44400	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギーと原子力エネルギーのバランスをとって、電力の安定供給をしてほしい。	将来のエネルーギーは理想は再生可能エネルギーだと思うが、電力を安定的に利用することを考えると、絶対的安全を前提とするが20～25%の原子力エネルギーは必要だと考える。
44401	個人	会社員・公務員	50代	男性	(3)20－25シナリオを支持します。感情論を超え、日本の経済発展、安全な原子力発電推進に対する国際貢献の現実的視点から(3)のシナリオを支持します。	さらなる安全な原子力発電技術開発は日本の経済発展および世界に対する原子力の平和的有効利用促進のため必須と考えます。エネルギーのほとんどすべてを海外に依存することのリスクの大きさは、今後の原子力発電所事故のそれをはるかに超えると考えます。 一方、シナリオ(3)で十分に電力を確保したうえで、原発の代替高効率発電技術開発に国益をかけて取り組むべきです。しかしながらその技術開発には30－50年程度はかかると予想されます。原発代替エネルギー開発の視点からもシナリオ(3)が妥当です。 現在の原発ゼロの論調は、感情に流された側面が多く、冷静さと現実を欠いた考えで国の将来が左右されうる事態に大きな憂慮を抱いております。政治を担う方々には、感情論を超えた、国益にかなった現実的な判断をしていただくよう強くお願いします。
44402	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望！	こどもたちと普通に安心して暮らしたいのです。
44403	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。 福島第一原子力発電所の事故は未だ予断を許さず、事故が与えた様々な命・自然環境への影響、私たちの子孫への負担も過大なため、原子力に頼るエネルギー政策に強く反対します。	子どもたちの未来を守るため、選択すべきは、ゼロシナリオしか無いと考えます。今年5月から6月にかけ、原発がなくてもエネルギーは足りることが証明されました。さらに省エネを進め、できうる限り早い時期に化石燃料依存からより脱却し、再生可能エネルギーへ大きくシフトすべきです。電力の自由化や発送電の分離も不可欠です。そのための法整備を早急に進めてください。 9月から電気料金の値上げが予定されています。原発を維持しながら銀行を護るための値上げであるなら、到底認められませんね。 また、使用済み核燃料を再処理することは問題です。これ以上道筋の見えない再処理にお金をかけるべきではないと考えます。 広島、長崎に原爆投下を受けた私たちの国が、半先して核を封印し、原発に頼らない社会をいち早く構築したとき、世界から信頼される国になると強く思います。原発に頼らないエネルギー政策を進め、子どもたちの未来を護ることが、私たちの責任と考えます。
44404	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の必要性について	福島第一原発の事故が未だ収束していないのに、原子力発電は安全だと言って各地の原子力発電所を再稼働させるのはおかしいと思います。どう見ても安全ではありません。 全国各地の原子力発電所で事故や災害が起こらない保証なんて、何処にもないはずです。 トラブルを速やかに処理することも出来ず、生命を脅かす放射能を放つ原子力発電所は、日本国内から無くすべきだと思います。 原子力発電を推進、開発する金と時間があるなら、より安全なエネルギーを考え、生み出す事に使って欲しいです。
44405	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」	再稼働させないでください。 安全が完全に確保されていない状態では再稼働させないでください。
44406	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発の稼働は即刻ゼロにして、全部の原発を廃炉にすべきだと思います。	福島の現状をみると、原発の稼働は考えられないと思います。 自然エネルギーへのシフトなど、極力、地産地消の電力を地域で生産して、かつ地域で雇用を生むようなエネルギー政策を望みます。
44407	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロでは産業・社会は成り立たない。また、再生エネルギーに過度な期待もできない。どの案も、政府が示すべき責任ある選択肢足り得ない。	国際社会の中で日本だけ原子力を選択しないということで、生き残っていけますか？ ドイツはヨーロッパの地続きで、現実的にはフランスの原子力の恩恵にあづかっている。日本は、島国で、勝つ資源がないことを踏まえた選択が必要。 再生エネルギーに過度な期待をすることは、ドラえもんのポケットに期待するような幼稚な発想でしかない。 原子力に対していま、反対の声は出せるけど、賛成の声をあげるのは勇気がいることだし、そもそも賛成というのは、声なき声になりがちなもの。国家のいく末を、声の大きなものが勝つような、ことには絶対にしてもらいたくない。
44408	個人	家事専業	50代	女性	日本で原発を稼働させないで下さい	海の近くに原発があるどこの地域も、福島を教訓に、原発に頼らないエネルギー政策をして下さい 人間の手に負えない原発を誰が安全に使うことが出来るというのでしょう 東海の臨界事故の時に、もう原発を使わないことに居ていたなら、福島の惨状はなかったのにと思います 私達には子どもも孫も居ます 孫が表で遊ぶことも出来ない日本、安心して食べることが出来ない日本にしないで下さい 私達のこんなに簡単な思いをどうぞ切り捨てないで下さい 日本に原発は要りません 再稼働などしないで下さい 大飯原発を再稼働しなくても、この夏は他のエネルギーだけでまかなえているはずです 日本の未来を考えて下さい
44409	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐ原発依存率0%に	原発がなくても電力不足にならない事が分かってしまいましたね。日本が地震大国であるという事、核のゴミ問題、再処理の非現実性等、あらゆる面で原発を維持する理由がないと思います。 もう一度国内で福島のような事故が起これば二の小さな国に住むところがなくなってしまいますよ。本当にすぐに全原発を停止させて下さい。電力会社を潰したくないのであれば、不良債権である原発を処理する方法を考えればいいんじゃないでしょうか。電気料金をあげて吸収するのか別途国民が負担するのか十分議論すればいいと思います。
44410	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、再生可能エネルギーとの合計比率が2010年並みとなる程度に、当面利用すべきだと思います。2030年頃になっても使用済み核燃料の処理に目途が立たない場合は、止めざるを得ないですが。	これまで原子力発電を推進してきたことは、資源を持たない国が選んだ道であり、発電のための燃料増を容認し国外に依存する道を選べば、日本の産業の競争力は一段と低下し雇用確保もままならない状況となっていくことが予想されます。よって、基本は原子力発電は維持するべきだと考えます。 しかし、2030年頃になっても、使用済み核燃料の処理方法が確立されていない場合、地球に住めなくなる道を選ぶ訳にはいきませんので、完全停止に向かうしかないとも思います。
44411	個人	家事専業	30代	女性	原発0%、自然エネルギーへの移行を要望します。 原発は全て、早急に廃炉を願います！	再稼働した原発も早急に止め、全ての原発を廃炉へ！原発0%！ まずは福島の原発の危機に全力で立ち向かうこと。 日本だけでなく、地球上の全ての生物を脅かすような事故を今もなお収束させてはいないことをまずは認識すること。 産業より人命優先！住めない土地ができてしまうような原発でなく、クリーンエネルギーへのシフトを！ 今もなお苦しんでいる多くの人の声をちゃんと拾ってください。 汚染を撒き散らす原発は生物を苦しめるだけなので大反対です！
44412	個人	自営業	30代	男性	原子力発電を止めるべき	原発は事故リスクが高すぎ、国土の小さな日本では、これ以上事故が起きては国民の安全な生活保障は出来ません。特に幼児期までにDNAが破壊される可能性が高い放射能漏れでの被曝を未だ福島では何ら解決出来ないままに、大飯原発を再稼働したのは、この国の未来を一方的にリスクに晒す暴挙でした。大飯原発も夏の電力不足が回避されたなら停止すべき。代替エネルギー分野を国を挙げて模索し、技術大国ニッポンの自負をどりもどしましょう。
44413	個人	自営業	50代	男性	原発を全機全て停止すべし。	異物としての、放射能および放射能関係生成物の危害を、人類は軽視してきた。しかし、その根本を見るとき、人類との共存は不可能であるといわざるを得ない。生成物の半減期ひとつとっても責任を全く負えないものという点で、全ての答弁は自己矛盾に陥っている。
44414	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25シナリオを支持します。	H24.8.10付の「電気事業連合会」の意見、およびH24.8.9付「日本鉄鋼連盟」の意見と同意見です。
44415	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を推進してください。 すべての原子炉を廃炉にしてください。	「原発ゼロシナリオ」を推進してください。 地震の多い日本において原子発電はリスクが多すぎるように思う。 本当に安全であるならば、東京湾、大阪湾に作っていれば効率が良かったのだが。 二酸化炭素の排出問題もあるが、「放射能を撒き散らさないこと」のほうが大事です。 みんなの力で「次世代へ安全な日本を引き継ぐ」ために頑張りましょう。
44416	個人	自営業	40代	女性	まずは、原発ゼロシナリオを支持します。しかし、それはあくまでもスタートラインであり、今後日本が、地球を汚す根源とならないための第一歩だと考えます。	温暖化も原発もヒトの創り出したモノで、汚染をしてしまった事を起源としている事に、変わりはないと思います。 ヒトも地球上の動物の一員として、今を未来から「借りている」のだということを認識しながら、大切に使わせてもらわなければならないのではないでしょうか？ 今あるものが、未来永劫続く訳ではないことは、すでにみなさん気付いているし、知ってもいるはずです。 ならばそれをどうすればいいのか？考え、行動できるのはヒトだけじゃないでしょうか？ 動物たちは自分たちが消滅するという形で対応していますが、ヒトはその自己防衛力だけどんどんと高めて行くだけで、破壊していくことを緩める事を同一線上で考えていないように思います。
44417	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本経済の国際競争力の維持を考えると脱、縮原発はありえない。	今後も原発は絶対に維持すべきと考える。
44418	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発を即時廃炉にすべき	全原発を即時廃炉にすべき。原発を正当化する合理的な理由など一つもないことは原発賛成派でさえ認識していることである。自分たちの目先の利益のために詭弁を弄するのはやめにして、速やかに自然エネルギーにシフトすべきである。
44419	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオで動くべき	原発の能力や設備の技術レベルがどれだけ高めても、日本が地震大国であり、地盤、津波による事故は防御不可能。安全へのコストは惜しんではいけない。
44420	個人	会社員・公務員	40代	女性	即刻、原発ゼロにするべき	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を主張します。 先送りはもうまっぴらです！
44421	個人	自営業	70代	女性	☆ゼロシナリオを選びましたが、脱原発は人類のあらゆる努力による節電（医療機関と乳幼児・老人などは別だが）と、再生可能な自然エネルギーへの切り替えによって、一刻も早く実現すべき重要な課題だと思います。	脱原発を、国家の政策として、一刻もはやく実現して下さい 日本のすべての原発がストップしていた今年の5・6月も、猛暑だった7月でさえも、発電量は使用量より多く、余力があることがわかりました。経済優先の活動（金儲け）を目的にして、50基以上も原発を増設してきた電力会社と結託した「原子カムラ」と呼ばれる側の政治家や官僚や専門分野の学者たちが広めた、悪質な「安全神話」というものが破壊したのは、福島周辺の人々の生活だけではありません。 昨年の大震災によって核燃料を冷却する装置が故障し、4基もの原発が爆発した後の惨たらしい様子は、さまざまな映像によってリアルに伝わってきます。けれど、その現場からは音もなく放出している大量の放射能があり、既に500日間以上絶え間なく、色も匂いもない毒物のヨウ素とセシウム134、137などを混ぜ込んで、風雨や川の流れに乗ってはるか遠い地にも広がり続けています。 事故原発から250キロ以上離れた私の町（東京町田市）にも、昨年7月ごろからホットスポットと呼ばれる高線量の（国の基準を超えた）場所が数ヶ所発見されました。そのため、町田市が農家の肥料用とに数年来集めていた家庭で出す庭木の剪定枝が、危険で使えなくなったという理由で突然中止になったのは、大変ショックです。 そういうホットスポットの存在が身近にあることの不安は、目に見えない放射能が相手であるだけに、非常に深刻です。我が家の場合も、特に幼い孫（近所に住んでいる3歳）の健康を守るための努力と工夫が、最重要な不可欠の事項になりました。孫に食べさせるものは、値段が相当高くても、事故原発からなるべく遠い産地で生産したものを協力して選ぶので、二家族（親も祖父母も）の家計の支出高も明らかに増加しています。 このような放射能への恐怖は、我が家だけの問題ではありません。子育て中の多くの家族が、スーパーの食品売り場に並んだ少しでも安全なものを選べる生活を願いながら、この先長く続くはずの健康被害への不安と戦い、将来の家計の圧迫感とも戦っているのです。 町田市に住んでいても、これほど切実に日常生活の不安を感じている私の実体験は、東電の原発事故がもたらした被害そのものです。まして、福島近在の人たちが受けた原発の被害が、どれほど大きく深い傷をたらしているかと思う時、いかなる理由があっても、一刻も早く「原発ゼロ」の社会を実現する以外にないと思います。節電と自然エネルギーへの切り替えを急ぐことで、かけがえの無い命を守ることを国策にしてください。 去年の夏も心配でしたが、私の町の人の多くが節電に協力的でした。ゴーヤやキューリを茂らせた「緑のカーテン」を作って、30から45パーセント節電できたから、危険な原発は早く止められる筈だ、といってくれた商店の人がほとんどでしたし、停電もありませんでした。熱中症を防ぐためには、冷感素材の衣服や適度のクーラーの使用などを加えて、工夫しながら、乗り切りたいものです。浪費や使い捨て社会のありかた全般を見直したいと思います。 　人類が20世紀になってから使い始めた核兵器と原発は、地球上のすべての生物にとって、平穏な未来へと繋がるはずの命のイトナミを脅かす、極めて危険な存在だと思います。原発の危険性は、自然災害の大地震や津波が無い時でも、人間のミスやテロなどによる不慮の事故が起きる（スリーマイル島やチェルノブイリのような）可能性があり、「使用済みの核燃料」や処理のできない核のゴミを出し続けて、何十万年も消えない汚染物質が地球上の環境を破壊していきます。 　このように危険な原発は、複雑すぎるシステムであるらしく、運転員はシステムを把握しきれないようです。福島の事故でも、マニュアルに想定された異常事態にさえ対応困難であるのだから、まして想定外の異常事態には全く対応できないといえます。それゆえ、暴走事故はいつ起きても不思議はないのです。 　一たび事故が起きれば、原発の周囲数百km以上にわたり放射性物質が撒き散らされ、多くの住民は仕事と生活の場を奪われ、将来にわたって、癌やその他の病気が発症するのではないかという恐怖を与えられ続けるのです。 　事故後の除染処理や廃炉処理がいかに困難であるかも明らかになり、現場の作業従事者の放射線被曝という犠牲は、極めて残酷な人道に反するものなのです。 　脱原発の実現を急いでください。
44422	個人	その他	50代	男性	世論に従って原発を即刻運転停止せざるを得なくなるであろうが、原子力に関わる研究費（技術開発、安全管理、世界情勢分析、経営分析、世論誘導）は、むしろ倍増させるべきである。	公的社会の活動方針は感情の総和合計で決められる現状であろうが、その判断基準に資するべき科学的客観情報や判断材料の供給が立たれることは、国の存亡の危機につながる。原子力技術は原発廃止後もこれまで以上になおさら重要視するべきである。
44423	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	もっと自然エネルギーを推進してください。 既に破綻している核燃料再処理の廃止を決めてください 波力発電、地熱発電を推進してください。

44424	個人	無職	60代	男性	3つのシナリオのなかで選ぶとすれば20から25%の原発比率を洗濯せざるを得ない。しかし現状の国際情勢および今後の国の目指すべきエネルギー施策としてはアンケートの取り方が雑であると思われる。	原発の縮小・廃止に関しては以下の危惧等を感ずる。 1. この度の福島原発事故の原因と責任の所在と責任の追求検討が不十分であり、その被爆状況の臨床的影響が不明確であり、日本人特有の過剰的反応に乗じてマスコミが恐怖をあおるなかで、冷静な今後の採るべき道を選択するには選択幅が少なく（少なくとも50%までの選択肢があって欲しい。）、かつ、判断の材料となるデータ選択に頼り（GDPの伸びが2030年までに20%の想定）対しエネルギー消費量を▲10%と想定するのは両者の相関関係を無視し、その移行過程が具体的に例示されていない。）とか思えず、あまりにも杜撰の感がぬぐえない。 2. 現状の中国やイランの国際関係から見て、石油等の化石燃料依存が不安定なときに風力・太陽光発電等の不安定エネルギーにエネルギー依存度を大きくシフトすることは非常に危険。欧州でも近年は太陽光発電の買い取りに多額の費用がかかることから依存度の見直しが始まっている。日本のような島国は不安定電力は供給能力がオーバーしても電力を購入しなければならず、供給能力が低下した場合は低下分を埋めるために火力発電の予備能力を準備しておかなければならず、非常に無駄が多く費用もかかり、産業の国空洞化のおそれがある。 3. 今回の事故にも拘わらず、世界の原発指向は変化せず、隣国中国は積極的に原発にエネルギー依存度をしており、その技術は各国の技術力の寄せ集め多く、非常に日本に恐怖を与える中、むしろ日本のとるべき道はより安全な技術の普及に務めることであり、原発からの撤退ではないと思われる。
44425	個人	その他	60代	男性	「2010年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	再び事故が起これば、日本は再起不能になります。子供たちに健康な未来を残すために原発はゼロにして下さい。 また、政府は本腰を入れて再生可能エネルギーの開発に取り組み、自然エネルギーを増やスケジュールを国民にしっかり示してください。
44426	個人	家事専業	30代	女性	原発0%を望みます。地震大国の日本では原発と人は共存できません。広島長崎福島の教訓を今こそ世界へ。	安全な原発はない。安全だと主張する人は原発10キロ圏内に転居でもしたらいい。津波でなく地震で配管も破損、なぜ安全と言えるのかわからない。事故の検証も十分でないのに原発再稼働は理解できない。 人は放射能に勝てない。ただちに影響がないというが、DNAを切られることは明らかなのにすべて健全でいられるというのか。大人はまだしも細胞分裂のさかんな子供達を守るためには、原発など動かすどころかどんどん廃炉にしていかないと間に合わない。大地震が再び起こる前に。 既に起こってしまった事態により、福島、東北、関東の子供たちは危険にさらされているのに健康を守る何の手だても打てていない。（研究材料にするのはもってのほか。） 野田総理は責任を取ると言ったが、重すぎて政治生命などで取れる責任などない。命でも賠えない。日本の為努力して頂いているのはわかりますが、視点を長くして、子子孫孫のことまで考えて頂きたい。 新エネルギーに転換するまでに費用がかさむというが、今まで原子力に掛けてきた莫大な費用を勘定に入れず、明らかにもせず良く言えたものだと思う。東京電力の請求書にある「太陽光促進不可加金」を載せるくらいなら「原発関連加金」を載せるべき。電力がひっ迫しているというのであればその根拠は電力会社だけでなく外部識者も入れて検討すべき。 被爆国日本だからこそ目指した「夢のエネルギー」資源のない国だからこそ目指した「核燃料サイクル」。もう破たんしている事を国民は皆知っています。 どうか政府には原子力マフィアの圧力に負けず、新たな道を模索して頂きたい。 原子力0%、そのための犠牲があるというのであれば甘受します。 広島長崎福島を体験した国だからこその情報を包み隠さず発信して頂きたい。
44427	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発のこれまでを考えると、持続可能なエネルギーとは 言えず、これから先の子供たちへ残したくない物だと思います。 このまま原発を稼動し続ければ、様々な理由によって 将来の地球へ大きな爪跡を残す結果となりかねないと思います。 この世に存在する全ての平和の為には 原発をなくすだけでなく、石炭火力発電の依存度を下げて 将来的には100%自然エネルギーでまかなえるような 仕組みと生活ができる事を希望します。 私達は自分中心の生活を優先しすぎてきたのだと思います、 人間のエゴの為に多くの物を犠牲にしすぎてきたツケが あらゆる所に出てきているような気もします。 皆が少し見方や暮らし方を替えるだけで 救える物が多く存在すると、最近実感しています。 実際に我が家の今年の電気・ガス・水道の使用量は昨年と比べて 大きく削減できました。暮らし方も大きく変わりました。 皆が一丸となってエネルギーについて考え 取り組む事で得られる物は大きいと思います。 原発ゼロに加え、温暖化対策、自然環境を優先できる 社会を希望します。
44428	個人	パート・アルバイト	60代	男性	近い将来、10年以内には、原発はなくす。それまでは、絶対安全だと国、企業、自治体が保証する原発だけ稼働。	近い将来の主なエネルギー源は火山周辺の地熱発電、太陽光、等でなく、大深度地下の地熱と考える。ご存じのようにある程度の深さになれば、深く掘れば掘るほど地熱は高くなる。マントル近くまで掘ってその熱を使えばよい。熱の地上への取り出しは、熱伝導率のよい物質を使うか、それ用に改良した熱電対を使う。10年もあって、研究資金をつぎ込んで集中的に行うば、そういった素材等はできると考える。同時平行でマントル近くまで掘る場所を探し、試掘を始める。（ゼネコンなどに大量の資金が供給できる）計画がうまくいかない場合、または、うまくいっても、使用済み核燃料や未使用の核燃料をその地下に設置する（使用済み核燃料の廃棄ができる）。すなわち、核燃料をつくる前の地下にあったときの状態にもどすことになる。または、核保有国が地下核実験をするとき以上に深いわけだから放射能漏れなどの心配もなく、より安全である。地下からの熱がうまく取り出せない場合は、地下にもどした使用済み核燃料から出る崩壊熱を利用して熱を取り出せる。日本の目標となる、エネルギー資源からの自立、になる。次に問題となるのは、食料からの自立だが、これは別の省庁ですね。
44429	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発 0へ	この狭い国土で、長期的に安定した経済（もちろん今のデフレは状態は認められない）を目指すには少なからろうと安定、安心、安全なエネルギーが必要だろう。 それなくして、国内での設備投資はしにくく、国内の経済成長は下降の一途をたどるのみではないだろうか。
44430	個人	自営業	30代	女性	原子力0%に。	そもそも「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という憲法第25条を明らかに違反している。 違反したら責任をとらなくてはいけない。 万が一でも事故が起こった時に広範囲の人たちの普通の生活を奪うような可能性がある物質や仕組みを今後一切使うべきではない。 実際一度もうその事が起きてしまった時点で、大惨事になった場合の悲惨さがわかってしまったのに、これから先も使い続ける理由が逆にわからない。 代替えエネルギーが原子力ほどではないとしても、国民の生活が全体的に少し大変になってでも、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を害される」程度ではない。
44431	個人	無職	70代	男性	三つの選択肢の決め方自体に対して大いに異議があるが、三つの中から選べというのなら、1のゼロシナリオを選ばざるを得ない。選択肢は「何年後に原発をゼロにするか」にするべきで、その場合の答は「今年」である。	地震が世界一多い日本に、一旦地震が起これば大事故につながる原発は作るべきではなかった。初めは事故が起きないように十分な設計を行ったと自負していたのかもしれないが、福島の原発事故はあまりにも多くの教訓をわれわれ日本人に与えてくれたと思う。問題は、いったん事故が起きた時に、その被害があまりにも大きく、ほかの一般的な事故とは比べる事が出来ないものであるという事実だ。 普通の判断力を持った人間であれば、福島の事故から教訓を得て、直ちにすべての原発を運転停止し、廃炉に向かわせるはずだ。しかし、いまそのようになっていないのは、単に事故の立場や利益にとらわれている少数の人間がいて、それらの人間が政治や経済の中枢に巣食っているからに過ぎない。国民の大多数は生活と命を守るために、今すぐ原発のない日本を実現させねばならないとおもっている。そのことは世論調査によって明らかである。 原発をすぐになくすわけにはいかないという意見の人は、原発をなくすと経済や生活が混乱すると言う。しかし、今年の夏、原発は日本で何基動いているか。そして、経済は生活は混乱しているか。仮に原発をなくすことで日本のGDPが下がったとしても、われわれの生活水準が下がったとしても、原発事故の危険を回避するためであれば、国民はそれを甘んじて受けるだろう。 消費税率引き上げについて、野田首相は喫緊の課題だと言っていた。野田首相の考えでは、消費税率を上げることのためには他の全てのことを犠牲にしても仕方がないということであろう。同じように、野田首相には原発を今すぐにゼロにすることが喫緊の課題だと考えてほしいノダ。
44432	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44433	個人	会社員・公務員	60代	男性	1原発を止める選択はすべきではなく少なくとも25%以上必要 2再エネ省エネ比率は実現性に乏しくこれを前提とすべきではない 3世論に左右されずに専門家が議論し政府が熟慮のうえ責任を持って決すべき	1.大震災前は原子力比率50%が戦略であった。この計画は海外のエネルギ情勢も踏まえ、エネルギの安全保障と地球温暖化防止の観点から最適と評価した比率である。無資源国で島国の日本が50年かけて技術で創りよげた準国産エネルギである原子力発電を放棄すれば国が衰退する。産業や生活に必要な安定、安価な電気を確保することを前提に、無理のない再エネ省エネの確実な積増し基づき、50%を傾時見直していくべき。エネルギ基本法においても3年毎に計画を見直すことになっており、実績を踏まえて柔軟性を持たして進めるべきである。折角路線に乗りつつある原発の海外輸出を国家戦略として進めるべきであり、そのために国内原発を世界最高水準の安全性に高めて日本の技術への信頼を高めるべきである。原発を止めようとしている国の原発技術を信頼する国などあり得ない。 2.枝野大臣の「原発ゼロでも経済にプラス」発言が報道されたが具体的な裏づけは見当たらず、到底賛同できない。太陽光パネルは既に中国、台湾、韓国に価格的に太刀打ちできず他国を利するだけである。3つのシナリオとも再エネ省エネ比率を過大に見積もっており、実現性に乏しい。これが強行されれば、産業や生活が強制的に統制され、日本はエネルギ統制国家に陥ってしまう。電気料金が倍になり、弱者は生存権を失う。それを補うほどの新たな雇用が省エネ再エネで創出される見通しがない。日本の再エネ省エネ技術は今後伸びていくであろうが、選択肢の比率まで伸びるには多くの課題や未確定性があり、過大な依存度を前提にして原発を止めることは、国力が下降しつつある日本には、あまりにもリスクが大き過ぎ、選択すべきでない。 3.エネルギ政策は食料、外交、防衛と同様、国家の安全保障にかかわるもの。アメリカの石油禁輸により第2次世界大戦へと突き進んだことが忘れてはならない。このような重要政策の選択肢を生煮えの末国民的議論の俎上に載せるべきではない。世論に脱原発の声が大きく広く国民の意見を聞くのは結構であるが、本来、貧重な血税と1票によって付託を受けた政府、政治家が、自らの責任で国の向き先を見誤らずに、正確で客観的なデータに基づく専門家による議論を踏まえて、国益を守る信念を持ってブレずに決めるべき。その姿勢が国民に理解されれば、国民の信頼も必ず付いてくる。エネルギ政策を簡単には後戻りできない。8月末などを期限に節足に決めるべきではなく、計画的に2,3年かけて結論を出すべき。それよりも、今なお苦しんでいる多くの被災者、避難者の救済に向けた復興対策が早急に進むよう最優先に政府、政治家は取組むべき。それと、安全性が確認された原発の再稼動を進め、破綻した電力供給体制を建て直して供給と料金の安定化を図ることが、日本の急務である。エネルギ政策の見直しはその後でも決して遅くはない。大震災以降、ロシア首相が北方領土を視察し、一昨日には韓国大統領が竹島に上陸した。大震災で傷んだ日で、原発の再稼働が進まず3兆円もの国富を海外に流失させ、その上、政府が原発を止めてしまうようなメッセージを発信していることに少なからず関係していると観るべきである。
44434	個人	その他	50代	女性	原発をゼロに。	原発の事故は生活基盤を奪い経済を停滞させます。 今の福島を見れば分かります。 誰も責任を取らない信じられない事態です。 もう一度事故を起こしても、又誰も責任を取らずに済ませるのでしょうか？ 2030年までにゼロではありません。 今すぐすべての原発を廃炉に。
44435	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発の即時停止を希望します。	ほとんどの原発が停止している中、停電は起こっていません。つまり、原発は不要なわけです。従って全原発の即時停止を希望します。廃炉は10年をめどに。原発の再稼働が安全性を無視した企業の論理によって行われるのは元々国策で始まった原発にそぐわない。今の原子炉の状況は国家安全保障上も問題があります。電力が足りている今、再稼働や維持によって発生するコストを新エネルギー開発に振り替えていく政策が必要だと思います。
44436	個人	自営業	50代	男性	未来の人たち、子供たちが、放射能」で悩んだり苦しんだりすることをなるべく少なくするために、2030年の原発依存度は、(1)のゼロシナリオしかありえないと思います。	2030年の原発依存度は、(1)のゼロシナリオしかありえないと思います。その理由を3点挙げます。 I何万年という危険を伴う使用済み核燃料の具体的な処分、処理方法が決まらない限り、それを増やすようなことをしてはいけない。 II福島の事故を目の当たりにして、想定できないような地震、津波、火山などが起こらないといえる人は誰いません。そういった危険性を多く抱える時期に入っている日本で、複合的に起こる原発に関わる放射能汚染の危険性までの引き受ける余裕はこの日本にはありません。 III原発が動かなければ電気料金が上がるという話がありますが、地元に対する交付金、廃炉費用、事故が起きた場合の補償費用、使用済み燃料の処分に関わる費用等を考慮すると、他電力に比べてコストが安いとは決して言えません。使用済み燃料もリサイクルする方がコストが高くなる試算があります。現状の発電の制度的、社会的システムを変革することなく、電気料金のみで経済性を考えることはおかしい。 以上のような事を考えると、原発での発電はゼロにして、最終的には、再生エネルギーの利用をを最大限にすることをめざしつつ、当面は、世界にも誇れる最新のガス、石炭、石油などの火力発電の技術を利用すると共に、節電の工夫などを利用し、世界がうらやむような、自給自足のエネルギー政策をめざすことが、未来の人達に胸を張って手渡せる世の中にするもっとも現実的な近道だと考えます。
44437	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25%（以上でもよい） 資源のない日本は原発比率が大きいほうがよい。原油、天然ガス確保のためこれ以上国際社会での地位を下げてはいけない。	O原発推進する人々は電気料金がいくらになっても文句を言わないのであればそれもいいだろう。しかし、この人たちは必ず電力料金値上げに反対する。 このような身勝手な少数のいたちがテモを行い、マスコミがそれを大きく取り上げ、日本人の多くが原発反対の行動しているとの報道し、一般の普通の国民を洗脳し始めたように感じられる。 放射線（放射能）量原子力エネルギ政策の目玉といえる「クリーンで安い」といううたい文句は幻想となる。 放射線が怖い人はX線撮影やCTを受けないほうがよいですよと言いたい。CTなどは1回の検査で数年分の放射線を浴びるのですから。 いまの日本は老人大国。国力、財力を考えると、安全な原発推進こそが大切である。核廃棄物は無人島や、国有地に地下を作り保管管理すればよい。その時は地元の賛同同意を得る必要がないように法律を作ったほうがよい。 O原発にするなら、今すぐ太陽光発電買い取り料金と同じにして、その差金を高性能高効率発電所の建設や、省エネ技術のさらなる研究に当てるべきだ。原発が危険と思っている市民連中も料金値上げ反対を言わせないように、理論武装して。
44438	個人	会社員・公務員	40代	男性	一日でも早く原発比率は0とすべき。	福島第一原発事故の責任も取らずに再稼働など筋が通らない。 バブル後の設備増強と景気減退の為、現在でも原発以外の発電所の設備容量は十分であり、原発を稼動する理由は無い。 1990年比でのCO2削減を考えるのであれば運輸部門での見直し重点とすべきで発電部門の発電方法の影響は比較的小さい。 福島第一原発周辺での「国土損失」を考えると、再生可能エネルギーの伸展が無くても原発を動かしてはならない。 100万kW級の原発を一日動かせば広島型原爆3つ分の死の灰が生成される。 廃棄物処理の事を考えれば一日でも早く全廃すべき。
44439	個人	無職	60代	女性	原子力エネルギー依存は0%の社会の実現。ひとたび事故が起これば人間や環境に及ぼす影響は何世紀にもおよび人類と核は共存しない。 絶対事故は起きないということはあり得ない。	(1)事故が起きない保障がない。 (2)事故が起きれば原子力エネルギー政策の目玉といえる「クリーンで安い」といううたい文句は幻想となる。 (3)事故が起きた3．11以来故郷に帰れない人々のように放射能は目に見えない空間的な問題、何時帰れるかもしれず、いつ放射能による健康破壊が起こるかもしれない恐怖など時間的な問題、全村避難というコミュニティの破壊という社会的な問題など多くの問題を抱えた政策である。 (4)核の最終処理方法がまだ見つかっていない原子力を人間が使うことが間違いである。何事も結果を考えた上の行動が人間として求められるのではないでしょうか。「後は野となれ山となれ」というエネルギー政策を今回の事故を踏まえ安全安心の再生可能なエネルギー政策（太陽光、小水力、地熱）への転換が必要と思います。
44440	個人	会社員・公務員	50代	女性	0シナリオです。	0シナリオの理由は、原子力エネルギーに関しては、必要ないものだと言えるからです。電気・ガス・水道のないところで育ちました。その豊かさを失う必要はありません。できうるかぎり、電気も水道も、ガスも主権者・主体者である個々人の管理できる範囲のものが、快適です。
44441	個人	自営業	30代	女性	地震大国日本で再び原発が爆発しても、1億2千万の日本人が地震難民として海外で受け入れてもらえる場所もないだろう。地球上の野菜が汚染され食べるものがなくなる。原発0%、早急に冷却して安全な国づくりを！	日本に住みたい。地震大国日本で再び原発が爆発しても、1億2千万の日本人が地震難民として海外で受け入れてもらえる場所もないだろう。地球上の野菜が汚染され、地球から食べるものがなくなる。原発0%、早急に冷却して安全な国づくりを！

44442	個人	家事専業	30代	女性	絶対、原発ゼロシナリオです！ 脱原発をすすめてください。 お願いします（^O^）	再生可能エネルギーや自然エネルギーを駆使して発展する技術を日本人は持っていると思います。 原発の事故があったからこそ、自然を壊す、人間が止めることのできない原発に頼らない、自然を侵さない、世界から飛躍したエネルギー先進国として日本が輝いて行けると思います。 国民は気づき始めています。 政府の動きをきちんと見ています。 期待しています。 よろしくお願いします。 ありがとうございます。
44443	個人	その他	50代	男性	原発0を求めます。	私たちが求める物は、電気やお金と言った豊かさではなく、家族や仲間と一緒に笑い合え、大切にされている事の実感ではないでしょう。 命最優先社会を築いて行きたいですね。 どうぞよろしくお願いします。
44444	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ	日本の将来のためには節電、省エネを真剣に考えながら、再生可能エネルギー利用を早急に進める必要がある。失業や経済効果の心配をしているようだが、原発を推進していても、この停滞した経済のままか、悪化の一途を辿るのが目に見えている。再生可能エネルギービジネスや廃炉ビジネスでやっていくことで、新しい産業に投資が生まれ、海外へも技術を輸出できるようになる。また、電力消費のピークである夏の午後数時間については、その時間だけ料金を上げることで、使用時間が分散されるかと思うので、経済効果への不安は知恵で払拭できるはず。廃炉を先送りにすることは、それだけ問題をただ先送りにするだけである。 本当に民意を聞きたいのであれば、全意見を開示し、正確に統計をとってほしい。それでもパブコメでは民意は聞ききれない。本気で国民と一緒に日本の将来を真剣に考える政治をする気があれば、『国民投票』にかけて、きちんとした形で民意を問う必要があるのではないか。それも、早急にお願いしたい。
44445	個人	自営業	30代	女性	原発は全て廃炉にしてほしい	福島原発事故の影響を懸念して、関東から京都に移住しました。 福島の事故は、原発はどのような対策を練っていたとしても、想定外の事故は起きるという証明です。 全て廃炉にし、他のエネルギー利用の開発を進めてください。
44446	個人	法人等	30代	男性	原子力エネルギーへの依存を一刻も早く終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	今後の地震や事故、放射性廃棄物処理問題などを考えれば、日本にとって原子力から得られる利益は長期的コストを下回るのは明らか。それでも原子力を止めないのは、歴史的背景もあるだろうが、原子力産業の既得権益を守るという理由が一番大きいとしか思えない。 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生すること、再生可能エネルギーの生産を加速させることこそ、日本の長期的な国益になると確信しています。
44447	個人	自営業	50代	男性	1の原発ゼロシナリオを希望 また、危険な原発（大飯原発）は秋に入れば、即停止、活断層を検査	1の原発ゼロシナリオを希望する。 福島原発の事故以降、国民は原子力の危険に気付き、知る努力をしている。 この地震の活動期の日本の中で、専門家も危険な原発は動かすべきではないと言っている。 経済を優先させる、電力会社を守る、そのような姿勢が国には見られるが、 一度事故が起こってしまえば、何もかも終わってしまうことを、お忘れか。 今はまだ表面化していない福島原発事故による放射性物質の汚染による人体への影響も、 おそらく数年後にはあらわれてくることだろう。 日本を支えるべき若い者たち、こどもたちにそれらの影響が及んだ時に、どうするのか。 目先の利益ばかり追い求めるのはやめるべき。 未来ある子供たちにとって何が一番大切か、自分の身になって考えるべき。 核廃棄物の最終処分場はどこにするのだ？ 今後あの危険な原発を安全に廃炉にするための人員は集まるのか？減る一方ではないのか？ 今こそ国民の声を聞くべきだ。 すべての利権を取り払え。
44448	個人	会社員・公務員	20代	男性	明確な目標を国民と合意し、具体的なアクションと明確なマイルストーンに落とし込んで以下を達成したい 原発：0 再生可能エネルギー：30%以上 省エネルギー推進：電力10%減、1次エネルギー20%減	明確な目標を国民と合意し、具体的なアクションと明確なマイルストーンに落とし込んで以下を達成したい。 (1)原発：0 (2)再生可能エネルギー：30%以上 (3)省エネルギー推進：電力10%減、1次エネルギー20%減 (1)原発リスクは、被害が大き過ぎて、被害度×確率で議論できる問題ではない。扱うべきでない技術。 (2)再エネを増やすために、電力システムの変更はマスト。発送電分離をして、自由にエネルギーを選択できるように。サステナブル社会には、再エネが必須。 (3)省エネルギー技術は日本が輸出できる最大の技術であり、サステナブルな社会には必須。電力使用削減はまずは今あるる技術（ヒートポンプ、LED）の普及から。1次エネルギー使用消費は、電力使用削減と共に、コジェネ、運輸部門のエネルギー消費削減が必要。運輸部門は、脱燃料石油も必須。そのために、EV化、パーソナルモビリティ、モーダルシフトの推進を国レベルで本気で推進していって欲しい。
44449	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	・国民や国土を守ると言うなら、危険極まりない原発は要らない。 ・原発が無くなる事に依って、生活のレベルが落とさざるを得ないなら、進んで落とそうと思う。 ・原発に完全な安全は無く、過酷事故は起こるという前提での安全対策が取られていない。 ・核廃棄物の処分方法が確立されていない（子孫につけを回している）。 仮に確率したという事になっても、計画した方々が安全なレベルになるまで保証できる訳もなく、全く信用できない。 ・原発電力のコストが確認できない（廃炉の費用、核廃棄物の処分費、過酷事故時の費用など含めたらどうなっているの？）。 ・現在では電気を電力会社から買う限り、原発の電気も否応無く買わされるのも嫌だ。 個人でも原発以外の電気を選択して購入できるようにすべきだ。 そうなったとしても、原発がある限り、危険からは逃れられないのだが。 ・原発関連に使う税金は払いたくない。 ・福島第一原発でメルトダウンを起こして、今も多くの国民、国土を悲惨な状況に置き続けているのに、東京電力、政府、原子力安全・保安院、原子力安全委員会、及び関係した学者、専門家、メーカーの誰も責任を問われる事無く今も給料を貰い続けている現状を全く理解できない。 こんな無責任な方々に原発の管理などできるはずがない。 それなのに、まだ原発を輸出しようとするとは、無責任にも程がある。 核廃棄物の処理方法や、廃炉方法、過酷事故対応などもセットでの輸出でしょうな。 ・福島第一原発の事故原因解明も終わらないのに、原子力規制機関も発足していないのに、それに東北大震災大津波を教訓にした安全対策も完了していないのに、原発を再稼働させるとは、国の やる事が全く信用できない。 最も使用済み核燃料など、稼働していなくても危険なのだが。 国際的にも日本に対する信頼性を無くしてしまったと思う。
44450	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	再稼働はしないでください。 子供たちが安全に暮らせる未来を残す為に、原発はゼロにしてください。
44451	個人	家事専業	40代	女性	全原子力発電所の即時停止	福島の原子力発電所の事故処理が今も続き、今後も時間がかかることを考えると、地震津波への対策が完全になされないまま原子力発電所が稼働され続けるのは危険です。対策がなされたとしても想定外の事故が起こる可能性は否定できません。事故が起こらないとしても、この先数千年にわたって安全に保管しつづけなければならない放射性廃棄物があります。再処理技術、高速増殖炉技術が安全で安価な保管技術として確立するまで原子力発電所の運転を止めるべきと考えます。原子力発電所の利用を完全に停止してから、火力発電で補いながら、地熱、天然ガスの利用、省エネルギーの推進、風力の推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギー利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
44452	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年原発依存度を今現状分析をも示さずに3つのどれかに決めさせる手法自体に問題あり。説明もなく単に3つの選択肢を示すと言う稚拙な発想では、今回の結果が将来政策決定を行う際には足枷になってしまう。	そもそも古い原発の建設時の技術と現在までの技術の進歩・革新との間の違いを認識すべきであり、立地選定基準を含めた、古い時代の原発について外部(IAEA,日本の現状は信頼できないので結果として海外機関)基準に照らして客観的な評価を行い廃炉にすべきは即実施、改修により基準を満たすものはキチンと工程を決めて対応すべき。最終は日本国内の電気需要を見通し、よりリスクの低い発電方式の割合を目指して計画的に移行すべき。原発依存殿数値目標が一人歩きすべきではなく、その前にやることがあると言うことをキチンと認識して、実行することが必要。 今後新たに原発を建設するのであれば、今回の東日本震災で得た教訓を設計に反映すべきであり、旧炉の廃止と最新炉の建設による置き換えは合理的と考える。現状に留まる事に対しては強く反対する。少なくとも現在ある原発は大地震・津波に対する想定が不十分であることが明白である。 更に現状では、石炭、天然ガス発電の効率が非常に改善されているのでこちらにシフトすべきと考える。再生可能エネルギーは補完的な電源として扱うべきで今脚光を浴びているが、将来的に依存できるものなのか？政府が他人事ではなく我が事としてキチンとした分析を行い国民に示すべき。一番安定的と考えられている地熱発電の開発が容易に進められるよう政策支援が必要で、自然景観・観光影響など社会的な重要性との比較において既得権者を排除してでも進めるべき。 今、将来原発依存度0%や15%を明示することによる化石燃料調達費高騰などの不利益を認識し、エネルギー調達は戦略的に行うべきであり、あまりにも開けっぴろげな愚考は行うべきではない。 また、世論に問い掛けることにより反社会的な勢力による意図的な混乱を政策に取り込むことにもなるので無意味に意見聴取の場を広げるべきではなく真に建設的な議論が為されるよう大衆意見に左右されない手法を採るべき。現在のようにインターネット網が普及しているのであれば、今回のようなツールによる意見の吸い上げなどが合理的と考えられる。
44453	個人	その他	40代	女性	(1)原子力はゼロに、しかも速やかに行うべきです	このたびの大事故が起き、放射能のおそろしさを身をもって理解した。いまや安価でも安全とも言えない原子力発電に固執せず、自然エネルギーへの転換をすすめていくのが国や国民のつとめではないか。使用済み核燃料も次世代に多大なる負担を強いている。これ以上増やすことは愚かなことだ。
44454	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオで、即時0%とすることを支持します。	核廃棄物の安全な処理方法も見いだせていない現代において、理め立て処理という陳腐な方法で未来に負の遺産を残し続ける原発は必要ないと思う。人間の手に負えない代物にいつまでも頼るべきではない。
44455	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対！	子供達の未来と将来に日本を考えると、危険かつ無駄だらけの原発は即刻廃炉にすべきです。
44456	個人	無職	60代	男性	原発はもういらない。リスクが大きすぎる、原発は「0」でいい、福島の住民のようにもう住む場所が無くなる、なんてことはなりたくない。宮城県女川にも原発があり地震あるたび不安だ。	福島原発事故のせいで、近隣の街はもう住めない状況にある、除染も進まず、残土処理も手つかず、一部除染したからと言って安心はできない、あの広大な山をどう除染するのか、ああ恐ろしい原発。海も汚染され好きな釣りもできない、海を返せ。 新大綱策定会議　御意見募集と今回の公募が同じで探すのに一苦労した、もっと明確にして貰いたい。 社会人なってから民主党を応援してきたが、何だこの政権は！！！ 国民無視もはなはだしい、百川さんはもっとできる人と思っていたが、野田の陰にいるようでがっかりした。
44457	個人	無職	60代	男性	原発は0にするべき	高レベルの放射能汚染廃棄物の最終処理が解決できる見通しがたっていない。 このままでは後の世代に大きな負担を負わせてしまう。
44458	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年までには完全に原発エネルギーをゼロにするべきです。	福島県で4人の子供を育てています。 原発でエネルギーを作るのは間違った行為だと嫌と言うほど実感しています。 福島第一がいまだあの状態にも関わらず、大飯原発を再稼働させた政府には福島県民として、また子供を持つ母親として、本当に侮辱された思いです。 原発エネルギーをゼロにすべき理由は次の通りです。 また今回のような事故が起きると、日本全国広範囲で汚染される。 また日本のみならず世界中を放射性物質が駆け巡ることも周知のとおり。 事故を起こした原発は廃炉にするにも気の遠くなるような時間と作業が必要になる。 放射性廃棄物の処理方法が明確ではなく溜まる一方。 地震の多い日本では事故のリスクが非常に大きい。 以上。
44459	個人	その他	50代	男性	原発は、不安定で、コストが高く、危険極まりないので、即時廃炉に向けて動き出すべきである。	原発は、不安定で、コストが高く、危険極まりないので、即時廃炉に向けて動き出すべきである。 福島の事故で被ったすべての被害コストも、それぞれの原発コストに加えなければ、公平な計算とは言えない。 地震王国日本には、そもそも原発は適していない。 原発の存在は、国防安全上も危険である。
44460	個人	無職	50代	女性	即時原発ゼロを求めます	再稼働はしないでください。原発はゼロにしてください。再処理の廃止を求めます。
44461	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発は人間が制御するにはあまりにも危険過ぎると感じるからです。
44462	個人	自営業	30代	男性	危なくて必要のないものはなくすべき。	電気が足りるのなら、原発は今すぐなくすべきだし、足りないのなら代替のエネルギーを模索しながら少しずつなくしていけばいい。どちらにせよ近い将来ゼロにしなくちゃいけない。理由なんてもう誰でも知ってる。ものすごく危ないから。
44463	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	コントロール出来ないものを使い続ける必要がどこにあるのでしょう。 便利な生活よりも安全な生活を求めます。
44464	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	昨年の福島第一原発の事故では、暴走した原子力に対して人類が無力であることが改めて明らかになりました。事故による直接の死者はなかったものの、日本国民は今後長きにわたり放射線を原因とする疾患を心配しなければならないこととなりました。またこの事故のために住まいを追われたり農業を続けられなくなったりしたかた、それも福島第一から何の利益も受けたことがないかたが自ら命を絶つという痛ましい出来事も起こりました。再稼働した大飯を含め原発は一刻も早く全廃すべきです。コスト上昇による企業の倒産や産業における工業・サービス業等の比率の低下という懸念はあるかもしれませんが、そこから生じた労働力を再生可能エネルギー産業や食料の増産に振り向け、本当に安心して暮らせる場所に日本という国を変えていく方向へ舵を切っていただきたいと思います。

44465	個人	無職	60代	男性	原発「0」を選択、しかもすべて即廃炉処分に取り掛かる。 この夏でも電力は十分足りている。	地震・津波の頻発国日本では原発は不適である。 人類がコントロールできない原子力での発電は処理方法、処理場所が決まら ない使用済み核ゴミの増大も招く。 もう一度不幸にして同様の事故が発生すれば日本は終わりのみならず 汚染された大気や海水は地球上に拡散するこれは人類から安全な空気、水、 食品（農水産物）奪い去る。すでに発生した福島第一の事故による放射能 汚染も深刻となり被曝は今後の生物の健康に重大な影響を及ぼす。 これら広島、長崎、ビキニ環礁、米国スリーマイル島、ソ連チェルノブイリで 明らかである。 一方電力の需要は原発無しでも足りており、更なる省エネは 人口の減少（2012年1億2千8百万ー2050年は1億と予測されており 当然2030年はこの間の数値に落ち着き）と相まって低減する。 ちなみに我が家の照明はすべてエルイーデーに交換済み、従来の10～20%で済んでいる。 代替エネルギーは当面火力に頼りコンバインド型で乗り切り、再生可能 自然エネルギー、水力、風力、地熱、太陽光の比率を増やす。 現在の全国9電力会社制度を改め、新規参入を促すそのためには発電と 送電を分離し、送電投備を自由に使えるようにすれば新規参入も増え 電気料金も自由に顧客と交渉で決定出来るようにする。
44466	個人	会社員・公務員	30代	男性	1のゼロシナリオを選択します。それ以外の選択はあり得ません。	2011年の福島第一原発事故以降、原子力発電所の事故そのものが、私たちの社会生活の基盤だけでなく、私たち人類の生存可能性の基盤である地球環境そのものを取り返しのつかない程破壊する極めて危険で、不安定で、持続可能性の対極に位置する破壊的産業装置であったことは全世界の人々が目の当たりにすることになりました。 また、発電から必然的に出る放射性廃棄物への対応もできておらず、将来の子孫にその処理を押し付けるやりかたは、私は看過しえません。 また、今もって福島第一原発の事故の収束への見通し、全国、また全世界に拡散した放射能の回収、除染、保存、体内に入り込んだ放射能への対応がほとんど進展を見せていません。まず、福島の事故の対応が終わるまで他の原発を動かさない、もしくはすぐに廃炉検討をしていくのは国民側かわら見れば当然政府がなすべき手続きです。しかし、政府や自治体の対応が明らかに不透明なままで、再稼働への動きを大飯原発でみせてしまった以上、国民の側からの不信感、原発への拒否の態度は極限にまで達しています。これ以上の再稼働や新規建設が行われる場合、国民の側からの想像のつかないほどの大きな拒絶、そして政府との対決の姿勢を示すことになります。 これ以上の事故の可能性が温存させることは、私たち国民の生存権の侵害にあたります。1のゼロシナリオ以外に選択の余地はありません。
44467	個人	自営業	40代	男性	原発は無くても良いと思います。 経済原理のみが先行しています。 日本の技術を持って本当の次世代エネルギーの開発を国が先導する時期とおもいます	次世代　次次世代の世界の子供の為
44468	個人	家事専業	40代	女性	原発は即0%	エネルギーのために原発が必要でない事はもう皆さんも知ってるはずです。汚い理由だけで原発は守られて来ました。一刻も早く原発を廃止して下さい。核燃料の管理は永遠に続きます。誰も責任持ってそれをし続ける事はできませんん。
44469	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年原発ゼロシナリオを支持します。使用済み核燃料の処理方法自体が確立していない以上、原子力は欠陥のある科学技術であり、国の基幹エネルギーたりえない。	原発を動かし続ける限り、使用済み核燃料は増え続け、各原発内にあるプールは満杯になっていく。安全保障の面からも危険である。本来ならば即時廃止がベストであるが、各方面と調整し、2030年原発ゼロを目指してほしい。
44470	個人	会社員・公務員	40代	男性	使用済燃料処理の解決法が見つかるまでは国内の商業原発の稼動を全て停止。	安全な使用済燃料の処理方法が見つからないままに商業発電原子炉の運転を続けるのは、将来の世代にコストを負わすことになり、長期的に見れば不経済であるから。
44471	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを支持。全原子炉だけを廃炉とし蒸気系以降はメタンハイドレート燃焼トリプルコンバインド方式ガスタービン発電所の排熱利用の改造火力発電所として再生、変電所や送電線は既存使用し地域経済の再活性化。	原子力発電所のすべての設備を廃棄するのでなく原子炉系のみを廃炉とし、メタンハイドレートを燃料としたガスコンバインド方式の蒸気系以降としては再生流用し、蒸気タービンと発電機、変電、送電線はそのまま利活用し、火力発電所として再稼働することで、反原発組織を納得させる。かつ地元経済柄の影響を回避する。産業形態の改変は少なからずあるが雇用の確保に繋がる。 　なお、固体酸化物型燃料電池とガスタービン発電分は発電ユニットとしての出力は増強されますので複数機の基数は減少となり廃炉とすることができ、ガスタービンや燃料電池の数地として活用できます。 計画手順 1.中性子脆化の進んだ高経年炉、活断層直下で地震や津波のリスクの高い原子炉の即時廃炉決定と廃棄作業 （目的:福島事故原発の模索的廃炉処理技術の確立の為、将来の廃炉技術者の育成）。 並行して既存原子力発電所のガスタービン発電所への国威をかけた政・産・官学（原発推進派抜き）の改造設計計画プランの作成。 　全世界に公表。 2.国有化された東京電力柏崎刈羽原原子力発電所において率先計画実施することとし、新潟県知事を座長に賛同知事を中心に超党派国会議員有志で実行組織を結成し、次期政権与党と連携し計画を実現する。 3.開発原資は当面、もんじゅ関係予算の凍結と廃止を持って関連予算を振り向ける。（もんじゅは不採算.） 4.建設国債を発行し国営のメタンハイドレート販売会社を設立し、株式公開益を持って国債の償還に充当（最先端技術の戦略的販売） 5.世界一安く安定した電力で日本国内に世界的企業の誘致できる素地を確立する。（電力会社にとって原発は安価であるが、国民にとっては米韓の約2倍、企業の国外流失の最大の要因。国力衰退の元凶となっていることを政治家、官僚は特に認識すべきである）
44472	個人	会社員・公務員	30代	男性	全国原発即廃炉にしてください。	原発が事故を起こしたら大変だということがまだわからないのですか？まだ福島は終わってません。首都圏も放射能拡散問題から健康被害に移っています。もう一度事故を起こしたら日本は破滅です。次のエネルギーは水素。利権争いはもうやめてください。意識を未来に向けてください。
44473	個人	パート・アルバイト	20代	男性	自然エネルギーを中心として、核エネルギーは不要。	恒久的な安全を考えたら、何十万年先まで被害が起こる可能性のあるエネルギーは不要と考えます。
44474	個人	会社員・公務員	30代	男性	ｴﾈﾙｷﾞｰ計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全な日本を約束するものではない。原子力ｴﾈﾙｷﾞｰへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力ｴﾈﾙｷﾞｰゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44475	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。	フクシマの被害規模はその全容が確定できない状態が続いている。現在進行形の事故である。例えばメルトスルーしたといわれる核燃料の行方はいまだに把握できていないと思われる。補償、土地収用も現在進展中であり、未だ道半ばである。感情的な「反原発」には共感できないが、経済リスクを考慮すれば30年かけて原発依存度ゼロ程度を目指す「ゼロシナリオ」の他に選択の余地はないとみている。原発のメリットについても理解しているつもりだが、国土が狭く地震国であるわが国にとっては事故発生時のリスクがあまりに大きい。未だに被害規模、賠償に要する費用の全貌が決まらず、廃炉へのシナリオも未知数のままなのだから、「ゼロシナリオ」を選び、再生エネルギーへの転換、廃炉技術の確立を進めるべきである。東京電力の企業としての事故対応のまずさが、これまでの独占企業としての体質をはっきりと映し出している。事故直後の広報のレベルは、いかに緊急事態とはいえ、まるで喜劇映画のようだった。あの程度のリスク管理しかできないことがわかった以上、市場の競争にさらされたことのない電力会社を信頼することはもはやできない。電力自由化、発送電分離など、業界構造の解体、再構築も急務である。いまだに政財界、メディアに大きな影響力を持つ東京電力だが、東京都猪瀬副知事の視点と態度には大いに学ぶべき点があると思っている。福島廃炉への道筋、費用総額、土地収用や賠償費用の全容が見通せない今日、「フクシマ」による国家規模のリスクはいささかも減じていないことをもっと強く広報してもらいたい。繰り返すが、「ゼロシナリオ」を支持する他に選択の余地はないと考える。
44476	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発は0にする	制御できない技術は使うべきではない。 被害を地域国全体地球全体に及ぼす施設は即刻廃止にすべきである。 廃止ににしても、不安は何十年と続く。
44477	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の割合は0%が良いと思います。地震が多い日本では事故のリスクが大きすぎます。代替エネルギーに切り替えるべきだと思うのです。	チェルノブイリの原子力発電所事故の例をみると、事故が起きた場合のリスクがあまりにも大きいように思えます。日本の原子力発電所は安全だといわれていましたが、実際に事故は起こりました。地震が多い日本においては、今後もその可能性がじゅうぶんにあると思います。コストの問題、経済界からの反発、脱原子力発電には障壁も多いですが、ここは未来に向って大いなる一歩を踏み出す時ではないかと考えるのです。原子力発電の割合は0%を指示します。貴重なお時間ありがとうございました。よろしくお願いします。
44478	個人	法人等	40代	男性	原子力エネルギーへの依存度を、「即刻」ゼロにせよ	提案されたエネルギー計画は、どれも不適切である。 原子力エネルギーへの依存は「即刻」ゼロとすべきである。 このような選択肢がないのは、パブリックコメントを求めるといいながら、国民を愚弄するものとしか思えない。 次の大地震が刻々と迫る中、停止中の原発でさえ危険なものを、再稼動を進めようともくろむのは、狂気の沙汰である。 発送電分離の政策をとることで、原発以外の、破局的な危険性をもたないエネルギー生産手段への移行を加速することができるし、新しい産業の育成を促進することにつながる。 原発への依存度ゼロを前提とした計画をきちんと考えてもらいたい。
44479	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	今後どんな事があっても、放射能に汚染された国土をつくってはならないと考えます。地震、事故による放射能汚染はもとより、使用済み核燃料も国土を汚染するものです。 実現時期については「2030年までのなるべく早期」の意味を即時ととらえ、実現時期を早くするため、あらゆる事を実行するべきです。 そのために、我々国民、経済界、政府は互いに協力を惜しまず、大規模な節電、経済への影響も許容することです。
44480	個人	学生	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44481	個人	家事専業	30代	女性	2030年までに原発ゼロシナリオを支持します。しかしできるだけ速やかにゼロにすべき。	福島原発事故では、大変な被害に遭いました。一年以上たっても生活はもと通りになりません。 日本はまたいつ大きな地震に襲われるかわかりませんし、一度事故を起こしこのように国家的世界的に被害が大きくでるエネルギーにこれからもずっと頼ることはできません。原発はなくしていかなければなりません。 同時に、世界的に深刻化しつつある温暖化問題にも真剣に対処していくことが、日本が世界の中で果たしていくべき役割です。事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱える原発はやはりゼロにすべきです。
44482	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	この国（星）の未来を、真剣に考えた時に、 自然を畏れ敬わない、人の利己的な傲心が生んだ結果が「原発」であると、いち、生き物として残念ながら確信しています。 原発の事故が起こす、リスクを冷静に考えても、また考えずとも、生き物すべてが持つ野生の感性をもってして、原発は己を自滅に向かわせるものだと断言します。 つまり、原発は人類を壊滅させうるものであり、それを見ぬふりすることは、（私自身に子供はおりませんが）名もない一市民の弱者である私にも出来かねます。
44483	個人	家事専業	30代	女性	将来的に原発はゼロにすべき。当面は一部必要最低限の原発利用は やむをえないが、ゼロにするためのシナリオを提示することが条件である。	当面5～10年の原発利用が止むを得ない理由 1. 電力制限や電気料金値上げにより企業活動に影響が出るため 2. 原発関連産業従事者の雇用問題 3. 原発周辺地域の産業への影響も大きい 将来的に原発ゼロにすべき理由 1. 放射能に対して人間の技術で安全を保証できるレベルにはない 2. 事故発生時の社会的影響、住民への負担があまりにも大きすぎる 3. 再生可能エネルギーや自然エネルギーでもかなりの電力をまかなうことができる 4. 電力を使い過ぎている生活や産業から根本的に脱却すべき 政府がとるべき対応 1. 5～10年後の原発ゼロに向けた自然エネルギー普及等のシナリオを提示 2. 原発廃炉の行程とそれに必要な人材確保（現従業員の継続雇用） 3. 原発に頼らない地域振興

44484	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)全原発廃炉(2)使用済核安全処分(3)規制機関客観性確保(4)電力完全自由化原価総括方式撤廃(5)福島事故徹底検証(6)責任者個人の処罰(7)エネルギー環境の嘘と無策を国民に侘び(8)代替電源の積極開発(9)地震火山津波研究進化	(1)本の地質学条件（地震、津波、火山活動）を考慮し、安全性確保は不可能。原子炉建家や原子炉の耐震性をいくら上げても無数の配管でつながれており、これが無事である保証は得られない。また、世界で広く周知されたプレートテクトニクス理論も読み込んでこなかった。危機管理も全くダメ。(2)運転を停止して終わり、ではない。本座来が空洞化すると処理が滞ることがあってはならない。安全処分は大変なこと。 (3)規制官庁と電力会社の馴れ合いが事故の遠因。全電源喪失を想定しないという国の安全基準や、避難域を国際基準にあわせず寝た子を起こさない、という判断は言語道断。 (4)独占による官庁との癒着が事故の遠因であり、コスト・安全麺で国民にしわよせがいった。結局、事故対策費用や東電救済も国税でまかなうことになったため。自由化のもとでないと、事故の遠因になった癒着がおき、まともな料金体系や安全基準が機能しない。 (5)地震が原因であることはほぼ明白。関係者の恣意的な理由づけはもう許されない。 (6)今まで安全基準を大丈夫と言って策定し、認可申請・認可してきた者たちの処罰。また、事故後、リスクを言わずメリットばかりを強調してきた関係者たちの処罰。過去にさかのぼってあえて楽観的な安全判断を下してきた責任者または根拠なき安全論を拡散し人々を陥れた者たちの個人的な処分。集団に仰結し誰も処罰しないのは無責任で太平洋戦争敗戦と同じ。中曽根康弘、斑目春樹、原子力安全保安院歴代トップ（2006年以降）、東電ップ、加納元議員、衣笠義博東工大教授、東大中川恵一、東大大槻弘忠、長崎大山下俊一、青山学院澤田哲生、東大関村直人、石川迪夫（日本原子力技術協会（現最高顧問））、鈴木篤之（原子力安全委員会委員長）などは当選確実。 (7)石油ショック以来、エネルギー環境は変化してきたのに原発の金おいしさに、嘘のPRをしてきた政府・電力会社は国民・利用者にわび真実を伝える。かつ原子力以外の策を講じてこなかったことを詫びる。事実と異なることをあえて言ってきたのだからあたりまえ。 (8)ガスコンバインドサイクルが主力（新規or既存火力へのアタッチメント）、自然エネルギーの開発促進策。政府電力会社は助成しじゃまだてしてはいけない。 (9)原子力政策によりゆがめられ、事故に至った。	
44485	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻、原発ゼロ	2030年をめどとかあり得ない 即刻停止以外ありえません。 現在の福島の現状を見る限り、結局国、電力会社とも責任をとれない 一度原発事故で汚染された自然を取り戻すことができない以上 原発の即刻停止、自然エネルギーへの転換や、電力システム、供給に ついての改革を行ってください。
44486	個人	その他	60代	男性	2030年でなく即刻原発廃止	お行儀よろしく論理的に意見を書くのも馬鹿らしくなる位、今の政府（自民党、公明党という野党も含めて）に失望しています 。 原発設置はそもそも法律（原子炉立地審査指針）に違反し、この地震の多い被爆体験国である日本での稼働なんて、国民を馬鹿にするにも程がある。経済（つまり物質至上主義）なんかより、人が人として生きる方が比較にならない位、大切です。福島は言うに及ばず、被爆者救済・水俣病救済打ち切り・沖縄の問題といい、ほったらかしもいいところだ。原子力に注ぎ込むお金があるなら、それらに使うのが先だろう。公平性を隠れ蓑に、なんで事を難しくするのだ！人の道に沿って判断すればいいことだろ！ 事故が起きたら誰も責任を取れないのに、「責任を取る」だと・ ・・ふざけんじゃない！それでなくても、何万年・何十万年と掛かる放射性廃棄物を残していくだけでも、地球上のあらゆる生物のために罪深い事だと思いませんか？ 本当に日本の誠意のない、約束も反故にする政府にガッカリです。民主主義の基本を教えてあげましょう。 「一人がみんなのために、みんなが一人のために」ですよ！
44487	個人	会社員・公務員	40代	女性	国民の安全を第一に、原子力は0%で。持続可能なエネルギー、環境保護を	福島のことが収束していないのに、原子力発電を再開したことに対して、国民がデモをするまでに至ったのに、政府がきちんと向き合っていないように思います。 電力の 発送電分離、事実上の独占体制の廃止により、健全なエネルギー政策を進めてほしい。 環境保護については、泡瀬干潟の埋め立てを、より自然な状態に近づけるよう、戻してほしい。 辺野古の基地移設や、やんばる東村高江のヘリ・パット建設、米軍のオスプレイ配備に対しての政府の考え方も、地元住民や、そこに棲む野生生物にとって、安全第一でお願いいたします。
44488	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 原子力発電は，たとえ無事故でも，処理できない使用済燃料が増え続け，未来に負の遺産を残します。また，福島のような事故が2つ3つと起きれば，日本は人の住める国では無くなってしまいます。
44489	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望。原発の即時撤廃、自然エネルギーの推進を強く望む。	未来の地球に負担を残したくないため。
44490	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 『2030年に原発0』ではなく、『即刻原発0』を希望します。	《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。
44491	個人	会社員・公務員	40代	男性	「20から25%」を指示ですが、条件付で「0%」も	資源の乏しいわが国が国際競争を勝ち抜くためには、ものづくり日本を維持発展させていくことが必要ですし、これからの農林水産業にしても大規模集約化が必須と考えます。 その基礎となるエネルギーが安定安価に供給されなければ、企業は最初からハンデを負っていることになり、優秀な企業はどんどん海外へ流れいていってしまうでしょう。そして国内の産業は廃れ働くところもなく、高齢者と失業者ばかりでいずれ日本は破綻してしまうかもしれません。 よって企業においては制限なくエネルギーを使用できる状態にしておかなければならず、それには現状では原発しかないと考えます。 ただし、「原発を維持しつつ代替エネルギー開発を」なんて中途半端は最悪で、原発を続けるなら安全使用・処理を徹底研究し、多くの人が指示している比率ゼロにするなら、即刻全炉廃止にし、代替エネルギーを日本の新産業として破綻から免れる方策をすぐに進めるべきと考えます。
44492	個人	その他	20代	女性	福島の事故を無視し、被災者を無視し、国際的な常識まで無視し、原発を続けようとする姿勢は非常に違和感がある。	この一年で世界観の変わった人はたくさんいると思う。メディアは信用できず、政治にも不満があり、どう家族を守っていけばいいのか途方にくれる人も多かったと思う。 誠意を感じる行動を国や報道機関に期待したいと思う。 だけど、みんな騙されているような気分。 放射能測定所は私設で作られ、原発に関する情報は国内外から市民の手により引き出される状況に、いかに国を信用しない国民が多いか感じて欲しい。 私の実家も被災地です。 身内が作ったお米や野菜は、もう食べられません。出荷する本人たちも、食べようとはしない。 虫や動物たちの奇形に恐れを感じます。 核の利用を続けていくのはハイリスク。原発ゼロを目指す国が出た311後、日本はどんどん後進していると思います。
44493	個人	家事専業	60代	女性	2030年までに原発ゼロを希望	2030年よりも前に、原発ではなく、代替エネルギーでの発電を強く希望します。
44494	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを求めます。	原発から撤退すればエネルギーに不安が生じるなどの意見がありますが、命の安全は何物にも代えられません。 一日も早く原発からの撤退を決断しエネルギー戦略を決めることこそが、省エネルギーや再生可能エネルギーの拡大の道を切り開きます。
44495	個人	自営業	50代	女性	今回のエネルギー計画の選択は、いずれも将来の世代に対して大きなツケを負わせるものです。原子力への依存を直ちに終了させる原子力ゼロの提案を、大事故を起こした責任ある世代として要求します。	今回のエネルギー計画の選択は、いずれも将来の世代に対して大きなツケを負わせるものです。原子力への依存を直ちに終了させる原子力ゼロの提案を要求します。それが取り返しのつかない大事故を起こした世代のとるべき当然の態度です。 具体的に以下を要求します 直ちに原子炉再稼働・新規立地・増設を中止させる 再生可能エネルギーを推進する 発送電分離を進める エネルギー効率を上げるシステムの構築と省エネ技術の開発・普及を進める
44496	個人	無職	60代	女性	2030年の総発電量に占める原子力発電の比率を0%にしてください。	ゼロシナリオを望む理由 1.福島第一原子力発電所の事故は2011年3月11日の地震・津波によって 起きたものであり、今日本は地震の活動期に入り明日にでも大地震が 起きてもおかしくない時代になりました。その日本に50基もの 原子力発電があり活断層の上に建てられている発電所もたくさんあります。 日本に原子力発電所を建設してはいけないと思います。 2.使用済み核燃料棒の安全な処理方法が開発されていない状態です。 今後も開発は無理だと思いますが、開発にかかる費用は莫大であり そこまでして原子力発電に頼る必要はないと思います。 今まで大人は電気を享受してきました。その結果が 処理できない高濃度の放射能を含んだ使用済み核燃料棒として 将来を担う子供たちにつけとして回っていくことを 放射能の恐ろしさを知った今見過ごすことはできません。 3.今までは原子力発電に頼っていた分、ほかの再生エネルギーを 利用あるいは開発していくことに力点がおかれなかったわけで 今後は原子力以外の発電にエネルギー政策を転換し、開発をすすめ ていく。また、無駄な電気の使用を厳しく規制していき、 原子力発電に頼らない安全な社会を構築していって頂きたい。
44497	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「即刻、原発0」を主張。 危険な原発を手放さないでおれば、この国の政治は深刻な危機にさらされる。経済のためにも、即脱原発に向かうしか路はない。	原発の抱える数多くの問題点は、すでに多くの人が語っている真実。今回の福島第一原発事故で、大手マスコミも渋々、報道せずにはおれなくなり、政府も気が進まないながらもこのパブコメをして形だけは取り繕おうとしている。 福島第一原発事故は本当に不幸な出来事であったが、多くの国民が原発について覚醒できたのは、この事故が起きたため。これほど大きな犠牲を払わなければ、我々が目を覚ますことができなかったことが心から悔やまれる。 そもそもこの地震国に原発を建設することが狂気の沙汰で、再び事故が起これば、日本は再起不能になる。2030年までに、どうして大きな地震が来ないといえる?それまで、捨て場のない使用済み核燃料を貯め続けるつもり?原発を巡る推進側の論議にはあまりにも非科学的な主張が多すぎて辟易してしまう。 本当は、民意を測ったという姑息な実績づくりであり、あからさまなトリックであるパブコメなどに付き合うのではなく、毎日でも脱原発デモに参加したい。圧倒的に多くの国民が今やっと、脱原発の意思表明をしているが、万が一、この多数意見を政治が汲み取ることができなければ、わが国に民主主義など存在しなかったということになる。もしそうなった場合に、わが国がどうなっていくか、心から危惧しているのは私を含めた多くの国民だ。 これまで原発推進に注ぎ込まれてきた莫大な資金とエネルギーを再生可能エネルギー開発に振り向けよ。ドイツをはじめとする他国に再生可能エネルギーで遅れをとったのは、原発を推進してきたがためではないか。電力の発送電分離を進め、民間活力導入を進める、今がそのチャンスだ。
44498	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを指示します。日本国内の原子力発電所の一日も早い廃炉・解体を希望します。	2011年3月11日に起きた福島第一原子力発電所の事故は、多量の放射性物質による広域な国土と海洋の汚染をもたらしました。これにより、多くの人々が生活の場を奪われ、安心して健康に暮らす国民の権利は、汚染された大気・土壌・食品によって脅かされる事となりました。事故直後には当社の運営する商店の売り上げも激減し、一時は経営存続も危ぶまれ、原子力発電の抱える多大なるリスクを身をもって痛感しました。しかしながら、汚染地域で農業や水産業に携わる方々への経済的な打撃は、計り知れないものであると想像します。原子力発電を推進する立場の方からは「原発はコスト的に優れている」という事を聞きますが、このコストというのは今回の様な事故が起きた場合の除染や賠償に要する莫大な費用、そして役目を終えた原発の廃炉費用などは算入しているのでしょうか。これらの支出を含めると、原子力発電というものは、実は割に合わないものなのではないかと思います。また日本列島は地震の活動期に入ったともいわれ、実際に東日本大震災以降、日本国内で起きる地震の回数は震災前と比べると格段に多くなりました。先日再稼働が強行された大飯原子力発電所は、その敷地内に活断層が走っている事が疑われています。こういった状況の中で、「絶対に安全」と誰が言えるのでしょうか。他にも、使用済み燃料の処理方法の問題の事実上が棚上げされている事も問題だと思います。そして、そもそも福島第一原発の事故処理が終わった訳ではありません。この状況下で、原発に頼るエネルギー政策を続けていくことは考えられません。 日本国内の原子力発電所の一日も早い廃炉・解体を希望します。そして、発電事業と送電事業の分離と電力市場の自由化により、消費者が電力供給者を自由に選択出来る仕組みを希望します。また、現在進行中の六ヶ所村の再処理工場の建設に反対します。
44499	個人	学生	20代	女性	『原発ゼロシナリオ』で脱原発をすすめるべきだと思います、	長崎や広島においての唯一の被爆国である日本。福島の原発事故により今なお悲しみのなかにあるひとや日常を奪われたひとが多くいる事実がある。 その事実が目の前にあるにも関わらず原発を稼働し続けること自体脅威であるし、さらにその割合を増やすという選択肢はないのではないでしょうか。 目先の利益や今すぐの便利さ、快適さのためだけを考えるのはもうやめなければならないと思います。省エネや節電は大変かもしれないけど、本当に大事なのはわたしたちの命です。 自然エネルギーへシフトしていきましょう。
44500	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
44501	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見として、即刻原発をゼロにすべきです。猶予期間を持つこと自体がナンセンスです。	この先0年後を目標・・・などと悠長なことは言ってられません。 広島・長崎の原発によって被害を受け、現在もなお苦しんでいる方への対応も十分に出来ておりません。また、廃棄物処理の問題も解決できず、そもそも安全性が確認できないエネルギーへの依存をなぜ止めないのか、理解できません。明日にも地震が来るかもしれないのに・・・ 日本の将来のために即刻原発0を掲げ、ｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰへの転換をすべきです。
44502	個人	無職	60代	男性	2030年までに原発比率は0%にすべき。	運転期間の古いものから直ちに廃炉の準備作業を始め、2030年時点では0%にすべきだと思います。09年3.11の大震災と原発事故を受け、原発事故は起こりえないという発想では対応できないことが尊い犠牲の上で証明されました。この教訓を踏まえ、原発には頼らない社会の構築のために、再生可能エネルギー100%化をめざし、政府として取り組むべきと考えます。また核のゴミ問題の解決のための知恵を結集し、今後核のゴミを増やさないためにも、原発の運転を即時止めるべきだとも思います。
44503	個人	その他	50代	男性	日本国内の全ての原子力発電所の再稼働に反対します。さらにまた、全ての原子力発電所のすみやかな廃止を求めます。	日本国内の全ての原子力発電所の再稼働に反対し、全ての原子力発電所のすみやかな廃止を求めるのは、日本国が巨大地震の被害を今後も受け続ける可能性があまりに高く、原子力発電所の稼働場所としてふさわしくないためです。また、原子力発電後の核廃棄物の安全な処理法が確立されていない現状では、原子力発電所の使用は地球環境に大きな悪影響を及ぼすためです。

44504	個人	自営業	30代	男性	国際的な視点で考えると日本は原子力を扱う資格がありません	エネルギー施策や原発の是非の議論において、わたしが欠けていると感じている要素は諸外国からの視点です。 残念ながら戦後安定運用してきた、日本の原子力発電は、先の福島の件で安全神話が崩壊したことは否定する余地はないでしょう。 その結果、日本は自国の利益のために建設した原子力発電所の暴走により、かけがえのない太平洋全域を放射能で汚染しました。今後生物学的な調査も進むと思われますが、「何も問題ない」で過ごせる話ではありません。 よって私は、現状を鑑み、日本は原子力を自国の利益のために扱う資格は無いと判断しています。太平洋を汚染しておいてまた原子力を扱う。なんと厚かましいことか驚きを隠せません。 古き良き日本人の精神では到底考えられないことです。 国の政治を担当されている方々の賢明な判断を仰ぎます。
44505	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25シナリオを推奨します。将来的な脱原発に反対はありませんが、経済的な問題を考えると、急な原発の廃止には問題があります。	長期的な脱原発には反対はありません。 しかし、あらゆる問題は相互に関連し、総合的に判断する必要があります。 原発事故があったからということで、25%もの電源を まかなっていた原発を急に止めてしまっては、経済に与える影響が大きすぎ、間接的にはむしろ国民の安全を大きく損なってしまいます。 経済は今後発展は望めません。EUの財政問題は10年以上解決しないでしょう、日本の財政問題はこれから本格的に破綻への道を歩みかねません。 そんな状態で安定的な電源を欠き、火力発電や自然エネルギーに巨額の費用を掛けて財政的な赤字を拡大したのでは、日本の経済は破綻し、結果として医療制度等が維持できなくなります。 18年後ということを考えれば、20%程度の原発比率は必要です。 その後は、人口も減り、産業構造も大きく変わっていくことが想定されますから、ムリなく原発比率は下げていくことができるはずです。 なお、この3つのシナリオは、到底不可能な自然エネルギー導入を前提としており、そもそも設定にムリがあります。その中での最善の選択であることを示しておきます。
44506	個人	パート・アルバイト	30代	男性	私は今後のエネルギー環境に対する原発依存度について、 (1)ゼロシナリオ を選択致します。	どの様な理由があるにせよ、福島原発の事故をみれば当然の選択だと考えます。 原子力についての研究は必要な事柄だと認識しますが、既存の原子力発電システムは全て今回の事故またはそれ以上の事故に繋がるリスクを内包して運用されます。 残めて情報を求めなければ知らされる事のなかった原子力発電の問題も露見しています。 今、この時が転換期として最善だと考えます。 英知を集め、結果未だに管理下に置くのが難しい核分裂反応のエネルギー運用を40年も前に実現できたのです。現在他国で運用されている発電技術や自国他国問わず研究開発されているエネルギーを生み出す技術について、本気で運用を目指せば実現できるものと考えます。
44507	個人	自営業	60代	男性	原発依存度をゼロにすべきと考えます。	そもそも電気エネルギーに依存しすぎているのです。その結果人類は、動物としての本来の力さえ失いつつあります。エネルギーの出発は、人間の肉体であったはずです。人類はいまこそ、原始にもどるべきなのです。もう一回、ゼロからやりなおすべきなのです。
44508	個人	自営業	50代	男性	兎に角、脱原発。	人間に制御できないものをつくってどうするんですか？ もう作っちゃった物は、壊すしかないです。何十年もかけて。 政治家の家族の住んでいるところを、孫の代、ひ孫の代まで公表して欲しい。 日本全国にまんべんなく放射能をばらまき、被災地だけ放射能の影響が突出しないようにしている行為は危険である。 即時原発再稼働含め、止める。 国民の意見を聞く。福島の隠れた部分もちゃんと出す。その時は、原発村のお金の流れもしっかり見せる。
44509	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の即時停廃止を希望します。 原発・化石燃料依存社会から、クリーン・再生エネルギー社会への転換推進を希望します。 政府意思決定の際、なにより国民の生命健康を最優先することを希望します。	パブリクコメント実施が遅すぎです。しかも、結果が出る前に原発を再稼動させたのには、憤りとともに落胆です。 原爆を経験し、核拡散防止法があり、3．11原発事故発生し、しかも収束のめどと立たず、被災地では放射脳汚染され続けている状態での原発再稼動は政府による国民への犯罪です。直ちに全ての原発を廃炉にすべきです。 エネルギー政策では、原発依存の脱却だけではなく、CO2削減などより環境意識の高いものになることを願ってます。
44510	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の時点で原発依存度(1) 0%(脱原発のシナリオ)を希望します。 → 今すぐ止めてほしい！	福島の原発でこれだけ人々や動植物に影響が出ているのですから、「安全」であるわけはありません。理論上は安全でも今回のように人災が起こる場合もあるのです。そもそも朝まで輝く広告塔のネオンや、必須でない24時間営業など、必要のないものをなくしていったら、国民が必要以上の贅沢な電力を使わなければ、原発に頼る必要はないはずです。 今回の東日本大震災で起きた、人々が故郷へ戻れない…という悲しい出来事が起きている以上、また便利な生活に戻りたいからといって、元の人間の傲慢な状況（原発に頼り電力を湯水のように使う状況）に戻ってはいけません。戻ったらまた必ず同じことが起きます。需要があるから原発で電力を増やすのではなく、全国民が慎ましい生活をおくれば需要は減ります。今まで同様に電気を使いたい…と考える人々はエゴの魂、そのような人々の希望に耳を貸す必要はありません。この東日本大震災がなぜ起きたのかを良く考え、日本は変わらなければなりません。
44511	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	国家システムは原発事故のよって国民の安全・安心を最優先することをなおざりにしていたことを露呈した。原子力は人類がコントロールすることのできないエネルギーであり、今なお放射能汚染によって国民の安全・安心を脅かしている実態を省みる必要がある。
44512	個人	その他	60代	男性	脱原発。原発の再稼働反対。原子力規制委員会人事反対。	3、11のようなことが起これば日本は終わりです。電力会社、政府の無責任さ、対応のまずさ、あまりにもヒドすぎます。日本は原発を持つ資格はありません。
44513	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	未だ福島原発事故は終わっていません。苦しんでいる多くの人々を目の当たりにしながら、同じ過ちの道を進んでいいのでしょうか。人間の力でコントロールできない原子力への依存から脱却すべきです。	・原発の割合を中心に議論するのは脱原発依存に相応しくありません。すべての正しい情報を公開し、日本の進むべき方向について抜本的に議論のうえ、原子力依存から脱却すべきです。 ・原発に代替できる地熱を過小評価していることは問題なので、正しく評価して議論すべきです ・原発コストと再エネ価格については、正しい情報を提供してください。 ・発送電分離のシステム改革の内容が盛り込まれていないのは問題で、所有を分離すべきです。 ・核燃料サイクル政策についても国民的な議論を行い、政策に反映すべきです。
44514	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発によるエネルギーはゼロにしてください。	原発によるエネルギーはゼロにしてください。一刻も早く代替エネルギーの開発に向かうようにし、原発を使わなくてもまかなえるように国の政策を変えてください。原子炉の再稼動を中止してください。福島で汚染された土地にすんでいる子供たちをすぐに安全な場所に避難させて真剣に健康管理と病気対策に取り組んでください。アメリカでも多くの人が日本の原発廃止を望んでいます。放射能に国境はないのですから。日本が世界の加害者にならないようにしてください。
44515	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	2030年と言わず、即刻、原発は廃止すべき。 それにより、計画停電が発生してもやむ無しと考えるが、 障害者、弱者への保護は前提である。 国民の節電力を信じてほしい。 また、自然エネルギーの活用を伸ばす方向に持っていけば、 将来的にその分野で日本は活躍できると思う。 原発廃止は世界中で論議されているが、 日本はその尖兵となり、 原発0でもやっていけるモデルケースを示し、 世界各国の手本となれば、日本の国際的な地位も 保たれると思う。 以上、乱文ですが意見を述べさせていただきました。 よろしく願いいたします。
44516	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー源としてあらゆる面でデメリットしかない原子力発電は直ちに停止し、廃炉すべきである。	『エネルギー・環境に関する選択肢 1.シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点』にエネルギー選択に当たって4つの視点が極めて重要であることが指摘されていますが、いずれの視点においても原子力発電は問題があります。 (1)原子力の安全確保 原子力発電の危険性について、『選択肢』では甚大な被害をもたらした原発事故を前提としており、問題点が矮小化されていますが、事故・事案発生は常態化しており既に安全性確保の議論は破綻しています。また、使用済核燃料の発生は今後数万年に及ぶものであり、地震列島の日本に最終処分場を建設することが事実上不可能である以上、『抑制』すれば足りるといったものではありません。 (2)エネルギー安全保障の強化 原子力発電所そのものが格好の攻撃目標です。テロや自然災害等、日本の安全を脅かす施設を存続させることは大変危険な判断です。 (3)地球温暖化問題解決の貢献 巷間、原子力発電は温室ガスである二酸化炭素の排出が火力発電に比べ少ないといわれていますが実態を反映していません。 ウラン濃縮工程を含む核燃料加工時におけるもの、今後数万年に及ぶ使用済核燃料の保管時におけるもの、なにより発電直後から30年程度続く崩壊熱処理時におけるもの、また、発電時の廃熱による海水の温暖化に伴う海水に溶融した二酸化炭素の放出、他の発電方法と比べて高い送電ロスによるエネルギー毀損等（実質の電力量に対する二酸化炭素の排出量が増えます）、等を合算すれば二酸化炭素の排出量は他の発電よりも少ないとはいえません。 (4)コストの抑制と空洞化防止 使用済核燃料の処理や事故時の対応まで見通した場合、原子力発電のコストは試算より上昇します。将来世代への負担を前提とした現在のコスト算出が誤っています。これは各電力会社における原子力発電所の原価償却期間の立不足等にも端的に現れています。 何よりも事故時の甚大な被害により国が消滅しかねないリスクを含んだ原子力発電を今後のエネルギー源として考慮することは適切ではありません。 原子力発電の即時停止、廃炉を前提とした他の発電比率の検討を早急に行うべきです。
44517	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロ」のシナリオを支持します。	私は今まで原子力発電所が日本の電力に不可欠な設備であると認識しておりました。しかし、昨年の東日本大震災に於いて『東電福島第一原発』の事故で 日本はとんでもない怪物を保持してしまったかと残念な気持ちでいっぱいです。 私の職業は建築関係ですが、福島原発の建物が仮設建物としか思えず、自然の猛威に対して、対応ができる設備とは到底思えません。 原発をどうするかとの議論をする以前に、福島の原発事故の影響が世界の自然界に影響を及ぼし、日本国民の健康を害したであろう2011年3月12日の臨界爆発。その時点で、日本の原発政策の過ちが決定的になったと私は考えます。よって、「原発ゼロ」のシナリオを支持します。 最後に、野田政権に一言。「自分たちの政局を優先し、国民をないがしろにした事に罪悪感を持たないのですか？消費税を上げる前に政治家の方々も国民と同じように痛みを伴わなければ日本国民は納得しません。あなた方が政権誕生してからの行動をしっかり国民は見てますよ」
44518	個人	その他	60代	女性	国の方針を原発0にしてください	原発そのものも危険であり、また未来に処理できないごみを残す原発は速やかにやめてほしい 経済界は脱原発では経済が成り立たないようにいっているけれど、いのちを脅かすもので経済を成り立たせていることの是非を考えていただきたい 原発0を進めるという方向でいろいろな政策を考えていくことで、困難を乗り越える道も開けるのではないか
44519	個人	会社員・公務員	40代	男性	1 ゼロシナリオ	これだけ大きな事故が現実に起き、多くの人々が苦しんでいる。また、これから数年後には多くの人々が放射能による病気になる可能性が高い。この現実を目の当たりにして、今なお原発を続けようという考えをもつ意味が分かりません。原発を残すかどうかという議論をするのではなく、原発がなくなった後、電力をどうするのかという議論をすべきです。政府には早く、発送電分離の作業を進めて、国民が自ら電力を選べるようにしてください。そうすると、すぐに原発は存在できなくなると思います。
44520	個人	無職	50代	女性	原発は日本に要りません	東電や各電力会社は国からの補助金がないと経営が先行かない状態と知った。 その為に原発を稼動させるというのは、税金を使う余り方としても、経営の有様としても間違っているといえる。現に各電力会社、この暑さでも原発なしで電力の供給は出来ているではないか。 関電の再稼動はどう見ても、企業をかばうだけで健全な経済の維持にも発展にも寄与していることにはなっていない。わざわざ火力発電をとめているのだから、電力供給不足とは理由ではないのが明らかだ。 経団連が原発を支持するのも結局はどの業界も補助金なしの経営が出来ないのが実態ではないのか？海外に原発を売るというのも所詮はわが国のODA私たちの税金を当てる仕組みに変わりはないでしょう？！ 原発廃炉つつの路線にしても、どれも今既に危険な状態である事を知ったのに福島原発事故で明らかなのに、再稼動を基本とする考えなのに全く同意できない。 活断層などの存在を認めようとしない、電力会社・政府機関の態度のままでなにが未来のための提案だろうか？ 経済優先社会を国民は求めているのではない、いまや生活の質を求める時代に入っている。それは物質を満たそうとする生活でなく、内面的な充実に繋がるサービスの充実を希求しているということが、既に各調査で明らかなはずだったではないか。 山を崩し川を壊しダムを大量につくり、里山を壊し海を汚しごみの最終処分場とし、その建設を柾子とした経済発展などもういらない。その最大が原発であるのも明白、度重なる原発事故を起しているのも日本だけだという事実をもっても、再稼動は技術的にも危険であり、選択肢からずばずばなくては、未来図は描けないという。 ドイツと同じく、日本にも理性ある賢人がいるのだから、生命倫理観を中心とした論議をなすべく、政府から呼びかけ組織し、そこに委ね、日本人としての生のあり方、子孫への未来世界への責任を論議し国民共有のものとして後に改めてこのエネルギーについての国民的考察が出来るものである。 その段階なしに何も同意は出来ない。
44521	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを強く希望します。福島原発の事故がなくても原発には大反対でした。なぜ命を脅かす危険性があるものを国が推進するのか理解に苦しむ。それを福島原発事故が証明してしまいました。	推進派の方々は、経済や電気量を心配していますが、現にこの夏も電気は足りている。私たちは、何も江戸時代に戻らないといけないわけではなく、新しい価値観を創造していくだけだ。原発ゼロにむかえば、その技術はまた進歩していく。私の二歳になる娘にも、今お腹の中にいる子にも、原発に頼らない未来を残したい。
44522	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシステムを支持いたします。	福島の原発事故も終息していないなか、真の意味での安全宣言もできないままで多くの福島県民の方々が放射能という脅威と戦っています。そういう現状のなかで再稼働に踏み切り、再稼働したまま今後はどうするかを問うという政府の対応は、本末転倒だと思います。原発は、存在するだけで、又どんな些細な事故であっても、地球上のあらゆる生命に世代を超えてダメージを与えてしまうという事実以上の真実がどこにあるのでしょうか。 国内外の多くの問題が山積してなかでも、政府、国会議員、官僚の方々が今しなければいけないことは、政権抗争、既得権の行使等々ではないことを、目の前のあなた方のお子さん、お孫さんの未来を見据え、目を醒ましてくださることを祈ります。 六ヶ所再処理工場等の核燃料サイクル問題、再生可能エネルギー導入問題も、真摯な問題意識をもって、今すぐに、速やかに、同時に取り組んでいかないと取り返しのつかないことになると思います。宜しくお願いします。
44523	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発ゼロを。	再生処理できない核燃料廃棄物をこれ以上増やしてはいけないと思います。 誰が未来にそれを背負っていくのでしょうか? 廃炉までにかなりの時間を擁する為にも即効廃炉へ。 そしてかつて国策として原子力政策へ日本が進んだと同じ位の総威力で、 再生可能エネルギー政策について取組んで欲しいと思います。
44524	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発は事故が起きればコントロールできないことが福島原発事故で証明された。 また、放射性廃棄物の処理技術を人類は確立できないでいるし、現状はただ廃棄物を堆積しているだけで、最終処分場の見通しもまったくたっていない。こんな状況で原発を続けるのは無責任であり、将来に禍根を残すことになります。 したがって、原発は一日も速くやめるべきだとかんがえます。
44525	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ・シナリオを支持します。 原発は危険な技術であるとともに、後世代に負の遺産を残すものです。	原発ゼロシナリオを支持する主な理由は以下です。 1．国民も企業も節電を目指し、エコ家電に買い替えるため、家電の買い替え需要が高まり、経済が停滞することはないと思われます。 2．命を守るため、「安全＝幸福」を目指すためなら、生活水準が一時的に多少下がっても構わないと思います。 3．福島事故で学んだように、原発はいったん事故を起こすと、人々の健康と経済に取り返しのつかない被害を及ぼします。 4．放射性廃棄物の最終処分方法さえ決まっていません。後世代に負の遺産を残す無責任さ許されません。 5．いわゆる原子力ムラに取り込まれた原発行政の仕組みはいまだに改善されていないとは思えません。また、隠ぺいを繰り返す東電等事業者に原発を運転する資格があるとは思えません。 6．まずは福島事故の原因を解明し、廃炉と除染への道筋をつけることが何よりも優先されるべきです。

44526	個人	パート・アルバイト	40代	女性	シナリオ0%で。CO2削減はグリーン電力発電の割合を増し、電力を使用しないシステムの普及を。火力発電の割合を最終的に削減に。既存の建築物を利用することも省エネ。ストーブ等の販売禁止には反対。	8月4日に開催の意見徴収会に参加させていただきました。 12人の意見を拝聴して最も重要な課題だと思ったことは、 12人いずれの方からも「政府に対して信頼している」という 意見がなかったことです。20～25%シナリオ選択の方さえも 政府に対する信頼という意見はありませんでした。 政府が国民から意見を徴収し、分析し、 それを政策に取り入れたとしても政府が「国民からの不信任」を つきつけられている状況では、この国の発展や成長は望めない ということだと思います。早急な「脱原発」が国民から 求められているのだと思います。 この「脱原発」について国民の政府に対する反乱が 起こっている元に遡れば、それは二度に渡る世界大戦の惨禍と、 広島と長崎に原子爆弾が投下されたことによって国民が受けた、 悲劇と恐怖を無視する結果となってしまう「原子力発電」を 日本に招き入れたこと、二度と戦争を繰り返さないという 固い決意を世界に対して表明できるはずだった戦争の恒久放棄が、 「日米安保条約」「PKOとしての自衛隊の海外派遣」 「沖縄の基地問題や日本での米軍による軍事演習」など 国民が政府に対して大きな反論を起こしていたのを 無視しつづけた結果と、この問題以外にも、社会福祉の不十分さ、 経済の不況と経済格差社会への不安、 政治家の献金問題などから発した情報公開を求める世論の高まりなどが、 今回の震災とそれによる原発の放射能汚染の被害によって 過酷な状況に追い込まれていることと相まって 「政府は国民を守っていない」という「国民の政府に対する不信任」が 日本に今、起こっているのだと思います。 これらの問題を注意深く観察すると2つの要素に分けることが できると思います。1つは「法律」の領域です。 もう1つは「経済」の領域です。 法律については、いずれの法律が上位なのかと考えた場合、 日米安保条約より日本国憲法が上位だと私は考えます。 北朝鮮の日本に対する武力威嚇を脅威に考える人たちがいますが、 これは、たとえば、昨日けんかした友人がライフル銃を こちらに構えて向の席に座り 「自分はもう二度とだれともけんかしないんだ。」と言っても 誰も信用できないことと同じで、 北朝鮮にとっても日本に米軍基地がある状況や、 核爆弾以上のエネルギー生産力のある原子力発電システムを 日本が保有し続ける限り、 「何だ、日本は戦争しないって言って、67年間ずっと 臨戦体制じゃないか」という判断になっているがゆえに、 日本に対する武力威嚇となっているのではないでしょうか？ まるごしになって、自分の過ちを認め、 友人に心からの謝罪した時にはじめて本当の友情が 取り戻せるのではないのでしょうか。 よって、脱原発、核保有をやめることで原子力基本法は 必要なくなり、廃止されるべき法律だと思います。 経済については、1つは国民の大きな誤解を解くことだと思います。 日本で一番のお金持ちとされる人の年収よりも、 日本国民全体が1年に生み出すお金（GDP）の方が遥かに大きい ということです。塵も積もれば山となるで、 国民一人一人が自分のお金を何に使うのかが まさに問題だと思います。お金は投票権と同じで、 自分がお金をつぎ込む先の企業や国を自分が支援していることと 同じだと思います。 自分の毎日の暮らしに必要なものをどこでどうやって調達するかが 問題だと思います。経済とはゲームのように 弱者と強者を決する闘いの原理が持ち込まれるべきものではなく、 友愛の原理によって循環していくものだと思います。 資本は最終的には贈与されるものであり、 お金は銀行によってどこかへ投資され 世界中を巡っていることを考えれば、 自分のお金が何に投資されるのかということを知る必要があり、 またその投資は人類全体を本当に幸福にするための行為でなければ 世界や人間はどんどん荒廃していくのだと思います。 The Beatlesの歌のように 「All You Need is Love」全ての需要は愛である というのが、今の時代に必要とされているのだと思います。 国民経済を守るということ、国民一人一人がお金という投票権を いかに正しく使用できるようになれるのかは、 政府が国民への福祉をいかに充実していくか ということによって可能だと考えます。 まずは、貧困層の救済だと思います。 国民経済にとって有益な人＝お金を生み出せる人だけが 国民のなのでしょうか？ ホームレス状態にある人はただ単に働かないのではなく、 働けない状態にあります。この状況を無くすこと、 国が全てのホームレス状態にある人たちを救済する という状況に近づくことによって、 国民は「将来、自分に万一のことがあっても、 必ず政府は自分たちを見捨てずに助けてくれる。」と 考えることができるのではないでしょうか？ 仕事がなかったり、病気になったり、収入がなくなる状況が 自分に訪れた時に、誰も自分を助けてくれる人はいなければ、 死ぬかホームレスになるしかないと考え、 人は必然的に自分自身でその状況を解決するために、 お金を貯えるのだと思います。 そして、不況になればなるほど人々の不安は増し、 国民の意思が反映されない経済活動となってしまいます。 同様に「いのちを守る」ということを考えれば、 福島の放射能問題、核廃棄物の処理をどうするかということも 早急に取り組むべき課題だと思います。
44527	個人	自営業	50代	女性	3拓での解答が趣旨であれば、 もちろん早期の2030年までに0%がよいです。 しかし、いつ地震が起きてもおかしくない（環太平洋の地震発生率の高さ）日本 に原発は無いほうが、良いです。	核兵器の被害を被った唯一の国日本は、原発の安全神話が崩壊した今、 方向転換の時期に差しかかっていると思います。 2つの人災に被災した、私たち国民は、きちんと世界にアピールできる 唯一の国であることに、誇りを持つべきです。 この飽和した経済の発展には、違う尺度を作らないと 未来の子供たちはどんな世界で生きろというのですか？ 未来に希望を持たせてほしいです。 そのためになら我慢できると思いますよ。
44528	個人	会社員・公務員	50代	男性	「電気」は人々を便利にして生活の向上をする道具である。よって、「凶器」となる原子力発電をただちに廃止して、(1)ゼロシナリオ　を目指す産業構造への転換が求められている。	そもそも、「電気」とは何か？　電気とは、人々の生活を便利にするため、人々の生活を幸福にするための道具であり、手段である。もし、その道具が人々を不幸にして生活を破綻させ不安にさせるものなら、それは「電気」の定義をはみ出している。昨年の3月11日、不幸にしてフクシマの原子力発電の大事故により、原発は「電気」ではなくなり、人々を不幸にして生活を破綻させ不安にさせるものとなった。日本国内のすべての原発がフクシマの可能性がある以上、それはもはや「電気」ではない。原発は、効率よく発電して多くの家庭や工場へ電気を供給できていた。しかし、そのための代償があまりにも大きすぎる。よって、政府、電力会社、産業界、そして国民はすべて、(1)ゼロシナリオ　を今すぐに選択すべきである。 次に電気料金については、今までの試算では、原発の事故処理や事故保障、さらに何百年もかかる廃棄物の処理費用がただしく見積もられていない。よって、現在までの試算は、疑問が大きい。またいくつかの試算では、(1)ゼロシナリオであっても、月々の家庭の電力料金で現状より数百円の上昇となっており、現実可能性が高くなっている。 現在、いくつかの産業団体や経済界などが「原発ゼロが日本の産業界を破綻させる」という主張については、以下のように反論する。産業、科学技術、製品、それらすべてが20年も30年も現状のままでいいというのなら、原発に依存したままでいいであろう。変わることが怖い人々はどこにも多くいる。しかし、原発に依存した今の産業はすでに衰退・消滅しだしている。むしろ、フクシマ以降の産業構造はどうあるべきか、今後の製品はどのようにつくっていくべきか、そして電力をいかに生産するか節約するか、について、これからの新しい時代にそった新しい産業構造こそが求められており従来の構造ではますます日本の国際競争力は低下して貿易赤字を生み経済成長は見込めない。現に自動車などはガソリンを使わないか極力使わないエコカーの開発がすすみ大きな技術革新がおこっておりこれが日本の国際競争力を復活させる元となろうとしている。太陽光などの代替エネルギー開発、節電をメインにした製品づくり、地域電力生産・消費のありかたなど、これからの時代にあった新しい発想が求められている。原発ゼロは大きな、チャンスである。
44529	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを望みます。 2030年ではなく直ちに原子力エネルギーに依存するのをやめるよう望みます。	地震国日本で原発を稼働させるのは危険が大きすぎる。 将来世代に負担をかける放射性廃棄物をこれ以上増やさないために原発を止めてください。 地球温暖化問題の解決には原発ではなく省エネで貢献したい。
44530	個人	その他	60代	男性	(1)ゼロシナリオ以外の選択はあり得ない。事故が起らなくても原発はウランの濃縮から燃料の廃棄まですべての過程で放射能汚染の問題をはらんでいる。発電費用は、廃炉・廃棄物処理を勘案すれば割安なわけがない。	もんじゅや核燃料サイクルにかける膨大な費用を再生可能エネルギー研究と普及に回すべきだ。 　経済産業省でも再生可能エネルギーの研究や実用化を支援している。産業の在。り方を考えても、日本の高い技術を安全なエネルギーの開発研究に向けていくのが、日本経済の再生と技術立国の再生につながるはずだ。国や経済界が原発にこだわっていては、再生エネルギー技術で大きく立ち遅れることになる。
44531	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の完全撤廃。 2020で原子力発電を0パーセントにする事。	・日本に原子力発電を制御できる専門家は一人もいない事が3.11で完全に証明　された。 ・地震シェア世界一の日本では、全ての地域に活断層があり、未発見の活断層は 　まだまだあるので、原発を維持、新設は、理論的に不可能。 ・政府と電力会社等の原発村の情報隠蔽やあらゆる嘘・やらせ等を継続し続けて　いる。今後も続ける事は確定的で、政治家・官僚・電力会社等の原発村の能力　の恐ろしく低い能力が決定的に明らかになった。 　150時間のVTRを国民に全面公開しないとは何様のつもりか。神にでもなった　つもりか。犯罪集団で反社会的勢力の東電に、個人のプライバシーなどあるわ　けがない。刑事事件を起したのだから。 ・つまり、今後も起こる事が確定的な原発事故でも、また、誰も責任をとらず 　隠蔽と自己保身に走る事となる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・廃炉技術確立のため産学で技術開発をすること。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・宇宙での太陽光発電、砂漠太陽発電、地熱、風力、メタンハイドレ゛ート、 　、超伝導送電の開発で、経済成長と電力自由化に弾みがつく。 ・送電の完全独立と電力完全自由化で競争原理か゛はたらく。 ・勿論、送電会社が出来ても、官僚や原子力村の天下りは禁止。 ・ここで、日本が科学技術立国とならねば、2020年までには、三流国となろ　う。 ・原発は原始的な技術と気づくべき。

44532	個人	自営業	40代	女性	原発依存度0%を希望します。	原発がなくても日本はやっていけます。 代替エネルギーで電力は十分供給できることは、国民もわかっています。 とにかく一刻も早く、原発から脱却し、自然エネルギーへの転換を求めます。 それが、国際社会にも誇れる、これからの日本の進むべき道だと思います。 あんな福島の事故が起きたのに、いつまでぐだぐだと原発にしがみついているのですか。 ほんとに情けない。みっともないです。
44533	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢の中であれば、「(3)20～25 シナリオ」が最善と考えます。	私の意見は選択肢にないため、自由意見として。 電力のエネルギー源はLNG、石油、原子力をそれぞれ同じ割合でバランスを取るのが最善だと考えます。それぞれに利点・欠点があり、単に原子力の課題の大きさ・多さだけで判断すべきではないため。 再エネ賦課金はリスクマネジメントから必要とは考えるが、例えば太陽光42円は他エネルギー源との比較（例えば原子力の6倍？）から過剰と考える。本当に20年後に自立・持続できるエネルギー源になるのか？という観点で再考すべき。 なお、今回のパブコメは「エネルギー・環境に関する選択肢」の提示（表現）の仕方が不適切と考える。これでは「原発依存度に関する選択肢」。本議論は原発事故が発端だからこうなったのだと思うが、そもそも原子力は必要悪のようなもので、無しで済むなら54基もの原発ができる訳がない。中身をみても、それぞれのエネルギー源の利点・欠点をバランスをとって表現できていない。 この選択肢の表現では「エネルギー・環境」全体を考えない人が多く出ることになり、本パブコメの主旨から外れる結果を招くことになるでしょう。 以　上
44534	個人	会社員・公務員	20代	女性	私はゼロシナリオを支持します。放射能のせいで沢山の人や動植物が犠牲になっています。同じことを繰り返してはいけません。原発、放射能問題の責任を未来の子ども達に押し付けてはいけません。	わたしは原発ゼロシナリオを支持します。 私は、3・11以前まで、原発についてあまり関心がありませんでした。でも3.11以来、原発について考えるようになりました。今まで声を上げてこなかった私達もいけなかったと思いますが、政府の方々は今こそ国民の意見を聞くべきではないでしょうか？ 今、デモなどでたくさんの人が声を挙げています。 その声を聞いて欲しいのです。 3.11以来、福島の人を中心に周りの県は本当に不安との戦いで、今でも普段の生活が出来ない人達もたくさんいます。 これから先、福島県は嫌煙されてしまうかもしれません。 それはおかしいと思います。 また地震が起こったら、同じような事故が起こるかもしれないし、もっとひどいかもしれないと思うと、不安でいっぱいです。 3.11のことを忘れず、教訓にし、同じことを繰り返さないようにすべきです。日本は地震の多い国です。地震だけでなく、火山大国であり、自然災害の多い国です。いつどこでまた同じような原発事故が起こるかわかりません。危険と分かっていて使うのですか？本当に安全とは誰も言い切れないと思います。 地震が多い日本は原子力発電に頼るべきではないのです。 原子力に頼らずとも、太陽エネルギーや風、水など自然を使って発電すべきです。 3.11で漏れた放射能が今後どのような被害をもたらすのか、何十年後かにならないと分かりません。国民は不安を抱えています。 被害者は人間だけでなく、植物や動物も被害者だと思います。犠牲になっているのです。野放しにされた家畜やペット、いまだに震災の爪あとを残した立ち入り禁止区域、山や海も汚染されています。 放射能の問題は日本だけの問題ではありません。大気や海を通して世界にまで被害が広がってしまいます。それは断じて許されるべきではありません。 原子力の問題は私達大人だけの問題ではありません。 大事なのはこれからの子ども達や未来のことです。未来の人間だけでなく、動植物のことも考えるべきです。日本は、地球は人間だけものではありません。自然と共存しているのです。 未来の子ども達に放射能問題や原子力という危険なものを残さないでください。子どもたちに責任を押し付けないでください。以上のことにより、私は原発に反対であり、ゼロシナリオを指示します。
44535	個人	法人等	40代	男性	あえて選択するなら20-25シナリオ。現実的に再生エネルギーが原発の代替になるとは思えない。世界的に優位性のある原子力技術を見限ってはいけない。安全技術を磨き、原子力産業の確立に力を注ぐべきと思う。	今後のエネルギーとして、再生エネルギーの取り組みには当然力をいれていくべきと考える。グローバル競争が一層激しくなっていく中、これまで培ってきた原子力技術を日本の強みとして考えるべきではないか。原子力の放棄→現実的なエネルギーの供給不安＋電力コストのアップ→日本企業への海外移転の加速→地域経済の崩壊、これを絶対避けなければならない。また関連して、外国から日本への投資促進へつながる魅力創造を、政策的に行っていくべきである。
44536	個人	会社員・公務員	70代	男性	20～25シナリオ以上の原子力比率とすることを期待します。脱原発をカバーできるのは化石燃料しかありますが、地球温暖化もさることながら、化石燃料価格の上昇による経済的な疲弊を招くことになります。	福島事故を反省のうえ、とりわけ地域に影響を及ぼすようなことがないような、安全技術の向上がなにより必要です。科学技術はこれまでもこういったことを克服して進化してきました。文明の進歩と人口の増大により社会インフラの規模が大きくなり、科学技術の影響の規模も大きなってきましたが、このような進化をとめることはできないでしょう。 提示された選択肢では、いずれも自然エネルギーを大幅に増大させることになっています。しかしながら、自然エネルギーは地産・地消といった小規模な範囲ならともかく、その希薄性、間歇性から基幹エネルギーにはなり得ません。また世界的な規模の日本の産業を支えるのは困難です。それに適した使い方で、可能な限り使って行けばよいのであり、せいぜい20%程度と思われます。 従って、原子力比率の低減をカバーできるのは化石燃料しかありません。 化石燃料の増大が価格上昇につながることは、この1年間の経験でも明らかです。化石燃料は資源量の制約と需要増加により価格上昇は避けられません。非在来型の化石資源もありますが、いずれ在来型と同じ道をたどることになるでしょう。化石資源には地球温暖化の側面もあり、長くは依存できません。 とはいえ当面の原子力の低下は化石燃料でカバーするほかなく、この間、国力、国益の低下は避けられません。 <u>国力、国益および国民生活を安定的に維持、向上するため、少しでも早く原子力を戦列に復帰させる必要があります。このことから、20～25シナリオ以上の原子力比率とすること必要です。</u>
44537	個人	家事専業	40代	女性	原発は絶対に必要です。「脱原発」という非常に感情的で無責任な発言が横行している現状を憂いています。現実のエネルギー問題を理解できずに、世論をミス・リードすることで、日本の国益を損なうのは勘弁願います。	そもそも「エネルギー問題」に対してパブリックコメントを行なうこと自体、日本政府はその意思決定の弱さを露呈し、責任を放棄しているとしか思えません。 「原発現状維持」の必要性を政府は国民に理解を求めるよう説明をする責任があります。 エネルギー資源がない日本は「脱原発」によって、エネルギーを他国に委ねたならば、日本の未来を外国に左右されます。そのために原子力エネルギーを推進し、主権国家として存続する道を選んできたはずです。 原発は絶対に必要です。この当たり前のことを政府が国民に責任を投げたことに失望しています。「脱原発」などという耳ざわりが良いだけの言葉で、日本の国防上、経済上の危機を助長するのであれば、もはや「日本政府」ではありません。 いったいどこの国の政府なのでしょうか。
44538	個人	自営業	30代	男性	原子力に依存したエネルギーはもう終わりにしたい。時代の転換点です。自己の責任を誰も取ろうとしない、責任のなすり付け合い。こんな無責任なエネルギーを次世代に残すべきではない。	国がパブリックコメントを募集しているということは、強引に勝手に今後の政策を推し進めるアリバイにならないようにと思い、私の意見を述べます。 湯水のごと電気を使える社会が、決して人のココロを豊かにしなかったということは、特ったでしょう。 私は、アフガニスタンに1年間暮らしていましたが、電気の無い社会というのが、暗く文化のない社会とイコールではないのです。足るを知ることが今後の社会を生きて行く重要なことだと思います。 「クリーンなエネルギーで、安心安全な原発」は、その原子力村の住人が安心安全に給料をもらい続けるための標語だったということは、判ったでしょう。 <u>時代の転換点です。ここで舵の取り方間違ったらとんでもない方向に行くでしょう。お願いです。原子力発電は今後0パーセントにするよう将来向かって行きましょう。</u>
44539	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ	これだけの事故を起こし、責任とらず食べ物も汚染、核廃棄物も捨てる所なし、 誰が考えても駄目に決まっている！ これから、内部被爆の影響も小出しにするのか？ 人の命の重さを考えてくれ！ 政府、官僚の家族をぜひ福島へ移住させ安心安全を証明して下さい。 それが責任をとると言う事
44540	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。	1.事故の際の被害が大きすぎる。 2.使用済み燃料も処理できない。 3.上記のリスク及び不都合を選択してまで原発を動かす理由がない。電気は足りている。 4.以上の通りであるから、すべての原発を即時廃炉にすべきである。
44541	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の即時稼働停止、将来的にも全ての原子炉の廃止を希望します。	福島の事故をみれば分かるとおり、事故の危険性があるのは明らか、抜本的な体制の見直しが必要ならばずなのに、なんの対策も取られていない現状で再稼働は危険すぎます。 また、核廃棄物の処理方法が確立されていない現状、原子力発電はまだ未完成の技術と言わざるを得ず、現段階では行うべきではないし、廃棄物の処理を未来の世代に押し付けるのは間違っている。
44542	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発比率についてはゼロシナリオを選択するべきである。原発の無駄、廃棄物処理問題及び安全性の問題及びを考えると他に選択肢はないと思われる。	原発を建てるところには必ずバックアップ用の火力発電所が必要となると聞いた。これでは建設に関する温暖化防止には何の役にも立たない。また、原発は融通の利かないエネルギーであり、余ったエネルギーを持て余して夜間の揚水式水力発電にまわしていると聞いている。無駄が多い。 また、核廃棄物の処理問題が解決されていない。ドラム缶に詰めて土の中に埋めたり、海底に埋めても、100%放射性物質が漏れ出さないという保証はどこにもありません。ガラス固化でも、水に溶けだしやすいと聞きます。廃棄物処理ができないエネルギーを使うのはおかしい。問題を先延ばしにしているとしか思えない。 さらに、いったん事故が起こると大惨事になりかねない危ない発電システムであることは、チェルノブイリ及び福島原発事故で十分証明された。 こんなに人類にとって危険なエネルギー施設を増やすことは人類の破滅を引き起こしかねない。日本はドイツのように脱原発を世界中に訴え、核廃棄物処理問題を解決するよう研究費を使うべきである。 代替エネルギーに関しては当面は火力に頼るところが大きいが、いずれは地熱および太陽光などの自然を使用したエネルギーへの依存度を高めるべきである。人口が増えなければエネルギーも増やす必要はないと思うので、十分検討していただきたい。
44543	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度のゼロを選択します。原発ではない自然エネルギーを私は利用したいです。	福島の原発事故を目の当たりにしてから、もうこのようなものはいらないと思いました。福島の人たちは自分の子どもたちのことを心配しながら、福島に留まる、自主避難する、どのような選択をするであれ心を痛めて生活されていると思います。 日本のどのような場所でも、自分が安心して、子どもと家族と生活を送っていける、そんな国に私は暮らしたいし、子どもに手渡したい。 そのためには、原発は必要ないと感じます。 そして、もっと自然なエネルギーを利用して生活したいです。自分が既存のエネルギーに疑問を持っているのに、日々そのエネルギーを利用して生活していることにやるせなさを感じます。エネルギー選択の自由が欲しい！心からそう思います。自分が応援するエネルギーを購入できるようなシステムを作って欲しいです。
44544	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の使用は0%シナリオです。	僕が生まれる前から世界的に核（原子力関連含む）による健康被害が有る中、広島と長崎に核が落とされた。月日が経ち、原発事故により日本の危機が発生した。もっと早くに止めさすべきだった。広島長崎を踏まえ、日本は世界に核の危険性を訴えるべき立場なのです。その日本が原発を再稼働させるという事は著しく非人道的行為になります。生命の天敵である核はもう止めましょうよ。
44545	個人	家事専業	30代	女性	0%を選択します。目先の利益や自分の立場ばかり考えずに子ども達の未来を見て下さい原発の雇用や地域の経済の問題。0%にするには問題は沢山あるけどその対策を考えるのが政府では。	3.11の事を忘れず、国がかわる時だと思います。 大事なものを見失わないで下さい。 安全な未来を残して行きたいです。
44546	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ、全ての原発の即時停止。	地震国日本で原発はリスクがありすぎて危険、核廃棄物の処理が安全に出来ないことも致命的です。計画から廃炉後までの費用がかかりすぎる。
44547	個人	その他	40代	女性	原発は即廃止し、既存火力発電と並行して再生可能エネルギーを増やす政策への転換を。	原発事故で大勢の方々の生活と土地を失ったにもかかわらず、まだ原発に拘り、再稼働させる愚。核が兵器への転用を考慮して利用されていることは、世界的にも明白。地球環境を破壊し、生物の住処を奪う「核」は即刻廃止すべき。経済活動は民が支えるものである。原発を廃止するリスクを鑑みても、原発を維持するリスクのほうがはるかに大きい。原発は、一旦事故を起こせば、放射能がまき散らされ、国土の一部は半永久的に使えなくなる。そして、放射能汚染された土地で農産物や製品を作っても、人々が不信感を抱いて買わなくなることは、今回の福島第一原発事故を見ても明らか。こうした事態のほうが、よほど経済ダメージも大きく、人々の精神的ダメージも計り知れない。そのため、放射能による健康被害が続出し、国を構成する民（国民）に支障がでたら、経済活動どころの話ではない。国の存続にかかわる問題だ。『経済』とは、社会の生産活動のことだ。その生産活動を支えているのは民である、ということを忘れている。
44548	個人	会社員・公務員	30代	女性	提示された3つのシナリオからは「原発ゼロシナリオ」を支持します。 但し上記は地球温暖化対策が十分に考慮されている内容ではないので、原発ゼロに加えその点を強化することを依頼します。	原発の比率だけでみれば「原発ゼロシナリオ」しか支持出来るものはありません。但しこのシナリオは地球温暖化対策が不十分です。 （省エネが不十分、自然エネルギーの普及目標が不十分、石炭火力発電への依存の継続等が原因だと思います） 地球温暖化対策を更に考慮した施策の実施をお願いしたいです。 また、どんなに安全対策を講じたとしても100%ということはありません。まして日本は地震大国です。東日本大震災による福島原発事故での教訓を生かすためにも「原発ゼロ」を支持します。 最悪の事故が起きてしまったら沢山の命が失われることになります。（その影響は日本国民だけではなく地球規模になる可能性だってあると思います）原発のパワーは「万が一の事故」が起こってしまって許されるものではないはずです。3.11の核廃棄物処理問題、放射能問題もいまだ解決していません。未来の人達に恥ない施策（原発ゼロは必須）をお願いいたします。
44549	個人	その他	40代	男性	原子力利用の課題は、経済合理性を超えた倫理の問題。広島、長崎を経験し、現在、福島を経験している日本が原発維持の選択をすると国民としてのモラルが崩壊する。期限を決めた脱原発政策の決断を求める。	原子力利用の課題は、経済合理性を超えた倫理の問題である。広島、長崎を経験し、現在、福島で被害にあっている人と同時期に生き、苦しみを共感する能力のある日本人が多く存在する。現時点で、政府が原発維持の選択をすると、全ての日本人が原罪を背負うことになる。政府は、倫理的には中立的の立場で社会的効用、メリットデメリット論で判断をするのは想像できるが、倫理観を持った人間は、電気代が月2000円から4000円ほど高い事、GDP予測の数字などで、間接的にでも原発維持を選択したという事実に耐えられない。 原発維持の判断は、国民の倫理観に影響し、公共心が業損や、全てに熟道する価値観を招く。国民一人ひとりの価値観、倫理の問題は国の運営の全てに影響し、簡単値は修復出来ないものである。 とはいえ、ある程度、激変緩和も考慮し、現時点では、遅くとも2030年原子力発電0%期限のあるシナリオを選択するという政府決断を見せるべきである。また、脱原発の判断に至る過程に参加した国民に対して節電を求める、安定供給を維持しながら、出来る限り早急に0%とする政策を打ち出すべきである。
44550	個人	その他	50代	男性	政府の示すシナリオ検討は十分ではないが、選択肢をとるとすれば「原発ゼロシナリオ」しか選択の余地がないと考える。	ゼロシナリオを選ぶ理由は、使用済み燃料処理の技術開発が破綻していること、現状でも、その処理の困難に直面し、莫大なコスト化石燃料の浪費が行われていること。 福島の事故後の原発労働者の問題をみてもわかるように、原発は社会の差別構造を前提に維持されており、放射能被害も社会的弱者に大きくのしかかる。 加えて地震立国のこの国では、いつまた原発事故が起きるかもしれず、原発技術を制御することが人間社会にはできないことが前回の事故で露呈した。 核廃棄物はこれまで解決方法が見つからなかったが、自然エネルギーの開発は死にものぐるいになれば道筋は見えてくるはず。産業界は、原発はいつか必ず国を滅ぼすことがわかっているのに、なぜ別の道を明確に選択しようとしないのか、信じられない。国も産業界寄りの癒着をやめ、この美しい国、日本を滅ぼさないようなエネルギー施策を切に願いたい。

44551	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年までに原発比率は0にするべき。安全性、コスト、経済への影響で、原発は出来るだけ早くに無くすべき。	2030年までに原発比率は0にするべき。 「安全性」については、3.11で、自然災害その他の脅威に対して絶対はないということ、人的エラーによっても脆弱な面が露呈しました。放射線に対して、人間はあまりにも脆弱であり、現場の作業員も余裕を持って作業出来ず、人的エラーは絶対に起こらないとは言えません。事故が起こった時の人と環境への影響は、取り返しのつかないほど甚大になります。 「コスト」に関しては、安全性確保のための費用や、事故処理費用、核廃棄物処理のための費用が今後どのくらいかかるかはまだ分かってません。恐らく、再生可能エネルギーのコストより最終的には高くつきます。原発を維持する時間が長くなればなるほど、次世代へのツケが大きくなります。 「経済への影響」に関しては、原発が推進されれば経済が成長するとは限りません。それは、バブル崩壊以降のここ20年の、原発推進度と経済成長率の関係を見れば分かります。経済成長は、電気が沢山あるから出来るのではなく、人の可能性の開発が最も大きな要素になります。 原発にも火力にも依存しない持続可能なライフスタイルとして、少なくとも、(1)生活圏の縮小と、(2)住宅を含めたスペースやモノの他人との共有、(3)エネルギーや資源の価値的使用（浪費や贅沢には課税）、(4)情報や芸術などモノより「価値」を交換する経済、などが必要になると思います。 (1)「生活圏の縮小」とは、仕事や買い物、娯楽などのあらゆる生活範囲を縮めること。東京都市圏という範囲を行き来するなどもっての他。歩いて暮らせる生活が理想。「ベッドタウン」はただ寝に帰ってくる場所という先入観があるけど、人は沢山いるので、そこで経済を興隆し生活圏を形成することは可能。 (2)「住宅を含めたスペースやモノの他人との共有」は、例えば、あなたの家を、他人の家族とシェアし、家電などモノやエネルギーも効率的にシェアするということ。その代わり、発電・蓄電施設や省エネ家電など、一家族では持てないような高性能なものを住人の間で投資をし、共有する。脱原発を叫ぶなら、これくらいの覚悟は必要だと思う。 (3)「エネルギーや資源の価値的使用（浪費や贅沢には課税）」は、脱原発をして、しかも将来的に化石燃料が高騰するとすれば、特にエネルギーは使用量が恐ろしく限定されてくるはず。基本的に、エネルギーは贅沢する為ではなく、生活の基本である衣・食・住の生産活動に優先的に使われるべき。それとはかけ離れたことでエネルギー消費する場合は課税する。 (4)「情報や芸術などモノより「価値」を交換する経済」とは、商品を製造する過程で発生する資源やエネルギーを減らし、情報や芸術などの「価値」の割合を増やすこと。価値の結晶を売る。経済の主役は企業だけでなく、「家庭」などの規模でもそういった商品を生産し、「近所」などの範囲で交換・売買する。 江戸時代のようなライフスタイルにまで戻せなくても、こういった現代版の持続可能なライフスタイルへのパラダイムシフトを起こすことは十分可能だと思います。是非ともこういったライフスタイルを参考にして頂き、今後のエネルギー政策を慎重に見極めていって下さい。
44552	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを選択し、追加対策を講じることが最良の選択であると考えます。	ゼロシナリオを選択することで、原発以外の発電産業技術の市場活性化を図る。 ゼロシナリオを選択することで、反原発運動の抑制化を図りながら、最低限必要な原発の出力を行う理解を得る。 クリーンエネルギーを可能な限り迅速に進めるためには、より高い目標設定が必要である。 上記、選択の理由となります。 また、必要に応じて家庭電気料金の値上げも行って構わないのではないかとかんがえます。 環境に配慮したものは電気に限らず高いものと認識しています。 何より原子力という古いエネルギーにとらわれることなく、新しい技術を用いて発電・送電手法を考えることが未来に対しての責務であると思います。 以上、宜しくお願い致します。
44553	個人	自営業	40代	女性	日本のエネルギーについて、原発0。	大きく大きくしていく必要なんてもうないんだと思います。 考え方が古いんだと思います。 日本のすばらしい技術が、原発稼働のかわりにクリーンで経済の発展に役立つはずなのにどうして利用しないんでしょう。 もったいない。 原発で発展していくなんて世界的に地球的に、もうありえない。 原発で発展していくなら処理の技術、科学に邁進するしかないと思います。 そして世界は経済は、新しい電力の能力を求めています。 日本は資源がすくないかもしれないけれど、 技術、才能に溢れていると思います。 昨今の、教養の低下はザンネンな感じです。 本当の日本の未来を考えるならば、人材を育てる、というのは 経済発展に一番効果的かと思います。 本当の未来をかんがえてくれる政治を希望します。
44554	個人	自営業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見書	2030年までに原発0ではなく、いますぐ新しい自然エネルギーへの移行、そのための準備、開発を希望します。いつまでたっても変わらないとおもいます。 2030年までにまた福島の様な災害、事故が起こらないとは断言できないです。 国民を守るためにも、原発のいますぐ全廃、自然エネルギーへの移行をお願いします。
44555	個人	会社員・公務員	50代	男性	1. 原子力発電所の即時停止 2. 原子力発電所の即時廃炉	1. 技術的に未熟なものであり、事故が起きた場合は地球規模への計り知れない影響がある。 2. 今年の夏はほとんどの原発は稼動していない中でオリンピックの開催があり連日深夜までクーラ　ーを使用しテレビをつけていたにもかかわらず、まったく影響はない。 3. 再生可能エネルギーの開発を国策とし世界にしめすことが日本の役割である。 4.今後は東電福島第一原書力発電所の事故調査を強制力をもって正確におこない推進してきたひと 、特にチェルノブイリ以降も進めてきた人たちは真摯に反省し罪を認めてほしい。
44556	個人	無職	50代	男性	考えとしては原子力類利用エネルギーを「縮小・撤去」し人間をはじめとする生物に無害な「代替エネルギー開発・構築」の方向を妥当とします。	1. 自分たちで完全制御できない施設の商業設置運用をしない。それが、文明・文化を持った人間としての基本です。研究施設での利用は厳しい条件をつくり、その範囲内で運用すべきです。 2. 代替エネルギーも、火力・水力は自然への影響が大です。また、太陽光エネルギーですが、本当に100%自然に影響がないのでしょうか。太陽光エネルギー全体にしてみれば電気に変換する割合は小さいので問題がないのでしょうが、本来そこに当たっていた太陽光が無くなるわけですので、自分はわかりませんがいかがなものでしょうか。風等も同様とします。 3. そのように考えていくと、生きるのに必要なエネルギーをどこに求めるのか、大きな課題です。日本がこれまで築いてきた知恵と技術をさらに発展させ、だれもが「！」と認めるものが創れないでしょうか。 4. みんなが安心して暮らせる社会を構築するために社会資源の利用をお願いします。
44557	個人	家事専業	70代	女性	2030年の時点で原発依存度(1)　0%（脱原発のシナリオ）→「今すぐ止めてほしい！」	昔のように慎ましく生活を送っていれば、原発は必要ありません。危険がゼロでない限り、大災害が起こる可能性がゼロでない限り、原発に依存すべきはありません。
44558	個人	会社員・公務員	50代	女性	制御しきれずゴミの行方も決まらない原子力はもう要りません。人口も減り始め、経済を中心においた社会のあり方そのものも問われていると思います。まずは、安全に安心して暮らせる日本を子どもたちに渡したいです。	2030年までのエネルギー政策に関するパブコメとして。 未だ安定しない福島の原子力発電所、放射能だけでなく化学物質も流れていることと思います。日本にとどまらない被害を検証する必要があると思います。 地震にとどまらず、台風など日本には天災とよばれる災害が多数あります。それでも日本にとどまった私たち先祖は、自然とともに暮らすことの大切さを知っているのではないでしょうか。自然界にないもの、自然界を壊すもの、人間が作り出して人間が制御できないものが本当に必要か今一度、立ち止まって考えるときにきているのだと思います。
44559	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はすぐに稼働停止、廃止にむけ技術を高める。	リスクが大きすぎる。無駄にお金がかかっている。
44560	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオは当然として、ただちにすべての原発を止めて再生可能エネルギーの技術開発に重点を置くべきである。	原発を推進するかどうかは経済やコストの問題ではない。貧しいからという理由で泥棒を許すのか。自国の資源が少ないからといって周辺国を侵略して資源を略奪することを許すのか。たかだか100年単位でしか見込めないウラン燃料を消費して10万年単位で管理が必要な廃棄物を生成するのは未来に対する侵略行為である。完全に悪であって必要悪ですらない。すべての原発をただちに停止するべきである。 原発を止め、省エネルギーを推進して再生可能エネルギーの技術開発を進めることにはコストがかかり、経済成長が一時的に低下することも考えられるが、受け入れるべきコストだと考える。 現在の状況に至った原因は、原発の真のコストや安全性に目をつぶり技術的に未熟なシステムを危険な社会制度のもとで運用してきたことにある。このまま運用を続けることは現在の社会に脅威をもたらし、問題を先送りするだけである。 省エネルギーの推進や再生可能エネルギーへの転換には痛みも伴うが、それだけの事故を起こしてしまったことを認識し、素直に反省して誤りを正していくしかない。経済的な問題は、すべての原発を止めた上で初めて考えることができる。
44561	個人	自営業	40代	男性	原発依存率0パーセントを切望します 運転中の原子力発電所の停止を求めます 国内すべての原子力発電所をできる限り早く廃炉することを求めます	地球上に住むすべての人がこれ以上の被爆する心配がなく、 安心して暮らし続けていけるようになってほしいと願っているためです。 生態系のバランスを崩すことを抑えて、豊かな環境を未来の世代に残していきたいためでもあります。 仮に大きな事故が起きなくても、採掘現場で働く労働者、先住民など周辺住民への健康被害の心配、原発立地地域周辺に住む住民への健康被害の心配があります。 また使用済み核燃料の最終処分がいまだに確立されていないことは得に大きな問題でこれを解決することなく原発を作るべきではないと強く思います。 誰かの犠牲の上になりたつ原子力発電の仕組みや、未来の世代へ問題先送りの無責任なありかたに憤りを感じます　以上の理由から即時の原発廃止を求めます。 世界中の人口が増え続け、工業化が進む中、世界中のすべての人が環境的に持続可能に暮らしていくためには、一人ひとりがエネルギーを使う量を減らしていく必要を感じています　そのためにもGDPをいかにあげていくかという世界観(個人的にいまの日本の世の中がそうだと感じています)から命を豊かに育むことを日本人のみならず地球上に住むすべての人々のことまで考えてエネルギー政策を作ってほしいと願っています。
44562	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発反対です。【原発0%】切望します。 私たちの生活は電気を使わなければならないし、機械を使う企業はなおさらです。でもそれとふるさとを引き替えにする気はありません。	どんなに安全策を講じても、絶対安全は決してありません。ふるさとに帰れない、 ふるさとの魚がとれない、収穫しても出荷できないはつらすぎます。 そして、こんなに大事なことなのに、国民に広く告知をして意見を求めようとしないなんてと唖然としました。 何を選択するにしろ、情報は知らされるべきです。 テレビ、新聞等でもっと意見を求めている旨、広めてください。
44563	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」を選択しますが、停止中・計画中を含む全原発の即時廃炉すべきです。	◎結論：エネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、「ゼロシナリオ」を支持します。それも、2030年までに段階的に無くしていくというのではなく、停止中の全原子力発電所の再稼働を認めず（再稼働した大飯も速やかに停止し）、廃炉を決断すべきです。 ◎理由 原発が稼働しなくとも、電力が足りていることはすでに証明されました。 また、原発のコストの高さについてはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 さらに、省エネや自然エネルギーに対しても「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 過去、「原子力の平和利用」というスローガンの下に推進された「原子力発 電」は、 ・ウラン採掘に際しての労働者の被ばく・採掘地周辺の汚染 ・危険を過疎地に押しつける原発立地指針 ・原発労働者の過酷な条件下の被ばく労働 ・原発周辺環境への放射能放出、温排水放流による環境破壊 ・処理不可能な放射性廃棄物の大量産出と将来世代への負担転嫁 などの「反倫理性」が日常的に問われていたのであり、さらにチェルノブイリ、福島などの破局的事故による想像を絶する取り返しのつかない被害の実態など、様々な側面から、その「反倫理性」がいよいよ明確になっています。 とりわけ、放射性廃棄物の処理（の不可能性）の問題は一刻の猶予もなく、ただで さえ膨大に排出してしまった「死の灰」をこれ以上増やさないためには、ゼロシナリオ（それも即座の）しか選択肢はあり得ないはずです。 以上の理由により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを強く求めます。

44564	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存度0%希望	原発依存度0%を希望します。 2030年といわず即刻0%希望です。 以下の理由からです。 ・原発が危険だから 事故が起これば、衣食住が汚染され、動物も人間も徐々に弱る。 放射性物質は煮ても焼いても消えない、移動するだけ 時間の経過でしか消えない 国の対応の遅れ スピーディを出さなかったことにより 被曝者を増やした。などなど 情報の隠蔽　国民が混乱する株が下がるとのことで隠蔽 病気になっても放射能が原因と証明できない。 巨大地震が想定されてない外国産の設計図でできてる ・放射性廃棄物の処理問題 原発一基あたり一年間運転するごとに1トンの核分裂生成物ができるし 作業員の服や手袋ねじなどなど大量の廃棄物が出てしまうけど 放射性物質は環境に浄化作用がないので埋めるしかありません。 が 高レベル廃棄物は100万年安定にしないといけない そんなものをこれからもどんどん増やして未来の子どもたちに負わせてはい　けない。 ・原発なくても節電しなくても火力で足りる。 原発は地震が来ると止まるようになっているので原発と一緒に火力発電所も　たくさん建てた。 ・原発のコストが低いといわれてるのも私たちの血税が投入されてるから。 燃料代は安いが設置費用、周辺住民にばらまくお金など実は高い。 ・火力で使う燃料がもうすぐ枯渇するというのは石油会社の経営戦略でダイヤ　モンドと同じ。市場に出すのを制限している。 たくさん取れると分かると価格がやすくなるため。 ・火力はCO2を出して温暖化を引き起こしてるとならいますが、うそで 実際地球環境は冷温化している。 ・原発の点検で電力会社の社員が入る前に日雇い労働者が高いお金で除染させ　れられてる。 これらのことから即刻0%を希望します。 原発を運転し続けるなら海外移住も考えております。 どうかお金より命を守る政府であってください。 よろしくお願いいたします。
44565	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを絶対支持。	子供、孫世代に負担を残したくないから。
44566	個人	自営業	50代	女性	脱原発に賛成。 2030年までの目標として原発0%を目指して頂きたい。	福島の原発が人の力で制御できなかったという事実を重く受け止めるべき。 次にまた同じようなことが起きたとき、今度はどこへ逃げれば良いのだあろう？ そうやって日本人はウロウロと日本国内を逃げまどう生活をしなければならなくなるのだとしたら、不幸でしかない。 むしろ日本人は代替エネルギーの開発を目指していくべきではないでしょうか。
44567	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらないです。 今度またどこかで、福島みたいな事故があったら、日本は住めるところが無くなってしまう	また、使用済み燃料が、無害化するのに25万年もかかるというのは、そんなに先まで人類が残ったとして、きちんと管理出来るのか、疑問に思う。 地球は人類だけのものじゃない
44568	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発に頼るエネルギー政策には納得できません。 日本の将来を担う子どもたちに負の財産を残さないで欲しい。 日本人の叡智で安全なエネルギーを産みだせないのだろうか、、、、、
44569	個人	無職	70代	男性	1．人類は未だ高レベル放射性廃棄物の処理をすることができない。 2．「地震国日本」、「機械は壊れる可能性がある」、「人間は過ちを犯す」ことを考えると原子力発電は人類を滅ぼすことにつながりかねない。	原子力発電が安全と言うならば発電施設は首都圏に作るべき。何故、首都圏に作らないかを先ず説明してほしい。 政府も電力会社も信用できない。日本の歴史上最も信用できない政権であり企業である。日本国民として恥ずかしい。
44570	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%シナリオを選びます	2030年までに0%は当然であり、もっと早い段階で0%にするべきです。 また政府が勝手に選択肢を3つしか用意しない事は原発の是非を問う議論の深まりを妨げている。
44571	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44572	個人	会社員・公務員	50代	男性	・選ぶとすれば「20～25%シナリオ」だが、203年という1断面の原子力比率だけではなく、再エネのコスト低減のための技術開発に必要な期間などを踏まえて、経済・雇用への影響を含めた議論をすることが必要。	・日本の経済活動の維持発展、国内での雇用確保のためには、安定的で低廉なエネルギー供給が担保されていることが必要。 ・提示されている3シナリオはいずれも原子力を減らし、その分を再生可能エネルギーとLNGで置き換えることになっているが、 ・LNGに依存すると、海外の政治情勢にLNGの安定供給が左右されるとともに、足元を見られて価格が高くなることが容易に想定される。 ・太陽光や風力が安定低廉なエネルギーを供給するためには、蓄電池を含めたコストの低減が不可欠であり、このための技術開発には一定の期間が必要。 ・地熱は安定性の面で優れるが、地点の開発に時間がかかる。 ・これらを待たずに高価な固定価格買取制度で再生可能エネルギーを増やそうとすると、当然電気料金は高くなり、経済活動と国内雇用に悪影響がでることは必至。 ・これらを踏まえると、再生可能エネルギーが安定低廉に供給できるための技術開発を進めるとともに、その間、安全性が確保された原子力発電を活用し、不足分はLNGで補うのが最も現実的。 ・3シナリオのなかで選ぶとすれば「20～25%シナリオ」となるが、2030年という1断面の原子力比率だけを議論するのではなく、再生可能エネルギーのコスト低減のための技術開発に必要な期間など時間軸を踏まえて、経済・雇用への影響を含めた議論をすることが必要ではないか。
44573	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電に依存している発電のシステムを、一刻も早く自然エネルギーを利用した発電システムに切り替えていくべきである。	東日本大震災によって福島第一原子力発電所が、甚大な被害を受けました。 私も、頭の中では、こういった事態が起こるかもしれないと思ってはいましたが、人間とは、どこか甘いところがあるもので、確信のないものを心のよりどころにしてしまったり、国の政策という大きなところの動きに流されてしまったりするところがあるようです。 今更ながら、大勢に流され、現実や真実に目を向けようとしなかった自分が腹立たしく思われ、もっと行動し、声を上げればよかったと悔やんでいます。 福島の現実は、まだ詳細には公表されていないようですが、まさに国難、いや、地球規模での大きな問題に直面しています。 地上の放射能汚染の拡大、そして、海洋汚染の拡大。本当に深刻です。 そして、再び、大きな地震や津波、台風、竜巻などの自然災害が原発を襲ったら、どうなるのでしょう。また、テロの標的になれば…。 4つのプレートがぶつかり合う日本は、世界のなかで、もっとも地震が多い国です。このような国に、原子力発電所を建てること自体が、自殺行為なのです。 今だけ、私たちだけ、自分だけ、よければいい。そんな身勝手な行為のつけは、必ず、未来にまわってゆきます。 私たち人間の手の及ばない、コントロールできないところにある原子力発電。 今こそ、古い体制としがらみを断ち切り、勇気を持って自然エネルギー発電システム政策へとシフトすべき英断の時です！ これ以上悲しみと絶望に涙を流す人をつくらないでください！ 今この時、原子力発電所ゼロ政策にシフトしなければ、日本の未来は、ないと思います。 行動力のある現政権。大きな力に屈することなかれ！！
44574	個人	その他	30代	男性	福島原発の事故に対し、 原因究明や今後の対策がきちんとされていないのに原子炉再稼働はあり得ない お金と時間を掛けてでも 太陽光etc.の自然エネルギーに100%シフトすべき	命より大事なものはない これ以上の犠牲は出すべきではない 安全だから大丈夫だと言うのならば、 それを容認した内閣や政府高官、電力会社の役員の家族全員が 再稼動した原発から少なくとも10km圏内の場所に住むべきだ 行動で示して欲しい
44575	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。原発の再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。もっと自然エネルギーを推進し、既に破綻している核燃料再処理の廃止を決めてください。
44576	個人	家事専業	30代	女性	即刻停止 0パーセントシナリオです。	核のゴミ処理法が確立されていない。 電気をつくる方法が他にもある。
44577	個人	無職	60代	男性	原発は0%にする。	1．原発を動かと、廃棄物処理方法が確定していない中で更に増え、子孫に負担がかかる。2．安全になるまで1万年もかかる廃棄物を火山国日本では安定的に処理・保存できない。3．電気を確保するため、と言うが「関電では過去に火力発電所建設の話しがあったが需要が伸びず断念」つまりは政府がちゃんと「原発依存なくす」と決めれば、電力会社も動くのだ。4．放射能が高くて近寄れず、福島事故がまだ原因不明、の部分が多く「今後の対策」も未知であり、再稼動はやめてもらいたい。5．電力不足は1日中あるわけではなく、ピークを回避すればいいだけ。政府と会社の知恵を出せ。6．いわゆる原発村社会をなくす事が大事。企業献金もらっている政党には無理だろうが、それを止めればできる。今からでも遅くない。
44578	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させることと、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	私は福島第一原子力発電所の事故によって、故郷の東北の地をを離れざるを得なかったひとりです。 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 原発事故により、私たち東北の国民及び日本全体、世界の地球住民と動植物たちは、程度は違えども当たり前の暮らしを失われました。原発を再稼動するという決定で、さらに理解されていないという痛みを持っているのがお分かりでしょうか？ この想像しがたい痛みは責任を持って引き受けますから、どうか即核施設ゼロを決定してください。そこから核施設ゼロへ向かうための苦難はこの時代に生まれたものとして、責任をもって、みなで乗り越えましょう。私たちには、変化するだけの覚悟と力があります。
44579	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本からすべての原発をなくすことを望みます。	人間の力では制御できない原発は危険です。将来の子どもたちの為に安全に暮らせる日本を残すことが　現在の私たちの責任だと思います。
44580	個人	パート・アルバイト	20代	女性	電力が足らない、原発がないとだめと洗脳するのはやめてほしい。 痛ましい光景を目にしても尚、原発を利用するなんて狂気の沙汰。今は自分の保身より将来を生きる子供達がどんな恐怖にさらされるかを考えて欲しい	安心して暮らしたいため。不便になろうとも、放射能がいつもれでてもおかしくない環境にいたくない。この国をこれ以上嫌いになりたくない。自分が将来子供を産むかもしれない、その子にリスクを負わせたくない。 大問題を前にこの国の人は諦めることが多いが、私はそれに同調しない。まずはゼロに。
44581	個人	会社員・公務員	60代	女性	選択肢3（20～25%）を支持します	原子力・エンルギー政策は国家の最重要事項だからもっと時間をかけて冷静に じっくり勉強してから決めるべきだと思う。 どうしても今決めるのなら選択肢3以外にはないと思います。 有名人の人気取りや政治家の思惑マスコミの煽った報道にに惑わされず冷静に判断をするべきです。

44582	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電への依存度を縮小する政策を望みます。	原子力発電への依存度を縮小する政策を望みます。
44583	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	福島の処理も完了していない、他の原発も安全性が完全に保証されない状態で、しかも電力が足りている状況が明らかなのに、電力会社をはじめとする企業や営利団体の既得権益を守るためだけに、原発を再稼働するのはどう考えても利にかないません。誰が国民の命と健康を守ってくれるのでしょうか？政府は、目先のことでなく、もっと未来の日本に目を向けて政策を立案実行してください。今こそ日本の国力を問われる時です。よろしくお願いいたします！！
44584	個人	自営業	40代	男性	原子力エネルギーの今後については、原発をゼロにすることが必要だと思います。	原子力エネルギーは、高度な技術の上に成り立っていると思います。 しかし、今回の原発事故は致命的だと思います。 再発防止はさされるでしょうが、本質的には事故を予測できるのが技術なり運用であると思います。 自然という予測不能なものに対して、技術で対応するのには限界があります。 確率的には今回の事故は、低かったのかもしれません。 ですが、確率を根拠としての技術は、技術とは呼べません。
44585	個人	その他	30代	男性	原発いらない。全基即廃炉に。	「意見」 原発を今すぐ全基廃炉に。 「理由」 原発は「危険」だから。 地震国の日本はもちろん、テロや戦争行為などを考えると原発はどの国も 保有することはできない。 冷やせなくなったら爆発というありえない原発に「安全などない」。 そして行き場のない高レベル放射性廃棄物、差別の上に成り立つ被曝労働。 原発がたった2基しか動いていないこの夏にも停電はしない。 原発を続ける理由がどこにも見当たらない。 チェルノブイリ、スリーマイル、フクシマ。 いったいどれだけの人が放射能被害にあえばいいのか。 経済という得体の知れない物のために被曝労働が肯定され、 被曝労働と無縁の人が原発を推進している。 こんなおかしな状態を許すのは国家として諸外国に恥をさらしているのと 変わらない。 原発推進したいなら福島第一原発の完全収束、廃炉完了を成し遂げてから。 収束宣言という姑息な手段で原発再稼動をしたこの国は また事故を起こす。 再稼動させたのは結局「安全」ということから。 今までやってきた「安全神話」の復活。 高レベル放射性廃棄物の現状からもいつかやめなければならないのだから 安全のために、国土を守るために「今すぐ全基廃炉」を。
44586	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に対しては先ずは耐用年数に応じた廃炉及び設置場所下の活断層の状況判断をし、少しでもリスクが有るならば廃炉へ誘導すべき	今回稼働した大飯は現場の判断は経済的概念による稼働が強く、そのため民意が反映されてないと思料。リスクを取るのは地元だけではなく、福島のように東北全体がダメージ受ける（海産物は勿論農産物、果ては住んでいる住人でいた人への差別）ことを視野に入れ、日本全体での議論に持っていくべき。 現状、大飯のみの稼働で夏を過ごせそうならば冬も同じであろう。大飯稼働と、同時期に詐めた火力はとても残念。結論として直ぐに稼働というのは難しく、他国に技術支援を求めながら緩やかな廃炉へ。代替電源は自然エネルギーを使用。
44587	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	原発は日本経済に貢献するものだと認識しています。そうでなければ、経済界をはじめとする原発推護派が原発廃炉に反対する理由がありません。長い不況から未だに脱し得ない日本としては、経済活性化の為にありとあらゆる方法をとり、可能性のあるものに投資しなければなりません。経済は日本国民の一大関心時であり、死活問題です。 一方で、原発は、健康被害、不平等という人格権を侵害する問題があります。原発は事故が起きても起きなくてもそこに従事する人の被曝労働が避けられず、労働環境の差別的待遇の報道例に事欠きません。そしてこの問題は、日本国のみならず、ウラン採取国倒でも同じことが言えます。原発は、稼働する国とその原料を供給する国とで、人間の犠牲を要求します。事故後における健康被害、環境問題は、深刻で重大な問題ではありますが、学説が分かれるところである為、ここでは省きます。 もうひとつの不平等として、未来世代への負担があります。産廃（使用済み核燃料）の負担を、未来の世代に負わせるというのは不平等です。原発の恩恵は今の世代が享受し、その負担は未来の世代です。 原発は、日本の経済成長と、人格権（健康被害、差別、不平等）に関わります。この二つを比較した場合の優劣は、改めて憲法を参照するまでもありません。経済は、人権以上に保護されるべきものではありません。 よって、そもそも人格権の侵害である、原発という仕組みそのものからの撤退を求め、原発ゼロシナリオを支持します。
44588	個人	会社員・公務員	70代	男性	原発ゼロのシナリオを選ぶ	1）原発を動かし続けると、放射性廃棄物と使用済み核燃料がふえつづけます。これに目をつぶって先送りすることは許されません。 2）自然エネルギー分野で、日本人が世界最高の技術の担い手となることは可能です。政治が決断しさえすれば、「優秀な」国民は知恵を出し合い、誇りを持って働くでしょう。雇用も生まれます。 3）原発は膨大な量の温排水を海に流し続けます。地球温暖化防止には役立ちません。 4）原発は正常時でも、定期点検時の配管の交換など危険な作業の中で、下請けの人々の被曝が不可避です。一部の人々の犠牲に支えられているのが、原発による電気です。 5）原発なしでも電力は足りています。 6）事故の賠償、電源三法交付金等国民のコスト負担は膨大です。経済的にも成り立たない原発は、ゼロにしたいです。
44589	個人	自営業	40代	女性	私は原発は、要らないです。	事故が起きたあと、こんなに時間と恵劇がダラダラと続き、改善策が明確にならないからです。無くても代わりになるものは、沢山考える事が可能です。 未来を担う子供達、小さなお子様を御懐妊されたかた、その先に一日も早くともしびをつけなければなりません。
44590	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持いたします。ただし2030年までに、というゼロシナリオは支持しません。	原子力発電所の100パーセントの安全性は確保出来ないというのはすでに全国民の一致した見解です。放射能の危険性については様々な意見がありますが、「ただちに影響は無い」というのが真実に近いでしょう。ですからゼロにならないのであれば将来的に人口流出は避けられない問題になってきますし、個人的にも海外に出る事を考えなければと思っています。 発送電分離に関して、電力会社は「条件付容認」や意見する立場には無いと考えます。そうはいっても業界の抵抗は強いというのはこの国難においてはもはや理由にはなり得ません。そのうえで地熱、小水力発電を進めるうえで障壁になっている法の抜本的改革をすべき考えます。
44591	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対	実際に事故がおき膨大な放射能を撒き散らし、私達の環境、次の世代への環境を脅かしている。 原発再稼働するという話は理解できない。 自然エネルギーを推進してください。
44592	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	子供達のために、危険な原発をなくしてください。再稼動反対。
44593	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを選択	私は原発ゼロを選択します。 なぜなら、原発は多くの人々の犠牲の上に成り立っていることがわかった。 原発事故を経た今、私たちは何が本当に必要で何が本当に不必要かを見極める時であると痛感している。
44594	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発について	原発を全てなくしてください。 今を生きている私達に出来ることは、未来の生物のために危険を減らすべきです。 そして、人間だけでなく、動物植物、生きるもの全てが今の日本の原発に苦しんでいることを忘れないでください。 原発がなくとも私達は生きていけます。 ですが、自分の回りの人が苦しんだり亡くなってしまっては生きてはいけないのです。 原発によって苦しむ福島の方々の現実を忘れないで。
44595	個人	パート・アルバイ	40代	女性	1．ゼロシナリオを選択します。	原子力発電所がなくても電力は足りていることが今夏証明されたからです。
44596	個人	会社員・公務員	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。その内容は、本年を含む、2030年までのできるだけ早い時期に原子力発電を完全停止し、経済に影響があっても再稼動をしないゼロシナリオです。	1．今回の福島原発事故も、過去のチェルノブイリ事故などでも、人為的なミスによる事故発生なのですから、今後も、どのようにフェイルセーフ機構になっても事故は発生し、その結果は甚大ですから、原子力発電は、世界的に全廃するしかありません。 2．高濃度放射性廃棄物の適正処理は見通しが立たないのですから、これ以上原発を稼動して六ヶ所村の貯蔵場所が満杯になるのを早めてはいけません。 3．重大海洋汚染を引き起こした国の責任として、脱原発を実現し、1970年代のマスキー法に対処することで自動車排気処理技術を世界でいち早く確立して自動車産業の世界制覇をなしたように、最先端の再生可能エネルギー技術で世界に貢献する日本であって欲しいからです。
44597	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオで」 即時脱原発！	こんな危険極まりないものを国策として進めてきた事自体、大きな間違いというか犯罪レベルだろ。 これ以上負の遺産を残さないでくれ！
44598	個人	自営業	30代	男性	核の使用を止めてほしい。	片付けられないものを散らかすのは止めてほしい。 将来の事、健康と命の事を考えてほしい。 国民の味方であってほしい。
44599	個人	会社員・公務員	40代	男性	早急に全ての原発を停止し廃炉にすること?廃炉費用を含めた発電費用は原発が一番高額であることを公表すること?政府は福島原発事故の詳細を隠さず発表し,国民に真実を公表すること?	政府の事実隠しにはウンザリです…国民の信頼に応えるためには事実を包み隠さず公表することが一番であることがわからないのか?今の政治では日本の将来はありません～子供が一番の被害者です?
44600	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所をなくしてほしいです。	原子力発電所がこんなにもたくさんあって、実は稼働しなくてもやっていけるということが分かっているのに、なぜ軌道修正しようとしないのか、原発を辞めようとしないのか、不思議でありません。そんな危険なものはいらない。もっと安全に電気を供給できる技術があると思う。作業する人や発電所の付近で生活する人々の安全と引き換えに、安定した電力を受け取るのは人としておかしいと思う。 お願いですから、何年かかってもいいから、原発をやめてほしい。 お願いします。
44601	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率は0%とするべきです。	電力は足りているし、今後の節電や技術革新でまかなえます。処理方法がまったく確立されていない核廃棄物をこれ以上生成させることはおかしいです。再稼動した原発も即停止させるべきです。 そももそ、政府の示した3つの選択肢というのも、またおかしなものです。0%案を支持する人がパブリックコメントの7割にも達しているそうです。かつ、福島の事故の収束や原因調査もあいまい化したままでは、国民の多くは原発依存を認めることはできないと考えていると受け止めるのが普通です。原発再稼動などに道筋をつけるかのような行為はやめてください。
44602	個人	自営業	40代	男性	早期に原発比率をゼロに。全原発を2020年までのできるだけ早期に廃炉にする工程を決め実施し核燃料サイクルは即時中止。2030年の省電力目標を30%以上とし、再生可能エネルギー比率は50%以上を目指す。	■ 意見およびその理由 2011年3月11日に、東京電力福島第一原子力発電所は、巨大地震と大津波の影響で、全電源が失われた後に、冷却水の喪失から炉心溶融、そして大量の放射性物資の環境中への放出など、史上最悪の原子力災害という事態に陥り、今なお収束していない。放出された大量の有害な放射性物質は福島第一原発の周辺地域にとどまらず、広く東日本の広い範囲の土壌に沈着し、大気中の放射性物質は偏西風の影響などにより世界全体に拡散しており、海洋中に放出された放射性物質は太平洋全域に広がりつつある。 この深刻な原子力事故は複数の事故報告書での指摘にもあるとおり、これまでの日本の原子力・エネルギー政策とその実施過程での多くの過ちの結果であり、特に政官財が強固に結びついた「原子力ムラ」に代表される体制が、いわゆる「安全神話」を作り出し、今回の重大事故に至った。その過程で地震や津波のリスクを無視した原発の建設および運転が各電力会社(沖縄電力は除く)により行われ、事業者からの己早告に基づく安全審査だけで経済性を再優先して30年を超える長期間の運転を認めてきた。さらに高速増殖炉「もんじゅ」や六ヶ所村再処理工場などすでに破綻していた核燃料サイクルの各事業の実施を前提として、使用済み核燃料について非常にリスクの高い保管方法(使用済み核燃料プール)が各地で行われてきたが、その保管容量はすでに限界を迎えようとしている。 よって、これまでの原子力政策の過ちを真摯に反省し、国民の安全と安心を確保するには、現存する50基の原子炉の事故リスクを最小化するために2030年までの出来るだけ早期に原発比率をゼロとし、使用済み核燃料のこれ以上の発生を可能な限り止め、核燃料サイクルを即時中止する「ゼロシナリオ」が日本にとってただ唯一の選択肢であると考えています。かつその「ゼロシナリオ」のもとで可能な限り早期の脱原発が最も事故リスクを抑えることができるため、2020年までのできるだけ早い時期での具体的な脱原発(全原発の廃炉)の立法と工程の策定およびその確実な実施を求めます。そして、核燃料サイクルを即時中止すると共に、直接処分を前提とした安全な乾式中間貯蔵のあり方などについて、早急な国民的な合意形成と、実施工程の策定、実施に向けた具体的な取り組みが必要であると考えています。 さらにこれまでの硬直的なエネルギー政策を根本的に見直し、原発の様な大規模電源に依存せず、電力・熱利用・輸送燃料を含む分散型へのエネルギー・システム全体の転換を実務的かつ中長期的な視点で目指すべきである。具体的にはエネルギー需要全体の根本的な見直しを行い、最終的なエネルギー需要を削減する省エネルギーを目標値を持って推進すると共に、集中型電源により失われてきた「発電のコスト」を最小化し、エネルギー効率を最大化するための分散型の電熱併給システム(コジェネレーション)への転換、化石燃料の利用効率や再生可能エネルギーとの協調運転を可能とする高性能・高機能設備への更新、可変速揚水発電を含む水力発電の更新や最適化などを推進する。よって、2030年までの省エネルギーの政策目標としては、最終エネルギー需要で35%以上とし、省電力については30%以上を目指す必要がある。これにより、温室効果ガスの排出量に大きな影響を与える一次エネルギー供給の量を2030年までに2010年比で4割程度(約40%)まで削減することができる。この様な適切な地球温暖化対策により温室効果ガス排出量についても2030年には40%以上の削減(1990年比)を目指すべきであり、日本としての国際的な気候変動対策への貢献として2020年においても温室効果ガス25%削減(1990年比)の目標は基本的に堅持すべきである。 再生可能エネルギー政策については、欧州の様に明確かつ十分に高い政策導入目標を設定し、その実現に向けた政策を立法して、着実に実施していく必要がある。「ゼロシナリオ」における2030年の導入量は発電量に対して35%だが、欧州各国ではすでに2020年の段階で30%を超える高い政策目標を掲げており、2030年の政策目標としては50%を超える目標が望ましい。実際には2030年までに30%の省電力が達成できる場合、再生可能エネルギーの総発電量は3900億kWh程度となり、「ゼロシナリオ」での再生可能エネルギー導入量の1割増し程度となり、総発電量に占める再生可能エネルギー比率50%以上は十分に実現可能な政策目標である。さらに長期的にはエネルギー安全保障(自給率)、化石燃料の限界や気候変動リスクを考慮して2050年頃までには電力・熱・輸送燃料を含む再生可能エネルギー比率を100%近くにすることも長期的な地域および国家のビジョンとして視野に入れるべきである。 再生可能エネルギーの本格的な導入拡大においては、電力セクターにおける送電網の中立・公正的な運用への組織変更(発送配電分離)や、卸電力の自由化と電力市場形成、電力小売全面自由化などがこれを後押しする。さらに、分散型の熱利用やコジェネレーションを導入し、地域分散型のエネルギー・システムへ転換することが必要である。輸送燃料については、都市計画や流通網など交通システム全体の根本的な見直しと共に、脱化石燃料への本格的な取り組みが求められる。2050年までの長期的なビジョンを睨み、少なくとも2030年頃までには石油に依存しない輸送・交通システムを確立している必要がある。
44603	個人	学生	30代	女性	原発の割合は0であるべきです	現在の人類は　未だ放射性物質の処理方法を持っておりません。 自分たちで処理できないものを平和利用とはいえ、むやみやたらと用いて、自らの生活を脅かすことは自殺行為に他ならないと思います。 放射能　及び　放射性物質の最終処理方法が確立されていないまま、原子力を利用することは。地球上のあらゆる生物のためにも　行ってはならないことです。 原子力を用いなければ　電力が不足するというのであれば、原子力以外の発電で、どのくらいの電力が確保できるのかを明らかにし。あらゆる産業、日常生活において、電力が必要不可欠な順に優先順位を明らかにし、現在よりも少ない電力で暮らしていけるような方法を確立すべきです。 そのために、産業の生産力、日常生活水準が低くなることも致し方ないことと考えます。 徒に原子力発電及びその廃棄物を増やすことは人類には許されていないと思います。

44604	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発はいりません」 「原発は即刻廃止して下さい」 「地球上で生きていくのに、原子力は全く必要ありません。」	福島の事故すら収束できないまま、他の原子力発電所を継続利用しようという事の、説得力ある理由を聞いてみたい。それ以前に、発電するたびに技術的に無毒化することができないゴミを出し続けるような発電方式を採用したこと自体が大きな誤りである。1秒でもはやく、即刻廃止し、速やかに廃炉作業に全技術を投入することが、原子力関係者の今なすべきことであって、引続き運転しようなどと考えるのは愚の骨頂でしかない。「恥すべき無責任な利己主義の時代と人々…」後世に呼ばれる我々のすべきことを、内閣府の関係者も、先祖・家族・子々孫々の顔を視て…、今一度、考えられたし。
44605	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の原発依存度を0%にしていただきたい。諸外国は、再生可能エネルギーを積極的に検討している。長期的に安定かつリスクのより少ないエネルギー政策へとシフトして欲しい。	成長期の子どもを抱える母親として、福島原発の事故以来生活ストレスが大きくなっている。前代未聞の事故のため、100%安心という保証は誰にもできない。より安全な選択肢が他にあるのに、敢えて原発を選ぶ理由はどこにもない。
44606	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」	被爆国に原発は、もういりません。未来に、これ以上負の遺産を残しては行けません。原発は結局人間に手に負えるものではない事が、福島原発事故ではっきりしました。
44607	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%を選択します。即時の「原発ゼロシナリオ」を希望します（2030年までにではなく）。	福島第一原発事故は人災であると国会事故調は結論付けました。 地震国である日本では、原発をこれ以上稼働させることなく、 廃炉作業、廃炉に向けての研究を進めるべきです。 即刻全原発の廃炉を決定し、廃炉作業の具体的な方法を確立し、 再生可能エネルギーの開発を推し進めるべきと考えます。
44608	個人	自営業	40代	女性	原子力発電は即停止するべきです。	昨年、今年と原発の電気は必要ないことも明らかになりました。何よりも福島の事故が収束していないのは、原子力つまり核は人の手に負えるモノではないという証拠です。そして廃炉にしても何億年もその危険性を発揮する恐ろしいものです。 今後、日本という地域もアメリカ追随ではなく独自の本来の力で世界に輝いていきたいです。もう経済の繁栄なんて空しいということも経験しました。安保を少しずつでもとりはらい、9条を守り、基地や原発のない鳥や花、そして子どもたちの喜ぶ大地にしていきたいのです。どうか政治家の皆さんもご自分の子どもの頃の美しい景色や政治家を志した頃の理想をもう一度思い抱いていただければすぐに環境やエネルギーの答えは出ると思います。
44609	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	なぜなら、原発はあまりにも危険だからです。福島の事故が示すように多くの人の暮らしを根こそぎ破壊します。次世代に付けをまわします。 原発を稼動し続けるとさらに多くの人々の現在、将来にリスクを残し続けます。 経済と人の生命をは比較すべきではありません。人の生命の安全を第一にし、そこから経済を考えるべきです。（原発のが経済的であるとの主張はすでに破綻しているけれど。） 化石燃料でつなぎながら、省電力と自然エネルギーでわれわれは暮らしていけるのを知っています。
44610	個人	自営業	50代	女性	核兵器・原発ゼロの日本を実現し世界のお手本となって欲しい。	ヒロシマ・ナガサキ・フクシマを経験した日本でなければできない事だと思うから。
44611	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロシナリオ＝脱原発、を支持します	放射性廃棄物の処理方法も決められないのに、原発を維持するなど、狂気の沙汰です。 現在でも放射性物質が蔓延している中で命を削りながら生きている国民の事を真剣に考えれば、即刻原発廃棄に向かうべきです
44612	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
44613	個人	学生	20代	女性	原発ゼロを希望	人の力で止められないものを作るのは許されるべきではないと思います。 ３月１１日の震災で、原発がどれほど恐ろしいものか 国民はわかったはずです。 福島原発周辺に住まれていた方々のことを考えて下さい。 取り返しのつかないことが起きてからでは遅いです。 電力不足も大きな問題であるとは思いますが、 二度とあのような事が起こらないように、 原発はすぐにでもゼロにするべきだと思います。
44614	個人	無職	80代以上	男性	2030年の時点で原発依存度(1) 0%（脱原発のシナリオ）を希望 → 今すぐやめてください！	私たちが生活するのに、原発は必須ではありません。必須でないのに、危険な原発に依存する必要がどこにあるでしょうか？原発を続ける影響より、原発をなくして我々が相応の生活をおくることが一番日本が安全で幸せになれる道です。
44615	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力のうち少なくとも25%は原子力発電でまかなうこと 太陽光とかでなくコストや量で代替可能な電源の確保が先決（代替可能な電源の開発を電力会社に奨励する）	・最近の貿易収支をみると海外からの燃料の輸入が急増している。原子力を停止させているため。本来国内に残るべき国富が産油国などに流出しており、このままでは日本の将来が成り立たなくなることを心配する。国債のリファイナンスも国際収支の黒字があってこそ信用されるのであって、赤字が続く数年後には立ちいかなくなる可能性が高いため。 ・福島のような事故を二度と起こさないよう原子力防災を新たな産業と位置付け育成していくなど、原子力の技術力を活かしていかないとこれまで築き上げたものが無駄になってしまう。中国や韓国、北朝鮮など隣国の原発や核に対峙していかねばならず、脱原子力はとってはならない選択だ。 ・電気料金の上昇は国内工場の海外移転に拍車をかける。ただでさえ円高で国内でのモノづくりが難しい局面だが、国内拠点工場をマザー工場化することで残していても、電気料金がさらに上がってはどうなるか心配。太陽光買取制度は今後の料金上昇が心配。
44616	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所は要らない。原発ゼロへ。	使用済み燃料処理が不確定。 地震国日本には事故発生での被害が今回で実証済み。 運転に伴う周辺への環境、健康被害が明確。 一番が、政府、電力会社、産業界、マスメディア、 これらの隠蔽体質の存在が明らかとなったこと。 こんな社会構造の日本には、原発は要らない。 一例を挙げると、 アメリカ合衆国の片田舎に住んでた頃、 「原発周辺住民には常に万事に備えて安定ヨウ素が配布されている」 と聞かされた。 事故後の浪江町に居た避難住民に聞いても「そんなもの知らない」 そうだ。 原発避難者特例法の指定地域というのも限定的。 原発はゼロ以外に選択肢は無い。
44617	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロに。	原発はなくす。それしかありません。だいたい放射能被害の対策なんてなんにもできてへんし。どう考えても命を脅かす危険なものを放置していくわけにはいきません。
44618	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	まず第一に核廃棄物の最終処分について決定がなされていないこと。最終処分場が設置される見込みもないこと。 将来の原発比率を考えるよりも先に最終処分について議論を交わすべきだと考えます。 処分ができないのに稼働を続けることは、それこそ次の世代に負担を押しつけることになります。 原発ゼロであっても全国にある火力発電、水力発電を全て稼働し、かつ最新の状態に更新する作業を平行して行えば、安定した電力を供給することが可能であると考えます。 既得権者のためだけに、最終処分も決まっていない不完全な原子力エネルギーに頼ることは容認できません。 福井県など、原発マネーに頼る自治体について、原発が無くなった場合にどのような産業を興すか、なぜ、原発に頼らざるを得ない状況にあり、今後どのように原発から脱却をするのか、このことこそ今、政治が考えるべき問題なのではないでしょうか。
44619	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。地震国日本では、福島のような事故がいつ起こるかわからないからです。	使用済み核燃料など、廃棄物の処理方法が確立されていない。 廃炉（長く使うと爆発の怖れ）、事故後の処理を考えると、経済的にも負担が大きい。 定期点検など、高被曝を想定した労働者が必要である。 すべての原発を止めてもエネルギーは足りている。 CO2による地球温暖化問題は存在しないので、考える必要はない。
44620	個人	無職	50代	女性	福島第一原発事故は収束していない。除染対策は中途である。拡散された放射性物質による健康への影響、さまざまな補償問題などから、生命を第一に考え、総合的に高いコストの原子力発電はいらない。(1) ゼロシナリオ	・事故は収束していない。情報も正しく公開されていない。この中で、3つに絞られた選択肢で決めていくことに疑問。もっと、若い世代を含めた国民的議論でエネルギー政策について、生活の質も含めて国民一人ひとりが考え、納得できる決め方が必要だ。たとえば、適切な時間をかけて、原発の稼動についての是非を問う国民投票をするべきだ。 ・核燃料サイクルは進んでいない。使用済み核燃料の処理費。事故に対する処理費。事故によるさまざまな補償費。廃炉にするための費用。安価な原子力発電と言われてきたことが間違っていたことがわかった。今まで、原発推進に向けてきた費用・人材を再生可能エネルギー開発に向け、日本の高い技術力で、原発に代わる代替エネルギーができる。そのこと世界に示すべきだ。 ・再生可能エネルギー推進のため、発送電分離のシステム改革が必要である。選択肢の中に、「需要家主体のエネルギー改革」と書かれているが、「発送電分離」の文言が盛り込まれていないのは、パブコメのための情報として不足している。
44621	個人	自営業	40代	男性	原発反対です。	原発というシステムにも、それを取り巻く電力会社や国の対策・対応にも信頼が置けません。福島原発の事故の検証も済んでいないのに再稼働を強行するなんてアタマがおかしいとしか思えません。つぎに事故が起きたら、再稼働に反対しなかった人は加害者です。
44622	個人	無職	60代	男性	2030年までに原発ゼロを希望します。	2030年までにゼロにすべきですが、 2030年までにゼロにするには遅すぎます。 すぐにでも原発ゼロにするべきです。
44623	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	３１１の震災での原発被害が続く中、原発がいかに危険なのかを知った今は、自然エネルギーをもっと取り入れて人間と地球に優しい環境の中で生きたい。
44624	個人	その他	40代	女性	原発0%に賛成	原発0%に賛成する理由 (1)現在の政府、電力会社に、原発の管理運用は不可能。 技術的にも、制度的にも未熟である。 (2)日本経済を支えるために原発が必要という意見がある。 しかし、原発事故は日本経済に大きなマイナスとなった。 また、原発建設から廃炉までのコスト及び核廃棄物処理費用を合わせると、 安い電力ではない。 (3)電力会社の株主企業を保護するため、原発を保持し電力会社を 保護するという意見がある。 しかし、企業の投資にはリスクがともなうのは当然のこと。 電力会社株のリスクを見抜けなかったのは、企業の責任である。 (4)電気は人が生活するためのものである。電気をつくるために、 人の生活や生命が危険にさらされるのは本末転倒。
44625	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを選びます。本当の意味での安全性が全く確保できておらず、長い将来にわたって処理が出来ないエネルギーを使い続ける権利が私達にあるでしょうか。実際に福島の事故では、日本だけでなく、海や大気を通して、世界中に有害物質をばらまいてしまいました。このような事故を繰り返さないために、また将来のためにも、今すぐに原発を止めるべきだと思います。
44626	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」でこれからの政策を進めていただきたいと思います。 再稼働した大飯原発や、これから再稼働しようとしている全ての原発の稼働撤回を求めます。	今や日本は放射能汚染され、原発周辺に住んでいた方々は地域を追われ、美しい文化が損なわれ、力の弱い子どもたちは日々細心の注意を払って守らなくてはならない国となりました。 原子力は人間の扱う技術ではない。 特に世界の中でもトップクラスの地震国である日本の、しかも海岸沿いに立つ原発はもう廃炉にしてください。 そのために、原子力基本法の第一条、 「この法律は、原子力の研究、開発及び利用を推進することによつて、将来におけるエネルギー資源を確保し、学術の進歩と産業の振興とを図り、もつて人類社会の福祉と国民生活の水準向上とに寄与することを目的とする。」 というあまりに反現実的な基本条文を撤廃し、廃炉にむけた法改正を早急に行うことを願います。

44627	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は速やかに廃止するべきと考えます。	わたしたちは原子力発電だけに限らず、さまざまな発電によってうみだされるエネルギーで便利・快適な生活を享受してきました。しかしそれは過疎地　あるいは被曝労働をするかたがたに過重な負担をおしつけて成り立っているものであり、そのようなありかたは、考え直すべきときにきていると思います。 また、原発は地震がある日本だからだめという議論がありますが、わたしは地震とは関係なく、原子力発電というものは容認できません。 原発からうみだされる核のごみの管理は現在この悪患（？）をうけているものには責任の負いようがなく長い年月を要します。今現在こどもであるひとたち、今まだうまれていないものたちにこのような負の遺産をのこすことは犯罪であります。現時点で即刻やめるとしてもすでに膨大なごみが存在する現在、わたしたちにできる唯一の罪滅ぼしは「これ以上悪くしない」ということだけであり、それは核のない世界への道筋の一歩として脱原発の歩みをおこすことは外にありません。そうしてもう福島のかたがたがうしなったふるさとはもどりません。 ひとが生きて行くために お金が必要な世の中ですが、それは「生活」という営みのためであり、生きるということのためであり、経済をまわすためではありません。 原子力発電は即刻廃止してください。
44628	個人	会社員・公務員	40代	男性	1)ゼロシナリオを選択	事故がなくとも核廃棄物処分の問題まったく見通しつかず、まして血税の投入で「見かけの経済性」を偽装している原発に何の合理性もない。
44629	個人	その他	30代	女性	原発をやめたからといって、すぐ核が消えるわけではなく、その先何十年と残る。人体に悪影響を及ぼすものとわかっているのだから、原発によるエネルギーは、一切増やさず、すぐゼロにするべきだ。	核の消える何十年というのは、今の大人にとっては、長く感じないかもしれないが、今の子供たちが、大人になるのは、まだこれから。不安に感じるエネルギーに頼りながら生活を繰り広げていくことは、社会の発展にも影をさす。 今すぐ消えるものではないので、原子力発電所は、一切増やさずに、すぐゼロにしていくべきだ。
44630	個人	自営業	40代	男性	即時原発依存でないエネルギー政策を願います。つまり即時原発ゼロで。	原発を運転するだけで行き場のない放射性廃棄物がうまれ、正常に運転していても検査や清掃で必ず被曝してしまう人が出てきます。未来まで処理をうやむやにし、人の命を削ってでしか運営できない原発方式は即刻やめるべきだと思います。 どう発電していくか化石燃料や他の資源を極力使わずに持続可能な発電方式を研究するのに予算を振り向ける政策が今、必要なのではないでしょうか。日本は技術国。やれば出来るでしょう、世界の問題でもあるので宇宙事業のように世界同時開発も必要でしょう。 原発はどうしても必要という感じで運転しているのではなく、無理矢理運転してるようにしか思えません。 もしも原発を使えなかったらという視点で政府が中心となっていろんな方策を考えていくことを望んでいます。
44631	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発セロシナリオです。	原子力は人間が制御できないものです。また、核のごみを10万年もの間、子孫にこれ以上育負わせたくはありません。今すぐすべての原発を廃炉にしてください。
44632	個人	自営業	30代	男性	原発はもう辞めましょう。 次へのステップでまた新しい道を。	危な過ぎです。
44633	個人	家事専業	40代	女性	太陽光発電の普及を勧めてください。各家庭への補助金を増やすなど国からの支援があれば新築の家は勿論、太陽光を新規設置しやすい環境を整えてください。草の根運動ですが。。。	太陽光発電、風力発電等の自然エネルギー発電が各家庭に普及されれば原発への依存度は確実に変ってきますよね。勿論資金がかかりすぎる、天候に左右されすぎる等安定供給には不安が残りますが、だからといって原発を再稼働させてどうする？です。税金の使い道は色々あるかと思いますがご検討ください。将来原発はゼロにする方向で政策を練っていただきたい。日本国民は政府が思っているより日本を愛していると思いますよ。ちなみに我が家は太陽光発電設置済みです。地震大国の日本が原発に頼るのはもう止めにしませんか。そもそも経済優先の政策が間違いだったのですから。福島の事故を無駄にしないでください。
44634	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 事故の恐怖におびえて暮らすよりは、効率が悪いとしても自然エネルギーによる生活を選びたいです。原発による大量の廃棄物を未来に残したくない。
44635	個人	会社員・公務員	30代	男性	絶対に0%しか、あり得ません。	エネルギー問題として議論するなら、今出来る限りの安全策をとってからするもの。それが出来ないことが判明した以上、エネルギー戦略からは、戦力外である。原子力発電に使う予算を再生エネルギー、新エネルギーの開発に充てるしかない！
44636	個人	家事専業	50代	女性	（1)ゼロシナリオ	いまだに危険な状態にある福島第一原発のメルトダウン事故の原因は判明していません。収束のめどもまったくついていません。誰も責任をとっていません。 この状態で、同様の事故が起きたら、誰にも対応できないのは明らかです。 即刻、原発は止める。そして、地域にあったエネルギーの開発にお金を使ってください。
44637	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発稼働は、地震国の日本では危険が大きすぎます。
44638	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は全廃、ゼロシナリオを選択し、クリーンエネルギーへのシフトに力を入れるべきである。	原発は事故発生時の被害が甚大になり、危険のため即廃止すべき。事故は完全に防ぐことはできない。仮に対策を重ねたうえで、予測できない事態や原因で発生した事故であっても、言い訳にならない。 また核廃棄物の数千年の保管の問題も対策が確立されていないことからも運用すべきでないことが明確。
44639	個人	自営業	30代	男性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択し、 即刻廃炉すべきと思います。	世界で最も地震が多く、原発を立地させるうえで沿岸地域を選択するしかない小さな国土では、津波も「想定外」ということはありません。 段階的廃炉では、予想もついていない大地震・津波が起きた場合、とんでもない事態が起きることは、容易に想像できます。 コストの面から言っても、東電が国の管理下に置かれるなど、すでに高コストであることが証明されています。 夏前は、原発の稼働なしには電気が足りないと、あんなに多く言われていたのに、夏のピークを過ぎつつある今では、そのようなこともあまり、耳にしなくなりました。 沖縄にも多くの方が避難されていて、またシェルター代わりに高級マンションが、人が住むことなく内地のお金持ちの方に売れていたりと、県身の中には、微妙な差別意識と被災者の方を支援したい気持ちが混同している状況が続いています。 このような悲しい状況作り続けている「原発」は、即刻廃炉すべきです。
44640	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。さらに、即時全原子炉の廃炉を要求します。	地震のたびにあれこれ心配するのはもう嫌です。可愛い孫もいます。訳のわからない物を動かそうとしないでください。
44641	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢と提示された「(1)ゼロシナリオ」を支持します。	本来であれば、福島第一原発事故の有無のいかかわらず、原子力発電には反対です。 1．選択肢では、ゼロシナリオでも2030年までに現在の原発の再稼働も可能にしつつ、運転可能性のある現在の原発50基を段階的に停止・廃止するというもので、もっと早く廃止すべきと考えます。その可能性については、ドイツが証明しています。国民的な合意があれば、国の意思として政権が責任を持って10年後にはすべての原発を停止して廃棄することを明確にできるからです。同じ経済大国であり自由主義国家のドイツにできて、日本にはできない理由がありません。 2.そもそも、原子力の制御は現在も、そして近い将来も不可能です。原子力エネルギーの強大なエネルギーを一気に放出するのが原爆ですが、そのエネルギーを必要なだけとり出して発電に用いるのが、原発技術です。しかしながら、その制御技術が未完成であることがチェルノブイリ、スリーマイル、そして今回の福島第一原発という事故で証明されました。政府や電力会社、原発を推進してきた学者や技術者は、「原発は絶対安全」と主張し続けてきました。しかし、世の中に「絶対安全な技術」などは存在しえないことは、科学者や技術者がよく知っています。 3．最も重大なことは、原発の運転により発生する核反応で発生する核廃棄物がたまり続け、その処理技術が全く未完成なことです。核崩壊は物理学の法則により一定の時間で崩壊し続けますが、これを熱崩壊なしに短縮したり無害化する技術はありません。現在考えられる唯一の方法は、原始的な「封じ込め」です。それも、「絶対安全」である保証は全くありません（絶対安全な技術などはなく、そもそもありえないからです）。人を含む生物や地球環境に悪影響を及ぼす核の放置は即刻中止すべきです。 4．電飾の供給について、代替エネルギー問題ですが、日本の優れた科学と技術開発力をもってすれば、容易に達成可能と考えます。原発につぎ込む資金を回せばそれは十分に可能です。現在でも、太陽光、太陽熱、水力、風力、地熱、潮流、バイオマス、温度差の利用など、さまざまな技術が実用化され、あるいあそのための研究がおこなわれています。日本の技術に誇りを持って期待します。
44642	個人	その他	40代	男性	直ちに原子力のエネルギー政策を廃止し、原子力村を解体せよ。GTCCを推進せよ。	被爆労働者の人命を犠牲にし、100万年もの途方も無い長い年月管理しなければいけない、高レベル放射性廃棄物をどんどん増やす原発及び核施設は即刻廃止にすべきです。何年までに原発ゼロとか言っている場合ではありません。即刻廃止にすべきです。それ以外の選択肢はありえない。日本政府は直ちに原子力のエネルギー政策を廃止し、原子力村を解体せよ。巨大地震の活動期に今原発を辞めなければ、この国は遅かれ早かれ滅びるべきして滅びるだろう。また、全世界が滅びる可能性も十分ある。もしそうなった場合、日本の原発を推進してきた人間は未来永劫地獄に堕ちるだろう。その事をどんなに否定しても地獄に堕ちることを回避することは不可能だろう。
44643	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電を即時中止する！	人類発展のための電気エネルギーは不可欠ではあるが、原子力発電は人間が扱える能力の限界を超えている。 従ってただちに原発依存をやめ、代替エネルギー確保に全力をかたむける。 またそれに伴う一時的損失は甘受する。 このことこそが次世代に残せる大いなる遺産である。
44644	個人	無職	80代以上	女性	子供達の未来のために、全ての原発を即刻廃炉にすることを含めた「ゼロシナリオ」を支持します。	使用済み核燃料などの行方に、全く見通しが立っていない中、それを増やすような選択肢にはありえません。
44645	個人	会社員・公務員	30代	男性	短期的には耐用年数超過している原発、ストレステストで異常の見つかった原発は即停止、中長期的には10年以内に原発全て廃止して欲しい。	耐用年数を超過した原発を、チェック体制が確立出来ていない状況で使用し続けるのは異常だと思う。次世代エネルギーの開発にリソースを使って欲しい。
44646	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロ・シナリオを支持します。全原発の即時廃止・廃炉を求めます。「原発をゆるしてきた社会」をもう許してはいけないと思います。	原発に反対する理由は次のとおりです。 （1）20代の若者は成長神話も安全神話も信じていない。 （2）経済の停滞、空洞化、中国に負ける・・・などは経済界・原子力ムラの独断だ。 （3）日本は地震・津波大国であり、現在、地震の活動期に入っている。 （4）日本では自然エネルギーによる発電が可能である。 （5）核燃料サイクルは既に破綻している。 （6）使用済み核燃料の処分ができないため、原発は未完成の技術だと言える。未完成の技術は使用してはいけない。 （7）日本は今、成長社会から成熟社会に移行し、富ではなく、負の分かち合いの時代に入った。 （8）国民も企業も節電を目指し、エコ家電に買い替えるため、家電の買い替え需要が高まり、経済が停滞することはないと思われる。 （9）命を守るため、「安全＝幸福」を目指すためなら、生活水準が一時的に多少下がっても構わない。 大飯原発の再稼働は撤回してください。もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。もっと国民の声を聞いてください。
44647	個人	会社員・公務員	50代	男性	シナリオの設定自体が間違っている。2030年まで15年以上あるのであるのです。本来のシナリオは「2030年までに再生可能エネルギー発電のみで電力をまかなうにはどうすればよいか」であるべきである。	シナリオの設定自体が間違っている。2030年まで15年以上あるのであるのです。世界中の再生可能エネルギー発電における日本技術の貢献を考えれば、本来のシナリオは「2030年までに再生可能エネルギー発電のみで電力をまかなうにはどうすればよいか」であるべきである。 スリーマイル島やチェルノブイリで人類は既に経験しているのです。人災でも天災でも原因ならんかどうでもいいのです、いったんコントロールを失った原子力の影響が人に及んだら人間では制御できないのです。被爆してまえば二度と元の体には治療しきれないのです。日本人はその経験をさらにその前の第2次大戦で不幸にも既にしているのです。直接被爆をした人だけの問題ではないのです。被爆をした人は恐ろしくて子供を作れないのです。人間の本来の目的をあきらめなくてはいけないのです。 今回のシナリオは絶対に被爆しない環境にいる人たちが考えたものです。しかもそこから出てくる電力という産物のみを利用して公共という名のもとに利益を得ようとしている人たちです。電気の供給は確かに大切です。経済活動の維持も大切です。しかしそのために原子力発電がどれだけ必要かということにはなりません。論点をごまかしてはいけません。検討すべきこと議論すべきことは原子力発電への依存度ないではないのです。どうやったら地球上の原子力施設・設備をなくすことができるかなのです。 原子力の人体対する影響は既に議論の対象とすべきではありません。完全に元通り治癒できる方法が確立されるまでは発生源である原子力施設をなくす方法を考えるのが当たり前です。したがって議論すべき点を上げれば以下の内容になると思います。 1．明らかに存在自体が人類の存続を脅かす原子力施設（発電所）の廃棄を妨げる本当の理由は何か？ 2．原子力施設の設置、維持管理、研究、保障、補助のすべてのコスト算出 3．再生可能エネルギー発電における技術レベルと実現可能性 4．再生可能エネルギー発電における技術研究・テスト・実現化への費用の集中投下 「原子力の平和利用」の目的で時限装置つきの原子爆弾を世界中にばら撒いているのです。原子力発電所、原子力潜水艦、原子力空母などの時限装置は設置したスイッチを入れた当ようらいつ期限かはわからないのです。既に存在自体が人が普通に生きていくうえで現実的に精神的に障害となることがわかっているものを扱うための議論はやめませんか。本当に情けなくなってきます。 「どうして悪いのがわかっていて、なくさないの？　僕、熱くても我慢するよ。」自分たちのことではないのです。この子達のさらにその先のために、すべての人が立場を捨てて持っている経験・知識・能力を出し合いませんか。再生可能エネルギー分野での日本の技術貢献は目を見張るものがたくさんあります。きわめて現実的なところにあるのです。
44648	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発比率0%、現状稼動の原発の即刻停止。使用済み核燃料の安全な処理方法の確立と実施に向けたスケジュール化。 再生可能エネルギー主体への転換と発送電分離の実施。	絶対安全な技術は今後（未来）共あり得ない。人間が万能でない限り想定外のことは必ず起こると考えた方がいい。人類が核を完全に制御する技術が無い以上は危険というリスクは必ずある。 特に、地震大国の我日本国は他原発保有国以上のリスクを基本として負っている。 一旦事故が起これば福島の例がある通り、故郷を追われ人間としての生存すら奪われるといった悲惨な結果になる。 更に、それは福島だけでなく日本から住める土地が無くなり、美しい日本の自然が何十年・何百年にわたって穢され日本人の生存そのものが脅かされることは絶対避けねばならない。 安全は全てに優先する！（経済があって人があるのではない。人があって経済がある。） 慢心するな！！！！
44649	個人	無職	60代	女性	「ゼロシナリオ」を希望します。 出来るだけ早い段階で全原発を廃炉にしてください。	「ゼロシナリオ」を進めてください。 子どもたち、孫たちの為に放射能汚染の危険がある原発は急いで廃炉にすべきです。 太陽光、風力、小水力、地熱、波といろいろな発電方法が開発されているので、地域にあった発電方法をもっと育てて使えるようにしてください。 日本の技術力なら、原発に代わるエネルギーをきっと短期間でまかなえるようになると信じています。 廃炉にする作業もとても大変らしいので、一刻も早くその研究に取り掛かってください。 全力で「ゼロシナリオ」の実現に向かっていってください。
44650	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロの核無き日本を子供達の世代に。また、これから生まれる新しい命の為に。雇用やエネルギー問題に屈しない、原発ない社会に移行する事を希望します。	すべては家族や仲間が健康に過ごす為。
44651	個人	自営業	40代	男性	原発即停止で0%を希望します。	原発即停止で0%を希望します。温暖化が人類存亡の危機をもたらしている事を考慮すると生態系を無視して生産だけを考える現在の経済のあり方そのものに問題があると思います。使用済み燃料の問題もそうした無思慮の反映でしょう。原発を運営する責任を遂っている人々にもう一度福島と同じ様な事故が起こった場合日本がどうなるのかという事を想像する能力が欠けている様に思えます。原発建設時に敷地内の破砕帯の調査がいかに杜撰に行われてきたのかを知った現在この まま原発再稼働を今の政治家や電力会社に任せて行っていく事は人類の一員として万が一事故が起こった場合に被害を被る世界の人々に対してあまりにも無責任な事に思えます。経済的利害を中心とせず、事故が起きる可能性を低くしていく努力を優先することができる人々が責任を持って原発を運営していく可能性は非常に低いと思われるので、即停止以外の選択肢は自分としては考えられません。また省エネルギー、再生可能エネルギーの積極的導入、電力自由化、発送電分離などを日本の未来を切り開き経済を活性化していく投資として考える長期的な政策が必要だと思います。

44652	個人	自営業	50代	女性	未来への最終着地点として、原子力以外の安全な発電方法を願います。最終的に原発ゼロ。発電以外にも、色々な生物にとって害を抑えた方法を最優先した人の営みができる方法を世界へ発信できる国であってほしいです。	日本は活火山の国です。それも穏やかな火山ではなく、まだ土地自体が新しい島です。たとえば、噴火している火山に原発を建てようとするでしょうか？ 地盤も風土も歴史も違う、欧米や中国など大陸の方法や戦争に巻き込まれない独自の生き方が日本にはあると思います。 太平洋の島に暮らしてきた人々の考え方、生き方にヒントがあると思います。 この日本列島に生まれ、死に、幸せだったと心から思える、誇りを持てる、そんな国を目指そうとすれば、おのずとエネルギーや経済のありあたは、欧米や大陸アジアとちがうユニークで型にはまらない方法を作り出せると思います。 そして、多くの優秀な人材が日本にはいます。 今こそ、政府、民間、企業、個人の枠を越え、遠い未来へ視座を置いた新しい方法へ進んでゆくことを願っています。
44653	個人	無職	60代	男性	原発は2030年と言わず直ちに全廃をすべき。	この地震大国に原発を作ったのはそもそもの間違い、これから南東海地震なども迫っており、日本のどこでも大きな揺れが来る事が容易に想像される。福島第一原発でも揺れで設備が破損された事は否定できない。福島事故は全生命に対して大きな損害を出した事を最重要視すべき。現在の日本は全ての原発を止めても電力不足は無い。現に関西でも電力の余裕度を示す数値が出ており、原発を再稼働させなくても支障が無かった。加えて使用済核燃料の処理が未確立であり、その処理にまた延々と莫大な金が掛かるのも事実である。今後は、当面火力発電を継続し、地熱発電やメタンハイドレートを日本海側から採取し、発電に利用すべき。自分も原発で作られた電力を使って来た者の責任として、8%の9月からの値上げは受け入れた。日本で原発を続ける事は生命倫理に反することであると認識すべき。
44654	個人	家事専業	50代	女性	直ちに原発0にしてください。	昨年の福島第一原発事故により私の住んでいる地域はホットスポットとなりました。幼い子どもを持つ親をはじめ放射能の影響に強い不安を感じている市民が大変多くなりました。柏市は除染作業を進めるために厳しい財政の中から予算をひねり出しています。いずれ返金されるとしても全額は不可能です。市民のための事業が滞ります。いくらお金をつぎ込めば解決する問題ではなく徒労感があります。 また、原発から出てくる核廃棄物の処理は全く解決の方法が見えずどうしようもなくなっています。長い時間監視して処分することへの空虚感も否めません。 一刻も早く原発0にしてください。
44655	個人	その他	30代	男性	大飯原発の停止も含め、いますぐゼロ比率にすべきであると考えます。	「国民が痛みを分かち合う政治」という言葉は、放射能の下、恐怖や不安、未来に対する絶望を共有する事ではなく、みんなで助け合い節電する事であるはずです。
44656	個人	自営業	40代	男性	原発を使用すべきではない	人間が制御出来ないものを使用すべきではない。 速やかにクリーンエネルギーにシフト出来るように、 政府も法令を即時整えるべきだ。 また、技術を持つ企業や世界の英知を結集し、福島第一を収束させながら、 クリーンエネルギーの導入に移行しなければ成らないと考えます。 すべての原発は即時廃炉に向けるべきであり、再稼働などもっての他！ 電気は足りています！！
44657	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギーに関わる原発ゼロのシナリオを要求する	原子力エネルギーからは撤退すべきです。 世界規模の福島原発事故を受けて いまだ事故の収束もできていないのが現状です。 放射能は日本国中に拡散され 福島では子どもが線量計測の為のガラスバッジをつけています。 このような生命の尊厳にかかわる大事故が起きたことにより 原子力は人間のチカラでは到底及ばないことが証明されました。 何より、「トイレのないマンション」とも言われる 核廃棄物の処理がまったく出来ていないことをどうするつもりでしょうか。 日本は自ら滅びてしまうのでしょうか。 生命を守ることが大優先なのではないでしょうか。 子どもの命、日本の未来、国民の命。 原発はいりません。 原発ゼロを希望します。
44658	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来に亘って日本民族が放射線に長期間苛まれずに済むよう、速やかに国内の原子力発電所の閉鎖を希望する。	福島県双葉村の住民が故郷に帰れることなどはあり得ない。これをもって愛国心が大切だなどと真顔で言う人間がいるとは思えない。あの地から放散された放射線は日本国内ばかりではなく、空中を浮遊して地球上に拡散していった。この一事をもってしても、日本が世界に対して為したことの重大さが理解できるだろう。既に日本は国際的信用も喪失しているのだ。3・11以来、政府であれ原子力関係者が虚偽まみれであったことを少なからぬ国民が知り得ることになってしまった以上。原子力行政が正しい方向に進んでいったなどとは思うことは到底不可能である。愛国心なるものが、美しい国土を守ることと同異義語であるならば、原子力発電を維持することは国土の破壊にほかならず、それを為す人間のすべては非国民と呼ばれてもおかしくないだろう。電力を確保するために新しいエネルギー源の発掘、開発は急務であり、その積極的な進行と並行して原子力エネルギーをこの国から退場させる努力が必要であることを、日本を愛する人間であったら真摯に考えて当然なのだと考えるのである。速やかな脱原発を希求する！
44659	個人	学生	20代	女性	原子力発電の即撤退。原子力発電即0%	私は関西電力管内に住む者として、このたびの大飯原子力発電所再稼働に強く抗議いたしますと共に、政府による原子力発電からの即刻撤退を望みます。 2007年に発生した能登半島沖地震では、志賀原子力発電所でトラブルが発生、同年に発生した、新潟県中越沖地震では柏崎刈羽原子力発電所でも火災により、トラブルが発生しており、更には、2011年に発生しました、東北地方太平洋沖地震では、史上最悪の原子力災害が発生し、福島や、その周辺地域では、放射能汚染で未だに収集が付いておりません。 日本は世界でも稀に見る地震大国であり、このような場所に原子力発電所を設置致す事は非常に危険なものであるという認識を致しております。故に、原子力発電は即刻ゼロ%であるべきです。
44660	個人	学生	20代	女性	原発は廃止すべき。	そもそも、夏場の電力が足りないから、原子力発電を再起動させるという話であったはず。しかし、大飯原発を動かしていたとき、火力発電は止まっていた。さらに、原発を抜きにしても、電力の余分があったと聞いている。ならば、あえて原子力発電を稼働させる意味はどこにあるのか。 また、東北地震で安全神話は崩れた。なのに根拠も堤防対策も無しに次から次へと再稼働の動きがある。私には全く理解できない。 今、地中熱発電の調査研究が至る所で盛んである。自然のエネルギーを活用しようとしている企業がたくさんある。エアコンをガンガンかけて体を悪くするよりも、自然の力を借りて生活する方がいい。そのために、補助金などの支援を要求したい。
44661	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオを望みます。ただでさえ問題が山積みのこの世の中でこれ以上コドモ達に負担や心配をかけたくない。資本主義の為、利益の為に原発を持ち続けるのは本当に悲しい事です。	理由はもっともっとこれからも人類にこの地球で繁栄を、この地球を大切にしてほしいから。自滅の道を歩ませたくない
44662	個人	会社員・公務員	40代	男性	まず国民の意見、意思を図っていただきたい。そして国政は日本の将来像をどう考えているのか伺いたい。このままでは、日本のものづくり・製造業の将来は無い。	単に原発云々ではなく、日本の国益になるように将来像を示すべき。 でないと国民にはその真意・詳細を理解できない。（CO2削減も日本が率先すべき課題であるのか、電気代が上昇しても製造業が成立つ理屈、など）以上
44663	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は今すぐやめて再生エネルギーの利用に全力をあげる。再生エネルギーだけで賄えない電力は化石エネルギーで補充する。化石エネルギーも石油に限らず、シェールガス、ハイドロメタンなどの開発に注力する。	原子力発電は今すぐやめるべきである。理由は1．原子力発電は人口密集地に作れないほど、危険なものである。2．原子力発電を行うと、何万年も保管しなければならない非常に危険な放射性廃棄物が出来てしまい、その処理方法がない。3．原子力発電の燃料のウランはその埋蔵量は70年分位しかない。従って、未来の子供、人達にごみの放射性廃棄物の保管とその危険だけを押し付けることになる。原子力発電をやめても、人類は生き ていけるよ。
44664	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ以外はあり得ないと考えます	原発事業は安全確保に対する考え方が甘過ぎ、これから改善されるものとは到底思えない。そもそも世の中の事業において、完璧な安全性が確保されたものなど存在しない。原発は電力会社への利益は大きいかもしれないが、事故が起きた時の損失が、他の発電方法に比べて桁違いに大きすぎる。政府・電力会社・経済界などがもしもこれまでと同じように原発をエネルギーの選択肢に取り入れたいのであれば、事故原因の徹底究明・被害実態の完全な把握・廃炉への厳密なロードマップ・代わりとなるエネルギーの確保・より有効な節電のあり方、などにまずは国家を挙げて取り組み、福島原発の完全収束を終えてから改めて国民とともに議論するのが筋ではないだろうか。「人類史上に残る悲惨な事故は起きたが、電気とお金が足りないので動かしたい」ではあまりにも幼稚で勝手な言い分ではないか。
44665	個人	自営業	30代	女性	0%シナリオで。原子力発電はゼロにしていくという、自信をもって目指せる明るい未来への目標を示してほしい。	今やめなくていつやめるのでしょうか。核のゴミも棄てられず、汚染物質も放置するしかなく、偽らないと続けられないような仕組み、、このままでは明るい未来が気づけません。目指したいという目標があればできるはず。みなで頑張りたい。
44666	個人	その他	30代	女性	原発依存0%！！！	なんで日本ほど技術のある国で自然エネルギーに切り替える頭にできないのか。 推進されるみなさんはご自身、ご家族、親族そろって 福島第一5km圏内に住んだらどうでしょうか。 フィンランドを見習って。
44667	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。 地震の多い日本で半永久的に管理しなければならない「核廃棄物」の処理が現実的と思えません。同じく「原発」の稼働はいますぐに停止しすべての「原発」を廃炉にすべきです。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 　地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 　また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 　経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 　そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 　省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 　電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 　八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 　電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 　以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
44668	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の比率は即刻「原発0%」が望ましい。	3.11福一事故があり原発の安全神話が崩れ、なんらかの理由で原子炉が制御不能な状態に陥った場合、周辺地域の被害が広範囲かつ長期間にわたることが現実におきている。 住民の生活が破壊され、きれいな山、川、海は放射能により汚染され、直接の汚染地域でなくとも将来にわたる健康被害におびえて暮さなければならない。 そんな危険なエネルギーはいらない。 この夏の電力需要の様子をみても電力不足にはなっておらず、原子力発電がなくても需給に問題がないことが分かったので、今すぐその目標に向かって行動を開始すべきだ。
44669	個人	自営業	50代	男性	即時ストップして廃炉にする。	1、危険である。 日本は地震国であり、国土面積は世界の0．25%しかないのに、M6以上の地震 の20．5%が日本で起こっている。活断層の上に建っている原発も多く、危険である。 2、一回の事故で電力会社が倒産する。 東電は事故の保証等の負担が出来ずに国有化され、実質上の倒産した。たった一回の事故で、日本一の電力会社が破たんするようなシステムは欠陥である。 3、電力会社の体質自体も危険 公共性が高い企業にもかかわらず、隠ぺい体質、嘘を平気で付く体質、消費者のことよりも自社の都合を重視する体質、など企業として大問題。そのような信用できない企業が原発という危険なものを動かすこと自体、超危険である。 4、核廃棄物の管理をどうするのか？ 核廃棄物は今後10万年安全に保管が必要だが、いったい誰がどのように責任を持って管理するのか？またその費用はどれくらいかかり、結局消費者が負担させるのか。10万年補完の方法を示すべきである。 5、経済的にも安いかどうかは疑問 例えば10万年安全に保管するためには、天文学的お金が必要。それだけでも原発は経済的という理論は成り立たない。
44670	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオで安全な世界を。	原子力発電は、問題なく動いていれば効率的なシステムでしょう。しかし万が一問題が起きた場合はその影響は他の発電システムに比べて影響が広範囲にしかも永遠に続く可能性があります。そのような危険なシステムはなくしてもらいたいです。そして今後は自然エネルギーの開発、実用化の推進に力を入れてください。過去に何度も大きな困難にあいながらも立ち上がってきた日本人なら原子力発電に代わる技術は開発できるはずです。一緒に頑張りましょう。
44671	個人	その他	30代	女性	原発依存度0%シナリオを選択します。	原発依存度0%シナリオを選択します。 （理由）原発のリスクはあまりにも大きく、将来的に持続性がないため。 子ども達への負の影響が大きいため。放射能の影響が計り知れないため、全原発を順次廃止することを求めます。 使用済み燃料の処分方法もないまま、年万年も放射性物質を放出する大変危険な原発に頼らない社会が、これから必要だ。 原発を数十年かけて廃止し、社会全体の構造を見直し時間をかけて地域単位での循環システムを探り、実施いきたい。

44672	個人	家事専業	20代	女性	原発はいらない。即廃炉。	東京電力福島第一原発事故により子育てをするのとても苦しくなりました。 外で遊ばせたくても放射性物質が今なお放出され続け、 風などによる再飛散での被曝、食物の有り得ないほど高い国の基準による 内部被曝…心配が尽きません。 地震大国の日本に原子力発電所が有る限り、いつどこでまた原発事故が起こってもおかしくないと思いませんか? 子供をただ守り、育てたいだけなのにとても辛いです。 原発事故が無ければ今1人子供が欲しかったです。 原発はいらない。原発の冷却に電気が必要と言うのもおかしな話。 日本はこれ以上人口が増えるとは考えられない。 地熱、海上風力等早急に整備して下さい。
44673	個人	その他	50代	女性	私の子どもたち、その子孫のために原発に依存しないエネルギーへの転換をするゼロシナリオを望みます。	福島第一原発の事故により私たちは自分たちの生活にこんな危険な要素をもったエネルギーを使っていたことを思い知らせられました。そして、自分たちの無知と今こそきちんとエネルギーについて考えていかなくてはと思いました。 福島の皆さんの辛い苦しみを無にしないためにも、リスクの大きい原子力発電を早期になくすことが必然だと提案します。国民の声をきちんと聞き、方向転換する勇断をお願いします。
44674	個人	自営業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
44675	個人	その他	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢は原発ゼロシナリオ（即時）、つまり「即時、原発停止＆廃炉、かつ原発の依存度は0%」。政府案の「203？年を目標に」ではなく「即時」です。	環境大臣ササレ細野が意見聴取会にて3つのシナリオ、203？年を目標に原発への依存度を「0%」「15%」「25%」の3択を提示しました。私は、原発への依存は「即時、原発停止＆廃炉、かつ原発の依存度は0%」にすべきです。福島原発は今の放射性物質を放出していますし、福島の除染は進んでいません。このような状況下で、原発の依存度を203？年と長期間をかけ、0%、15%、25%にするという話はナンセンスです。 原発エネルギーの選択肢は「即時、原発停止＆廃炉」かつ「原発の依存度は0%」しかありません。 夏場は電気が足りないと政府や電力会社（東電、関電）は言って来ました。しかし蓋を開けてみれば、原発を動かすまでもなく、電気は足りていました。これは、関電も認めています。 http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php 原発を稼働しなくても電気は足りているのです。 政府や官僚はウソを国民にばらまかないで下さい。 そして政治家はもっと勉強して下さい。 繰り返しますが、原発エネルギーの選択肢は「即時、原発停止＆廃炉」かつ「原発の依存度は0%」しかありません。 どうぞよろしくお願いします。
44676	個人	その他	40代	男性	すべての原発をできるだけ早く廃炉にすべきです。遅くとも2020年までにゼロにすべきです。	日本は地震国であり、いつどこで大きな地震があっても不思議でありません。 原発のなかには、プレート現論がまだなかった時代につくられた古いものさえあります。 ほかの技術と異なり、事故がおきたときの損失の大きさはかりしれません。 福島県の何分の一かが住めなくなり、10数万人の人々が避難生活を続けています。 「津波の高さが想定より高かったから」といった程度の「想定外」で大事故に至る原発を動かすことは、正気の沙汰ではないと思います。 第二、第三の福島事故が起こる前に止めるべきです。
44677	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を直ちに廃止して、新エネルギーへ移行すべき。	福島第1原発で明らかな様に、暴走した際まったく手に負えず半永久的に災害が継続してしまう物をエネルギー源として、選択するのは経済合理性がない。 また、これまでの大小の事故を科学的に分析せず、事故は起きないという前提できたことより、貴重な改善の機会も失い技術の進歩というてんでも見切りをつけるべき。 今後は原子力村と異なるカルチャーの下で安心安全な、エネルギー源を選択し、原子力から、新エネルギーに投資を行い、産業育成を図るべきである。
44678	個人	会社員・公務員	40代	男性	「改変」ゼロシナリオを支持。 時期は「2030年までのなるべく早期に」ではなく、「2015年までのなるべく早期に」で。	ゼロシナリオを支持する主たる理由は、 ・使用済み燃料の管理に関して次世代以降にあまりに負担がかかるから。 ・事故がいったん起きればその影響が巨大で、いくら事故の発生確率が小さくても損失の期待値（発生確率×損失金額）が十分大きくなるから。 ・廃炉ビジネスに国のお金を注入する限り、原子力産業関係者が食いはぐれる心配はないと考えられるから。 ・とくに電力融通の技術に関して新しい技術開発が活発化する引きがねとなり、国内の産業が活発化し得るから。
44679	個人	無職	40代	男性	「2030年に原発0」を希望。できれば2030年を待たず原発0を希望	地震大国日本に安全な原発は無理。政府は自然エネルギー比率を増やす方向を目指すべき。自然エネルギーを手がける企業が参入しやすくなる方向で法律その他を調整していくべきです。
44680	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)0シナリオ	日本人は知恵があります。資源がない　原発0になれば　必ず良い考えが生まれます
44681	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発いらない	クリーンエネルギーといわれていたが、今となっては目に見えない汚染があり、クリーンエネルギーとは言いようがない。知らない間に何十基も原発が出来ていて、その維持費がどれだけかかるかなど国民に広く訴えていただろうか？今まで、国や電力会社の言っていたことを鵜呑みにしていた自分も恥ずかしいが、これからのことを考えると、到底、原発を利用していくことには賛成できない。 今後の電力の見通しとどのように考えているのか知らないが、皆で節電すればよいだけの話で、現状を維持するなど考えず、どのようにしたら原発を利用しないで生活が出来るのかということを考えるべき。太陽光エネルギーなどすぐに普及させようとしない国もいったいどのような考えなのか？今、やらなければならないことを考えて欲しい。
44682	個人	無職	60代	女性	原発即時撤廃を要求します。	地震国である日本に原発は不向きです。 日本の未来を担う子供や孫のためにも、原発0パーセントを希望します。
44683	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)を選びます。	フクシマ原発事故以来、即時ゼロにすべきと考えている。全廃炉にすべき。 事故前から抱える問題(核廃棄物の処理問題)に加え、フクシマ原発事故が明確にした事故のリスク、事故時の対策の不充分さ等、子供達が担っていく日本の未来のためにも、即時原発ゼロをつよく希望。
44684	個人	会社員・公務員	50代	男性	提示された3つのシナリオから選択するとしたら「ゼロシナリオ」しかない	原発の安全神話が崩れた現在、東電が悪い、政府が悪い、学者が悪い、それに気がつかなかった国民が悪いなど言っている場合ではなく、日本においては原発は選択肢から除外するという前提に立ち、今後のエネルギー政策を決めるのが論理的であると考えます。 そのために提示されたゼロシナリオはベストではないと思いますが、あえてこの3つから選択するとしたらゼロシナリオしかありません。 国民の安全を第一とし、放射能のリスクをなるべく早くゼロにすることを目標とし、そのためには国民も負担が増えることを受け入れる必要があると思います。 時期を明確に定めた原発ゼロシナリオが全国民の総意として決まれば、日本の技術と知恵により、省エネルギー化と、再生可能エネルギーへのシフトが進み、必ず目標が達成できると思います。 まずは原発無しを大前提にしたシナリオを決めること。そこからでないと全ての施策が中途半端で結果が出ないことになります。
44685	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢　に対する意見 原発ゼロシナリオを望みます。	二度とフクシマのような事故を起こさないためにも、これ以上の汚染を進めないためにも、自然エネルギーに転換していくべきです。
44686	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。遅くとも半年から一年以内での原発ゼロを希望します。 エネルギー政策の決定では、それにより持続可能な世界を実現させるという前提があります。この目的の手段として原発ゼロシナリオと原発ゼロシナリオ以外の二つの選択肢があります。また、ここではゼロシナリオとは、発送電分離などの制度設計等の社会科学も含め省エネ・エネルギー源の小規模分散化というフロンティアの開拓、ゼロシナリオ以外はそのリソースを原子力の開発に傾けると定義します。 そして、人類の知見は常に進歩するという前提に立ちます。この点で両者のシナリオで用いるテクノロジーは等価と言えます。研究すればどちらも進歩します。 両者とも持続可能な世界が実現するというゴールが同じなため、シナリオの選択基準として、そのゴールに至る過程がシナリオの選択基準になります。過程を選択する場合、その過程が有するリスクを基準とします。過程からの益は到達点がその総和なので評価しません。 原発ゼロシナリオと原発ゼロシナリオ以外の二つの選択肢でのその過程には、現在の人類が解決可能なリスクと解決不可能なリスクという違いがあります。現在の人類は放射性物質の制御が出来ません。反対に資源分配や制度の変更は経験があり失敗しても放射性物質での失敗の解決より容易な解決策があると判断します。 以上、目的実現に至る過程でのリスクの量という評価基準に照らして、選択すべきシナリオは原発ゼロシナリオ！
44687	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	「人間は間違える、機械は壊れる」と考えると、有事の際に制御できない原子力は人間が取り扱うべきでないと思います。 地震のような自然災害を除いても、原発では小さなトラブルがたびたび起こっているようですが、ハインリッヒの法則に照らせばいつか大きな事故が想定されます。一度事故が発生すると手の負えないばかりか、広範囲に渡って被害が及ぶし、長い年月人間が住めない地域もでてきます。 放射性廃棄物のうまい処理方法が見つからない現状では、これ以上原発で放射性廃棄物を増やすことは子孫に対する罪悪である。 地震がいつ、どこで起きてもおかしくない日本では、直ちに原発は廃止すべきです。
44688	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所は全部即時停止して、すぐに廃炉作業に着手すべきである。そして当面はガスタービン水力等の代替発電でしのぎ、更に地熱小規模水力等他の代替発電の研究開発を、すぐさま全力で進めるべきである。	原子力発電所は全部即時停止して、すぐに廃炉作業に着手すべきである。そして当面は、ガスタービン、水力等の代替発電でしのぎ、更に、地熱小規模水力等他の代替発電の研究開発をすぐさま全力で進めるべきである、と思います。 福島の原発事故は、福島県に限らず、山形県でさえ、長年かけて築いて来た私の自然栽培農園を壊滅状態にしてしまった。いくら無農薬無化学肥料栽培の農産物であっても、微量とは言え放射性物質を含んでいる可能性のある作物に、好んで高いお金を払う消費者は多くない。特に、我が家も数百本植栽している桜者などは、ナッツ類は食べなと言う風評のもと、昨年東京都内の市場では平年の10分の1まで市価が下がったと言う。 食料自給率を回復させるべき、と言っておきながら、東北関東の農地を駄目にしてしまった。東北では耕地に限らず、山林も山菜木の実などの重要な供給地です。それも駄目にしてしまった。加えて、私も農災以来微力ながら、三陸方面の復興支援をして来ましたが、漁業も放射性物質汚染問題で需要が伸びず、復興はなかなか進まない状態を見ています。農家と同様漁業者にも、希望は見られず、復興の意欲は削がれたままです。 嘗ては物理学徒であった私のささやかな経験から考えても、原子力発電に注ぎ込む費用の半分でも、地熱発電、小規模水力発電、波力発電その他、代替発電関連に向ければ、その研究開発速度は飛躍的に高まる事が容易に想像出来る。長年、消費者に限らず農業者自身の農薬被曝問題と農村環境破壊問題に心を痛めて来た私としては、日本国政府がすぐさまこの方向に舵を切り直す事を、切に願います。
44689	個人	自営業	50代	女性	0%にしたいです。即時0%です。	0%にしたいです。即時0%です。 わたしは1985年の日航機事故の遺族会で、事故以来、事故原因の究明や対策、説明を求めてきました。 当時から比べると、事故原因究明の技術は進歩し、また、当事者への説明責任もある程度果たされるようになり、時代は少しずつよくなっていると思います。 それに比べ、原子力発電所の事故は、そもそも、調査すべき事故機には近づくことができず、被害をうける人はあまりにも広範囲、何から何まで、あいまいにことを運ぶしかないように感じています。 人間の手に負えない技術、事故、事故調査である以上、ここはすぐにストップするべきです。この技術を管理し、また、わたしたちが健やかに末代まで生き続けていくことができる技術になったときに始めて、使うことが許される技術だと思います。 廃棄物処理問題が解決してない以上、いますぐに0%を目指さないと、日々、次の世代への負担を増やしていくばかりです。ここは冷静な判断をお願いします。
44690	個人	その他	50代	男性	核と人類は共存できないとの基本的な考えのもと、将来の原発をゼロとすることに賛成する。	東日本大震災にともなう東京電力福島第一原発の事故は、その全体像の解明もなおざりにされたまま、現在に至っても危険が解消していない。そのような中での 大飯原発再稼働は、大きな危険を顧みない暴挙であるよ言わざるをえない。将来に向け、安全で安心な生活を保障するためには、原発の全廃を視野に入れた戦略的なエネルギー政策の構築が不可欠であると考える。
44691	個人	自営業	40代	女性	原発の是非ではなく、日本政府と日本人全体の意識改革と問題解決能力の向上が必要	結論を先に書きますと、今の時点の体制、考え方、取り組みでは、原子力発電所への電力依存度を0%とすることを望みます。理由は、原子力発電を行うことを前提とした国の方針に疑問を感じるからです。今後は原子力発電なしを前提とした本気の国の取り組み、体制作り、法律作り、税金の投入を望みます。以下、自分の考えを書きます。 2011年の福島原発事故以前は、私だけでなく日本国民のほとんどの人が日本の原子力技術を信頼していたのではないでしょうか。私は子どもの頃、原子力発電所のPR館に親に連れて行ってもらい、なんと素晴らしい技術だろうと感動した覚えがあります。その気持ちのまま大人になり、福島の事故以前は色々と問題はあるだろうが、原子力発電所が稼動すること自体は、日常的に利用している鉄道のように、安全に稼動するよう管理され、定期的に整備され、運用のノウハウも蓄積されていて、危機対策もされていて大丈夫だと信じていました。 しかし、福島の事故をきっかけに自分が日本の技術や日本人の勤勉さなどに幻想を抱いていたのでは、不幸が重なったのかもしれませんが、人災の部分が多いのではと思います。原発で現場で努力してくれた方々、今も作業をしてくれている方々の能力の問題ではなく、議論をしたり指示を出す上部の委員会や政府や官僚の想像力のなさとこれまでは大丈夫だったからときちんと議論・思考をせずに原子力政策を決めてきたことに問題があるのではと思います。何よりも、すぐに事実を公表しない、改善すべき点があるのに先送りにして再稼動した、作業員が鉛で線量計を覆っていた事件などの問題が起こるたびに、政府や東京電力をはじめとする電力会社、自治体の対応があまりにもお粗末な気がします。最終的な責任は国が取ると言われても大丈夫と言われても盲目的に信用してはいけない。責任をその時点での政府と政治家が取るというだけであり、努力はしてくれたとしても放射能で汚れた国土は気が遠くなるくらいの手間と時間をかけないと元には戻りません。多分、私が生きている間には2011年のあの日の前には戻らないでしょう。 国としては、今こそ様々な問題をひとつずつ明らかにして、粘り強く改善してもらいたいと切に願います。そして国民は、もっと問題意識を持ったり自分の意見を持つように頭を切り替えていく必要があるのではないでしょうか。どういう意見を持つかは人それぞれでいいけれど、ただ与えられる情報を鵜呑みにするのではなく、様々な情報を比較検討し、自分の頭で考えるべきです。そういう意味で考えると、政府の「安全と、原子力発電所はきちんと管理されているという情報、再稼動は必要という情報、などが一方的な偏った情報操作をされていると感じます。 これまで大丈夫だったと従来のやり方をただ踏襲するのではなく、責任の所在を明らかにして、やるべきことを1つずつ行っているのだと行動で示して、反対派の信用を得たり実績を積んでいただきたいです。原発に賛成か反対かという二元論ではなく、どんなエネルギーを今後採用するにしても、どういう開発運用をするのか、問題が起きた時にどう対応するのか、あまりにもお粗末な想定外のない取り組みをぜひよろしくお願いいたします。

44692	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオを選択します。ただし、2030年でのゼロという先延ばしではなく、現在、稼働再開した大飯原発も即座に止める2012年でのゼロです。	即時の0シナリオを主張します。 原発は、危険すぎます。3月11日の震災以降、自然災害に対する原発の安全性をどこまで高めるのは議論されていますが、原発に飛行機やヘリコプターを突っ込ませれば、核兵器同様の破壊力があります。そのようなテロに対して原発を守る対策はまだしても「想定」されていません。しかしながら、国防上、想定から外すことは無責任です。代替エネルギー開発活発化は既存の電力会社の経営には不利かもしれませんが、新たな担い手の登場の可能性を持っており、日本経済の活性化のチャンスでもあります。 身近な生活感覚でも、震災以降、冷感素材の新開発等、新しい生活スタイルに合わせた商品の開発には目覚ましいものがあります。 電力不足をあおっていますが、正しくは、ピーク時の電力需要に対して発電能力に余裕がないに過ぎません。そうであるならば、発電能力を増やさずとも、蓄電能力を高めることにより、電力需要の低い夜間の電力を有効利用すれば良いことです。 電気自動車の開発も目覚ましいものがあります。電気自動車の持つ蓄電池としての機能を考えれば、日本の高い技術をもってして蓄電力の向上は全く難しくはないはずです。
44693	個人	家事専業	40代	女性	すべての原発を廃炉にしてください。	原子力エネルギーは人間には扱えません。福島の事故でそれが証明されました。すべての原発を廃炉にしてください。
44694	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電はすぐにやめてください。	放射性廃棄物の汚染は長期間地球を汚染し続けます。そんな危険を冒してまで電力は必要ありません。他の方法の発電だけでも節約して暮らしていけるよう生活を変えるべきです。子どもや孫たちのために。 想定外のことが起こるのが地球環境です。また、テロなどの人間が故意に起こすものもあります。起こった時に対処できないものを頼りにすることは絶対にやめてください。 誰がどう責任をとれますか。そんなこと、絶対に誰にもできません。
44695	個人	その他	50代	女性	0%を望みます。 原発のない世界を望みます。	電気不足は　原発推進の理由にはなりません。生活、産業の在り方を見直し他ののエネルギーも検討すれば　0%可能のはずです。 核問題との関連をあまり国民は平和利用の名のもとに多くの国民は意識せずにここまできています。
44696	個人	その他	60代	男性	財政再建と経済復興のエネルギー源として安定的に高エネルギーを供給出来る原子力発電は絶対に必要。炭酸ガス排出減少にも非常に有効。人類の為に経済と環境とのバランスが大切。それがない政府担当大臣は即クビだ。	昨年の地震で、津波を受けなかった原子力発電所は何重もの安全対策が有効に発揮できて安全の停止した。唯一、津波を受けた所が問題となった。また、現場の人間は必死に事故に対応してきたはずである。このことを、政府は一切発言しない。思想的に、原子力発電反対の政府や担当大臣（菅、枝野を筆頭として）の元では、日本の経済と環境とのバランスがとれなくなり、日本沈没である。又、多くのおばさんや浮動票層の人や、評論家、専門家、学識経験者、wwwや左翼思想家が、更にはNHKなどのマスメディアの部長、ディレクター や記者などが、原紙爆弾と原子力発電を同じものと考えていることにも問題が大きい。今までの政府の説明や教育が余りにもお粗末だったことの結果であろう。こんな状態で、パブリックコメントを求めたり、意見聴取会を開けば、意見が一方的な方向に流れるのは当り前である。それが、担当大臣のもくろみであるのか。経済の発展とエネルギーを考えない人間（経済のしくみを全く経験したことのない弁護士など）が該当省庁の大臣になっていることが非常に危険である。LNGの輸入増加で年間約3兆円もの資産が外国に逃げて行くことの責任は経産省にある。その分、国債が増加すると考えるべきだ。縦割り行政の罪悪が表面化している。出来るだけ早く、多くの原子力発電を再稼動するべきである。意味のなくポピュリズムを考えただけのストレステストなどは中止し、技術的に正当な安全の確認を実施後の稼動である。代替エネルギーなどと簡単に言っているが、今まで開発して来た経緯を見れば、日本の国土で安定的かつ多量の高エネルギー源を得ることは非常に難しいことは一目瞭然である。LNGによる火力発電に頼らざるを得ないとしたことは、上記を証明している。孫などという政商に騙されて、国民に高い電気代を払わせることとした政府は問題である。これだけの高エネルギーを使用する生活に慣れた日本人に大量の節約を求めるのは困難であろう。総論ではかっこいいことを発言する多くのおばさんや浮動票層の人や評論家、学識経験者、wwwや左翼思想家が、更にはNHKなどのマスメディアの部長、ディレクターや記者などが、各論になると何もしないのが現状である。エアコン、冷蔵庫、テレビなど廃止して生活する人が何人いるのか。炭酸ガスの削減も人類の生存のために必要であることは論を待たない。火力発電を増やせばそれだけ炭酸ガスの排出は増える。繰り返すが、飽くまでも経済と環境とのバランスを考えて、経済の発展と財政の再建を図って行くことが、政府と国民に求められることであると考える。
44697	個人	会社員・公務員	60代	男性	どんな事情や理由があろうとも原発は0%にすべきである。	日本の国土は山と川に恵まれており、水力発電が容易であり、水力発電所を多く 作れば、原子力に頼らなくても充分対応できると思います
44698	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発のできるだけ早い全廃を希望	有事の際まったくコントロールできない技術であることがはっきりした原発を、重要なエネルギー確保の手段として残すことには反対。原発新設するくらいなら、各家庭の屋根にソーラーパネルを設置、蓄電池の技術開発に投資したらどうか。また、福島第一原発の廃炉、運転40年超の炉の順次廃炉に人的資源を集中すべきで、資金を新規開発に回す余力は無いのではは。
44699	個人	パート・アルバイト	40代	男性	選択の余地は無い	一部の国民に不当に過剰な負担を強いてまで手にしなければならない物などあってはならない。原子力を御する力が人間には無いことは福島の事故を知った世界中の人々が知っており、今続いている日本政府の愚かな原発政策は恥ずべきことである。 即刻原発を停止して新しいエネルギー体制を一刻も早く構築しなければならない。
44700	個人	家事専業	30代	女性	(1)のゼロシナリオを支持します。子どもたちが将来、安心して暮らせる日本であるために、原発に頼らない社会、システム、生活様式を考え、決定し、実行していくべきと思います。	大学卒業後幼児教育に携わり、現在は2歳の子どもの育児に専念しています。息子が生後6ヶ月のときに東日本大震災が起こりました。その後の福島での原発事故による、水や食べ物、身の回りの放射能汚染に心を痛め、不安な気持ちが払拭されないまま現在に至ります。国際競争力も経済成長も、日々の安心を犠牲にして得たところで、幸せな生活が送れるとはとても思えません。将来の不安をゼロにすることは不可能ですし、未来の社会を作っていくのは子どもたちの世代ですが、まだもの言えない子どもたちのために、できる限りの安全な環境を整えていく努力をすることは私達大人の責務です。ぜひ、知恵を絞り、制度を整えてゼロシナリオを実現していただきたいと思います。
44701	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	もんじゅもだめ所も未だ実用化しておらず、サイクルが実現出来る見通しもないという現状を直視すべきと思います。 福島で起こった規模の地震が今後起こった場合の対策も不十分、老朽化の問題。福島第一が未だ収束もしていないのに、事故の検証も不十分。補償もまともにされていない。事故の責任も誰も取らない。 それなのに稼動すれば、原発の安全性という問題だけでなく、処分方法も確立していない使用済燃料だけが蓄積していくということ。 消費税の話を、未来へ負担を課さないためといって通したくらいですから、 将来の世代への負担を考えたときに、万年単位で管理を必要とする放射性廃棄物をこれ以上増やさないという選択が当然と思います。 放射性廃棄物は国の借金などと比較にならないとんでもない負債です。 ゼロ以外有り得ません。 それをいかに実現するか、国民みなで考えていけばいいと思います。
44702	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」かつ「即時全原発停止・廃炉」「核燃料サイクル即時停止」を希望。主な理由：災害・戦争・テロなどの脅威。未解決のままの核廃棄物最終処理問題。命・住めない国土では経済は成り立たない。	・災害・戦争・テロなどの脅威の中での原発稼働継続は、福島第一事故をいつ再現するかわからずそうなれば日本の機能は麻痺してまううえ、被爆・食物汚染などで住むことすら不可能になってしまいかねない。 ・核廃棄物最終処理問題が未解決のままでは、核のごみを未来の人々への重荷にしてしまう非常に利己的な発想であり容認できない。たとえ最終処理施設が決まったとしても、何万年も誰が責任をもって管理できるとは思えない。 ・核燃料サイクル止断固反対。もんじゅ即時廃炉希望。 現在でてしまっている核廃棄物は直接処分すべきだと思う。再処理でできるプルトニウムの保持は海外からも大きな疑念を抱いていて平和国家日本としていかがなものかと思う。 ・経済は確かに大切だが、いくら経済がうるおっていても人の命・国土がなくなってしまえば本末転倒だ。 脱原発することにより、再生可能エネルギー分野での成長、廃炉技術の確立とその輸出など、新たな分野での発展も考えられるのではないか。日本の技術力をもってすれば、政府の政策いかんでは大きく発展できる可能性があると思う。
44703	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ求めます。	子どもたちの未来を輝かしいものにしていくために、クリーンな、自然エネルギーに転換していくべきだと思います。
44704	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時停止し、すべて廃炉にすべきです。そして、自然エネルギーの開発普及に全力を注ぐべきです。	理由は、 1. 福島原発の原因解明も事故処理度まだ終わっていない。 2. これまで原発を推進してきた政治家、官僚、電力会社、学者が責任を取り、謝罪をしていない。 3. 放射性廃棄物の処理方法がいまだにみつかっていない。トイレのないマンションは要らない。 4. 原発事故を防ぐ十分な対策がまったくとられていない。活断層の調査やストレステストなど電力会社から独立した機関がやるべきだ。 5. 風力発電、地熱発電、太陽光発電などの自然エネルギーの開発に投資し、原発の解体・廃炉に向けての作業は原発がある自治体に新たな雇用を生み出す。
44705	個人	家事専業	40代	女性	わたしは、電力会社とは無縁の主婦ですが、いまの原発を維持してほしいとおもいます。そして、もっとこの高い電気料金を下げてください。(3)原発20-25%程度でも少ないように思います。	夏の節電で子供も、お年寄りがまわりで、熱中症でたおれています。 夫の給料がふえず、残業もなく苦しいなか、電気料金は絶対あげないでいただきたいです。本当に困っています。
44706	個人	自営業	20代	女性	原発依存0%を目指してください。	・放射能は危険だから。 ・すでに放射能汚染で他国にまで迷惑をかけている。 ・日本は地震が多い。 ・脱原発を叫ぶ声はなくならない。脱原発を後の世代にバトンタッチするなんて無責任。原発問題の当事者であるわたしたちが進めていくべき。
44707	個人	自営業	40代	男性	原発は0を支持し、太陽光、風力など自然エネルギーによる発電を強化するシナリオを望みます。	原発の比率をみれば0パーセント以外に支持できません。大惨事につながる危険を持つ原発は廃止し太陽光、風力など自然エネルギーによる発電を強化することが温暖化対策にもつながります。いまこそ原発0を目標に省エネ努力をし温暖化対策もとれるシナリオがあるはずです。そのシナリオを求めます。
44708	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原発15%シナリオを支持	理由 (1)現在の原子力依存度（エネルギー自体とそれを生活の糧としている人々 を0%にするのは無理がある。 (2)輸入に頼らないエネルギー需給が必要である。 (3)メタンハイドレート等の新エネルギー実用化にかかる時間や費用と 現存のエネルギー供給に必要な費用の効果的な活用を目指す。
44709	個人	家事専業	50代	女性	0%シナリオで。	後世に残すません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44710	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオ	今の原発が危険であるから
44711	個人	その他	20代	男性	0%シナリオで。	後世に残すません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44712	個人	家事専業	40代	女性	この先の日本のためにゼロシナリオの選択を望みます	福島の事故を教訓に日本のエネルギー政策は　ゼロシナリオの選択を望みます。 たった1回の重篤な事故の為に失ったモノは個人の財産、土地、家屋だけでなく これから先の世代の健康、国際的な信頼、環境です 発電の為にこれらを引き換えのリスクを背負うのはいかがなものでしょうか？ ゼロシナリオの実行には様々な課題がありますが、 ひとつひとつを解決しながら、日本の未来のために進んで欲しいと思います。 再稼働した原発を止めることから始めませんか？
44713	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年と言わず、沖縄を見習って自然エネルギーで発電し、すぐに全ての原発を停止して下さい。	日本はかつての戦争で原爆を落とされ、辛く苦しい時代を経て67年経った今もなお病に苦しんでる方が多くいらっしゃいます。 日本人が8/6, 8/9に何があったのか忘れてしまっている中、海外では毎年その日には日本で起こった事を報道し忘れまいとしています。原発の報道もまた、外国のメディアに取り上げられ、ヒロシマ、ナガサキ、オキナワに続きフクシマと恨えられてしまいました。日本人として情けなく、恥ずかしく、悔しい気持ちでいっぱいです。 それでもまだ日本人には反省しーからやり直す勇気を持つ事ができると信じています。事故は想定外に起きるから事故なのです。地震大国日本です。事故が起きて対処仕切れないものに手を出してはいけませんよね。電気を無くすのではなく原発をなくすだけ簡単なことです。地熱、風力、水力、太陽光、全てやってみましょう。足りない。ではなく足らせる努力をしましょう。ですから2030年と言わず、沖縄を見習って自然エネルギーで発電し、すぐに全ての原発を停止して下さい。
44714	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオが提示できたのであれば、それをぜひ選択するべきだと思う。2030年より早くできればなおよいと思います。	事故後、時間はかかったけれど明らかになった、戦後の傷もいえない時代からの原子力の平和利用という、冷静に考えれば疑問だらけで危険である政策が、戦勝国のアメリカのプロパガンダも含めて日本で強力に推し進められた背景に怒りを覚えました。自国のエネルギー政策を自らの戦争体験から考えて決めることができない政府の姿勢は今でも変わりません。 国土を汚すことをなぜまだ推し進めようとするのか。経済界というのは国家・政府よりえらいのか。GE製の原子炉を売ったアメリカは政府よりえらいのか… 不況下にある日本は、この大きな負の歴史をどう捉えてまた国際世界に自らの姿勢を示していくのか…これはもう、エネルギー産業の大転換に、大企業や研究機関の尻を叩いてまでして国が引っ張っていかない。そして寛電を解体しなかった国の責任も重大だと思います。寛電を超えるエネルギーを提供できる企業が出てもいいと思います。 東電依存・原子力依存から脱却してください。それが、この国にすべき最大にして世界へお詫びする姿勢となります。 南北に長く、だいぶ失われたけれどまだ残っている日本の豊かな地域や土や水や山や森をこれ以上汚してはいけますな。
44715	個人	その他	40代	男性	エネルギー政策としてはセーフティーネットの関係から特定のエネルギー源に依存することなく多様性を持たせる必要がある。	日本国はエネルギーとして産出できる資源は限られている。現状の自然利用エネルギー（水力、太陽光、風力など）のみでは十分な電気エネルギーを生み出すことはできないことから、当面は原子力を含めた多様なエネルギー源を確保する必要がある。また、火力、原子力に関しては外部からの資源に頼っての発電となるため、過剰に依存することは非常に危険であることから一定の割合以上になることを避けて、セーフティーネットを築く必要がある。
44716	個人	家事専業	30代	女性	0%シナリオで。	後世に残すません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44717	個人	その他	40代	女性	人間の力で制御できないエネルギーの使用は止めるべきです。その被害の甚大さは身にしみたはずです。未だ苦しんでいる人を救うこともできずにいる状態で、さらに原発に依存することに反対です。	・原発の割合を中心に議論するのは、脱原発依存に相応しくありません。 すべての正しい情報を公開し、日本の進むべき方向について抜本的に議論のうえ、原子力依存から脱却すべきです。
44718	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電によるエネルギーは0%を支持します。	福島の事故であらためて気がつきました。 一度事故が起きると取り返すのつかない原発。 今後は日本全国の原発廃炉作業と、核廃棄物処理業務、福島原子力発電所事故の収束作業をしていかねばなりません。 政府としてどうお考えなのですか？ なぜこれからも原子力産業を進めようとされるのですか？ 逆に問いたい。 この先未来に、子孫に残すべきではない核廃棄物。これからどんなに科学が発達しても完全解決は難しいでしょう。 経済発展だけを優先する政府方針はもう古い。 これからは、国内に有る自然エネルギー、資源を大切に生かす政策にシフトチェンジすべきです。 まだ間に合うと信じております。 どうかどうか、原子力エネルギー0%にして下さい。 お願いいたします。
44719	個人	家事専業	30代	女性	原発0シナリオで即時0%を希望します	ごく一分の金の亡者の為にリスクを背負う必要はありません。 未来の為にできること、しましょう。

44720	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原子力発電所の2030年までの全廃を希望します。	本当の希望は、即時全廃です。 現在、日本で稼働している原発は大飯の3，4号機のみ。 しかも、つい最近になり、関西電力の計算のごまかしで、 稼働させなくても電力が足りていることが明らかになりました。 東京電力管内では、1機も動かさずに、 電力供給が賄われています。 政府や電力会社がさんざん言ってきた夏のピーク時も、 完全に乗り切っています。 つまり、今、全ての原発を廃炉にしても、 電力は足りていると言うことです。 現在の科学では、核のコントロールは、 人間の叡智を結集しても出来ないことが、 福島第一原発の事故で明らかになりました。 これほどの禍根を未来に残してもなお、 原発を新たに作ったり動かすというのは、 はっきり言って狂気の沙汰です。 原爆と原発は、名前は違えど同じ仕組みでエネルギーを生み出す核です。 日本は世界唯一の原爆被爆国です。 何十年経っても後遺症に悩まされる被害者を目の当たりにしながら、 福島第一原発の事故の被害者が今後どうなるかも見当が付かない中で、 誰も責任を取らないまま、原発を再稼働させた政府には、 大きな憤りを感じます。 福島第一原発の汚染水は、いまだに海洋に流れ出し続けています。 いつまた大きな地震が襲ってくるか分からない地震多発の国・日本で、 原発を動かすというのは、もはや日本だけの問題ではありません。 先の2011．3．11大震災では、 世界中から多大なる支援を受けました。 これは、これまで日本が続けてきた国際貢献に対する 感謝の表れだと言えるかもしれません。 であるならば、 国内の電力供給という狭い視野だけでの原発政策という捉え方ではなく、 国際社会の中における日本という立場をもう一度改めて考え、 何万年ものリスクを負ってまでも必要なものなのかどうか、 検討していただきたいと考えます。 私は、原発は、必要ないと考えました。
44721	個人	自営業	60代	男性	原子力以外のエネルギー特に再生可能エネルギー、自然エネルギーの活用を真剣に考えたい。	世界で一番核爆弾と原発事故による放射能の被害を受けている国民として核のこれからの脅威を考えると最終的には、恩恵よりも犠牲と負担のほうが必ず大きなる。 当然当初は経済的な負担が増えると思うが、我々日本人は、必ず成し遂げて世界の手本になれると思う。
44722	個人	会社員・公務員	50代	女性	自然界との循環のない原発は絶対反対!!	世界を見ても処理方法が未だ見えていないのに、 原発増設など絶対あり得ない。 未来を生きる子供たちに、今をしのぐ為だけの負の遺産を押し付けるのは無責任すぎる。 資源の無い日本は国を上げ再生可能クリーンエネルギーの技術に力を入れ、そのために税金は使われるべきです。 日本人の才能を生かす国作りをお願いします。
44723	個人	会社員・公務員	50代	女性	「即刻、原発稼働0」を主張します。 このパブリックコメント募集の「選択肢」自体がおかしい！ 「2030年までは原発が維持される」ことが前提、というものだ。	「2030年に原発0」などと言ってる余裕は、もう無い！。 昨夜も地震があった。今日にも、再び事故が起こればどうなるか。 この前提を読んで、「役人たち」に、我々と、役人に牛耳られている代議士は、相当「侮辱され」、「馬鹿にされている」と感じた。 あの仮設住宅に暮らす福島の被害者を、そのままにいつまでしておくのか。 なにもできていないのに、この上、さらに被爆者を増やすつもりか。
44724	個人	自営業	30代	女性	原発をなくしていただきたい。	原発が必要という方々が口を揃えて言うのは経済の問題ですが、命をおびやかされる原子力を使ってまで経済を維持することが本当に必要でしょうか。命あっての経済、健康あっての経済です。よもや、原子力に限らなくても、自然エネルギーの開発や、地域単位のコンパクトな発電送電体系にすれば、充分経済は回っていきます。政府や電力会社が、その点に本気で取り組んでいかないから、経済に繋がっていかないだけです。自然エネルギーなんて、経済のための宝の山じゃないですか。半永久的に使える エネルギーで、環境負荷も少ない。日本の資源が少ないというなら、まっさきに取り入れるべきものです。 そしてなによりも、福島での惨状をまのあたりにしながら、再び原発を稼働させようという心が、理解できません。どの程度かはまだわかりませんが、数年後より病気の人が増加するのは疑いのないことです。ましてや病気の子どもや障害をもつ子どもが増えることを知っていて、なぜせめて教訓として省みないのか。なぜ広島や長崎の教訓は省みられなかったのか。この点は私自身も含めて、戒めなければならない点だと思います。 現在の政府は、民主主義のかけらもない、独裁政府です。この国に生まれたことが悲しくなるほどの、悲しく、稚拙で、民の声を聞かない独裁政治です。どうかその点に気づいて民主主義とは何かを思い出してくださるよう、お願いします。
44725	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%シナリオで。	この先、原発を稼働したとして、たとえ何事も起きなくとも、予算がないことと、技術者の不足のため、廃炉まで維持させるのは難しいと聞きます。そんなもの、続ける意味はありません。
44726	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」支持します。 世界に学ぶ 市町村自然エネルギー発電到達度状況を公開（ドイツ）日本政府が市町村到達目標を明示 歴史に学ぶ 江戸時代まで雑木林が日本のエネルギーを支えていた。	世界に学ぶ 市町村自然エネルギー発電到達度状況を政府HPなどで公開する(ドイツ)。 できれば、日本政府が市町村均一到達努力目標を明示する。 到達段階を公開することにより、自分の市町村自然エネルギー発電割合を競い合う。 市町村ごとそれぞれ特色ある発電システムが、住民により提案され、日本の技術により実現され、その技術が発展途上国などに輸出され、世界の豊かさに貢献する。 村では、 小河川水力発電、地熱発電、間伐林・雑木林のチップなどによる木材バイオマス発電、風力発電、焼却場発電・・・。 都会では 太陽光発電、風力発電、残飯食料バイヲマス発電、民間企業発電、焼却場発電・・・。都会ならではの発電が考えられます。 海ある市町村では 上風力発電、波状発電・・・ これら、地域で発電した電力は地域で使います。 スマートメーターの網を政策的に早期に実現させます。 東京電力の世界規格スマートメータを各電力会社もこの世界規格メータを使用させます。 歴史に学ぶ 江戸時代まで雑木林が日本のエネルギーを支えていた。 日本の山、里山、雑木林・・・ 近くの丹沢もその例です。 丹沢山、里山を生産の場にする。また、そのような流れにするための政策を遂行することが大切です。 「丹沢ペレット」「丹沢チップ」による、発電、暖房のシステムをつくり、全国の山林、丹沢を「自然エネルギー生産の場」にしたいものです。 その結果、CO2削減をして地球の温暖化も阻止したいものです。
44727	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つの選択肢の中から選択するとすれば、2030年の原発比率は、ゼロにすべきだと考えます。しかし、選択肢の提示の仕方や議論の進め方に問題があると考えています。	原子力発電への依存を段階的に減少すべきだと考えます。その理由は、以下のとおりです。 ・事故発生時の空間的・時間的な影響範囲が大きく、社会的に受容できる範囲を超えている ・放射性廃棄物の処理技術が確立されておらず、後の世代に多大な負担を押し付けている ・安全対策や事故発生時の対応、および被災者への保障などが十分に整備されていない ・税金の投入額も含めた発電コストや福島第一原発事故発生時の対応状況、および被災者の健康状態などに関して、公平な立場からの十分な情報公開が行われていない ただし、脱原発を着実に進めるには、今回提示されたように2030年と区切って無理矢理に3つの選択肢を提示するだけでは、議論が深めることができず、政策の合意を形成するうえで非常に問題があると考えます。 短期（5～10年）、中期（30年）、長期（100年）と3つの時間スケールを提示したうえで、各期間での達成目標と優先して取り組むべきことを提示すべきだと考えます。
44728	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の依存度はゼロにすべきと考えます ・必要性がありません ・安全性について説くことは無意味です ・原子力発電のコストは実は高いです ・核燃料サイクルは技術的に実現できません	○必要性について 原子力発電所は次の理由から必要性はないと考えます ・現時点で原子力発電の依存度をゼロにしても（節電などの効果により）電力供給は明らかに足りている ・新しい電源の開発により、水力、火力以外の電源も確保できる ・現在節電により不便な生活をしていることは間違いないが、非常にスピーディーに「電源」と「節電」の両技術が進歩しており、実用化のめどが立ってきている ○安全性について 原子力のみならず、水力、火力も安全とは思っていません。また、世の中に起こり得る「すべての事象」を想定することは不可能ですので、いくら入念に準備や対策をしたところで必ず「想定外の事故」は発生します。これも水力火力原子力すべてに言えます。この意味で、原子力発電所の安全性を説くこと自体無意味です。 問題は事故が発生した場合の影響度合いだと思います。福島クラスの原子力発電所の事故が発生した場合、確実に国家の存亡にかかわるものに発展します。福島の事故は関係者の皆様の並々ならぬ努力によりある意味被害は最小限に抑えられたと思います。火力の場合は限定定期と予想されますし、水力の場合は火力と比較すると影響範囲は大きいと考えられますが、やはり限定的です。事故発生による影響は桁が違います。 ○経済性について 発電コストは既に発表されている通りです。特に原子力では、発電後、廃炉後も、放射性廃棄物の管理が何万年にもわたってついて回ります。恐らく地球上のすべてのエネルギー鉱物が枯渇した後も管理が必要になるでしょう。これにかかるコストは想像を絶するものになります。 ○核燃料サイクルについて 残念ながら、技術的に不可能と言わざるを得ません。絶対に実用化できませんのですぐに解体すべきです。また、放射性廃棄物が出続ける以上、半永久的に回せるサイクルと宣伝している時点で嘘を言っているのも同じです。すべての放射性廃棄物を経済産業省、文部科学省、国会議事堂などの政府立法府の建屋の中で管理していただけるのならば、もう少し研究を続けていただいても構いません。結論はわかっていますが。 核融合発電もエネルギーを取り出すことが難しいため実用化はかなり難しいですが、こちらは持続可能性が高く、事故による影響も限定的と思われますので、諦める年度を決めたうえで、こちらにシフトするのが現実的だと思います
44729	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電所は、0%にしてください。こどもたちわたしたちに安全な未来が欲しいからです。安心して暮らせる地球にしたいです。	使用済み核燃料の処理を子供たちに託したくない。 安心で安全に暮らせる地球を子供たちに届けたい。
44730	個人	自営業	40代	男性	即時全原発停止し廃炉にすべき！	原発の問題と経済の問題は切り離して考えるべき。 原発の停止＝経済活動の停滞　という図式は誤っている。 全原発を廃炉にした後に、どうしたらエネルギーの確保と経済活動の活性化がはかれるかを、今こそ真剣に考えるべき時期。 人間の力でコントロールしきれない原子力廃棄物を未来の日本に、未来の子供たちに絶対に残してはいけない。

44731	個人	その他	40代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」ではありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
44732	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロ」シナリオ　を選択します	これ以上新たな事故がおきたら取り返しがつかない 今の政府・電力会社の無責任な人たちでは日本が、世界がたいへんなことになる。 今までの原発推進の費用を新しいエネルギー源の開発にふりむけることが先決。 かならず、「原発ゼロ」!
44733	個人	その他	50代	女性	今後日本が人口も縮小に向かうといわれるなか、むしろ今こそ再生エネルギーにシフトする好機ととらえるべき。ゆえに「原発0」を支持する。	2050年に日本の人口は3千万人減少すると言われる。それなのに「原発がなくなるとエネルギーが不足する」という見方にどこまで信憑性があるか。 もちろん短期的には様々な影響があるだろう。しかし「脱原発によって産業が空洞化する」という経済界の言葉も、すでに海外移転が進む現状を思えば、説得力はない。むしろ今こそエネルギー政策を転換する好機ととらえ、産業構造の変更も含めて積極的に脱原発に取り組むべき。発電、蓄電、環境問題、医療・介護など、付加価値を高められる産業分野はたくさんある。 従来のままの重厚長大産業中心の“拡大・右肩上がりの経済発展”指向から脱却しない限り、国民が危惧する「人口が縮小し、同時に国家が衰退する」という最悪のシナリオからは逃れられない。ショック療法には違いないが、今がそのチャンスだ。
44734	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%でのエネルギー政策実現及び、即時の全原発停止・廃炉に向けた取り組みを希望します。	3・11の福島第一原発の事故により原子力による発電は膨大なリスクを伴う事が証明されました。日本は地震や津波などの自然災害が多く、再び同じ様な事故が繰り返される危険性は非常に高いと思われます。使用済み核燃料の再処理技術も未だ確立されておらず、放射性廃棄物は数千年から数万年と云う途方も無く永い期間に亘って管理し続けなければならない物です。そのような危険なエネルギーを将来的にも維持・継続し続けることは許されるべきではなく、早い段階での脱原発・再生可能エネルギーの普及を図るべきと思われます。
44735	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発の割合について ・原発の割合は、直ちにゼロ%になるよう政策転換を強く要望します。	理由 ・原発は100%安全でない（地震・津波・活断層・テロ等） ・使用済み核燃料の最終処理ができない。（負の遺産を先送りすべきでな　い） ・産業界は原発推進を掲げるが、これ以上美しい日本を汚すべきでない。 （生活は苦しくても、国民は安全を最優先） ・自然エネルギを国家戦略として、推進に全力を注ぐべきであるとおもいま　す。（難しくても、それを日本は乗り越えていかなくてはなります　ん。・・・・・日本国の存続のために）
44736	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオ ただしより積極的、早期の対応を要望します。	私は原子力エネルギーへの依存をできるだけ直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： できるだけ直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私は政府が人々の意見に真摯に耳を傾けることを望んでいます。
44737	個人	自営業	60代	女性	エネルギー計画はどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	具体的に私は以下を要求します： 徹底的に福島原発の終息に向けて全力を投入し、その間原子力を無害化するための研究を促進し、技術の確立をめざす ・原子力を研究し、推進する研究者は頭だけでなく福島原発の現場で身を呈して研究にあたり、その上で、身をもって無害を宣言すべし ・現在停止中の原発はそのまま停止し、原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる –より詳細には蓄電池の開発を促進し、長時間の蓄電を可能とする技術の開発・促進を行う 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・電力会社のトップは家族とともに、原発に隣接した施設で寝起きした上で、原子炉の安全性を証明する ・原子炉推進を唱える物は事業所を原子炉に隣接させた上で、その安全を証明する –より具体的には、一日現場を訪れて帰京し、安全に問題ないとするのではなく、自らまた家族ともども現場で居住してから、その安全性について言及すべし 温室効果ガスの回収と処理の技術つを確立した上で、石炭と天然ガスを使用していく。 ・エネルギー効率の向上をはかる 私は政府が人々の正しい意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。原子力を推進する議員は全員福島原発の近隣にて寝起きし、身をもってその安全性を証明すべしと考えます。
44738	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は今すぐにでもゼロにすべきです	何故原発をゼロにすべきかと言うと、事故の懸念はもちろん、このまま稼働しても使用済み燃料の処理コストが廃炉費用をはるかに上回るからです。 大体竹島や尖閣諸島、北方領土への他国の侵略を許すから資源確保もままならず、結局はテロ支援国家オーストラリアから危険な原発燃料を言い値で買う羽目になるのです。 だから自国領への侵略を一切許さず、特に竹島上陸を内政問題だと言いながらこっちの靖国参拝には堂々と内政干渉してくる韓国からは賠償金を取れるだけとってその金で自国の天然資源開発や消費税廃止は出来るはずですから。 そんなに安全でしたら京都に皇居を移転（名実ともに首都を京都に戻す）し、江戸城天守閣跡地に原発を作ればいいんですよ。 そしたら廃熱利用で永田町や霞が関は冷暖房完備で快適な官庁が作れますよ。
44739	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	そもそも、原発などもともと1基もなかったでしょう。 頼んでもないのに食べ物を必要以上に与え続けて、「その肥満した体にはこの服が必要ですよね！」と押し売りするようなことはもうやめて頂きたい。 長年の飽食が招いた肥満を解消するには多少のショックはかかるでしょうし、努力も必要でしょうが。 リスクの大きさを操作せずに比較するべきで、放射能よりCO2の方がはるかにマシです。 同じ工業国のドイツは撤廃を決めました。 ドイツについては、近隣の国が原発で作った電力を買うだけで根本的解決にならないという意見もありますが、参考にできるところはして、それ以外は真似をするのでなく、自然エネルギーの利用などの技術で世界に先駆けてこそ、技術立国の日本の価値を取り戻す方法のひとつになるのでは。
44740	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	原子力反対です。原発ゼロシナリオを強く希望します。
44741	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオを希望します。	1.確実な安全性も、また、明確な必要性も示されないまま原発再稼働に走る電力会社に対する不信。 2.電力会社が言うところの「電力不足」を信じるとしても、2030年までには 地域、企業の努力で技術による省エネ化、再生エネルギーの促進はできるはず。
44742	個人	自営業	30代	女性	原発0%シナリオしかあり得ないと思います	東日本大震災に対する福島原発の事故により、今まで無知・無関心であった原発に対する認識は大きく変わりました。多くの情報により原発は不安定で危険なものであることが国民に知れ渡った今、今後も原発に頼らざるを得ない生活、自分の意思で原発で作られた電気を使わないという選択ができない生活をしていくのに非常に違和感と罪悪感を感じます。今変えていかなければならないあなあと負の遺産を後世に残していくことになるでしょう。今多少のリスクを背負っても、変えていくべきだし、変えていく努力をすべきです。国民は国民でできる努力の情報をどんどん提示していくべきだし、政府としてしかできないことをどんどん進めていくべきです。何のために国の中枢を担っているんですか、しっかりして下さい。国の維持繁栄は国民が贅沢でなくても全うな生活ができ、あらゆる生命活動をしていくモチベーションを保てなければあり得ません。今選択を間違えるとそれを失う事になるでしょう。 人として全うな選択をして下さい。 以下WWFの考え方を支持します。 http://www.wwf.or.jp/activities/2011/11/1027418.html
44743	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は即時停止、順番に廃炉、将来は0%にしてほしいです。	もう、この不安な気持ちを継続したくありません。 事故が起きると運営会社が逃げ出そうとするような、 脆弱な「安心・信頼」だったことがわかりましたので、 原発が稼働している間はずっと命懸けでソワソワしなければなりません。 そういうものを人の手で今まだ止められるのであれば、 何かが起きるより先に、まずは停止、順番に廃炉、 ゆくゆくは原発のない日本になってほしいです。 0%シナリオを希望いたします。
44744	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は1つもいらない。	今回の福島での地震で甚大な被害があった。 それを踏まえて今後そうならないように壁を高くするだのストレステストをしているだのしているが、 そういうことがクリアできたからといってまた使うにはリスクが高すぎる物だと痛感した。 そんなことは素人でも分かるし、東電や国の目先の達成だけを考えずに、長期的な目を持ってこの問題を「危険が少ない」というリスクを念頭に対策を行っていってもらいたい。
44745	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのエネルギー選択肢にはどれも反対です。「原発の即時廃止」を望みます。	意見: 3つのエネルギー選択肢にはどれも反対です。「原発の即時廃止」を望みます。 理由: （1）従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分だと考えます。そもそも保安院等の審査も信用できません。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理が無いと思います。 （2）福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故やテロが起きた場合の対応も出来ない事が判りました。福島の対応が今後数十年続く事から2度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕も既に失われたと思います。 （3）使用済み核燃料の処分のメドもたっていません。更に今後福島第一から膨大な放射性物質に汚染された廃棄物が発生する事が危惧されます。原発は技術的にも不完全であり、用いてはならない電源であると考えます。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。
44746	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発での被害がこれ以上出て欲しくない。 いまこそ自然エネルギーに切り替えるべき！
44747	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0を希望します。	危険を伴うから。
44748	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所は無くして下さい	危険極まり無い原子力発電所は無くして下さい。今年の夏の実績からも、原発無しでも、電力は十分に足りて居る事が証明されて居ると思います。

44749	個人	無職	60代	男性	原発は即時停止すべきである。	すべての物は潰れるのは必須である。飛行機も、これ非何万機も作ってきたが、毎年10機ぐらいは墜落している。原発は飛行機よりも、事故率は高い。現世代が原発事故の被害を受けるのは、自業自得であるが、次の世代に被害を及ぼすことは理不尽である。事故にもまして、廃棄物を何千年、何万年も保管するのは不可能であるし、そのコストを次世代にまわしてはならない。一部の原子力村の住人の利益の為に、地球を汚してはならない。
44750	個人	その他	40代	男性	「原発0%」のシナリオを選択してほしい。	1度の事故で国そのものが亡びかねないため。
44751	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオを希望します。	これからの子供たちが安心して暮らして行ける未来を作る為に、安全な環境を与えてあげたいと切に願います。危険なエネルギー原子力をコントロールするには、リスクを伴い福島原発事故のような事がこれからも起こるでしょう。今回の事故で総括も出来ていません。誰も責任を取りません。では誰が納得するのでしょうか？ それでも原子力を使うのでしょうか？生活の多少の不便を強いてでも原発をやめて、今すぐにでも原子力から撤退するべきです。未来の為に原発0シナリオを押し進めるべきです。
44752	個人	会社員・公務員	50代	男性	0パーセントを支持します。しかも原発の即時ゼロを求めます。	地震多発国である日本で原発を運転し続けることが、危険極まりないことであることは今回の事故が証明している。日本の国土を汚染し人が多年にわたり住めなくなる状況が現在すでに発生している。 生命の生存に大きな悪影響を及ぼす放射性廃棄物を、どのように安全に隔離・処理するかの技術はない。後世につけを残す行為は倫理的に間違っている。 エネルギー多消費社会からの根本的転換を目指すことを、日本が世界に貢献する目標とすべき。
44753	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー環境に関する今後の選択において今後できるだけはやい時期に原発ゼロとすべきと思います。	原発は現在の人智では手におえないものです。 放射性物質は、半減期まで何万年もかかります。何万年もかかり、やっと半分になり、またその半分になるまで何万年もかかるのだとしたら、永久になくならないのと一緒です。そんな負の遺産を後世に残すのはいやです。 またコストが安いといいますが、本当にそうでしょうか？もし原発がなかったら発生しない費用すべてを計算に入れていますか？原発の近隣住民への対策費、最終処分までにかかる費用、原発のためのいろいろな組織…。それだけでも、たいへんな額になると想像しますが、それに今回の原発事故で要している費用…被災者への補償、除染（移染？）費用、いつになったら住めるのかわからななくなってしまった貴重な日本の領土の価値など含めたら原発はかなり高級なエネルギーなのではないでしょうか？ 今の日本で今後のエネルギー問題をどうするか、世界中が見ています。 今こそ日本の技術を結集して、その力量をみせて欲しい。 再生可能エネルギーでどこまでいけるか最新の技術を駆使し、開発関連の企業には援助して開発を急いでほしい。 またビルなどの緑化をすすめ、道路のアスファルトの素材を熱のこもらないものに変えられないか、夏をすずしくすごせるような工夫をあわせてすすめていくべきです。 省エネルギーはほとんどの国民は協力を惜しまないと思います。 消費電力のやたら高い電気製品は作らなければいいのです。エアコンは必要だけど、電子レンジは600Wまでで充分（うちのは今1000W）です。マンションは50Aですが30Aに下げて使っています。三人家族ですが消費電力の大きい家電品を一緒に使わないよう気をつけています。 世界中が日本を見ています。ご英断を期待しています。
44754	個人	自営業	40代	男性	機械、人が作ったものは必ず壊れる。 想定外という言葉ですまされないから。	原発について、騙し続けた大変なことになっても、なんら責任をとってないから。 取れるはずがないから。
44755	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに。	原発のある国で、びくびくしながら住みたくないです。 そのためなら、生活の快適さがなくなることも受け入れたい。 今こそ新しい時代を作り、原発ゼロという英断を日本の遺産にしていきたい。
44756	個人	学生	10代以下	女性	0が良いです。	また、原発事故が起こったら放射線量が増えて日本全体が汚染されてしまうから原発は、今すぐゼロが良いです。 大飯原発も止めてください。
44757	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持。 2030年までは長過ぎる。 原子力発電はすぐに廃止。長期的には自然エネルギーを中核としたエネルギー政策を推進していって欲しい。	自分達でコントロールできないものを維持すべきではない。 原子力は危険。福島の事故で安全神話は崩れた。 経済よりも安全に生活できることを優先すべきだ。 同じ過ちを2度と繰り返してはならない。 また電力は原子力がなくても十分にまかなえる。 実際に今年の春までは停止していたのだから、すぐにでも原子力は廃止できるはずである。 今は国民の電力に対する意識が違う。節電意識も高い。 一方では化石燃料を減らしていくことも地球温暖化対策のためには必要。 長期的には自然エネルギーを中核としたエネルギー政策を推進して欲しい。 ・自然エネルギーへの技術向上への支援 ・自然エネルギー普及、電力自給率向上への支援 ・電力供給・送電の自由化 などを推し進めていけば、自然エネルギーの比率は高まっていくと思われる。
44758	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所再稼働反対	原子力発電所再稼働に強く反対します。 子供たちの未来のため、その子供たちの子供たちのため、今が変換のチャンスで す。 日本には、その技術と力が十分にあると確信しています。 どうか、一部の人の権力のためにこれ以上世界中の人を危険にさらさないでください。日本に第4の被爆地をつくらないよう、みんなで力を合わせましょう。 日本はできます。
44759	個人	自営業	60代	男性	原子力被害をなくするために、即刻、原発を廃止し、自然エネルギーによる自立したエネルギー確保をすべきである。	日本は3度の原子力被害にあった。1度目は広島の原爆、2度目は長崎の原爆そして3度目は福島の原発事故である。地震大国日本には原発は適しないことは今回の事故で証明された。地震が起これば必ず機器の接続部分には亀裂が発生し、放射能は漏れる。結果として、福島では、起業そのものが否定されている現状がある。又、何万人もの人が故郷を離れた現状もある。被害を上げればきりがない状況である。しかも、この状態が100年から継続するのである。これ以上、原子力被害をなくするために、即刻、原発を廃止し、自然エネルギーによる自立したエネルギー確保をすべきである。私も、約10KWの太陽光発電を設置し、この無理と見える原発0%に挑戦している。日本は、地熱エネルギー、潮力エネルギーには特に恵まれていて、無尽蔵ともいえる。更に、太陽光、風等の自然ンエネルギーも活用することに資源を集中投入して行けば必ず、原発を頼らなくできる。日本人は、一つの大きな目標に向かう時偉大な力を発揮し、その目標を達成してきた。原発を即刻廃止し、自然エネルギーによるエネルギー確保も又可能である。
44760	個人	会社員・公務員	50代	女性	大飯再稼動反対です。	地下に地震帯があろうが「原発ゼロ」という事態を打破するだけのために大飯原発を再稼動するということを止めてください。 あれだけのことがありながら何も学ぶことはないのですか？この国の未来を憂います。
44761	個人	家事専業	40代	女性	2030年時点の到達目標は0%シナリオとしてほしい	今年のこの猛暑の中でも、原発がなくとも不自由なく経済・生活活動は動いています。原発がなければ、電気が足りないと言われてきましたが、それはまったくのウソだということは、多くの国民がもう知っています。 使用済み核燃料の処理方法も決まっていないのに、これ以上汚染物質を増やさないでほしい。 福島第一原発の事故も収束しておらず、今までそこで暮らしていた人たちが二度と帰れなくなるような恐ろしい放射能を撒き散らす原発はもういりません。 このような事態になっても、まだ原発を動かそう、ましてや増やそうとする意見が出てくること自体、信じられません。 日本人が誇る技術力をもってすれば、原発に頼らない代替エネルギーは生み出されると信じています。 また私たちも今までのような電気、エネルギーの使い方ではなく、少しでも無駄を出さないよう、意識を変えていかねばならないと思っています。 放射能をダダ漏れさせ、世界中の人々にも迷惑をかけている日本。これほどの事態を引き起こしていながら、また原発に頼るなんて世界中の笑いものになるだけです。どうして政府の人々はそういうことがわからないのか不思議です。様々な利権がからんでいるのかもしれませんが、なによりもまた事故が起こってしまえば、安全な水・食料・土地が奪われてしまします。狭い国土の日本に逃げ場所はなくなってしまいます。一体誰がどう責任をとってくれるのでしょう。地震国の日本に原発はいりません。これから順次廃炉に向けて最終的に0にするのが尤もだと思います。
44762	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本にあるすべての原子力発電所の即時廃止を求めます	昨年3月の福島第一原子力発電所の事故は、日本政府および電力会社が、原子力発電所の事故に迅速に対処し国民の安全を守る能力が無いことを露呈しました。殆ど全ての国土が太平洋火山帯の中に位置している日本国にとって地震やそれに伴う津波を避けることは不可能です。このような立地条件にある国家が原子力発電所を保持することは地球全体を危険に晒す行為として、国際社会全体から非難されるべきことであります。日本国内の原子力発電所を全て廃止し、電力需要を節電努力で抑え、持ちえる範囲の電力で企業活動および市民生活を行うことが日本国民にとって最善の策であり、その努力の中から日本人の未来を繁栄させる新しい技術が生まれるだろうと確信します。今こそ、政府、民間企業、研究者、国民が一丸となって、今現在の、そして未来の日本国民の安全で豊かな生活を守るための決断をしなければなりません。
44763	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。ただし即時0%です。	福島原発事故の反省に立てば、すべての原発は即時停止、廃炉にすべきであることは自明です。とりわけ、事故がなくても、通常運転で核廃棄物が毎日出て、それがどんどん溜まって行っている。その処分方法はもちろん、保管方法さえも見出せていない。この先、どうやって、何十万年も管理するんですか、未来の人たちに、そんなものを残すわけにはいかないでしょう。 私を含めて、若い世代の人たちは、子どもをつくることに不安を覚えています。福島原発事故もまだ現在進行形で、この先、影響がどんな形で現れるのかも分からないのに、もう大飯原発を再稼動させ、しかももっと再稼動させようとしている。そして、誰も責任を取らない。そんなむちゃくちゃな政府、社会なのに、子どもを持つことは怖くてできません。 原発をなくして、金持ちにならなくてもいいから、安心してまともに暮らせる社会にしてください。次の選挙では、そんな社会をめざす候補に投票します。
44764	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発は即刻廃止して下さい」 「一部の利権企業を除けば…、経済活動するのに、原子力は全く必要ありません。」	エネルギー政策を決定するに当たり、ごく一部の企業の要望のみを採択することを、一般的に「利権」と呼ぶ…はずです。公平・透明に行政サービスできないのなら、アジアの軍事国家や中東の独裁国家等と変わりありません。 本来、理由を説明する必要すらないことで、 福島の事故を収束できないまま、他の原子力発電所を継続利用しようという事の、説得力ある理由を聞いてみたい。 併せて、核廃棄物の処理方法についても、説得力ある理由を聞いてみたい。
44765	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロの社会をめざす。	ヒロシマ・ナガサキの悲劇、過去の原発事故の恐ろしさを考えると、電力を原発に頼るべきではない。
44766	個人	学生	20代	女性	原発の段階的縮小、そして将来できには全原発廃炉。それを、今年中に決定。	今すぐの全原発廃炉は難しい。しかし、地震の多い日本におては原発爆発のリスクが大きいため、原発による発電には頼らないべき。 クリーンエネルギーの開発、発展が重要。 また、原発廃炉に向けた技術者の養成も重要。
44767	個人	学生	20代	男性	＜2030年までに原発0%＞ 本来であれば、今すぐにでもゼロにすべき！！	去年の夏は原発が全基停止されているのにも関わらず、節電努力で乗り越えられた現実がある以上、いますぐ全廃してもいいのでは？まだまだ街中のさまざまな場所で無駄な電力の消費が見受けられる。例えば真昼間にもかかわらず明るく照らされた電車、駅、店などなど。もっともっと思い切った節電を敢行すれば、原発依存などまやかしだと明白になるであろう。
44768	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発不要	要りません。原発。
44769	個人	その他	30代	男性	原子力発電所の全廃	東日本大震災以来、原子力発電所の「安全神話」は完全に崩壊したことが広く明らかになりました。事故可能性をほぼゼロパーセントまで抑えられない、また現実に事故が発生した際の復旧や補償が極めて困難かつ不十分である現状では、もはや原子力発電所は猶予無く稼働を停止されるべきであると考え、またここに意見を表明するものです。速やかに実現されることを切望いたします。
44770	個人	会社員・公務員	60代	女性	すべての原発は即廃炉にすべき。いかなる原発についても再稼働には反対。 もんじゅも停止し税金の無駄使いはやめるべき。	地震大国である狭い国土の日本に原発の様なリスクの大きい危険なエネルギーは不要。 人類と原子力の共存は不可能であり経済性のみを重視した再稼働には断固反対する。
44771	個人	会社員・公務員	40代	女性	政府の示した選択肢では「原発ゼロシナリオ」を選びます。しかし、もっと脱原発のスピードを早める必要があります。	地震の多い日本ではこれだけの数の原発がある事自体が信じられません。断層のうえに原発を立てるなど、ずさんな建設経過も露呈しています。東京電力をはじめ、原子力保安院の組織改革も、結局身内で固めることが行われ、真の改革は行われませんでした。福島レベルの事故が別の場所で起きれば、日本は本当に破綻します。産業界も国も、国民の声に耳を傾け、日本を原発亡国にしないようにしてください。
44772	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の比率は現在と同等が望ましい。 国際競争力、地球環境を考えれば、日本にとってその選択肢しかない。	(1)　そもそも日本は石油ショック以後、安価な原子力発電による電力を使用し製造した工業製品を輸出して外貨を稼ぎ、GDPを向上させてきた。これにより世界でも頼を見ない安全で清潔な国を築いてきた。原子力は同じ材料で長期間持続的な発電が可能な唯一の発電方法で、資源小国にとって有用であり、代替は現在のところ存在しない。 (3)　危険と言われれば止めてしまうことが効果的な対策と短絡的に考えがちだが、対策を考えそれを克服してゆくことこそ、永い目で見れば人類にとっての財産であり、科学の発展にもなる。 (4)　再稼働反対、原子力比率0パーセントと言っている人たちは、電気が空気の如く存在するのが当たり前と無意識に思っているらしく、どうやら電気のない生活というものを想像すらできないらしい。 　デモの呼びかけは携帯電話やパソコンを利用し、会場へは電車で移動しているが、最近のそれらは電気以外のエネルギーで駆動されているらしい。 (5)　CO2の排出は、現在の世論から忘れ去られているが、これこそ地球環境にとって一番大事なことであり、削減するには現実的には原子力に頼るしかない。 (6)　原子力を廃止し、国際競争力が今以上に下がれば企業は海外流出し、日本という国自体が消滅に向かっていくだろうし、存在し得たとしても、飢餓や自然災害に苦しむ貧しい国と化してしまう。ある意味、大企業を追い心り資本主義を潰し、失敗に終わってしまった共産主義の再実験をやろうとしているのではと思ってしまう。 (7)　マスコミの報道は、非常に偏執であり、ここに現在社会問題として顕在化しつつある「いじめ」と同じ根を感じる。こんな国民性になってしまったは嘆かわしい。もっと公正な報道を望む。
44773	個人	会社員・公務員	60代	男性	今すぐにも原子力での発電はやめなければ人類に未来はない。再生可能エネルギーへの転換で安全で安心して暮らせる社会を創る責務がこの国と国民・住民にある。	核の「平和利用」と言われた原子力発電は、現段階において人類の科学技術では制御不可能な現象である。それを今日の社会システムに取り入れてしまったがゆえに、「安全神話」が必要とされ、財界・政府やマスコミは必死になって「神話」をふりまき、私たちは価格が安い、温暖化防止に有効など虚偽の宣伝に踊らされてきた。昨年3月11日の東電福島原発事故はそれらがウソであったことを事実で証明した。 　地震大国ニッポンでは第二・第三のフクシマが当然のこととして予想される。事故により核に汚染された空気と水がアジア太平洋を中心に諸外国にまで影響を及ぼしている。 　将来、遠い将来に核が人類の手の内に乗るようになるまでは、廃炉に関係する科学技術以外の核に関するいかなる利用・使用も行わないことが、安全・安心の社会を創る一つ目要である。 二つ目の要は再生可能エネルギー利用とその技術を促進することである。3つ目の要は核や核に関する情報を国民・住民の前に公開することである。 　なお、原子力発電を直ちにやめるべきとの立場から、現在再稼動している関西電力大飯原発の稼動停止もあわせて求めるものである。
44774	個人	自営業	50代	女性	今経済的に原発をすべて止めることは難しいとしても、 2030年には少なくともすべてとまっていることが必須だと思う。	被爆による結果をチェルノブイリハートというドキュメンタリーで見たり 日本以外のメディアが報道しているニュース、インタビューなどで調べた。 税金をつぎ込んでの原発推進、それに絡んだ利権争い、福島の後処理に かかる費用負担を恐れて、事なかれを貫こうとする現政治家や、メディア、 おかかえ学者、そんなことで今はごまかせても、そのつけは後世で おおきな損害としてこうむることになる。 自分たちの今だけを考えるのではなく、地球全体の未来のためをかんがえる、 倫理観が必要。

44775	個人	会社員・公務員	50代	女性	現在の原発をこのまま廃止し、石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料による発電をしつつ、可能な限り再生エネルギーによる発電の割合を増やすべきである。	原子力発電では、今の科学技術では到底処理出来ない放射性廃棄物が 年々蓄積する一方である。 地球環境を破壊し、後世に莫大な損失を負わせるこの発電形式を 持続するのは有害であり、無責任である。 特に地震の多い日本では、今ある原発そのものが安全とはいえないのは、 福島の事故で明らかである。これ以上の災禍を国民に強いることは許されない。 再生エネルギーによる発電技術発展の可能性は大きいし、何より持続可能な あり方であるので、原発をこのまま廃止し、(0%を支持)石油・石炭・天然ガス等による発電と再生エネルギーによる発電を、発送電を分離、小規模発電を助成することで 可能にしていくのが良いと思う。
44776	個人	無職	70代	男性	1. 原発即時廃止という意見には絶対反対。 2. 将来的には全廃が良いと思い。しかし10%程度維持でも仕方がない。 3. 遠い将来に備え、原発開発関係の研究は維持できるようにしたい。	1. 原発にまったく不安がないとは言えませんが、経済的活動への影響、国民生活への影響を無視した暴論です。狂信的な反社会的思想や、原子力利用への過剰なアレルギー反応の人たちの扇動に、影響を受けやすい(選挙における)浮動層的な人たちがムード的に乗っているのだと思います。バランスを欠いた視野の狭い、付和雷同しやすい人たちの意見に政治が流されないようにしてもらいたいです。 2. 原発は廃棄物の処理に大きな問題があります。こうした難点を抱えながら原発依存を進めてきたことについては政府は批判されても仕方ないです。新しい原発を設置するのは、廃棄物処分場を確保するのが難しいという観点から困難だろうと思います。その一方で新エネルギーの開発を加速する必要があります。原発を現状維持にすると新エネルギーの開発の促進を阻害すると思います。 3. 将来、すべてのエネルギーが太陽光や風力等の自然利用の発電でまかなえるのかどうか現在の段階でははっきりはしません。経済的効率性も現在では見通せません。また廃棄物を循環的に使える技術が飛躍的に向上する可能性もないとは言えません。また海外に原子炉を販売していながら、まったく研究もしないような体制にするというのは矛盾しています。したがって研究体制は存続するのが良いと思います。 4. 日本は代議制民主主義を採っております。どこからか毎週出るような世論調査の結果に政治が左右されないようにしっかりしてもらいたいです。パブリックコメントは良い制度ですが、それでも偏った政治思想の人たちの声が極端な形で反映されるのではないかと心配します。
44777	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発による発電は即刻廃止し省エネ・自然エネ政策に努力すべきです。美しい日本が存続できるよう未来の世界に迷惑をかけないためにも原発は即廃止し使用済み核燃料の再処理止めるべきです。	今回の福島原発の事故で「原爆」も「原発」も「原子力空母、潜水艦」も根本は全く同じ物であると認識しました。平和利用でもこのような危険で不完全な技術は使用すべきでありません。特に日本のような立地条件が危ない所でなぜ安全と宣言できるのでしょうか。 私たちは国の政策に「騙された」と思います。騙された私にも責任があります。だから黙ってはいられません。 「原子カムラ」という お金に縛られた体制を変えて行けるのは政治というリーダーシップだけだと思います。 「ただちに影響ありません」という態度で私たちの将来を、そして次の次の世代の将来を奪ってきた政策は直ちに止めるべきではないでしょうか。 官僚、政治家は、日本人は原発の現実を知らないと思っているのでしょうか。 将来を思いやると悪夢をみている気がします。 とにかく、ゼロシナリオの方針を直ちに示してください。 (削除)
44778	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原子力発電はあまりにも危険です。これからはクリーンエネルギーの時代。未来志向のエネルギー政策を。
44779	個人	自営業	30代	男性	脱原発ゼロシナリオを支持します。 再稼動も反対します。 瓦礫の広域拡散も反対します。	すべてにおいて放射能の被害は枝野官房長官が先の原発事故において仰っていた直ちに人体に影響が無いから問題なのです。 私は千葉で昨年の事故当時水道が汚染され乳児に水道水を飲ませないようにとの政府発表のアナウンスがあったときに移住を決めました。 政府と東電の自己対応には辟易しております。 地震多発期に既に入っております。同じような事が今後起きた場合また同じ事を繰り返すのですか？ 将来を担う子供達が安心して健康に成育できる環境を作ってください。 まだ間に合います。
44780	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。	(2)、(3)のシナリオですと、これまでの政府、電力業界、が国民に対して行ってきた虚偽や偽装により、どのようにでも都合が良く内部で処理され、結果何も変わらないことが予想されます、国民はバカじゃありませんよ。 先ず原発ゼロにしていく事を大前提として、日本国民、産業界が一丸となり、出せる案を全てだし、原発村からの横槍を排除し、新たなエネルギーの創造について、世界をリードできる立場になれば、中国、東南アジア諸国に奪われた雇用を新たに創出する事が出来ると強く思います、日本がエネルギーシステムの輸出国になり、地球温暖化解決への啓示をするべきです。
44781	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年原発ゼロシナリオ。日本は、ものづくり大国で素晴らしい技術を持っている。原発に依存しないでも消費を抑えて安全に暮らすことは可能。原発は一番コストがかかる。原発は命を危険にさらしている。	2030年原発ゼロシナリオですが、直ちに廃炉にすべきです。 日本は、地震が多い国です。最近は特に活発化しています。昨年の3.11の地震以降、福島からの放射能は、信じがたいほど出され、日本に住む人々を危険に晒しています。そして、原発労働者は、なんと危険な仕事をしているのでしょう。私たちには、安全に安心して生きる権利があります。 危険な原発は、即刻廃炉にすべきです。 人の命の犠牲の上に成り立つ電気は要りません。今までの火力や水力、太陽光などの発電で良いのです。 また、日本は、ものづくり大国と言われるほど素晴らしい技術を持っています。省エネ電気製品は、日本の誇れる技術です。原発に依存しないでも消費を抑えて安全に暮らすことは、可能であり悲願です。 原発は、いりません。
44782	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全のため、原子力発電所は2030年頃までに全廃するべきだと思います。	事故が起きた時の被害がとてつもなく大きい原発はすべて廃止し、たとえコストが高くなるとしても、再生可能エネルギー等に代替するべきだと思います。
44783	個人	自営業	50代	男性	2030年時点で「原発ゼロシナリオ」を支持します。	(1)原発を維持運営するには問題が多すぎる。 万一にも起こる可能性は低いと広報されてきた、大事故が現実に福島で起こってしまいました。1/10000の確率でも起こってはならない事故が起こってしまったのだから原発事故の確率は限りなく高くなったと言えますし、その事故の際の対応不備・避難情報伝達の不備・東電の責任感のない対応などを見て、「この国の原発関係者には原発を運営するだけの技術と責任とモラルが不足していることが明らかになった」と言えます。 つまり、運営する資格にかけていることが明らかになったのでとても危なくて任せられません。 (2)原発の電気は安価ではない。 原発を廃止した時の電気料金値上げを煽られていますが、今後原発事故が起こった際のすべての損失を換算して今の電気料金に加算した試算を行い比較するべきです。 しかもそれは最悪ケースとして、全原発で重大事故が起こった場合も参考として算出するべきです。 万一にも起こりえないと言い続けてきたことが起こったのですから、このケースも万一として考えられることが明らかになりました。 (3)日本国民を信じてください。 日本国民はいざとなれば困難を乗り越えられます。 原発ゼロを実施して、化石燃料使用が増えたり、経費がかさんだりしそうになっても、国民が一丸となり頑張れば、再生エネルギーの開発や省エネが飛躍的に発展し必ず乗り越えられると信じています。危険を証明してしまった原発に頼ることは、今回の悲劇を種に発展できる大きなチャンスを潰すことになります。
44784	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力エネルギーは0%にしてください	制御する方法がとじこめる、冷やすといった物理的方法であると聞きます。これは完璧にできる方法ではないと考えます。事故の場合のその深刻さは私たちは体験してきました。 また使用済み核燃料についても保存する以外に方法はありません。気の遠くなるような長期間にわたってです。 今中止しても多くの負の遺産を子孫に残すことはまちがいありませんが気が付いた以上それも体験という最悪のかたちで学んだ以上は、立ち止まり中止という勇気ある一歩をふみだすべきです。それが被害にあわれた方が納得できる、そして次世代へのせめてもできることだと思います。 ゼロにすることを決めていただけますよう願っています
44785	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電所は時代遅れであまりにも短所が多すぎ、他の発電方法も勿論短所はあるでしょう、でも、原子力の短所に比べたら現代の私たちの力で解決出来る事ばかり。。。 いい加減目をさまさないと日本は大変なことになります。福島の苦しみはまま続いています。もう一度同じ事起きないと変われないんですか？ 即時原発ゼロを支持します。 原子カムラの方々の利益の為に日本をダメにしてもいいのでしょうか？
44786	個人	法人等	50代	女性	廃炉、原発に依存しない エネルギー政策に転換するべき	使用済み核燃料棒の最終処分方法と場所が決まらないまま、これ以上稼働も 追加も、安全管理上認められない。
44787	個人	家事専業	30代	女性	即原発ゼロに。	電力はたりている。人間が手におえるものではない。現に福島はコントロールできてないから。
44788	個人	自営業	60代	男性	脱原発を明確に日本の目標にする必要がある。 原発をゼロに！	今の日本をはじめ世界の国々の暮らしは、電気に大きく頼っていることは明らかです。 しかし、原子力を人間の力(科学)で完全に制御することは、大いなる自然のもとではまず不可能だと思います。それが今回の福島の原発事故により、ほんの一部露呈した形になったと思います。 自然のエネルギーをもっともっと追究して、原子力による発電をゼロに持っていくよう国、民間を問わず研究・推進していけば近い将来必ず脱原発が可能になるでしょう。 事故だけでなく、核の廃棄物の問題も当初より問題になっていましたが、ただただこの問題から目をそむけ、先送りしてきただけで、全く解決策は見えてきていないのが現状でしょう。たとえこの先ずっと確実に安全な運転ができたとしても、この廃棄物の問題は永遠に増え続けることと思います。 人類の発生から何万年かの長い歴史の中でのわずかここ100年くらいの短い時間に生きている人のためだけに、地球を汚染するようなエネルギーはすぐにでもとめて自然エネルギーに変えていくべきでしょう。 当然、そのために何十年か経済、暮らしその他もろもろなことで耐えなければいけない時期も出てくることでしょう。 それでも一時の繁栄のために先送りしていけば、もしまた地震・津波などの自然の猛威やその他の理由で、もう一回西日本にある原発で事故が発生すれば、日本は立ち上がれないばかりか、日本の国に人が住むことさえ脅かされるかもしれません。 国を挙げて自然エネルギーの開発を大きく援助していき、送配電システムを見直し、東日本と、西日本の周波数の違いの問題などを徹底的に追求していけば必ず活路は開かれると思います。 唯一の核被爆国としても、国際社会が成程と、うなづくような方向性を示すことが、今までの経済大国の追及に陰りが見え始めた我が国にとって、日本の精神性を示すことにもなり100年の計でいえば、こうした動きが決して無駄な事にはならないと思います。 賭け事に例えるのは良くないとは思いますが、今までの元を取ろうともがいているうちに、元も子もなくなるような真似だけは、絶対に避けるべきだと思います。 日本は、今までにも数多くの発明、研究など技術分野で世界をリードしてきた優秀な国民であることを信じて、脱原発(原発をゼロに)を明示して早急な脱原発の推進を一市民として願ってやみません。
44789	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを実現する。	私は元電力社員であるが、原子力の安全性については、今思えば完全に偽りの教育が社内外になされていた。 原子力は5つの壁があり大事故には至らない。反対派の意見には論理性がない。そうした宣伝が行われていた。私も騙されていた一人だ。 新聞・テレビには数多くの原子力推進広告が掲出され、言論を抑制し、推進のための企業統治が行われていた。 しかし、もはやそのデマ宣伝に国民の多くはだまされないであろう。危険性の存在に目をつぶり、避難対策も疎かにした結果があのフクイチの災難である。 原子力は危険な設備であり、安全は担保できないもの。 原子力から出る廃棄物は処理が容易でなく、負担が大きすぎる。 よって、やるべきことの第一は、国家がまずゼロ目標を立てること。それも、2030年という悠長な目標ではなく今から10年後には完全にゼロにすべきである。

44790	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢	”2030年ゼロシナリオ” を選択します。 未来に負の遺産を残すなど、この豊かに与え続ける地球に、借り暮ししている人間がすべきことではないと考えます。 3.11に感じたのはもう戻ることが出来ないという現実と、棚上げしてきた課題を避けて通ってきたことに対する憤りでした。 自分への情けなさと居たたまれなさでした。 なぜ再稼働という道を選べるのかわからない。今の判断が受け入れられないです。 原子力という危険分子が完全に拭い去れないものに依存することにより失ったすべてを見てもまだ依存しようとしていること。 なぜ判断を急ぐのか。 今の政府に対しては不信を感じています。 そこに、未来に、希望がありません。 だけど、生かされているのです。 今、やらなければ、逃げてはいけない。 改革変革の一大チャンスを避けて通らないという選択。 負担を請け負うのは当然のことと覚悟します。 極論ですが、いつも浮かぶのです。 遠く近い未来にこどもたちに健康被害が及ぶようなことがあったとして …無いほうがよいのですが浮かぶのです… そのこどもたちに問われるのです。 「なぜ自分は生きることが出来ないのか」 その問いかけに、真っ直ぐに向き合い答えられますか？と。 いつか目の当たりにする現実に安全も安心も”言葉”は要らないです。 現実を造り、変えていかねば、変わらない。 ひととして向き合い、信頼関係を築く、その土台が見えない今の政治には、無関心でいられません。 国民とは誰を指すのか、野田総理に一番伺いたいことです。 それがわたしたちを指すなら、野田総理の前に国民はいません。 選らんだのはわたしたち国民…恥ずべき気持ちをどこにも向けられない。 そんな人間がいることが”国民のための政治”の現実です。 未来に向けてきちんと説明が出来るまっさらで妥協しない日本を造りバトンタッチしていきたい。 そのためにまず考え意見することから始めたいと意見を送ります。 ここから始めます。
44791	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ、再稼働にも反対します。	日本という地震の多い国に、原発は厳さないと思います。 福島で普通に生活してきた沢山の方々の今後もまだ見えない中、 とりあえずの再稼働にしかみえませんし、 もう来電を信用できません。 国民が世界で胸をはって、日本人だと言える日がくるよう、 脱原発を成し遂げ、新たなクリーンエネルギーで再生し、 経済発展を遂げていくことで、未来の日本に希望の光を託したい思いです。
44792	個人	家事専業	30代	女性	原発即時停止の上で、ゼロシナリオを支持します。原発停止後は速やかに廃炉にするべきです。	現在の状況で、原発が動いてなくても電気は足りているわけですし（関西電力は大飯原発稼動後、火力発電所を8基も止めています）、これから日本の人口が減っていくなかで、今までと同量かそれ以上の電気が必要になるとは思えません。原発の建設コスト（立地調査にかかる費用や、自治体への交付金等すべてを含む）、事故を起こした際の損害を考えれば、原発は危険でコストも高くつくことは明白です。原発は二酸化炭素を出さないクリーンはエネルギーと国は謳っていますが、原発はあれだけ広大な施設ですから、建設時に膨大な二酸化炭素を排出しているはずです。原発推進側にとって、都合のよいところだけを国民に伝えるやり方に、偏りを感じます。原発はひとたび事故を起こせば、地球上に膨大な汚染を撒き散らし、すべての生物の命を脅かします。スリーマイル島、チェルノブイリ、今回の福島での事故、いずれも収束していません。撒き散らされた放射能も消えていません。放射能を無毒化する技術もありません。地震が起きない保障はなく、原発の型を変えても、規制を変えても、事故は起こりうることを経験してきたはずです。国は国民の生命と財産を守らなければならないはずですが、原発があることにより、どちらも守られません。原発は危険である、電気は足りている、よって2030年まで原発を動かす理由はなく、即時停止し、廃炉にするべきと考えます。
44793	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ただちに原発は止めていただきたい。	放射性廃棄物の処理方法も確立していないのに、稼働させるのは無責任すぎます。 温暖化の問題も理解していますが、放射能はいつ何時、また放出されるか分かりません。事故が又起きれば、福島のように莫大な費用がかかることになりますし、何より人の命が危険にさらされます。 福島は現在も、放射性物質の放出を止めることができていません。 またこれ以上の被害を出してほしくありません。 放射線を浴びながら作業をしなければならない人たちも、本当に恐ろしいことだと思います。こういう危険な仕事もこれ以上増やしてはならないとおもいます。 日本人の知恵でなんとか電気を節約する方法も生み出せると信じます。
44794	個人	パート・アルバイト	30代	男性	0%シナリオで	人が制御できないものを動かしてはならない。
44795	個人	自営業	60代	男性	原発即時廃止！核武装を許さない。	核と人類は共存できない。原発でプルトニウムをつくり核兵器を造る悪魔の企みは許さない！
44796	個人	会社員・公務員	20代	女性	0%シナリオで。	後世に残せません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44797	個人	パート・アルバイト	40代	男性	以下の視点から、「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 （1） 事故が発生したときの影響 （2） 低レベル及び高レベルの廃棄物の問題。 （3） 再生可能エネルギーの分野の推進	以下の理由から、「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 （1）チェルノブイリ原発事故や福島の原発事故で明らかになったが、自然災害などがきっかけで事故が発生したときに、国民の生命が、大きな危険に曝される。そして経済的損失も、かなり大きなものとなり、国土の何割かが人の住めない土地になる。 （2）原発を運転した後に出る、低レベル放射性廃棄物および高レベル放射性廃棄物は、かなりの年月、管理が必要である。しかし、現在、具体的な処分方法が決まっていない。それでも経済的な繁栄を求めるあまり原発を続け、その結果、次世代以後に、大きな負の遺産を押しつけてもいいのか。 （3）発送電分離を前提に、電力の自由化をすることで、再生可能エネルギーの分野に参入する企業や自治体等を支援することで、原発の担ってきた発電量のうちの、大きな割合を置きかえれるのではないか。それを通じて、新たな雇用を生みだし、経済的にいい影響をあたえるのではないだろうか。 以上。
44798	個人	自営業	60代	女性	原発は即刻廃止！存在すら無理！ 送電線を国民が自由に使えるように！ 電力会社の独占企業の状態が諸悪の根源 電力・送電線自由化・・・・外資系は入ってこれないようにしてください。	三連動巨大地震の心配がある今、第2のフクシマはあってはならない。 そうなったら国の存亡の危機だ。 地震列島日本に原発は無理です。核廃棄物はこの先何千年も管理を子孫に押し付けねばならないし　管理費・処理費も膨大 事故の際いかに巨額の費用がかかるか どんだけ人々の生活を破壊するかがよくわかった。 想定外の事故は起こるのだ！ 原発は労働者の被爆があってからこそ存続できるもの。人の倫理に反する。 こんなものはもともと作ってはいけないものでした。 即刻自然エネルギーに転換を！ 原発の開発にかけたお金を　最初から自然エネルギー開発に回してほしかった 原発はただただ　企業が儲けるためのものだったと思うとくやし涙です。
44799	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	・地震など自然災害による事故の可能性 ・人為的なミスによる事故の可能性 ・放射性廃棄物の処理の方法が確立していない 上記の理由から、即時0パーセントを希望します。
44800	個人	自営業	50代	女性	原発依存構造から早急に脱却し、次世代の再生可能エネルギーと省エネ開発にもっと積極的になるべきだと思います。今までの経済構造では、もはや日本は生き残れません。	日本の地殻変動期と、世界の経済変動期・文明変動期を見据えたエネルギー政策が必要と思います。従来の既成観念、既得権益構造にしがみついていては、日本は衰退するばかりです。原発事故を収束させ、安全に廃炉にするための技術こそ蓄積すべきです。思考のベクトルを原発ゼロの方向にもっと明確に早急に向け、 それをいかに将来のプラスに転じていくかに力を注ぐよう願います。
44801	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電0%希望	事故が起こった際の影響、放射性廃棄物の問題を考慮すると続けるべきではないと思います。
44802	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 将来的に原発ゼロを目指す。	将来的に原発ゼロを目指す。 地震列島・日本に原発は危険すぎる。 仮に地震の被害がなくても、核廃棄物は将来に大きなツケを残すことになる。
44803	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを求める。省エネや自然エネルギーを導入強化し、天然ガスの利用を推進し、放射能のゴミを増やさないよう原発は全廃すべき。使用済み核燃料の再処理はしないこと。	私が選んだわけでもないのに、生まれたときから原発はあった。でも今、原発がいるかいらないか、選ぶ権利は私にもあると思う。今も福島第一原発で健康を犠牲にしながら働いている人がいると思うといたたまれない。再処理できない放射能のごみを未来に残していくことは耐えがたい。原発のせいで不幸になる人があってはならない。原発はゼロに！を強く求めます。
44804	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオで。	後世に残せません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44805	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は日本には不要	原発は未来に大きなつけを回すエネルギーであるとともに、地震大国日本では常に市民は恐怖を感じながら生活をしなければいけないものです。 代替エネルギーがあるのであれば全く必要のないものだと思っています。
44806	個人	家事専業	60代	女性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	人の健康やいのちを犠牲にすることを前提とした発電はいりません。 原発に投資したと同じ投資を、自然再生エネルギーの発電に使って、クリーンな電気を使わせてください。また、電力会社の地域独占をやめて、原発を使わない電力会社と個人契約できるようにしてください。
44807	個人	パート・アルバイト	50代	女性	最終的には、原発0を希望します。	核廃棄物の問題は、将来に先送りをしているだけで、子孫への責任が取れないと思います。 地震などの災害にも、人知を超えた制御不能なものだと思います。 どうやって、責任を取れるというのでしょうか。
44808	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	2030年では遅いです よろしくお願いします。
44809	個人	会社員・公務員	50代	女性	0%シナリオで。	後世に残せません。これ以上、危険な負の遺産を子供達に押し付けないで下さい。福島第一原発の事故もまだ収束してないどころか、原因も解明されて無い現状で、あり得ません。第二の福島事故が起こった場合、日本は本当に住む事が出来なくなってしまいます。今すぐ原発を止めるべきです。
44810	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は全廃を。	人間の手に負えない技術は使うべきではありません。 いざという時は対処できないのが分かり切っているし、通常に処理できたとしても埋めるだけという単純な対応。 後世の人に押し付けているだけです。 もっとクリーンエネルギーを推進すべきです。 日本は技術が進んでるのに出し惜しみしてるだけと推察して、悲しくなります。 よろしくお願いいたします。

44811	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力は人間の手におえるエネルギーではない。	2030年には0%を目指すべき。しかし、再稼働をすべて否定するわけではない。 ただし、東電をはじめとする既存の電力会社には任せられない。 信頼出来る第三者の判断がいる。 その上で、安全性をある程度評価出来る原発は、稼働させ電力を担保しつつ、 代替エネルギーの開発を急ぐべき。そこには、今の数十倍の予算を投入する必要がある。 時の政権には、バランスを取りながらの政策決定を求む。 最後的に廃棄物の処理含め、人間の力でコントールできない原発は、いらない！
44812	個人	会社員・公務員	40代	女性	すべての原発の即時廃炉を希望します。原発が安全だというなら、福一を収束し、放出された放射性物質を回収してからに！	すべての原発の即時廃炉を希望します。原発が安全で、核がコントロール可能だというなら、まずは福一を収束し、放出された放射性物質を回収してからにしてほしい！ 今、大飯原発しか稼働していなくても、日本は困っていません。関電の予測も（例によって）計算違いで、稼働させなくても問題はなかったことがあきらかになりました。地震の活動記に入った日本では、今後、どのような自然災害が起こるのか、それこそ予測不可能なのだから、原発のように危険で長期間にわたって環境を汚染するものを使い続けるのは世界的な犯罪です。日本にはびこる原発利権のシステムから脱却し、新しい社会を作っていくべきだと考えます。
44813	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発比率　0%　を支持します。	私は、科学を学んだ者として、長年にわたり原子力発電の危険性を指摘してきました。それに加えて、このところは、電力会社の反社会的体質が多くの国民の知るところとなりました。原発ジプシーと呼ばれる労働者の存在を無くしては成り立たないシステムであることも周知されました。国民の願いは安全な生活を保証されることです。原発ゼロになっても、核物質の保管に膨大なエネルギーを必要とします。負担をできるだけ子孫に残さないためにも、直ちに全原発と「もんじゅ」の廃炉を求めます。
44814	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 1　ゼロシナリオを選択します。 選択肢がこの3つしかないこと自体に疑問を感じますが、この中から選ぶとすればゼロシナリオしかありえません。	本当ならば今すぐにでも原発依存をゼロにするべきです。 この選択肢では「2030年までは原発を維持する」ことが大前提になっている。 国民を騙すトリックであることは明らか。 地震大国である日本においては原発維持は無理だということは3.11の経験から もはっきりしている。
44815	個人	その他	50代	男性	全原子力発電所をただちに廃炉に	核廃棄物物、核燃料など、人間とは相容れないものを使っている。一度事故を起こせば、どんな事態になるのかは、福島第一原子力発電所の事故で明らかになっている。しかも、いまだに解決の糸口さえ見えていない。 このような原子力発電所の稼動はもちろんのこと、存在している事自体、国民のみならず、全世界の人々に恐怖心を与えるものである。 従って、即廃炉を提言したい。
44816	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ『原発ゼロ』を希望します。即廃炉への道を望みます。	核燃料リサイクルが破綻している現在、原発ゼロ以外は考えられない。
44817	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに耐用年数が過ぎた原発は順次廃炉にし15%ペース以上早い段階で0～10%の原発依存度を実現することを提案します。電源構成は火力60～70%、再生可能20～30、原発0～10%とします。	原発事故が発生した場合のリスクやダメージに比較すれば劣りますが、懸案事項は、原発依存度を低下させた場合に生じる原発立地や周辺地域などの地域経済への影響です。これらをどのように克服していくのか。そのような具体的な提案が、残念ながらこのシナリオには提示されていません。また、3つのシナリオ・選択肢の資料の内容が科学的認識中心のものがほとんどで合理的思考に重点がおかれているように思います。可能ならば、これらの選択肢が「どのような道徳的価値」に基づくものかを提示して議論を継続し、ドイツの倫理委員会のような議論を経て、合理的意思決定に感情も含めた「実践的意思決定」を国民が下せることが必要だと考えます。 原発事故が発生しても「無人地帯」となりますが、地元経済が崩壊した場合にも若者の雇用の場所は確保されず、過疎化と高齢化が進行し「無人地帯」となります。もちろん、後者では「放射能汚染」はないため自然の状態は保たれますから、前者よりは圧倒的に「善きこと」ではないでしょうか。 私は現職の中学校社会科教師で、現在大学院で持続可能な社会の構築に向けての環境教育・ESDのカリキュラム・授業開発研究に取り組んでいます。今月中にはこの三つのシナリオを活用した授業を実施する予定です。そのようなカリキュラム・授業を実践することで、生徒たちが科学的認識に基づく価値判断を通して合理的意思決定し、主体的に社会に参画することを通して持続可能な社会の構築に向けて「善き市民」を育成することが私の願いです。そして、今回のパブリックコメントを政府が政策決定にどのように反映映されるかを注視しています。
44818	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発の廃止。核の保有はしない	即時、原発稼働に反対します。政府の言う原子力はクリーンで安全では無かった。放射能が暴れだした時にそれを止める技術がない事が今回の事故で証明された。政府の言う事は詭弁である。日本は世界で唯一の被爆国であったのであるから、核・原子力に依存しない国を目指さなくてはならない。 電力供給を維持する為に原発が必要だとする政府の考え方は、日本国土に住むものに対して憲法違反である。日本人の生命及び財産を守る事が第一であるのに、一旦放射能が漏れたら誰にも止められ無い事が明らかなうえ、その維持、運営にも真摯な態度が見られない。 世界最高水準の技術と研究を持っても未だ放射能漏れを止められずにいる。そして16万人以上もの日本人が避難して暮らしている責任すら取れない。そのような技術は必要ない。 是が非でも原子力が必要なら霞が関と永田町にある政府関係施設を福島に移してから発言してください。 以上
44819	個人	自営業	70代	男性	原発15%以内維持に賛成します。	15%以内維持の理由は、原発の技術維持のためです。原発をゼロにしてしまうと原発の技術を維持するのが困難になります。大学での研究も、原発を目指す若い人も、実用技術も、対外国に対する発言力も、みな減少します。日本の国の技術をいざと云うときに発揮するためには、常日頃の技術の維持が必要です。何かを実施するためにはリスクを伴ないます。しかし、必要最小限のリスクを考えつつ、次の世代のため、次の日本のための行動が必要です。
44820	個人	無職	60代	男性	原発は反対です。我ら被爆国が更なる被爆を誘発しそれを止める裁断を持ち合わせていないゆ、美しい国土と国民が壊されて行くのを阻止すべきだと思う。	原発は我らの能力以上の世界で動いています。原発を作り、操作し制御する人間は、正常に動いている時にしか原発をコントロール出来ないと思います。 ・非常時の対応が出来ない。一旦、原発が暴れだすとなすすべが無い事がはっきりしました。その後、その土地は人が住めないどころか国土の一部が破壊されてしまいその土地に対する差別と偏見が残ります。人の心も潰してしまう代物です。人が作ったものが人と生き物を殺し土地を奪い未来をも無くす現実の目撃者になった以上、原発ゼロ世界への一歩を早急に踏み出すべきだと思います。 原発ゼロ世界にする為にどうするかとの考えが必要で、原発が何パーセントでどうのこうのでは、未来の世界は開かれません。 原発に関する政府等関係団体の危機意識の未熟さと国を思う気持ちの欠如、国際社会への無配慮、自分本位で無責任体制の中での情報操作と先進国とは思えない実情を見るに当たっても、原発を現在原発に係わっている人達に任せる事は誠に恐ろしい事だと思います。 原発事故から美しい国土とすばらしい日本人を取り戻す行為が原発ゼロ活動だとおもいます。
44821	個人	家事専業	60代	女性	一番のゼロシナリオを即時に行うことを希望します。 日本は地震国ですし、工場には人為的ミスもあり得ます。福島の他にも原発が事故を起こしたら日本には安全な食べ物が無くなります。	一番のゼロシナリオを即時に行うことを希望します。 日本は地震国ですし、工場には人為的ミスもあり得ます。福島の他にも原発が事故を起こしたら日本には安全な食べ物が無くなります。 孫の今後の人生が心配です。
44822	個人	自営業	30代	女性	2030年までに確実に原発をゼロにする「ゼロシナリオ」を求めます。	原発を減らすことによっては、原発事故のリスクはゼロにならない。福島の事故が示すように、原発事故が起これば、社会、文化、経済あらゆる領域にその影響が及ぶ。ただし、もっとも重大な影響は、人間の尊厳が失われていくというおことである。 以上の理由から、日本から原発をなくすことを強く望み、「ゼロシナリオ」を選択することを求めます。
44823	個人	会社員・公務員	20代	女性	0%にしてください。	福島の原発事故を受け、たくさんの人が被爆したり被爆の恐怖に怯えながら、日常生活を奪われた。よって、原発との共存はこれ以上できないと考えます。
44824	個人	無職	50代	男性	0%のシナリオを支持します。	福島原子力発電所の事故が示したものは、原子力発電の技術が、十分な安全性を有していないこと、いったん事故があれば甚大な被害をもたらすことでした。こうしたことが判明しながら、地震国である日本に原子力発電所は稼動することは許されません。核廃棄物の処理も未解決の問題であり、直ちにすべての原子力発電所を停止し、廃炉を進めていくことが重要です。
44825	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発について	原発は無くして欲しいです。今後の処理の仕方もはっきりしない、大事故が起きて甚大な被害が拡がったことを考えると、すぐにでも代替エネルギーに転換していく必要があると思います。
44826	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を選択します。それも、できるだけ早急に。	自分たちが生きている間だけなんとかなればいい、という考え方は改めるべきです。 これ以上、原発から核のゴミを出し続ける行為はやめるべきです。 福島第一原発での事故は、いまだ収束の目途もたっていません。 原発で働く技術者の方、作業員の方々の被爆量も限界に近づいています。 そんな中での再稼働や、まして40年以上原発を動かすなんてあまりにも無謀です。 いますぐ原発を止めても廃炉までには長い時間がかかるでしょう。 いま、舵をきらなければいけないと思います。 「もんじゅ」の開発・維持にかけている予算は、 天然ガスによる発電や地熱発電の方にかけてください。 日本こそ、原発に頼らない、あたらしい世界を選択するべきです。
44827	個人	自営業	40代	男性	脱原発を求めます。	核のゴミ問題が解決していない。
44828	個人	自営業	60代	女性	人間の命より、経済効率が優先される原発に反対します。即座に手放し。同時に持続可能なエネルギーへの移行に全力を注いでいく必要があります。原発は地元の人へ、労働者へ激しい差別を生み出しています。	日本は地震大国。大飯原発をはじめすべての原発が災害事故の可能性を抱えています。天災は待ってはくれません。猶予はないのです。 人災を完ぺきに避けることも不可能です。それは今回の福島で明らかになりました。 多少の不便は皆で分かち合うことができます。 福島の被災した方はもちろん、原発で危険な労働に従事している人をはじめ、すべての個人や家族が当たり前に生活する権利を脅かす原発をそのままに見過ごすことはできません。 未来の子供たちに核廃棄物の負の遺産を手渡すことは、今を生きる大人として決して許される行為ではありません。
44829	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、危険である、安くない、原発推進派（政治屋、電力会社、官僚）を信頼できない、ということから、原発は廃止すべき。	A　原子力発電所は廃止 1　危険である ・地震国日本において、地震が起こらない場所はほとんどない。現状の原発には、地震対策が取られているとのことだが、福島第一原子力発電所（以下、福一）の事故が地震ではなく津波を原因として起こったとはいえ、予想以上の地震により津波が起こったことから、人間が予想できない規模の地震・津波が今後起こらないことはない。もし起こってしまった場合、今回の福一のような悲惨な状況になることから、制御できない原発は廃止すべきと考える。 ・また、使用済み核燃料の処分法も未解決ではあるが、何らかな処理をして地中深く埋めるとしても、それが地震や災害によってどれだけ耐えられるのかも未知数である。 2　安くない a）福一の事故処理費用[賠償・除染・廃炉]は今後莫大となる ・福一の事故処理費用は、今後、莫大な額となることが予想されている。その精査が終了してない現段階で、原発による電気が安いとは言えない。 b)使用済み核燃料の処分法は技術・場所ともに決まっていない ・使用済み核燃料の処分について、処分技術も今後の研究課題となっているし、引受先の予定すら立っていない。処分技術の開発費についてどれだけの費用がかかるのかすら未知数であり、また現実に処分技術が確立できるのかもあやふやである。そのための費用は莫大となると思われる。また処分場についても、受け入れ先の拒否感は強く、そのための補助金なども膨大になるだろう。 c)資源エネルギー庁による発電原価試算の無理 ・エネルギー庁が1999年に作成した試算では原発での電気量がもっとも安くなっている。しかし、既存原発が40年以上、フル稼働した場合を想定しての試算であり、福一事故を経て、現在の大飯のみの稼働状況では、この試算も画餅である。 d)揚水発電所のムダ ・原発の余った電気を使う（捨てる）ため、揚水発電所を併設することが多い。しかし揚水発電所は、水を汲み上げる電気量のほうが高くつくというムダとなり、揚水発電所をつくること自体がムダで、それを作らねばならない原発も高コストである。 3　情報隠蔽体質により信頼できない a)福一事故時、被災者への情報が正しく伝達されなかった（SPEEDYほか）。 b)推進派のみの秘密会議の開催により、原発推進ありきで進んでいることは、信頼できない。 c)東電社内の自己改革もせず、責任もとらず、すぐに電気料金に転嫁する東京電力の体質は、不信感のみを増殖し、信頼できない。 d)東電株を取得している政治屋が原発の有無を議論することは、不公平であり、信用できない。 e)安全対策としての世界的な常識（国際原子力機関などの勧告）を知りながら、高コストだからと採用しない体質は信用できない。 f)原発立地の断層帯の存在を隠蔽していること。 g)大飯原発の再稼動にあたり、地震対策をとったからといっているが、現実に対策が実現するのは数年先。その間に地震が起こらないという確証は誰もできない。なぜそんなに急ぐのか、不信感を増幅させる。 h)原子力以外のエネルギーについて電力会社は、石油の場合は高価格でしか取引せず、代替エネルギー（石炭・地熱・太陽光など）を視野に入れていない。原発ありきと思わざるを得ない。 B　8月中にエネルギー政策の結論を出すというが、結論を急ぎすぎではないか。 1　規制庁発足後、独立した規制庁にて検討すべき。 2　福島第一原発の事故究明後に検討すべき。それまでは稼動させない。 3　今回政府提案の3つの選択しても、再生可能エネルギーの数値目標が杜撰であるから、再度精査した数値を出すべき。 4　3つの選択肢の幅が狭すぎる。

44830	個人	会社員・公務員	30代	男性	30年後ゼロを支持。新エネルギーの開発整備のため格段の予算と組織新設。廃炉、使用済み燃料処理を高経年原発を活用し進める。原発立地地域を新エネ研究拠点とし経済支援。新エネ先進国として発展を図る。	30年後にゼロシナリオを支持します。 そのために官民一体となった新エネルギーの開発や整備のための予算確保と組織編成が必要です。太陽光や地熱発電以外にも、日本海側のメタンハイドレートや藻類を使ったオイル精製などわずかでも可能性のあるものに果敢に挑戦すべきです。建設的、発展的にゼロシナリオを進めれば新たな技術開発や経済効果なども見込めます。これらを行わないならば「できませんでした」というための口実を作ったと判断するしかありません。 さらに廃炉および使用済み燃料の処理についても高経年原発を活用して実証的な研究と技術開発を行う必要があります。予算も研究者育成についても、こちらに大きく舵をきるべきです。（放射線技術についての研究開発も今後も推進していくべき。） 原発立地地域への支援としては、新エネルギーの研究開発拠点として経済特区とするなど、地域経済を支援する。当面の廃炉事業と新エネルギー事業によって経済的な打撃をゆるやかなものにし、脱原発後の発展を図ります。 電気事業者、関連産業については新世代のエネルギー技術を軌道に乗せることで、将来的には国内だけでなく、国外へのクリーンエネルギー技術やプラントの輸出を進めることで経済的利益を増やして頂く。 日本は新エネルギー先進国として技術立国、環境立国として経済的にも発展していくことを目指すべきだと考えます。
44831	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発0%に賛成	原発0%に賛成。理由は以下の3点。 電力会社および政府に、原発の安全管理をまかせられない。 原子力発電より、人間の生活と生命が優先されるべきである。 道徳さき経済は犯罪である。原子力発電を推進する企業、国の姿勢に 道徳は見いだせない。
44832	個人	会社員・公務員	60代	男性	現状の選択肢で選ばざるを得ないのであれば、20～25%の原子力比率しかないが、地球温暖化防止とエネルギー安全保障、経済成長、人類福祉の向上のためには、これ以上の原子力比率を期待する。	福島事故後も海外では原子力導入が進んでいる。福島事故を起こし科学技術立国を標榜してきた日本の責務は、脱原子力に向かうのではなく、原子力発電の安全性を向上し、それを国内外に積極的に展開していくことだと思う。 歴史を振り返り将来を展望すれば、福島事故は歴史上の事実であるが、地球温暖化は文明が滅びるかどうかの問題であり、そのためには原子力が不可欠であろう。 エネルギー資源を求めて戦争に走った過去の苦い経験を二度と繰り返してはならない。 長崎原爆で自らも被爆しながら被爆者の救護にあたった永井隆博士の原子爆弾救護報告書の結辞には、「唯願フ処ハカカル悲劇ヲ再ビ人類ガ演ジタクナイ。原子爆弾ノ原理ヲ利用シ、コレヲ動力源トシテ文化ニ貢献出来ル如ク更ニ一層ノ研究ヲ進メタイ。転禍為福。世界ノ文明形態ハ原子エネルギーノ利用ニヨリ一変スルニキマツテキル。サウシテ新シイ幸福ナ世界ガ作ラレルナラバ、多数犠牲者ノ霊モ亦慰メラレルデアラウ。」と原子力エネルギーに対する期待が述べられている。 現状の再生可能エネルギーの設定は根拠不足で、その実現はほとんど不可能と考えられる。政府のエネルギー・環境政策の再考を期待する。
44833	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを選びます。未だに福島原発事故は日本そして世界中に被害を与え多くの人が苦しんでいます。未来ある人たちに原発のある社会を継がせたくありません。原発依存と核燃料サイクルを今すぐ終止すべきです。	ゼロシナリオを選びます。地震国日本で活断層の上にあると言われている原発の危険性の情報が周知されていません。今ある原発の立地地域の調査と情報公開を行ない停止に向けての議論を早急にしてください。今すぐ原発ゼロにすると燃料費が莫大にかかると言われていますが、省電力や省エネ対策などの方策を検討し原発依存しないエネルギー政策をすすめてください。また、東京電力など電力会社の地域独占をやめて、私たちが電力の小売り会社を選べる電力の小売の自由化や発送電分離を実現してください。
44834	個人	無職	70代	男性	原発比率はゼロ%でよい 「生活の便利さ」より「生活の安全」を優先すべきです 新幹線もケイタイもなくても幸福度の高い国をつくりたい	贅沢の欲求は際限ありませんが人間の幸福度は限定的でも実現できます 原子力はよく言われているようにまだ人間には制御できません 「自然災害」の地震や津波も制御できませんがやはり制御できない原発で「人工災害」をわざわざ人間界に作る必要がどこにあるのでしょうか
44835	個人	自営業	40代	女性	原発は稼動する間中、汚染物質を排出し続け、核廃棄物の安全な処理方法もないので即刻止めるべき。 電力会社の独占を終わらせ、発送電分離を進め、地域の電力は地域の自然エネルギーでまかなう方向へ進めるべき。	1）発送電分離が最初にしなければならないこと。 電力の独占体制が今の現状を打破できない原因となっている。 また新しい発想や発電の方法を編み出す個人や企業が出てきても、送電線の独占によって普及していかない。 2）官僚、公務員の天下り禁止。 利益で癒着しているので改善しない。 無駄な税金がだだもれしているので、エネルギー政策にかかわらず、即刻終わらせるべき。 3）原発再稼動の是非を、狭い範囲の自治体にゆだねない。 事故が起こったら影響は近隣だけにとどまらないのは明らか。日本全国および近隣国にも被害が及ぶのに、ごく少数の人が決めるべきでない。 4）事故を起こした人が刑事責任、賠償責任を負うべき。 福島の事故の責任を、政府、東電、誰も負っていないのはおかしい。起こした時点で、今のシステムをつくってきた役人、政治家、東電幹部が、責任を引き受ける必要。
44836	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即ゼロ。	福島の事故が解決していないのに、40年も前の技術の原発を維持するのはおかしい。夏場の最大ピークでも電力はあまっているのに、電力会社の経営の都合で原発を動かして、地震の多いこの国でまた大きな事故が起こったら誰も責任なんてとれない。その時は日本の終わりです。即時原発ゼロを希望します。
44837	個人	自営業	70代	男性	選択肢 3 を選びます	原子力発電を続けるには、安全を最優先とする政策は重要となり、福島の事故を厳しく反省し、教訓を反映させねばならない。 そして、安心を得るための日頃から、多くの関係者が国民に働き続けることは大変大事です。たとえかつて、放射線教育を正しく伝えること。子供への影響の有無を過去の世界的規模で調査し透明性ある情報を発信すること。放射泉除染技術を確立する事。放射線関連の医療技術の充実を国民に明確にしていく事。などを公表しなければならない。 原子力発電と同等のエネルギーを他のシステムでまかなうには、膨大な開発費、長い年月、大きな補助金を使っても、困難な課題にぶつかり、おそらく、微々たる効果で終わると思います。 また、「脱原発」社会では、産業が委縮し雇用が減少となり経済が縮小します。さらに、石油輸入に多くを依存することは貿易赤字が増大し国力低下を招きます。
44838	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	福島第一原子力発電所の事故収束も使用後の核燃料の処理も全く出来ていません。この危険な状態で原子力をエネルギー事業として存続させるなど許せません。去年の福島第一原子力発電所の事故について国会事故調査委員会が調査しているにも関わらず、報告書が出る前に大飯原発を再稼働させ、事故調査報告書が出た後もその内容に真摯に向き合い対策する事もないこの国で、原子力発電所がどれだけ危険な物か小学生でもわかる理屈です。今、東京電力管内で原子力発電所で作られた電気が無くても電気は足りています。一刻も早く原子力発電所、核燃料サイクル施設の廃止を求めます。天然ガス火力発電や太陽光発電など日本の技術ならもっと発展させられます。
44839	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ	電気は足りています。安全性が100パーセントでない限り再稼働はいりません。
44840	個人	無職	60代	男性	原発の稼動は夏場や冬場のピーク時をクリアできる範囲にとどめ、国を挙げて代替エネルギーの開発に全力を注ぎ、近い将来の原発ゼロを目指す。	原子力は人類がコントロールできないエネルギーであり，事故や災害により一旦暴れだしたら長期にわたり誰も手がつけられない怪物である。また、使用済み核燃料の安全な処理方法も膨大な費用や長年の研究にもかかわらず確立できていない。
44841	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオがよい。理由は、(1)原子力の利用は人智を超えている。(2)事故で甚大な被害をもたらす原発は廃炉以外にない。(3)核のゴミのような受け入れ先のない貯蔵施設の設置を考えると、原発の費用は膨大。	(1)原子力の利用は、人間の能力を過信した、誤った選択でした。人間は、原子力を完璧に制御し、利用し、廃棄する理論も技術も獲得できていません。人間が行う作業には、必ずミスが伴います。そして日本人（日本政府、学会、業界）には、自分で考えたことを信念を持って発言することせず、責任を他者に押し付け、自分はその下で責任を取らずに楽をする根性が染みついています。そのような不安定な原発を、無責任な人々に任せるわけにはいきません。 (2)原子力発電所が壊れる、または甚大なる事故は、今後，起こらないとは言えず、逆に、原発の老朽化、日本列島の地震頻発化、テロの激化等によって事故が起きる確率は増えています。そして、ひとたび放射能が外界に漏れた時には、その被害は人体や環境に対する生命や遺伝への影響のみならず、故郷を捨て難民にさせられた人々の人生への償い、広範囲に立ち入りができなくなってしまう国土の減失、日本（人、国）に対する信用の失墜等、影響は計り知れません。とても自動車や飛行機の事故確率と比較云々できる話ではなく、事故が起こる確率が存すると以上、一刻も早く原発は停止し、廃炉にすべきです。 (3)「原発は安い」という説には、それ自体まやかしであると批判があります。さらに、今後、福島第1原発由来の放射性物質を回収し、「中間貯蔵施設」を作って保管する経費はどのくらいかかるのか。さらに「最終処分施設」をどのように作るにしても、日本国内のどこが受け入れてくれるのか、全くめどが立っていません。今までのように、過疎地に札束で押し付けることは、もうできません。原発が安いはずはないこと、将来に対して莫大な負荷を押し付けることを自覚すべきです。
44842	個人	法人等	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発を稼働させれば必ず核のゴミがでますが、そのゴミを捨てる場所は 地球のどこにもありません。これまでに生じてしまったゴミを保管するだけでも大きな危険と莫大な費用がかかります。これ以上核のゴミを増やすわけにはいきません。地震が多発している日本各地に点在する、老朽化した原発の廃炉の安全対策や廃炉には大変な費用がかかると思います。コストとリスクが飛び抜けて高く、核のゴミの処理もできない原発を存続させることはできません。 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
44843	個人	自営業	50代	男性	出来るだけ速やかに原発を0にすることを強く望みます。 国を挙げて原発0を早急に達成すべきです。 冷やし続けないと行けない燃料棒も0にする。	あれだけのことが起こりながら原発を続けることに，怒りさえ感じます。 現在の山から海の生物の化石が発券されます。地殻は大きく動きます。 予想した震度以上の地震が来ない保証はどこにもありません。 それで誰が安全を保証で来るのでしょうか，また誰が責任が取れるのでしょうか。 原発を停止していても使用済み燃料棒は何年も冷やし続けなくてはなりません。 その間に大きな地殻変動が起きて冷やせなくなればどうなるのでしょうか。 日本には住めなくなります。 原発の存在自体を一日も早く無くすことを強く望みます。
44844	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	地震、津波、火山噴火、等の天災の規模想定は現状出来ず、対策は不完全な物になる。これに対し、現状の原発システムは一般産業システムと同じ様に完全では無く、想定外の事態では重大事故に繋がることを東日本震災では証明しています。原発事故では放射能の広範囲かつ、長期的な悪影響で、動物、植物が生息出来無くなり、遺伝影響で子孫の継続が出来無くなる可能性があります。
44845	個人	自営業	40代	女性	原発0%で廃炉に向けて日本中で協力していきましょう。 今からでないと間に合いません。 問題を先送りにしては、負の遺産を後世に残すだけです。	東京在住ですが、親子とも実際に健康被害がでています。 そのための移住を検討しており、この怒りをどこにぶつけてよいかわかりません。家族もばらばらになります。東京の土壌汚染は平均1000ベクレル。この上で子供は遊んでいます。スポーツをしています。この子たちの将来を保障できますか？？ セシウムは遺伝子を破壊し、臓器に蓄積していきます。 我が家の長男も心臓の痛みを訴えています。西に移動すると収まります。 放射能は、人間と共存できません。 あなたたちの子孫の存在をもおびやかすのですよ。 原発はすぐに廃炉にすべきです！ 再稼動などありえません。
44846	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	しばらくは電気代が多少高くなってもよいから、安全な火力発電で発電して欲しいです。もちろん、それと同時並行して、自然エネルギーの開発を待ちます。富山県では小水力発電がまもなく完成します。小水力、風力、太陽光、波力等の自然エネルギーと火力、水力発電で日本の電力をまかなっていってほしいです。 CO2排出も少なく、放射能のゴミもださない地球に優しいクリーンエネルギー中心の日本になっていってほしいです。
44847	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 再生可能エネルギーを可能な限り増やしていって欲しいです。	原発ゼロシナリオを望んでいます。 福島の方々は避難中で自宅に戻れる見通しも立っていない場所も有るし、宮城でも基準値越えで出荷できない食べ物のニュースが今も流れています。事故で漏れ出した地上の放射能を今後全て取り除くことが出来るのかも分かりません。 この様に今回の事故はまだまだ全く片付いていません。 この事故で放射能や原子力は人間の手にはまだまだ負えないものなのだということをひしひしと感じました。原発には「想定外」という言葉は許されないのです。 放射能は目に見えません。震災で食べ物もろくに手に入らない時に、放射能がじわじわと自分の周囲に及んでいるらしいと感じる恐怖は、もう味わいたくありません。 日本中の原発がほぼ止まりましたが、電気にそれほど困っているとは思えません。 むしろ、もっと節電できそうなのにしていない、と感じる事のほうが多いです。宮城県もそうですが、特に電力が足りないと騒いでいる関西では、夏の間、派手なネオンは消せばいいだけなのではないでしょうか？夏場のエアコンで冷えるからと防寒グッズを使わなくてはならない今までの状態がおかしかったのです。 事実、震災後の停電ではそれほど困ったとは感じませんでしたし、電気って水や食べ物と違って無くても案外何とかなるんだなと感じさえしました。 放射能に汚染されれば、その肝心の水や食べ物が手に入らなくなるのです。そちらの方がよほど恐ろしいことです。 電気は贅沢品。重要な部分に、ありがたく節約しつつ使えばそれで良いのではないでしょうか。 今後は、自然を上手く利用した再生可能エネルギーをどんどん増やしていって欲しいし、有効に取り入れることが出来るような技術を発達させて欲しいです。 科学力のある日本なら出来ると思います。
44848	個人	学生	20代	女性	原発0%シナリオを支持する。	[理由]原発事故が起こってしまった事実は紛れもなく、その後の対応は国民の安全を保障出来ると言い難かった。私は政府に対し不信感を抱いた。エネルギーの問題は今だけではなく長期的な問題である。計画は早くおかつ視野は広く取らなければならない。 [提案]省エネルギー・自然エネルギーの取り組みに積極的に取り組む。シナリオ2、3は核燃料サイクル温存である。再処理の廃止を決めること。原発、関連施設の廃止により経済的に打撃を受ける村、町民の生活を政府が責任を持って補償すること。以上である。
44849	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 新たに原発の再稼動はしない、再稼動した原発は速やかに停止すること、を求めます。	福島の事故を契機に、原発のさまざまな問題点が広く明らかになりました。 平和利用としての原発の歴史を振り返り、将来のためい新たな価値を探索する機会としなければならない、と思います。 原発を稼動することにより生み出される使用済み核燃料は長い将来に亘って積穂を残します。 エネルギー政策に関しは、原発に存しないことを前提にロードマップを作成すべき、と考えます。 昨夏、今夏の情況を見ると、当面、原発が稼動しなくとも電力不足に陥る危険はなさそうです。より節電に努めることができるでしょう。 そして、再生可能エネルギーといわれているものを大きく立ち上げるために、各種の規制の撤廃、予算等の国の措置により民間の活力を力強いものにしていただきたいと思います。
44850	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択	すべてにおいて"絶対"などあり得ません。 原子力とは別のエネルギーを、もっと模索する努力をすべきです。 福島の事故は収束する気配もなく、大きな地震や雨、竜巻注意報などに怯えてくらさねばなりません。そんな毎日を、国民は自ら選びますか？ 命を犠牲にして、作らねばならないエネルギーなど間違っています。
44851	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオを支持します。	原子力発電は、発電後の放射性廃棄物の処理について未だに解決を見ておらず、その結果、原子炉建屋内に使用済み燃料を保管する事が慣例化しています。この事は福島での事故を一層深刻化させた原因となりました。 原子力発電は低コストである事と、燃料の輸入量が少ない事からエネルギー政策での安全保障に寄与するとされていますが、そこには発電後の廃棄物の取り扱いについて過小評価が含まれていたり、また、実現が危ぶまれる核燃料サイクルへの過大評価が含まれていないでしょうか。 大飯原発は二次ストレステストを行わない状態で再稼働が決定しましたが、新潟中越地震発生の際、柏崎刈羽原発で発生した事故を真摯に評価していれば、原発建屋以外の施設の破損による、発電所停電によって発生した福島での事故は避けられたのでは無いでしょうか。同様に過酷事故発生後の安全性をチェックする二次ストレステストを欠いた状態での再稼働は、単に、自身の幸運を信じて賭けを続ける様なものです。賽電同様、いつ破綻するか分かりません。 発電事業は国家の経済の要です。原発の早期廃止は発電会社の資産を傷つける可能性がありますが、過酷事故発生時の補償として一基あたり千二百億円の保険では完全に不足している事が今回の事故で明らかになりました。安全性の低い高経年炉から順に廃止し、発電会社の資産を保護しつつ、2030年までに15%よりも低い(可能であれば0%を目標とした)原発依存度を達成可能な政策の立案をお願いします。
44852	個人	パート・アルバイト	30代	女性	子どもたちに原発0%の将来を保証したい。	すべての子どもたちに、そしてこれから産まれてくる子どもたちのために、原発0%依存の日本、世界になるようどんな努力でも行い、原子力発電に頼らない将来を作って行くこと、それが今を生きている私たちの使命であると思います。

44853	個人	その他	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	大飯原発が再稼働する以前にも原発ゼロで電力は足りており、節電対策も行いつつ今後も原発ゼロで更に風力や地熱などのエネルギーを開発していけば良いのではないでしょうか？安全が確認されない中で稼働するというのは必要よりも別の思惑があるのではないかと疑わざるを得ません。
44854	個人	家事専業	30代	女性	2030年までに原発ゼロシナリオを支持します。	使用済み核燃料の処分方法が確立していないまま原子力発電を続けることは、子孫に対する無責任と考えます。原発は未完の技術です。 また、完成を待つにはあまりにも長い時間とお金が必要で、その間に福島第一原発のような過酷事故を再び起こさない保証は何もありません。 日本を愛する一国民として、幼い子を持つ母として、でき得る限り早い段階で、すべての原発を廃炉にすることを望みます。
44855	個人	家事専業	50代	女性	原発0をシナリオを選びます。	自然エネルギーを推進して、子供たちが安心して生活できる 社会を作ってほしいです。 核の廃棄方法や、廃棄場所も確定していないのに、 未来の世代に、その責任を負わせることは、もう これ以上、増やしてほしくないです。
44856	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までではなく、直ちに、原子力発電の稼働をストップし、原発全廃を主張します。	原子力発電というものは、今回のことで、「人間が制御できるものではない。」とはっきりしたと思います。直ちに、この発電方法はやめて、別の発電方法を選択するべきです。 日本の最高技術を使った、地熱発電や風力発電など、自然エネルギーを利用した発電方法を 進めていけば、いいと思います。そして、東京電力が持っている送電線を無償で、他企業に使ってもらい、「近くで発電、使用。」を推進していき、東京電力の独占形態をやめるべきだと思います。
44857	個人	自営業	20代	女性	すべての原発は廃炉に。	福島原発がいまだ収束できていない状態で他の原発を動かし続ける愚かさを知れ。
44858	個人	会社員・公務員	30代	女性	近い将来原発0%	今後も地震は絶対起こります。 原発よりリスクの少ない方法でエネルギーがまかなえるなら、原発を動かす必要はないと思います。 現在、原発がほぼ動いていない状態で大丈夫なのだから、絶対大丈夫だと思います。 私たちは、福島のことで、原発の恐ろしさを知ってしまったので、もう元に戻ることは出来ません。 全ての生物を守るために絶対お願いします。
44859	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年を待たず、即刻原発ゼロ。	即刻原発ゼロ。震災で原発の脆弱性が明らかになり、次の大地震の可能性が高まる中、2030年まで待つことはできない。核の脅威のない未来を目指すべき。
44860	個人	会社員・公務員	40代	男性	1．電力供給については直ちに脱原発に移行する。 2．自然エネルギー，再生可能エネルギー産業を早急に確立する。	＜1．について＞ （1）福島原発事故によって、原発は、一度事故になると人間の手には負えなくなることが明らかになった。電力供給の数十パーセントのためにそのリスクを負う必要はない。 （2）放射性廃棄物の処理ができない。法で決定している地層処理は大変危険である。日本列島は、地球史からすれば大変新しい弧状列島であり、その地下は絶えず変動しており非常に不安定である。将来的には日本列島はなくなる可能性もある。 （3）今夏、東京電力管内はすでに脱原発状態であり、原発の必要性がないことを立証している。 ＜2．について＞ （1）現在は原油を燃料とした火力を中心としているので、より低炭素の発電方法技術を低コストで開発し、それを日本の新しい産業にする。天然ガス、地熱、風力、太陽光、小電力、燃料電池、蓄電技術などを新しい産業にし、世界のトップを目指す。 （2）各地域の電力会社がその地域を独占する、という方法は高度成長期にはそれなりの意義があったかもしれないが、現在はにおいてはすでに役割を終了したと考えられる。
44861	個人	会社員・公務員	20代	男性	選択肢の中では1案の原発ゼロシナリオですが、即刻廃炉にすべきです。	段階的な廃炉ではなく、ただちにゼロにすべきです。実際は経済面、環境面で利点がなく、その為に負っているリスクがあまりにも大きいと思います。一部の原子力関係者の利益の為にこれ以上の惰性を続けるのはおかしいです。 原発即刻廃炉に向けた方針を固めた上で、その為に発生する問題の解決、また、問題であると誤解されていることの解消に力を注ぎ、国民の認識を高めるべきです。 本当に国民の声を聞く為に、幅広く全ての世代（特に中高年ではなくこれからの日本をつくっていく若い世代）に意見を求めているという情報がしっかりと届くようにしてほしいです。
44862	個人	自営業	50代	男性	原子力発電依存を即時0パーセントを求めます。 火力発電の効率化、小規模水力、地熱、バイオマスの推進、省エネルギーな生き方をすすめるのが常識です	状況を見れば、真実をしれば説明の必要などあるのでしょうか
44863	個人	無職	60代	女性	2030年ではなく原発をいますぐ0に！	広島と長崎の悲惨な原爆を体験した唯一の被爆国でありながら、エネルギー政策に原発を採用した事自体間違っていたと思っています。 原発さえなければ3・11の福島の被害はなかったからです。その影響ははかりしれないものであり、放射能は日本中に蔓延し、福島の人々は日本中に散らばったままいつ帰れるかわかりません。政府は自らの政策を厳しく反省し、今すぐ原発0の脱原発政策に変換し、太陽光発電や風力・火力・地熱等の自然エネルギー政策を早急に推し進めて下さい。 ドイツやイタリアを見習って下さい。
44864	個人	会社員・公務員	30代	女性	私はゼロシナリオに賛成します。	核燃料はクリーンエネルギーにはなり得ないと考えます。 生態系を維持できないものは、遅かれ早かれ地球を滅ぼします。 未来を考えるのであれば、核燃料は必要なく、それに変わるエネルギーを開発できるだけの技術を私たちは持っているはずです。 お金を使うべきところは、そういった技術の開発や支援に当てられるべきではないかと考えます。 今すぐに原発をストップさせることは難しいと思います。 しかし、30年まで、という期間を持つことで、そこに向けての動き方、計画は変わってくると思いますし、原子力に変わるエネルギーを主力にすることは、不可能ではないと思います。
44865	個人	会社員・公務員	30代	男性	【ゼロシナリオ】を選択します。 これまで原発推進に注いできたのと同等以上のコストとチカラを、自然エネルギーに。ここでエネルギー転換することが、日本の使命だと思う。私たちなら、できると思います。	・我が国の大事故を見てドイツなどが原発廃止で進む中、原発を再稼働させ、さらに海外への輸出を進めることは、日本人として恥ずかしい。 ・原発推進で培ってきた技術と現在開発中の廃炉技術は、世界中の原発の安全管理そして将来的に全ての原発廃炉のために使えばいい。 ・政府も官僚も民間の会社も、「仕事だから」「上司の命令だから」ではなく、自分のこと家族のことをとして考えれば、選択する道が変わってくると思う。
44866	個人	自営業	20代	男性	2030年までのエネルギー選択において、原発ゼロシナリオを選択します。	地震大国である日本における原発の危険性は先の福島原発の事故で明らかなものになったと思います。今後、同様の事故のリスク、そして使用済み燃料の管理、廃棄にいたる負担を背負いながら生活するのは耐えられません。 一刻も早く原発をゼロにして欲しいです。
44867	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	唯一の被爆国である日本で、また放射能の被害を出している。こんな悲しい、悲惨な事はありません。 広島、長崎、そして福島の事故に学び、日本の技術を安全な廃炉への道、そして新しいエネルギー開発に使ってください。
44868	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は0%。政府は福島の状況を正確に認識し原発以外の代替エネルギー政策を早急に実行に移すべきです。	茨城県つくば市でも線量が高く日々ガイガーカウンターを気にする生活です。福島第一原発の4号機に何かあれば関東圏内が居住不可能になる恐れがあります。福島では放射能の影響が出ているにも関わらず公表されず放置されています。 大飯原発再稼動も根拠がなく再稼動反対のデモも見て見ぬ振り。（→応首相は会談するそうですが）まさに国民を無視した政策に不信感が高まっております。 今政府のするべきことは全ての原発の安全性を再確認し地質調査も前回しい加減な結論を出した業者に任せるなどもってのほか、御用学者を排除し国民が納得できる説明をすることです。 同時に風力、太陽熱、地熱ほかの代替エネルギーにシフトし本気で政策として推し進めるべきです。 これ以上世界へ恥たる行動を避けるべきです。
44869	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の速やかなる廃止を希望します。	原子力発電によって発生する毒物の影響が、空間的にも時間的にも大きすぎます。 大きすぎるが故に、人間の通常の想像力の範囲を超えているため、痛みを感じることが難しいのだと思います。 原子力発電があっても日常生活は多分支障なく続いていくのでしょうが、原子力がある限り「フクシマ」は又繰り返すことは間違いないと思われます。 二度とフクシマを繰り返さないために、原子力発電の廃止、廃絶、禁止を心からお願いいたします。
44870	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）お願いしたいです。原発を地震国日本で続けることに「安全」ということは絶対ありえません。日本が世界に先駆けて自然エネルギーに取り組むことが私たちにできることではないのでしょうか。	今の政治家の方たちはどこまで被災された福島の方たちのことを思っていられますか？政治家として何をしていられますか？ あれだけの事故があって、他国はいち早く「原発ゼロ」の行動を起こしています。 目先の自分たちの利益しか考えていないように思います。「原発をやめたら電力がなくなる」といった脅しもやめてほしいです。 新しいエネルギーの話をいろいろ聴きます。技術的にも進んでいる日本が、なぜ危険な「原発」にこだわるのかわかりません。 子どもたちにツケを残すことだけはしたくありません。 どうか子どもたちの未来を考えてあげてください。
44871	個人	無職	70代	男性	原発は、即時撤廃して欲しい。原発、政治の混迷、日本国が危ない！ 今こそ国民は立ち上がろう。	放射能は、人類の知恵、力を持ってしても制御できない代物。電力、節電や生活内容を我慢しても原発は廃止しなければならない。昭和20年8月広島、長崎の原子爆弾の影響、後遺症は計り知れず、本来、原発は採用すべきではなかった。国のミスリードで今日の事態が生じてしまった、また、原発マネーが国民の判断を誤らせた。国民の生命財産を守るべき国が大きな大罪を犯した。今、我が国は政治が混迷の極限状態にあり、外交問題を含め国難を迎えている。その責任は、ダメな政治屋を選んだ国民にあることを痛感、次の選挙では、無責任な政治屋を一掃しなければならない。
44872	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の即時廃止	危険だから
44873	個人	自営業	30代	男性	原発依存度は0に。自然エネルギーなど再生可能エネルギーの活用と過度のエネルギー消費を改める社会に。	東日本大震災とそれに伴う福島原発の事故により、原子力発電が及ぼす悪影響は、覆い隠すことも できないレベルとなりました。 いまだに収束のきっかけもつかめず、大量の放射線を放出し、なおかつ放射性廃棄物を数万年という単位で保管する術も見つかっていません。CO2云々を言う以前に、それよりも遥かに危険な放射性物質に覆われてしまいかねません。 太陽光や水力・地熱発電など自然エネルギーへの開発資金のシフトと、社会全体で過度のエネルギー消費を改める工夫が必要になるかと思います。 原発依存度を0にする、と決めてしまえば、不便の中から工夫を重ねることができる日本人の力を私は信頼しています。過渡期の中で苦労する場面があるのは当然なことで、これをこれ以上先送りをすることはできません。 このままでは、自分自身も子どもに未来を託すことができなくなります。今、しばらくの苦労を重ねてでも、よりよい未来をつなげていくために、原発の依存度をできる限り早く0にしたいと考えています。
44874	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所を再稼働することなく、危険なものから順次廃炉に。	何かあったとき、防ぐことが出来ない技術の上に成り立っている原子力発電。あまりにも無謀すぎました。子ども達の未来のためにも無くさなくていけません。
44875	個人	学生	10代以下	男性	すぐの脱原発は反対です。（3）原発20－25よりおおきくしてください。原発は世界に日本がもっとも安全なものにして、世界中の人が安心できるようにしてほしいです。	僕は中学2年です。今理科・地理を勉強していますが何より僕は科学技術の開発で日本を立て直したいとおもいます。 石油もなく、太陽光に必要な国土面積も少ない日本はエネルギーのバランスからみて原子力もひつようですし、継続して研究し、中国やその他の安全のしっかりしていない国をしどうしていきたいと思います。
44876	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロ%にして下さい。できることならすぐにでもゼロにして下さい。	放射能は人間や動物、虫、全ての生き物に毒だから、原発はやめてください。僕たちの未来を壊さないでください。
44877	個人	自営業	40代	男性	できる限り早く，全ての原発を廃炉にする。	福島第一原発事故により，現在日本に存在する全ての原発について，地震，津波により，甚大な被害が生じかねないことが明らかになった。 日本が地震国であり，現在，活動期に入ったと考えられていることからしても，どの地域でも地震が発生する危険性がある。 今回の福島第一原発のような被害を二度と発生させないためには，全ての原発を廃炉にするしか方法はない。 また，原発は，高レベル放射性廃棄物の最終処分方法が決まっておらず，また，どのような方法をとるにせよ，将来の世代に莫大な負担となる。 現役世代の利益のために将来世代に負担を押し付けることは不公平かつ不公正であり，このような負担をこれ以上増やさないためにも，全ての原発のできる限り早期の廃炉が必要である。
44878	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	まず、放射性廃棄物の処理方法が決まっていないのにこれ以上ゴミを増やして後の世代に負担を増やしたくはありません。また、多重下請けの原発作業員の方々の被曝なしに発電できない仕組みにも反対です。もんじゅも、サイクルが成り立ってないのに日々維持費だけはかかり、また事故のリスクも多大なため即時廃炉を希望します。世界3位のポテンシャルを持つ地熱等の開発や省エネの開発に尽力し、脱原発しても経済が成り立つことを世界に示したいです。
44879	個人	会社員・公務員	50代	男性	ドラム缶数十万本の放射性廃棄物をこれ以上ふやさないこと。そのためには原発をすべて止めてほしい。なにかと混ぜて燃料にするともっと自体を複雑にする。それを外国でやろうとしないでほしい。電気よりも命が大事。	放射線は低線量でも染色体異常が起こります。これがどれだけ恐ろしい事か、どれだけ犯罪的か、原発を維持しようとする立場の人はよく知る必要があります。医学・生物学的な知見を無視したり、矮小化したり、と、目に余います。霞ヶ関、政治家の科学リテラシーのなさは、先進国でも最低レベルでしょう。 これを読んでおられる方達、自分の科学的な知識はどこから仕入れているか自覚していらっしゃいますか？神業とも言える染色体分裂のメカニズムを人類が完全に解明する事はおそらく不可能に近いでしょう。それほど精妙な生命維持機構に異常が起きるとどういうことになるか。勉強すればわかります。 さまざまな難病、先天性異常、白血病、複数癌などの増加に手を貸す、原子力事業は一刻も早くやめましょう。もっとよく勉強して下さい。 文部科学省、経済産業省、その他、科学技術行政に携わる公務員の採用は理科系大学出身者を優先すべきです。よく省庁から職場（某研究所ですが）に見学者が来ますが、彼らのバックグラウンドを事前に調べて気づいたのですが、文学部を卒業し上級国家公務員試験に合格したということだけで、原子力担当、生命科学担当にしている例があることは驚きだけでなくあきれてものが言えません。（このコメントを読んでいるあなたももしかして文学部卒ですか？上記のコメントをどこまで理解してくれたでしょうか？）
44880	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロ　もんじゅは廃炉	日本は地震大国なのでどこかで福島と同じ事故は起きる可能性が高い
44881	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発不要です。 福島の方々（他の県も）が避難して家族バラバラになっている状況を知るにつけ、悲しい気持ちでいっぱいになります。	ここ岩手でも県南はホットスポットと言われ、子供を守りたい母親達は毎日食材探しに必死です。少しでも安全な食材を得るために、日々精一杯頑張っています。 核廃棄物も溜まる一方です。未来の子ども達に、この「負の財産」を残すのですか？その時にもう今の政治を動かしてる人はこの世に存在しません。 いまこそ！いまこそ！エネルギー転換の時期です！！ 今を逃したら本当に日本はおしまいだと思います。 どうか勇気ある決断をお願いしたいです。 民意を反映させて下さい。 子供たちを守って下さい。
44882	個人	家事専業	30代	女性	原発は0%にしてください	地震国日本に、人間に、原発は扱えないということが福島第一の4基爆発事故を見て思います。原発は事故を起こせば、人類にとって破滅的なものです。チェルノブイリを教訓にしてやめるべきだったと強く思います。まだ毎日放射性物質を漏らし続け、収束はしていないことは国民はもうわかっています。 また核廃棄物の再処理すらできていないのに、再稼動をおこない、核廃棄物を増やし後世に押し付ける行為は、今を生きる日本人として恥です。今の政府は今しかみておらず、未来を見ていない。このまま原発を使い続ける旧人類的な行為はやめたいです。この事故を機に日本から、新エネルギー開発をするべきです。もんじゅ他高コスト原発全て停止廃炉にし、多少の電力値上げがあったとしても原発のない電力で毎日安心して不安のない生活をしたいです。原発がある限り、また地震で壊れるのではないかと不安な毎日で、明日何が起こるかわからないからお金は使わず逃げるために使おうと考える毎日です。原発が稼動すれば不安になり、不景気倍増、消費増税も意味なしです。 日本国を守るなら日本人を守るなら、原発を停止し廃炉へ向かうべきです。 一部の利権者のために原発を動かす行為は、日本を日本人を破滅させる。後に後悔したくありません。
44883	個人	自営業	50代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集について 「2030年に原発0」を最低ラインの目標として、可能な限り早期に「原発0」を目指すことを主張します。	原子力発電については最終処理をどうすると言うことが結論付けられておらず、コストが安く済むと言われても、それは将来にどれだけの処理費用がかかるのかが明確でない現時点において読弁と言わざるを得ないのではないでしょうか。 原発より、地熱発電、太陽光、風水力などの再生可能エネルギーでの発電を目指すべきです。 すでにある施設を危険性のない状態にして停止し、原子力に携わる方々の仕事を他の再生可能エネルギーの施設開発に移して行っていただければよいのではないでしょうか。 日本の技術力をもってすれば、原子力発電を0にしても大丈夫な電力供給は実現できるはずです。

44884	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	電力不足は嘘。 危険で差別の生まれる原発はいらない。 福島第一原発の作業は東電本店の社員がやるべき。
44885	個人	自営業	30代	男性	原子力発電所はゼロにする	原子力発電所は廃止。 現在稼働しているものは即時廃炉に向けて計画を立てること。 少子化社会がすでに起きている日本では、これ以上のエネルギーは不必要。
44886	個人	会社員・公務員	50代	男性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	核との共存は幻想です。 「未来のエネルギー」、「CO2削減、温暖化防止にも役立つ」、「必要な電源」、いずれもその主張が破綻していることは、昨年の福島原子力発電事故で明らかになりました。また、電力・経済界と政治の腐敗した構造も、事故報告書から解明していくことが必要です。 命より経済（金儲け）が優先するしゃかいではなく、命が優先され、安心して助け合う社会としての「経済」を要望します。 従って、「原発は即時廃炉」すべきと訴えます。 そのための技術的な廃炉に向けた工程と、安心安全な自然エネルギー政策を政府は早期に明らかにすべきです。 以上
44887	個人	自営業	50代	男性	新エネルギー選択と持続させる為の提言 1.選択条件 2.新エネルギーの選択 3.持続・促進させる為の手法	将来のエネルギーを選択する上で、環境を考慮するならば、現状の原子力エネルギーの選択は、どのような理由があれ成立しないこととなる。何故ならば、事故は必ず発生し、完全に予防することは不可能であり、文明・人類の存続する時間オーダーで修復出来なくなる可能性のあるエネルギー源は、選択肢から除かれなくてはならない。 現代文明が生み出した技術で、事故の発生を完全に予防することを実現した技術は、未だに存在しない。 新規開発には、国家による財政措置が必要であるが、知的財産権の国家による保持を考慮し、対外的に国家として収益を確保する事が重要であり、国力と国民生活の維持と更なる向上を目的とすることを提言する。 新エネルギーの選択条件 今後のエネルギーは、他国の事情・思惑に左右されづらい又は、されないこ とが最大の条件となるが、現状のエネルギーの消費形態を見直し、発電効率の 向上と消費の平滑化も新規エネルギーの開発と同等以上の効果があると考えら れます。 新エネルギーの選択 1. 原子力 現存する発電施設の廃棄技術と、Puの保存技術の開発に特化し、将 来予想される原発廃棄ビジネスと、安全保障の確保に務める。現在の 開発費は最小限にとどめ、他の事業に充当する。 2. エネルギー消費形態の見直 太陽光発電効率と、蓄電池技術の急速な開発を進め、社会全体でエネ ルギー消費の平滑化を図ることにより、新規のエネルギーと同等の効果 を求める。 原子力予算の一部を一般国民への補助金の大幅な拡大に充当し、市場 を拡大する相乗効果により、一気にエネルギー消費形態を転換を図る。 1.売円の予算を想定した場合、半額補助（国内生産品に限る）100万 戸にSKWの太陽光発電を設置し、エネルギー供給ばかりではなく、急速 な技術革新と経済効果が見込まれます。国内生産の義務付けと新規技術開 発への補助により、技術の保全を図り、国家としての収益の追求も重要 事項とする事も必要です。 3. メタン等の国内・近海資源の開発 特にメタンは、現有のインフラに利用しやすく、大きなメリットが見 込めますが、何故開発速度が遅いのか理解出来ません。 2.国内森林資源の利用 国内の森林資源は莫大なエネルギーを有し、恵まれた自然環境より、 凄まじい再生力を秘めている。営林事業と言う狭小な視野でなく、荒 廃した森林の再生と、国土の保全・防災（公共事業）をも包括した事 業により、国費の圧縮とエネルギーの確保を図る。 森林資源の燃焼・発酵と言う基本的エネルギーの開発は、最大の再生 可能エネルギーであり、ガス化・固形圧縮技術と、企業・家庭での燃 焼技術の開発の促進により、消費を拡大する事が重要である。 以上。
44888	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ、もんじゅは廃炉	段階的に脱原発を目指し、石油に代わる新たな火力発電の燃料や自然エネルギーの開発に予算を使う。安全性や最終処分地が不確定な原子力エネルギーは維持も増加もするべきではない。
44889	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電の割合を可能な限り早く、ゼロに。	安心・安全なエネルギーへの転換を早急に進めていただきたいです。 原子力発電は、廃棄物の処理にも大きな不安があります。これ以上危険な廃棄物が増えないよう、全ての原子力発電所を可能な限り速やかに廃炉にしてください。
44890	個人	その他	30代	男性	原発依存0%を支持します	電力会社等が発表しているデータは公平性を欠き信憑性が低く、現在のテクノロジーおよびシステム、これから10数年で実現化可能とする新たな発電技術を駆使すれば、原発に頼らずとも十分電力は賄えると思うからです。
44891	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は廃止してほしい。	放射能に脅かされず、安心して暮らせる世の中に してほしい。子供たちが希望を持てる明るい未来を残したい。 国民は生活を見直し核に頼らないで生きていく術を考えるべきだ。
44892	個人	自営業	40代	男性	原発0パーセントを求めます。	推進派及び現政権には原発を維持する能力がどの方向から検討しても欠如しているからです。作業員の被曝前提で成り立っている事も人権侵害。
44893	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を要望します。 なお、できる限り早い段階での実現を希望します。	「原発ゼロシナリオ」を要望します。 なお、できる限り早い段階での実現を希望します。 私は今回の原発事故により避難生活を余儀なくされています。 原発事故により、ものすごい数の人たちの生活が壊されました。 原発を動かしているかぎり、事故が起こらない保証はどこにもありません。 どんな会社でもニューマンエラーをゼロにするというのは困難です。 この日本で地震や津波は今後も起こりえます。 また、もし原発事故が起きなくても、 核燃料廃棄物を延々と管理しなければならないこと。 そして、原発労働者の被曝が避けられないという問題もあります。 コスト面でも事故が起きなくても、 核燃料サイクルが成り立っていない以上、 廃棄物の保管コストがかかってきたら、 今までの原発の電気が一番安いという通説が本当なのか疑問です。 トータルで見て、速やかに代替エネルギーに移行して、 出来る限り早く原発を無くすことを求めます！
44894	個人	法人等	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	被ばくの危険、恐怖と共に生きたくない。 フクシマでもうこりごり。 今こそ、3.11で学んだことから、勇気を出して、成長するべき。 ここで変われないなら、日本も終わりだと思う。
44895	個人	その他	40代	男性	原発はもう要りません。即刻廃止してください。	地震が頻発する国に原発があるのは自殺行為です。 フクシマがこんなことになってしまった今、子供たちに申し訳が立ちません。 経済的利権で原発を推進しても原発事故の放射能による健康被害が深刻になれば、国として減退するのみでしょう。
44896	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力は2030年に0%ではなく、即刻0%にすべきである。理由は未来の子どもたちのためである。現在でも、最終処分方法が決定しておらず高レベル放射性廃棄物は各発電所と六ヶ所村にたまっている。	私たちは、自分たちの経済活動や経済発展だけのために、未来のことを深く考えるということから逃げ、思考停止し、地球資源を無制限に使ってきた。地球または地球資源が有限である以上経済成長は、どこかある時点で頂点に達すると考えるのが自然の掟だと考える。そのことを、分かっていながら目を閉じて、今までは自分たちの暮らしが便利で楽になることばかりを優先して経済優先に物事を考えてきた。 石油に限りがあり、将来価格が高騰することだけを理由に原子力というもろ刃の剣に手を出してしまったことは、愚者の選択である。 なぜなら、高レベルの放射性廃棄物が出ることは、運転すれば当たり前に出てくることが、運転する前に分かっていたことであり、そのゴミをどこに捨てるかということすらも決定しないままに運転してしまったことについては、愚者の選択肢であるとしか言いようがない。 今回の事故を受けて、発電コストについて再計算がなされていたが、日本にそして、地球上に捨てる所がないのであれば、最初から宇宙に捨てる（安全に確実に捨てる技術を前提として）ことをコストに入れたうえで計算をし、それでも踏み切れるかどうかを慎重に検討してから1970年に始めるべきであったと考える。 さらに今回の発電コストの再計算についても、発生確率はかなり低く計算されているが、42年で1回、大規模なレベル7の事故を起こしたことを考慮に入れて、事故の場合の補償や事故を起こした原子炉廃炉にかかる膨大な費用と時間、また、長期間、人間の活動ができなくなることによる経済損失も大目に算定した結果なのであろうか？かなりリリックの入った数字だと考える。 今回の事故を起こしてしまった以上、絶対に事故は起こらないとは言えなくなったのは当然の事実である。それを踏まえれば、プルトニウムという、手の付けられない毒物を、常に製造している原子力発電所は、2030年に0%を目標にするのではなく、今すぐに0%を目標にすることが賢者の選択肢ではないのかと考える。その上で、「今までのプルトニウムをどうするべきか、高レベルの放射性廃棄物をどう処理するのか？」自由民主党が推し進めてきた、「負の遺産」と真剣に向き合う時が来ているのではないでしょうか？それが、この先100年後1000年後の未来の子供たちのために真に行動するということではないでしょうか？（ちなみにプルトニウムの半減期はそのターム よりはるかに長いことは当然承知しているとは思いますが…。） ここまで、無駄な政策を推し進めておいて、今回の事故を受けても反省することなく、今まで通りに経済活動・経済発展を追い求めていくことを今の大人たちがしていれば、間違いなく1000年後の子どもたちは不幸になっているだろうと思います。（そこまで人類が存在していないかもしれませんが…。） 経済活動・経済発展のために高レベル放射性物質だけでなく、CO2も含め、地球上にこれ以上無駄なごみを増やしていくことはもうそろそろやめませんか？そして、適正な経済・適正な人口・適正な生活にシフトしていきませんか？それが、子どもたちに明るい希望あるよりよい未来を創ることにつながっていくのだと考えます。「子どもたちにきれいな青空を！」と私はそう思います。
44897	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を0%を支持します。	いま、その意思決定をしないと、使用済み核燃料の処理の問題は、もっと先送りされます。震災対策を声高に叫びながら、核廃棄物の処理を先送りしていては、有効な対策はできません。今0%で臨むことが大事です。
44898	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ	節電するのでいりません。
44899	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。2030年ではなく、直ちにゼロです。	危険な放射性物質を扱う原子力発電所は、私たちを日々不安に陥れています。2030年までゼロを待つ理由も見当たりません。従って即ゼロを提案します。
44900	個人	その他	40代	男性	原発は即時廃止、原発0にしてください。できないではなく、やらなくてはいけません。もんじゅは絶対に廃止です。即時廃止してください。	原子力利用の危険性、いいえ危険というような回復可能に思える程度のリスクではありません、取り返しのつかない危険性がはっきりと福島の事故でわかった以上、原発は即時廃止、原発0にすべきです。経済性は他の手段や創意工夫でかならず補えます。補うどころか、新しいエネルギー開発には大きな経済性があると思います。そこへ向かうためにも原発廃止、原発0という舵取りをしなくてはなりません。これは玉虫色の決定ではダメなのです。
44901	個人	自営業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢「ゼロシナリオ」でお願いいたします	国民の意見が求められているということに大変共感いたしました。もっと多くの国民にそのことを伝えるとより良い意見が集まるはずです。 未来に対して「ゼロシナリオ」で国が動き始めて、人々が動き始めていくべきです。まだ発展の余地が十分にある自然エネルギーを開発していってほしいです。 原発の事故でどれだけの非情なことが起こるか知った今、新しい方向へ転換することは経済発展より必要なことです。これ以上、国の方針によって大切な家族、生きる糧を奪うことがないよう切に願っています。
44902	個人	家事専業	60代	女性	原発ぜったい反対です。原発以外あらゆる方法で電気を作るよう、努力をすべきです。	今が使利で快適なら良いという考えで過ごしてきた国民も大部分の人がある原発事故でやっと現実は危ういと認識しました。私は69歳のごく普通の主婦です。去年の３月までは、のうのうと生きてきましたが今は常に落ち着かなく、私が死んだ後の将来の事を考えると、とても細い気持ちになります。勿論それはこれから永い間生きていく子供達や孫たちに自分たち世代が作ってきた、人間の手にあまる方法で文化を築いてしまったという、間違った事をしてしまったからです。責任は重いです。どうしたら良いのでしょうか？　若い人や子供達が放射能の心配をしてロに入れる物を選んだりしなくてすむような国にしなくてはいけません。 いままでさんざん金や既得権を貪ってきた政治家や官僚の人達にはお子さんやお孫さんはいらっしゃらないのですか？　そういう方達はお金は沢山あるでしょうから。 いざどなったら海外に逃げますか？　この頃は政治不信になって友達ともそういう話しをしています。情けないというよりあきましい事です。国民を舐めないでください。
44903	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発再稼働は反対。原発利用0%必須。	福島県の方がどれだけ辛い思いをしたと思っているのか。自分の家に帰れず、生活の継続が出来ない。毎日、放射線量を図って今日は大丈夫だった、と不安を抱えながらの生活がどれだけ苦しいか考えて欲しい。福島だけでなく、放射線量が高い地域の野菜が買われず、その農家の方だって生活していけない。原発再稼働に賛成している政治家は、自分達が死んだ後の事だろうけど、子供達の将来を考えて欲しい。
44904	個人	自営業	40代	女性	脱原発。ゼロシナリオを指示します。	地震、津波、自然災害の多いこの国において、原子力発電を続けることはあまりにもリスクが高い。太陽光発電、風力発電、その他、再生可能エネルギーの可能性は無限にあるはず。戦後の焼け野原から経済大国にまでなったこの国の本当の力を信じたい。いまこの時にこそ正しい舵取りをせず、いつやるのか。消費型経済の矛盾、限界は誰しも感じているはずです。実りのない経済成長ではなく、誇りある前進をのぞみます。
44905	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	すべての命、健康をおびやかす、原発はいりません。たかが3割しか担っていない原発のために、大きな不安を将来世代にわたって残すのはおかしいと思います。 ほんの一時期の、わずか特定の人達の利益のために、多くの国民、多くの命を危険にさらさないでください。 ヨーロッパではすでに、２、３割のエネルギーを再生可能エネルギーでまかなっています。やればできる話です。 国民の声を「音」などと無視しないでください。 私、そして多くの人達のパブリックコメントをきちんと政策にいかしてください。 よろしくお願いします。
44906	個人	自営業	40代	女性	日本全国にある原発を今すぐ廃炉にしてください。 日本の未来を作る子供たちのために、住める国土を保証してください。	日本の原発が稼働している限り、原発の事故の危険にさらされ、重大な事故があった場合は、その土地に住めなくなります。 事故があった後の土地には住めない、作物も取れない、食料がない、人口も減る、日本の国力はどんどん落ちて行きます。 国の衰退です。 日本中が原発事故の危険にさらされている今、若者や子供たちは日本に生まれてよかった、国、故郷を守りたいと、思えるのでしょうか？ 経済が優先なら、世界に目を向ければ、アメリカの方が税金は安いし、社会保障がもっと手厚い国もあります。 日本に生まれた子供たちに、安心して住める国土を手渡してあげたい。 ここに住めることが誇りであると思ってもらいたい。 空気・水・太陽があれば、人間は生活できます。 経済優先よりも命の継続を優先に、100年後の未来をみつめて、エネルギーの選択をしていただきたいと思います。 未来永劫、日本が恵まれた幸せな国であることを強く願います。

44907	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに一票	もっと自然エネルギーを奨めてください。
44908	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時の原発ゼロを希望します。	事故の際の国のイメージ悪化が甚だしい。また、広範なエリアの地域が長期間人が住めなくなる。アメリカ、ドイツなど世界の先進国の潮流ぬみ反している。
44909	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力は0%！必要ありません！	原発を止めてすぐに自然エネルギーへ転換していくことは、時間もかかるし簡単ではないけれど、次の世代へ大きなごみを残し、たった一つの地球を汚すよりは、今の自分たちの生活をセーブしながらも自然とともに生きることを選びます。電気はなきゃないでどうにかなります。人間はその知恵を持っていて活かすことができます。 まずは企業用電気料金を大幅に上げてください。使えば使うほど安くなるようでは、電気使用量を抑えることは難しいです。個人宅がいくら電気を使わないように努力しても、企業が水の泡のように電気を使っていては何もなりません。 自分たちの地域で自分たちが使う分の電気を発電できるようなシステムを作れればいいと思います。そのために、国は原発をすべて廃止し、地域でエネルギーを作り出せるように援助して下さい。 私たち国民の意識が大きく変わりつつあります。本当にたくさんの人が原発を止めるために、自然エネルギーへ変換するために自分の頭を使って行動しています。本当にたくさんの人たちが動いているのです。どうかこの声を聞いてください。お願いします。
44910	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度0%を目指していただきたいと考えています。	原発の危険性は周知のところと思います。政府は国民の意見を無視して原発の再稼働を進めていますが、安全性が確保されているとは到底思えません。原発を作る作らない、動かす動かさない、依存する依存しないを議論するには、まず福島原発を収束させ、かつ既存の原発の安全性を確保することが大前提となります。そこで初めて議論をする準備が出来ると考えます。現段階では議論する準備すらできていません。国民の声に耳を傾け考えを改めていただきたいと思います。
44911	個人	無職	80代以上	男性	私は、原発ゼロシナリオを選択します	私は、原発ゼロシナリオを選択します。地震国である日本は、原発ではなく、自然エネルギーに注力すべきです。放射性廃棄物を最終処分できないことが、わかっているのに原発を推進することは、無責任としか言いようがありません。
44912	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発にはいままで沢山の恩恵を受けたと思います。 そのおかげで、私達は色々な便利さをいただきました。 しかし去年の震災で、福島であのような津波被害があり原発が事故にあった以上、今も解決が出来ていない訳で、悲しい思いをした方々を国民皆がみて心を痛めています。 明日は我が身？では困ります！ 地震国日本には別のエネルギーを進めて行くのがベストです。 報道されていない悲劇もたくさんあったと聞いてます。 いくら、隠してもTwitterなどFacebookなどでどんどん情報は流れます。 福島原発近くで我が子が目の前で死んでいる亡骸を放射能汚染 影響で移動させては行けないと言われた方のお話を聞きました。 我が子なら踏ちが見捨ててその場を去る事ができないはずです。 そんな事がこの先また起こる可能性のある原発を稼働してほ欲しくありません。 今まではありがとう…これからは原発お疲れ様そしてさようならという気持ちです。未来の子供達の為に宜しくお願い致しますm(_ _)m
44913	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 原発再稼動反対。 この国は間違った未来へ行こうとする。それは民意なんかではなく政治上のお約束でこのようなパブコメも形式だけのことなのだろうが、もみ消されるであろうが、言わなければならないことを言う。 原発などなくても十分電気はまかなえる。それを国民は誰でも知っている。
44914	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はすべて即刻、廃炉とするべき。被曝労働者や放射線廃棄物処理の問題、事故が起きた時の甚大さを考えて原発は止めるべき。安全に廃炉にし、その後放射能が漏れないように対処するための議論、研究に尽力すべき。	原発はすべて即刻、廃炉とするべきです。被曝労働者の問題、放射線廃棄物の処理の問題、そして今回のような事故が起きたときのその甚大さ、どう考えても原発は止めるべきです。 安全に廃炉にし、その後、世代を継いで放射能が漏れないように対処するのは大変なこと。このことにもっと議論、研究を要すべきです。そのための研究者の育成も大きな課題だと思います。 そのためにも原子力規制委員会の委員は、今回の原子力事故の被害者の立場に立って、外部の圧力にも毅然とした態度で取り組める人を望みます。二度と同じ被害者を出さない決意で臨んでもらいたい。
44915	個人	学生	20代	女性	核発電中止。再生エネルギー開発に力をいれる政策をのぞむ	1）核発電は安価などではない。今回の福島の事故をみても、賠償・国土再生にかかる金額はおそろしいほどである(「国土再生」は事故地では不可能だと思うが) 2）「賢い先進国」では再生エネルギーへのシフトがはじまっている。これはビジネスチャンスでもある。太陽光発電・バッテリーへの補助を小泉政権時代にやめてしまったために、日本企業は各国の後塵を拝することとなってしまった。あれは愚策であった。反省を求める。 3）そもそも「地震銀座」にあってよくまああれだけの原子炉を作ったものである。まことに命知らずの無謀蛮勇である。過ちを認めればそれをただすのにやぶさかであってはならぬ。 4）さまざまな政策にふだんあれだけ無関心な日本の国民がこれだけ「やめろ」と声を上げているのである。聞け。
44916	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030 年時点でのエネルギー・環境に関する3つの選択肢についてゼロシナリオを選択します。	福島の事故を経験し、原子力発電はやるべきではないと痛感しました。原子力発電をやめることは「電気が足りるか足りないか」という話しとは別に、経済活動を一変させるし、一般市民の生活を変えてしまうと思います。それは恐怖ですが、希望を感じます。
44917	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 エネルギーのためと言いながら、体内に毒を抱えているのはあまりに愚かです。 原発は最悪の施設です。 現在のテクノロジーがあれば原発は不要。 原発をフィルターにして利権を貪り続けるのはもうやめにしましょう。 いずれまた原発による被害が起こるはずです。 核のごみも出し続けるべきではありませんね。 原発の即廃止を求めます。
44918	個人	無職	60代	男性	国土の保全、経費面、危険性(原発・再処理工場・放射性廃棄物処理)を考えるに、原発は即停止、廃炉とすべきである。	◎次の理由から、即、廃炉とすべきである。 1、福島第一原発事故を考えるに、原子炉の暴走制御設備の稚拙な方策、手法では危険きわまりない。 2、地震が原因である(国会事故調・東電テレビ会議)。地震大国、地震激動期の日本である。稼動は考えられない。 3、原子炉の再爆発があれば、940兆円の負債がある日本は、国の崩壊となる。 4、全原子炉を廃炉にした場合は、当面、火力発電(CO激減方式)とし、潤沢なシエールガスを活用する。 その間に再生エネルギー施策に取り組む。 (この猛暑でも、対応できている・大飯原発再稼働で火力発電停止) 5、MOX燃料の虚空(再生産分は1%のみ・12億7千万円／トンと高価・ガラス固化不能) 6、プルトニウムの毒性放射能(ウランの10万倍)をどう理蔵処理するのか(火山がない・地震がない・地下水がない)、日本の何処にありますか。
44919	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所の即全停止、廃炉	万が一の際の放射能物質拡散は、どんな経済的リスクよりも大きい。
44920	個人	家事専業	60代	女性	出来るだけ早く　10年後には　0%にするべきです	福島の事故を経て　未来にわたって続く放射能被害の恐ろしさを知りました。　地震国日本には危険すぎるエネルギーです。一刻も早く止めて、廃炉と核廃棄物処理に専念し、自然エネルギー（太陽光、風力、地熱、潮流など）の開発に全力で取り組みましょう。我が家では10年来太陽光発電をしています。これからも節電に努めていきます。電気は足りています。電力会社の為の再稼働はしないでください。
44921	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の即時停止、0% 安全性に1つでも疑問があるなら稼働させるべきではないと考えます。福島の惨状をみれば明らかです。	ミスや見逃しがあっても誰も責任問われない現状で、再稼働ありきの動きには賛同できません。活断層の上に建設された原発など言語道断です。活断層の疑いがある、レベルでも建設は回避すべきだったのではないでしょうか。当時審査した、また建設を許可した機関の責任はどうなっているのかさえ曖昧模様なままでは、この先も同じようなことが続くはずです。民間企業なら考えられませんね。 私は以前はきんと調査して安全性の比較的高い原発を稼働させながら、緩やかに脱原発に移行すべきと考えておりました。しかし、大飯原発の再稼働の経緯を見て考えが変わりました。ほんの小手先の安全対策だけを形だけ整えて、肝心な工事は先送り、有事の際に住民が避難する橋さえ耐震工事も数年先の状況での拙速な決定は容認しがたいです。総理は自分の責任において、おいて、と仰いましたが、万一の有事の際にどう責任を取るおつもりでしょうか。辞任ですか？ 利益優先の電力会社の言いなりで、まともな審査も検証もできない日本では原発は扱えないです。総力を挙げて代替エネルギーへ転換すべきと考えます。
44922	個人	自営業	60代	男性	2030年と言わず、原発は全て直ちに廃炉にすべきだと思います。	2030年と言わず、原発は全て直ちに廃炉にすべきだと思います。「孫子の代につけを残さない」と言って消費税を増税するなら原発の危険こそ孫子の代に残すべきではありません。東京では現に今夏、電力不足にはなっていません。仮に電力不足になったとしても、私は安全な生活を望みます。政府には、福島の被災者の方々の想いが見えませんか。被災者の、そして国民の声を謙虚に受け止めて、このパブリックコメントの結果を今後の政策に必ず反映させてください。
44923	個人	家事専業	50代	女性	2030年までに原発比率をゼロとする。核燃料サイクルは直ちにやめる。使用済み核燃料の処理方法など原発の新規設置を禁止する法を2012年以内に制定する。	選択肢はゼロシナリオですが、直ちに原発からの脱却を望みます。 核燃料サイクルは、夢のエネルギーなどではなく、核のゴミを際限なく増やしていく、悪夢のサイクルです。 直ちにやめる決定をしたとしても、処分方法も何も決まっていません。何万年もお守りをしなければならない核廃棄物をこれ以上増やして、これ以上血税を無駄遣いしていいわけがありません。 核の問題は経済で語られるものではなく、人間の未来を考えるという視点で語られなければならないと切に訴えたい。 2012年の今、原子力発電は、その存在そのものが日本の安全保障上の危機と外交上の損害、地球の環境の危機を継続的にもたらしています。 日本の科学と技術を民活し、若い科学者や技術者が希望を持てる未来を描くには原発依存度をすみやかに0%にすべきだと考えます。 原子力という巨大産業の構造を廃炉に向けて大きく転換し、新たなエネルギーの開発を国策の中心とすることが必要です。この大改革の端緒としてまずは、新規の原子力発電所の設置を禁止する法律の2012年以内の制定を心から望みます。
44924	個人	会社員・公務員	30代	男性	責任所在を定義することもなく、事故につながる蓋然性が払拭されない現状で、原発再稼働を行うべきではない。15%、20～25%シナリオともに、この前提が満たされない限り、選択肢にはなり得ない	・原発を新規に増設する20～25%シナリオはもちろんのこと、40年運転制限により現在ある原発を廃炉してゆく場合の15%シナリオも、前提が満たされない限り選択肢にならないと考えます。比較的短期間に、すみやかにゼロシナリオを達成すべきです。 ・原発が、いかに安価で経済にとって効率的であろうとも、また電力会社が債務超過を避けるためにも続けざるを得ないものであろうとも、この前提が満たされないまま、原発という発電方法をとることは不合理です。 ・このような前提が満たされないままに、現状で原発を維持・推進することとは、言い換えるならば、福島第一レベルの被害が、今後、数十年以内にまたどこかで起こってしまったとしても、日本経済の繁栄のためには、耐え忍んで受け入れるべきであると黙認していると等しいのではないでしょうか。 ・再生可能エネルギーの効率的な疑問や、化石燃料の供給不安や、電力不足への懸念や、低線量被曝の影響は殆どないであるとか、いろいろな見解があるでしょう。しかし、このような見解は、結局のところ経済成長前提、経済効率優先の立場から原発を維持・推進すべきという結論ありきで、様々な根拠のなかから、自分の立場にとって適した根拠のみを恣意的に採用して、持論を進めているように見えます。 ・シナリオについてですが、どのシナリオも正直なところ、そこに至るプロセスがよく見えないので何ともいえませんが、15%シナリオ、20～25%シナリオともに、事故が起こらないことを前提として経済影響を試算しているのは、大きな疑問を感じます。事故の発生確率は、昨年10月の発電コスト計算の際に500年に一度という数字で計算されています。国内54基という原発の数を考えるならば、事故の確率は人間の寿命の範囲内で起こりうる現実的な問題になります。 ・もちろん、将来的なエネルギーと環境の選択肢を、様々な技術革新の可能性も含めながら検討してゆくという、枠組みそのものには同意します。しかし、そのなかで原発は、責任所在の定義と、事故につながる蓋然性の払拭という前提を満たすことが出来ない発電方法なので、議論の俎上に乗せられない、選択肢になり得ないものであるといわざるを得ません。 ・今後は様々な立場の見解をもとに、「革新的エネルギー・環境戦略」の決定において、最終的に最も中間的なシナリオが採用されるのだろうと思います。しかし、このような聴取会を重ねることによって中立性や客観性を担保しようとするプロセスそのものが、私には空論めいたものに思えます。この聴取会とは別個に進められている、原発再稼働のプロセスにおいては、安全規制の手続きも、具体的な安全対策も、現状では破綻しています。近い将来においてこれを解消できるのなら出来るのならまだしも、その見通しは不透明です。このような段階で、現在の問題を脇において、将来のことを語ろうとするのは拙速で片手落ちの空論にしかなり得ません。 ・現在の産業構造や経済効率を維持するために、事故の確率を軽視し、原発を今後も維持・推進しようとすること。それは結局のところ、企業の経済効率を優先させるためには、周囲の社会は外部不経済やリスクを甘受せよ、科学的なリスクはゼロではないが多少のことは眼を瞑れというような、無責任な価値観によって成り立っています。このような価値観は、過去の歴史的な公害を引き起こした企業の価値観と、本質的に通底します。このような価値観は、社会的な倫理を壊すものであり、反社会的なものであるといえます。 ・以上、結論を繰り返しますが「前提として責任の所在を定義することもなく、事故が起こる蓋然性が払拭されない現状で、経済効率優先の立場から原発再稼働を行うべきではなく、原発を維持、推進するべきではない。15%シナリオ、20～25%シナリオともに、この前提が満たされない限り、選択肢にはなり得ない」というのが私の意見です。 ・最後に、放射性廃棄物処理の困難さも大きな問題であり、宗谷管内、幌延の深地層研究センターの存在を考えるならば、北海道在住者にとっての15%シナリオ、20～25%シナリオとは、放射性廃棄物処理の増加という問題にも直結してくることも付け加えておきたいと思います。
44925	個人	家事専業	30代	女性	原発は必要ありません。 自然エネルギーへの転換をお願いします。	子ども達の未来に不安定な原発のある未来を渡したくないです。 生きていくのに必要な土地、空気、一番大事なものを 破壊したくないです。
44926	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0	使用済み核燃料の処理システムが確立されていない。後生の人たちに負の遺産を残してはいけない。 又、福島の二の轍いはイヤだ。
44927	個人	会社員・公務員	20代	女性	中長期的に原発依存率0%を目指してほしい。	2030年の時点では無理かもしれないが(あと18年しかない)50年かけてでも原発依存率は最終的に0%を目指してほしい。3.11以降の原発事故で人々が日々被爆し苦しめられていることを看過できない。 被曝された方々にその影響が出始めるのは恐らく十数年後。影響が出始めてから対策を講じるのでは遅い。同じ事を二度繰り返さない為、0%を目指すことを今宣言し、費用を投じて代替エネルギーへの転換を進めてほしい。私はそのための消費税層増なら多いに賛成する。 現在稼働中の原発については当面の安全確保は当然のこと。同時に代替エネルギーの開発を進めてほしい。そして時期を見て原発を停止してほしい。 日本にもバイオマス、太陽熱、雪氷熱、地熱、風力、太陽光等々様々な資源があるのだからもっとそれらを活用する方法を検討してほしい。 将来的に日本で培われた代替エネルギー利用の技術は、原発リスクを抱える他の多くの国にも役に立つのでは？これが日本の新しい輸出産業に発展していくことを期待する。
44928	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。	数年前まで原発の事について、何も知りませんでしたし興味もありませんでした。 しかし震災を機に意識が変わりました。 今後の原発の再稼働に反対します。 もんじゅも廃炉にしてください。 よろしくお願いいたします。

44929	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発はそもそも危険。国内の全原発を即刻廃炉にし、今後一切稼働させてはならない。処理不能な使用済み核燃料をこれ以上増やしてはならない。自然エネルギーへのシフトと共に電力使用量自体を減らしていくべき。	日本にあるすべての原子力発電所を今すぐ廃炉にし、今後一切稼働させてはならない。 原発を動かすことによって発生する使用済み核燃料は、今後何万年にもわたって管理しなくてはならない、途方もなく危険なものである。どこでだれがどのようにその管理を行うのか、全く解決されておらず、使用済み核燃料は蓄積するばかりである。そのような処理しようのないものをトンたりとも増やさないために、原発の稼働を今すぐ停止し、今後一切動かしてはならない。 また、日本は地震の活動期に入っており、原発のすぐ近くを活断層が通っているところも多くある。現存する原発の耐震対策はお粗末としか言いようのないものであるが、たとえ耐震対策を考えうる限り万全に施したとしても、プランドの中に多数の配管を抱える原発は、その構造上地震の揺れには弱いものであり、冷却系統の配管が少し破損しただけでも核燃料が冷却できなくなり、破局的な事故に至る。そして、いったん事故を起こしてしまうと、放射性物質が大気、水、土壌、河川、海に流出して回収不可能となる。それらは直接外部被曝を引き起こすだけではなく、放射性物質を吸い込んだり、農産物や畜産物、海産物を介して人体に蓄積したりして内部被曝を引き起こす。いったん環境中に放出された放射性物質は完全に回収することが不可能であり、広範囲・長期にわたって、国内外の人間や生物に影響を及ぼす。単に水を蒸気に変換して発電するという、たったそれだけのことにこれほど危険なものを使わなければいけない合理的な理由は存在しない。 したがって、このような危険な原発を今後も稼働させることなど、断じてしてはならない。 今現在、原発をほとんど稼働しなくても電力は何とか足りているわけであるから、原発を今すぐ廃止することを前提に今後の電力のあり方を考えることは十分可能である。 また、原発と電力の議論をする際、往々にして供給サイドのことばかりが問題にされるが、電力を使用する側のことも議論の視野に入れるべきである。発電の方法を自然エネルギーにシフトしていくと同時に、電力需要の総量を減らしていかなければならない。今までは、夏場に寒いほどエアコンを使ったり、夜間でも煌々とネオンや店舗の照明をつけたりと、電力の無駄使いが平然とまかり通ってきた。しかし、そのような使い方を改めることなくただ発電方法だけを変えただけでは、必ず無理が生じてしまう。電力を利用する側も、積極的に節電に取り組むべきである。例えば、オフィスでエアコンや照明の使用を減らしたりすることは、企業のコスト削減策としても有効である。また、一般家庭の電気料金体系を、使用量が増えるにしたがって累進的に電気料金が上がるしくみに変えれば、コスト意識から積極的な節電を促すことができる。 将来的には、長距離送電によるロスをなくし、最低限の電力を無駄なくまかなえるよう、自然エネルギーを利用した太陽光発電や小規模水力発電などで地域内での電力の自給自足を目指すことも視野に入れるべきである。
44930	個人	自営業	30代	男性	1．ゼロシナリオ（2030年までに原発0%）を希望します。	今回の福島第一原発の事故で15万人が避難生活を余儀なされ、また浜通りの住民には除染しなくてならない地域もあります。つまり今回の事故でリスクの大きさを知ることになりました。 再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やす未来像をしっかり示すべきだと思います。
44931	個人	家事専業	30代	女性	0%を支持します	0%を支持します。 今回の福島の事故の時のよな不安や悲しみを二度と経験したくありません。
44932	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年には原発ゼロへ。原発よりも再生可能エネルギーを。	二児の母です。幼稚園に、福島から母子避難している方々がいます。 原発は、一度暴走すれば生活を根こそぎ破壊します。 再生可能エネルギーへの転換を急いでいただきたいです。
44933	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電は即刻やめるべきである 原子力発電への道は取り返しのつかない過ちである	使用済み核燃料の処理をできないまま続行するとは正常な判断ではない 事故処理ができない 放射能汚染をとめられない このままでは地球の未来を奪う 万物の生命を尊重するべきである
44934	個人	会社員・公務員	50代	女性	基本は大飯原発を止め他の原発も動かさないでほしい。「エネルギー、環境に関する選択肢」の3つのシナリオの内1つを選ぶ場合は0パーセントシナリオ支持です。	基本は大飯原発を止め他の原発も動かさないでほしい。百歩譲って「エネルギー、環境に関する選択肢」の3つのシナリオの内1つを選ぶ場合は0パーセントシナリオ支持です。理由は危険だから。「エネルギー、環境に関する選択肢」を拝見しましたが、もし、日本が0シナリオを選択しても、だからと言って火石燃料の輸入額が物凄く増える訳でもないし温室効果ガス排出量に至っては15シナリオと同パーセント又、発電コストも大差ない。本当に、これ程、大差ないのかと驚いた。さらに言えば震災以降に政府がエネルギー問題を真摯に取り組んでいれば大飯原発は再稼働しなくてよかったのではないか、と思える数字です。本当に大飯原発再稼働は必要だったのですか？「エネルギー、環境に関する選択肢」はそちらの方に疑問、疑念が残る文章でした。
44935	個人	家事専業	50代	女性	依存度0%にして欲しい。	福島みたいなことは繰り返してはいけない！
44936	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0シナリオに賛成！ （2030年ではなく、即廃炉を求めます。）	・原発はいったん事故が起きたら、膨大な被害をもたらします。 ・停止していても危険な原発は即廃炉を求めます。 ・原発の核のゴミの処理方法は、未だ見つかっていません。稼働すればするほど核のゴミが増えていきます。 ・地震大国の日本に原発はあまりにもリスクが大きすぎます。活断層の上に立地されている原発の存在は言語道断です。 子どもたちに、このリスクを残したままにしておくわけにはいきません。未来を担う子どもたちを守るためにも、即廃炉、原発0シナリオにを選びます。 早急に、自然エネルギー、再生可能エネルギーにシフトするように強く求めます。
44937	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張したい。	政府は経済重視、電力会社や経済界は経済復興の為「原発0などという選択肢はありえない」というけれど、再び事故がおきれば日本に故郷を捨てなければならない人がまた増える。民なくして何のための経済なのか？ 毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことの方がより国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長するはず。 さらにこのまま原子力発電所を稼動し続けた場合、増え続ける核燃料廃棄物にはどう対処するのか？行き場のない核のごみを増やし続けて私たちの子供たち、子孫たちに負の遺産だけを残して、あまりに無責任すぎる。
44938	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオ、それも2030年とは言わずさらに早い段階での原発依存ゼロとなるような取り組みを希望します。また、脱原発に至るまでのロードマップを政府が一刻も早く公開してくれることを望みます。	脱原発の声がこれだけ上がっている中、詳しいデータを示さずに再稼働を強行した国と電力会社には強い不信感を抱いています。ゼロシナリオを絵に描いた餅にしない、より具体的な脱原発への道筋を示していただきたい。
44939	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発シナリオゼロを強く支持します。 何よりも大切な宝である子どもたちの未来に、原発はいりません。	私は福井県に暮らす2人の子どもの母であり、高校で世界史の教員として勤めております。 そのような立場からも、1人の人間としても、愛する子どもたちを、安心で明るい未来に送り出したいと心から願っております。 子どもたちも放射能を恐れ、原発を恐れています。 政府は国民に「おびえるな！」と言うかのように再稼働に踏み切りましたが、 正しくおびえることは本当に大切なことです。 「あとからくる者のために」（坂村　真民）の一部を私の思いと共に送ります。 あとからくる者のために 山を川を海を きれいにしておくのだ あああとからくる者のために みなそれぞれの力を傾けるのだ あとからあとから続いてくる あの可愛い者たちのために 未来を受け継ぐ者たちのために みなそれぞれ 自分で出来る何かをしてゆくのだ 私は今「歴史を教える」という私の役割に、立ち止まって向き合い、 その場限りの利害を判断基準にすべきでないことを、歴史の中から 生徒たちに教えなければならないと考え、努力している最中です。 国会議員の皆様、政府関係機関の皆様の日頃のご苦労に 感謝申し上げますが、絶対にここで道を誤ってはなりません。 子どもたちが希望を持てるような明るい未来のため、 原発シナリオゼロの英断をよろしくお願いいたします。
44940	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオを支持する。脱原発に向けた政策をとるべきだ。	原子力発電には大きなリスクが伴うことが福島原発事故で実証された。再発防止策などを如何に講じようともリスクを完全にゼロにすることはできない。リスクがゼロの政策はあり得ないことは承知しているが、事故が起こった際のインパクトが甚大で、全国規模の深刻な損害となることが明白である以上、そのリスクを軽視することは許されない。 電力を生み出す という目的を達するための手段として原子力発電を進めようというのであれば、それは誤った手段であると考える。同じ目的を達成するために複数の手段が同時に存在しうるのであって、電力確保という目的の手段が原子力発電しかないというのはあまりにも乱暴な結論だ。現在全ての商業用原発を止めても電力共有に支障はないことは各市民団体が明らかにしているところであるが、仮に現状で原発ゼロとした場合に電力確保が難しいとしても、なお、原発依存を肯定する理由とはなり得ない。代替エネルギー確保に向けた技術革新や税制など包括的な政策により、原発ゼロを達成するよう政策方針を決定するべきだ。 結論として、ゼロシナリオを支持する。
44941	個人	自営業	50代	男性	原子力発電0%を支持します	電力需給や雇用を盾に原発稼動や推進を訴えるのを止めてください。 既に負の資産となりつつある原発を早期解体させ雇用を生ませる政策を実現してください。 産業界の構造は賃金が高い割りに裕福感が無い理由を徹底してます、金が回る意識付けの方向が経済発展だけを考えるのでいつまで経ってもバケーション休暇の取れない非効率的な生産しかできない事に気づくべきです。 不況なのは原発のせいではありません、世の中に経済構造が合ってないだけという認識です。 電力の地産地消を推し進め送電ロスの少ない供給方法を探るべきだと考えます。
44942	個人	無職	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	このパブコ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものだが、国民を守るのが政府の役割であるとすれば、どのようにすればゼロから出発できるのかということを前提とすべきである。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」と言っているではないか。最悪のシナリオから出発するしか、残された道はない。 それだけの覚悟をしている人は大勢いる。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 今後については、今の意見集約のような一部分のやり方ではなく、国民の公開討論、投票など、真の声を聴いていくべき。
44943	個人	会社員・公務員	30代	男性	政府への「原発、エネルギー政策」	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。核は要らない。
44944	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオを選択します。	原発は電力会社が儲かるためだけに動いているからです。電力は足りているはずです。今こそ国は勇気ある決断をすべきだと思います。原発に頼らない国こそが魅力的な国になるはずです。
44945	個人	会社員・公務員	40代	男性	○原発に依存しないのは無理 ○低炭素社会を目指すべき ○1000年に一度の地震のために、原発を無しにするのは反対	今回の東日本大震災は、到底考えられなかった震度であったり津波であった。 それだけで原発を無しにするのはどうかと思う。日本全土に1基でも原発を残したのでは、ほかの原発を無しにする理屈がたたない。豊かな日本にするには経済の立て直しが必要であり、電気も必要なのではないかと思う。 また、地球温暖化で考えてみると、1000年に一度の地震より先に温暖化が進み、地球全体がダメになってしまうのではないか。太陽光などで日本の電気の消費量が賄えるのか疑問である。 原発を何％するのではなく、有・無にすべきである。無しになった場合には地球環境をどうしていくのかを考える。
44946	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存はあり得ない。事故の危険もさることながら、増え続ける放射性廃棄物処理はどうするのか？	福島第一原発の事故前は、原発について何の意見もない一市民でした。事故後にいろいろなことを知り、原子力という技術そのものに疑問を抱くようになりました。 もちろん原発の事故は論外です。しかし、人間が行っている以上、必ず事故は起こります。原発の事故は起きてしまえば、どんな影響が起きるのか詳しくは分かっていません。先の分からない技術に依存するのは、納得がいきませんし、途方も無く不安です。 また、事故が起こらなくても、原発から出る使用済み核燃料の問題が解決されていません。一体誰がこの危険きわまりない代物を数十万年に渡って管理するのでしょうか？根本的な解決策のないものを放置する現状は、化石燃料を使う火力発電のCo2増加問題に比べ、比にならない、決定的な問題だと思います。 結論として、全原発の即停止。即廃炉へ向かうのが日本の、そして世界の正しい選択とするのが私の意見です。
44947	個人	自営業	40代	男性	原発比率0% 希望	地震の多いこの国で事故があった際には何十万人という国民の生活が根底から破壊され、人の住めない地域ができてしまうことが、今回の福島原発事故で明らかになりました。その福島第一原発の各炉の核燃料の所在も確認できていない、つまり収束できていない現実、原発を進めるなどあり得ません。 また、使用済み核燃料の処理方法も確立していない中、つけを未来の世代に回す見切り発射などあり得ません。 原発関連予算を今すぐにでも新エネルギー開発に振り替えて、安全な希望の持てるインフラ作りに力を入れるべきです。
44948	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオ以外ありません。そしてもんじゅは即廃炉へ！	福一の事故とその悪影響を考えれば当たり前。人命が第一、そして国土を大切に。この国に生きるならこれ以外の選択はないはず。
44949	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は再稼働せずに、再生可能エネルギーに移行すべきです。	メリットに対して、リスクが大きすぎます。自然災害だけでなく、テロのターゲットとなったらと思うとゾッとします。
44950	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	「再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください」 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 核燃料の廃棄物の処理の問題を先送りしないでください。
44951	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	アカンもんはあかん。 ダメなものはだめ。
44952	個人	その他	30代	男性	「エネルギー・環境 に関する選択肢 」に対する意見	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢は(1)ゼロシナリオとすべきである。 原発廃止を法制化、原発全廃のリミットを決める。原発は即時全て停止、原則再稼動させない。再生可能エネルギーを最大限普及、国の基幹エネルギーとして成長させる。電力会社の地域独占を廃し、自治体や組合による電力事業を推進すべき。発送電分離し、スマートグリット化を推進すべき。大規模電力使用者の省エネを義務化、新規住宅、建設物の省エネ化を義務付け。 理由は、原発は社会的・経済的コスト（廃棄物処分コスト含む）が高く、高速増殖炉計画が頓挫している今、資源としても持続不可能。片や自然エネルギーへの投資は毎年増大し、近い将来、自動車産業をも越える産業となる成長性がある。エネルギー対策、温暖化対策、経済成長という様々なメリットから考え、原発への固執を捨て、自然エネルギーと省エネ化を協力に推進、国内外からの投資も呼び込むべきである。
44953	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない。	原発はいらない。もんじゅも廃炉。

44954	個人	会社員・公務員	50代	男性	電気料金の高騰を考えると原子力発電比率は20～25%が最低でも必要である。エネルギー問題は一時的な感情で議論する問題ではない。	政府が示している3案のうち、特に0%については、そうなった場合には電気料金の高騰や、電力不足を避けた企業の海外流出など、かなりのデメリットが生じることも明らかにしておくべき。マスコミの反原発報道の影響を受けて、感情的な原発反対の空気が充満している中で、国民に3案を示して、単にどれがいいですかと聞くのは無理がある。あれだけの事故のあとだから、どれがいいかと聞かれたら、「多くの人」は原発は無いに越したことはないと思うのが普通かもしれない。新聞報道によると、公聴会でも7割の人がゼロの意見とのことである。しかし、この「多くの人」のエネルギー問題に関する認識は、原子力発電の代替は太陽光パネルをつければ賄えるとか、エアコンを我慢したらなんとかなると思っている程度の人がほとんどではないのか。この「多くの人」は本当に電気代が高騰しても良いと理解しているか疑問である。振りかえってみると、かつて、あれほど、日本の電気代が高いと大騒ぎしていたのは何だったのか、日本はエネルギー資源のない国だから、本来、エネルギー価格は高くても仕方がなかったのに、オイルショック後に、経済的な繁栄を求める国民の声で安価な電力を求めて原子力を推進してきたはずである。現在もそのニーズは変わっていないと思う。政府には、こんな時こそ、大飯原発再稼働でリーダーシップをとった如く、エネルギー問題に無知な多くの国民を啓蒙していただきたい。わが国が経済的繁栄を維持し、今後も持続的に発展してゆくためには、最低でも原子力発電は20～25%は必要であることをはっきりと示し、国民を指導していただきたい。
44955	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。命が大事です。	原発がなくても電気は足りています。核保有での武装も不要です。処理できないものを持つべきではないです。何よりも命と地球が大事です。
44956	個人	法人等	40代	男性	原発からは即時撤廃すべし！	まず大前提として、原発は人間が制御しきれる技術ではないということを、私たちは福島原発事故で思い知った。この教訓を生かせないようでは、人類の未来はおぼつかない。 2030年までに「0パーセント」との選択肢も示されているが、もし本当に0パーセントを目指すなら、可及的に速やかに「どの原発から廃炉にすべきか」の行程の検討が始められなければならないのに、そのような気配はまったくない。それは、「0パーセント」もまた、ゆるやかな原発維持の方便に過ぎないからである。 いまでは子どもでも知っているように、廃炉ですら途方もない時間と労力を必要とする。よってとるべき選択は、「即時撤廃」の政治的決断をおいてほかにはない。そのことではじめて、「どの原発から廃炉にすべきか」の具体的検討に、私たちは入ることができるのである。 以上
44957	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	死のゴミを製造するところだから
44958	個人	学生	20代	女性	原発はゼロに。もんじゅは廃炉にしてください。	一度事故を起こしただけで、むこう何十年も半径何十キロにも渡って人が住めなくなるようなものは、どれほど便利でも(発電効率が良く便利だとは思っていませんけれど)使ってはいけないものだと思います。 アスベストの場合も夢の建材と呼ばれ、素晴らしい建築材料でしたが、健康被害があるので、国は使用をやめるという決断をされました。 今回も、国民の健康と命を思い、正しい判断をしてくださるものと信じています。
44959	個人	学生	20代	男性	自然エネルギーの普及が促進される環境づくりを！	昨年の原子力災害以降、状況は一変しエネルギー政策のパラダイムシフトが求められています。 はっきりいって地震大国日本において原発立地できる安全な場所はないです。アメリカとは状況が違います。 日本は、国土を海に囲まれているにもかかわらず普及しようとしているのは風力と太陽光だけです。 波力や地熱などの複数の自然エネルギーの発展を促進すべきです。 もんじゅに金かけるぐらいなら、国が波力の研究場所をつくって民間が利用でき開発を競争させるなどの自然エネルギーの促進策をうっていくべきです。
44960	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	地震の多いこの国で原発は無理。子どもが生まれるので、空気や食べ物が放射能にさらされる危険とともに暮らすのはいやです。
44961	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ。	原発は期限を決めて順次廃炉に。 高速増殖炉もんじゅは即刻、廃炉に。 もんじゅの資金を地熱エネルギー開発に回す。
44962	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はいりません。原発などなくても経済は回りますし死人も出ません。電気も有り余っています。今すぐ原発の全停止を。	命をないがしろにするだけの原発など、そもそも必要ありません。経済は、人間があっての経済です。順番を間違えた国家に未来はありません。世界に核攻撃を仕掛け続けている福島第一原発すら未だに収束のめども立たないこんな状況下で、オンボロの壊れかけの原発を無理やり動かした上に、明日壊れてもおかしくない原発群を再稼働させようとか、今後も新しくつくってどんどん動かそうとか、キチガイ沙汰でしかありません。原発は、すべての工程において人権侵害と搾取と被曝しか生みません。またそのためだけに無駄な電力を莫大に使ってもいます。それはエコとは言いません。エコというのです。そんなものは即刻廃止する以外に道などありません。
44963	個人	その他	60代	女性	できうる限り早く原発ゼロを実現すべき。そのためのエネルギー政策や、その道のりを早急に国民の前に明示すべき。政府は主権者は国民であることを忘れないでほしい。	原発の"ゴミ"の処理ができないこと、自然には人知では対応できないことを考えれば、原発をゼロにするのは当然。経済発展を口実にしてほしくない。経済の発展は必ずしも、国民を幸福にしないのは明らか。国際的にも日本が民主主義国であると認めさせるには、国民の声をきっちり反映させる政府であってほしい。一部の既得権者の意向だけを聞く政府は国民から支持されない。子どもたちに未来を残すためにも国会できちっと議論する姿を国民に示してほしい。
44964	個人	会社員・公務員	50代	男性	現在の科学では原子力をコントロール出来ない事がはっきりした。ゼロシナリオで次の原子力に代わるエネルギーをかんがえるべき。	先の東北大震災で原子力発電所が人類史上最悪の事故を起こしてしまった。人災と結論づけされたもので、現在の科学では、原子力をコントロール出来ない事がはっきりした。ゼロシナリオで次の原子力に代わるエネルギーをかんがえるべき。経済的利益だけでなく廃炉までのリスクなどを考えるとまだその数字がでていない状況を考えると、ゼロシナリオで進むべきと考える。
44965	個人	その他	40代	女性	政府が示したのは2030年のエネルギー選択肢ですが、 原発依存度について言えば、2012年で即時ゼロを求めます。	政府が示した選択肢以外の「原発依存度の即時ゼロ」を選択する理由を以下に示します。 理由1　ウラン採掘時から被曝が始まるからです。 理由2　原発や部品、燃料棒の製造などで被曝や捏造が繰り返し起きているからです。以下は氷山の一角です。 　例：グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンで被曝事故 　http://www.cnic.jp/modules/news/article.php?storyid=674 　例：株式会社首藤バルブ製作所による材料試験成績書のねつ造 　http://www.nisa.meti.go.jp/oshirase/2012/03/240302-1.html 理由3　東京電力の福島第一原発事故時に重要な情報が政府・東電から開示されず、無用な被曝をさせられたにもかかわらず、誰も責任を取らず、いまだに原発推進策の責任体制が明らかでないからです。 理由4　現在も16万人が避難生活を強いられ、土壌、公共用水、生態系への影響を回復させる手立てがないからです。 理由5　原発ゴミの捨て場がないからです。 理由6　原発依存度の高い関西電力圏内でさえ、大飯原発を再稼働しなくても供給量が足りたというデータが明らかになったからです。 理由7　大飯原発の再稼働により、原発稼働ありきでなりふり構わず「ウソ」をつく、または電力需給の適正な見積ができない、いい加減な業界であることが明らかになったからです。 理由8　原発依存の選択肢と共に上記に示すようなデメリット情報が提供されていないからです。 理由9　デメリット情報を示さないために、一部の経済的繁栄のために少数の犠牲者を生むことになりに成り立たないエネルギー選択であることが国民の間で十分に共有されず、倫理問題としての国民的議論を悪起させる選択肢となっていないからです。 字数の関係で主だった理由だけを挙げましたが、少なくとも以上の9つの理由で、原発は賢明な選択肢であると思えないからです。 以上
44966	個人	会社員・公務員	40代	男性	可及的速やかに原発依存度0%を希望します	政府は福島原発事故が収束状態にあると主張していますが、実際は未だ収束とは程遠く危険な状態にあります。この様な状態で原発に依存すること事態が先ず考えられません。 原発は例え止まっていても、一度稼働すると危険だということが今回の事故でわかりました。 また、原発が無くても実際に電力が足りていることも明らかになりました。 確かに今の供給電力体制では不安な向きもありますが、原発事故を起こした当事者国として自然エネルギーや新エネルギーに舵を切っていくべき時が来ていると感じます。 世界的にみても原子力エネルギーの比率は年々低下しています。他のエネルギーが多くなって来ているからです。 また原子力発電で産み出される核のゴミもどうするか決まっていません。 今回の事故を受けて後世に今のままの地球を保持していくためにも原子力発電自体を止めるべきだと思います。 幾ら安全対策を講じても、この地震が非常に多い我が国で、あまりにも危険な発電方法は採るべきではないというのが私の考えであり、主張です
44967	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発、他のエネルギーを開発するべき。	原発事故がおきても、正しい知識をもって対処がなされなかった。これから事故がおきたら同じことがおきる。 処分できないゴミもですし、これ以上増やさず、なくしていくべきです。
44968	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発即0」。 原発の即時停止、即廃炉。火力発電を主として再生可能エネルギーの比率を増やし、原発には依存しないエネルギー政策を。	「フクシマの悲劇を二度と繰り返さない。」 それが日本が一番にするべきことだと思います。 現在も福島第一原発の事故は収束されずに、汚染を日本だけではなく海を介して世界へと拡散させています。 ゼロシナリオでは「2030年のなるべく早期に原発比率ゼロに」とありますが、 2030年までの18年の間に巨大地震が起きる可能性があります。 もし2030年までに3.11の東北で起きたような巨大地震と津波が来て、また原発事故を起こしてしまったら、日本の国土は更に失われ、世界にも更なる汚染を拡げてしまうことになります。 地震大国の日本で原発を利用するなんて危険極まりない行為は今すぐにやめるべきで、今すぐに全原発を廃炉にすべきです。 2012年8月12日現在で稼働している原発は大飯原発のみですが、電気は足りています。このように火力発電を中心にしたエネルギー政策を希望します。
44969	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%にしてください。今まで、考えもせずに電気を使っていました。節電は十分にできます。再生可能エネルギーに転換しましょう。	いつ地震がおきるかもわからない日本に原発があることは許されません。福島を繰り返さない、未来の子どもに不安をなくすことが大人のやるべきことです。
44970	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 原発事故が起きてもまったくきちんとした対策をとれないこの国の現状を見ていると廃炉するしかありません。	原発事故がおき、放射能が拡散され、 すでに人体への健康被害がデータなどで証明されています。 福島の子供の多くが甲状腺にのう胞ができるなどの異変、 チョウなど生物への遺伝的異常などのデータです。 そのようなデータがありながら この国は人間を福島から出さず健康調査と題された 人体実験を続けており、非人道的といわざるを得ません。 さらにはがれきを地方などで拡散広域処理をするなど 市民、国民の健康を無視した暴挙ばかりとっています。 また経済に関しては放射能汚染によって輸出業が制限されるなど、 原発によってデメリットも出ています。さらに今後健康被害が 増えれば健康保険の負担増額、人材の流出、病死などによる人口の減少 など原発によって引き起こされる経済問題もあるので 原発を進めれば経済が潤うなどということはないと思われます。 それよりも新しいエネルギー資源や発電法を開発していくことに 焦点をしぼったほうが日本の発展にははるかに有益です。
44971	個人	その他	50代	女性	次世代や未来のことまで考えた時、今がどうあるべきかがある。人の命の大切を考えましょう。今を生きる者は次へつなげる役割があります。	経済的基盤を見直し、権力や効率に左右されない、大事なこと「人の尊厳」を第一に進めなければ、日本は世界の中で取り残されていくでしょう。 被爆国と訴えてきた国が、被爆を自国で生み出すって信じられないことです。その理由がどこにあるか、もっと表面に出すべきでしょう。 持続可能なと言うことが何なのかもっと未来を視野に入れて考えるべきではないでしょうか。
44972	個人	家事専業	40代	女性	原発に変わる、再生可能エネルギー(生物と共存するエネルギー)の開発を求めます。54基ある原発は、順次、廃炉へ。すべての資源を、無駄遣いしない倫理観の啓蒙も必要です。	人々の暮しに、すべての産業に、電力が必要なことは否めません。けれど、それが福島のような大きな犠牲をセットであることが、わかってしまいました。その犠牲を無視することができません。沖縄や福島、原発のある地方、彼等の犠牲に純感になることが、この国で生きることだとしたら。この国の未来は、とても暗い。広島の記念碑、「同じ過ちはくりかえしません」。その誓いは、どうして消えてしまったのでしょう？子ども達を、内部被曝の危険性にさらし、それでも原発が必要な理由がわかりません。廃炉に関わることが誇らしい仕事になるように。新しいエネルギー開発が、子ども達の未来の夢になるように。願います。放射能は、生物の組成そのものを冒してしまいます。人間は、それほど傲慢でいいのですか？日本は、なんでもお金で解決できる。という風に変わってしまっていませんか？今は、お金もないけれど。わたしは津波に襲われた三陸の街で生まれ育ちました。震災前から、自然は畏れるものという感覚があります。溺死した人、海難事故を見てきました。そして今回の震災で、無惨な姿になった故郷の姿を目の当たりにしました。自然を支配する。コントロールすることなどできない。自然を畏れながら、自然と共存していく未来を夢見ます。
44973	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを目指したいです。	ゼロシナリオをが当然の選択だと思います。 福島原発の事故が起きて、たくさんの方が犠牲になりました。 そして、事故が起きなくても作業員の方が日々被爆しながら働かれていることや、核廃棄物の行き場がない事などが分かりました。 経済経済と言うけれど、誰かの犠牲の上に成り立つ経済の発展なんて私は嫌です。 先の見えない経済発展よりも、もっと豊かな気持ちで生活できる方法を考えて実践していきませんか。
44974	個人	その他	40代	女性	原発ゼロにしてください。	原発ゼロにしてください。日本の被災者、日本人、他国、自然、動物、昆虫などにも迷惑をかけているという認識をしっかり持ってください。原発は人類滅亡につながるだけです。

44975	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。未来の世代に原発のリスクを残さないために、意思を持って正しい決断をし、新しい方向にかじを切り、日本は新しい分野で世界をリードすべきです。	原発ゼロシナリオを支持します。2030年と言わず、原発はできるだけ速やかにすべて廃炉にすべきです。 その理由としてまず第一に、原発の安全性が十分でないことが挙げられます。福島で起きたことを考えれれば、地震や津波への想定レベルはもっと上げなければいけません。また、活断層の調査も事業者による調査ではなく第三者による調査で安全を確保する必要があります。更に、どんなに安全性を高めても過酷事故は起こりうることを前提に事故対策を立てる必要がありますが、原発を進める人達は「事故は起きないもの」という発想からまだ抜けていないように見えます。このような安全性が不十分な状況で原発を稼働させるべきではありません。 この安全性の問題と密接に関連しますが、第二の理由としては、原発はもはや経済性がないことです。安全性を高めようとすれば大きなコストがかかります。また、ひとたび過酷事故が発生するとどのくらい賠償費用が発生するかもわからず、引き受けてくれる保険会社もないでしょう。化石燃料や自然エネルギーと比べて原発が経済的に優位だという論法は成り立たなくなっています。 化石燃料購入の価格交渉を有利に進めるために、エネルギーの選択肢としての原発を残すべき、という主張がありますが、シェールガス・シェールオイルの開発が進んでいる最新の状況を考えると、原発にこだわり新しい選択肢に移るタイミングを逃すリスクを恐れます。 第三の理由は、高濃度廃棄物をこれ以上作るべきではないことです。核燃料サイクルはいまだに確立できておらず、仮に六ケ所村の再処理工場が稼働したとしても、既にあるものと稼働を続けたらこれから発生する高濃度廃棄物をすべて処理する能力はなく、直接処分は避けられません。安全になるまで何万年もかかる高濃度廃棄物をこれ以上未来の世代に残すべきではありません。 原発を止めてしまう最大のリスクは、原発に依存する電力会社が原発廃止によって債務超過に陥ってしまうことでしょう。しかしこれは短期的なリスクであり、原発が存続する長期的リスクから比べれば小さいものです。債務超過になる電力会社は一旦法的整理をし、国民が税金や電気料金という形で負担すべきものが出てくれば、未来の世代にリスクを残さないための費用として納得して支払います。 大切なことは、これからのエネルギー政策を正しく判断し、新しい方向にかじを切ることです。原発ゼロの方針が明確になれば、自然エネルギーや省エネ技術の開発に拍車がかかり、日本はその分野で世界をリードし、経済成長につなげることができると思います。また、世界の他の国ではまだしばらく原発の建設が続くでしょうから、廃炉プロセスや高濃度廃棄物処理に原子力技術の力を集め、この分野でも日本が世界をリードすると良いと思われます。そしてそのためには、商業炉はできるだけ早いタイミングで運転を中止するとしても、実験炉を維持し、今後も優秀な原子力技術者を育てることは極めて重要です。 一刻も正しい結論が出ることを期待しています。
44976	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在稼働中の大飯原発も含めて、原発は即廃止すべき。	下記の論点（理由）から現在稼働中の大飯原発も含めて、原発は即廃止すると決断する時に来ていると考える。 論点１:【原発は倫理の問題】、安全性など技術の問題ではない。『自分達の今の楽のために『未来を担う子供達に負担を押し付ける』ことを是とするか否か、都市部の人間の快楽的生活のためにや立地自治体の人達に事故の危険性を押し付けることを是とするか否か。すなわち、その人が我侯で自分勝手で無責任な人間かどうかの倫理の問題。使用済み核燃料の処理法が無い状態での原発稼働は、無責任すぎる。 論点２:原発が無くても電力が足りているのにどうして原発を動かす必要があるのか。（関西電力管内の電力供給力に大きな余力があることが報道されました。猛暑の8月上旬、どの電力会社も電力需給に大きな余力がありました。） 論点３:原発は、一度事故が起こった時の代償が大きすぎる。人類と自然に対する冒涜。（私の地域では奇形植物が続出しています。） 論点４:世界でも稀な地震国における原発は危険すぎる。事故後（危険性の指摘を無視するなど事故前からですが…）の政府、東電、原発推進派の人達の言動見ても原発事故にきちんと対処する能力と備えは無いとして言いようがない。 論点５:文科省は、国策で原発を推進し、『原発安全神話』を子供達の教育に迄浸透させておきながら、事故後は「災害対策基本法では、災害対策を立てるのは自治体の仕事」として、安全神話を信じ込み原発事故への備えなど全くない（事故前迄はゴミの野焼き問題を担当していた）自治体職員に、被曝対策を丸投げしている。こんな無責任政府に、原発を安全に推進する能力はない。 論点６:原発をやめる決断をすれば再生可能エネルギーに対する投資、研究が加速します。これに加え、省エネ機器、高効率発電設備、省エネ都市整備で日本経済は再浮上することができます。テレビや携帯は負けたが日本のエアコンは世界中で売れています。ほぼ国内の資金で賄われて来た国債の金利が既に若干上昇しました。固定価格買取制度により国債から再可エネへの投資に資金が流れていると考えられ、景気拡大の端緒が見えます。（GHG排出量の問題は、日本の省エネ技術を世界に広めることで解決すべき。） 補足:原発問題だけでなく、有識者を集めることによる政府の委員会・審議会は、同じ意見を持つその道の専門家（推進派）だけを集めて議論させてはいけません。これらの委員会・審議会から出される答申は、結局推進派だけによる極端なものになり、この国の向がとんでもない方向に向かって行きかねません。というか、その方向に向かっているものがいくつも見られます。
44977	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	あなたたちのような無能でいい加減な人達に、こんな危ないものは任せられません。国民の生命や財産をなんだと思っているのですか？
44978	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに原発0%の案に賛同します。原発を何が何でも進めようとする理由が、科学的な根拠に基づいていないことが判明したから。	原発はエコだと言われてきたが、海水温度を直接引き上げ、電力の2/3を捨てながら都会に電力供給をして、地元には事故の危険性を押し付け、電力会社の幹部は、そこに住むことなく安全と言い切っていることには納得がいかない。 CO2問題より先に温暖化の原因を作っており、使用済み核燃料を最終処理もできないまま国土の地下に埋めていくだけの原発は、全くエコでなく、国民と国土にとっての最大の汚染物質製造機に他ならない。 経済効果のために必要だと言われるが、原発を一機につき40年以上使わないと儲けに?がらず損になっていくからだと知った以上、国民の利益以前に電力会社の経済性を援助するために危険になっている原発を起動させていくことは許されることだろうか。 3・11原発事故以前にセシウムの体内除去剤が国内で認可されているが、その発売元は、福島原発の原子炉の会社であるGEと経団連会長米倉氏の住友化学との合弁会社であると聞けば、40年以上の原子炉の危険性の裏付けも想像される。 今回の再起動は、各分野の専門家の提言を無視しての再稼動、しかも火力発電所12箇所のうち8機（2/3）を止めての再稼動は電力不足のためではないことが明らかな証拠である。 これからは蓄電技術の発展や発送電分離、そして原発以外の発電装置の技術開発と使用済み核燃料の処理技術に相当数の専門家（御用学者でない）の知恵と技術と費用がかかる。そのための準備を一刻も早く始めなくてはならない。そうすれば、新しい分野の産業も育ってきて雇用も増えてくるはずだ。電力会社だけの利潤追求でなく、国民全体の安全と利潤追求を今こそして欲しい。
44979	個人	自営業	40代	女性	原発は要りません！！	原発は事故が起きればよりかえしがつかない。 クリーンなエネルギーではない。 汚染された土地。 家の外で思い切り遊べない子どもたち。 子どもを産むのを悩む妊婦。 放射能で汚染された世界をどうやって直してゆくのか？ 原発に変わる自然エネルギーで生活したいです。
44980	個人	自営業	40代	女性	日本の原発はすぐに廃止、廃炉にすべき。	原発事故が起きて国民は大変困っている。地震がある国で原発があるのは大変危険だと思う。これから、このままでは日本で子供達が安心して暮らしていく事は出来ないと思う。とても悲しい事です。
44981	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	安心、安全な自然代替スエネルギーの創出をお願いします。日常の食事や放射線量を気にしながら罪の意識のない電力会社の給料アップまで面倒を見る余裕なんてありません。
44982	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオ	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。もっと自然エネルギーを推進してください。
44983	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所は0を目指してください。出来るだけ早く。	私は福島県郡山市出身で、震災時も郡山市に住んでいました。今は長野県に引っ越して住んでいます。今回の原子力発電所の事故で撒き散らされた放射性物質の子どもへの影響を懸念して引っ越しました。 起こってしまったことはしょうがないと思うんです。これからどうするか、と言うことが大事だと思います。でも、そこが国の動きとして遅過ぎる。しかも、結論ありき、再稼動ありきで物事を進めているとしか思えない国会の動き。うんざりです。 未来、長いスパンで考えると、できることはもっとあると思う。ここで原発以外のエネルギーを選択し、その事業の未来にわたるデザインを描いていくことも。今、原子力事業で働いている人、現在の経済への悪い影響も考えられるかもしれないけど、じゃあ、いつ変わるの？と言いたい。放射性物質がそこかしこで存在している福島県郡山市の状況も、いつ変わるの？「健康に影響が直ちに出ませんから」、「安全基準が満たされたから再稼動しマース」って言われても、結局福島で子育てしていない人の意見でしょって思ってしまいます。 福島はまだ何も終わっていない。誰も終わらすことが出来ていないんです。そんなリスクがあるものを、子ども達の未来へ残していくことは反対です。 だから、原子力発電所は0を目指してください。3年後、5年後と言わず、出来るだけ早く。
44984	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発に依存しない　自然エネルギーの開発推進を支持します	経済優先で、推進してきた「安全」であったはずの原子力発電も自然災害の前では、無残でした。多くの犠牲の上に、この惨状を繰り返すことのないような未来を考えていくことは、今の大人の責任であり、それは原発をOにしていくことだと考えます。 豊かな自然の中で、多少の不便やリスクを背負ったとしても子どもたちを安全で安心な社会の中で育んでいきたい。 福島の現状を繰り返しては、ならないと強く思います。
44985	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発に頼らない政策を。	今回の福島原発事故の影響により、その土地を離れなければいけない人や被ばく量の高いままの土地で暮らしていかなければいけない人がたくさんいます。どんなに津波対策等を講じたとしてもまた大地震が発生した場合、原発が海沿いにある以上、事故が起こる可能性はあります。自分は小売業をしていますが事故後、関東圏の食品は敬遠されて大変です。しかし今回の事故は風評被害が起きても仕方ないと思います。誰も被ばくなど望んでいないし受け入れたくもありません。なのでこれ以上福島のような事にならない様にするためにも、原発はすべて廃炉にし新エネルギーへの転換を強く求めます。
44986	個人	自営業	30代	女性	原発を0%にしていく案に賛成です。	原発を0%にしていく政策案に賛成です。
44987	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発事故が起これば、大きな直接被害が出るばかりか、国土を失い、食物等の汚染による未来への影響は、はかりしれません。よって、確実にコントロールのできない原子力発電はすぐに停止し、廃炉にすべき。大きな自然災害は、明日やってくるかもしれないのです。一分一秒でも早く、それに備えるべきです。 電力は足りています。すでに2010年の猛暑に並ぶ暑い夏ですが、関東でも、関西でも大飯原発が動いていないと仮定しても、電力不足にはなっていません。 コスト面でも原発が本当に安いのか、否定するデータが数々示されています。電力会社は民間企業ということを盾に、きちんとしたデータを公表しません。これもまたおかしな事です。電力を供給する独占企業に、それらを隠す権利はありません。
44988	個人	自営業	30代	女性	原子力発電は今後、全廃の方向へ。	他の方法で電気がつくれるのであれば、 放射能をうみだす原子力は失くしていくべきだと思います。 すでに今でも、地球上に拡散された放射能の問題は 目に見えない事をいいことに、 そのまま放置されていることがたくさんあると思います。 日本だけでなく、地球上の生命のあるべき健康な体や精神に 悪影響を及ぼすのですから、 それを維持しようという考えの方がおかしいと思います。 自然エネルギー代替へシフトしていかれるのがよいと思います。
44989	個人	無職	10代以下	男性	原発はすぐに0にしてください	原子力発電所は危ないです。地震が来たら壊れて放射能が世界中にばらまかれてしまいます。電気が足りなくなると言っていますが、ソーラーパネルや風力発電をふやせばいいと思います。それに電気自動車が増えるとたくさんの電気が貯められるようになるって言っていました。だから原子力発電所はすぐに無くしたほうがいいと思います。
44990	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発をなるべくはやく日本国内からゼロにし、その他の再生可能エネルギーの確立を急ぐべきです。	脱原発をすすめなるべくはやく日本国内の原発をゼロにすべきです。 地震の多い日本でいつまた福島のような事故がおこるかわかりません。事故が起こってしまえば周囲に甚大な被害をおよぼし、その処理に多大な時間がかかる原発は国土の狭い日本にはふさわしくないと思います。 また使用済み核燃料の処理方法が確立されてなくその負担が将来の人達にかかってしまうのも非常に問題です。処理方法が確立されていないものを使い続けるのはあまりにも無責任だと思います。 そんな原発に頼らないければ成り立たない社会というのはあまりにも不安定に感じます。 それに現時点の日本ではとんどの原発が止まっているのにかかわらず生活に支障が出る事態にはなっていません。原発に頼らずとも安定した電力を供給することは充分可能だと思います。 今以上に省エネルギー政策をすすめ、もっと他の電力、再生可能エネルギーにも可能性を求め開発に力を入れるべきではないでしょうか。地球温暖化防止にも繋がると思います。日本が新しいエネルギーを確立させることは将来性の見えない原発を推進することよりもビジネスチャンスに繋がるのではないでしょうか。
44991	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。しかし、30年先ではなく今すぐにゼロにするべきだしできると思います。
44992	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	私は原発ゼロシナリオを希望します。 福島の事故があり、たくさんの人被曝し、健康や生活を脅かされ、現在もまだまだ事態が収束していないにもかかわらず、引き続き原発を進めようとすることは、正直まったく理解できません。 日本の経済発展への影響は少なからずあるかもしれませんが、原発は速やかに停止、廃止すべきと考えます。 事故があるから危険、ということだけでなく、廃棄物の処理など、未来に何十年、何百年も危険が続く点も、廃止すべきと考える理由の一つです。 3.11を機に、多くの元原発関係者等が、現状の管理体制や、原発自体の危険性を説いていて、それらを聞いたり読んだりすると、今という一時の発展・快楽（？）のために、この先も危険が続く原発というものを続けるのは、ばかげているし、非常に愚かな行為だと思います。 政府は、安全な代替エネルギーの開発に、力を入れてほしいと思います。 3.11の地震と事故は、非常に痛ましい出来事でしたが、原発という危険な政策から、生物にも地球にも安全な別のエネルギーへ転換するための、非常に大きなチャンスであるともいえるのではないでしょうか。 ぜひ、その方向に、エネルギー政策を転換していただきたいです。 また、現状でも、夏場の過剰なエアコンや、夜間の過剰な照明など、必要以上に電気を使いすぎている部分もあると思います。 電気は大切ですが、無駄に使いすぎない生活スタイルに移行することも、重要だと思います。 卑近な例ですが、夏場の企業等での男性の服装についていえば、（クールビズがもてはやされている現在でさえ）夏場でも半袖を着ることはためらわれるような文化があるようで、そういった見栄だとか同列意識だとかいうしょうもないことのために、無駄にエアコンを使うというようなことは、本当にやめてほしいと思います。 そういう細かいことをひとつひとつ変えていくことだけでも、かなりの節電効果があるように思います。 また、関西に住んでいるので、再稼働した大飯原発に、もし事故があれば、福島のこの舞になるのではないか、という危惧もあります。 大飯原発は速やかに停止していただきたい。また、他の原発も、再稼働しないことを望みます。

44993	個人	その他	30代	男性	原発依存度0%シナリオを支持します。	原発が既に不要な負の遺産である事は明らかである。現在だけではなく、この先長期間に渡り高いリスク、維持費を要求される原発にもはや何のメリットも無いはずである。電気の単価についても将来の廃棄物の処理、まで考えると桁外れに高額な発電である。また、ひとたび事故が起これば国家そのものを崩壊させかねないようなリスクが有る。福島第１の事故では大量の放射性物質は、その殆どが太平洋に降る、もしくは流れ出たものと思われる。これがもし日本海側の原発だったら国土を横断してさらに大きな被害をもたらした事でしょう。 プルサーマル計画からも即刻撤退すべきで、日本政府には今こそ退く勇気を持って頂きたい。現在までに投入された金額は莫大だが、もはやお金の問題では無いはずである。 現在の全てにおいて経済優先の考え方を、見直すいい機会である。 最後に一言。 電気は無くても人は生きてゆけます。しかし、自然の恵無しには誰も生きることは出来ないのです。
44994	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオの推進をすべき	私は原発を、ついては放射能を全否定する立場ではありません。何故ならそれは自然界にも存在するものであり、ほぼ四六時中それが存在する環境に自らが存在しているのですから、幾ら排除しようとしても不可能だからです。 毒をもって毒を制す。もし原発を今後も稼働させ続けるならば、自然の浄化作用に任せるのではない、汚染の人為的浄化スキームを確立しなければならないはずです。人や環境、あらゆる生命を脅かす、誰にもコントロール出来ないその恐ろしい物質を、どうして産み出し続けることを許せるでしょうか。 あらゆる生命はこれまでも未知の出来事に遭遇した時に飛躍的に進化してきた。原発事故を経験した私達が進む方向は、既にそもらでしかないと思います。
44995	個人	その他	50代	女性	数十年で3つの大事故、何故今後事故が起こらないと言えます？今すぐ「原発依存0」を主張します。核ゴミは地球生物の時間尺度でいえば未来永劫放射線を出し影響を与え続けます。経済がそれほど大切でしょうか	軽度から中等度の汚染地域では、「チェルノブイリ・エイズ」と呼ばれる症状が増加しているそうです。医学上の病名ではありませんが、汚染地域の居住者には、いわゆるエイズ（後天性免疫不全症候群）と同じように、身体の抵抗力が落ちている人が増えているのです。 たとえば、ちょっとした風邪が治りにくかったり、すぐに感染症にかかったり……。最近では、小児の貧血も増えているそうですが、おそらく血液を造る骨髄などがダメージを受けているのでしょう。ぜんそくや皮膚炎などアレルギー体質が増えているという話もありました。免疫力が落ちるわけですから。呼吸で細菌やウィルスなどの異物を吸い込んだり、また皮膚に何かが付着したりしたときの正常な反応ができなくなっているのかもしれません。 さらに、未熟児や早産、死産、先天性異常など出産に関わる影響も、この10年で増えてきています。
44996	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時停止。原発ゼロの日本をめざす。	福島の原発事故が、地勢的に日本にある原発は対応できないことを示した。現在の原発を放置することは許されない。即時停止を決めるとともに代替エネルギーの確保を求めるのが政治の役割。原発が稼働可能である限り、代替エネルギーの開発をすすめるモチベーションを見出せない。脱原発がすべての始まりとなる。
44997	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 電気は有効な社会資源。 原子力発電は日露戦争の三笠の発電方式と同じで時代遅れ。 既存の利益を求める経済界の遺物。 国は安全で有効な未来的発電方式の開発を。	原子力発電の発電方式は150年も前のダイナモ式発電の動力蒸気発生の湯沸し機の一部門であり　将来性の無い　無駄の多い危険な技術で、経済界の餌でしかない（事故後始末も、廃炉も利益に繋がる）。 電気を将来的永続的に利用するには　未来志向の科学的発電システムを開発すべき。 3.11　で　気づかされたように　今まで良いとしてきた社会システム、経済、技術は　大きく見直さなくてはならない。 電気会社社員が　「今回の原発事故で一人の死者も出ていない」という認識は驚くべきだが　原子力村の人たちには常識なのだろう。 原子力村の既得権益に流されず　(2)(3)シナリオの無駄な泥棒に追い銭を断ち切り (1)ゼロシナリオで国の主体的未来志向発電システムの政策を推進されたい。
44998	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%を支持します	0%支持します
44999	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」 使用済み核燃料の問題にもっと触れてください。 希望的観測で人知を超えた危険な産廃を残してはいけない。	原子力発電は安心、安価、という刷り込みを 排除すべきで、国民の怠慢ばかりを責めないでほしい。 これまで反対意見を言う人を、どういう手段を使って 政府は排除してきたのか。 そうした危険因子をどのような手段で葬ってきたのか。 少数意見が国民へ知れ渡るのを、 あの手この手で排除して木のは政府ではないのか。 アメリカの言いなりの外交でいいのか。 原子力発電のコストのからくりや、 一度稼働し始めたらその能力を完全に止めることができない、 ひとの手に負えない、危険な発電をする必要が 本当にあるのかを、国民に問うべきだと思う。 使用済み核燃料、これを再処理するなんてとんでもないことだと思う。 統分裂は止められない。 熱を放熱し続けるということは、それだけ地球が熱くなることではないのか、 と、考えると、それだけでも大問題ではないのか。 これ以上の使用済み核燃料を増やしていいはずがないと思う。
45000	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。2030年までかかってもいいので、それまでに確実に依存度をゼロに出来るような計画を立ててください。	政府が収束宣言を出したとはいえ、未だ福島第一原発の事故は被害を出し続けています。 その事故のほんとうの収束までにはまだまだ時間がかかると思います。 それなのに、再稼働や、がれきの広域処理など問題を増やし続けています。 まず、福島第一原発の完全な廃炉を目指し、それを解決してから次の問題に取り組むべきだと思います。 2030年には僕は31歳になっています。きっと、家族もできているのでしょう。 その幸せを、起こるかもしれない原発の事故で邪魔されたくはありません。 どうか、国民全員にとって一番良い選択をして下さい。
45001	個人	無職	60代	男性	全ての原発の再稼動させないで、速やかに廃炉にすることを要請します。	日本列島は地殻が欧州やアメリカと比べて軟弱で、地震が頻発します。 このような地理的な特徴を持った日本列島において原発を稼動させることは、危険この上もないことであり、国民は心から安心して生活を送ることが出来ず、日々刃の上を渡るような生活を余儀なされます。 このような状況では国民や企業が長期的な展望を持って人生を送ったり、事業活動に取り組むことが阻害されます。そして、国民は何時襲ってくるか分からない災厄を恐れ、その結果刹那的な国民性が醸成されるでしょう。 原発を稼動させて再び福島のような災厄に遭遇すると日本は破滅ですが、中期的に災厄に遭わなくても、何時襲ってくるか分からない災厄への危惧の念は日本人の心を触んでいくでしょう。触んだ心で世界に伍していくことは出来ません。 一方、原発から出る放射性廃棄物はその無害化には10万年を要するといわれておりますが、その最終処理については方向さえ見えない状況にあります。廃棄物の処理方針が定まらぬ状況下で原発を稼動させ廃棄物を増大させることは、将来世代や地球上の全ての生物に対する冒涜です。 以上のことより、全ての原発の再稼動させないで、速やかに廃炉にすることを要請します。
45002	個人	自営業	40代	男性	原発比率ゼロシナリオを支持します。 地震国日本では、どこに建てても安全な原発など存在し得ません。	一刻も早く日本の原発、原子力関連施設を解体すべきだと考えます。 現在、原発立地指針では活断層の上には原発を建ててはならないことになっています。しかし、活断層の上でなくとも、事故の可能性があったということは、福島第一原発の事故で明らかになりました。よって、立地指針が間違っていたということで、まずここから見直すべきだと考えます。 そして地震という自然現象を考慮した場合、日本に原発を建てる場所は皆無であると言わざるを得ません。活断層があろうがなかろうが、原発施設を揺す揺れは襲ってきます。高度な耐震基準で原子炉だけを守っても、周辺施設が破壊されることによって、破滅的事故が起こることは福島第一原発の事故で明らかになりました。すべての施設に、想定される最高度の地震に対する耐震補強をするとなると、経済的にも原子力発電は高価になってしまいます。危険で高価なエネルギーなど要りません。 また、福島第一原発の事故により今後何十年も住めなくなった土地ができてしまったことは明らかです。こんな土地を、日本に増やしてはいけません。地震は日本全国どこにでも起こり得るのです。 原発比率ゼロシナリオの実現を、すぐにでも出来るよう要望します。
45003	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	福島の事故を繰り返したくありません。
45004	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	2030年で原発0はもちろん即刻0を求めます。計画停電は受け入れます。クリーンエネルギーの推進を希望します。	原発のリスクを0%にはできないから。
45005	個人	学生	20代	男性	将来世代のため、電源における原子力発電の割合をゼロとし、省エネや再生可能エネルギー対策を更に強化し温室効果ガス2020年25%削減を維持すべき。	政策選択の際には、将来世代のために持続可能なエネルギー・環境の社会を構築することを最重視すべきである。 事故が起これば甚大な被害が発生すること、日本においても過酷事故が起こりうることが確認され、放射性廃棄物の処理方法も確立されていない原子力発電はやめるべき。現在は3.11の「後」ではなく、別の大震災が起こるまでの「間」と認識すべきであり、今後も過酷事故が起こりうるということを前提として政策を組み立てる必要がある。電力会社が原子力発電の安全規制を弱める方向に動きかけていたことなど、原発を動かすには深刻なガバナンスの問題があり、現在の日本でこれを克服できるめどはたっていない。可能な限り早期に原子力発電は全廃すべきだ。ガバナンスの整っていない中、再稼働を進めるべきではない。今脱原発を進めれば、しばらくは廃炉や放射性廃棄物の処理に追われるが、将来の世代には安全・安心な未来を残すことにつながる。原発を残したほうが経済成長の度合いが強かったとしても、私は原発を廃止して持続可能な社会を選択する日本でありたい。 温暖化対策も軽視してはならない。温暖化対策は先延ばしするほど、その対策コストは上がっていき、温暖化による悪影響によるコストも増していくことが各種研究から明らかになっている。今すぐ対策をとることが費も安上がりなのであり、先行的に低炭素の技術やインフラを整備することは環境政策としてだけでなく、今成長産業である再生可能エネルギー産業を育てる意味でも効果的である。産業構造を、経済成長と温室効果ガス削減を両立できるものに転換していくことが必要である。特に、温暖化の国際交渉では各国の削減目標・対策の野心度をどう上げるかが議論されている中、日本が目標を下げ、しかも2013年以降は京都議定書第2約束期間で約束を持たないというのは許されない。各国からますます批判されることになる。脱原発と温暖化対策の両立を進め、持続可能なエネルギー社会を構築することで世界のリーダーをめざすべきである。
45006	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	すぐに原発ゼロ政策に切り替えてください。	福島のような災害、事故がいつ起こるか心配です。浜岡原発は特に東海地震が起きたら福島以上に首都圏まで巻き込んで大参事となることは誰もが予想し心配している。電力会社も政府も責任を取ることのできない原発に未来はありません。2030年までにと言わず、今すぐ原発ゼロシフトに切り替え、作業員も一人も命を落とすことなどのない安全な再生可能エネルギーにしてください。
45007	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発0 ではなく 即刻 原発0 を」 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき	再び原発事故が起これば日本はもはや再起不能。経済再生も経済復興も安心して暮らせる健全な社会があってこそ。甚大な被害を生む原発ではなく、クリーンな自然エネルギーをメインにした社会の構築を。
45008	個人	会社員・公務員	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」に。	政府は原子力政策を変更し、再生可能エネルギー開発をして下さい。 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものです。前提自体が国民を騙すトリックです。再び事故が起これば、日本は再起不能になり、世界中をさらに汚染します。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示して下さい。
45009	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所稼働0%を希望します。	原発推進の政府の資料は、脱原発シナリオに対して、目先の経済面の負担のことしか書かず、 環境への負担にまったく触れていません。それには目をつむり、フタをしています。 でも原子力発電は、たとえ事故を起こさなくとも、核燃料を取り扱う時点から日々の発電所周辺の人々、 作業員、生態系へのダメージは甚大です。 また、核のゴミは100万年も隔離を要します。それに事故時の損害を加えると、こんなに高くつく危険な 発電はありません。今も莫大な被ばくをしながら事故処理をしている人たちがいるということ、 たくさんの命とふるさとをなくした人がいることを忘れてはいけません。 それらを切り捨て、反省もなく、なぜ政府は原発稼働が一番安いというのでしょうか？ 地震国のこの国では、福島に続く災害もまた起こります。 今こそ、次のエネルギーへ。 再生可能エネルギーは政府の見積もりよりも、もっと早く、もっと大きく広がっていくことでしょう。 勇気と希望を持って原子力0%を選択しましょう。 未来の地球と、日本国民のために。
45010	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。3.11によって原発の安全神話が崩れた今、これ以上、原発が稼働することは支持できないです。国はもっと、この事実を真摯に受け止め、次の進むべき道を考えていくべきと考えます。	ゼロシナリオを選択します。 昨年の3月11日、福島第一原発の事故の映像は衝撃でした。 使用済み核燃料の処理などで、以前から原発には不安があり「脱原発」に賛成していましたが、やや頭でっかちな面がありました。しかし、あの事故で「やっぱり！原発はだめ」と2の思いを強くしました。原発の危うさ、安全面での不安があのような事故で証明されたことは厳しい現実です。被爆国だったはずの日本を大きな原発事故で世界に放射能汚染をまき散らした国として認識されてしまったことは大変に残念です。 あれ以来、放射能汚染による「食べ物への不安」はものすごいものがあります。今はシイタケなどキノコ類、今後は日本人の好きな魚です。特に次の日本の担い手である小さなお子さんや、妊婦のお腹の胎児に大きな影響を及ぼすことは若い女性にとっては大きな脅威です。周りでも、今後の子育てや出産に不安をもっている方が大勢います。同じ母として大変に心が痛みます。 国民の命と引き換えにしてもすべる事がありますか。これ以上、地震国日本に、原発はいらないです。省エネや太陽光、風車などの自然エネルギーの推進にもっと本腰を入れて下さい。日本はヨーロッパに比べてとても遅れを取っていると考えます。 今からは、ゼロシナリオに向かって方向を転換してほしいです。
45011	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオで、2030年までにではなく、今後の原発再稼動全てゼロ	福島原発事故も今だ危険な状態であり、各地で高い染量が計測され、子供達の尿や甲状腺から、セシウムが検出され、福島県の子供を持つ親は、不安を抱えたまま生活し、今になって避難する子供もまだいます。低染量被爆の被害については、まだ解明されていないことが多く、政府が安心と言っても福島県民はまだ信用していません。被害者は福島県民です。加害者は政府と電力会社です。被害者の気持ちを無視し、さらに不安をあおるのでしょうか。稼動するには、福島県民の同意が最低限必要であると考えます。また原発100キロ圏内の住民の同意が必要と考えます。また緊急事態での避難体制と、年間20ミリシーベルトや30キロ圏内避難区域などに政府が勝手に基準をつくり、住民の意思を無視するやり方に反対です。年間被爆染量1ミリシーベルトに福島県を下げてから、考えるべきだと思います。
45012	個人	パート・アルバイト	50代	女性	当分の間原発は必要です。もちろん安全な体制で。国際競争に負けない電気料金である必要があります。 今までの原発の貢献と今回の慢心を反省し国民にきちんと必要性をあらゆる方面から説明すべき。	原発があり今日の日本がここまで来たのは事実です。電力が不足し、高騰しては日本は破滅していくといっても過言ではないと思います。最高の技術力で安全な原発を存続させてください。技術力も安保のためにもこの分野がすたれていくのはどうかと思います。日本人は短気な気流に流されやすいので世論を信じすぎるべきではないと感します。反対の人は声を出しますが、賛成派は特にアピールしません。芸術家や文化人で影響力がある人々がデモにも参加していますが理想論だけで、現実に対策をしているとは思えません。鳩山さんは論外。政治家辞めると言ったのにそれさえもできない人があきれます。鎖国するわけにいかない時代なのですから、資源のない今の日本で必要なことを訴えてほしいです。もちろん技術が発達しより良いエネルギーが生まれ、原発の必要な時代が来れば何よりです。きちんと統計をとれば健全な国民は原発の必要性を認めているはずです。国民投票すべき。国民投票すべき。国民投票の初事案にしてはどうですか？

45013	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	人間にとって生き物にとって、明らかに破壊的な害をもたらすものだとわかっているのですから、電気を使う量を減らしてでも無くすべきです。世界で勝負してきた日本人なら、節電の為の知恵や技術などいくらでも出せるはずです。国にはそういった芽を潰すことなく、支援して欲しいと思います。
45014	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻原発0」にするべき	災害では「想定外」の事が起こる事は常に念頭に入れるべきである。国内に原発があるかぎり、何らかの想定外の事態で原発事故が起こる可能性があることは0にあできない。事故が起きたときの被害の甚大さ、後世への影響を考えれば、即刻全ての原発を廃炉にするべきである。
45015	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発使用は早急に0とする。天然ガスを燃料とした火力を中心とし、また、蓄電の技術の向上を推進する。	一度事故があったら国も電力会社も対応できないことが福島第一原発事故ではっきりした。扱えないものは扱うべきではない。
45016	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存0シナリオを選択	完璧な安全策が講じられないことが証明された今、危険な原発の依存はやめるべき。エネルギーの消費・確保の課題は残るだろうが計画停電も視野に入れクリーンエネルギーの開発が進むのを待つのも仕方ない。
45017	個人	家事専業	60代	女性	一日でも早く日本中の原発を0にし、風力、地熱、潮力等の自然エネルギーによる発電とLNG等による火力発電だけにする。	日本は世界有数の地震国で、日本にある原発の殆どが活動層の上か又は敷地内を通っていると言われています。 昨年の東北大震災までこのような大惨事が無かったのが本当に運が良かっただけのようでした。 3.11前後から今日に至るまで地震が日本中で頻繁に続き、また地震の胎動期に入ったと言われています。 いつまたM7．8級の地震がどの地方で起こるかも知れず、大飯が稼働中の現在、若狭湾で地震が起これば、琵琶湖が汚染される事により、すぐに京都、大阪に人が住めなくなります。 「たかが電気」のことで、「たかが安い」から「経営が成り立たない」からと まだまだ原発を再稼働させようとする一部の欲深い人々の為に日本中が汚染され、人が住めなくなる様になるのを絶対に止めなければなりません。
45018	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0推進。電力網の独占解除。民間起業の電力供給への参入。国民がどういう電力を買うか選択できるシステム。	福島原発事故のようなリスクを抱えてまで、経済が原発に依存しているシステムはリスクが高すぎます。 現在の電気需要の分布、これからの見通しを明らかにしつつ、電力の供給をどういう形にすべきか、数量的に見えるようにし、議論すべきです。 なぜ、原発うごかさないとだめなのか、電力会社として投資を慣却できないからなのか、自然エネルギーにシフトする場合、どういうデメリットがあるのか、経済、国民の生活、医療・介護、さまざまな観点から、電力供給がどうあるべきなのか、現在の利権にしがみつく為の偏った考え方ばかりでなく、日本という国があり続けるため、日本という風土が守られるための電力供給であってほしいです。
45019	個人	会社員・公務員	50代	男性	今すぐ、すべての原発を廃止、廃炉すべきである。	地震の巣の上にある日本列島の上で原子力発電をすること自体が無理であったと言わざるを得ない。平成24年7月21日放送のNHKのスペシャルで放映されていた内容が事実ならば、原子力発電所の安全装置であるSR弁はいざというときに全く役に立たないという。最悪の場合にフェイルセーフとなるように設計されているべき原子力発電所が、最悪の場合＝想定外の事態としていたこと。これは原子力発電所の安全は絵空事であったということである。今すぐできとは、原子炉を停止し、今回の事故の経緯を全て公開することである。そして廃炉技術で世界一を目指すべき。原発が無くなると代替電源をどうする？という議論はおかしい。まずは全ての原発を廃炉としたうえで、代替電源を電力会社だけでなく広く民間が参入できる仕組みを整備すべきである。
45020	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は0%を推進致します。福島第一原発における人的災害は、生物に甚大なる被害をもたらしました。又、原発は多くの生態系に影響を与えます。日本は原爆、原発両方の被爆国です。全ての核から手を引くべきです。	原子力発電所がなくても、現状電力は足りていることは立証されています。代替エネルギーの存在がなかったとしても、原発の必要性はございません。 又、日本には自然エネルギーを活用する技術をもっている国です。地熱、風力など活用できるものは多くあります。 環境破壊、被爆労働、故郷を失わなければならない程の甚大な人的事故。国民のことを本当に考えるならば、いかなる理由があっても、原発は0%であるべきだと思います。 お金ではなく、健康、命を選ぶべきではないでしょうか。
45021	個人	無職	10代以下	男性	0%支持します	0%支持します
45022	個人	自営業	50代	男性	原発依存0%社会を求めます。	原子力発電が抱えるリスクは、被害からの回復に算定不能なほどのコストがかかるため。経済的合理性から原子力発電からの即時撤退を求めます。
45023	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオでお願いします。	原発はひとつも必要ありません。危険です。使用済み核燃料の保管を後世におしつます
45024	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅ廃炉	安全ではないことが分かり、また後世に残すものが多すぎる。 原子力は人間の手に余るもの。
45025	個人	無職	30代	女性	原発は命、生態系に影響を及ぼす大変危険な発電システムです。 原発がなくても電力は足りています。原発絶対反対！	使用済み核燃料の問題も解決せず、未来に負の遺産を遺すため。 事故はかならず起きるもの。 事故が起きたときに背負う代償が余りにも大き過ぎます。
45026	個人	会社員・公務員	50代	男性	使用済み燃料を1年かけずに安全に放射能0に処理出来る技術が技術的及び経済的に確立するまでは、原発は直ちに停止する。（稼働率0%）これ以上、放射能廃棄物を出さない。	放射能の半減期はとても長く、その間、遮蔽等以外に放射能の影響を避けることはできないと思います。間違った考えですか？ 今のままでは、使用済み燃料は、各原子力発電所に残され、周辺住民は何百代にわたり近づけないと思います。 除染って、単に放射能汚染物を移動させるだけで、放射能自体は減りませんよね。 永田町や霞ヶ関や敷庁や東京電力社屋や経団連（関係企業を含む）の敷地や建物に保管してはいかがでしょうか。経済活動が必要なら、リスクを背負うべきです。 首都圏機能（政治・経済の拠点）は福島県の浜通りに移転しましょう。 つけを次世代以降に回さないためにも、これ以上の使用済み燃料を作り出さないことが必要と考えます。 もし、3年以内に使用済み燃料を安全に処理出来る方法があれば、直ちに公表及び実行してください。 「直ちに健康に影響は無い」とかことばで言うだけでなく、行動で日本の誠意・力を示してください。このままでは、借金地獄の日本経済が更にひどい事になると思います。 なぜ、大企業・会社・組織・政党で原子力政策を推進してきた人達は、個々の責任を問われないのですか。安全を確保出来ないことを直ちに認め、最善策を提示すべきですし、今まで原子力発電を推進してきた人達は一族郎党、私財をなげうつべきと思います。利益を享受してきたので。焼け石に水かもしれませんが、その位の責任感と意思をもって仕事をしてください。
45027	個人	その他	60代	男性	原発は即時一斉廃炉にすべき。	福島の現実をみて、それでも推進などと言うのは倫理観の欠如と言うしかない。
45028	個人	会社員・公務員	30代	女性	何十年後などではなく、今すぐ全原発を廃炉に！	原発ゼロシナリオに！ 何十年後などではなく、今すぐ全原発を廃炉に！ もんじゅも、もちろん廃炉！ これだけの事故を起こし、放射能漏れが続く中、 いつまで国民を騙すのか。 ただちに廃炉！
45029	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発即刻0へ 自然エネルギー100パーセント	脱原発は私達の子供達の未来へつながる 地球に優しい自然エネルギー100パーセントの原発のない日本に変わるべき 温暖化防止につながる即原発ゼロへ
45030	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロで、経済成長より安全に安心して暮らせる国に住みつづけたい。	福島、広島、長崎の教訓を未来につなげてください。人間の作るもの、科学に万能はないということは周知のとおりです。戦後60以上たった今も放射線の被害に苦しむ人たち、また福島の人々のこれからも根本的な解決は何もされていません。発生する核のゴミ処理問題、活断層、これからも起こる地震・自然災害にはなすすべもありません。経済の推進よりも安全で安心してくらせることが、本当の豊かさだと思います。野田政権の政策に国民は未来の夢を持てません。
45031	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロ、全原発即時廃炉。	同左。
45032	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅ廃炉。	危険なエネルギーは要りません。原発要りません。
45033	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発比率でいくなら、ゼロ以外の選択はないと思う。しかし原発比率を考える前に、原発の安全性を保証できるのか。新たな活断層も発見される地震大国日本で、恒久的に安全性を保証するなどできるわけがない。	福島原発事故の被害は取り返しがつかないほど大きく、事故原因すら十分に解明されていない。苦しみ続ける福島の人達の存在を見ながら、危険な原発の再稼動がなぜできるのかも分からない。 町を歩いていても、ムダな電気はあふれている。一方で、すこし涼しくすればすむだけのところで、お年寄りはエアコンを消して死ぬ。その暑さも、自然の摂理を無視して、経済優先の文明を推し進めてきた我々に原因がある。 原発を使わないことで、化石燃料の依存が増え、二酸化炭素による地球温暖化が進むことが懸念されている。それには、再生可能エネルギーの開発はもちろん不可欠だが、そもそも節電目標自体が甘い。電化の文明の中にどっぷりつかって、今かっていう便利なものから離れることは到底不可能だということは人間の甘えだ。 地球は人間のものではない。人間だけが地球をこわしている。 福島原発事故を経験して、なお、原発ゼロを目指さないというのなら、そんな人間社会は滅びてしまえばいいとさえ思う。 正直、これ以上生活が便利になる必要があるとは思えない。なければそれに順応していけるだけの適応性を人間はまだ持っているはずだ。菅原文太さんのことばを借りれば、自分のケツまで機械に洗ってもらうような世界は異常だ。これ以上にスピードも要らない。あまりにスピードや効率を求められる社会になったが仲えに、日本人はどんどん病んでいる。貴重な命を自ら絶っていく。 クールビズが進んでいるとはいえ、まだまだ冷えすぎの場所にはしばしば遭遇する。電力のムダだけではなく、汗を出して体温を下げるという人間が本来持つ力さえも奪い去っていく。 暑さに耐えて熱中症になれというのではない。ただ、あまりにも贅沢に、そして脆弱になりすぎている。 地球は人間のものではないという自覚にたちかえり、地球全体を眺める立ち位置に立って、政策を考えていかない限り、目の前の発展を追い求めても、先にあるのは自滅への道であることは自明である。 ここでは原発比率に対する意見が求められているが、選ぶべきは電源よりもむしろ政策である。今回の原発事故の反省に立ち、電力を生み出す仕組みをどのように再構築するか、そのためにどのような政策が必要で、それが国民にどのような影響を、「中長期的に」与えるかが重要だ。私たちは子孫に対しても責任を負っている。 大企業・国の支援に全面的に頼らざるを得ない原子力依存のシステム、発送電一貫の巨大電力会社がシステム全体を管理するという旧来の前提をまずは見直し、1つ1つが小さく技術的障壁も小さいため、様々な新規参入者が発電事業を手掛けることができる再生エネルギーを支援していくシステムづくりが必要である。
45034	個人	自営業	30代	女性	原発はもう要りません。0%を希望します。絶対%に！子どもたちの未来のために、日本がはじめなければ、世界も変わっていかれないと思います。どうぞよろしくお願いします。	原発は環境にも、生き物にもよい影響がないからです。電気の供給は原子力発電でなくてもまかなえるし、エネルギーを確保するという発想よりも、エネルギーを使いすぎない暮らしを提案するようにしてほしいです。 経済や利益だけを追求するようなあり方は、もうやめていただきたいです。 原発はいりません。0%を希望します。 どうぞよろしくお願いいたします。
45035	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを要望します。	核のゴミの行き場が無い上、行き場ができても10万年以上の間、人類が安全を保ちつつ管理するのは困難だと思われる。 また、狭い日本で核のゴミ捨て場の立地を誰かに迫るのはしのびない。 同様に、原発の現場で誰かに危険な労働を強いてまで電力を得ようとすることはしたくない。
45036	個人	会社員・公務員	50代	男性	自然エネルギー活用推進。原発ゼロ。	原子力発電は、一度事故を起こすと影響が甚大で、長期に渡るリスクが残る。現在の人類の技術では、原子力を御せていない。
45037	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオであるべき。理由は、1．放射性廃棄物の安全な処理のための技術を有さない。2．日本という自然災害の多い立地に適さない。	原発は、ゼロにしていく方向性を今を生きている私たち＝政府が、今、出しましょう。現実的に、ゼロにしていくには何年あるいは何十年もかかるかもしれませんが、その方向に向かうための国の運営の指針を出すのが政府の仕事です。一朝一夕に出来ることではないからこそ、今指針を出すことが必要です。 理由は、使用後の放射性廃棄物を処理し、人体および自然界に安全な形にする技術を世界中の誰も有さないことから、原発の運用によるエネルギーの使用自体が倫理的に破綻していることです。それに加えて、日本という国の立地を、破壊的な自然災害を引き起こす地殻変動と切り離すことができず、使用しているの安全性を確実にすることができないからです。 指針がでれば、何年かかっても、経済界・技術開発の方向性、国民の生活のあり方は確実に変えていけます。私たちは変わります。経済界も、新しいビジネスモデルを作り出す知恵を持っています。今、国の根本的なよりどころとなる考え方を話しているときに、現状ありきの議論自体が、まったく次元が違う。 指針を出すということは、1）新しく育てるべき産業に補助金や優遇措置などをこうじる、2）国民に対して、新しいエネルギー政策についての教育を実施する（現時点での省エネ含む、恒常的な効率的なエネルギーの使用について）、3）新しい方向性を国際的に発信し、日本のポジショニングを明確にする、というアクションをとるということです。その上で、社会の枠組みを移行するための暫定的な措置について大目程を示して、原発を一つ一つなくしていくべきです。ここに書いたことは、変革を起こすために社会人がさまざまな規模で状況に応じて当たり前にやっていることです。当然政府もできることです。われわれ国民が支持します。必ず実施していきましょう。
45038	個人	家事専業	20代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」ではありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45039	個人	会社員・公務員	60代	男性	脱原子力発電の実行をする時	福島の311の大事故で分かるように取り返しのつかない状況に日本はなっています。未来の日本人のためにも原子力発電は0%にし自然エネルギーでの発電をお願いします。
45040	個人	自営業	60代	男性	0%で進むべきである。福島のような惨事を繰り返さないためにも直ちに脱原発を進めるべきである。	再稼働を強行した大飯原発には、福島同様の事故が発生した際の対策がほとんど取られていないにも関わらず、政府が安全性を強調しているのは全く理解できない。 この際、徹底的に節電を行いつつ、自然エネルギーの活用を真剣に考える必要がある。 電力会社を儲けさせるための政策は、根本から見直すべきである。
45041	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉 原発は、全て即時廃炉にすべきだ。	茨城県も被曝しました。農作物を出荷できませんし。原発と人間は共存できないのです。
45042	個人	会社員・公務員	50代	女性	子どもへの影響はもちろん、おとなのわたしも外部と内部被爆による健康被害が心配です。このような心配を繰り返さないため、大飯原発の再稼働は即刻停止して、2030年までに全原発の廃炉を求めます。	外部被爆は微量なりとも続いています。また、内部被爆の問題も、毎日の食卓を用意する立場で深刻です。国が定めた安全基準も長期的に摂取した場合、どのような影響が出るのか、複合汚染した場合などまだまだわからないことばかりです。 福島の事故も終息宣言は出たものの、まだこれからも見通しも立っていず、現場作業員への負担は増すばかり。 こんな憲法25条違反の原発がこの狭い日本に何十基もあることが信じられません。即刻大飯原発の稼働停止と日本にある全原発の廃炉を2030年までに段階的にすすめることを要望します。
45043	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオに賛成です	このままでいくと日本の将来は期待できません。その基幹の一つである原発についても、あきらかに間違いであることがわかりました。進むべき方向が正しくないとわかった今、現状維持するための政策は賛成できません。子孫に負担を強いることは許されない。だから、原発については「ゼロ」とするしかありません。

45044	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	廃棄物の処理場所も安全な捨て方もないから。 敗戦後、原子力発電所はひとつの希望だったかもしれない。 でも、地震の多い日本で事故が起きれば大きな被害が出る 廃棄場所もなく、お金ばかりかかる。 時代は移り変わっていく。 もう原子力発電所はいらないと思う。 ゼロにする勇気を持って欲しいです。
45045	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%案に賛成します。	どの案を目指しても、その達成は大変困難だと思います。ならば、方針として0%を目標にし、少しでもそれに近づくよう努力をすべきだと考えます。 たとえ15%案でも、原発は新規建設されないのだから、2015年から数十年以内に原発はゼロにならざるを得ないでしょう。ならば、その目標を前倒しすることを考えるのは間違いではないと思います。 私はこれまでは原子力発電に賛成の立場でした。しかし、福島での事故は原発での不測の事態の代償があまりにも大きいということを、まざまざと見せつけてくれました。すべてを失う危険を冒してまで、たかだか電気のために、原子力というエネルギー源にこだわるべきでなないと考えます。 人口減少の傾向が明らかになった今、照明のLED化など徹底的な省エネルギーと再生可能エネルギー（特に地熱）に注力し、持続可能なエネルギー供給を目指してほしいです。
45046	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ もんじゅ廃炉	政治家や官僚に責任を取らせる仕組みが必要。 東電に検察入れろ。
45047	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の即刻停止と廃炉を求めます。 また、政府と民間で全力を挙げての新しいエネルギー政策の推進を求めます。	原発は廃棄物処理の方法に確実性がないのに、後の世代にその問題のつけを押し付けて稼動を続けることはまったくナンセンスです。 新しいエネルギー政策を日本経済の活性化の大きな柱として推進することにより、日本は世界の今後のエネルギー問題の経済的および思想的リーダーとして力発揮することができると信じています。 日本にはそれが十分にできる技術的下地と力量があるからです。
45048	個人	無職	60代	女性	0%支持します	0%支持します
45049	個人	会社員・公務員	60代	男性	依存度0%にしてほしい。	人間が責任をとれないことを続けてはいけない！
45050	個人	その他	40代	男性	原発比率を直ちに0%に	今回の原発事故前から、原発に対しては事故がおきた時のリスク、放射性廃棄物の処理に関わるリスク、放射性廃棄物を埋めてしまうという地層処分という安直な処理方法を考えると原発には反対でした。それが原発事故が現実の物になり、いまだに避難を余儀なくされている人がまだ存在し、私の家や土地も汚染されましたが何の補償なども無く、汚染された家のローンもあり、引越しも出来ずかさい子供を本来させなくていい被爆を毎日強いられています。それを30年後に0%と言われても、避難されている方々、私たちのような補償もされず本来しなくていい被爆を強いられている人達を置き去りにして再稼動さえしてほしくないです。もう一度原発事故があったらこの国はもつのでしょうか？今は確実に「事故はありえる」のです。ありえない事ではないのです。 原発は発電コストが安いと言いますが、それには事故が起きた時の賠償、放射性廃棄物をとてつもなく長い年月監視するコストも入っているのでしょうか？目先のコストばかりに飛びつくのは大人の考えではないですね。そんな原発を30年後ではなくただちにやめていただきたい。原発なしでも電力は足りますよね
45051	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉にする。	事故が起きた時に対処が出来ないものと共生していけるとは思えません。 もし、出来るというのなら本社を原発の敷地内に移して下さい。
45052	個人	その他	50代	女性	原発事故の原因が解明されないまま、経済界の理由で政府が見切り発車した 原発再開は、とうてい賛成できません。 新しいエネルギー開発に今後は力を、お金をいれて欲しい。	関西エリアに住んでいますが、国民はこの夏、いくら暑くても工夫して 電気を減らした生活をする覚悟がありました。京都や滋賀という、一歩間違って福島のようなことになったら、世界的観光地を失い、関西の大事な水源を失う、取り返しのつかない事態になると、どれほど政府はわかって原発再開したのでしょう。 事故の起きたときのバタバタしていた菅政権のときよりも、更に 酷い野田政権。本当に民主党にはがっかりです。 事故から一年以上あったのに、関電が夏の対策を、別のエネルギー手配、研究すら提示できていないことに驚きます。足りないかもしれないと脅し、再開する。こんなことを許していたら、未来の国民に顔向け出来ますか？ 百歩譲って、この夏はまだ準備出来ず再開するなら、数ヶ月、と区切って欲しい。 まだ、間に合います。区切りを決めてください。 本当に、電気をなるべく使わない覚悟は出来ています。 将来の国民に、嫌な課題を押し付けるよりは、ずっとマシです。 そして、一日も早く代替えエネルギーの研究者に投資してください。政府として、新しいエネルギー部門を立ち上げてください。 日本の優秀な頭脳に投資して、古い頭の、老害でしかない経済界の一部は無視してほしい。経済も大事なことですが、目先の利益だけではない、遠い将来の経済を、日本を、見据えて動いてください。 世界中が、日本の品格を、じっと観察している気がしますから。
45053	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを要望します！	私たちのご先祖さまたちが大事にしてきた自然、そして自然との共生をこれ以上壊したくありません。私たちの過剰なエネルギーの使用によって、山、河、海、空気・・を汚してしまいました。原子力発電所を稼動し続ける限り、いまだ処理方法を見出せていない核のごみを出し続けます。そして温排水を流し、海の生態を壊し続けます。 まずは、過剰なエネルギーを適度にしてみましょう。そうすることによって原発が必要なのか不必要かわかるはずです。 原発事故によって、私たちは多くのことを学びました。原発は、人間の手には終えない、とても怖いもの。私は高濃度の放射能に汚染された原子力発電所では働きたくありません。ほかの人も同様です。もうこれ以上傷つける必要はないと思います。
45054	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ原発を完全撤廃し(原発をゼロにし)、放射性物質の産出、放出をこれ以上増やさないで下さい。原子力技術者は全て活用し、日本を原発廃炉と自然エネルギーの技術で世界一にする。	今すぐ原発を完全撤廃し(原発をゼロにし)、放射性物質の産出、放出をこれ以上増やさないで下さい。放射性物質は人体や生物にほぼ永久的に悪影響を及ぼすものであり、あってはならない。 これから、日本全国、中国、世界中の原発を廃炉する技術とノウハウ、自然エネルギーの技術とノウハウが必要となる。日本は全力をあげて、原子力技術者の全てや関係企業や団体を、原発廃炉技術と自然エネルギーの開発に完全移行し、活用し、日本を他国に先駆け、原発廃炉技術と自然エネルギーで世界一にする。国は国民や経済界とともに、早くその方針と戦略をたて、実行していくのがよい。
45055	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発	地球環境にとってよくない。使用済み燃料棒の安全な処理方法もわかっていないのに、なぜ作り続けるのか？放射能に脅かされ、このまま地球に住めなくなるのではないか不安である。どこが安全なのかわからない。 原発事故のリスクは、コスト面、倫理的問題その他何一つよくない。ドイツを見習ってほしい。原発から一刻も早く脱して、リスクのないエネルギーに転換するべき。
45056	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年と言わず、すぐにでも原子力発電はゼロにすべきと考える。	放射性廃棄物の処理方法がないまま、または100%リサイクルの技術が実現できていないまま、原子力発電を続けるのは現代人の身勝手である。省エネ技術の研究開発、再生可能エネルギーの技術開発に お金をかけるべきであり、日本の技術開発力を持ってすれば実現できるはずであり、経済活性化にもつながる。是非、政府主導で再生可能エネルギー開発に日本の技術を結集してほしい。
45057	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロ シナリオ」を支持。	「原発ゼロ シナリオ」を支持します。 福島県のみならず、周辺にまで多大な影響を与えた、昨年の東日本大震災での原発事故。 私が住む一関市でも、山菜や淡水魚等からセシウムが検出されるなど、多大な被害がありました。 政府は「安全が確認出来たら原発を再稼動」と言うが、今回以上の想定外の災害が発生しないと、言い切れるのでしょうか。 もうこのような不幸な事態が、二度と発生しないよう、原発は無くすべきだ！
45058	個人	家事専業	30代	女性	原発は不要です。 年内に全原発を稼働停止してください。	電力が足りていること、福島事故のその後を見ても適切な対処がなされていないこと、この2点のみで原発は不要だと言い切ることができます。 事故がない通常運転時でも放射能をまきちらす原発は、地球環境にとっても悪そのものです。 被爆国として、また大きな原子力事故を起こしてしまった国として、ここで原発以外のエネルギーにかじを切ることこそが大切です。
45059	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	人命、こどもの未来以上に大切な経済などあり得ません。 長期間にわたり税金を浪費しているもんじゅの開発も中止、廃炉にすべきです。
45060	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。脱原発政策を進めること、節電と併せて自然エネルギー等へのエネルギーシフトを段階的に実践することを期待します。	総合的に考えて原子力による発電はデメリット・リスクが大きすぎるため。各自治体で地産地消出来るようなシステムを作れば、少子高齢化が進む過疎地域でも雇用が生まれ、地域も活性化できるのでは。
45061	個人	家事専業	30代	女性	2030年より早い段階でなるべく早期に原発比率0パーセントを望む。	原発のリスクは社会に折り込めないようなリスクであり、たかだか電気の為に人の命を犠牲にすべきではない。 原発はコスト的にもリスク的にも環境的にも全く合理性がないのでなるべく早くやめるべき。
45062	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%を支持します。	火力発電や他のエネルギーの活用で電力供給は可能であり、原発を使用する理由はコスト面を含め見当たらない。現行の国が示すシナリオは全て妥当性を欠くものであり、原発全面停止を前提とした計画策定を求める。
45063	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを選択。国の根幹は人。人の命と健康を最優先し、地震大国であることと原発事故の現在進行中の救済を生かせ。労働者の被ばく、膨大な核廃棄物をこれ以上増やすな。電力会社の統廃合などで無駄をなくせ。	原発ゼロシナリオを選択します。 エネルギー政策よりも第一に優先されるべきことは、言うまでもなく「人」です。日本国憲法25条にあるとおり、健康で文化的な生活を送ることは国民の権利であり、国はそれを政策として成し遂げなければなりません。しかしながら、昨年から現在まで続き将来にわたってもなお収束の見通しも立たない東京電力福島第一原子力発電所の事故で、多くの福島県民、とくに選挙権をもたない子どもたちを避難もさせず犠牲を強いている我が国の政府、官僚の皆様におかれましては、何卒、その実態を正確に把握し対処することを要求すると同時に、事故の結果を最大限に重くみれば、原子力発電所を抱えることが「人」にとってどれだけ脅威であるあるかのリアリティを持っていただきたいと思います。人の命ということを考えれば、現在、日本国内で生産される作物、河川で捕れる魚介類、太平洋近海からアメリカ西海岸に至るまでの魚介類は、多かれ少なかれセシウムなどの核物質に汚染されています。日本国有のだし文化も近い将来壊滅するでしょう。生きるため必要なものも、まず第一にエネルギーではなく食べ物です。核物質の蓄積した食べ物によって命や健康がおびやかされている現況において、原発を所有し動かすことはあまりにも愚かな選択であるとしか言いようがありません。 ゼロシナリオを選択する理由のひとつに、核廃棄物問題があります。国の借金を減らすことに取り組む一方で、核廃棄物はそれ以上に深刻な問題です。いったいどうやって管理を徹底してどこに保管するのですか？穴や所村ですか？候延に新たに最終処分場を作るのですか？あるいはモンゴルですか？何千年何万年にわたっての責任など、今の状態でできえ取れるわけがありません。これ以上核廃棄物を増やさないことを政府に要求いたします。この国土は現在の私たちのものではなく、未来の人々のためにあるのです。 もう一つの理由に労働者の被ばく問題があります。高線量の福島第一原発内で作業されている作業員の方々に対して、政府、東京電力、原子力政策従事者および原子力産業に携わる者、原子力を支持する人々が、被ばく労働を押し付けています。作業員の皆様にどれだけ健康被害が出るのかは想像もできません。国民の大半はこのような犯罪的行為にもうこれ以上加担したくはないのです。 原子力発電所以外で生産されるエネルギーの適切な組み合わせ、そして省エネ技術の開発と電気を不必要なまで使う生活様式の転換が時代の必然です。電力不足の懸念がありますが、たとえば北海道電力が計画停電を予定しているようですが、東京電力が福島第一を抱え、一基も原発を動かさない状態で約5000万キロワットの電力を用意できるのに、北海道電力がその10分の1の約500万キロワットを用意できないなどというのは全く説得力に欠けるものです。電力会社の統廃合で電力不足問題の一部は解決できるのではありませんが？発想電分離や電気を漏らしにくい送電線の整備などでさらに節電効果はあがるでしょう。 さらに、海水を温めてしまう原発が、温室効果ガスに効果的というのも疑問があります。原発を動かすことは常に核物質を外に出していることであり、クリーンな環境をもたらすなどとても思えません。事故が起こってしまった現在では言わずもがなです。地震大国であるわが国がまた大災害に見舞われる危険性は火を見るより明らかです。 何より大切なものは人の命や健康であることが大前提です。このままでは最後に残るのは人ではなく核廃棄物のみです。原発ゼロを目指す政策に転換することを一国民として強く強く、そして長い長い時間をかけてでもわが国の政府に要求し続けます。国の根幹はまず第一に「人」です。人を大事にしてください。
45064	個人	その他	50代	女性	私は原子力は直ちに止めて、ゼロにすべきだとおもいます。	原子力発電は、事故を起こしたときの被害が桁違いに大きいのです。しかももしも事故を起こさなかったとしても、高レベル廃棄物や ら原発労働者の問題が残ります。福島原発事故も、まだまだ解決とは程遠い状況です。 だから今すぐに、日本の原子力発電所を全て止めてください。
45065	個人	自営業	60代	女性	脱滅の社会を目指すこと、原発ゼロパーセント社会を作ることを望む	福島第一原発の事故以降、毎日の生活は食べること、暮らすことも心配、不安な毎日です。 それは、事故を起した原発の状況すら分からない現実があるからです。 決して、収束をしていません。 地震の多い日本では、安全が保障、保証されない原発の維持、建設、再稼動はありえません。 これから生きる子どもや孫にもこれ以上、放射能を心配する社会を残すわけには行きません。 今回の福島原発の事故を教訓として、考えるチャンスです。 日本での活発な話し合い、討議を行い、原発のない社会を作りたいです。
45066	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを選択、希望。	原発がなくても日本が機能することは証明されています。トラブルがおきたときに対処できないような危険なものを、使用することなんかないのです。 原発ゼロのシステムができあがるまでには多大な労力、金額がかかると思います。当然、政府だけではできず、国民もがんばらないとできません。もう既に行動しているひとたちはたくさんいて、真剣にこの問題と向き合っていますが、やはりまだ強力でなかなか進みません。国全体の協力が必要です。国民が納得し協力するにはどんな政策がいいのか、どんな態度、姿勢がいいのか、を考えていただき、何より安全で安心で気持ちのよい日本を目指していただきたいです。
45067	個人	会社員・公務員	60代	男性	全基について、即時廃炉準備を求める。	(1)今夏の関電管内の需要・供給状況を見ても、原発なしでも電力不足は起きない。したがって、再稼働中の大飯を含め、全基の即時停止は可能。(2)今、廃炉準備を始めない限り、老朽原発の事故の危険性は増加する。止めるなら今。(3)新エネルギーへの転換は、「原発停止」を前提にしない限り進まない。「必要は発明の母」である。(4)地震多発の日本では、あらゆる場所が「第二第三の福島」になりうる。安全な原発立地は、無い。
45068	個人	その他	30代	女性	原発はゼロに。 2030年までかからずにでも。	原発の危機管理ができない。 核廃棄物の処理はどうするのか。 トータルでみて、マイナス要因の方が大きい。 もちろん、現在のエネルギー消費量を一人一人が考える必要もある。 必要なところに、必要なだけの電力があることは前提（電力が命に直結するような場面では、確実に使えるように）だが、 どう考えても、今は生産と消費に無駄が多すぎる。 電力はありがたいものだが、人間が電力にコントロールされるようなことになってはいけない。そして、コントロールできないとわかっているものを継続していくことに、未来はないのでは。 目先のことだけ考えていてもだめだと思う。
45069	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は、0%　にすべきです。	原発は危険すぎて、倫理的に見ても廃止すべきです。

45070	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「1　ゼロシナリオ」 を選択。 この期に及んで原発と共存できるとはとても考えられない。	安全な国で、安心してこどもを育てたい。放射能に怯えながら暮らしたくない、というのが第1の理由。 母というものは、こどもに健やかに育って欲しいと常に願っているのです。 そもそも、原発とニ酸化酸素を比べること自体にも無理がありすぎますし、 原発のコストの高さは明らかなのに、自然エネルギーが「経済的負担が大きくなる」とあるのにも非常に疑問を感じます。 あれだけの事故を起こしながら、あっさりと収束宣言を出し、大飯再稼動。強い怒りでいっぱいです。 すぐにでも日本中を取り巻く原発の廃炉を決定して欲しい。 日本が本当に民主主義ならば、廃炉決定は明らか。そう願っている日本人は数え切れないほどるのですから。
45071	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	結婚して一年半後に原発事故が起きました。 そろそろ子供を作りたいと夫婦で話していた頃でした。 妻の実家が九州にありますが、共働きでお互い東京に仕事場があるためすぐには移住できません。 妻は今年で40歳になります。 放射能に汚染されたこの国で子供を作ることを半ば諦めざるをえません。 原発による事故で我々の家庭の未来を変えられてしまいました。 さらに暗い未来を日本国中に拡散しないよう原発の即時廃止を希望します。
45072	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本に必要な覚悟と哲学	日本の素晴らしい先人のみなさんのおかげで私たちは想像できるものを次々に創造し生活は本当に豊かになりました。もし原発を止めたとしても、私たちは今までのようにアイディアをひねり出し、代わるエネルギーをちゃんと用いていけるはずです。国民の思いを見て見ぬふりをし続けるのは辛いと思います。私達も、政治家のみなさんを信頼できないのは辛い。何よりも大切な生命倫理に基づいて、お互いがちゃんと見つめあえるような日本という国を作っていけたらと思います。どうかよろしくお願いします。
45073	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%支持します	0%支持します
45074	個人	パート・アルバイト	40代	女性	即時、廃炉、依存度0%に賛成です。	電機はまったく足りている。ガスコンバインでやれば、効率もいい。 廃棄物の処理の当てがない。 事故が起こった場合の、経済的、社会的ダメージが大きすぎる。 日本の国益を損ねている。 以上
45075	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	もんじゅを廃炉にし、その費用を新しい自然エネルギー開発に回すべき
45076	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即時0%にするべき。再生可能エネルギーに代替出来る迄は、化石燃料で発電で充分間に合います。	使用済み核燃料の処理すら出来ない現状で原子力発電なんて考えられない。又、電力会社を筆頭とする原子力ムラの存在が大きな問題でマスコミ迄正確な情報を発信できない様にコントロールしている現状は国民を蔑ろにするものである。 化石燃料の調達コストについても、総括原価方式で電力料金を決めていることから、諸外国に比べ何倍も高いものになっている。 火力発電が原子力発電より高いなんて全くの出鱈目です。 理由はまだまだありますが、時間が無いのでこの辺にします。
45077	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見	原発ゼロシナリオもんじゅは廃炉 全ての原子力施設の廃棄・解体。
45078	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ すべて即時廃炉を進めていただきたいです。	地震の多いこの日本に原発はあってはならないと思います。 美しい日本の景色、先祖代々からの思い出、コツコツ積み上げて来た生活を 一気に奪い去る可能性がある環境の上で生活しなければいけないのはただただ「不安」です。 原発そのものの恐ろしさに加え、福島の事故に関してあとからどんどんと明るみに出る当時の報道と異なる事実や、 電力不足に関するウソなど、信用できない人達がそのようなものを動かそうとすることはもっと恐ろしいです。 大好きな日本で、ささやかでよいから安心して暮らしたいだけです。
45079	個人	会社員・公務員	30代	女性	1「原発ゼロシナリオ」を望みます。	上記のシナリオに伴う政策を進めるために、今以上の政府と企業の情報提示も同時に希望いたします。
45080	個人	無職	60代	男性	福島原発事故の教訓を学び、3つの選択肢の中では「ゼロシナリオ」を支持するしかない。自然エネルギー開発の技術発展を促す予算投入をはかるべきです。	1．福島第1原発の事故の重大性・深刻な状況、事故によって生活を根底から崩され、いまなお避難生活を余儀なくされている実態を直視し、国のエネルギー政策として原子力発電を電力供給電源に加えるべきではありません。 2．これは、エネルギー政策の基本的課題とされている「環境保護」「エネルギー安全保障」「経済成長」という観点に照らしも言えることです。即ち、「環境保護」について言えば、この度の事故による放射性物質の放出は環境破壊そのものであり、「エネルギー安全保障」についてウラン濃縮などアメリカに依存した極めて「不安定」な燃料であること、さらに「経済成長」を支えるにはこれも極めて「不安定」なことが　事故を通じて明らかになりました。 3．何よりも事故を通じて、原子力は「未完の技術」である事が明らかになりました。しかも、使用済み核燃料の後処理技術が確立されていないことも六ヶ所村再処理工場の現状を見れば明白です。 4．現在のようなエネルギー自給率の低下を招いたのは歴代政権党のエネルギー政策によるものです。国内資源を生かす資金投入を怠り、コストだけを重視した安易なアメリカなど他国依存に走ったからに他なりません。 　自然エネルギーは、他国に依存することなく、再生可能でしかも量的にも豊富です。原発に依存しない電源開発を基本に据え、技術開発に、人的育成に計画的な資金の投入・活用をはかることでエネルギー自給率の回復をはかる道を切りひらくことができるのです。 5．原発事故の教訓を生かすエネルギー政策、原発に依存しないエネルギー政策を求めます
45081	個人	その他	60代	男性	原発ゼロ%を求める。工学的には未完成なシステムで過酷事故発生リスクが常に存在。被害は時間的・空間的に限定できない。原発は民主主義と人権、憲法9条の国家理念に反する。放射性業物物管理は世代間倫理に反する	原発0%を求める。 理由 (1)原発は工学的にも、未完成なシステムと言わざるを得ない。地震国日本では、過酷事故発生がゼロとは言えないことがフクシマで痛恨の実証となった。事故の確率計算理論は破たんしている。もんじゅのナトリウム漏れ事故は、臨界の初年度に発生したが、旧勤燃では250年に1回と計算していたことが後に判明した。 (2)一旦過酷事故が発生すると、その被害は時間的にも空間的にも限定できないことは、チェルノブイリとフクシマの教訓である。低線量被ばくは今後何十年かかっても科学的には実証されない。山下現福島医科大学副学長の初期の発言はICRPのLNTモデルさえも、意図的、恣意的に無視して国民の信頼を喪失させた。原発推進の科学者しか生きていけないような学問土壌では、原発の安全を担保する科学と科学者に対して国民の信頼は今後も回復できない。 (3)被ばく労働における法令違反の続出にみられるように、人権侵害が日常的に行われている。下請け、孫請けなど重層的な差別構造は1970年代から指摘されており、暴力団の介在もあらためて明らかになっている。 (4)とにかく、原発に関連することは、機密・隠蔽・やらせ過多であり、福島の事故後も実例をいやというほど見てきた。民主主義の理念である透明性、公開性に全く反する。 (5)原爆開発（軍事利用）と原発（平和利用）は表裏一体であることが、歴史的にも外交文書の開示等で明らかになった。北朝鮮やイランの現在の態度でも明らかである。ヒロシマ、ナガサキを経験した日本としては、憲法9条の崇高な理念をむしろ国家戦略として、「核のない地球」を目指すべきである。それが、東アジアにたいする責任であり、人類史的な責務であるといってよい。ドイツの歩みを率直に学ぶべきである。この点からも高速増殖炉もんじゅの廃炉、再処理路線から離脱すべきである。 (6)高レベル放射性業物物管理を子孫に手渡すことはできない。我々の欲望のつけを後の世代に押し付けない。世代間倫理や仏教理念にも反する。大量生産、消費、廃棄の現代文明を根本から考え直す時である。新しい文化を創造することが求められているが、すでに国民はその一歩を歩みだしている。 (7)この夏の家庭における省エネの努力実績をみれば、日本国民における原発ゼロを達成する意志と実現可能性に信頼を置ける。東電、関電の情報隠しや利益至上主義は昔からあったが、改めて電力独裁の悪弊が露わになった。再生可能エネは、「グリーンイノベーション」とも言われるが、日本の国家再生の切り札になると考えるべきである。 (8)最後に、再びフクシマが起きれば、日本沈没であることは明らかである。最大の国家危機回避がゼロ案である。
45082	個人	無職	60代	女性	原発0%を選択。	全原発を停止し、できるだけすみやかに廃炉にする工程を明確にしてください。 近々、大地震がこないであろうとか、原発立地下に活断層はたぶんないであろうとか、ないであろうと祈るとかいう態度は止めてください。 何の根拠もありません。 野田首相は大飯再稼働に際し、「私が責任をとる」とおっしゃいましたが、どのように責任をとれるというのですか。一旦福島のようなことが起こると、人間が責任をとれるという範囲をはるかに超えています。 「責任」といえば、「全電源喪失」や巨大津波の可能性を「寝た子を起こすな」と考えないできたこれまでの関係者はどのような責任をとるのですか。寡聞にして誰一人逮捕されたとか、自分の犯した過ちに気がふれたとか、聞いたことがありません。この国の上の方にいる方の少なくない人たちは、倫理観とか道徳観とかをとっくに喪失されたのでしょうか。 私はもうそれほど長くは生きません。自分だけのことを考えればどうでもいいのです。それでも将来の日本だけでない世界中の若い世代に、反道徳的な罪は犯したくありません。 答は自明だと思います。
45083	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしてください。もんじゅも一刻も早く廃炉を決断してください。	政府の方、電力会社の方、内部の方が一番分かっていると思います。このまま続けて、どれだけの危険な、どうしようもない問題を、後世にたくすつもりですか。自分たちが一生を終えるまでが大丈夫ならいいのですか。何も悪くない福島の方々が、そこに家があるのに傾れないという事態はずっと続いているのに、何故それでも原発をゼロにすると決断しないのですか。原発を全て止めることによって国民が痛みを負うなら、福島の方と共に負います。もんじゅに至っては、問題にすらならないくらい、実用化は無理です。事故が起こったら一体どう対処するのですか。対処法なんてないはずです。水を使わずにどうやって事故処理するのですか。どうか、冷静に早く決断してください。
45084	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本は、世界に先駆けて原子力発電所を全廃する。 直ぐ0%へ。 自然エネルギー開発に日本の科学技術力を結集し、 世界へ輸出する事で、 国力をアップさせる。	原子力発電の制御技術は、複雑だがテクノロジーとして見た場合、レベルが低く将来性が無いと思われる。 資源の少ない日本は、再生可能な自然エネルギーを開発する事で、石油への依存を低減し、他国の政治、経済情勢に影響され無い経済成長を計画出来る。
45085	個人	自営業	50代	男性	地震が多発することが予想される中、日本の国土の上で原子力発電を安全に運用することが出来る科学技術はない。即座に停止すべきである。	地震が多発することが予想される中、日本の国土の上で原子力発電を安全に運用することが出来る科学技術はない。 加えて、原子炉直下に活断層がある可能性が高く、それを指摘されてもチェックしてこなかった事実を見ると、現在運用されている原子炉にもおおくの問題が予想される。 電力供給に関しては、原子力発電を除外しても、自家発電の買い上げ、節電（ピーク時のみ）、コンバインドサイクル発電の導入で、ライフスタイルの変更なしに、対応可能である。 原発を即時停止した後、その莫大な開発費を他の発電方法の開発に投資し、さらに優れた電極供給方法を確保すべきである。 原子力発電は、即座に停止すべきである。
45086	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発稼働率は、0%でお願いします。	社会の安心・安全を持続可能な形で確保することが今は何よりも求められているのであれば、 今回の福島原発はあまりにも不安で危険であることを国民に露呈したことは、 間違いない事実です。 よって、原発に依存しない、再生可能エネルギーでの自給を望みます。 以上。
45087	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。2030年ではなく、2020年を目標にすべきです。大飯原発を含め現存する原発の再稼働などもろろん反対です。自然エネルギーや省エネ技術に経済効果を期待すべきです。	今すぐ原発ゼロに向かったとしても放射性廃棄物の問題が残ります。チェルノブイリ以降脱原発に進んでいれば、新技術も開発され、それに伴うコストも減少し自然エネルギーの割合も増えていたはずです。今からでも遅くはありません。すぐに脱原発に向かうべきです。LEDの普及率も16%を越えたと聞きます。自然エネルギーや省エネなど希望の持てる技術の方が経済効果に期待が持てそうです。 　震災後のがれきの映像と広島・長崎原爆投下直後の映像とが重なり、戦慄を覚えたのは自分だけではないはずです。さらに原発事故で これから も人々が苦しまなければならないとすれば、日本は何と呪われた国だと思わざるを得ません。それなのに原発再稼働をしたり、まだ原発を使い続けようとする無神経さには あきれてものも言えません。そういった国の態度はマイナスの感情しか生みません。 　20年前に、「直し方のわかからないものを、こわしつづけるのはもうやめてください」と訴えたセバン鈴木の演説を、今一度謙虚な気持ちで聞くべきです。
45088	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電に頼らない代替エネルギーへの切り替えを前提に、原発の早期全廃を要請します。	全原発の停止を求めます。 電力全体のなかで原子力発電が占める割合、原子力発電がゼロになった場合に与える経済への影響、安全性などが明確に説明されていない現在の状況では、3.11以降あれだけ国民に脅威を与え、故郷を奪い、国際社会からの信頼すら失ったのにも関わらず、原発再開を決定するのは無反省としか言いようがありません。時代は変わっています。人とエネルギーもそれにあわせて変わるべきです。一番必要なのは お金でも発展でもなく人間です。人間がついていかなければこの国に未来はありません。なぜ日本の高い技術力が代替エネルギーに活かされないのでしょう。原発よりも代替エネルギーの開発のほうがよっぽど国際社会にもアピールできるのに、と考えるのは幼稚すぎますか。 僕は現実的ではない「反原発」に賛同する気はありません。自分の団体の宣伝のために反原発デモを利用するような人間もいます。僕はあくまで一般市民として、明るい未来を願っているひとりの若者として、原発はもう要らないし、それにあわせた生活にしなければならない、と思うのです。もし政府が電気のためにいまの生活を変えなければいけない、と代替案を示してくれるのであれば、わたしは積極的に従います。とにかく、この日本で住めなくなる地域が増えるような悲劇はもうたくさんです。気付いていますか。日本はどんどん不幸になっています。政治家を無間に愚いう人たちも駄目だと思いますが、今回ばかりは誤った方向に進んでいると断言しなければなりません。 わたしの意見を今後の指針を決定する際の参考にしていただけれ幸いです。よろしくお願いいたします。
45089	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロへ。 もんじゅは廃炉に。	これ程までに人々に不安感、不信感を与えた現状があるのに、安全性もしっかり確認出来ていないまま、更に存続していこうというのはおかしい。すぐに廃炉にはできないというが今から取り組まないとどんどん先の未来に責任を押し付けるだけのただの無責任な大人になってしまう。原発で儲かる人たち、いつかは海外に高跳び出来るような、一部の人々だけよければいいという姿勢はやめてほしい。こんな風になってしまった日本にしか住めず、それでも住み続けたい人々はたくさんいるのだから、この辺りで国民の意見をしっかり聴いてほしい。原発が全て止まっていてもエネルギーは間に合っていることは証明されたのだから、これ以上国の嘘に対する不信感にまみれて生きていくのは嫌です。
45090	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発に依存しないエネルギー政策や省エネルギー政策を進めるいい機会です。先延ばしにせず、今から「原発ゼロ」を進めましょう。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。省エネルギー商品の開発は、徐々にではあるが、進んできている。政府が補助金などを出し、これをさらに加速させればいい。また、自然エネルギーの利用も進んできている。この事故を機会として、原発に依存しないエネルギー政策や省エネルギー政策を進めるべきだと思う。
45091	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は今後とも重要なエネルギー源として研究開発を推進すべきである。	原子力は国際的にみれば、必ず必要となる重要なエネルギー源である。日本だけがこれを避けて通ることができない。震災による事故の原因をしっかりと突き止め、改善改良することが、日本の国際社会に対する責務であると考える。 現在の原子力に対する世論は過剰反応であると思う。少し時間をおいて世論が落ち着いてから原子力発電の比率についての議論をするのが良いと思う。
45092	個人	会社員・公務員	50代	男性	今、すぐには無理だと思いますが、ドイツのように、原発に頼らない社会を目指すべきだと思います。	原発をコントロールする事は、人間には、無理だと思います。

45093	個人	会社員・公務員	30代	女性	現在、提示されているシナリオの名称（原発の割合）に関してはゼロシナリオに同意します。しかし内容としてはゼロシナリオでは不十分であると考えます。	現在の生活は電力を使い過ぎさせられている感があります。特に都会での新しい建物では自動ドア、エスカレーター、照明、きき過ぎの空調…誰もいなくても電力を消費し続けてしまう仕組みができすぎてしまっているのではないでしょうか。勿論、高齢者や障がい者の方々なども安心して生活できるようにすることは大切ですが、やりすぎを減らすこと、健康な人は少しの不便も当然と考えて電力に頼り過ぎない仕組みへとシフトすることをまず社会全体として進めるべきです。 並行して、現在、原発にかけているお金や技術、労力を本格的に全面的に再生可能エネルギー発電へと向けることで、原発はなくても生活できるはずです。 何より、目に見えない放射能の被害を世界で唯一、原爆により受けている日本で、福島の方々を中心に現在も生活に多大な被害を受け続けているのに、なおも原発での発電を続けていくなど言語道断です。こんな日本では、子どもたちに恥ずかしくて顔向けができません。 是非、国民一人ひとりの意見に真摯に向き合って、現在から将来にわたって心から安心して暮らせる日本の仕組みをつくってもらいたいと思っていますし、それぞれが努力していかなければと切に考えています。
45094	個人	会社員・公務員	40代	男性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	これ以上、リスクの高いエネルギー政策を続けてほしくない。 これから先、事故が起きたらどうするのか？ 100%安全なんてありえない。
45095	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の即時廃止を強く求める。	今般の福島第一原発の事故で、一旦制御不能になった場合の被害が大きすぎることがはっきりした。他の発電方式と比較してコストが低い、との従来からの言い伝えも、コストが安いのは期中のコストだけであり、原子力発電所の周辺自治体、周辺住民への補償等も含めた建設コスト、一旦事故になった場合の事故収拾コスト等、どんな発電方式よりもコストが高いことが露呈している。 また、何よりも核のゴミの処理方法が全く見出せない中、更なる核のゴミを作り続ける、ということはあり得ないことと判断する。 今夏の猛暑の中でも大飯原発のみで電力需給は逼迫していないことをみても、原発は即時廃止可能と思料する。
45096	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。 ゼロシナリオを支持し、2030年までの早期にゼロにする。	現在のシステム上、原発が無くても電力に問題はない。原発から出される放射能廃棄物の処理をどうして行くのか！その問題もクリア出来ない現状で原発を稼動させるなどナンセンスだ。原発のシステム上の問題もある。放射能にまみれる事故がひとたび起きれば我々人類には対処できる能力は要してはいない。人が行う事には絶対は無い。それが判らないほど我々は愚かなのか、東京電力福島第一原発の事故を経験しても まだ、気付けない愚かな者どものためにまだ犠牲が必要なのか。政府はどう考えているのだ。 原発から出されるプルトニューム の量も問題なのではないか。核拡散防止条約にも抵触しているのではないか。本来、核を放棄したはずのわが国に原発、核があることこそ間違っている。核の平和利用などという詭弁はもう通用しない。既に国際社会はわが国の核保有に関して相当な疑念を持たれているはずだ。国家の安全保障に帰するという文言に反応した国があるのは当然だ。核を持てば、また核に脅かされる。当然の結果だ。原爆を2度も落とされた国だからこそ原発、核の廃絶を全世界に宣言しなければならない。 2030年にはわが国の人口も総小する事は既に判っている。1人のエネルギー消費量も自ずと少なくなるのだ。そんな時代に原発による発電は必要がなくなる。エネルギー保障の問題は技術大国であるはずのわが国ならば再生可能エネルギー（地熱、太陽光、風力あるいは別の発電技術）に対する技術開発、省エネ技術の更なる向上にこそ資金、人を注ぐべきである。そうしなければ世界の潮流に遅れていくのは必定だ。他国は既に動き出している。何故、わが国だけが旧態然な原発というシステムに固執するのか、甚だ疑問である。特に活断層などの問題を隠蔽して作られた原発は速やかに廃炉にしていただきたい。何かがあってからでは遅いのだ。その決断が出来ないならば、それは我々国民に対する犯罪である。一部の経済界への利益誘導に注力することなく、この国の本来あるべき姿、ビジョンを覚悟をもって示していただきたい。
45097	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオで、原発は即時　停止を求めます	現時点で、原子力は人間が制御できるものではないと考えますので、原子力発電には絶対に反対です。直ちに全て停止/廃炉にすべきです。原子力による発電はとてつもないリスクと莫大な税金を犠牲にしており、ひとたび事故が起きれば今回の福島のような悲惨な結果を招きます。廃棄物の処理方法すら決まっていない中で、コスト比較も膨大な核廃棄物の処理費用を正当に見積もらずに算出されており、ほかの発電方法に対して何ら優位性を持ちません。更に国と電力会社の責任も不明確で、誰も責任を取らない現状では、原子力を進めるべきではない。次に原発で過酷事故が発生すれば、地球の生物すべてに影響を及ぼす事態になります。たかが電気の為に、地球を滅ぼす選択はありえない。
45098	個人	学生	10代以下	男性	2012年末までに全原発の稼働停止を求めます。	電力が足りていること、福島事故のその後を見ても適切な対処がなされていないこと、この2点のみで原発は不要だと言い切ることができます。 事故がない通常運転時でも放射能をまきちらす原発は、地球環境にとっても悪そのものです。 被爆国として、また大きな原子力事故を起こしてしまった国として、ここで原発以外のエネルギーにかじを切ることこそが大切です。 2012年末までに全原発の稼働停止を求めます。
45099	個人	会社員・公務員	50代	女性	危険で事故が起きれば修復不可能な原子力発電など人類のみならずあらゆる生き物にとり、不要であることをよく認識して欲しい。原子力依存度絶対ゼロでなければなりません。	2030年度までエネルギーにおける原子力発電依存度の3つの選択について意見を述べます。福島事故を受け、原子力というものが如何に危険でその事故処理を進めようにも、放射能という難物が立ちはだかり、おいそれとはいかないものであるかを多くの人々は知ることとなりました。広島長崎に落とされた原爆には強い反対の意志を示しながら、原子力に対しては平和利用という言葉を隠れ蓑に、クリーンで、co2を出さない、発電コストが安いと私達国民を意識的に推進へと誘導してきました。知識を持たない者へ推進する側に不利となる大切な情報を持ちながら知らせないずるさ。事故が発生すれば、風向きにより、放射能飛散で危険の度合いが違ってくることを知らせず、福島の人達は受けなくてもいい被爆をすることになったのです。資源国でないこの国にあって、エネルギーを生み出す原子力は夢のエネルギーと当初言われてきました。しかし、今そう信じることの出来る人はどれだけ残っているでしょうか。政府機関で公開しているデータで原子力発電など全部停止しても電気は余っているというでありませんか。しかし、この大切な情報をなぜ先に報じることにより、原子力を動かす理由がなくなるからでしょう。いま稼働できる火力発電所を停止させてまで原子力発電所を稼働させる本当の目的は原子力村に巣喰う者どもの利益のため、更なる次の目的は核保有のため、これしか見えてきません。動かす必要のない物を動かしてまでも、国民に危険のリスクを与えながらもなお推進しようとするのであるなら、その人たちは人間の皮をかぶったケダモノです。エネルギーを生み出す原子力は今後も必要という方々に言いたいことは、自分の大切な家族共々、原子力発電所が設置されている地域に今すぐ生活の基盤を移し、未来永劫放射能障害の恐怖に怯えながら生活していくことを実践し、遠く離れた都会、比較的安全な地域に住みながら、福島を見ず、福島の避難民を見ず、避難民の心に寄り添わずに生活しているひと握りのエリート原子力村住民に福島に住めるのかと強く問いたい。突然原発事故に遭い、放射能被害に、また将来の生活設計も立てられず一番困っている人々が原子力はもういらないと言っていることは原子力村に住みつつも個人としての本音であるはずです。最後に、原子力発電の一番大きな問題点は、次のとおりと考えます。(1)核生成物の処理ができないこと、(2)事実を伝えない情報隠し、(3)地域の人間のつながりを引き裂き差別を発生させ人間の心を非情なものへと変えてしまう。(4)放射能被害を受けた人達にする補償など不可能であり不完全であること。 民主党に前回一票を投じた有権者としてこれほど腐敗な政府を立ち上げることになろうとは全く予測できませんでした。自民党政権50年の中で巨額の予算を注ぎ込み推進してきた役立たずの原子力政策の上に積み上げられた今の大飯原発稼働も無策の上に更なる無策冠奏をみるばかりです。呆れたことになおもしもんじゅ!に捨て金をつぎ込もうとしていると聞きます。日本には能力があり、政治屋ではなく一般国民の声に耳を傾け、一般国民に寄り添う心を持った政治家はいなくなってしまったのでしょうか。福島の避難民を直視しなさい。推進派の者共よ！ 以上
45100	個人	無職	70代	男性	原発はただちに廃止に・・・	福島県やその近郊に住んでいる人々の放射能に対する恐怖心を想像するとお気の毒でなりません。 このたびの原発事故のせいで将来にわたり目に見えないものと闘っていかなければならない宿命を負わされているわけです。 特に子供たちの将来の健康については深刻な状況になることは想像に難くないと思います。 そもそも多くの心ある国民の間では核の平和利用などというまやかしは通用しない段階に来ています。 原子力などという危険な物を人間がコントロールできると考えるのはまさに思いあがりだと思います。 福島の事故を教訓に今こそ再生可能な自然エネルギーの開発に予算を投ずるべきチャンスだと思います。 脱原発を唱えてみても廃炉に至るのに何十年もかかるとか・・・ これからの日本は廃炉の研究と技術で世界一を目指したらどうでしょうか？ それこそ世界中から尊敬される一流の国家になれると思います。 電力会社や政府が夏の電力不足を叫んでも国民はそれを乗り切る勇気や知恵を持っています。 どうか将来を担う子供たちや若者たちのために一刻も早く原発を止めてすべて廃炉に向けて進んでいただきたいと切に切に願います。
45101	個人	家事専業	30代	女性	ゼロパーセントを希望する。	政府や関連機関の運営体制は非常に問題がある。事故が起こると避難や除染は適切になされない。日本社会は放射能に対して対応不可能である。原子力発電はリスクが高く適切に運営できない発電方法である。
45102	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年における原発比率は「20～25」以上やむなし	原発に変わる代替エネルギーが定まらない中で、脱原発を目指そうとする議論自体全くおかしい。 計画停電や料金値上げなど、脱原発による国民への代償が大きすぎる。
45103	個人	自営業	50代	男性	即時に再稼働させた大飯原発を停止し、今後も全ての原発を凍結する。	原発を稼働させなくても1～2年は火発で電力需要を賄うことは可能。関電が電力不足をアピールしたのは、原発を動かす為の意図的なサボタージュで、3.11以降の期間で原発なしの体制を築くのは可能だった。現に中電その他の電力会社はそうしている。その1～2年の猶予期間にLNGの新設、及び既存火発、水発のメンテナンスを進め、原発に依存しなくても良い電力需給体制を作る。長期的には石炭火力を主幹とする発電体制に持ってゆくのが望ましい。
45104	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発がない日本にしたい、高くてもクリーンな電気を使いたい。
45105	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	今まで原子力発電所の事を知りませんでした。 ニュースで報道されても関心を持たないでいました。 去年の東日本大震災をきっかけに自分の生活を考えるようになってきました。 募金をしたけれど、ボランティア活動が出来ず模索する毎日でした。 そんな時、各地で「反原発」「脱原発」と叫び活動している人達をインターネットで知りました。 友人と初めて参加したデモ行進は今でも覚えています。 何か出来ると信じて参加し始めた事でした。 周りにはたくさんの人が様々な思い、願いを表現していて心から嬉しいと感じました。 しかし、その一方で国民の声に応えようとしない日本の政治家がいるのが残念です。 日本の経済や産業、企業の為を優先しているようで、国民の生活や子供達の未来を守ろうとしていない言動が許せません。 もう一度、意見を交わしてお互いに違う人種だと認めながら話し合いをして 日本をつなげるべきです。 原発に頼らない暮らしをできるようにもっと努力すべきです。 それが新たな悲しみを作らないと思うし、希望になると思います。
45106	個人	会社員・公務員	40代	男性	提示された選択肢は、どれも実現性には強い疑問を抱かざるを得ないが、強いて選択するならば、国民生活、経済、産業への影響等から判断し、20～25%を選択しか選択できない。	示されたデータ等が極めて不十分である中で、判断せよということがそもそも、国民を愚弄している。また、各選択肢で、留意すべき点が記載をされているが、非常に小さな文字で、恣意的に不都合な点を隠そうとしているとしか思えない。本来、日本の将来を決めるともいえるこのような政策課題を国民に問うには、情緒的ではない冷静な判断を求めるよう努力するのが政府の責任であるが、今回の選択肢決定プロセスが不透明であることや、資料の随所にある一定の方向に国民判断を誘導しようとする恣意性が見えることには、強い憤りを覚える。将来にわたって日本がエネルギーをどう確保していくのか、という政府の覚悟がまったく見えない、恣意の論議の帰結の結果が、示された選択肢であると受けとめた。その上で、極めて限定して示されたデータから判断すれば、どの選択肢も実現は不可能に近いと思うが、強いて選択するならば、20～25%という選択肢しかない。経済成長率への影響、国民生活にも影響を及ぼす電気料金上昇度合、雇用への影響などを考えれば、他の選択肢と比較して、影響が低でき、また、エネルギーを安定的に確保していく上でも、20～25%の選択肢以外に、受容可能かつ日本の持続的発展が少しでも期待でき選択肢はない。仮に、示された選択肢以外にということであれば、現在の原子力比率である、30～35%というのが、現実的な政策判断であると考える。
45107	個人	法人等	30代	男性	私は将来的に、原発依存度を「限りなく0」にするよう努力すべきだと思います.	・核廃棄物の処理方法がないまま. 原発を動かし続けることは大変問題である. ・「原子力発電はコスト的に有利である」ということはもはや成り立たない. 事故が起きた時の被害が甚大であるし. 廃棄物処理の費用が正しく加算されていない. ・「火力発電は燃料費がかかり. 温暖化をすすめる」と言われるが. 天然ガスによる発電を効率良く行えなば. この問題はある程度回避できる. 天然ガスの入手経路や発電施設を改善すればよい. ・原発事故後. 国民全体が省エネや節電の意識が高い今が. 再生可能エネルギーへ転換するチャンスである. しかしながら. 今すぐ原発を0にすることには疑問がある. 再稼働には以下の取り組みが不可欠と考える. ・これまでの原子力行政の検証. ・信頼できる原発規制組織の設置. ・発送電分離.
45108	個人	無職	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 選択肢としては、ゼロ%です。	選択肢はゼロ%。しかし、30年迄ではなく、速やかに移行すべきだ。原発事故は絶対にあってはならないことだが、リスクをゼロにできる科学技術はない。日本の滅亡か原発かを選択するとすれば結果は言うまでもない。
45109	個人	会社員・公務員	50代	男性	現時点では、20－25%を選択する。今後、技術革新により地熱発電、太陽光発電、メタンガス発電などが経済的に十分成立することがわかってきたら、低いパーセンテージにシフトしていくべきと考える。	箇条書きにまとめると以下のようになる。 1. エネルギー調達の多様性のために原発は必要 2. 現在の原子力委員会や東電中枢のシステムは信じられない 3. 民間会社の社外取締役に相当する役割の導入が必要 リスクは原発だけではない。教育の2極化による社会不安・経済衰退・外国からの攻撃など多岐に渡る。エネルギー政策では多様性の確保を最重視すべきであり. 原発をなくすのは. 経済衰退による社会不安が予想されることから. 論外である。そもそも. リスクは原発自身にあるのではなく. 原発を運営する組織の中枢にある。最近報道されている事故発生当時の検証からもわかるように. 原発現場の判断力は信じられる。政府の原子力委員会や東電本社のような中枢におけるリスク感度の低さが問題である。「電源喪失の危険性はきわめて少ない」との判断は妥当かもしれないが. もし起こったときのリスクの大きさを考えたら. 中枢が対策をとらない選択肢はありえない。専門バカの判断は効率性・経済性に傾く. そして視野が狭い。「リスクの確率×リスクの大きさ」を正確に判断できないのである。今のシステムのままでは. どのようなエネルギー政策であれ. 国民が不幸になる「一タルのリスクは変わらない（いっぺんに来るか. じわじわ来るかの違いだけ）。どのようにシステムを改善すべきか。民間会社では会社とは利害関係のない社外取締役を導入することがある。同様なシステムにより原子力政策に専門家以外の意見を取り入れるべきである。さらに. 議論を国民に周知するシステムを導入する必要がある。
45110	個人	会社員・公務員	30代	女性	今、原発以外のエネルギーに以降するメリットは計り知れない。	下記を速やかに実行せよ。 ・原発を廃炉にする。 ・ガス、地熱、風力、波力、廃熱など、あらゆる可能性を 調査、研究し、実用化する。 ・送電分離。 ・東京電力の解体。 以上。
45111	法人・団体等	学生	10代以下	男性	「再稼働反対」 「原発は即刻廃止して」	生まれたときには…すでに…、「処理できない原子力発電の核廃棄物だらけ。」 で、その処理の責任を押し付けられても困ります。

45112	個人	法人等	40代	女性	2030年の選択肢として原発ゼロを求めます。現時点でも再稼働せず、このまま原発に頼らないエネルギー政策を求めます。	即時原発ゼロを求める理由 1、福島第一原発の事故の原因とその後の対処について全貌があきらになってないなか、日本の電力会社および政府には、原発を動かす技術がないことが明らかになっている。故郷を追われて避難する人がいまだに20万人近くいるのに、別の原発を再稼働するのは福島の人々への冒涜だと考える。 2、大飯原発の直下に活断層の指摘があるが、まもとに調査もしない。世界有数の地震国であり災害国である日本では、他国よりも「安全」「防災」について真剣にとりくむべきなのに、それができない政府と電力会社には、原発を管理できるはずがない。 3、電気は足りている。福島事故の直後には日本の電力は3割が原発だと喧伝されたが、実はすべて稼働している場合の数値で、原発依存の現実を強調したかったからだ。5月5日からの2カ月、日本は原発なしでも何の不都合もなく、さらに電力不足と騒いだ関西電力でさえ、この夏にも電気は足りている。原発はなくても経済にも生活にもほとんど支障がない。原発事故や原発の被ばく労働を思えば多少の支障は全国民が我慢する。その際、人工呼吸器の人はどうするなどと脅しをする人がいるが、原発云々の前に停電の危険はつねにあるのだから、その対応をするのはいうまでもない。 4、日本は自然エネルギーの宝庫である。化石やウランに頼らず、再生可能エネルギーを世界で先頭に立って実践していくことで、産業も発展するはず。日本の技術力を人類の未来のために活かすべし。
45113	個人	会社員・公務員	60代	男性	結局人々の生命と財産、人間関係を長期にわたって破壊するということが抽象論ではなく具体的に証明された。よって、原発はない方が良い。	原発は安全だと言ってきた。しかし福島第1原発の事故はそれを覆した。また、過去の日本やアメリカ、ロシア等の世界の原発事故も安全ではないということを証明してきた。それでも安全を期すれば安全と政府や電力会社等が言っているが、そのための費用は将来に渡ってどのくらい莫大な費用がかかるのか不明。莫大な費用の見積もりを提起せず、安全を期すといっても信用できない。それはかりか、情報を隠す政府や電力会社の言うことを信用せよといっても無理。かかる費用をクリーンエネルーギーの開発に使用するほうが将来に希望が持てる。つまり、安全のための費用が不明、政府や電力会社が信用できない、ということと将来を見据えた場合は今は多少不利益をこうむっても原発はゼロにした方が良い。
45114	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	全ての子供たち未来のために「原発ゼロシナリオ」を希望します。 3.11の震災をきっかけにして、良い方向に進んで来たと言われるような未来を創造する為にも「原発依存」から「脱原発」へのシフトは必須だと考えます。 今までの石油依存のエネルギーから自然でクリーンなエネルギーへとシフトし、安心して暮らせる未来を創出していきましょう！！
45115	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。この地震大国に原発の安全性を確保しながら電力供給を続けるのは不可能だと思います。原子カムラの構造そのものをこの機会に変えていかないとこの国はよくならないと思います。	福島を二度と繰り返さないために何が必要なのかということを考えたときに、脱原発が必然的な選択だと思うからです。安全神話を作り上げた上で原発を受け入れ続けた当時の日本とは変わりました。ソーシャルネットワークの発達や個人の意思による行動可能性、民意というものが日本の中で盛り上がってきているのではないでしょうか。大手メディアだけが情報ではなく細部まであらゆる人が知り得る時代になりました。もう安全神話をつくりえない社会になっていてあろうし、ならないといけないと思います。 簡単にはいかないかもしれないけど、少しずつ前に進んでいかないといけません。このパブリックコメントが脱原発への一歩へとつながることを望みます。
45116	個人	会社員・公務員	30代	女性	早期に原発からの撤退を強く求めます	廃炉技術に力を尽くし、なるべく未来に負荷をかけないエネルギー政策への転換を求めます。 事故がなくとも核廃棄物の処理もできない未熟な技術に、多くの人の暮らしや健康を犠牲にした電気を使わざる得ない現実に胸が痛い。 廃棄物の処理や事故が起こった時のリスクを考えても原子力発電はコストがあわなさすぎます。 幼い息子達に少しでも安心な環境を手渡したい。 未来に対する責任が今の大人にはあり、それは脱原発で持続できるエネルギー政策を真剣に追求していくべきだと考えます。
45117	個人	自営業	40代	女性	原発0%に向かって下さい！ 政府は、新たな豊かさに導いて欲しい。 へんなグッズばかり作らないで、大事な税金は真面目に使って！	学校で配布される政府の発行物には毎度呆れます。 よく考えているとは思えない。 日本の子供達を、日本を。 どうしたいのか?
45118	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ、今あるものはすべて廃炉に。	福島でおこってしまったことを、真摯に受け止めたなら、それ以外の選択肢はないと思います。
45119	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 福島原発事故の恐怖は忘れられません。あの時、こんな恐ろしい思いをするくらいなら、私は今後、電力不足で今までのような生活が不便になったとしても構わない、それより原発はもう要らない～！と強く感じました。 あの日から日本の将来は大きな転換期を迎えたと思います。 人や自然環境を考えたエネルギーの推進と地域分散型のエネルギー供給ができるようなシステムづくりをしていただけるよう希望します。
45120	個人	その他	30代	男性	私は、原発ゼロシナリオを支持します。 原子力発電をすべて停止、廃炉し、不足となった電気については他の発電で補う。国は、各家庭、企業における節電対策と、省エネ、代替エネルギー開発を推進すべき。	東北大震災後、さまざまな場所で放射能汚染のニュースが流れました。東京都においても、公園で子供たちが遊べなくなったり、水をペットボトルで配ることになるなど、国民、自治体、みな放射能の恐怖に怯えていました。放射能汚染を警戒する動きは今も続いています。 私もそのうちの一人です。 ただちに健康に被害は無いといわれても、将来はどうなるのかはっきりしていない。いまの子供たちの将来にはどのような影響があるのか、不安はぬぐえません。 このような恐怖を与える施設は、この国土の狭い、地震大国には必要ないと思います。さらに言えば、世界中が原子力の利用をやめるべき。 よって原子力発電所をすべて廃止することを支持します。 また、代替エネルギー開発に税金を投入すべきです。それこそが、今後の日本が目指す未来の姿なのだと私は考えます。
45121	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 2030年までにというより今からできるだけ早くすべての原発を廃炉に!他のエネルギーの開発　廃炉に向けた技術上経済上の責任団体を立ち上げるべきだと思います。	・原発は安全とは言えない上　燃料廃棄物や施設の廃棄方法が確立していない。また　現在の事故処理やメンテナンスは被曝労働を伴うものである。 ・日本は地震国であり　地震・津波の破壊力は計り知れない。原子炉そのものの耐震性が仮に保障されても福島の事故に見るように冷却設備などの脆弱性はそう簡単にカバーできない。福島第一の事故も　ここでとどまったのは奇跡というくらいである。また世界中で　大地震　異常気象被害が頻発し　今後も楽観はできない。 ・福島事故関係の放射性物質の中間保管管理施設のめども立っていない。 ・これ以上核廃棄物を作り出してはいけない。 ・また六ヶ所再処理工場　もんじゅは　あきらめて　即刻　廃止　廃炉にすべきである。 ・電気は必要なエネルギーで大切であると思うが　たかが湯沸しにこれほどリスクもありまた費用も伴う原子力を使うべきではない。節電も含め生活の見直し進めより持続可能な社会を目指したい。
45122	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電からの即時撤退。 原発依存0%社会。	原子力発電が抱えるリスクは、被害からの回復に算定不能なほどのコストがかかるため。経済的合理性から原子力発電からの即時撤退を求めます。
45123	個人	自営業	60代	男性	「0　選択」原発はただちに廃止すべき。	福島の事故により原発の安全神話は崩壊した。 そして一度事故が起きた場合甚大な被害が発生する事が証明された。 よって原発はただちに廃止エネルーギー政策を転換すべきである。
45124	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発0シナリオを支持します。 (1)原子力発電所の全基停止・廃絶 (2)核燃料の再処理構想の廃絶 (3)新エネルギー開発を産業構想の中核に	原発0シナリオを支持します。 (1)原子力発電所の全基停止・廃絶 日本中いたるところに断層があり、安全な地盤がない。不安定な地盤の上に原発のような装置を置くこと自体が無謀。 原発は運転停止をしても、核反応自体がすぐに止まるわけではない。活動期に入った日本列島では、いつ大地震が起きてもおかしくない。運転停止中の原発でも、福島原発のような事故に発展する可能性は十分にある。 核廃棄物は、世界中でいまだ処理されたことがない。出るごみを処理する方法も確立されない装置を動かし続けるのはやめてほしい。 停止・廃絶は、早ければ早いほど良い。 (2)核燃料の再処理構想の廃絶 使い道のないプルトニウムを増やすのはやめてほしい。 再処理をした際に、高濃度の汚染物が生産されるが、それはどう処分するつもりなのか？汚染ゴミが増え続けるようなことはしてはならない。 経済的にも、直接処分のほうが安く済む。 (3)新エネルギー開発を産業構想の中核に 雇用を生み出すためにも、新エネルギー産業育成を、政策最重点課題として取り上げてほしい。その際にかかる費用は、原子力政策にかけている費用を転用すれば良いと思う。
45125	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオで、人権が尊重される社会、持続可能な経済社会を目指すべき。しかも、2030年と期限を先伸ばしせず稼働中の大飯原発の停止を含めた速やかな実施が必要である。	(1)原発は保守点検や修理など必ず被曝労働を必要とするプラントであり人権蹂躙の産業であるから。医療現場など放射線管理区域での労働は放射線自体を活用するがゆえの止むを得ざる被曝リスクを負う労働と言えるが、原発はあくまで核分裂の副産物としての熱利用プラントであり産業技術としては未完成で原始的なものである。そのようなものを産業化して労働者の被曝労働の上に利を得ようという企業は人道的にも許されないものであるから。 (2)使用済み燃料や放射性廃棄物の最終処分技術も放然として未確立であるし、最終処分地の定まらない中で原発を稼働させ続けるのは持続可能社会の可能性を奪うものであるから。未来を食い物にしてはいけないから。 (3)4つの地殻プレートが接する世界有数の地震頻発地である日本列島で原発を使用することは事故の危険性を防ぎきれず、そもそも日本は原発不適格立地の国土であるから。 (4)福島第一原発の事故で進行しているとおり、原発は、事故による被害が甚大で無限大のリスクがあるから。このリスクは持続可能な経済社会の大きな妨げとなるから。政府と東電ならびに推進してきた関係官庁、学会、財界がフクシマの被害を小さ見せようとしているための被曝を一層深刻化させているのが現状である
45126	個人	自営業	50代	女性	2030年に原発ゼロ。	安全が確認されていない大飯原発が動いていることには反対。現在停止中の他の原発の稼働も絶対反対。子供達のため、未来の子供達のため、原発はなくすべき。
45127	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発ゼロを希望します。段階的に止められる原発は止めていくべき。火力を動かし、自然エネルギーの研究開発・インフラ整備を整えて下さい。私たちは未来へ繋ぐべきバトンを渡されています。	2030年までに原発ゼロを希望します。 理由は大きく3点あります。 (1)子供たちに安全な未来を保証できないから。 私たちは、子供を産むことにおびえなければならないのですか。なぜ、安心して子供を持つことができないのですか。国の繁栄は、人があってこそ。違いますか？政治家は、男性が多いですからわからないかもしれませんが、女性は本能的に原子力発電に対しNO！と言います。経済よりも未来です。子供たちや安心な食を願うことは、人として、動物として、あたりまえのことと思います。私たちが生まれてきた理由、そしてなすべき仕事。それは未来へのバトンを確実に次の世代に渡すことだと思いますよ。わくわくする未来を、子供たちの為に。 (2)絶対的な安全なんて誰も保証できないから。 政治家や企業が安全と宣言できないことが、福島の事故でよくわかりました。熱を持った核燃料に、技術の力を持ってしても「熱を冷ます為に水をかける」しかできなかったこと。人間の力で、太力打ちできる素材ではないということが、よくわかりました。触れてはいけない、無いと思って生きること、これこそ、これからも支障は出ないと感じています。人間は圧倒的な自然の力にかなわない。自然を支配しようなんていう、白人のような考えかたは、八百万の神を拝み、信仰してきた日本人には、合わないと思うのです。素直に、自然と共に生きたいです。 (3)新たな産業が動き始める可能性に挑戦したいから。 時代は変わります。経済成長、人口増加のモデルは、もう通用しません。過去の栄光にしがみつくのはもうやめて、新しい時代を作る決意をしてください。頭の固まった老人は早く引退したほうがいい。政治家も企業も。これからは、経済低成長、人口減少の時代。そして、生活文化の成熟の時代だと信じます。安くたくさんは、もう通用しません。ものは溢れ、お金はない。大事なものを長く使う文化が再度育まれると信じたいです。特に、家の話。新築はもうやめましょう。家は余っているのでから。そして、超断熱高性能なリフォームを推進していくこと。家庭部門のエネルギー消費を限りなく少なくしていくこと。これで、3割を賄っていた原子力発電は必要なくなってきます。家庭部門が頑張れば、産業分野には、影響を与えませんよね。医療を引き合いに出して、原発を推護する意味も必要も無くなります。自然と共に。自然のエネルギーを住まいに取り入れる考えは、昔からあたりまえにしてきたことです。やれば、いい。それだけです。もう地域を問わず同じ家が乱立する時代は終わりました。新しい時代と新しい産業の発展・成熟に向けて、わくわくしながら挑戦していきたいです。未来は、明るい！ 数万人の人から寄せられる貴重な意見を、どうか大切にして下さい。 パブコメに反応できない人は、"どっちでもいい"日和見の人たちです。 ただ、根っこの部分で"原発の隣に住みたい人"はいないはず。それが答えです。安心、安全な住まいが欲しい。人として、地球に生きる動物として、どう調和して生きるか。人間は自然の前では非力です。でも身体の中に宇宙を抱えていると思えるほど、想像力が豊かです。作る力があるのです。新しい未来に期待しています。よろしくお願いいたします。
45128	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 いますぐに原発の稼働をストップし、廃止することを希望します。	原発で生みだされる沢山の放射性物質の処理方法も分からず、事故が起こっても誰も責任を取れないという現実を知ったいま、これ以上、この状態を放置し続けることは承知できません。 人体に有害な影響を与える原発を今すぐに廃止しましょう。 そして原発や石油から生みだされる電力を使わず、自然エネルギーを使って自家発電し、豊かなライフスタイルを構築できるように推進しましょう。
45129	個人	無職	20代	女性	原発は少なくしていくべきです。	原発を少しずつ少なくしていき、個人のレベルで太陽光発電、ガスを使うときに発電もできる仕組みなどを簡単に取り入れることのできるように助成金などの制度を作ってみるのも一つです。 地熱発電所を作るということも挙げられます。 地球温暖化に良いとされてきた原発ですが、温められた低濃度に汚染された海水を常に流し続けているのは事実です。 利権で原発はこれまで増えて来ました。 そう言い切ることは出来ますよね。 そうでなければ、原発がこれほどまでに増えることは無かったはずです。 地震大国の日本に原発は難しすぎます。 そもそも、人畜のように放射能浴びて中で労働させられなければ維持できない原発は、憲法には反しているのでは無いでしょうか。 実験的にでもいいので、たくさん寄せられた意見の中で出てきた代替エネルギー案を必ず、実行してくださるようにと思います。
45130	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。	チェルノブイリの例を見ても原発は事故が起きた場合の被害が大きい事と、使用済み燃料を何十万年も管理しないと自然界と同等レベルにならないなど管理にも大変なリスクがあるため、極力早く原発から脱却する道を取るべきです。
45131	個人	自営業	20代	女性	原発0%求む!!	今も今までもたしかに便利に電気を使ってきました。だけど… 命にかえてまで欲しいものではありません。リスクが大きすぎる。 もうみんなで次の展開に入ってもいいんではないでしょうか。 原子力発電は0%求む。 今止めても何十年そのリスクと付き合っていかねばなりません。 そして壊された自然は戻りません。 今がその時ではないでしょうか。
45132	個人	会社員・公務員	30代	女性	2040年までに原発比率をゼロとする 核燃料サイクルは撤回、直接処分に方向転換 新たなエネルギー源の開発に注力する	原発事故により生活のできない帰宅困難区域が発生し、廃炉へ向けて多くの困難を抱える状況になった。また、風評被害も防げず、経済的な損失も拡大した。事故が起これば莫大な損害を出すことが分かっているから、現状の原発比率を維持する、または推進することは、あまりにもリスクが大きすぎる。 また、原子力発電は廃棄物処理技術が未だに確立していない為、技術開発を後の世代に頼らざるをえない。それが開発出来なかった場合、期待ほど進まなかった場合、巨大な負債を残すこととなる。 以上の点から、原発比率をゼロにすることに向けて政策を転換してほしい。

45133	個人	自営業	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 災害では「想定外」の事が起こる事は常に念頭に入れるべきである。国内に原発があるかぎり、何らかの想定外の事態で原発事故が起こる可能性があることは0にはできない。事故が起きたときの被害の甚大さ、後世への影響を考えれば、即刻全ての原発を廃炉にするべきである。
45134	個人	法人等	40代	男性	原発は亡国。国が滅びる。 従って、0%シナリオでなければ認められない。	福島原発の事故は収束して居ない。収束させることは人間の能力では不可能である。他の原発に於いてもこれは同様である。原発稼働にエネルギーを頼ることは国家の存亡に関わる。従って0%シナリオ以外に選択肢はないと考える。
45135	個人	その他	40代	男性	原発はいらない！もちろん、ゼロで	ただ、選択肢が3つしかないので、ゼロシナリオとしますが 2030年まで、がまんしろってどうゆう事ですか？ 私は、即廃炉を望んでいます これからを生きる子どもたちの事を、真剣に考えてあげてください もっと先をちゃんとしてあげるのが、私たち大人のやるべき事だとおもいます
45136	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発について選ぶならゼロシナリオしかない。	原発増設も可能とする「15シナリオ」や、原発を推進する「20～25シナリオ」はいずれも非現実的である。そのため、原発選択に関しては、唯一原発依存をゼロにする「ゼロシナリオ」であるべきである。 原子力は人智の及ばないもの、人間には制御できないものであると考える。 そのようなものを、未来にわたって、使い続けるという選択肢はあり得ないと思う。
45137	個人	自営業	40代	男性	2030年にゼロ。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。もんじゅは廃炉に。
45138	個人	その他	40代	女性	国内の原発をゼロに	原発ゼロシナリオを支持します。もんじゅは即刻廃炉の手続きを。
45139	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を0にする	福島の原発事故は収束も何もしていない。とくに4号機は危機的な状況にある。 事故後、原発は人間がコントロールができないものであることがよく分かった。 コントロールできないものをこれ以上続けることは無理。そんなの当たり前。 使用済み核燃料の処理についても将来的な展望は全く見えていない。 原発0以外の選択肢はない。今すぐ0にするのが当たり前。 この際、原子力ムラに群がる政治家、官僚、マスコミ、記者クラブなどを一層しないと日本は滅びる。 いくらこのようなパブリックコメントを書いても政府のいいように操作されるのだろうと不安だ。日本の政治家も官僚もマスコミも腐っている。東日本大震災以後も自分たちの利益を守るためことしか考えていない。
45140	個人	家事専業	30代	女性	原発0へ	政府や電力会社だけの既得権益で原発を動かしているのは国民もわかりきっている。放射能汚染により食品や妊娠中の不安も増し　子供の成長過程の不安も増し　土壌汚染や大気汚染　なければならないものが原発により国民全体が大迷惑している。わかってない政府　官僚　電力会社は早く気づくべき。福島をもとにもどしてから　ほかの再稼働を言い出すべき。原子力発電はいらない。
45141	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発によるエネルギー0%の日本を目指したい。 あわせて、送電線の解放、小規模発電、電力の生産地＝消費地であるようなシステムを考えていきたい。	福島の事故から、原子力発電所で事故が起きた時には、放射線量の高さから人間は対処できないことを学んだ。 また、原発周辺に人が住めない地域ができること、商品（輸出品含む）に放射性物質付着（含有）検査を行わなければならなくなること、汚染水（冷却水）を海に放出することにより海産物の安全性が脅かされること、燃料が発電に使われなくても冷やし続けなければならないこと（廃棄物も同じく）なども併せて考えると、原子力発電は長期的に見てリスク・コストの面でも割に合わないのではないか。 未来の「安心して暮らせる日本」のために、大企業の利益をとるか、安全・安心な社会をとるかの岐路に立っているのならば、今後100年を見据えた方向に舵をきりたい。
45142	個人	自営業	40代	女性	0歳児の母。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。安全確実な処理方法のない核エネルギーを利用すべきではない。国土に時限爆弾を埋め続けるだけでは？	昨年の地震の際、東京に住んでおり、「水が汚染されている」恐怖を味わいました。あのような取り返しのつかない未来への負の遺産を残すのは真っ平です。原発開発費を自然エネルギーの開発推進に使ってほしい。日本の技術力をもってすれば、世界に正しくて新しい可能性を示せるはず。そのためには、電気料金があがってもいいし、多少の不便は耐えられる。
45143	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望。	核の平和利用などありえない。ヒロシマとナガサキで何を学んだのか。と思います。
45144	個人	無職	60代	男性	0%　脱電発	最初から原発は手をつけるべきではありませんでした 自分自身、反省、後悔しています 人間は悔い改めることができます 政府は信頼をとりもどせることができるかもしれません まして　輸出すべきではありません 国民全体で困難を乗り越えるべきだと思います
45145	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロにする。もんじゅ廃炉にする。	原発がいらないことは明白だ。もんじゅが危険なことも明白だ。 もしも電力がたりないというのなら、あらゆる技術を駆使して、原発以外の力での発電を動めればいい。間違いを認めて、新しい道を造って行く、それができる国になり、見本になればいい。
45146	個人	自営業	40代	女性	危険な原発はいますぐ停止してください。私のふるさと「福島」がそう叫んでいます。	原発を停止しても、放射性廃棄物の処理のメドはたっていません。。原発を動かせば、100万kW級の原発なら毎日広島原爆3個分のウランを燃やすことになり、膨大な放射性廃棄物を生産することになります。 将来の子ども・孫の世代、人類の未来に、私たちの世代が、この放射性廃棄物のつけを残すことは許されません。 今すぐ再稼動した大飯原発を止め、すべての原発の廃炉への計画を具体的に策定し実施してください。 どうか、よろしくお願いします！
45147	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発全廃。原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原発は、事故を起こすと人間の健康、命に被害をもたらすような、 とても危険なものだから。 予想できない事故の責任は誰も取れないというのなら、 原発の存在自体があってはならないと思う。 最悪のことが起きた時にどうなるかわかっているのなら、 政府にはそれが起こること前提で、原発全廃に向けて尽力してほしい。
45148	個人	自営業	40代	男性	原発の問題は0%でなければ意味がありません。今回の意見書に関してあまりにも知らない方が多い事と、それを原発推進でも促すかごとくコントロールされたやり方に怒りを覚えます。	基本は自然エネルギーを真剣に取り組み、ある企業だけの為の偏ったやり方は良くないと思います。見習うべきやり方考え方は色々あると思います。これだけ毎週抗議活動を行っているにも関わらず政治家の考える事が自分たちの事しか考えない、私たちの声を聞かないやり方で、本当に日本は良くなるのでしょうか？ というか既にもう終っているのかもしれないと思うくらい、今の国のやり方に不満を感じます。正しい事が何故通らないのか、国が考えないのならどうすれば良くなるのかを自分たちで考えていくしかないと思います。 それと、限られた資源の中で必要最低限のエネルギーを有効活用するという価値にシフトしていくべきだと思います。省エネ、節電に対して何か良い法律を考えるべきではないでしょうか。本当に良い事をシンプルに考える。そんなに難しくないと思います。もっと国民一人一人が関心を持って、良くする社会になるようなやり方が出来ればと思います。
45149	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します。 先日、福島県南相馬市に住んでいた祖母が亡くなり、お葬式に出ました。 原町区の火葬場へ向かう途中、広がっていたのは田植えをされていない放置された田んぼ。 本来、使えないわけじゃないのに、無残でした。 祖母は農家でしたが、大震災が起こった時点でもう認知がかなり進んでいたので、その後の状況は理解していなかったと思います。 その方が幸せだったかもしれません。 もし意識がはっきりしていて、故郷の状況を正しく理解できたとしたら、その方が遥かに残酷なことだったかもしれません。 私はこのような状況を作った人に言いたいです。 そんなに利益が大切なのですか。 人の故郷を奪ってでも利益が大事なのですか。 事故の危険性は指摘されていたのに、安全神話にしがみついて原発を推進していた人達は反省しているのでしょうか。 反省したなら、原発を推進しようなどとはならないと思います。 地震から何日か経った後、数日してからがれきから救い出されたおばあさんとその孫のニュースがありました。 原発がなければ、その周辺の人達も助かった人が いたかもしれません。 原発から逃げるためにまともな治療を受けられずに亡くなっていった入院患者さんもたくさんいます。 原発は人を殺しました。 これは厳然たる事実です。 そのことを政府はきちんと受け止めてください。 関西の大飯原発が稼動したら、火力発電所を止めたそうですね。 電力が足りないというのは嘘で、ただの脅しなんですか？ 私は宮城県民なので、なるべく宮城県産のものを食べたいと思っています。 地産地消が大事だって、事故の前は思っていました。 でもなかなかそれができません。 お店の前で迷う自分がいます。 こういう状況、もう作らないでください。 日本の技術と知恵を結集して、自然エネルギーで国を支える、そんな国家が日本のこれからのあるべき姿だと思います。
45150	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発即時停止、廃炉、以後の厳重管理の徹底。	放射性廃棄物が発生すること、原発労働者が被爆すること、事故の可能性がゼロでないこと、事故がひとたび起こると深刻で解決不能な事態に陥ること、これらの理由により、原発は全て即時停止、廃炉、安全で厳重な管理を徹底することを主張します。
45151	個人	自営業	40代	男性	再稼動反対。原発0に賛成です。ゼロシナリオを望みます。	半永久的に負わねばならない放射能廃棄物の処理問題がある。将来の人類に対し、倫理的・経済的観点から原発の継続は容認できない。
45152	個人	会社員・公務員	30代	男性	最短での原発依存ゼロ達成を求めます。	1．福島での事故から分かるように、原発は確実に安全といえず、ひとたび事故が起こった場合のリスクが大きすぎる。 2．放射性廃棄物の処理に目途が付かない以上、これ以上の稼働は無責任である。 3．元々プルトニウムを効率的に生産する為の装置でもある原発は、テロの対象となる可能性も孕んでおり危険。 以上の理由により、原発依存度はすぐにでもゼロにするべきであると判断する。
45153	個人	法人等	50代	男性	原発依存度は0。省エネルギーは積極的な技術開発、導入を図る。化石燃料はCO2排出量の少ない方法に暫時切り替えた後、自然エネルギーの安定的な導入後に削減。自然エネルギーは積極的な技術開発を行なうべき。	2030年までに原子力発電への依存度を0%とすべき。 省エネルギーについては、重要な電力源と位置づけ、技術開発に関する誘導策、奨励策を設け、積極的な開発と導入を図るべき。エネルギー源を電力から他のエネルギー源に振り替えることによる節減（例えば家庭における太陽熱の利用等）の誘導、奨励といった手段も含めて検討、実施すべき。 化石燃料については、一時的にCO2排出量の少ない発電方法、例えばLNGによるガスコンバインドサイクル発電等の積極的な導入を図り、自然エネルギー導入までの時間的なギャップを埋め、自然エネルギーの安定的な導入が達成された後には更に漸次、削減していくべき。2030年以降の削減のシナリオが別途必要である。 自然エネルギー発電については、生物多様性の保全を大前提として、積極的な技術開発を政府主導で行なうべき。特に安定的電源として有効な地熱発電についての開発、また風力発電では野鳥の衝突の問題や騒音問題が低減できる可能性の高い垂直軸型の発電機の開発を急ぐべきである。 自然エネルギーの導入にあたっては、生物多様性の保全を大前提とし、環境影響評価のプロセスをないがしろにすべきでない。大規模な洋上風力発電の開発にあたっては、有望海域における、基礎データの少ない海洋の生態系（海鳥の分布や採食生態等）の調査に一刻も早く着手し、戦略的影響評価（SEA）を行なって、生態系への深刻で不可逆な負の影響を回避、低減しながら導入を行なうべき。
45154	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを推奨します。	原発ゼロを目指すには様々な経費がかかるし電力不足も問題かもしれませんが、それは耐えることができると思います。今、再稼働に人を動かすのなら、なくすことに動いていきたい。 私はこの原発があるのかないのかで未来の日本人たちの生活が大きく変わると思っています。これがあるがゆえにずっと反対派・賛成派が討論し続け、災害が起こるたびに恐怖におびえることになる。 私は未来の日本人たちにこのような無駄なことに時間を割いたり気持ちを動かされたりして欲しくありません。 今、多少負担が多くてもこの未曾有の災害に直面した私たちが変えていかないとその後誰がやるのでしょうか？ また、原発を止める作業は大変なことと聞きます。その作業に従事する人たちは現実、社会的に弱い立場の人たちで、その賃金、保障とも不十分だと聞きます。体をはって現場で働く作業員の方がたには手厚い補償をお願いしたいと思います。
45155	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」へ、政府は本腰を入れて原発からの脱却に方針転換すべき。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。福島第一原発4号機の核燃料貯蔵プールには核燃料がむき出しの状態で残っており再び事故が起これば、関東地方は大量の放射性物質に汚染され、日本は再起不能になる。311で機能不全をさらけ出した政府の官僚は「根拠なき楽観主義」に依拠するのではなく、政府は早急に原発からの脱却と自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
45156	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発事故で証明された原発の危険性や、核廃棄物の最終処理方向が確立されていない状況では、「ゼロシナリオ」しか決定の余地はありません。一日でも早く、脱原発社会になることを強く望みます。	福島原発事故でいまだに避難している方々が16万人もいて、関連して亡くなった方や生業ができずに自死した方々が多数いるなかで、「福島原発事故による放射能で直接死んだ人はいない」という、電力関係の人の発言は絶対に容認できません。この考え方は、決して彼一人の意見ではなく電力資本や原発容認の経営側の考え方だと思います。地震大国の日本において、これまで安全神話を謳うまき国民をだまして原発を54基も稼働させてきて、更に福島原発事故後にも再稼働させることは、人命より経営を優先させることです。事故の一番の責任者である東電は、事故に関する資料を全て事故調査委員会に提出すべきです。例えれば犯人が自分に都合のよい情報のみを、小出しにしているように見えます。今のマスコミ報道だけでは、全国民にパブリックコメントが周知されていません。選択肢の提示の仕方にも問題があります。「国民的論議」とするためには、福島原発事故で被害に遭った住民の状況や被害の大きさ、保障するための費用。原発を廃炉にするための費用。係る費用は私たちの税金や電気料金で一体どれくらい賄えるのか、国民一人当たりにするといくらかかるのか等明らかにすべきです。詳しい情報を多くの国民に提供したうえでないと、国民的議論とはいえないと思います。
45157	個人	会社員・公務員	70代	男性	現在とりうる最大限の安全監視を前提として、25%以上の原発比率をめざすべし。	非核エネルギーですべてのエネルギー需要が賄えるのであればそれに越したことはないが、現実の世界の(1)非核エネルギー（とりわけ太陽光、風力、潮力など）の経済的供給能力(2)地政学的に見た場合核エネルギーへの傾斜がすすむことから地球規模でのテーマとして考えるべきことなどから、核エネルギーへの最大限の安全監視を前提として25%以上の原発比率を目指すべし。
45158	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオかつ現存稼働原発即時廃炉を望みます。	世界有数の火山列島、地震列島に「つくりあげてきた安全神話」に乗っかって推進論者達が進めてきた原子力政策、一旦事故が起こると人間の知恵では解決出来ないことが明らかになった。この狭い日本列島でもう一基に事故が起これば日本民族の退避場所が無くなる。 放射能の終息が30万年とも言われ人類にとって又母なる地球を放射能のゴミ置き場にしてしまう。 地球は生きておりこの先何が起きるか判らない。 大きな地殻変動が起こるかもしれない。 今人類は、文明を求めるより、子孫のため大人は一旦冷静に考えるべきだと思います。

45159	個人	会社員・公務員	30代	女性	もんじゅ廃炉。 原発段階的廃炉。	世界が汚染されたら意味がない
45160	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。 よろしくお願いします。	原発事故の経緯をみれば、即廃炉にする以外にないと思います。
45161	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年度までに原発依存度ゼロシナリオをベースに政策を決定するべきであると考える。	福島原発の事故を見ても明らかなように、一度原発事故が起これば国民が被る被害は甚大な規模となり、その影響の深刻さ、甚大さは明白である。 原発を安全に廃炉にするには膨大な労力と技術が必要とされるという意見は勿論理解できるし、ただ間雲に原発を廃止せよと叫び続けても、現実問題として原発を廃炉にするには長い年月が必要とされる。 だからこそ、代替エネルギーの開発等、ゼロシナリオに向けて一刻も早く政府は政策の舵取りを行うべきであると考える。
45162	個人	会社員・公務員	30代	男性	提示された選択肢のなかで、ゼロシナリオを支持します。	原子力発電に関して強調されてきた「低コスト・クリーンエネルギー」というメリットは多分に恣意的に誇張されていたということや、ひとたび重大事故が発生した際のリスク、損害がはかりしれない規模になることが、今回の福島第一原発事故により証明されました。このことに異論のある人はいないと思います。今なお多くの人々が故郷を失い、避難生活を強いられています。大地震のリスクが高まっている事も考え、原発ゼロを前提とした社会設計を優先的に進める必要があると考えます。
45163	個人	自営業	50代	男性	人間として福島第一原発事故で被害を被っている多くの国民のこと、子どもたちの未来を考えたとき、全ての原子力発電所の即時停止と廃炉への行程を進める以外の選択肢は一つしかありません。	あの福島第一原子力発電所の事故により、原子力発電の安全神話が崩壊し、人間の力では制御しきれない危険な技術であることが証明されました。また、何十年もの研究を重ねても未だ放射性物質の処理の目処は立っておらず、今後もその可能性は見えていません。 唯一の被爆国として放射能の危険を知っているはずの我が国は、これまで経済優先と原子力利権のために温暖化防止という詭弁で国民に嘘をつき、原子力行政を推し進めてきましたが、福島第一原発事故を契機に、これまでの嘘で固められてきた危険きわまりない原子力行政の推進を反省し、即刻方向転換をしなければならないはずです。 しかし政府は福島第一の事故の教訓もまったく顧みず、周辺の国土の多くが放射能で汚染されている中、放射能の基準値を勝手に上げ、意味の少ない除染作業に無駄な税金を使いながら危険な放射能の中に国民を放置しています。国民の健康よりも経済発展と利権を優先させようとする悪魔のような政府が大飯原発をはじめとして今後も各地の原発の再稼働を虎視眈々と進めようとしています。 今、国民の安全で安心した生活を考えたとき、原子力による発電の選択肢はゼロであり、全ての原子力発電の即刻停止とすべての原子力発電所の廃炉に向けた工程を今すぐに進めるしか国が取るべき道は無いと私は考えます。 悪魔のような、無責任な野田政権には深く反省してもらいたい。
45164	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本のすべての原発は即停止、廃炉にすべきです。 今の、私達そして未来の子どもたちの命より大事なものが、この世の中にあるとは思えません。	福島の事故から1年半近く経つのに、避難したままの人たちがまだ何万人もいて、日々不安を抱えながら子育てをしている若い親たちがいます。ここまでの数の原発建設を許してしまった私達世代の責任を痛感しています。何としても原発を停めて、若い人たち、子供たちに安心して野外で遊べる、何でも食べられる暮らしを取り戻してあげなければいけないと思います。 そのためなら、少々の電力不足など気にもなりません。企業だってそうなればどんどん自家発電やワークシェアリングなど、いろんな節電対策を講じています。電力不足を私達に対する脅し文句に使わないでください。国民を舐めないでください。命より重い経済なんてあるはずがないではないですか。 国内原発、即時停止、廃炉を求めます。
45165	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%シナリオへの政策を進めて欲しいです。 再稼働はもうしないで欲しいです。 廃炉にもお金がかかるそうですが、国民の安全な生活を優先してください。	福島第一原発の事故依頼、地震が多い日本での原発の安全性はどう考えても保障されるものではないと思います。 使用済み核燃料の処理についても問題点が多く、結論を先延ばしにしているかのように思います。 省エネへの政策や、再生可能エネルギーへの転換を進めていくべきです。 研究を進め、実施している国もあります。日本もその方向にシフトしていって欲しいです。
45166	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	マスコミ等でいろいろな分野の専門家が、自分の立場で好き勝手に意見してますが、本当に何が大切なのかを、よく考えてみると、お金のことじゃなく、経済のことでもなく、自分たちや、こどもたちの命と未来のことだと思います。 「今の自分たちさえ良ければいい！」、「今の自分の会社の繁栄だけでいい」、 「今の自分の立場や体裁だけよければいい」といった、頭の悪い政治家や経済人、知識人の意見はもううんざり。我々世代は、はっきり言って、誰も信用してません。国としてその現実をしっかり把握してほしい。 原発がなくなることによって電気代が上がったって、みんなちゃんと払いますって。今回の原発事故で、どれだけ危険なことか、どれだけお金がかかることか、 東京電力も政府もどれだけ信用できないかって、実感してますから、もう国のいうことや、マスコミのいうことに流されないと思いますよ。 今回のパブコメ数やデモの規模、人数をみたら、国民の気持ちなんて、言わずもがな、わかると思います。 政府がどういう方向に日本という国を進めていくか、楽しみにしております。 私たちは、何もない時は穏やかにしておりますが、有事のときには本当の力を発揮する「日本人」ですから。
45167	個人	会社員・公務員	40代	男性	既存の設備を最大限活用しながら、次世代へとつなぐ	原子力発電所は、施設としては十分すぎるほど安全であると考えています。 災害時の運用に問題があったかも知れないが、それは改めれば良いこと。 原子力発電所を活用して、石油などの資源消費を減らしながら、次世代の技術へとつなげていくことが良いと考えております。 100%の安全が確保できないからという理由であれば、火力、水力含めて全ての発電を一度停止するくらいの覚悟が必要と思っています。
45168	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	今回の福島の事故で原発がどれだけ危険なものであるかということが立証されました。それはお金ではとうてい解決できないような大きな大きなリスクです。ですから今こそここで考え方を切り替えて、今まで原発に注いできた叡智をこんどは他のエネルギーを作るために注いでほしいです。コスト面などでの問題は、もっと根本的な部分での解決が必要だと思います。太陽光エネルギーの利用も大量利用でコストを下げることができるのではないでしょうか。今きちんと原発は使わないと決めて早く他のエネルギー対策を考えて下さい。
45169	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロ。もんじゅは廃炉です。	今すぐ止めて！と昨年3月に感じました。 放射能が蔓延する土地・水・空気を清浄に戻すことは結局誰にも出来ないから。 放射性廃棄物の始末も出来無いのになぜ原発が存在したのかを振り返り知った時、この国の現状は情けないと思い知りました。 原発ゼロ。もんじゅは廃炉。と声を上げてみます。
45170	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 0%シナリオを支持 但し2030年までではなく直ちに原子力発電を0%へ	現在稼働している大飯原発は夏場を過ぎてから再停止させ 停止中の全ての原発と共にそのまま全て廃炉へと移行させることを望みます。 理由は以下 1.原子力発電所の事故は甚大であり如何なる論理をもってしても受する国土を失う事を補えない。 2.原子力発電が生み出す放射性廃棄物のをこれ以上増やしてはならない。 たったこの失敗十年の現在の経済の為だけに毒性半減期が数万年に渡るような廃棄物を次世代に残す事は人間として最低限の倫理性に欠ける。 3.産業の基幹となるエネルギー分野の自由化を含むイノベーションを計る事は現在の停滞した日本経済には重要なテコ入れとなる。 4.事故後の対応と今後のエネルギー政策は世界から最も注目されるところであり深い反省と未来へ向けた良心ある決断と実行による世界市民からの名誉を日本は取り戻して頂きたい。
45171	個人	会社員・公務員	20代	女性	先日コメントを記入し送信しましたが、3案からの1択ということを知り改めて送信させていただきます。重複により無効にならないことを願います。 原発ゼロシナリオを希望。	生物学的にあまりにもリスクが高い、結果的に経済負担が大きい、など、効率的とは思えません。段階的脱原発を希望します。
45172	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は、いますぐ廃炉にする準備を行いましょう。 被ばく労働者が出てしまいます。出ないように、日本の技術で研究しましょう。	日本は、地震が来たら、原発が壊れる可能性高いことが今回の事で明らかになったから。 すぐにすべての原発を廃炉にしましょう。日本を愛する日本国民で日本の土を守りましょう！！第一次産業がすべてですからね。
45173	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率を2030年までに0%とすべきである。事故が起こった時のリスクが大きすぎるためだ。	原発比率を2030年までに0%とすべきである。「絶対に事故が起こらない」原発を人間は作る事ができず、事故が起こった時のリスクが大きすぎるためだ。また、原発から出る放射性廃棄物の処理方法も見通しがつかないまま、原発を稼働しつづける事はあまりに無責任であるためだ。
45174	個人	家事専業	30代	女性	「1. ゼロシナリオ」を選択します。 この3つの中から選ぶなら これしか考えられません。	福島の事故で原発安全神話は完全に崩壊しました。 福島の事故で原発がどんなに恐ろしいか分かったと思います。 いまも福島では自宅に帰れない人が大勢います。 これほど大きな損失を覚悟してまで まだ原発に頼るのは間違っていると思います。 経済よりも安全を最優先に考えてほしいです。 廃炉に向けて政策を早急に取ってほしいです。
45175	個人	法人等	60代	女性	原発比率0%を支持します。	福島の原子力発電所の事故で、日本国内のみならず、地球規模で汚染されました。事故を起こせば、放射能の影響がなくなるまで膨大な時間がかかります。また。放射性廃棄物の問題は解決できていません。このほか、原子力発電が動くことでの諸問題を考え、原発比率0%を支持します
45176	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	これだけの大事故を起こしたら普通はやめようと考えるはず。それでもやめないとは狂っているとしか言いようがない。原発は速やかに廃炉にし、代替エネルギーの研究開発を早急に進めるべき。
45177	個人	無職	50代	女性	この先の原発比率は、20～25パーセント以上 にすべき	エネルギーに関する心配を避けたい 国民の生活維持を最優先にすべき
45178	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を推進します。	まずは原子力発電は「なし」を前提にして欲しい。 理由は多大なリスク、「自然破壊、生き物の生命を脅かす」ものを使用する事のナンセンスさ、です。これはどうしたらエネルギーを得られるか？という議論にそもそも死ぬ危険があるエネルギーを選択肢に入れるのがおかしいという考えです。 今まで原発を安全に使用してたとは思うが、今回の東北地方太平洋沖地震による、福島第一原発の事故が現実に起こった事を鑑みて、二度とこのような事故が起きないという確約は1%も取れない。なんらかの事故で放射能の被爆の可能性がある以上、そのエネルギーを使用すべきではない。 わかりやすく言うと、「食中毒の可能性がある生レバーの販売は禁止」したのと同じレベル。それによって経済がうんぬんという議論よりも、「人（生き物）の命」を脅かすものは絶対「ゼロ」を目指すべきです。
45179	個人	自営業	50代	男性	原発は即刻廃止	地球上に核廃棄物を処理する場所も技術も無いため
45180	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ支持	(1)現在のエネルギー需給体制において、原発は必須ではない 　2012年8月12日現在、関西電力大飯原発のみの稼動であるが、その他の地域は原発が動いていなくても日本は動いている。 　また、LED照明の普及など技術革新が行われる度に、消費電力は少なくなり、自然エネルギーの発電効率もとがると考えられる。 (2)原子力関係者が信用できない 　電力会社、政府、官庁、学者等の原子力関係者が信用できない。福島第一原発事故が起きたとき何も対応ができなかった。事故が起きたときの対応の思慮があまりに浅かったとしか思えない。 　また、事故対応も一向に進まず、原子力関係者の利益のみ追求し、国民の生活を軽視してもかまわないという思想が根幹にあると思う。
45181	個人	自営業	50代	男性	原発は再稼働させず、速やかに廃炉、高レベル廃棄物は永久に環境に出さないように人工堆積岩のピラミッドを原発跡地に作り地上管理することを提唱いたします。	IEAによれば2006年頃石油ピークを迎え、今後石油生産は急激に減退することが予想されています。2030年頃には非常に効率が高く有用な地上で液体として存在する石油はその経済性が悪化し、あっても使えなくなっている可能性が高いのです。 原発建設はおろか廃炉の行程は石油無しでは全くお手上げの状態になっていることが懸念されます。 そうなる前に廃炉作業を進め、エネルギーをなるべく使わない10万年以上の地上管理に向けて調査研究を始めないと資源エネルギー減耗時代が来てしまうと全てが間に合いません。使用済核燃料を始めとする高レベル核廃棄物を100年レベルでみても地球環境にまき散らしてしまうことは容易に想像できます。日本の地下水系はつながっており、火山地震国であることもあり、長期地中管理には向いていない。
45182	個人	自営業	60代	男性	福島の事故で示されたように原発は危険極まりない電源である。 原発は出来るだけ早い時期になくすべきである。（原発0%案を支持） 政府がこの大方針を掲げ、国民の総力を結集すれば必ず実現できる。	意見 　可及的速やかに原発を0%とする。 理由 (1)原発は一度事故が起きたらエネルギー密度が高すぎて、人間が制御できるものではない。 従って国土が狭く、地震・津波の多い日本は原発に適さない。 (2)現在考えられる最大の安全対策を施し、更に今後事故が起きるたびにこれを強化しなければならない事を考えると、安全のための費用は無限に増加し続ける。 従って発電コストは必ず他の電源を超えてしまう。 (3)「空気を読む」という日本人の特性を考えた時、今どんなに独立した原子力規制機関をつくっても、将来事業者にとりこまれて安全より利益を重視する方向に行く可能性を否定出来ない。 (4)代替え手段としては、自然エネルギー推進は必要であるが、これをあまり強調しすぎると、短期的には実現不可能となり原発容認になってしまう。 自然エネルギーと並行して、CO2排出が少なく効率の良い（通常火力の1.5倍）ガスコンバインドサイクル発電の新設と老朽火力からの更新を行う。 政府の行うべき事は、これを実現する規制緩和、天然ガス調達支援及びこれらの大方針の立案と徹底である。
45183	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロを選択する。 原発事故の恐ろしさ悲惨さは、今回十分示され、国や電力会社にも原発をコントロールする能力がないことが明白になった。この状況で少しでも原発を利用しようなどという発想自体が論外。	ゼロシナリオを選択します。 本当に冗談じゃありません。 あんな甚大な事故を起こし、たくさんの福島の人々の生活を一変させその責任をとれてもいないのに、まだ原発を動かし続けようなどという選択肢をかがげてること自体大いに疑問です。 15%にしろ20%にしろ、動かし続ける場合は、常に事故の可能性があるのに、シナリオはもう事故はないものとして描かれてるのは、今回のことから何も学んでないのではないでしょうか？ ますます地震の可能性が指摘され、現存の原発施設も老朽化しているのだから、事故の可能性は増しているはずなのに。 事故がないまでも、常に被ばく労働者が生まれ、使用済み核燃料の処理問題も未解決なのだから、原発を続ければ続けるほど問題を積み重ねていくことになります。 また、今回の事故をとおして、国や電力会社の隠蔽体質やコントロール能力のなさをおおいに見せつけられ、とにかく不信感でいっぱいです。 原発の利用は、私たちの手に余るものだと謙虚に受け止め、今止まってるものを再稼働することなく速やかにゼロにするべきだと思います。

45184	個人	会社員・公務員	40代	男性	今の人類には原発を制御出来ない!! 有事の時に即時収束出来なければそれはコントロール出来るなどとしてはいけない事です！まして設備不具合は元より地震津波の自然災害の対応力も無いのに!!	左記概要に同じ
45185	個人	学生	10代以下	男性	ぼくは、小学5年生です。 原発の依存度はさいていの２０－２５％の（３）がいいとおもいます。	お父さんは自然エネルギーを研究してましたが、国の産業のもとになるエネルギーは自然エネルギーではむずかしい、そのために会社がつぶれたり、ぼくたちのつとめるところがなくなってしまい、年間3万人の自殺者がさらにふえるだろうといってました。原発の放射能は危ないですが、ちゃんと日本の技術はたかいので、一番安心にして、これからの僕たちが大きくなったときの日本をささえていきたいと思います。
45186	個人	その他	50代	女性	原子力ゼロシナリオを指示いたします。	先の大震災により、原子力発電の恐ろしさを痛感しました。 ここから学び、自然エネルギーへと大きく転換してゆく時だと思います。 自然エネルギーの技術によって世界に貢献できる国になってほしいです。
45187	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度はゼロシナリオが望ましいと考えます。ほかの2つの選択肢は日本のとるべき道とはなりえないと思います。	電力は、市民生活や企業の生産活動といった国の活動全般において、非常に重要な社会的要素と言え、安定供給や安価な供給がなされなければならない。原子力発電は、核廃棄物処理や事故リスクがあり、安定、安価な供給がまったくできないことが分かった。従って、推進或は継続的に利用できないことが明らかであるため、我々の選択肢はゼロシナリオのみとなった。
45188	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発を動かせば、原発に従事する労働者の被ばくや原発が立地する地域住民には日常的に被ばくがあります。また一旦事故になれば、住まい、仕事、学校、街すべてが奪われます。 福島第一原発の事故により放射性物質が降り注いだ地域では、大地が汚され、海が汚染されました。遠く離れた地域も放射能汚染から免れることは出来ません。被ばくの恐怖から私たちも免れることは出来ません。いのちを尊び全ての人々の人権と平和を守り、困難な状況にある人々への支援につとめる感風会は、多くの人の犠牲の上に成り立つ原子力政策に反対し、全ての原発の即時停止を求めます。また、すでに環境先進国で進められている持続可能で多様な自然エネルギーの導入を政府に求めます。
45189	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発再稼働反対	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 自然エネルギーの推進希望します。
45190	個人	その他	50代	男性	2030年における、原子力発電の全体に占める比率は、0%とするべきである。 現在稼働している原子力発電所を、速やかに停止し、順次廃炉すべきである。	電力会社、経済産業省は、原子力発電の危険性を過小に評価していると、いわざるを得ない。原子力ではない、核発電なのだ。核物質を使って、電気を得ようとしているのだ。しかも、利用できるのは、一部の熟のみ。大量に発生する温排水は、海に排出されるのみ。今回の福島のように、ひとたび施設が破壊されれば、核物質は周囲に放出されてしまう。こんな危険きわまりなく、無駄の多い方法で、発電する必要はない。福島の事故の全容をきちんと開示し、あらゆる場所で公開討論、意見交換会などを行い、国民に本当のことを理解させるべきだ。電力会社の、原子力発電が必要であるという根拠に対しては、現在の技術をもって解決できる方法を真剣に模索してほしい。また、原子力発電所を保有する電力会社の経営陣は、原子力発電所の周囲20キロメートル以内に家族とともに居住することを義務付けるべきである。そのくらいの覚悟なくして、彼らのいう安全な核発電は、行えないだろう。
45191	個人	会社員・公務員	40代	男性	（1）ゼロシナリオを選択します。 3つの選択肢から選べばそうなります。本来は2030年を待たずに実現すべき事柄です。	人命、生活を最優先に考えた場合、原発の選択肢はありません。市場主義経済の社会で、それを推進するために政治が存在すると思います。 この度のような福島原発の事故が起きた際、責任等は誰もとることはできません。誰かが責任をとれるような事象ではありません。
45192	個人	自営業	40代	男性	2030年までに原子力による発電の依存を0%にする「ゼロシナリオ」を選びたい。巨大な原子力の集積を前提とした発電はもはや「リスク」管理出来る物ではなく「ハザード」で国民に対する脅威だから。	2030年あるいはもっと早い段階に原子力による発電を0%にする「ゼロシナリオ」を強く進めたい。 化石燃料によるCO2の発生やコストの負担増は「リスク」の領域でマネージメントが出来る。しかし原発（原子力）の安全神話が崩れた「311以後」では放射線による人体や食料それに環境に及ぶ被害がいつまでそしてどのぐらい続くのかはもはや神のみぞ知るの領域になってしまった。 原子力による発電はコントロール出来る「リスク」ではなく「ハザード」であるとの認識に国民も政府も立つべきである。子供も含め無差別に人間を殺し、また世代を越えて人体に損傷を与える甚大な量の放射線を発する原子力発電は狂犬病やマラリアと同じ様に撲滅してゼロにすべきである。
45193	個人	無職	40代	女性	原発ゼロ！何年後ではなく、すぐにゼロ。もんじゅは廃炉へ。	政府は、子供たちへ借金を残しちゃ駄目だと言い消費税増税をきめた。 大切な大切な未来を担う子供たちに、核廃棄物をガンガン託していわけがありません。 核廃棄物、どうするんですか、どジョンなんてありませんよね。 どこかの国みたいに10万年埋めっぱなしの設備を作る場所も決めてませんよね。 どこの原発も廃棄物が多くて保管施設には余裕はないと聞きました。 大飯原発を動かさなくても、今年も電気…足りたらしいって報道も聞きました。 大嘘つき達にもう、これ以上任せてはおけない。 もう、黙って入られないんです。
45194	個人	無職	50代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。2030年原発0を目指すべき。	(2)15シナリオは、それ以後を考えないとの先延ばしであり、ほとぼりが冷めるのを待ってやはり原発は必要だと元の木阿弥になることを狙った詐術である。 (3)20～25シナリオは今後も原発を作り続けるということで問題外。 再生可能エネルギーに予算を充当し、技術革新を支援すべき。但し政府機関で行うのでなく、民間企業の参入意欲を高めるためにインセンティブを与える政策とすべき。利益が出ると見込めれば政府主体の研究開発より遥かに短期間で成果を上げるだろう。福島原発対策や廃炉費用など後始末的なものへの税の投入は仕方ないとしても、核燃料サイクルなどへの税投入は即刻停止してそれを再生エネルギー開発支援へと充当すべき。 太陽光発電は広大な面積を必要とすることと日照に左右される不安定さが欠点とされる。前者に関しては太陽電池を建築物全への設置に誘導するために補助金制度を拡充する。余剰電力の融通のためにスマートグリッドなどのインフラと組み合わせたシステムの開発を促進することにより、単に安いという理由で中国製に席巻されることを防止する。技術大国というからにはそのくらいの開発ができなければいずれにしろ日本に未来はないだろう。技術大国の技術が既得権、既存企業の延命に使われるだけでは挑戦的な新興勢力の席巻を防ぐことは難しいだろう。 後者の不安定さに関してはエネファームなどの燃料電池の普及で凌ぐべき。既に日本が技術的に進んでいる分野であり、これも補助金のさらなる拡充により全家庭への普及を目指す。いずれはガスから、太陽光発電の余剰電力により改質された水素への転換に繋げることにより水素社会の実現を目指す。 家庭用は上記のような方向性で、エネルギーの戸別自給の形でのハ規模分散の実現をはかる。送配電システムは大発電所からの電力供給のためでなく、電力の相互融通システムと考える。 問題は電力の9割を消費している産業分野であろう。1割強しか使っていない家庭用で9割の利益を上げるといった構造がそもそもおかしい。東電の値上げ後もこの構造は温存されたまま。一般国民個人個人から絞りとった電気代で維持している原発をコストを負担していない産業界が守ろうとしている構図は醜悪としか言い様がない。これも競争原理が全く働いていないためであり、よく言われるところの地域独占／総括原価方式廃止、発送電分離は即刻実施すべきである。発送電は資本上でも分離しなければ意味がない。 使用済み核燃料が資産として計上されており核燃料サイクルを中止した途端にそれが負債となり、軒並み電力会社の経営が不安定になるとのことで傘下の企業や取引関係のある多くの企業にまでそれが波及する、いわゆる大きすぎて潰せない問題も、法的整理により抜本的な電力構造改革に繋げる好機とみる視点も可能だろう。今の電力会社がなくなろうと電力が必要なことは変わらない。経営母体を変えて新たな電力会社へと再編成させることにより電力の供給を維持すると共に原発なき社会への移行を図るべきと考える。
45195	個人	自営業	30代	女性	原子力発電は0%に！	福島の人の一生を台無しにした原子力発電。再稼働しているところも事故が起こった場合のことが考えられていません。政治家のかたというのは世の中をよくしたいと思ってなられているのだと信じたいですが、その心を思い出してほしい。
45196	個人	無職	60代	男性	直ちに全ての原発を廃炉にする。	国民の安心安全な社会の実現。子や孫が安心して住める国作りのためには、原発をなくすことが何よりも大切と考えます。
45197	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択 地震の多い日本では、段階的廃炉はありえません。 地震発生は、予知できません。今日かもしれません。 即刻廃炉にすべきです。	2030年原発ゼロシナリオを選択 昨年の3.11の地震で福島原発から信じがたい量の放射能が出ました。危険な原発に依存せず、消費エネルギー量を抑えてでも、安全な火力、水力、風力、太陽光による発電を推進して行くべきです。日本は、世界に誇れる省エネ技術を持っています。また、自然エネルギー発電や蓄電池の技術も開発されようとしています。必ず、原発に頼らずに発電できるはずです。 　発電量を最大ピークに合わせるのではなく、ピーク瞬間の電気需要を下げる仕組みを考えれば、今のように大量に発電しなくてもいいのです。
45198	個人	自営業	50代	男性	将来的に、可及的速やかに原発比率をゼロにすることを目指すべきである。 2030年度に原発比率をどうするかと言う点については、原発比率をゼロにする 過程で、おのずと決まってくるものであると思う。	原発は絶対的に安全といえない以上、一旦事故が起きた場合の影響の重大性と、特に自然災害が多く、狭い国土の日本において原発はふさわしい電源とは考えられない。 また、放射性廃棄物の処理の問題も技術的に確立しておらず、長く将来世代に負の遺産を残すことになり、環境上きわめて問題である。 安全性や安心な生活より、経済問題を優先させるような考え方は問題である。 官民あげて出来るだけ節電につとめ、自然エネルギーの拡充やエネルギー使用の効率化を推進すること等により、経済面でもプラス要因が大きいと考える。 したがって、原発比率は可及的速やかにゼロにすることを目標にして政策を行う べきであると考える。
45199	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発稼働は日本を壊滅させる。東京電力は破産させるべきだ。除染作業は住民全てを避難疎開させてすべべし。瓦礫地方拡散は殺人的行為だやめるべし。	原発による雇用は自己利権雇用であり日本国民全てを被ばくさせ殺してしまう可能性が瞬時であること。日本が核保有すること自体世界の笑いものであり、第二次世界大戦の反省が今なおされていない証拠です。日本経済復興は、関東圏一円を封鎖し福一原発修復に全力を挙げ一日も早くに、核放射能漏れを制止修復させることに全力挙げるべき。貴殿方の責任感で日本国家一部が生き残れる可能性があるのです。このままだと、ミミズが突然変異を起こしてしまう。早期に鎮静化して、核放射能漏れを何としても、止める策を行為すべき。合掌
45200	個人	家事専業	30代	女性	原発稼働率は、0%でお願いします。	福島原発問題が、未だに解決されていない中で、未来のエネルギーを原発に依存していうことは、不安で危険だと確信しております。 よって、今後は、安心安全な観点かたも再生エネルギーにふる自給を望みます。 以上。
45201	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを指示します。	放射能を気にして外で遊べない、農作物を食べられない。そんな未来にしてはいけない。 原発で事故がおきなくても、周辺には放射能が微量でもでている。使用済みの核燃料を土に埋めれば、汚染は広がります。 汚染された土地が広がることに反対です。 原発を作るため、使用済み核燃料を埋める土地を確保するために使われるお金を、グリーンイノベーションのための研究費用にまわせれば、もっと再生可能エネルギーを確保できるようになると思います。
45202	個人	無職	70代	男性	選択肢そのものが社撰で根拠が不明。原子力に代わる安定的なエネルギーをどこまで調達又は開発できるのかを議論してからの話ではないのか？この問題こそ抛速は避けなければならない。マニフェストの繰り返しは困る。	何故こんな選択肢になったのか？原子力に代わる供給面から安定的なエネルギーは何か？今後の技術開発の可能性を含めて、ある程度具体的なシミュレーションをするべきである。そのようなエネルギー源があれば原子力依存は自動的にOFFになる。 又近隣諸国の原発の危険に対してどう対処するのか？実態は把握されているか？現状で原発技術者が日本にいなくなってもいいのか？ 又今回の事故の原因に関するデータの一つとして福島第二原発、女川原発との被害状況の比較が報道されていない。古い福島第一原発が何故もっと早期に廃炉、更新されなかったのか？エンジニアーであった小生から見るとプラントの配置、構成、構造からだけでも疑問である。測定器を含める各構成要素がどれだけ最新のものに更新されていたのか？ 又津波の予想値に対しても学者、専門家、官僚のなれ合いの果てで他の分野についても同様なことがあり必要以上に細かい点を議論しているのが日本である。 一方電力会社の社長はバランス感覚のある技術総責任者にすべきであり、営業、財務、折衝は副社長が担当すればよい、日統の社長よりも営業力はいらない。 当面は原発のプラントの立地、配置、フロー、主機、部品を含めて総点検し、古い部品は更新し、配置換えするものは変更して運転できるものは運転し、廃炉すべきものは廃炉すべきであると思う。
45203	個人	家事専業	30代	女性	3歳児の母。原発ゼロ%シナリオを希望。沿岸、活断層上の原発が心配。安心して暮らせる日本に。原発開発費を自然エネルギーの開発推進に使ってほしい。高度経済成長は破綻が実証、低度経済で幸せな社会を考えて。	福島第一原発の事故で16万人が故郷を追われて避難生活を送っているときます。身近にも福島から避難して家族が離れ離れとなっている人もいます。とどまっている待避圏外の住民、とくに小さな子をかかえる家族にとって目に見えない放射性物質の恐怖に不安な日常であると想像さ、とても他人事とは思えません。 日本は海に囲まれた地震大国で、近い将来、東海大地震の襲来も予想され、沿岸や活断層上の原発がその際どうなるか、福島第一事故の二の舞にならないか、根本的な解決も伝わってこない今、不安で仕方がありません。失敗に学ぶ、事故の教訓がなにも生かさていないと思います。 電気の無駄遣いをやめれば原発ゼロの社会、つくれると思います。近年、太陽光、風力など自然エネルギーの開発がめざましいです。漏電の少ない電線も日本特有の技術だと聞きます。そういったエネルギーや技術を推進していけば、その開発自体も経済の振興策となり、世界が見習うような日本となるのではないでしょうか？ 追記:青少年に悪影響のあるパチンコ店、自動販売機を規制すればかなりの節電になるのでは？　オール電化も電気を使う必要のないものが、必要以上に電化されていると思います。
45204	個人	その他	50代	女性	原発へのエネルギー依存率を0%にする。 原子力発電のプラント輸出を行わない。	＊仮に、原発のおかれる地域が自然災害の恐れがなく、人為的にも深刻な事故の起こりえない技術を備えて設けられたとしても、原発のプラント、またそこから生じる廃棄物は、常に核テロのターゲットとなり得、潜在的に核戦争の資源・技術を担保する役割を果たしている。 ＊原発を維持し、廃棄物を処理する過程で必要とされる作業労働の末端では、自分の安全や健康を軽視しても生活や就労の維持のために、非人間的な労働環境を甘受せざるを得ない非倫理的な構造を払拭できない。 ＊今、日本がすべきことは、原発を必要としない産業構造へシフトすることにより、また既にあるプラントや廃棄物の「安全な棄て方」にたいする知見や技術を高めることによって、核エネルギーに依存せずとも経済的にも文化的にも高い水準を保って成立すると世界に示すことである。 ＊福島の事故がおきてその処理も被害の救済も賠償も責任の所在も明確にせぬまま、あるとあらゆる選択肢を駆使して維持しようとする醜さや、非倫理的で無責任な態度のなんと恥ずかしいことか。まして自国内では容易に新設が出来ないプラントを他国に売ってビジネスとするなど、屈指の経済力、教育レベルを誇る国すべきことなのだろうか。
45205	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はゼロシナリオ、もんじゅは廃炉にすべきと考えます。	東日本大震災と福島の原発事故を経験し、原発の安全神話が崩れ去った今、地震頻発国の日本では原子力に頼らないエネルギーにシフトするべきです。
45206	個人	パート・アルバイト	20代	女性	脱原発	核廃棄物処理の方法、現場作業員の方々の健康、万が一の事故 危険と隣り合わせの原発ではなく 安全な未来を望みます
45207	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発、0%の社会、、、　はここでいいんでしょうか？	2011年311震災、それは何を啓示しているのでしょうか。 福島原子力発電所の地震そのもの、そしてそれに続く津波に対しての脆弱性は 承知の通りです。 日本の国土全体がその地理的な特殊性を持ち、いつ、どこで今回の福島を襲った規模の地震、いやそれ以上のものが起ってもまったく不思議ではないこの国で、いつまで原子力発電所に頼った社会づくりを行っているのでしょうか。野田首相の大飯原発再稼動の強行は、そのような現実と、福島の教訓をまったく生かせない暴挙ではないでしょうか。 　今、この国に必要な未来を見据えたエネルギー政策です。 オイルショックや排ガス規制を乗り切った日本の技術は、脱原発の近代社会への道のりを明確に示してくれるでしょう。その英知に希望を託した社会こそ、希望を持てる社会ではないでしょうか。 　今の閉塞感、オリンピック程度でしたか感動を得られない社会。もううんざりです。豊かな自然を最大限に利用した、活力あふれる国を切に希望します。
45208	個人	会社員・公務員	40代	女性	1のゼロシナリオを選択します。	福島の原発事故により、原発の存在が生命を損なうものであることが、明確になりました。生命がなくては、経済もなにも成り立ちません。 したがって、私はゼロシナリオに向けて、政府が早急に動き出すことを強く要求します。
45209	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ	昨日報道されたように（http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php）、今夏電力が逼迫しているとして大飯原発を再稼動した関西電力も、実はその必要がなかったことが明らかとなった。安全で豊かな未来を後の世代に繋ぎ残すためには、原子力に頼らない、新たな電気との関係を構築していくべきだ。
45210	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	今すぐ原発ゼロ政策に切り替えて下さい。	福島のような災害、原発事故が次にまたいつ起こるか、日本中が、世界中が心配しています。2030年までにではなく今すぐ原発をすべて廃炉にし再生可能エネルギーシフトに切り替えて下さい。命と引き換えにできるエネルギーなどありません。命が一番大事です。
45211	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存ゼロを支持する。理由は以下です。 1、現在の地震予知の不確実な状況 2、原発で行われる核化学反応の制御の不安定性 　事故が起きた場合等あらゆる場面を想定して 3、使用済核燃料の処理	地球温暖化の問題では、しばらく火力発電に頼るかもしれないが（火力でも二酸化炭素の排出予防があるのでは？）、自然エネルギーの比率を高める。 　電力政策としては、現在、話に出ている発・送電の分離を支持します。 そして、発電では全国で数社の独占ではなく、もっと小地域ごとの発電でもいいのではないでしょうか。

45212	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	ピーク時の電力は蓄電技術で分散できると思いますし、火力も ガスを安く買う努力をすれば安価になるはずです。 福島原発事故の解明どころか収束もされてません。 同時多発的に原発事故が起きたら原発作業員の確保もできないでしょう。 事故が起きたら太刀打ちできないものを動かすべきでない。 核燃料の廃棄もできないのに核のゴミを増やすのはおかしい。
45213	個人	家事専業	40代	女性	私は原発ゼロシナリオを選びます。	私は断固、原発ゼロシナリオを選びます。 東電の安全無視の経営姿勢と、それを許してきた国の責任もとらずに国会事故調報告書を無視して、再稼働を進めている政府ならびに電力会社の態度にはあきれて物も言えません。 野田首相は大飯原発再稼働時に、「私が全責任を取ります。」などと簡単におっしゃって再稼働を推進されましたが、万が一また福島の様な事故が起きてしまったら、本当にどういう風に責任を取って下さる言うのでしょうか？ いざ事故が起きたらその対処すらもろくに知らず、また廃炉処理をしても完全に安全になるまで何十年とこの先不安のある原発という物を、この狭くまた地震大国である日本に、全世界の10%分も建ててしまった。 これだけの悲惨な経験を福島でしていながら、なぜこんなに大切な事を学ばないのでしょうか？？ 確かに経済状態を維持する事は大事です。 でもまた地震が起きて（特にいつ起きてもおかしくない大地震があるというのに）福島の様な事故が起きたら、この狭い日本、住む場所もなくなり、安全な食べ物も作れなくなり、外国からは見放され、経済は崩壊します。 この原発問題は、子供のころに見た映画「日本沈没」や「ウルトラマン」を思い出させます。 人間の力では手におえない怪獣（原発事故）を撃退してくれるウルトラマンは私たちにはいないのです！ もっと早く一年前から再生可能エネルギー政策を推進していれば良かったのではないでしょうか？こんな国家の一大事な事をこんなに長く蔑ろにしてきた事に憤りを感じます。一日も早い再生可能エネルギー政策を全力で推進して下さい。宜しくお願いします。
45214	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電を廃止し、再生可能エネルギーの先進国として世界をリードする国へシフトするべきです。	原子力発電は廃棄物の処理を含めて、完成されていない技術であり 今回証明されたように、得られるものよりも失われるリスクの大きすぎる エネルギー技術です。 海外で認められている、日本の再生可能エネルギーの技術を本国で 最大限に活用、また発展させ、世界のエネルギー技術を牽引する国として 今回の教訓を生かしてこそ、真の日本の再生といえると考えます。
45215	個人	無職	60代	男性	原発をゼロにしよう。基本的には日本だけでなくすべての国から。	原発事故はほかの災害と異なり事故を起こすと元に戻りません。事故は人が管理している限り絶対安全ということはありません。また日本以外の国が事故を起こしても基本的には同じです。このままでは地球が壊れてしまいます。 原発ゼロをどうやって早く達成するかに知恵を使いましょう。経済成長を軸にした考え方では無理だと思います。
45216	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力比率20から25%を指示します。	短期、中期的にみて原子力発電所は必須の電源であると思います。 再生可能エネルギー推進派の方々は、福島原発の事故の「風」に乗って、感情論に訴えて話されているように思えてなりません。現在100万戸にしか付いていない太陽光パネルを、20年弱で10倍にするなど現実的でありません。指示しておられる識者や大学教授は、その負担をされる覚悟がおありなのでしょうか。 3兆円に及ぶ国富が海外に流出しています。エネルギー自給率はわずか4%なのです。安全が確保された原発から稼動させ、浮いた化石燃料費を、復旧を加速させる為の財源や将来の地震津波対策に充当する為の財源に廻すなどの案は出てこないのでしょうか。 多くの国民が反原子デモに参加しておられると聞きます。ご自宅の耐震構造は大丈夫なのでしょうか。また、地域の防災対策はどうなのでしょうか。冷静な議論を望みます。 そもそも国防対策などと同様、エネルギー政策を人気投票で決めることは許されないと考えます。自らの選挙のことしか頭にない、にわか脱原発国会議員の方々には、特に強く言っておきたい。です。 以上
45217	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を支持します。	原発の必要性を感じず、そこに頼る必要性がない。
45218	個人	会社員・公務員	40代	女性	自然エネルギーの道を模索するべきだと思う。	政府は一般国民でない、誰かの利益の為に原発推進の方向に進んでいると感じる。 政府は誰の為に存在するのか？ 有事の際に、原発が人の手に負えないという事を去年の福島で私たちは知った。皆が思い知った事実なのに、まるで何もなかったかのように再稼働するとは、一体どういう考えなのかと多くの人が疑問を持っている。 民意を無視して一部の利益の為に原発推進の方向に突き進む野田政権に対する強烈な怒り、憤りが、金曜日の国会前のデモにつながっていると思う。 未来に不安なく、これから育つ子供たちに影響なく、奇形の動物が育つことなく、避難して家族がばらばらになることに比べたら、不便でも、不自由でも、安全な暮らしをしたい。
45219	個人	会社員・公務員	20代	女性	依存度0%にしてほしい。	次世代の子供のため、安全な未来を残さなきゃいけない！
45220	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はゼロにすべきだと思います。	原発が無ければ、東日本大震災の復興はもっと進んでいます。 水や食べ物を気にする必要も、外で遊べないという状況にもなっていません。 放射能汚染、被爆は、生き物が生きていくのにものすごく問題のある状況だと思います。 原発の事件が起こらないようにすればいいという問題ではないと思います。そう言いながら実際に世界で起こってきているのですから。 原発ではなく、生き物に、地球にとって安全な自然エネルギーに完全に換えていきましょう！ お願いします！ 風評被害も起こらない、住み慣れた土地を泣く泣く離れることの無い、被爆して癌になることのない、被爆して健康被害のでてくることのない、子どもたちが元気に外で砂場で水で自然で思いっきり遊べる、安心して子どもの生めて育てられる国にしてください！
45221	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持	地震の多い日本の環境、福島の事故の状況と規模、使用済み核燃料をどう処理するのかという問題を考えたときに、今後原子力で電力を賄うという事業は日本ではいつか破綻すると思います。ここで原発ゼロを目指すエネルギー政策に大きく舵を取り、自然エネルギーでの発電、発送電分離、などを進めて行く事に努力すべきです。現状の原子力政策を維持する事に費やすエネルギなど無駄と思えます。
45222	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを目指して！！	3.11まで何も考えずに電気を使っていたのは事実。 でも、もう学びました。 原発はもう要らない。 今はもちろん、近い将来、子供の未来、ずっと安心出来る社会である事を願って。
45223	個人	自営業	30代	男性	原子力発電所「ゼロシナリオ」を希望します。	原子力発電について知れば知るほど、原子力発電の危険性、不必要性がはっきりと分かります。 国民の多くがそのことに気付き始めている中、今回のパブリックコメント募集の告知は十分とは到底思えません。 原子力発電所「ゼロシナリオ」を切望すると共に、パブリックコメント募集の告知の徹底、募集期限の延長を求めます。 日本の廃炉技術、除染技術、自然エネルギー発電技術、省エネ技術を活用した原子力発電ゼロのエネルギー政策を求めます。
45224	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオを選びます」	地震後の夏、皆で節電し電力不足を乗り越えられた経験があり、原発のリスクをおってまで、原発を動かす必要が全くないと思います。 福島第一原発の事故後、毎日の食品選び、風向きをみて洗濯干しを検討したり、将来のことを考え、不安な毎日を過ごすのは、大変でもうこりごりです。福島第一原発周辺のこども達はもっと大変でしょう。 一人一人が必要最低限の電気を使用するようこころがければ、今為る火力発電等で全く問題ないと思います。 福島第一原発がいまだ環境汚染を続けている中、他の原発を動かすということは、大人の責任問題として、常識としておかしいと思います。
45225	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度(1)ゼロシナリオ　に賛成します。	種の目から見ても人体に危険な放射能をまき散らすおそれのある原子力発電は、依存度ゼロを目指してほしいです。成長著しい時期にある幼児、児童の健康を守るためにも、二度と福島のような惨劇を繰り返すべきではないと思います。 　また、世界史上唯一の原爆被爆国である日本は、率先して世界に向けて原子力、核の廃絶を訴える責任があると考えています。 　原爆の後遺症で苦しむ人たちが、原発の再稼働を見て　さらにつらい思いをしているのではないかと考えます。 　よろしくお願いします。
45226	個人	法人等	40代	男性	原発ゼロ以外の選択肢はあり得ない	使用済み核燃料の問題を後の研究にゆだねるというのは無責任です。 緩やかにというよりは、相当なハードランディングを覚悟してでも、速やかな原発ゼロ化を進めなくてはいけないと思います。 原発を1パーセントでも容認する候補者には次は絶対に投票しません。
45227	個人	学生	10代以下	女性	原発の廃止	私達の子供やその子供、もっと先の世代へ、危険な原子力発電所を残したくはありません。一刻も早く廃炉にしていただきたいです。
45228	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ案を支持いたします。 将来世代のために、原発にこだわらずに再生可能エネルギーへと舵を切るべきだと考えます。	放射能を無毒化する技術がない今、核燃料サイクルが機能していない現状では原発の将来に行き詰まりを感じます。 原発の運転開始から現在まで放射能を無毒化する技術は開発できませんでした。 これまで原発事故は起きないと言われてきた中で、福島第一原発の事故がおき、ほんのわずかな確率でも事故のリスクはあり、事故の際には大きな影響を長期間に渡って及ぼすことを知りました。 原発によるエネルギーという恩恵を私たちは受けてきましたが、私たちの世代で原発から、よりリスクの少ない新たなエネルギーへと転換を図っていくことが次の世代のために必要なことだと考えます。 ぜひ、この機会に脱原発を実現し、新エネルギーの開発を加速して世界のトップランナーとなれるよう、エネルギー政策の転換をお願いいたします。
45229	個人	無職	60代	男性	原発をゼロにしよう。基本的には日本だけでなくすべての国から。	原発事故はほかの災害と異なり事故を起こすと元に戻ります。事故は人が管理している限り絶対安全ということはありません。また日本以外の国が事故を起こしても基本的には同じです。このままでは地球が壊れてしまいます。 原発ゼロをどうやって早く達成するかに知恵を使いましょう。経済成長を軸にした考え方では無理だと思います。
45230	個人	自営業	50代	女性	早急に原発は止めてください。	私たちは被爆国として長崎や広島の切ない過去を背負って戦後を生きてきていて、どうしてあえて原子力に頼った生活をしなければいけないのだろうか？ 昨年原発事故からすっかり変わってしまった生活を、この不安な思いを持っていきるのは辛すぎる。電気は無くてはいきられない今日の生活ですが、少しづつ自然エネルギーに移行する事で原発は無くて生活が出来るのではないだろうか？実際私たちの周りでは既に個人レベルのソーラシステムを作るワークショップや小水力発電、風力発電など様々な方向で学習会が進んでいる現状。もっとみんなで努力する事は十分出来ると思う。 豊かな生活を望む事はすなわち安全で不安のない生活ができる事。 後に残る子孫のために不安な物は出来る限り残していきたくない。 どうぞ即刻原発は止めてください。
45231	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します！	あのような福島での事故があって、まだ収束もしていない、悲しすぎる状況にいる人たちがたくさんいる中で、適当な調査でまた原発再起動するなんてあり得ません！！たくさんの命や自然の犠牲の上に、一部の人たちの今だけの利益のために、けためだけに、原発を無理矢理動かそうとする事態を何としてでも断ち切らなければと思います！
45232	個人	自営業	40代	男性	原子力依存をなしに、エネルギーの消費構造を変えて、低エネルギー社会へ	現在の経済構造が多くの消費を前提にしてます 経済を回すために、たくさんのものが流通したり、活発な経済活動が推奨されていますが、リサイクル・リユースなど、ものを消費しないで再生やメンテナンスでお金の回る仕組みに変更してたくさんのエネルギーを使わないですむ社会に変えていって、結果的に今のエネルギー消費を抑えて原子力をなしにしていきたいです お金以外の価値観へ移行できれば実現できると思います
45233	個人	会社員・公務員	40代	男性	「一定比率の原発を維持しつつエネルギーの確保を行う」趣旨の政策の採用を熱望します。	一時的な感情に基づく意見に流されることなく、短期・中期・長期の各視点から見た現実的な政策の採用を熱望します。現在の我が国の状況を見た場合、発電設備と言う観点からも、天然ガスなどの化石燃料の購入コストと言う観点からも、CO2排出量削減との国際公約の存在と言う観点からも、一定レベルの原発依存は仕方が無い状況であることは明白です。
45234	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電から離れることは大事ですが、地球温暖化を考え、森林整備を進めてほしい。	お示しの3つのシナリオしか選択肢がないということが、そもそもおかしいと思います。 東日本大震災が起こる前、地球温暖化問題を考え、国民全体でCO2削減に取り組んでいました。将来的には火力発電よりも原子力発電や再生可能エネルギーに依存していく方向性でした。しかし、東日本大震災の原発事故によって原発依存は悪であるという方向へ世論は動いています。 原子力発電所をなくすことができればすばらしいことですが、多くのエネルギーを原子力発電に依存している現状からは程遠く現実的ではありません。どのエネルギーに依存すべきか？という問題と、今為る原子力発電所を今後どのように適切に取り扱うか？原発の安全性をいかに確保するか？という問題は別だと思います。 私個人の意見としては、地球温暖化などの環境問題を考えると今後も原発依存から離れられないと思います。地球温暖化問題は、地球規模で取り組むべき重要な問題です。私は長野県民ですが、本来国が手当てするべき森林整備の予算が少ないため、長野県では独自に森林税が課されています。国として森林整備にお金を使うことは賛成ですので、しっかりと森林整備を推進してください。
45235	個人	無職	60代	男性	日本の原子力発電所の存続に反対です。日本の経済発展のために、安定した電力供給が必要です。しかし、放射性廃棄物の処理法も確立できておらず、放射性物質のコントロールもままならない現状では存続は無理です。	日本における原子力発電所の存続に反対です。今すぐに全廃というのは無理だとは思いますが、ゼロにするという方向性をしっかり提示してほしいと思います。存続反対の理由として 1・放射性廃棄物の処理法がないのに、これ以上廃棄物を出してはいけない。 2・放射性物質のコントロールは、現時点では人間には不可能というデータがある。 3・地震大国である日本では、どれ位大きな地震が来るか予測できない。そして大噴火の可能性もいつもある。 以上の点からだけでも、原発は日本で存続できないと考えます。
45236	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年に原発比率をゼロ」を選択します。 　原発は、早期に廃炉をすすめることを選択する。 　再生可能エネルギーや、非化石電源を可能なかぎり拡大する。	原発比率ゼロは、2030年では遅いと考えます。できるだけ早期に原発を止め廃炉をすすめます。 　原発を廃止する理由は3つある。1つは、原発から排出される/使用済核燃料や放射性廃棄物/の処理ができず、後世世代の負担となるためである。2つめは、地震・津波などのリスクが避けられないからである。その結果は2011年3月11日の教訓となっている。3つめは、原発被災した日本のエネルギー基本政策としてグリーンエネルギーや再生可能エネルギーをすすめることが必要だからである。
45237	個人	無職	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	すべての事業は事故ゼロを達成できない。事故を起こしたときの被害が一定限度を超える事業はしてはならない。原発はそれに該当する。
45238	個人	パート・アルバイト	40代	女性	即時脱原発、即時廃炉です。	段階的脱原発（脱現発依存）等は未来への無責任なツケです。
45239	個人	自営業	30代	男性	40年を過ぎた原発から順番に即時廃炉。今後建設しない。もんじゅも廃炉。	原子力発電事故は、民間企業だけで負える責任ではない事が証明された。 戦後、東電以下電力会社は、民間法人のような顔と、公益法人のような顔を ふたつ使い分け、原子力発電のリスクを国家＝国民に丸投げして来た。 このような責任不在、フリーライドの仕組みは不公平なものであり、必要があるとは思えない。真に必要な発電ならば自発的に生まれてくる為。

45240	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発稼働には反対です	福島の事故復旧も出来ておらず、事故が今後起こらない とは言い切れません。そして、再び事故がおきればこの狭い日本。逃げ場がなくなります。 なによりも未来ある子供達に、放射能まみれの国土を残したくはありません。 子供達を守るには、原発ではないエネルギーを考える必要があります。 そして、日本にはそれを確立する技術力を持っていると信じます。
45241	個人	会社員・公務員	40代	男性	次世代の子供たちのために原発廃止を強く望みます。	必要ないから。 なくても現状の最低限の資源で生活できる 知恵の結集でリスクの高い原発なしで生活できる。
45242	個人	パート・アルバイト	40代	男性	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる提案を求めます。	以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
45243	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー源は、自然エネルギー中心へとシフトしていくべき。原発と化石燃料は持続不可能であり、供給を海外に頼っているのも問題なため。	日本は、水力、地熱など自然エネルギー源に恵まれている。エネルギー源を化石燃料やウランなど海外からの輸入に依存するより、国内にある資源を活用するほうが、経済的にも、エコロジーの|も合理的なはずである。地方に地元の産業を作り、雇用を生み出すこともできるだろう。 原発は廃棄物の管理が危険すぎ、環境、健康への悪影響が心配であるし、化石燃料は、地球温暖化を加速させる。両方とも、漸次依存度を低めていくべきだ。
45244	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)を選択　　20 30年段階の全電源に占める原発の比率について、私は(1)の0%を選択します。	政府や東電さんには、原発の安全と経済について考えていただき、大変ありがたいのです。しかし、原発を稼働している間中未来にはマイナスの遺産を残し続けることになります。ここで、原発をとめることが、今残すことができる大切な遺産ではないでしょうか。火力発電では地球温暖化が進むとか、燃料が高いとか、いろいろ問題があることは承知しています。それも未来の負の遺産と言えばそういうことになります。しかし、人間に処理できない放射性物質を作り続けている原発の現状は私にとってはっておくことのできない問題なのです。どれを選ぶか、という選択に、私は生活が苦しくなっても、戦後を何とか人々が生き抜いたように、脱原発をして、苦しくとも生き抜いていく方を選択します。原発を続けても、脱原発をするにしても、日本がこのまま繁栄を続けていくとは思えません。それなら、美しい日本を残すことの方が大切だと思います。放射性物質のごみをまき散らし、住むところも少なくなって、公共事業のゴミだらけになった日本で、だんだんと苦しくなっていく未来の子供たちの姿を見たくはありません。原点の美しい日本へと舵を切るべき時ではないでしょうか。
45245	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。そのためには成長戦略の見直しや、ライフスタイルの転換も必要なのかもしれません。しかし、経済的な利害を倫理的判断より優先させるわけにはいかないと思います。	まず第一に安全性の問題。今回のフクシマのように想定外の事故が起る可能性は原理的に0とはならないわけで、その事故が起きた場合の被害の深刻さ、甚大さは、は私たちの普段の生活の便利さと天秤にかけるわけにはいかないと考えます。そして核廃棄物の問題。放射性廃棄物の処理方法が確立できていない状態で原子炉を運転していくことの無責任さは、私たち全員の未来の世代に対する罪となるのではないでしょうか。 実感として、原子力発電所の隣で生活したいとは思いません。とすれば、どこかにそれを押し付けて安穏と生活する訳にはいきません。
45246	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電をいますぐ中止すべきと思います。	昨年爆発事故を起こしました。日本国土をはじめ世界的な放射能汚染を引き起こしてしまった事実を考えますと、リスクが大きいと考えます。現実的に原子力発電の稼動がなくとも電力は十分まかなえているため、そもそも原子力発電の必要性が全くないのです。また、事故の検証も十分に行われていない状態での再稼動は異常です。何が大切なのかを十分考慮した上で、原子力発電の存在意義を再度ご検討ください。ますます宜しくお願い申し上げます。
45247	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 この3つの選択肢の中から選ぶとすれば、(1)になります。	ゼロシナリオの「2030年まで」では、遅すぎると思います。直ちに原子力発電はゼロにして下さい。 そもそも原発からでる放射性廃棄物の処分もできず、今回のようなひとたび事故が起これば計り知れない損失を生み出してしまう原発は、安上がりな電力では全くありません。 原発に頼らない電力政策をとる、と国が方針を決定すれば、原発に依存しないクリーンエネルギーを開発する動きに必ず拍車がかかってくると思います。過去の歴史をふりかえれば、石油危機の際も、日本企業はさまざまな技術を開発して乗り切ってきました。 原子力発電所を全部国が引き取り、廃炉にしてください。 唯一の被爆国として、今回世界に放射能被害をまき散らしてしまった国として、ぜひ原子力発電は即時ゼロにすると世界に宣言してください。経済界ではなく、国民一人一人の命を守ってください。 即時ゼロにしてください。
45248	個人	無職	30代	女性	原発はゼロ。即廃炉。もんじゅも即廃炉。	原発は高価格、高リスク。安全な原発などありません。環境に対しても、原発ほど悪影響なものはないです。即廃炉にしてください。
45249	個人	その他	70代	男性	3通りの選択肢から選ぶとすれば第3案の20～25%です。	第3案の20～25%を選んでいますが、本心はいま比率を決めてしまうのは時期尚早と感じます。 当面は原発比率削減に努力しつつ、自然エネルギーの導入状況や、原発の安全性について更なる検討を重ねつつ、将来の原発比率は柔軟かつ慎重に判断すべきと思います。福島事故は、大きな津波が予想されていたにも拘わらず、それに対する対策の遅れが招いた人災です。であれば、原発の更なる安全性の改善策は取れる筈と思います。現実問題として、原発なしでの日本経済は立ち行かないと思います。
45250	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働なしの原発0%。もちろん、新規建設も、海外輸出もなし。	原発には、放射能という危険が伴う。 今回の事故で多くの被害を出した。 また、事故があった場合の被害だけでなく、原発には核燃料の処理という点でも大きな未来への課題を残すものである。 さらには、核燃料をつくるための、鉱山からの燃料採掘、運搬でも、多くのヒバクを産むものである。 現状でも多くの核廃棄物を持つ。それらの処理についての問題を最優先にしていき、これ以上増やすべきではない。 これまで日本が培ってきた技術があれば、自然エネルギーへの転換は難しいものではないと思われる。
45251	個人	無職	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望します。選択肢には存在しないようですが、即刻日本全国の原発を全て、永遠に停止し、廃炉へと舵を切ることを主権者として強く申し入れます。	2011年3月11日、東日本大震災による福島第一原発の過酷事故によって、日本の原子力政策の醜悪さ、原発プラントの安全管理の許されざる杜撰さ、技術的に達成不能な核燃料サイクルに我々主権者国民の膨大な血税がつぎ込まれる一方で、1ワットも発電できない高速増殖炉という悪の枢軸たる装置、原発マネーを介した政財界、原発産業、学界の下劣な癒着。等々が次々と明らかになり、多くの国民があなたたち政府の壮大な嘘に気づきました。その結果が官邸前に20万人以上が集った大規模デモです。 今すぐに民意に耳を傾けてください。 原子力がなくとも日本の電気は足りています。 あなた達が無責任に口走ってきた、『原発の電気は安い』は大嘘でした。 あなた達が無責任に口走ってきた、『日本の原発は安全です』は大嘘でした。 全ては利権のためだった、ということが日の下に曝け出されました。 この地震大国において原子力発電は不可能であることが立証された今、即刻全ての原発を永遠に停止し、福島の汚染地域から東京電力とあなた方の賠償（賠償に税金を使用するなど万死に値する大罪である）により人々を非難させ、原発ムラ関係者の刑事責任を問え。
45252	個人	学生	10代以下	女性	原発のない持続可能なエネルギー体制を。	原発はもう絶対に必要ないです。未来に負の遺産を残すようなエネルギーとともに生活したくありません。事故が起きずとも、毎年少しずつ放射能を空気中に放出している原発は、危険以外のなにもでもありません。なぜなら、安全な放射能など、存在しないからです。日本にはたくさんの火山があるので、地熱エネルギーが良いと思います。持続可能であるし、危険が少ないからです。
45253	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は、速やかにゼロにすべき。	原発が事故を起こす可能性は小さくないし、その場合のデメリットはこんなもんがどんなメリットも遥かに凌駕する。
45254	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを選択するべきと考える。 1　日本には、絶対安全な原発の立地場所は無い。 2　ゼロシナリオを目指すことは、日本の義務である。	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを選択するべきと考える。 1　日本には、絶対安全な原発の立地場所は無い。 　日本の国土は狭く、人口が密集している。過去に恒常的と考えてもおかしくないほど、地震、津波による被害が生じている。上記2点を考えれば、日本に絶対安全な原発の立地場所など存在しないことは明らかではないか。福島第一原発の崩炉が終了しない時点で、他の原発で同様の事故が起こったら、まさに国家存亡にかかわる事態となる。 2　ゼロシナリオを目指すことは、日本の義務である。 　福島では、多くの人が避難生活を余儀無くされている。震災後、国際社会は救援活動を行ってくれた。2度と原発事故を起こさない最も確実な方法は、全ての原発を廃炉にする事である。原発が存在しなくても維持できるエネルギー制度を構築していくことが、被害にあわれた方、国際社会に対する、技術立国としての日本の義務と考える。
45255	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 ３１１以降、経済的にも環境的にも原発は良くない事に気がつきました。 電気が足りてる以上、動かす理由が有りません。 今後の日本の為には、再生可能エネルギーの技術を高め、 エネルギー自立と技術輸出を進める方が良い。 もともと、日本の得意とする部分です。 一日でも早く方向転換するべきです。
45256	個人	その他	30代	女性	選択肢(1)。 原発を未来の子どもたちに残してはならない。 誰かの命や健康と引き替えに原子力を目下継続するということはいけない。	選択肢(1)を選びます。 原発を未来の子どもたちに残したくありません。 誰かの命や健康と引き替えに原子力を目下継続するということもしてはいけません。 子どもたちの母として切に願います。
45257	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ原発ゼロに。	安全対策が全くとれておらず、事故の代償が金銭的にも人害的にも 非常に高い。将来性など全くないと思います。稼働し続けることは世界的にま見ても日本の評価をどんどん下げることに繋がると思います。 何を差し置いたって命の安全より最優先にする必要があるものなんて無いはずですから。 今すぐ原発ゼロを強く希望します。 民意を無視続けるのはいいかげん止めて下さい。
45258	個人	無職	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	僕たちの将来に危険な原発を残さないでください。
45259	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所は0を望みます。地震がおおいとに、いまは、太陽の動きにも影響を受けます。時限爆弾を抱えているような生活は、終わりにしてください。	放射能の人体への影響が曖昧にされていますが、妊婦さんがレントゲンをとらないように、安全策はとられてきました。福島原発の事故以来、放射能は急に安全なものに替わったように思えます。既に蝶に異変が起こっています。放射能は、自然を破壊しています。人間に影響がないはずがありません。これからの子どもたち、地球の存続をかけて、原子力には頼らない生活を築くべきだと思います。それが、今回の原発事故から学ぶべきことだと思います。限りなく早く全ての原子力発電所を廃炉にしてください。いまほど、便利な生活は必要なのでしょうか？？子どもたちが、安心安全に生きていける政策を、エネルギー、自然環境の保護の両面からお願いいたします。
45260	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は、電力供給の20~25%程度であること。	国内エネルギー供給において、供給源の比率における原子力発電は、電力の20~25%であること。今後技術等の進歩があれば増やすことも視野に入れる。 現状の理想として、化石燃料依存度を下げ、(リスクの回避が不可避なのであれば）原発依存度も下げていくことが挙げられている。 代替案が具体的になっていない現状では、いたずらに比率だけを規制するのでは、国内エネルギー供給に大きな支障をきたす恐れがある。 よって、代替エネルギーを探りつつ、電力における原子力発電量は現状を維持し、原子力発電の運用に問題があるのであればすみやかに正し、国内エネルギー量を確保するのが最善と考える。
45261	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	プルトニウムの扱いが決まっていないのに、推進してはいけない。
45262	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は即時停止、順次廃炉にすべき。災害の多い日本において、メルトダウンを起こした原子炉は人の力では止められないこと、原子炉を稼働させるだけで周囲に放射能が排出され、核廃棄物が出続けることから	原子力発電所は今すぐ停止し、順次廃炉にすべき。 　何故ならば、災害の多い日本において、一度メルトダウンを起こした原子炉は人の力では止められないことと、原子炉を稼働させるだけで周囲に放射能が排出され、核廃棄物が出続けるというのは非常にリスキーであると思うからだ。 　原子力発電を止めると電力不足になり、国民生活や経済活動に多大な影響が出る。 　決定的な代替エネルギーがまだないこの時点で、電気がない江戸時代の生活に戻っていいのか、という意見については、まず仮定自体がナンセンスであるし、二者選択で不便を選ぶか、放射能に怯え心身を蝕まれる生活を選ぶかと迫られれば、江戸時代の生活に戻るほうを選ぶ。 　江戸時代からまた、ひとつづつ快適な生活に向かって歩んでいけば良いのではないかと思うし、日本人にはそれができる能力があると思う。 　それに江戸時代＝近代化以前の生活に戻る事で、日本人がいま、失ったものや不要なもの、自然を破壊しない国の在り方等々について考え直せることもあるだろう。 　また、経済活動については、もう今迄の『物を安く沢山作って売る』というモデル自体が破綻している。 　従来の大量生産大量消費という考え方を捨て、そこから新しい経済活動＝国としてお金を儲ける方法を考え、シフトチェンジすることで初めて、日本経済が再生していくのでは。 　そして、国民が（一部の勝ち組や権力者が、ではない）おだやかに、自然と共存しながら、最低限のエネルギーで生活していく国になれれば、そのときこそ本当の意味で日本は他国から尊敬されるのではないだろうか？ 　大量生産大量消費から、幸福度の高い国へ、その方法が次の、日本の輸出品であるべきではないだろうか？　。 　机上の論理だろうか？　いや、今30代以下の人達は既に、脱・既存のエネルギーを使って大量生産大量消費、のアクションを起こしている。 　40代以上の高度成長期～バブル世代がその芽を摘む事は、全力で日本を駄目にすることとイコールだ。
45263	個人	自営業	40代	女性	可及的速やかにゼロシナリオの実現を希望します。	ゼロシナリオ、それも可及的速やかに実現されることを希望します。福島市・わたり病院の齋藤紀医師が「原発産業は、一企業が責任を負えるものではない。国の政府さえも責任を負えない。責任とは、国民が安心して生きることができること。その責任を負えないのに、そんなものを持っていていいのか」（東京新聞8月10日）と発言されていましたが、まったくその通りだと思います。

45264	個人	自営業	60代	男性	核エネルギーの取り出し方法およびそのコントロール方法に関する十分な研究と経験値が足りなすぎる。基礎・応用研究と実験をもっともっと進めて核反応を十分コントロールできる状態になるまで商業原発は止めるべき。	人類は発生後、幾万年して、「火」を発見し、とても長い長い時間の試行錯誤の後にそれをほぼ自在にコントロールするだけの技術を身につけました。「火」は人に害することもたまにありますが、人類社会を支える重要で、おそらく人類発展に絶対的に不可欠なものだったのだと思います。 　煮炊きするレベルの焚き火、コンロ。暖を取るための暖炉やストーブ。やがて蒸気機関。自動車。そして火力発電。ここまでいったい幾千年、幾万年の試行錯誤の期間があったのだろう。今人は"燃焼"＝"酸化反応"を絶妙にコントロールできていると言っても過言ではありませ人。人類社会発達の歴史は燃焼に関するイノベーションの歴史に他なりません。 　そう考えてみて、人類はまだ核反応という、違った種類のエネルギー取り出し手法の経験値があまりに少な過ぎるのだと思います。核反応に関する、極めて幼稚な研究がスタートしたのが、キュー!一夫人の放射性物質発見とすれば、つい100年程前の話ではありませんか。 　人の叡智の加速度的蓄積から考えれば、確かに不可能では無かったと思います。 　しかし、原子力はその持てるパフォーマンスに比して、あまりに人類の経験値が少なすぎる！世界中できっと数百の原子炉、そしてきっと同じ数ぐらいの核爆発実験。小規模の研究施設。それだけです。 　そしてその歴史はまだ100年にもならない。 　酸化燃焼反応を自在に扱うだけで、数千年かかっているのです。 　人は、マッチに興味示す幼児に言います。「ダメ、まだ早いのよ。もっと大きくなってから！」 　幼児は十分時間をかけ、成長の歴史の中で、火傷をし、火事を目撃し、火というものの恐ろしさを十分身につけてはじめて火を使うことが許されます。 　結論を言います。 　人類が原発を自在に使うには、まだまだ経験値と試行錯誤、研究の量と質、人類の総力を挙げた多方面的多極的叡智の蓄積が足りなすぎる。どのような核暴走でもコントロールできるだけのノウハウの蓄積が不可欠である。 　コントロール不能の山火事なら、いつか自然現象として収まり、復興の畑となる。地震や津波でも、いつか人はそれを乗り越え、人類繁栄の研磨石とすることができる。 　しかし原子力は、最大可能性として、地球のほとんどの地域が住めなくなり、食料のほとんどが食べられなくなることが有り得る。 　いま必要なことは、原発をとりあえず止め、核反応をより正確に間違いなくコントロール下に置けるだけの基礎研究の蓄積だ。その為には、あといくつものノーベル賞級の天才の出現を待たなければならない。 　当分（向こう数十年）は、人類は徹底した代替エネルギーの開発をすべきである。しかも単一のエネルギー源に頼りすぎてはいけない。例えば太陽光エネルギーに頼りすぎれば、火山の爆発の際は壊滅的貧窮の生活をしなければならない。極力多種多様のそして多所でエネルギー開発をすべきである。
45265	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発事故の救済が十分されない現状と、原因解明に非協力的な電力会社の体質を見るとやはり原子力発電の継続利用はリスクが大きいと感じるため、国民の負担は大きいがゼロシナリオを支持せざるを得ません。	原子力発電を今後も継続的に利用していくためには、以下の2点が必要だと考えています。 1. 万一事故が起きてもすみやかに十分な対策、補償がされること。 2. 事故の再発防止のために関係機関が協力し、情報を公開して原因を解明し新たな技術開発を行う体制がとられること しかし、現状では十分な補償は困難で、対応にも時間がかかっています。国の財政や国会議員、官僚の対応能力を見ると、いろいろ頑張っていただいているとは思いますが今後もこのようなシビアアクシデントには十分な対応が期待できません。また、事故を起こした電力会社からは自己保身のために十分な情報提供がされず、今後より安全な体制が作られるか不安です。 ゼロシナリオの実現のためには固定価格買い取り制度や新たな電力網整備による再生可能エネルギーの普及が必要で、国民の負担が大きいです。また、電力コストの増加による国内産業の国際競争力の低下も懸念されます。さらに、これまで原子力発電および核燃料の再処理技術開発に投資してきた設備、人材開発などの費用が十分活用できなくなることも大変残念です。 しかし、現在の日本人の対応能力を鑑みると原子力発電のリスクは大きく、やはりこのまま原子力発電を継続利用することを認めることはできません。 国民負担が増加する分については、その費用が国内産業の育成につながるように制度作りをしていただきたいです。負担の公平性が確保されるような配慮もお願いしたいと考えています。特に、保護貿易の批判には留意しなければなりませんが、エコカー推進制度のように国内の高い技術が採用されるような基準作りをお願いしたいですし、費用負担感が大きい中小企業や低所得者層への負担軽減策も対応いただきたいです。 また、ゼロシナリオを選択するにあたっても原子力発電の再稼働には十分慎重に判断してください。安全対策が行われていない状況での再稼働は基本的に反対です。再生可能エネルギーへの移行は時間と費用がかかるため、今後化石燃料の価格が高騰するような場合は、国民負担を軽減するためにも大飯原発以外にも一定の再稼働は必要になるかもしれません。その際にも、現状で考えうる安全対策を十分に行ったうえで再稼働するよう電力会社へ指導をお願いします。 最後に、核燃料の処分は利用した者の責任として、必ず国内で処分地を探して処理してください。処分地の選定には大変な時間と費用がかかると思いますが、避けては通れないため十分な議論をつくして一刻も早く処分場所を確保する努力をお願いします。
45266	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は、ゼロ！	福島の原発は、解決していない。明日にも大地震があるかもしれない日本に原発をつくることは、まちがっている。経済のために必要ということは、 国民の命、生活を歪りすることで済むということですね。 一日もはや正気をとりもどしてください。
45267	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	福島での原発事故はいまだ終息せず、危険な状態を続けています。この現実の中で考える将来のエネルギー政策では、原子力発電所への依存を「0」にすべきです。	1）2030年の原発への依存度を指標としているのが納得できません。2030年以降もこの数字を維持していくのか、さらに違う目標を掲げていくのか、それによって2030年の到達目標が変わるのではないでしょうか。将来は原発を「0」にすると決めれば自ずと向かっていく道は示されると思います。 2）地熱についても之評価すべきではないでしょうか。日本の有効なエネルギー資産だと思います。 3）核燃料サイクルについては原発依存度に関わりなく、別途議論してその行方（終結）を定めるべきです。 4）再生可能エネルギーを推進するためにも送電の所有権を分離すべきです。 5）適切な判断をするためにも、原子力発電所にかかるコストに関する情報を正しく公開してください。 悲しいことに今回の事故によって多くの人が原子力発電所の危険性を意識するようになりました。今こそ政治の思い切った判断と政策が必要な時です。形だけではない多くの人々の議論を重ねた上で、国民の望む方向へ進むことを希望します。 以上
45268	個人	自営業	60代	男性	核廃棄物を次世代に押し付けないで、2030年までに原発ゼロにすることに賛成です。	原発の廃棄物処理が出来ない中、どんな理由があれ原発を再稼動して核廃棄物をこれ以上ふやすことは出来ないと思います。これこそ次世代に負の遺産を残すだけです。
45269	個人	自営業	50代	女性	原発いりません。0%支持。	311の被害とそれ以前で、もはやこの国は沈没寸前。 無いところから絞り出させるような無能な消費税対策もいりません。 発想の転換を。 私たち大人が求めているのは「幸福と子供たちの安全な未来」 そのために策を授けます。 世の中で無いものは皆欲しがります。 あったらいいなと思うものを国の力で創造してください。 それは3地震津波と放射能災害に苦しむ被災地と被害者です。 放射性物質は既に全国に蔓延し、 放射能災害については全国民が被害者です。 この被害者が求めているのは安全で安定している電力です。 国の公共事業として自然エネルギー庁を設置してください。 そして全国であらゆる自然エネルギーの研究開発機関を始動させてください。 そしてそれに基づいて被害者たちを優先的に就職させてください。 そして、核の脅威から離脱してください。 このようなマッチポンプは全世界がいま求めているシステムと思います。 生命への危機が無く将来の明るい職業に就き、皆と地球のためになる こんな商いが国として出来たら、間違いなく近隣諸国の脅威は去りアメリカの過干渉からも独立できるでしょう。
45270	個人	会社員・公務員	40代	男性	現状での原発再稼働・新規建設に反対。風力・太陽光・波力・水力・地熱・火力（石油・石炭・LPG等）を需給と環境に対する負荷が何処かに偏らない様調整。節電努力とあわせて少なくとも必要量は確保できると思う。	原発が安全か否かについては、火が水をかければ元から断てる（それすら消し止められず大被害を被る場合もあるが）ように放射性物質を人為的に無毒・無害なものに変えることが出来ない今の人類の技術・能力では、人類の生命・財産を末代まで守る観点では原子力利用には不十分と思う。冷温停止だから安全という国の説明も「100度近く」が冷温とか「反応速度が遅くなった」のを停止とかいうのいうのはなんだか誤魔化されている感がある。放射能の影響に関しても、政府や一部の学者は何の影響もないというが、学者の中でさら意見が分かれどちらを信用すればいいか素人には解からない現状だし、チェルノブイリ周辺での影響の報告が未だ絶えず報告され不安要素を払拭できない現状では原発の再会・新規建設は拙速すぎる。そもそも核開発技術自体、当初の目的が原爆製造のため「核物質の反応を促し強大なエネルギーを解放する」為の技術であり、それを抑える技術はあとからとってつけたもの、しかも核物質の直接働きかける制御方法でなく、周りを水で冷やすだけというのは素人目から見ても稚拙で、これだけ巨大かつ危険なエネルギー源を人の意思で制御しきれるように自分には思えない。チェルノブイリや福島の事故をリアルタイムでこの目で見て、現状のままでは核廃棄物の処理の件も合わせリスクがあまりにも大きすぎると感じる。20年以上前、自分が住んでいた町の隣町で放射性廃棄物最終処理場の誘致問題が起き周辺の町を含め大騒ぎになったが、その当時から今まで原発行政・核開発技術共に何ら変わっていないように思う。以上の理由で「"現状のままでの原子力"の利用および原発の再稼働・新規建設」には賛同できない。また現状のままでは既存のものも、百歩譲って耐用年数を過ぎたものは順次廃炉して頂きたい。自然エネルギーでは原発の分を補えないという声がある。その点については自分には代替えエネルギーでその分すべてを賄えるかは解からないが、エネルギー自体の消費を抑える努力を国が中心になって企業・国民一丸となって進めるとともにエネルギーを生み出す技術・方法の開発を更に進めていく必要があると思う。中でも自国内で賄えるエネルギーの開発が急務。木材の廃材などからバイオエタノールを作る技術や、事故や採算性（と労働争議）の問題で石油にと取って代わられた国内炭も最新技術で機械化すれば生かせるのではと思う。火力発電も効率の悪い旧い施設は最新のものにすればかなり改善されるとも聞く（そもそも原発も含め蒸気タービンは効率が悪いのでは）し、もまだまだこの国が考えるべきことは多いと思う。原子力をどうしても使うならば「核物質自体の直接の無毒化・無害化が出来る技術」を確立できてから（原発の安全確保も使用後の核廃棄物処理もできる）でよいと思う。
45271	個人	自営業	40代	男性	全国の原子力発電所の廃炉を決定し既存の発電効率化を進め、地熱発電の開発を。	こんにちは。 福島第一原発の事故により原発の諸問題が人間や環境に極めて重大で深刻な被害を及ぼす事を知りました。原発から得られる利益よりも損害の方がはるかに巨大であることも。 原発の廃炉には数十年の時間がかかると聞いております。これからは廃炉をひとつの産業として育成する方が世の中の流れに合っていると思います。 また、福島第一原発の事故原因の究明も行われず、かつ、収束作業もままならない状態での大飯原発の再稼働は到底理解できるものではなく即時停止をすべきと考えます。 再生エネルギーにより電力不足を解消すると言うようなことも叫ばれてますが、風力や太陽光は装置製造や建設段階で自然破壊をもたらしますし、不安定な発電ではとても任せられるものではありません。既存の発電設備の効率化、省エネ製品の育成に力をそそいで頂きたいと思います。 対案として水路などを利用した極小規模発電機の開発を進めること、有望とされる地熱発電を促進し、雇用の多様化と地域の活性化を促して頂きたいと思います。 よろしくお願いします。
45272	個人	その他	50代	女性	原発は、即刻ゼロにすべきです。	原発は即刻ゼロにすべきです。 人類の手に負えないものを使用することは、根本的に間違っています。 電力不足や経済の話しと同じ俎上で論議すること自体間違っています。 人類を破滅させるような物は、絶対使ってはいけないのです。
45273	個人	学生	10代以下	女性	原発はいりません。	原発事故の時、私は福島に住んでいました。 私は友達と外で遊べなくなりました。 なぜなら、放射能がたくさんあって、体についたり、吸いこむと 体によくないからです。いつもマスクをして生活しなければならなくなりました。 原発は怖いです。日本中の原発をなくしてください。
45274	個人	パート・アルバイト	20代	女性	高速増殖炉もんじゅ含む原発はゼロにすべき。	ゼロを目指さなければ一基たりとも廃止しないであろう国/国民の体質であるため。段階的廃止では時間が問題を風化させてしまう恐れが大きくなる。 まっさらにして、国民の望みが叶う国だと他国に誇りたい。
45275	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は、この先早急にゼロシナリオで行くべきです。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えるからです。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を強く要求いたします。 原発は、廃棄物の処理問題が全く解決されていないこと、現在の福島の処理を考えるだけでも数十年規模の期間とそのコストを考えると、日本はゼロシナリオを選ぶしかないと思います。 産業界への影響などいろいろと考えなければいけないことはあるかと思いますが、こちらには別の方策で考えると言う大きな決断をして頂き、とにかく直ちに原子炉再稼働を止めてべきではないでしょうか？第二の福島が起きれば日本は世界中から死の国と言う烙印をおされ、すべての日本製品含めて、輸出も困難になります。 再生可能エネルギーのコストがどうのこうのと、いろんな理由を掲げて抵抗している場合ではなく、再生可能エネルギーへのシフトを今以上に加速すべきです。急いで下さい。 子供達の未来の為にもどうか、脱原発への道の加速をお願いします。
45276	個人	会社員・公務員	60代	男性	20－25シナリオを選ぶが、この選択でも電力コストの大幅上昇を危惧する。資源のない日本のものづくりではエネルギーコストが国際競争力で重要であり、安全を担保した上で将来を見据えるべき。	3つのシナリオの選択であるが、いずれも、国民生活及び産業の基礎となる雇用にも密接に関係する。特に、わたしがこれまで関わってきた化学産業にとっては、日本での生産活動を継続するためにもエネルギーコストの国際競争力が重要な因子であり、原子力エネルギーに支えられている現状では先の見通しが得られないまま、単純に原子力発電の比率を下げることには同意できない。当然、安全の確保がこれまで以上に重要と認識しているが、それこそ、日本の英知を絞って懸命に新たな安全の確保に注力すべきと考える。そのため、あえて選ぶとすれば、エネルギーに多様性がある20－25シナリオを選択する。
45277	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオの選択ともんじゅの即時廃炉を求める。	最早原発が日本国民、ひいては人類に対して有害かつ無用の長物であることを、日本国自身が証明してしまったし、今後も証明していくだろう。だからこそ「私達の新しい生きる道」を世界に示すため、まずは廃炉の美しい第一歩を！

45278	個人	自営業	40代	女性	私は「原発0シナリオ」を選びます。そして2030年まではなくすぐに停止して即原発ゼロを希望。この夏原発を動かした意味はなく電力は余っていた最初から中部電力の融通を素直に受ける計画を立てていれば済んだ事	枯渇するウラン。そして採掘する人たちの健康被害。果ては最終処理の能力もない無責任極まりない原発。同じような政策を他にあてはめることができるでしょうか？全く理論がありません。大きな歴史としてみてください。すでに過去となっている技術産業だという事が、まだ判りませんか？鈍感すぎます。計画性もないこの様な幼稚な判断しかできない政府には、冷笑の感しかありませんが、自分も住んでいる社会ですので、改善を促します。 再生可能エネルギーは、不安定でもないし、成長産業として注力すべき新しい産業です。また、一基ずつでも廃炉を決定して行けば、現場での雇用は生まれますし、早く廃炉の技術を身につければ廃炉ビジネスとして輸出産業になります。他の国が動き出してからでは遅い。決断すべきは今なのです。前例主義はやめて自分から開拓する能力を身につけてください。 私はソーラーパネルの他、潮流発電、小水力、100%以上電力を賄える戸建住宅(山形ですでにあります)、洋上風力発電、R水素発電に期待します。原発に向ける予算をシフトすれば済むこと。アメリカからみの政策はもうやめるべき、日本は植民地ではありません。 私は個人でプロジェクトを進めています。 原発容認派として名前が上がっている教授の中には、意見が変わっている人もいて、その人たちの受け皿になりたいと思っています。 原発容認派(賛同者あり)、脱原発派の著名人(中沢新一さん、マエキタミヤコさん賛同)を集めて(すでに複数賛同を得ています。)再生エネルギーのもと(R水素、小水力、ソーラーパネルなど)、農業のガーデニングデザインへの進化とグリーン建築との融合。アートとのコラボレーションにより、オブジェとしてのソーラーパネルや風力発電。アニメやアート、音楽とのコラボレーションによる全く新しい都市計画。もちろん、幅広い世代のコミュニティーもすべて、クールジャパンとしてデザインをしていきブランド化する。 これを廃炉ビジネスとセットで、輸出産業までに発展させる。大学も絡めた計画で(東工大、慶応は現実的にすぐに話ができるところまでいっています。) しかし、私個人の計画のなので、資金は0. 政府も一緒にしませんか？ 私の元でしたら、各業界の素晴らしい人たちが集まります。 それを総合的にプロデュースして、新の芸術産業として成長させたいと思っています。 ただ、政府の返事は待っていられないので、自分でどんどん進めます。 なるべく早めの参画を希望します。 いまの時代、私だけではなく多くの方が有益な計画を持っていると思いますので、そうした声を拾うべきです。 本当に尊敬されて、日本を支えているのは大企業ではありません。 各業界で真の商品を作っている、小さな人々です。 それをいつまでもないがしろにすることは、空っぽの日本が残るだけ。 資源や軍事力がない日本は尊敬されるべきものがなければ、世界に忘れ去られるだけのこと。 尊敬とブランド力。それこそが、強い外交となっていくのです。 いままでの日本文化は、もう賞味期限切れに近いのです。 いま成長している新しい発想、デザイン力に力を入れるべき。 歴史は変革しています。旧世界からの目覚めを強く望みます。 誰かの犠牲の上に立つ時代はもう終わりです。一緒に飲みこまれませんようお気を付けください。 バックエンド、賠償費用すべてを計上した原発の原価は経営的に破たんしていることは多くの人がもう知っていること。 最後に、廃炉と決定した時の負産計上を政府特例で猶予することは、可能だと思います。別に東電をつぶしたいわけではないので。 そのやり方は田中優氏、金子勝氏が考えていますので、意見交換をしてみてはいかがでしょうか。 銀行を仰えることこそが政府としてやるべきことではないでしょうか。 本当に、意見を拾うことを望みます。
45279	個人	その他	70代	男性	福島事故で原発の制御不能性、その将来への悪影響の不確定性が明確になった。経済発展、国際競争のために原発が必要だという論理は破綻した。原発再稼働は取りやめ全ての原発を廃炉すべきであると考える。	戦後日本は経済成長は善というテーゼを自明のこととしてきた。原爆の被害者でありながら原発の容認を許してきたのは経済第一の原理である。我々はこういう国のかたちを再考することを迫られているのである。我々は「日本国憲法」の理想に立ち返り、戦後日本の総括を行う時期にきている。福島原発事故はそのことを明確に示しているのである。2030年の原発はゼロにするのが当然である。
45280	個人	無職	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 私たちの将来に危険な原発を残さないでください。
45281	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを支持します	すべて再生可能エネルギーに移行する、原発ゼロへのシナリオを支持します。 併せて、以下のことを同時に進めていただけますようお願い申しあげます。 ・再生可能エネルギー移行は政府主導で ・核エネルギーの安全性確保の研究継続→再度の事故を起こさないために ・使用済み核燃料の最終処理方法の研究継続 ・原発勤務者の再雇用確保
45282	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発は私達の手に負えるものではないからです。 廃炉となった福島第一原発は依然として世界中の脅威であり続けています。 他地域のものも立地も含めて不安要素ばかりです。 なにより、昨年の福島第一原発の事故の被害の実態はこれから明らかになるのです。すでに起こってしまった大事故への検証、対応が充分とはいえないなか、原発を使用し続けるという判断自体が最大の不安要素です。 結論として、私は原発ゼロシナリオを選択します。
45283	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	夢の高速増殖炉。夢は夢だろ。今すぐ廃炉。
45284	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。地熱発電や風力発電、太陽光発電などの自然エネルギーを推進しつつ、足りない部分は日本近海に眠っているメタンハイドレートなど天然ガスの採掘で可能となる火力発電を進めればよい。また、独占的になっている現在の電力会社のシステムを改革して、多くの会社がもっと自由に参入できる電力事業であってほしいと思います。
45285	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	先の東日本大震災での福島第一の事故を見てもわかるとおり、震災から原発を守ることはできなかった。一度、事故が起きたら人命をおびやかし、制御もできないものを持っていることは間違いだと思う。即座に廃止の措置をとり安全を最優先すべき。 加えて放射性廃棄物の処分も大きな問題。何代も先の日本人に処分の責任をお願いするわけにはいかないと思う。 既存の火力、水力などの発電に加え、太陽・地熱・風力など自然を活用した発電にしていくことが次世代に対する私たちの責任と思う。 唯一の被爆国である日本が核に頼らない新しいエネルギー政策を進めていくことを世界に示していくことも大事だと思う。
45286	個人	家事専業	40代	女性	2030年は(1)のシナリオが適切ではないかと考えます。現在、近未来の快適さを優先させ、中長期の未来を考えないで突っ走るのか。将来を考え、少々は我慢して少しでも次につながるようにすすむのか見いだしましょう	エネルギー・環境に関する選択肢として、2030年は(1)0シナリオが適切であると選択します。そして、原子力発電所の稼働は減らし、新増設はしない方向と方策を追求していただきたいと考えます。日本のエネルギー事情としてはなかなか大変な状況であると思いますが、産業効率や経済効果を優先するのか、安全・安心を考えた社会を第一に考えるのかの岐路にたっています。東日本大震災を通して今の社会は我々に何をつきつけたのか、問いているのかをしっかりと考えていけたらと思います。今後の他の情勢も考えるといろいろとこれからの工夫も出てくると思います が、同時に新たな問題も発生し、このことについてみる機会も少なくなるでしょう。だからこそしっかりとした政策を打ち出してほしい。
45287	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	数十～数百万年の未来の地球環境と子孫にまで影響を及ぼす放射性廃棄物の処理技術もその展望も全く無いままに進められて来た原子力発電は、科学的に未完成の技術であり行政的にも道徳的にも許されるべきモノではない。 これは単純かつ正当な理由であり、そんな当たり前のことが無視されてきた背景には、一部の政治家と一部の利権者がひじょうに短期的な視野で自らの私腹を肥やすことのみを考えて来たせいであることは疑いない。まったく呆れたもんだ。
45288	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	＊そもそも福島第一原発の事故がまったく収束しておらず、被害を被った原発周辺居住者、福島および宮城、関東地方などで農業や漁業、そのほかビジネスを営む方々への十分な補償もされていないのに、再稼働自体があり得ない。 ＊再稼働の理由は、夏場の電力供給の不足を懸念してのはずだったが、電力は原発なしでも十分足りており、原発を稼働している意味はもはやないと証明されている。 ＊「再稼働しなければ、日本の経済はたちゆかない」と政治家は言っていたが、例えば原発が稼働していた2011年以前の10年間、日本の経済は好調だったのか？ 原発が稼働しなくても経済を成り立たせていくのが政治家と官僚の本当の仕事ではないのか？ ＊こんな大惨事を起こして、責任も取れない(取らない)のなら、エネルギーはまず原発ありき、の発想を変えていくべき。原発依存の思考自体が時代遅れも甚だしい。太陽光、地熱、風力、海に囲まれた地の理を活かした水力発電など、環境破壊への影響が少ない自然エネルギーの可能性を徹底して探るべき。日本の家電や車の省エネ力は世界に誇れるのだから、自然エネルギーの技術も、真剣に取り組めば原発にかかる以下のコストでできるはず。 ＊原発利権が夾味し、過去、その味を忘れられず、新しいエネルギー政策への転換を怠っているのが、見え見えでうんざりする。そんな一部の人間の利益のためだけに、一度事故が起きたら取り返しのつかない事態に陥る原発なんていらない。 ＊ちなみに福島市在住の母親に、東電から渡された見舞金はたったの8万円。こんな企業存続のために1兆円も税金を注ぐなら、せめて原発をなくすのが、筋ではないか。「たかが原発」のために、生活すべてを奪われるくらいなら、多少の不自由を受けたとしても、原発ゼロを支持。 以上です。よろしくお願いします。
45289	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」で当然だと思います。	・まず、国会の事故調査委員会により、今回「人災」であったと断言されているにも関わらず、誰もその責任をとっていないのはおかしいと思います。刑事責任を明確にした上で、今回の反省と今後の対策を踏まえる事なしに原発は再稼働できない＝ゼロシナリオがベースラインとなると思います。 ・そして、今回の事故により、原発立地自治体だけでなく日本全体また海外も含めて影響が拡がっており、これまでの「地元」という定義は崩れていると思います。すでに再稼働してしまっていますが、一部の責任をとれない人だけで意思決定をしたその意志決定プロセスが誤っていると思います。よって、現時点で15シナリオや、20～25シナリオに責任をとれる人はいないのではないでしょうか？ ・そもそも、核燃料サイクル自体が未完成であって、最終処分場問題も未解決の中では、これ以上短期的にも原発は稼働させるべきではないと思います。
45290	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持	脱原発！ 福島第一原発の事故を受けてこれだけ国民からの脱原発の声が上がっているにも関わらずなぜ野田総理大臣をはじめ政府は国民の意見に耳を貸さないのでしょうか。 日本には原発に頼らずとも自然エネルギーがあるではないですか。 技術もあるはずです。 福島第一原発の事故により住む場所がなくなった人がいます。 もっと国民の意見を真摯に受け止めての国の政策をお願いいたします。
45291	個人	パート・アルバイト	40代	女性	できるだけすみやかに原発ゼロに。 もんじゅは廃炉に。	安全が確立されていることが第一です。 また、使用済み燃料の処理等、後始末のきちんと出来ない状態で持つべきではない。 既得権益にしがみつかず、今こそ脱原発に踏み切る絶好の機会だと思います。 日本の技術力を持ってすれば再生可能かつ安全なエネルギーのシステムは確立することができると思います。 これから育っていく子どもたちの為にも、今だけでなく未来をきちんと見据えて下さい。
45292	個人	自営業	50代	男性	原発はいらない	たかだかタービンを回す蒸気を発生させるのに、なんで原子力が必要なのか。 核燃料のゴミが溜る一方の危険な発電方法を続けるのは、狂気の沙汰である。
45293	個人	その他	40代	女性	原発ゼロへ。 もんじゅ廃炉に。	30年で廃炉と悠長なことではなく、 一刻も早い、 全原子力発電施設の廃炉を望みます。 30年の間にいつまた巨大地震が来るかわからない現状で、その驚異に怯えながら電気を使うのは無理があります。 仮にまたこの近い将来に巨大地震が起きたとして、フクシマから学べたはずの教訓を、なぜ活かさなかったのか、後悔してもしきれない惨事になるのは目に見えています。 原子力発電者がゼロになっても生活はまわります。実際に大飯原発再稼働前はゼロだった。 その状態を保つことに全力を尽くすべきです。 即刻全原発停止、廃炉作業を進めることを望みます。
45294	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発反対。原発ゼロ希望。	福島の事故で人間の手に終えるものでないことがわかったのに使い続けたくない。 自分は、神奈川県に住んでいて、被害は少ないが、 もし福島に住んでいたらと思うと、ゾッとする。 今も自分の家や故郷に帰れず不便な生活をしてる方々がいる。 そんな方々の救済も完全でなく、原発の事故対策も完全でないのに、 再稼働して、今後も原発を使い続けることは、絶対に反対。 また、核廃棄物も埋めるだけで処理できていない。今の生活のために、 未来に負の遺産を押し付け続けることもあってはならないと思う。
45295	個人	自営業	20代	男性	原発は0%にして下さい。全て停止して下さい。いくら経済に関する影響があろうが、原発事故で国土を破壊する以上のリスクはないと思います。	原発関連事業には多くの人間が携わっており、雇用を創出しているのは理解しておりますが、それは今後代替エネルギーの割合を段階的に増やし、そこで雇用を生んでいけば良いだけではないでしょうか。原発はゼロにし、代替エネルギーを促進すべきことがあるべき日本の姿だと思います。
45296	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオ	2030年でなく、今すぐ廃炉にしやがれ? 政府のバカヤロー。
45297	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 今回のことで本当に懲りました。原発がなくて、ただの津波だけだったらもっと早くに復興出来ていたと思います。食品も内部被曝が怖くて好きなものを何でも選べなくなり、外食も減りました。食べる楽しみや将来の当たり前の権利を奪う原発は要りません。即時廃炉を求めます。
45298	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策に広く国民の声を反映させるために、原子力発電に関する国民投票を行ない、その結果を政策に反映させる仕組みを構築すべき。	最近の大飯原発再稼働や原子力規制委員会の人選などの動きを見ていると、政府の「脱原発依存」に取り組む姿勢に疑念を持たざるを得ない。これまでの原子力政策の問題点の一つは、政策プロセスが一部の官僚・産業界・学会などの密室的な「談合」によって推進されてきた点であるが、福島原発事故の責任の所在を明確にしないまま、従来の密室体制を維持しようとする動きには、大いなる危惧を禁じ得ない これからのエネルギー政策は、何よりも国民の意見を反映したものでなければならない。そのための最善の方法がエネルギー政策に関する国民投票の実施であると考える。そして、その結果を政策に反映させる仕組み、プロセスを構築することが政府の責務ではないだろうか？ 今回のパブリックコメントや公聴会が、結局は原発推進に向けたアリバイ作りなのではないか？という疑念を多くの国民が持っていることを認識して欲しい。

45299	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度0%を望みます。	1．理由： （1）想定外でも爆発した後の福島等を見れば、経済とのブロコンは成立しえない。 （2）今年5/5からの原発全停止でも、電力供給に危機的な支障はきたしていない。 （3）廃棄物処理の場所も方法も存在しない。 （4）10万人単位の避難住民を傍目に、内部留保4兆円とも言われる東京電力に1兆円の公的資金（税金）が投入される倫理観欠如の源。 2．提案： （1）原発に係る補助金を持続的エネルギーに係る補助金にシフト。 　　（既存原発自治体を持続的エネルギー自治体に更改。） （2）移行期間は、余剰設備の火力等を活用。 （3）東京電力の日本航空化。全資産売却、株価をゼロにして、被害者の補償を緊急に実施し、日本人の倫理観を維持。
45300	個人	会社員・公務員	40代	男性	極めて至急に原子力依存をゼロとする、エネルギー政策の立案、遂行を支持します。国民による節電協力を前提に、夏場の電力需給も凌げる事実が確認された今秋況下、現在稼働中の機も即時停止をお願いします。	福島第一発電所の事故で、原子力発電の安全神話は事実として崩壊しました。 補償費及び事故処理費、さらに除染費の負担が国家財政を逼迫させ、なお事故発生に何ら無関係な一般市民にまで負担を押し付けようとする事実は到底理解できるものではありません。 民生用のエネルギー供給について、こうした構図に持ち込まざるを得ないところで、この方法は破たんしています。 核燃料の再処理問題、原子力発電に依存しなければならない電力会社の会計方式（総括原価方式）、さらに膨大な無駄を生む研究技術開発への財政支出の放漫ぶりを見るにつけ、次世代将来のために今こそ脱原発、再生可能エネルギーの推進へ舵を切るべき時です。 そして何より、東北の美しい田園山谷に帰れない故郷を作った事実に、国家、電力会社そして消費者が深く頭を垂れ、核に依存しない社会づくりへ国として歩み、世界に対し発信、貢献する道を提案されることを望みます。
45301	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきです。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えるからです。	放射能で汚染された環境は、元通りになるまでに、30年以上かかります。 また、現在運用されている原発は、まさに、トイレのないマンションに、人を生活させているのとなんら変わりがないといわれておりますが、否定はできない状況です。 原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します原発は、 廃棄物の処理問題が全く解決されていないので、 ゼロシナリオを選ぶしかないと思います。 直ちに原子炉再稼働を止めて下さい。 再生可能エネルギーの生産を急いで下さい。 世界に対する日本の国としての責任も重いと思います。 子供達の未来の為にもどうか、脱原発をお願いします。
45302	個人	パート・アルバイト	40代	女性	【原発ゼロ】(1)原子力安全確保将来リスクの低減(2)エネルギー安全保障強化(3)地球温暖化問題解決貢献(4)コスト抑制、空洞化防止(5)便益享受リスク負担の不平等性(6)国際平和貢献(7)合意形成の方法(8)ゼロシナリオ実現可能性	【原発ゼロ】(1)事故が100%起こらない保証がない。今回の事故で明らかなように安全技術だけでは解決できない。ひとたび、事故が起きると、大地、空気、水と世界へと影響する。現在の廃棄物処理の問題が解決できていない。他のシナリオでは将来、原発ゼロにするという定義がされていないので、ずっとリスクは解決できない。私達の責任やこれからのリスクを将来世代まで持ち越すことは、許されない。決断するべき。(2)有限資源に依存している限り安全保障は確保できない。将来的にすべて再生可能エネルギーに依存せざるを得ない。(3)日本の省エネ・再エネ技術で脱温暖化・脱放射能汚染(脱原発)に貢献できる。(4)安全・安心はお金で買えない。産業グリーン化で経済成長と雇用維持は可能。化石燃料のコスト上昇、可給性の低下は不可避。技術革新で再エネコストの上昇は抑えられる。(5)便益を受ける地域で発電し、廃棄物を処理するべき。(6)核兵器廃絶を身をもって世界に宣言するべき。(7)原発ゼロか今後40年以上継続するかの2つの選択肢に限定すべき。(8)国と国民がその気になれば"原発発電分は、2030年までに再生可能エネルギーに転換可能。【国民的議論】(1)国民的議論といいながら、1億2800万人の内、何人の意見が表明されているのか？この数%しか、集まっていない現状をひとつの問題として考える必要がある。(2)集まった意見を何人で、どのように、把握し、まとめ、議論の場に提案しているのか、議論する人達が、すべての意見を本当に把握できるのか疑問。シナリオを決定した時には、経緯、理由をしっかり説明していただきたい。
45303	個人	自営業	30代	男性	原発依存度ゼロパーセントの方針を支持します。	福島第一原発の事故が起きる以前から、原発については反対でした。一番の問題は、放射性廃棄物の安全な処理方法が、全世界的に存在しない事です。そして低線量被ばくによる影響が、事故の事例の少なさ、またその影響の続く時間の長さから、明らかにするのが困難な点です。 そのような点から、原発からはすみやかに手を引くのが最善と考えます。それ以外の政策を進めようとする政府には協力できません。
45304	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオの選択をすべき。ただ、できるだけ原発ゼロを実現すべく努力して2030年以前に実現するのが好ましい。再稼働なしにすませる可能性を最大限追求すべき。	原子力発電は多くの人のいのちの犠牲を前提として成り立っている。にもかかわらず原発に頼り、原発を増やしていくことを正当化するために、犠牲の事実を隠すシステムが作られてきて、国民の信頼を喪失してきた。犠牲とは、1）作業員や周辺住民の被曝、2）事故による犠牲の可能性、3）廃棄物を保持し続けなければならない多くの将来世代の負担。政治と科学技術が信頼を取り戻すためには、早期に脱原発を目指すことで合意すること。将来のエネルギー供給については、国民的な合意による前向きな目標を定めてともに前進していくという決断を行えば、自ずから道は開けてくる。過去の権益にしがみつく財界等の思惑にそっていては分裂が深まる。
45305	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。 日本の未来のためにも、政府もゼロシナリオを選択してください。	私は、今まで原発について深く考えることも無く生きてきて その結果を関係ない子供たちが受け止めなければいけない現状に とても深く反省しています。 子供は国の未来だと思います。 その子供たちが安全でおおらかに育つ環境でなければ 国の未来はないと思います。 原発は作り出すエネルギーよりもリスクの方が大きいと 今回の福島原発の件で痛いほど理解できました。 廃炉には長い年月がかかるのも知っています。 だからこそ、今すぐとりかかってできるだけ早い廃炉を目指してください。 心よりお願い申し上げます。
45306	個人	家事専業	20代	女性	原発について	原発ゼロにしてください。 福島第一のあれだけの事故が起きて、世界でも、 放射能事故が起きれば人には手に負えない、大規模な環境汚染が起こり、 除せんに莫大なお金も時間もかかり、なんにも安全じゃないし危険すぎるし こんなことが続けばいづれ人が生きられなくなる まして日本は地震大国。なんで事故が起きてもまだ続けようなんて思えるのか もう原発に頼らない、他のエネルギーシステムにシフトすべきと思います。 現在原発がなくても電力は足りている。 火力だと、資源が、というのなら他のエネルギーシステムが、たくさんあるはず。 原発を止めるにも時間もお金もかかる でもやめなければ、借金が増えていくだけです。 こどもでもわかっていること 今国がやってること、まったく全て理解できないし納得出来ない。 原発をなくしてください
45307	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発は現状で、最終廃棄物処理を自らすることができないのですから、言わば、自分の尻を拭けないわけです。そのような状態のものを暮らしのインフラに据えることは許されないことです。 原発の変わりに持続可能な自然エネルギーの開発を求めます。 原発を推進する中で、不要とされてきた水力発電所の発電量は かなりあると聞いています。それらの復活を求めます。 また、大規模ダムではなく、環境インパクトの少ない中小水力発電の開発を求めます。水力発電はインフラとしては寿命が長く、コストパフォーマンスが高いと言えます。加えて日本は、降水量が多く、河川の斜度が高い、水力発電の適地であるわけですから、水力発電資源の宝庫です。これらを利用しきれる範囲での暮らしをデザインする必要があると考えます。
45308	個人	自営業	60代	男性	原発は即廃炉にすべき	広島、長崎、第五福竜丸と放射能に未だ苦しんでいる人たちがいる本国に於いて、昨年の福島第一原発の事故（私は事件と思っている）で東北の皆さんのみならず、世界にも衝撃を与えたにもかかわらず、なぜ脱原発に進むことが出来ないのでしょうか。 産業優先でしょうか？ でしたらそれは間違いです。 地球上の生き物優先に考えるべきです。 私たちが安心・平和に過ごせなければ産業は成り立ちません。 子々孫々未来永劫営みを続ける世界に人間が制御できない核は不要です。 倫理観を持っていれば分かる話です。
45309	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発エネルギー0パーセント支持します。もんじゅも廃炉。	技術者や、経済界の上層部の意見だけで日本の未来を決めないで欲しい。 新しいエネルギーを原発のある地域で作り、雇用も維持してください。 原発地域の人の、生活のためなら危険も伴うような生活。なんて奴隷だ。 人として、安心した生活ができてない。原爆被爆国が示すべき気然とした0姿勢を世界に見せて欲しい。何でもありだからアメリカに舐められてれる。しっかりしろ！
45310	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオに賛成です。日本列島は地震の多発期に入りました。54基もの原発を作ってしまったことと自体、愚かなことと考えます。一刻も早く原発ゼロシナリオの選択を決意し、すべての原発を廃炉にすべきです。	ヒロシマ・ナガサキに対する原爆投下は、ポツダム宣言後すみやかに戦争の終結を決意していれば、免れた災厄でした。8月5日が終戦記念日であれば、ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下はなかった。人類史上数奇的と言ってもいい悪辣である原爆投下を巻き起こしたのは、明らかに施政者の判断ミスです。 今、福島はフクシマとカタカナで表記され、ヒロシマ・ナガサキ・フクシマと呼ばざるを得ない状況になっています。 万が一、3.11に匹敵するあるいはそれを上回る規模の地震と津波が発生したときに、日本はまたカタカナで表記する地名を持つことになるでしょう。政府の発表する安全指針は、3.11と同程度の地震・津波が発生した場合でも大丈夫という程度の安全しか、守ろうとしていません。「同程度」というのはどういうことでしょう。さまざまな条件が、同じであるはずがないし、ありとあらゆる災厄は千差万別。予測不可能です。 自然エネルギーだけでは足りないという反論をする人がありますが、「だけ」に今すぐする必要はないですし、化石燃料を使用する期間を十分な期間確保しつつ、自然エネルギーへのシフトを、ものすごい勢いで行うことは可能です。太陽光、風力、地熱、さらに省エネのための様々な知恵。ピーク時の電力さえ押さえることができれば、原発に頼る必要なひとつもありません。太陽光は細々と設置することが可能で、夏のピーク時、猛暑に多くの電力を生み出してくれます。今、われわれには、自然エネルギーにシフトしていく知恵もあれば、財力もあります。原発に頼らざるを得ないという人たちは、目の前の経済という化け物に目を眩まされているからに他なりません。 以下に、原発ゼロシナリオの障害となっている経済の仕組みについて、言及します。 廃炉となれば、電力会社が保有し、資産計上している使用済核燃料が一挙に不良資産化します。しかし、もう誰の目から見ても不良資産でしかない使用済み核燃料に、幻の価値を見出し、それにしがみつくべきなのでしょうか。すでにない価値をあたかもあるように装う。経済の仕組みをそのような詐弱性の上に預けていることの危険をこそ、きちんと認識するべきです。 株式会社の倫理は金もうけであると、わたし自身、大学の講義で聞かされましたが、このような愚劣な言説がなぜ今でも まかり通るのでしょうか。企業の社会的責任ということが声高に叫ばれていますが、もっとも重要な側面において、責任のある立場にいる人たちが、倫理観を欠いたまま、さまざまな判断を行っていると思えてなりません。 今も、福島第一原発からは、放射能がばらまかれています。子どもたちの健康被害が最も懸念されるところですが、大人たちの健康も触まれているのは明らかです。 自然科学の厳密さが、本来であれば、人々の信頼を得る方向に用いられるべきところ、疫学的というもっともらしい尺度によって、チェルノブイリ原発事故から十二分に取り返しのつかない期間を経て、やっと子どもたちの甲状腺がんと事故との因果関係が認められました。本来行うべきであった健康被害の予測を否定し、子どもたちの人柱の上に、疫学的な数値、明らかな数値を認めざるを得ないというところまできて、やっと因果関係を認定したのです。 そして今、癌の発生や心筋梗塞やさまざまな病気の発生を、「心配し過ぎ」というような穏やかで呑気な井戸端的な言葉のまやかしで、言い逃れようとしています。 地球を一歩出れば、そこは放射能があることは当たり前です。人間の生きられない世界です。地球が地球でなくなってしまえば、われわれは生存する場所を失います。人間がなくなれば、国家もなにもない、無、となります。SF小説の物語ではなく、われわれはまさにそのような場面に直面しています。DNAが傷ついているのです。 わたしは、人類の一員として、世界中の原発が廃炉になることを望んでいます。そして、日本国民の一人として、日本が理性的な選択をすることを望んでいます。 プルトニウムの保有（核兵器を視野に入れた）という欲望を糧に抱えて、原発の有用性をまことしやかに語る人もいます。原爆（保持の可能性）によって、平和を維持しようとすることは、明らかに憲法に反します。憲法前文において、日本国民は、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意」している以上、武力による安全保障を模索するということは、憲法九条からも否定されるべきことと考えます。今現在あるプルトニウムについて、憲法23条（学問の自由）に任せるべきでしょう。科学技術は商業に汚染されることなく、研究推進される自由を持ちますが、国民の生存に危険が及ぶ形で、大規模な商業利用によって、学問研究の自由が守られる必要も理由もありません。 次に、廃炉について、コメントします。 福島第一原発の廃炉処理は、それに従事する人たちの人権を明らかに侵害するものです。今現在、これらの作業に従事している人たちは、経済の歪みによって、もたらされた労働者たちと考えます。また、この経済の歪みは原発労働者を斡旋する人たちに富をもたらしています。そしてこの斡旋に従事する人たちから、間接的に利益を支っているのが、原発立地地域の為政者たちです。 原発を辞めることができない経済の仕組みにがんじがらめにされています。すべての利権から、原発を解放しなければなりません。わたしは、福島第一原発の廃炉作業について、現行憲法上、人権を制限できる人の存在を指摘し、彼らに廃炉作業に従事させる仕組みを早急につくりあげるべきであると提案します。 すなわち、憲法18条「何人も、いかなる奴隷的拘束も受けない。又、犯罪に因る処罰の場合を除いては、その意に反する苦役に服させられない。」犯罪による処罰の一環として、刑務作業の一環として、廃炉作業を組み入れることを提案します。その場合に、作業労働者の健康の管理、自由刑の短縮、及び作業後のアルコール飲料の提供など、できうる限りの人権への配慮をすることも重ねて提案します。
45311	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)のゼロシナリオを支持します。	電力供給力からみると原発は非常に効率的で便利なものかもしれませんが、安全性からみると不測の事態に対応しきれません。それは東日本大震災の事ではっきりしました。経済に及ぼす影響が大きいことは重々承知していますが、個人としてはその影響を受け入れる覚悟はしています。 日本は唯一の被爆国であり、核の廃絶を目指していくことが国際的に果たしていく役割だと思います。ドイツは経済的な視点ではなく、倫理的な視点から原発の廃絶を決めたようです。日本も同様の視点から原発の廃絶をすすめて ほしいと思います。
45312	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	一度事故が起きると、取り返しのつかない壊滅的な状況を招く発電方法だから。
45313	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	原発の安全神話は崩れました。 後の処理が出来ないものを更に作るのはもってのほか 使う事ではなく無くす事に力を注ぐべきです。
45314	個人	自営業	40代	女性	原子力エネルギーはリスクが高過ぎます。今すぐ、止めるべきです！	原子力エネルギー推進派の方達は、自分の子供や孫が可愛くないのか？なぜ未来の日本の子供達に安心して暮らせる環境を与えようとしないのか？福島が犠牲となり私達に教えてくれた事を無駄にしてはいけない。利権にまみれ雁字搦めになり原子力を推進するのは間違えです。今ならまだ間に合います。私達国民も省エネできます！安心安全、新しいエネルギー開発のためなら協力します！ドイツをお手本に、私達もやってみましょう！！国は人です。人がいなければ国は成り立ちません。安心安全な国土で子孫繁栄し豊かな日本にしましょう！私達は責任をもって原子力エネルギーを止めるべきです！
45315	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について (1)0%を支持します。 「(1)ゼロシナリオ」を選択します。	＊2030年を待たずに、今すぐ"ゼロ"にしていただきたい。 ＊原発は、'国策'として推進しているので、国民投票を実施して、'国策'の 　是非を問っていただきたい。 （'国策'としての戦争を推進の是非を問うのと同じこと。） ＊国策を決める前提は、'今'がどうかではなく、こども世代、孫世代までの 　それ以降のことを考えて決めることが大切と思います。 ＊原発の安全性が担保されない現状では、'国策'を見直し、中止するのが、 　将来世代に対する、私たちの責任と思います。 ＊自然界・生態系では、(生産一消費一分解)のサイクルで、回っていますが、 　原発は、'分解'ができていません。 （放射性廃棄物は、'分解'されません。 　現状、自然界に存在しないもの、不自然なものは、受け入れられません。
45316	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に頼らないエネルギー政策の推進を強く求めます。	核燃料サイクルの技術が確立していない現状で、後世にツケを まわすことはやめるべきだと考えます。

45317	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ　に同意します。	人命と国土を守る。これ以上に優先する政策があるでしょうか。 半径30キロにわたる国土を、少なくとも数十年単位で損失し、そこに暮らす人々の暮らしや生活を混乱させた事態を経てなお、その反省をしないことが信じられません。 想定内の危険を「リスク」、想定外の危険を「デインジャー」とすれば、原発事故は「デインジャー」です。人間は地球を制御することができない、という当たり前のことにようやく気が付いたはずではないのでしょうか。 何か起こった際、その損失が、空間的にはあまりにも広範囲に、時間軸的にはあまりに長い時間に及ぶのが原子力事故です。 夏の節電やそれに伴う医療機関の対策などは「リスク管理」としていくらでも策があります。しかし、想定外の「デインジャー」がすでに現実に起こってしまった今、デインジャーが起こった際のリスクを最小限にすべきです。 また、経済的に見ても、事故補償と事故での国土損失を考えれば、これだけ不経済なエネルギー政策もないはずです。 国民全員で、行き過ぎたエネルギー消費を我慢すべき時がきました。 現政権が真っ先にやるべきは財政再建ではなく、国を変えるエネルギー変換だったはずです。
45318	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）と核燃料サイクル施設の廃止を要望する	以前原発の廃止、廃炉を意見として投稿しましたが、概要にゼロシナリオを明記していませんでした。その他の意見として集約されそうなので新たに意見を追加し投稿します。 以前投稿した意見（原発の即時停止、一刻も早い廃炉ロードマップ制定）に核燃料サイクル施設の廃止も追加します。核燃料サイクルが未だに成果をあげて居ない事、そして今回の福島の事故でわかった教訓、核の平和利用は日本では出来ない事を理由とします。核燃料サイクルは単に国家予算の無駄遣いです。天然ガス火力発電や太陽光発電の研究開発に予算を回せば今よりずっと効率よく電気が得られます。
45319	個人	自営業	50代	女性	全国の稼働原発をゼロにすべく、今すぐ廃炉に向け動き出してほしいです。 エネルギー政策を原発に依存しないものに転換、産業界を再編する時期だと考えます。	福島第1の事故により、原発に依存したエネルギー政策はいかに危ういものであったのか、よく分かりました。この事故処理は、今後数十年、場合によっては数百年にも及ぶことが予想されています。これにかかる膨大な労力、費用、福島の人々の痛み等と引き換えに、私たちは学びました。 原発は失敗だった、私たち人間にとって、自然界にとって災禍をもたらす以外何物でもない未完成の科学技術であることを認め、原発を撤廃、そしてこれに頼らないエネルギー政策への転換を図る時は、今だと考えます。
45320	個人	その他	40代	女性	原発ゼロパーセント社会の実現を強く望みます。再稼働も反対です。経済成長の追求をやめ、電力消費量を全体的に減らした上で、再生可能エネルギーの割合を増やすことを望みます。	（1）原子力発電は事故が起きた際、制御することがほぼ不可能、かつ事故の影響は深刻であることから原発の利用には反対です。この影響には、農作物や漁業に関する「風評被害」なども含めて考えています。 （2）放射性廃棄物の問題についても、十分と言える解決策がないことも、反対の理由のひとつです。 （3）必要電力を確保するための再稼働は本当に必要なのか、疑問を感じることが多いです。電力はあればそれだけ使ってしまうでしょう。みんなが努力することによって、電力消費量を減らせるのであれば、将来のために、再稼働しない方向性が望ましいと思います。（その理由は（4）です） （4）電力を湯水のように使うことを前提とした「豊かな生活」を目指す時代は、石油価格の高騰を考えても、もう終わりに近づいていると思います。原発にしても、ウランを輸入に頼っている上、ウランは永遠にある訳ではありません。だとすれば、早い段階で新しい時代に向けた決断をする、という判断は妥当なのではないのでしょうか？
45321	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択します。「原発は国策」を止め、一分でも早く稼働を止め、廃炉作業に入るべきです。	原発事故は、多くの方々の暮らしや夢、将来設計をいっぺんに壊しました。壊しただけではなく、山川土海を汚し、世界に撒き散らしました。事故当初の避難命令は、地震やつなみで動けなくなった方や入院中の方々のいのちを放置し、多くの命と心をとくしました。冷たくなっていく自身の身体の中で、その方たちはいったいどんなお気持ちだったのでしょうか。 2発の原爆を落とされ、第五福竜丸被ばく事故、東海村JCOなどの事故を重ね、六ヶ所村の核燃料再処理工場や、核燃料メーカー、被ばくゴミから放射能が撒き散らされています。被曝者、被ばく労働者をこれ以上増やさないでいただきたい。被ばくのリスクは、現状の医療では越えられないものです。 未来は、私たちの子ども、孫たちのものです。私たちは、環境をキレイにして未来につなげていく義務があります。そうしなければ、未来の人間の住める環境ではなくなってしまいます。 現在、日本一の大都市、東京では停電も起きていません。大飯発電所の2基が再稼働してしまいましたが、もともと電力は足りていると関電も認めています。我が家の電力契約は40アンペアから20アンペアに契約変更しましたが、何の問題もありません。 福島の原発事故による補償は計算できないほど大きなものです。ストレステストや耐震津波対策を行ったとしても、時間と税金の無駄です。ひとたび大きな事故が別の原発や核関連施設で起こったとしたら、取り返しが付きません。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクとコストは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45322	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを痛切に希望します	福島の原発事故が、原発が安全ではいという証拠であり証明だと思います。それを無視しての原発再稼働は、福島県の方々に対して、あまりにも無責任理不尽です。東電も政府もきちんと責任をとり、当たり前の日常をとりもどさせてあげてから、次に進むのが人間としての道理です。石炭から石油に変われた様に、石油から自然エネルギーに変わる時が来たのです。国民はそのための犠牲や努力は惜しみません。国民の声をきちんと良くきいて下さい
45323	個人	その他	50代	女性	原発比率は0%にするべき。	この国の政府は、原発の被害にあっているわれわれ市民の声を真摯にうけとめるべきです。それは、民主政府の当たり前の姿です。 被害にあっているのは、福島の人々はもちろん、土地や水や食べ物を汚染された無数の人々です。私も子どもに食べさせられない物がたくさんあります。 海外の友人に、日本の食べ物をプレゼントできません。放射能に汚染された可能性のあるものを贈れません。世界的にみて、非常に恥ずかしく、情けないことです。 国民の声を、こころを、政府は絶対に聴くべきです。
45324	個人	家事専業	30代	女性	2030年を待つことなく、すみやかに原発ゼロに。	私たちの家族は原発事故以降、福岡に避難してきました。 取り戻すことのできない自然、一生すめなくなってしまった故郷、離れ離れになってしまった家族。今後国はどうしていくのですか。 「国が責任をとる」といった場合の、責任＝お金、のお金は国民の税金です。 そして、今再稼動をすすめている役人たちは、何か今後事故がおこった頃には大臣ではなく、何も責任追求されることもありません。 今から原発ゼロを目指しても廃炉になるのは数十年後、稼働してるのと同じくらい人員も必要です。 日本は身の丈にあった生活をするべきです。 渋谷や新宿の大画面も宣伝広告ばかりで不必要です。
45325	個人	家事専業	60代	女性	現実に世の中で必要とされる電力を考えると、一時の感情に流されるのでなく、（原発に対する最大限の安全監視を条件として）20～25パーセント以上の原発比率が妥当だと思います。	左記に同じ
45326	個人	無職	60代	男性	直ちに原発0%にすべきです。	福島の事故でそこに普通に生活していた多くの人々が避難生活を送っている現状をうけとめてください。 事故は絶対また発生します、そうすれば福島に加えて狭い日本の貴重な国土を広域にわたり捨てなければならなくなります。 使用済み燃料の処理は大変な問題である、将来に付けを残す。 生物にとって核分裂放射線は極めて危険なものである。 再生可能エネルギーを開発推進し、危険な原発はいらない。
45327	個人	家事専業	50代	女性	原発0を強く願います。	人命、自然が第一です。 電力が足りないのならば、 電力に私たちが生活をあわせればいいのです。 お金や企業優先はもうやめていただきたい。 自然エネルギーでまかないましょう。 未来の子供たちのためにも。 戦争で原発の悲惨さを 福島原発の悲惨さを 体験したのです。そこからたくさん学びがありました。 今こそ脱原発するしかありません。
45328	個人	自営業	30代	男性	原発は廃止「0%」以外にありません。 雇用、地域経済という側面をみても、結局地域の自立を阻むものであり、そこに未来はありません。もんじゅも廃止。どれだけ無駄金をつぎこむのですか？	原発の稼働は、そもそも電力会社の都合でしかない。 動かさなければ、維持費がかかるから。 安全対策にも莫大な費用がかかり、原発はあらゆる側面から観ても破綻している。 それて事故が起きたら国民が負担するというのは、あまりにふざけている。
45329	個人	無職	60代	男性	原発比率は最低でも25%は必要だと思います。	日本はエネルギー資源のない国であり、石油、ガスに多くを依存しては国際競争力が落ち、貿易立国として成り立たなくなる。 十分な安全審査を経た後、確認されれば早急に再稼動を順次するべきである。
45330	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロ、廃炉にせよ	ゲンパツはゼロ、玄海原発、川内原発はいらない!
45331	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを選択します。	フクシマの事故以来の電力の使用状況をみると、原発の電力は必要ない。廃棄物管理の費用やリスクを考えると、原発ゼロがエコロジーの観点からも、エコノミーの観点からもよい。
45332	個人	会社員・公務員	50代	男性	事故が起きれば放射能をまき散らす危険な原発は、地震国、被爆国である日本では考えられません。だから「ゼロシナリオ」です。	福島第一原発事故は、原発で事故が起きたら広範囲かつ多岐にわたる甚大な被害が発生すること、被害は長期にわたり、容易に収束させることができないことが証明されました。誰も責任が取れない重大事態を招くことが明らかになった。こうした危険を抱えて、なお原発を稼働させようとするのは、まったく無責任であり子孫の未来を奪う行為です。地震多発国である日本での原発は即刻停止、廃炉すべきです。
45333	個人	その他	40代	女性	一切の核エネルギーの停止を求めます	原子力は核です。いずれもnuclearです。 言葉を変えることで、平和利用か軍事利用かの印象を操作されています。 そんな詭弁が必要なンロモノ。 政府のエネルギー政策として採用するに不適格でしょう。 要するに、包み隠さず伝えられない事実を孕んでいる。ということですから。 原子力発電も水力発電も火力発電も、 お湯を沸かしてタービンを回すだけのことです。 それだけのことに、 コストもリスクも高い、安定供給の難しい危なっかしい核エネルギーを、 わざわざ採用するとは、他に旨味があるのでしょうか。 原子力発電・核エネルギーは、 フルスロットルかエンストしか選択肢のない、 車でいえば、ポンコツ中のポンコツです。 乗りますか？こんな車。 どう考えても、こんなポンコツ、廃車でしょう。
45334	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	原発はただちにすべて廃炉にし、自然エネルギーにシフトするべきです。 (1)電力は原発がなくても十分足りています。 (2)原発は半世紀を経ても技術的に確立されていません。未熟な技術です。 (3)放射性廃棄物や廃炉になった原発の処理方法も確立されていません。 (4)できてしまった放射性廃棄物は万年単位の管理が必要で、このことに責任を持てる人など存在しません。 今後10万年の人類・地球の生命を汚し続ける権利はだれにもありません。世界が日本を見ています。もうこれ以上日本政府の無知無能ぶりを世界にさらすことはやめてください。日本の恥です。
45335	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロ社会の実現をしてほしい	代替エネルギーがあるのにリスクを犯してまで動かし続けることはない。 電力会社や一部の人の利益のために稼働させることはない。
45336	個人	その他	50代	女性	原発0へ	地震　津波　災害の可能性のある国　そして現時点で、事故が起こると制御不能な原発は廃止を
45337	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対 自然エネルギー推進	簡単に人災で制御不能になる原発利用して、電力を得る事は、やってはいけないことです。 限られた個人の企業の利権の為に、どうしてこんなに多くの犠牲を払わなければならないのでしょうか？ 安全だという、データをキチンと説明し、過去のデータも正確に公表しないと、全てが、不正に隠されて、騙されているとしか考えられない
45338	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロで。 もんじゅは廃炉にして欲しいです。	いくら電気料金が安く安定供給出来ても、事故があった場合の損失がとても大きく計り知れないとうことが、3.11で分かってしまったから。 今までは、経済の発展とか利便性を優先させていたけれど、今後はそもそも何を選んで何を捨てるのか…。 根本的に考え直したい。
45339	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はゼロシナリオ。	すべて廃炉にするべきです。本気を出せば代替エネルギーも安定供給できるはず。
45340	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。原発の再稼働中止はもちろんすべての原子力発電所の停止を求めます。	何か起きた際に手に負えないものを今後も維持、もしくは増やしていくことに疑問を感じない人はいるのでしょうか？すぐには無理でも、何年かかけてでも全ての原発を停止し、自然エネルギーからの発電へ切り替えてください。技術力のある日本ならできるはずです。
45341	個人	その他	30代	男性	原発は将来的にゼロが好ましい	子供たちの明るい将来の為、日本自体を安全な国にしたい。 経済の発展も大切だが、ゆっくりでも自然豊かな国作りを目指して欲しい。

45342	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原発ゼロだった期間のやり方と、代替エネルギーの開発を併せれば不可能ではないと思います。原発事故「次」があったら日本の機能は停止しますし、いよいよもって日本だけの問題ではなくなります。代替エネルギーの開発等にあてる財源は、これまた時間がかかりますがもんじゅを廃炉にすることでその費用も回せると思います。
45343	個人	その他	40代	女性	原発ゼロを100%希望します。 ゼロにすればこうで、ああで、ということではなくて、 「ゼロにする」を決めて、そのためにすべきこと、できることを計画的に進めてほしいです。	福島の事故をきっかけにできなければ、日本は情けないと思います。 この事故がなければ気づかなかった私たちであり、それまではそれが良いとも 悪いとも意識することなく暮らしてきました。 これほどの被害・影響の大きいものでなければ気づけなった私たちです。 これで変わらなければ、情けないです。 人間のおごりをかんじます。 自然界に返せない物をつくりあげて、これからも作り続けることはダサいです。 ダサいかどうか、言い換えれば美意識です。 日本には、昔の日本には美意識があります。 原発ゼロで実際に暮らしている他国に学びたいです。 原発ゼロにすればこれだけ頑ってきた日本ですから大変なことになるでしょう。 それはいたしかたないことだと思います。そういう時期はあると思います。 瀕死の状態になったとしても、それで死んだとしても、それにチャレンジすべきでしょう。 原発の割合をあぐねているのは早めにきりあげて、 「原発ゼロ」を決めて、そのための動きを早くはじめてほしいです。
45344	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電に反対。原発ゼロを目指して欲しい。 他の発電システムの確立を早く実現して欲しい。	原子力発電＝原発再稼働に反対 そもそも日本は地震大国、台風の被害を日本のどこかに毎年うける地域であること。 日本にはコストが高くなったとしても、豊富な天然資源がありそれを電力に変えることはいくらでも出来ると思う。（水力、風力、地熱、天然ガスなど） 研究や実行に移すためにはかなりの時間が必要かもしれないが、それを行ういちャンスだと思う。 原発の廃棄物の処理や今回のような災害が起こる度にもれるであろう放射能問題は、まだ解決出来ていない。 日本人は素晴らしい民族と私をはじめ、世界中の人々が思っています。 脱原発のいいモデルを日本が是非実現させてほしい。 一時的には上手くいかず経済がひえこんだり、しっょちゅう節電、停電などあるかもしれないが、みんなが今の生き方を考え直すいい機会だと思う。 日本は美しい国です。美しい自然と美しい生活をそのまま後生に引き継ぎたいそれが私の願いです。 目の前の問題ばかり気にしていくと、将来の美しい日本国と日本人を亡くしてしまいます。 国の経済繁栄ばかり追求していては、今までの歴史が物語るようにその先には国の衰退しかないのです。 人間が大切に守らなければいけないことは、そんなに複雑なことではありません。 シンプルに考えればいいのです。 いろいろな事に影響が出てくるのは当たり前ですが、枝葉のことに惑わされてはいけません。 一番大切なものを守ればいいのです。 大切なものは人であり、心です。 人間として豊かな生活を、少しの不便を我慢すれば手に入れられるのなら、私は、そちらの生き方を選びます。 私は脱原発、原発再稼働にすべて反対します。 原発ゼロを、ゼロを目指して欲しいです。 以上 （削除）
45345	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロへ、もんじゅは廃炉へ	最終処理できない燃料を使うこと自体がそもそも間違っていると思います。コントロールできないままに運用するほど、電力需要が逼迫しているというわけでもありません。しかもこの地震大国で、原発が絶対安全などと言えるはずもありません。 地中処理にしても何万年も持つ地層ではない。まして稼働中の事故が多いもんじゅは正常に稼働もできない状態でズルズルと年月が経過し、建物自体が老朽化しても正常運転できるようになっている見込みはほぼゼロではありませんか。早い段階で見切ることが必要だと思います。
45346	個人	学生	10代以下	女性	原発依存度0%シナリオを希望します。	あなたたちは、私たち被災者を同じ人間と思っていない…… 国会議員全員、帰宅困難区域で私たちの代わりに暮らしてみてください。 そこで横行している命知らずの空き巣の犯行を、国会のお偉い先生方が取り締まってください。 防護服も無しに日々を過ごす私たちの苦しみを知れ！ 非国民で売国奴の政治家たちよ！
45347	個人	無職	60代	女性	エネルギー政策は原子力発電(0)シナリオで是非お願いします。	東北地震が起きる前は、原子力発電はいざという時危ないとは思っていても、大丈夫という気がやっぱりあったと思います。しかし、今は電力不足で企業が困るとか、国際競争力で負けて日本は貧しくなると言われても、命、暮らしが守られることが最優先で物事を考えることをぜったいにしなければならないと思っています。 原子力発電は使ってはいけないエネルギーなのです。 原発が使えないというところから、そのためにどうするのかを考え、訴えていけば、国民もいろいろ考えたり、我慢すると思います。個人で自分の家で使用する電気については補助を出してまかなえるように推進してほしい。こまかい節電だって日本全体でやれば、まだまだできると思います。
45348	個人	会社員・公務員	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見：原発ゼロシナリオを支持します。地震活動期の日本において、2030年の設定自体を外し速やかな全機廃炉への工程策定・遂行が必須。	「2030年の原発依存ゼロ」といった現実的なコミットメントを要さないシナリオでなく、できうる限りの脱原発依存ゼロ前倒しに英知を集約し、具現化していくことが必須と考えます。 地震活動期に入った現在の日本で原発を10年20年期間に残存稼働させることは、さらなる破局的な事故事象を発生させる極端に高リスクな選択肢です。 また、そのリスクが想定する損失は、人道的な観点に限ったことでなく、国際社会における信頼感、また経済的な側面でも大きいものであることは言うまでもありません。 東京電力福島第一原発の事故の原因究明すらなされず、東京電力のガバナンスはむしろ事故を契機に実態を隠蔽する方向に悪化しています。また、原子力行政に関わる政権、各省庁、各電力事業者が国民への説明責任を果たさず、日を追うごとに次々と新たな事実が明白となっています。 したがって曖昧な猶予を残した2030年では、国民の信頼を得ることが不可能です。実行可能な「脱原発依存」の計画策定では、原発依存を速やかにゼロ化することを固定変数とし、そこに至る諸条件を設定する方針で臨むことが重要であると考えます。
45349	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来的に原発0とする.	人間がコントロールできないものはやめるべき. ただし, いきなり0にするのではなく, 現状のレベルを徐々にさげ, それに対して代替となるエネルギーを研究開発すべきと考える.
45350	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	昨年3月11日の福島第一原子力発電所の事故により、国土の一部は放射能で汚染され、高線量の地域の人たちは故郷に帰ることができなくなりました。 少なくともその人達の人生は確実に狂わされ、被害の甚大さから、保障も納得のいく額、スピードで進められていません。 その人達の前でも、果たして「経済の為に原発は必要だから再稼働させる」と言えるでしょうか。 私は言えません。 そういった心情面からも、原発の稼働は今後認められるべきではないと考えています。 今年5月から約2か月、日本の原発はすべて止まりました。 関西電力は夏の電力需給に不安があると、大飯原発を再稼働させましたが、それが済むと火力発電所を8基停止させました。 再稼働の理由として、「電力需給の不安」の説得性に欠けます。 また原発はウランの採掘、発電時、処理時、すべての行程で被曝労働を強います。一部の人間に負担を強いる発電システムを私は支持できません。 使用済み核燃料の処理方法に関しても、これまで長い年月研究が進められてもなお確立していません。「トイレのないマンション」は作られるべきではありません。 今後は原発に割かれていた予算を、再生可能エネルギーの研究に費やし、日本が技術先進国である事を世界に示すとよいでしょう。 日本のメーカーも、世界各国では既に、その技術を利用した発電方法を実用化させています。 日本に応用する事ができないとは思えません。
45351	個人	学生	10代以下	男性	「1　ゼロシナリオ」にしてください。	また、地震や津波が来て福島の原発事故のようにならないためには、政府の「だいじょうぶだ」という意見ばかりではなく、ちゃんと考えてほしいです。 政府や東電の意見が信じられないです。
45352	個人	会社員・公務員	40代	男性	段階的に原発ゼロ	即時ゼロとは言わない。 段階的に原発ゼロにすべきであると考えます。 また放射能事故がないとは限らない。 放射能に汚染された地球にはしたくありません。
45353	個人	自営業	20代	女性	ゼロシナリオで、地球と仲良く産み出していけるエネルギーの開発の研究に力を注いでいただきたいです。	今回の震災で、色んなことを変えていく勇気をもたないといけないと、痛感しました。 経済はもちろん大事です、 でも、今の日本の技術を持ってすれば、近い将来、より安全でクリーンなエネルギーを開発できると思います。 安全パイ、残しておくと、甘えてしまって、なかなか先にすすみません。
45354	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。即時原発撤廃を求めます。子どもたちの安全・安心な未来のために放射能の危険とこれ以上共存はできません。	ゼロシナリオしかありえません。 電気に頼りすぎない暮らし、生活そのもの見直しの中でしか今の日本は立ち直れないと思います。 電力不足をあおらないで下さい。ピークカットやピークシフトなど電力の需要をコントロールすることで省電力を実施したり、古い設備の更新やさまざま省エネ対策を実施することでピーク時の電力不足も解消できます。省エネが進めば、化石燃料のコストを小さくすることも可能です。 人類として、2回の原爆と今回の原発爆発事故を経験し、放射能の脅威にさらされ多くの犠牲を出した日本です。この日本から、今ある地球の資源の使い方、環境のあるべき姿を世界中に示していくときです。 大阪や東京など大都市の川をきれいにする暮らしをこのエネルギーの問題を通して考えるチャンスとして捉えて下さい。このような地震大国の島国で原発依存の暮らしを続けるなど、日本からこの地球を崩壊へと導くものだと思います。 どうか国として、正しい方向の選択をしないと日本から多くの国民が外へ流出すると思います。
45355	個人	学生	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。しかし「2030年までのなるべく早期に」というのは表現が曖昧な気がします。2030年では遅いです。	今後20年の間に何が起こるか誰にも分かりませんが、スマトラ地震の余震がまだ続いていることを考えると最短の時期に原発ゼロにする必要があると考えます。 私は地震後、オーストラリアに渡り永住の道を探しています。これから結婚・出産・育児を迎える立場で考えたとき、日本に帰りたい思いよりも、オーストラリアで子どもを育てたい思いが強いからです。 生まれ育った日本で育児をしたくないということが本当に悲しくて残念でなりませんが、リスクは取れません。同じ様な考えで祖国日本の土地を離れ、海外に渡った人は数多くいます。今後の原発のあり方次第では、更に人口流出が進み優秀な人材が減り、それこそ日本経済に影響するのではないのでしょうか。 電力不足という前に、24時間稼働して無駄な電力を消費している施設をどうにかするべきです。 ぜひクリーンエネルギーへのシフトを進め、原発ゼロの日本に変えていただきたいです。
45356	個人	その他	20代	男性	ゼロシナリオを選択します。	このような動きがあることを嬉しく思います。 世界的にも特別な経験を得た日本が 勇気をもって本当に地球上の全てにとって 良い選択をし、新しい社会を築いていけると信じています。 ありがとうございます。
45357	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存率を、0%にしましょう。	自然を汚して、沢山の生命を殺している。 安全な食物を摂取出来ないのって幸せでしょうか。 原発という爆弾抱えた島国で生きていくのは安心出来るでしょうか。 原発作ったり稼働するそのお金で、自然エネルギーの力を借りた発電方法が実現出来るのではないですか。 電気無かったら無いで、それなりの生活出来ますよ。 人間賢いですもの。 今が贅沢しすぎなんですよ。 困るのは裕福層でしょう。 政治家や企業たちの私腹を肥やす為に、自然と生命を犠牲にするのはもうやめましょう。 今のままでは、恥ずかしい日本。

45358	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策について	2030年の時点では、原発比率はゼロパーセント。できるだけ早く全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。 理由 (1)福島第一原発の事故は、いまだ収束していない (2)原発は、自然災害やテロも考えると120%安全ではないことは明か (3)放射能廃棄物も将来長きにわたって課題 (4)節電の努力をすれば、原発ゼロでしのげる (5)ドイツなど環境先進国のエネルギー政策を本気で学ぶべき (6)自然エネルギーを推進すべき（小水力、地熱、風力）
45359	個人	自営業	30代	男性	全原発即時廃炉	全原発即時廃炉 (1)福島第一原発事故の原因の究明が済んでない (2)福島第一原発事故の責任を誰も取ってない (3)地震活動期の日本に原子力発電所があることがおかしい （日本の国土に原発は向いてない） (4)電力が足りない詐欺にはもううんざり (5)福島第一原発事故のとき情報統制が為され正確な情報が伝わらなかった (6)国民の健康被害がどれほどであるか全容がまだわからない (7)国土のみならず海洋汚染が凄まじく海外から訴訟を起こされる可能性がある 以上の理由から私は全原発即時廃炉すべきだと考えます。
45360	個人	自営業	50代	男性	原発0シナリオ（即時撤廃）	福島の事故が、何の収束もめども立っていない現状で、しかも、使用済み燃料の処理のめども立っていないのに、さらに原発を推進するというのは狂気の沙汰でしかない。
45361	個人	その他	30代	女性	原発はいりませんし、もんじゅは廃炉で.	あれだけの事故を起こしてまだ原発に頼ろうとしている政府や一部の利権屋には怒り通り越して悲しくなります. 未だに収束していないのに、それでも原発を動かしてやろうとゆう思考自体、理解に苦しみます. 国民の為にとおっしゃりますが、本当の生の国民の声に耳を傾けて下さい、どうか賢明な判断をよろしくお願い致します。
45362	個人	会社員・公務員	50代	男性	既存原発を活用し、火力依存を下げることでコストを抑え、削減できる費用で、原発の安全性強化と代替エネルギー開発を促進することを考えるべき。現行シナリオには25%のケースであっても同意しません。	福島の原発の問題からくる原発リスクは過度に評価されていると考えています。 地震のリスク、津波のリスク、管理体制上のリスク、意思決定者の判断ミスからくるリスクとトータルで考えるべきで、まずは管理体制上のリスクと意思決定者の判断ミスをなくすための措置を講じるべきです。 これを行い、最悪の事態が生じるリスクを現時点ですが最小化しましょう。その後、原発の安全性を抜本から高める施策とあわせて代替エネルギー開発推進施策を同時に走らせるべきと考えます。 火力依存が5割を超えると自体、安全保障上また国際原油市況へのインパクト、並びに国富流出の観点（これは結局国民負担です）からまともな政策とは思えません。 福島の事故は確かに悲惨なもので、繰り返すことがないよう日本全体で取り組むべき課題であることは承知していますが、だからと言って、原発＝悪者というような風潮に引きずられて政策を決めるという流れには賛同しかねます。 現在想定されているシナリオは一部の極端な人の意見を踏まえた部分最適解追求ではないかと危惧しています。全体像をしっかり見せて、その中での選択肢を提示すべきで、政策立案担当者の方にはぜひバランスの取れた議論を推進していただくことを期待します。
45363	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持。原発による高濃度の放射性廃棄物は処理方法が確立されていません。原発は地震大国ニッポンにそぐわない技術です。明確に脱原発に舵を切ることで、再生可能エネルギーの道が開かれてきます。	原発ゼロシナリオを支持します。 福島第一原発事故により、いわゆる反対派が懸念してきた原発事故が現実のものとなりました。そして、現在もその原因究明が終わっていない、廃炉や除染を進めることも出来ないという状況にあります。原発はトイレのないマンションとも揶揄されるくらい世界のどこの国にも高濃度の放射性廃棄物を処理する技術が確立されていませんので、今後とも進めていくことは難しいと考えます。京都大学の植田教授が「廃棄物の最終処分ができていない技術は生産の資格がない。必ず無責任になり被害者を生む。核のゴミの処分ができない原発というシステムはその基準を満たしていない。」と述べております（2012.6.2朝日新聞）。高濃度の放射性物質の後始末を次世代に残すべきではありません。 また、地震大国ニッポンには常にリスクと隣り合わせなので立地的に無理がありすぎます。東日本大震災は一例であって、今後も同様な巨大地震が起きることが懸念されております。現在までに設置されてきた原発に対しても、後から活断層の指摘がされる始末です。もともと原発は厄介者で電源三法による交付金なくして建設できないものであり、安全性よりも建設ありきで進めてきたものです。こうした原発震災は東日本大震災の起こる前から専門家やマスコミ等により指摘されてきたにもかかわらず、これを軽視し、いわゆる安全神話の基で、まともに取り組んできませんでした。現実を直視したら、とても原発などは推進できる代物とはいえないと思います。 こうした中、原発の再稼動が着々と進められていることに非常な憤りを感じます。福島第一原発の事故原因が究明されていないにもかかわらずです。確かに経済も大事です。しかし命はもっと大事です。電力不足が懸念されていますが、専門家によれば、それは足りていると主張する人たちも多いです。今の再稼動問題は、電力不足が問題なのではなく電力会社の経営対策なのではないでしょうか。 福島原発の事故の後に、ドイツはいち早く脱原発に舵を切りました（もちろん、もともと40年未の議論があったようですが）。それも原子力技術の専門家ではなく、社会学者、哲学者、宗教関係者による倫理委員会の文明論的な意見を重視したということです。原発問題は一部の専門家に任せるようなものではないということが分かります。事故の当事国が手をこまねいているのに、他国で脱原発が明確に舵を切っているのは非常に恥ずかしいことです。むしろ日本が脱原発に先陣を切るべきです。電力不測は確かに心配です。しかし、明確に脱原発を唱えれば、国民も産業界もそれに向かって進むことが出来ると思います。今は国民の声よりも一部の経済界の声を聞きすぎた結果、菅前総理大臣が唱えた脱原発路線がかすんでしまっているように思えます。
45364	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は無くして欲しい(ゼロシナリオ). もんじゅ廃炉.	原発は安全なものとは言えない. 実際に事故が起こり、今も苦しんでいる人たちがいる現状で、もう"安全"という言葉は信用できない. 今現在, 何も機能していない"もんじゅ"を毎日莫大な維持費を必要とするこの今の景気低迷の時代に保持し続ける意味が判らない. 増税などの前に, 本当はこんな無駄を無くす努力や知恵はなぜ出てこないのか疑問に思う.
45365	個人	自営業	40代	男性	原発は、ゼロ以外に選択肢はないと考えます。	福島第一原発の爆発を契機に、原子力発電所 原子力ムラ マスコミ 経済 国家等々を自分なりに考えて参りました。また今までの無関心不勉強を猛省致しました。原子力発電所？ 全く要りません、、と言うより存在してはいけないとさえ確信します。環境破壊、特権的階級のごく一部の人間のカネ儲けの為の嘘欺瞞、作業員の日常的被曝、差別、地球温暖化対策としながら発電エネルギーの2/3を海に捨て凄まじく温めている事実、手の施しようもなく爆発した事実 挙げればキリが無いですが、善良な国民からは負の意味 悪魔的価値しかないものです。少なくとも 原子力発電所は、ゼロ以外に選択肢は有りません。世界中の海洋の放射能汚染、特に 太平洋汚染を鑑み、世界に向けても 原子力発電所は、ゼロをして即廃炉を主張し新たな全く新しい安全で制御可能な嘘欺瞞の無いエネルギー政策に踏み込むべきではないでしょうか！
45366	個人	自営業	60代	男性	脱原発案は(1)です。 被爆国の日本から世界に発信「脱原発」	経済界は何を考えているのですか。安全あっての経済ですよ。 人間の手に負えないものはいりません。人の住める環境が最優先。「即脱原発宣言し原発ゼロに！」
45367	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ。	東日本大震災を仙台で体験し、福島第一原発も身近に体験し、根本から見直しをする時期と考えます。 原発ゼロと国が決め、そこからすべてを建て直す時ではないでしょうか。 混乱があったとしても、その場限りの解決策にはもはや焼け石に水。 人にも、地球にも優しい国づくりは、今とは違うシステムになると思いますが、それでも豊かな経済も可能だと思います。すべてのしがらみや常識、既存システムから自由になって、この悲しい震災、事故から新しい日本をつくっていくことが生き残った者の役目と日々感じます。これからの世界のお手本となりうる日本人の生き方を皆で実現していきたいです。
45368	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	「平和」利用であれ原子力は人間のカで負えるものではない。どんな原子炉にもいつかは訪れる廃炉への安全対策にこそ多くの研究・開発が費やされるべきである。
45369	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)を推進すべきです。	事故が発生した時のリスクが大きすぎる。福島の現状がそれを証明しています。このようなエネルギーに頼り続けるのではなく、新しい方向性を打ち出して、それを新たな産業として成長させて行くことを模索すべきだと思います。
45370	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原子力よりも絶対に安全な自然エネルギー発電をもっともっと推進してください。
45371	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電反対。2030年までに0%にすべき	失敗したことを踏まえ原子力発電を止める勇気が必要。 人に見えないもので苦労する人たちのことを考えてください。 安心を国民に提供できるようにしてください。 公務員になり、国から給料もらいますが、国民のためにもらっていることを忘れずに真摯に耳を傾けてください。
45372	個人	会社員・公務員	30代	女性	後世への影響を最小限に抑えるために、原発をゼロにするシナリオで行くべき。今が良ければ良いという自己中心的な選択肢をとるべきではない。	原発以外の発電設備は、その土地に二度と住めなくなるような事態を引き起こさない。仮に大事故となっても影響範囲は局所的であり、私たちの世代で尻拭いできる。 しかし原発は、後世にわたってその土地をダメにしてしまうリスクがある。 私たちの世代が犯した罪を、後世に償ってもらうような無責任な選択をとるべきでなない。すでに後世に迷惑を掛ける状況になっているならば、なるべく迷惑をかける影響範囲を極小化する努力をするのが、私たちの義務だと思う。
45373	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢の中では原発ゼロシナリオに賛成、しかしもっと速やかに廃炉することを求めます。 併せて核燃料サイクル計画の廃止も求めます。	原子力発電は危険な技術であり、いったん事故が起これば取り返しのつかないものになることが福島ではっきりした。一年半たっても事故の収束の見通しはなく、避難生活を続ける人がいる、放射線障害の不安をこれからもずっと抱えなければならない子供たちがいる、安心して国内産の食料を食べられないなどの事態が続いている。 このことに対して電力会社もこれまで国策としての原子力発電に関わった政治家も官僚も誰一人責任をとっていないし、とれるはずもない。安心して暮らせる社会が築けない原発とは共存できない。 安心して暮らせる社会づくりより、経済が大事だと考えている人もいるようだが、原発に向けている資源と資金を代替エネルギー、それも再生可能な自然エネルギーの開発やスマートタウンのようなエネルギー自給的な都市計画の策定などに向け、そこに新しい産業を作るべきだと思う。いつまでも古いしがらみにしがみつき、時代の流れを読み取れない経営者は市場の世界からも退場することになるだろうと思う。
45374	個人	自営業	40代	男性	原発は即時停止一廃炉にしてほしい	昨年の福島第一原発事故で「原発は完全に人間がコントロールするのは無理」という事を痛感しました。ひとたび過酷事故が起これば、とてつもない（換算できない）被害が起こることも痛感しました。
45375	個人	会社員・公務員	50代	男性	即時、全原発を廃炉にすべき。	(1)廃棄物の処理も決まっていないのに、原発を稼働させることはできない。 (2)火山国である日本に原発を設置するのは、あまりにも危険。 (3)原発がなくても電力がまかなえるのは明らか。 (4)原発は事故や廃炉、廃棄物の処理を考えれば、安価ではない。費用を未来にツ ケ回しして安価に見せているだけ。
45376	個人	パート・アルバイ	30代	女性	原発ゼロシナリオ	即時0%を希望します。命を育かす原発に頼らないで、自然エネルギーの開発に力をそそぐべきです。
45377	個人	法人等	50代	女性	原発比率を2030年までに0%程度に引き下げるシナリオを強く支持する。今後いかに徹底した原発の安全対策を行っても、人間は放射能を安全にコントロールすることは不可能だと考える。	原発比率を2030年までに0%程度に引き下げるシナリオを強く支持する。 その理由は、今回の福島の事故で明らかなとおり、今後いかに徹底した原発の安全対策を行っても、もともと人間の手に負えない放射能を完全かつ安全にコントロールすることは不可能だと考えるためである。放射性物質の半減期はプルトニウムで2万4千年、ウラン235で7億年、セシウム137で30年である。短めのセシウム137でさえ、その影響がほぼ無くなるには180年以上かかる計算である。今までの科学で原発をコントロールできると考えてきたこと自体が砂上の楼閣であったことが今回の事故で明らかとなった。地震の多い日本という国で原発を今後も同程度稼働させることに強く反対する。前倒しで原発依存度を低下させる必要がある。 また、ドイツのように電力を他国から輸入することなく、原発依存度を0%にする政策を国・産業界が取り組むことは、日本のクリーンエネルギーの技術開発を加速度的に進化させることにつながる。日本のクリーンエネルギーの技術あるいは産業を世界に輸出することのできる基幹産業に育てる大きなチャンスである。日本の国としての成長力を向上させるためにも、クリーンエネルギー産業を強く育成することが必要だ。 さらに、原発は大きな差別産業であると考える。どのような防護対策を実施したとしても、原発管理に携わる人間は必ず被爆する。放射能の被爆には、しきい値がないとされている。労働者の健康被害を前提として成り立つ原発産業の依存度を早急に低下させる必要がある。
45378	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。大飯原発3・4号機再停止の上、国内全ての原発の可及的速やかな廃炉を求める。	「事故が起こってからでは遅い」とはよく言うが、原子力発電所に関しては すでに事故は起こり、今も数万もの人々が避難を強いられている。 この小さな国の国土の一部は空白地帯になってしまった。 原子力発電所に関しては、事故が起きた時のリスクがあまりに大きすぎる。 すでに事故が起こっているということは、これからの我が国における原子力エネルギーに関する 全ての方策は、基本的に手遅れであるということを念頭に置くべきではないか。 未曾有の被害を出しながら、なおも原子力エネルギーに固執し、原発を維持するというのは 狂気の沙汰としか思えない。 日本は原子力エネルギーの存在を前提とした産業構造からの脱却を速やかに進め、 再生可能エネルギーの開発・促進をするべきと考える。
45379	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを希望します。	難しいことや、論理的なことは言えませんが、思想的にも実質的にも、今後の日本は原発に頼らない政策や技術を確立していくべきでしょう。 長年培ってきた原子力発電の技術ですが、捨てる勇気が必要な時期なのではないでしょうか。 ちょっと乱暴な例えですが、原子力発電は日本人にとって「やめられないタバコ」だと思います。 タバコなんて、実際にやめてしまえばなんとかなるものです。 やめるとなれば、電力供給に非常に苦労することになるでしょうが、安直に化石燃料に頼った方法に頼らず、自然エネルギーや新しい技術を開発していく方向で考えていってもらいたいです。
45380	個人	会社員・公務員	30代	男性	以下の理由からゼロシナリオを支持します。 (1)原発は停止後に社会に与える影響が過大 (2)放射性破棄物の処理技術が未確立 (3)原子力から新分野に技術力を集中すべき (4)環境負荷が大きい	原子力発電は、2030年までに「放射性廃棄物処理」「事故があった場合の補償・対応」「労働従事者の被ばく」が確立される見込みが少ないことに加えて、世界的に見ても短期的には発展途上国などでの原子力発電の需要があっても、長期的には日本が今抱えている問題にぶつかるため、主流になることはないでしょう。 早く次のエネルギー技術の開発に注力しなければ、国際競争に乗り遅れるのは必至です。日本はもう人口が減り始めており、今後当然優秀な技術者も減っていきます。汎用性の見込みのない技術に、資本を投下する余裕などないはずです。 火力発電に比べてCO2の削減に寄与するとされて推進されていた原子力発電ですが、これからはCO2の削減は、発電方法によるものよりも、消費量を抑えることと効率を高めることで実現すべきです。そもそも、CO2による環境破壊も深刻かも知れませんが、だからといって放射能汚染リスクよりも優先して良いとは思えません。 基本的には以上の理由からですが、急速なエネルギーシフトは望んでいません。まずは、責任の所在や補償を含め関連する法的根拠作りを早急にしっかりとしてもらいたい。そして、どの原発をいつまで動かすのか明示したうえで、原発立地自治体への影響を少なくするため、計画的な廃炉と非原発への置き換え、安易なばらまきではない地域振興をセットにゼロシナリオを実現してください。

45381	個人	その他	50代	男性	原発再稼働に反対する。一切の原発を即時停止し、将来にわたり0パーセントシナリオを維持し代替エネルギーの開発に力を注ぐべき。	原発の再稼働に反対する。一切の原発を即時停止し、将来にわたって0パーセントシナリオを維持し、その分代替エネルギーの開発に力を注ぐべきである。 東北大震災によって日本およびその近海で起こる地震の規模は従来予想されていたマグニチュード8クラスではなく、マグニチュード9クラスであることが明らかになった。これはエネルギーに換算すれば従来の予想の30倍を超える。こうした 脆弱な地盤の上に、老朽化した原発が54基も立ち並ぶ状況は異常としか思えない。3月12日に起こった福島第一原発の事故、およびその後の事故処理、事故原因究明（の完全な失敗）、誰も事故の責任を問われず東京電力に対する強制捜査すら行われていない状況は、日本が原発という技術や機構を全く運営する能力を有しないことをこれ以上はあり得ないほど明確に暴露するものであった。そうしたなか、政府・関西電力は、専門家から敷地の直下に活断層がある可能性が大きいという指摘のある大飯原発を十分な調査もせず、またそもそも大飯原発が免震中央棟などの必要施設を欠いている欠陥施設であるにも関わらず再稼働に踏み切るという暴挙に出た。これは許されることではない。日本中の原発が止まっている中、国民の節電努力によって、酷暑にも関わらず電力供給に全く支障はでておらず、大飯原発の再稼働を行った関西電力でも、大飯原発を除いた電力供給量が30パーセントも余剰になっていることが明らかになった。そもそも原発に関しては廃棄物の最終処理技術が確立されておらず、地盤の安定しない日本において2万年という個人どころか人類のライフ・サイクルを越えた期間、放射性廃棄物を安全に隔離・保管することは不可能である。また今回のような深刻な事故が起こった場合の処理や、それが地域住民の生命・生活に与える影響を考えれば、それが住民や地域に与える影響は破滅的といわざるを得ず、全く使用可能な技術であるとは思われない。従来の地震規模の30倍のリスクに耐え、こうした万一の際の処理費用も計算に入れて、運営費用を再計算すれば、政府・電力会社が主張してきたような原発の経済的優位性などと虚実にすぎず、経済的にも維持できるシステムでないことは明らかである。 再度繰り返すが、原発を絶対に再稼働させてはならず、0パーセントシナリオ以外のシナリオはあり得ないことを主張する。
45382	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	ドイツ政府の調査結果より、原発が子供たちへ与える健康被害や環境被害のリスクは明らかに大きく、原発によるエネルギーサイクルの問題も解決見通しが全くない中では、子供たちの命や豊かな環境を国が見捨てていることになる。そのため、ゼロシナリオしか考えられません。
45383	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを求めます。ただし、原発ゼロを前提としたうえで、その期限を明確にし、温暖化対策、自然エネルギーの有効活用、再処理問題、システムの改革を明確にして欲しいと思います。	震災以降、原発に何かが起きたとき、すでに人間の手に負えるものでは無いことが明確になりました。原発に依存しなくても電力はまかなえることも明らかとなりました。今後は原発ゼロへ向かいつつ、自然エネルギー導入や電力の自由化など、システムの改革に進むべきです。一部の古い習慣を見直し、国民が不安をもたずに暮らせる未来を前向きに考えて欲しいと思います。
45384	個人	自営業	30代	女性	原発反対！原発ゼロへ！	茨城県笠間市に実家と作業場があります。福島原発から120キロ離れています。一昨年、二年前、三年前に庭の雑木を伐採して薪入れた複賀はもちろん食べられません。田舎のくらしでは、野菜や山菜はほぼ自給自足です。山菜も食べられなくなりました。野菜や米は食べていますが、子供や妊婦は気持ちよく食べられません。 最悪ではなかった福島第一原発の事故。それによる死者はいないという東電。 最悪の事故とはどんなものか。 二度の原爆投下による、放射能の恐ろしさを体験した日本。 外交のために核の技術を保持ちたいのかしら？ 原発ゼロの国際的リーダーになろう。 原発に頼るのは退化していく人類の象徴。 愚かです。 自然の恵。万物に神が宿るとする日本古来からの教え。今、北関東から東北では、それらが汚染されてしましました。悲しいことです。 私は福島へは行っていません。自分の故郷を人的汚染により捨てるという思い。悲しいです。汚染された住み慣れた地に留まる思い。今までのように、自然の恵に感謝し、神を感じることはできますか。自然と神と私たちの間に、大きな溝ができました。 汚染されていないものを買っていますって言う、東京の人。 関東以北のものは買わない関西の人。 関連っていません。 でも、悲しいです。そこに「絆」はありません。 福島のために、そのまわりの県のために、何かやってくれます。でも、いくら除染しても、解決ではありませんよね。 放射能は消せないのです。こうなってはどうしようもないのです。 ほんとうに恐ろしことです。 原子力はいりません。
45385	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 安全に暮らすことは何より最優先されることです。 明日からでも、原発を止めてください。	原発ゼロシナリオを選びます。 原子力発電は、ウラン採掘の段階から健康被害をもたらします。 採掘にあたるのは貧困層であるアボリジニが多いと聞いています。 採掘現場周辺は小児がんの多発地帯となっています。 原住民の人々が貧困なのは、土地を奪い貨幣経済に巻き込んでいったためです。そんなことをしなければ、自然と共存する術を知っている原住民は大地から生きるのに必要な分だけをずっとずっと受け取ることができたはずです。 原子力発電は、稼働している間にも放射線を空に海に撒き散らします。 空から降り注ぎ、原発周辺の土地を汚します。 海の温度を上げながら、海洋生物に濃縮されていきます。 上関原発に反対する祝島の人たちを、私はずっと応援してきました。 原発ができれば、自然の恵みから生活の糧を得る生活から、原発で働き原発の交付金に頼る生活に変わっていきます。祝島の人たちは、そんな生活の脆さを知っています。 原子力発電は、発電をした後も核のゴミとして何万年も管理が必要になります。管理しきれるのでしょうか？処理しきれないゴミをこれからも出し続けることは自分勝手ではないでしょうか。 これからの時代に必要とされるのは、脱依存だと、私は考えています。 食やエネルギーやゴミ、何処からきて何処へいくのかわからない生活はもうやめましょう。自分の生活に責任を持つべきです。それが若い世代への責任、福島原発の事故を起こした日本人としての責任です。 3.11を経験し、チェルノブイリで起きたことが日本でも起きてきます。 内部被ばくによるブラブラ病や甲状腺ガン、出産の異常。 これは、広島・長崎でも起きていることです。 原爆を経験した日本人が、自ら核の怖さを世界に示すことになりました。 本当に残念なことです。 原発は、経済成長のために必要だという論調があります。 経済成長より何より優先されるべきは命です。 政府が一番に守るべきは最低限の生存権です。 原発は即刻止めるべきです。 原発が稼働していなかった2ヶ月間、なにもありませんでした。 真夏の今2基しか動いていませんが、停電になるようなことはありません。 原発によりもたらされるのは経済成長ではなくて、経済格差です。 経済成長には限りがあることは明らかです。 グローバル経済は搾取の上に成り立ちます。 経済的観点からも、原発は即刻止め、足るを知る生活にシフトしていくことが妥当であると考えています。
45386	個人	無職	60代	男性	原発の再稼働には反対。原発に頼らない自然・再生可能エネルギー政策に切り替えるべきで、原発「0」を支持します。	原発の安全性は未確立、今後も死の灰を出し続けること、政府・電事連、マスコミも正しい情報を国民に開示していないこと、何より東電福島の事故に対する真実が解明されていないことは問題であり、福島の人々の帰還や除染ができていない、国民の命や暮らしを犠牲にした、お金で国民を丸め込むやり方はやめるべきです。電力・エネルギーは原発ではなく自然・再生エネルギーに切り替えるべきで原発の再稼働にも反対です。日本の科学的技術の力をその方向に活かすべきです。「三度許すな原爆を」と67年間世界に発信してきた日本が、福島の原発事故から教訓を汲み取らない過ちをしてはならないとの思いです。建設計画があった京都府久美浜原発、石川県珠洲原発、どちらにも親戚や知人がいますが、「あのとき（建設を）やめさせておいて本当によかった」といっています。日本は原発「0」政策に向けて進むべきです。
45387	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを選びます。 2030年ではなく、現時点から原発ゼロに向けて、真剣に取り組んでいただきたいです。	昨年の原発事故以来、 政府・官庁・電力会社等々の対応に不信感を持っています。 現在のように、電力供給が一社で独占されていると、 原子力による発電に反対でも、不買運動すらできません。 電力は原子力でなくても供給できるのですから、 買い手側が選べるように、要望します。
45388	個人	会社員・公務員	20代	男性	I support the abolishment of nuclear power.	We are definitely against restarting the dangerous nuclear power in Japan. In order for our children and decedents to live without detrimental effects to their health the people of Japan demand that all nuclear power be abolished. There are many foreigners and cheap labor being exposed to radiation at the nuclear power plants. This man made nuclear disaster is already worse than Chernobyl. It would be extremely ignorant and dangerous to accept nuclear power as a source for energy and we need to move on to safer green sources. Despite the enormous impact of the Fukushima man made nuclear disaster, politicians have not learned the lesson from this and still push for nuclear power for their personal financial and political gain. There are many other sources of energy besides nuclear power. The Oi nuclear power plant has been restarted despite that there is sufficient energy in Kansai. The people of Japan have completely lost faith in the electric companies and the government of Japan. Renewable energy can also mean a growth in the economy creating new jobs. It is an extremely important time now to switch over to renewable natural and safe energy in order to maintain the country of Japan and the entire planet.
45389	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオが最適だと思います。それと、2030年までではなくて、すぐにでも再稼働をやめ、すべての原発を止めるべきだと思います。	3.11の福島の原発の事故により、放射性物質の恐ろしさを改めて感じました。放射能による人体への影響(特に子供！)、処理の問題、日本は地震がものすごく多い事などを考えると、どう考えても原発はすぐに止めるべきです。それと、今の日本のすばらしい技術なら、自然エネルギーにもっと力を入れれば自然エネルギーだけで十分に電気は作れると思います。
45390	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	原子力に頼った発電方法は　国民の財産と生命を全く守られていない現実がすでにはっきり具体的に示されているのに　なぜそのことに目をつぶるのか 世界のなかでも日本のようにこれだけ核の被害に遭い　恐怖にさらされ続ける国はありません こんな不安要素をそのままに　日本の未来と発展などありえません これからも使われる予定の膨大な原子力予算を　いろいろな自然エネルギーを含んだ発電方法開発に回して 日本が世界に先駆けた次世代大国になれるチャンスだと思います 僕は安全で平和な毎日を過ごしたいです
45391	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電自体が、決して持続可能性のある発電方法ではないので、2030年の原発依存度に関して、ゼロシナリオを支持します。	原子力発電所は制度上も構造上も決して安全が確保されて運用されているものではないことが、昨年の大震災によって露呈しました。この問題だけでも、この発電方法を維持していくことに大きな疑問を持ちます が、私はそれよりも使用済みの核燃料のリサイクルが不可能であることが重要だと考えます。半減期が数万年にも及ぶ核廃棄物を子孫に押しつけてまで、私たちは現実社会の利を追求する資格を持ちえません。倫理的に許されないシステムであると思います。 日本列島に私たちの祖先が進入したのがおよそ4万年前のことですが、それと同等以上の時間を今後、子孫たちが核廃棄物と過ごすことになります。わずか50年の時間の中で私たちはそのような状況を作ってしまいました。これ以上の廃棄物を増やすことは、歴史の審判に耐えるものではないと考えます。この後、この日本列島に暮らす子孫たちは、私たちの時代のことをどのように総括するのか、そのことを考えれば、即座にこれ以上の廃棄物の産生を止め、今後は廃棄物処理、原子炉解体の技術開発を国策として、進めていく必要があると考えます。
45392	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロに投票します。	原発があれば電気供給の面では確かに安心ですが、その分リスクも大きく、そのリスクを常に感じながら生活するより、安心・安全な選択肢を選ぶべきだと思います。高度成長から今まで電気が供給されることを当たり前としていた生活を見直す時が来たのだと思います。原発に代わる太陽光熱などの供給源を政府が政策として検討すべきだと思います。もちろんその分の犠牲は日本国民として受け入れなければならないと思います。
45393	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つの中でならゼロシナリオを支持しますが、現状のシナリオでは不足感がある「省エネルギー」「温暖化対策」をより強化することを望みます。	福島の原発事故以降、安全に対するリスクの大きい原子力発電には大いに疑問を感じて、やはり採算性よりもまずは安全性を優先する必要があるのではないかと感じています。また、今後の発電所周辺住民との調整や、廃炉に伴う施設や廃棄物の処理費用や環境負荷なども含めると、原子力発電の採算性そのものにも疑問を感じるところが多く、電力供給においても原子力発電なしでまかなうことが可能であるという意見も多く聞かれます。 将来においてリスクが高くそこまでの必要性は感じない原子力発電を段階的になくしていくと言う意味では、ゼロシナリオを支持するのですが、どのシナリオにも「省エネルギー」と「温暖化対策」という努力の方向性には不足感が否めません。 震災前にはいろいろと取り組んできたはずの「温暖化対策」が、その大きな柱であった「原子力発電」に依存できなくなった瞬間に、取り組み自体を縮小するというのは、なんともったいない感じとともに、「地球規模の問題」から「身近の安全」という風に話がすり替わった感があり、これでは本質的な問題解決にならない気がしてしまいます。再生可能エネルギーに対する意識をもっと高めていくことを含めて、「温暖化対策」への強化を望みます。 また、震災による計画停電や物資の不足などは、今まで「当たり前」に思っていたものに対する考え方を変えるいいチャンスでもあったように思います。今回のエネルギー選択の議論もその方向から考えると、今までの価値観を振り返りながら、もっと「省エネルギー」に努力を傾けるチャンスなのではないかと考えています。 リスクの高い原発を段階的にゼロにしていくとともに、より環境負荷の少ないエネルギーを、必要な分だけ使わせていただけることで築ける明るい未来を望んでいます。

45394	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の再稼働を辞め、全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。	いつも私たち国民のために職務を全うされていることに感謝しております。 いろいろな問題が絡み合い皆様も大変な思いをされていることもつたないながらも想像できますが、私は全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。 主な理由として 福島第一原発の事故は終わっていない。 福島第一原発の事故の原因もわかっていない。 福島第一原発事故の被害者の救済もできていない。 全国の原発には安全保障がない（地震対策、津波対策、活断層の調査）。 節電の努力をすれば、原発ゼロでしのげる。 原発事故国として、政府は「脱原発」を宣言すべき。 私たちの暮らしている日本は地震大国です。 私たちの望むものは便利、快適ではなく安心して生活ができる毎日です。 広島、長崎に原爆が落とされ、そして福島第一原発の事故がおきました。 放射能と隣り合わせの生活はもういりません。 未来に胸を張って生きられる、日本という国がそうあることを強く渇望致します。 私は全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。何卒この思いが届きますように心からお願い申し上げます。
45395	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原子力発電は、今まで「安全」と言われ続けてきたが、実際は違った。主電源の第2、第3確保がまるでできていないというお粗末さ、3.11の東電の対応をビデオで見たが、上層部には危機感がまるでない。メルトダウンという大惨事を起こしたという自覚があるのか。福島は今でも放射能の恐怖にさらされているというのに、対応がお粗末すぎる。チェルノブイリのように、長年石棺を作っても良いと思うのに。大量の放射能汚染水はどうするのか？たった1基の原発でこのありさまだというのに、50基以上の原発が我が国に存在すると思うだけで背筋が凍る思いがする。今、大飯原発のみが稼働している状態だか、節電すれば電力は十分足りている。火力がダメというなら、太陽光エネルギーなどの代替えエネルギーの開発に全力を尽くすべき。原発は、いらない！！！
45396	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発をすべて停止し、廃炉にすべき。	放射性廃棄物の処理方法が無い物、災害や事故による対応が出来ない物を扱うべきではない。環境やエコ、未来を見据えた新しい日本独自の産業構造の改革を行わないと内需が広がらず、発展途上国にもどんどん抜かれ、この国は滅びる。
45397	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.遅くとも2030年までに脱原発、2.現在定期点検中の原発の再稼働は一切行わない、3.現存する使用済み核燃料は再処理せずすべて直接処分する、4.高速増殖炉「もんじゅ」も廃炉する	1.については、原発がなくても電力は足りると思うからです。 東電管区内は日本最大の電力消費地ですが、も52回の夏を原発ゼロで乗り切っており、特に今夏は、これといった節電要求もありません。 先日2機の原発を再稼働した関電は、その再稼働後に、その2機の原発の供給電力よりも多い供給電力に相当する火力発電所の運転を停止しています。これは、原発なしでも電力が足りていることの証左に他ならないと考えます。 2.については、問題は福島第一原発のような事故が起こるか否かではなく、福島第一原発のような事故が起こったときにどのような対策が用意されているかと考えます。 そう考えると、福島第一原発のような事故が起こったときの対策が他の原発で立てられているとは到底思えないからです。ストレステストを1次評価と2次評価に分けて、2次評価について評価せずに大飯原発の再稼働を認めた経緯を考えると、納得できる安全対策がされるとは思えません。 電力会社の経営の問題があるようですが、それは電力会社の経営努力の問題で、そのための原発再稼働というのは筋違いだと思います。少なくとも東電は法的整理すべきだと思います（いまでも原発被災者の補償は、電力料金値上げと税金で賄われようとしているのだから、東電が黒字になるかどうかは大した問題ではない）。 3.については、再処理は、プルトニウムと高レベル放射性廃棄物を生み出すだけだし、核拡散のリスクを上げるだけで何のメリットもありません。今すぐに止めるべきです。 4.については、高速増殖炉は、i)液体ナトリウムを使っている、ii)軽水炉に比べて地震に弱い構造になっている、iii)危険なプルトニウムを燃料としているのでこれもいますぐに廃止・廃炉すべきです。
45398	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発 （ゼロシナリオ） 原発を又推進したものたちを恨む。	人間に制御できないエネルギーは要らない。 安定電力供給の前に、 核廃棄物を何十万年、どこに、どのように処理する、また管理する方法も決まっていないのに原発を動かすとは愚か（最先端技術では既に無くなっている）。 福島に住んでいるが、原発事故前の環境に戻してほしい、原発動かせといっている人は、福島の現状をみてほしい。 住処を追われ、仕事を失い、仮設に住まわされ、幾ばくの補助金を貰い、毎日パチンコ屋に出かけ時間を潰し、子供たちが居ない笑い声のないいえに帰り、今日はどこそこの祭だったなと思いだし、もう自分は必要ないじゃないか、と考え、東電を恨み、政治を恨み、原発に無関心な人を恨み、原発さえ無ければ．．．ふるさとは…、原発さえ無ければ．．．故郷の川は．．．、原発さえ無ければ．．．子供たちは．．．、原発さえ無ければ幸せだったのに。 そんな、福島県の原発犠牲者の叫びを聴かずに原発を動かすのは愚かです（涙）。 今の時代は混沌としていて、戦前の混乱期を彷彿させる、原発を再稼働させる勢力は、まるで暴走する陸軍のようだ。とてもよく似ている。 （革新的、列国との競争、産業界のために、いずれも暴走した陸軍の言葉だ。） 政治がしっかりして、原発推進派を止めてほしい。戦前の陸軍のように暴走する前に。 暗黒の歴史をなぞらないように。 子供たちの未来を守ってほしい。 4年後の子供たちが心配だ、ガンとか奇形が流行しなければ良いのだが。 又福島の子供たちに対する偏見や差別がでなければ良いのだが。 最後に、革新的なエネルギー技術は再生可能エネルギーだと思う。 今の時代、20兆円あれば、すべての１戸建ての家に太陽光発電がつくと思うのだが、原発に回していた資金を停止し又、外国に対する無駄なODAや資金援助を止めれば十分お金はあると思うのだが、円高だから内需拡大するには最高のタイミングなのだがさらに民間でやればもっと安く、早くできるはずだ。
45399	個人	会社員・公務員	20代	男性	シナリオ1を支持し、原発に頼らない未来の為に、クリーンエネルギー政策の確立を求めます	原発の問題点が露呈した現在、一刻も早い政策の転換が必要であると考えます。 資本投入（きわめて狭小な範囲ですが）と引き換えに、原発リスクを地方に押し付けている現在のエネルギー政策は、日本が抱える政治構造の歪みが形をもって表れているものではないでしょうか。 また、エネルギー政策を刷新し、新たな産業の創出につなげることで、現在の原発の周縁的、限定的な経済構造を脱却し、クリーンエネルギーに関連した技術革新から、よりオープンで効果的な経済活動を刺激することができると考えます。
45400	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持。何年までにとかではなく、即時に全ての原発を廃炉にすべきである。	放射能廃棄物の処理が出来ないのに原発を稼働させるべきではない。 経済的な側面を考慮する必要は無い。 原子力に関係した企業・官僚・政治家の為の今の政策を改めなければならない！ 自分たちさえ良ければ他人が困難にさらされようと関係ないという考えを改めなければならない！ 完璧に安全な稼働などあり得ない。さらに言えば、不完全すぎる原発だらけの今の状況は危険そのもの！ 悪質なうそに基づいて続けられている今の原子力政策を断じて続けてはいけない！ 原子力政策を決定する人、実行する人たちに良心というものがまだ在るのなら、もう一度それぞれ一人一人が胸に手を当てて考え直して欲しい！ 人として本当に正しい道を歩いているのか？
45401	個人	無職	60代	女性	2030年までに0%にするというのではなく、即刻0%にすべき。	日本は技術力が高い、今まで原発安全神話に踊らされて原発以外の研究開発を 何もしてこなかったが、今後は技術開発をして自然エネルギーを開発すべき。 太陽光発電、風力発電、地熱発電など本気で研究開発すれば日本の頭脳、技術力を持ってすれば出来るはず。欧州に出来て日本に出来ないはずはない。 やる気がないか、原発が儲かるといまだに夢想しているかどちらかではないのか。 この夏に東電管内で原発が動いていなくても電力不足にならずに済んでいるのはもともとそんなに必要のなかった電力を作り続けてきたからに他ならない。
45402	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択	放射性廃棄物の処分方法が確定しない状況では、原発は即刻停止が最善の策。
45403	個人	会社員・公務員	30代	女性	・原発依存度は、可能な限り早期にゼロパーセントとなることを希望。 ・再生可能・自然エネルギーによる発電割合が増強されることを希望。 ・発電由来によって電力を選択購入できるようにして下さい。	○2030年とは限らず可能な限り早期での、原子力発電所の全機停止・撤廃を望みます（原発依存度ゼロパーセントを希望）。 ・今現在、原発再稼動がほんどなされていない状態でも、実際に停電等の問題は生じていません。すなわち、これ以上の電力はさほど必要なしと見なしても良いのではないでしょうか。個人的意見としては、原発の危険性より停電のリスクの方が許容できます。 ・また、放射性物質は、高い専門知識を持つ人間であっても扱うには非常に危険性の高い、リスクの高いエネルギー源です。勿論それに対して原発の構造やシステムは（考えうる限り）完璧に造られているでしょう、しかし結局それを造り扱うのは人間であり、必ずヒューマンエラーが生じる可能性があります。しかも現状として、実際にそれを扱い、作業されているのは、正規の教育を受けた社員だけでなく下請けや孫請けの作業員の方達です。放射能についての知識がさほどない方が、原発で、作業されているのです。今まで大きな事故が起きていなかったのが不思議と言えなくもありません。 ・個人の結論として、放射性物質は、今現在の技術では制御しきれないものであり、今回のように事故後収拾できないようなエネルギー源は、やはり使用するべきでないとものと考えます。原子力発電所は全廃されるべきです。 ○各家庭の経済的負担が増したとしても、化石燃料発電を減らし、再生可能・自然エネルギーによる発電が増強されること望みます。 今まで原発の開発に使用していた資本や技術を（放射性廃棄物等の処理にもかなり必要でしょうが）新たな発電方法の開発や発電所の設立に使って欲しいものです。また発電だけでなく充電技術が発達すれば、電力不足は完全に解消されるでしょう。 ○新規で安全な発電の普及を応援するためにも、発電由来や電力会社を選んで電気を購入できるシステムができると嬉しいです。 価格が多少高くとも、より安全で将来的なエネルギーを使いたいという人は多いと思います。（どうせ値上げされるなら、自分で選んで買いたい、ということです） ○家庭、企業、公官庁等、各々におけるエネルギー消費の動向（電力消費の増減や使用電力の発電由来の割合）をまとめ公表してください。 上記したような新規エネルギーの動向をつかむためにも、実際に電力がどこでどのように消費されているかを知りたいです。 発電会社によると、原発が無いと発電量が足りなくなると言われていますが、本当に足りないのか。では具体的にどこで足りないのか。足りている場所から本当に融通できないのか。不明です。 また昨年より節電が叫ばれ、効果が上がっているといいますが、実際どのように効果が出ているのか。どうすればより効率的に節電できるのか。 一家庭でのデータは個人的に分かりますが、企業や公官庁の実際はどうなっているのか。 各々の、できる限り詳細なデータと、比較・解析結果等が見られれば、我々も参考にし、対処しやすいかと思います。 以上。 一国民、一消費者として思うところを羅列しました。
45404	個人	その他	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より読み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45405	個人	法人等	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。但し2030年ではなく出来得る限り早い達成を目指して頂きたい。それを可能にすべく、省エネ、自然エネルギーの推進、地域分散型エネルギー供給を最大限推進して欲しい。	今回の福島第一原発事故を受けて、日本は世界と被災者に対して脱原発エネルギー政策を進める責任がある。私たちは事故が起きたら故郷に戻れなくなるようなエネルギー源に生活を依存してはならない。そのために国民もライフスタイルを変える努力をすべきだし、実業界もグリーン成長を新たな機会ととらえて欲しい。政府もそのような国民や実業界の努力を積極的に後押しする政策的な枠組みを提示し、リソースを優先的に投下すべきである。
45406	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、即時廃止、廃炉に取り掛かるべきである。福島原発事故は終息しておらず、政府や東電の誠意ある対応が行われるべきであるが、福島県民を見捨てる棄民政策が取られている。0%シナリオでも甘すぎる。	0%シナリオは、今すぐ廃止というわけではないので、賛成できない。原発は、即時廃止、廃炉に取り掛かるべきである。その他のシナリオは、論外である。3つのシナリオに絞ること自体が政府の原発推進体質を浮き彫りにする。最初から原発推進と決まっているのに国民の意見を聞くふりをすることは許せない。放射能の影響を過小評価し、居住禁止にすべき福島に、「除染をするから大丈夫、帰りなさい」と公言する。これは、非人道的な所業である。福島は、もはや住むことができない土地である。速やかに移住していただき、十分な補償をすべきである。政府や東電が誠意ある対応を行うべきで、決して福島県民を見捨ててはならない。棄民政策はやめなければならない。また、福島県のみならず、全国に放射能汚染されたがれきを処理させる政策や汚染食品の流通を放置する政策も許すことはできない。自国民に対する侮辱であり、冒涜である。 この原発推進政策は、今後も強力に行われるであろう。大飯原発再稼動もすでに行われている。国民の意見を聞く前に、である。この意見登録も形だけのものにしようとしているが、心ある国民は許さないだろう。
45407	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ。	全ての原発を速やかに廃炉へ。原子力以外の発電方法に即時切り替えるべき。
45408	個人	家事専業	50代	女性	原発を0にする	福島の事故で，原子力は人間の力ではコントロールできないことが明らかになった。コントロールできないものを続けること自体おかしい。 大飯原発を再稼働したときに，政府や原子力ムラに群がる人たちが自分たちのことしか考えていないことがよく分かった。 コントロールできないし，福島の原発事故の原因も責任も全く何も結論が出ていない状況で再稼働なんてありえない。ありえないことをしていこうとする原子力行政こそメルトダウンしている。 野田首相は大飯原発の再稼働を発表したとき 「私の責任において・・・と言った。 では福島の原発事故の責任は誰がとった。一国の首相が発する言葉としてあまりにも無責任で軽すぎる。そんな人に国の行く末を組めてほしくない。
45409	個人	その他	30代	男性	2030年までに原発の稼働率は0にすべきである。	原発による発電によって生じる 核廃棄物はどうするのですか？ 次世代につけを回さないことが，あなた方は 好きなのでしょう？ この事だけひとつ取っても、常識的に考えたら 答えは一つではないですか？
45410	個人	会社員・公務員	50代	男性	絶対に事故は二度と起きないという馬鹿が政府・与党・自民党に多いが「絶対」という言葉は軽々しく使ってほしくない。事故は起きることがある前提で物事を進めろ。当然原発全廃だ。	たとえば交通死亡事故は誰でも起こしたくないし、まさか自分には起きえないと思っている人が多い。しかし事故は毎日必ず起きている。安全対策をより万全にしてもより安全になることはあっても絶対に安全だと言い切れる人はまさしく素人だ。事故はおきないという前提で原子力に手を染めてきた人達がこれからもそのことに携わっていくことにものすごく不安を感じる。 福島の件がまるでおさまったかのような風潮や廃棄燃料問題をすべて片付けてから原子力の推進を語ってほしい。たぶん1000年くらいは難しいと思いますが。（笑）

45411	個人	会社員・公務員	40代	男性	早めに脱原発に舵をきるべきです 原発は今後はゼロにする、が希望	即原発をゼロにすることは無理だと思うのですが、ゼロにすると決めない限り未来の脱原発は無理です。 今のままの日本で原発の安全運転は不可能です しかし体制を変えることもできないでしょう、だからもうやめるしか道はないと思います。 国防の面もあるし、世界中に核はあるのでまったくの撤退は危険です。なんとか原発とは切り離して技術を維持していく方法はないものでしょうか、そちらのほうに議論をもっていってほしいです。
45412	個人	その他	60代	女性	原発ゼロをめざしまず	便利さや経済性より私たちの命の方が大切です。 未来に続く私たちの暮らしを選んで下さい 原発はひとたび事故が起こったら、大変なことになることは福島のことで分かったはずです。 そして、現在も終息するために、たくさんの人が被ばくしています。 原発は安全ではありません。 たくさんの人の犠牲にたった豊かさは、そしてそれを今まだ追求する人たちは化けものです
45413	個人	自営業	40代	男性	原発は緩やかな段階的廃止を希望。原発の廃炉費用は原発に稼いで欲しいため。温室効果ガス削減やエネルギー安全保障の問題は日本海に眠るメタンハイドレートの掘削技術開発により解決を望みます。	原発を廃止していくには、時間もかかり費用もかかるだろう。いっぺんに廃炉作業に入るのは作業員の数やかかる費用を考えたら現実的ではないと思う。 なので、段階的廃止として稼働している原発の稼ぎを廃炉作業の費用にあてるのが良いのではないでしょうか。 今後のエネルギーについては、比較的に実用しやすいと伝い聞く日本海側のメタンハイドレートの掘削技術を他のエネルギー開発と同レベルくらい資金投入して急いで使えるように進め、使えるようになったら、今あるエネルギーの発電設備がほぼそのまま使えるようですので良いと思います。 メタンハイドレートは放っておくと海面からメタンガスとして空中に放出されてしまう量もかなりあるようですし、採取して発電で燃焼させても、放出されてしまうメタンガスと燃焼で発生するCO2を比べて温室効果ガスの日本からの排出量としては相殺されるほどになるのではないでしょうか。 エネルギー全体で考えたとしたら、メタンハイドレートからのメタンガスを輸出する事ができたとしたら、その稼ぎも原発の廃炉費用に使っても良いのではないかと思ったりもします。 原発の廃止、廃炉、を進めるにあたっては、経済的なダメージを日本全体が受けないように考えて欲しいと思います。もちろん、安全性が第一という事は語るまでもない事だと思っております。
45414	個人	その他	20代	女性	今、原発ゼロを決断すべき。2030年まで再稼働を容認する原発ゼロシナリオは納得できない。今夏、関西電力で3大電気は足りた。国の未来に関わる問題なのにパブコメ募集期間が短い。延長と周知徹底を求めます。	・唯一政府が示した「原発ゼロ」シナリオは、事実上、あと20年原発の再稼働を許すもので、全く納得できません。 ・様々な報道からも明らかなように、原発再稼働が停電対策ではなく、電力会社の経営対策であることは国民には見えています。今年の夏、一番電力不足が深刻になると指摘された関西電力でさえ、電力は余っています。 ・安全性が、全く保障されていない原発の再稼働は、誰が責任をとると言ったところで、一度事故が起これば誰も責任を取ることはできません。福島原発事故の原因もまだ究明途中です。にもかかわらず、原発の安全性を言うことはできません。国民の命を危険にさらす、日本の多くの国土を危険にさらす、道理のない原発の再稼働に強く反対です。 ・政府が示す「原発ゼロ」シナリオは、火力発電を増やして、原発に頼らないことを提案しています。環境省でも試算されていますが、日本の自然エネルギーの可能性は大きいです。国として、自然エネルギーを基幹エネルギーと位置づけて、戦略的に対策すべきです。 ・自然エネルギーを推進していくことは、新たな産業を作ることになります。過疎化が進む地方での雇用も生み出します。原発推進ばかりに国の予算を充てるのではなく、原発の廃炉と放射能の除染のための予算、自然エネルギーを促進するためにこそ税金は使うべきです。 ・「国民的議論」と言いながら、パブリックコメント募集期間が1ヶ月とは、短すぎます。これでは、国民的議論になりません。延長と周知徹底を求めます。 ・最後に。エネルギー問題は未来の世代に関わる問題です。今、力を持っている、少数の原発利権集団のいいなりになり、国が率先して原発推進することは許されません。電気のためだけに、故郷を追われる福島の人々のような経験は、二度と誰にもさせてはなりません。多数の国民の命とくらしを真面目に考えるようお願いします。
45415	個人	学生	20代	女性	原発シナリオゼロ支持	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。私はこれからも日本で生きたい
45416	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ支持。すべてすみやかに廃炉へ。	危険だとわかっているのに、安全性も確認されていないのに、なぜ再稼働か？それに軍事に使われる可能性がある原発は即やめてほしい。
45417	個人	学生	30代	女性	原発はゼロシナリオで。そして、もんじゅは廃炉に。	3.11後、見えない放射能への不安は日々尽きません。これだけの事故があり、人々が傷付き、大切な国土を放射能で汚したのは、他でもなく原子力発電に頼ってきた国、政府、電力会社を始め、私たち国民の選択でした。私は、今まで電力に関して全く関心を持って来なかったことを悔いています。多くの人がそうです。 けれど、人間に限らず、地球にある命を傷付け、未来を破壊していくようなエネルギーに頼り、のほほんと暮らして行くことはもう出来ないと、これも多くの人が考えているはずです。 私たちは、原発からの依存を脱却できる。そう確信します。 これ以上、命を傷付けるのはやめてください。
45418	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)	現状、原発に替わる低コストエネルギーはないかもしれません。 しかしコスト削減、いつ起こるかもしれない事故のリスクと人間を含んだ地球の将来を天秤にかけることはできるのでしょうか。 電力不足になった場合どうするの？と反発されます。 事故が起こったらどうするの？事故を回避どころか収束すらできてないんですよ。 病院などの命の危険性が高い所は電気を優先し、みんなが少し我慢すれば、その我慢を和らげるために代替エネルギーの研究開発が進むと信じています。 日本はそうやって戦後復興してきた。 原発を稼働維持するコスト、その周りに群がる黒い金。それを開発の助成金に当てて下さい。 いつか大地震、原発事故を乗り越え、発展した国として諸外国、自分達の子孫に誇れるように。
45419	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	原発ゼロシナリオを希望します！ 日本は原発を止めるべきではないと主張する人も大勢います。原発をより安全にしていく方法はあるのだと。しかし、この1年で原発について見聞きしてきたことを考えると、「安全な原発」は信じられません。いまだ福島第一原発メルトダウンの本当の原因解明には程遠く、数多くの人々が高放射能汚染地区に取り残されたままの状態が続き、放射能汚染の恐怖から、私たちは食べ物をロにしたり水を飲んだりするにもよく考えなければならなくなってしまったのです。3.11の事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、原子力発電所を段階的に、しかも可及的速やかに、そして永久に廃炉にしていくことです。
45420	個人	自営業	50代	女性	原発0シナリオを支持します。即時撤廃?を。	未来の子供達にこれ以上負の遺産を増やさないように。 美しい安全な日本を取り戻すために、 自然エネルギーの宝庫である日本が世界のリーダーになって、 代替エネルギーの開発に取り組んでください。
45421	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%支持ですが、一番の希望は、2030年まで待たずに、今すぐ全ての原発を廃炉へ。	先まで待たずにすぐに、全てをとめて欲しい。 0%とは言っても、現存する54機が日本の土地に存在する限り、何か重大な事故（人災、天災）が起こった時は、原発を安全な状態にし続ける対処は続けないといけないのだから。
45422	個人	その他	50代	女性	「ただちに原発0」を主張します	命よりも経済を優先させる原発には反対です。 重大事故が起こった時に、環境に取り返しのつかない影響を及ぼす原発には反対です。 未来に負の遺産を残す原発には反対です。 地球と未来の子供の命を守ること、これが心ある大人のすべきことだと思います！
45423	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 2030年までではなく即日稼動を停止して廃炉への道を進むべきと思います。	再度大きな事故が起きる前に、何よりも国民の安全が第一と考えて、一日も早くエネルギー政策を原発ゼロシナリオにし、作業を進めて下さい。 国をあげて、自然エネルギー活用技術を開発していけば、日本の「商品」が増え、おのずと経済的な将来像も開けるはず。
45424	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ	速やかに原発稼働停止希望 全基廃炉工程へ進んでください
45425	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発0シナリオ 使用済み核燃料の完全処理の道筋さえたたない現状では、経済界、地元のいかなる要望があろうとも、絶対原発を動かすことは許せません。	3．11までの約40年間の原発稼働による電力供給は、偶然運が良かっただけです。 しかし実は、これとて多くの犠牲の上に成り立っていたことです。廃棄物をためながら。 国内に54基の原発があったこと、そこで働く原発労働者の現実、海洋汚染、そして使用済み核燃料処理が解決されていないこと、これらのことを何も知らずに生活していました。 一時も速やかに、人類にとって正しい道を勇気をもって歩み始めていきましょう。
45426	個人	自営業	30代	女性	多少の問題点をはらむものの原発0%シナリオを支持します。政府が明確に脱原発の方針を打ち出す事により、国民の知恵を結集すれば脱原発と温暖化対策の両立に向けて具体的な方策が産まれてくると思うためです。	2011年3月11日以降、未曾有の原子力発電所における事故が発生し、多くの国民が目に見えないリスクに怯え、また、福島第1原子力発電所周囲の住民の方は住む土地を奪われ、安全で安定的な生活をおくる事すら阻まれている状況です。個人的にも、原発事故後は妊娠中であった為、福島からは距離が離れているとはいえ我が子に与える影響がどれだけのものになるか心配で精神的に張りつめた状況でした。 私はこういった事故後に国民の生活に広範囲かつ多大な不安を与える可能性がある発電システムから日本が脱する事を望みます。よって、エネルギー・環境会議が提示したシナリオ案としては「原発比率を2030年までに0%程度」とする案を支持致します。 【原発比率0%支持の理由】 ・ 世界で唯一の原子力爆弾による被爆と原子力発電所の事故による被曝を経験した国として過去の経験を教訓にすべきだと思うため。 ・ 地震大国である日本が福島と同様の事故が起きないという保証は一切ないと思われるため。万が一同様の事故が発生した場合、貴重な日本の国土からまた居住不可能な土地が産まれてしまいます。 ・ 使用済み核燃料の放射能が半減期を向かえるまで10万年以上かかるとされています。もはや人類が責任を持って管理出来る年数ではありません。地球に「住まわせてもらっている」以上、さらなる使用済み核燃料の発生は抑えるべきだと思うため。 ・ CO2排出がないため、クリーンなエネルギーと称されているが、一度事故が発生した場合多大な環境汚染を引き起こすため、クリーンエネルギーとは言えないため。他の発電方法でCO2削減を達成すべきだと思います。 ・ 持続可能で自国でエネルギー源を確保出来る方法を早急に開発するべきだと思うため。ウラン採掘可能量にも限界があるため、継続して原子力発電コストが低いままである可能性は低いです。 【0%シナリオの問題点】 ・ 原発ゼロの際には国際社会に公約した「2020年までに1990年比で-25%削減」する事が達成されない形になっているが、必ずしも両立は不可能ではありません。 ⇒例えば日本が保有する石炭ガス化発電システムのベストプラクティスを仮にCO2排出量の多いアメリカ・中国・インドの全ての石炭火力発電所に適用した場合には、日本のCO2総排出量に相当する約19億t-CO2の削減効果があると試算されています（電源開発HPより）。CDMやJIによって取得した排出権を併用する事で-25%は達成可能と思われます。 ・ 原発0%では国民に負担が生じるというシナリオになっている ⇒化石燃料コストが増える事により、国民負担が増えるというシナリオになっていますが、もちろんその様な負担は極力抑えられるべきです。しかし、天然ガスに関して、近年採掘方法の向上によりシェールガスという安価な天然ガスの生産が可能となり、シェールガス革命と呼ばれている程の大転換が起こっています。エネルギー調達方法によっては、化石燃料輸入コストの増大をおさえる事が不可能ではないかと思います。 ・ 省エネの割合が1割のみとなっている ⇒2011年8月東電管内で16.8%の省エネが達成されたそうです。震災直後の慌ただしい状況のなか、この数値が達成されたという事は、中長期的な対策を実施すれば1割を超える省エネは不可能ではないと思われます。 【最後に】 　以上の理由から私は多少の問題点をはらむものの原発0%シナリオを支持します。現状の技術では脱原発と温暖化対策の両立は難しいと思われますが、政府が明確に脱原発の方針を打ち出す事により、脱原発と温暖化対策の両立に向けて具体的な方策が考え出されていくとおもいます。日本国民は優れた技術力と知恵を持っています。その財産を最大限に活かし、世界にも誇れる持続可能な社会実現に向けて、政府には英断をしてもらいたいと思っています。
45427	個人	その他	80代以上	男性	原発は、30年後までにではく、即時無条件に停止、廃炉にすべきである。	福島事故の教訓の第一は、原発を廃止すればエネルギーが足りるか足りないか、経済に 悪影響があるかどうか、などと原発継続の是非を問わらせることはできないことにある。 第二のフクシマがおこれば、日本社会の存続が難しくなり、世界中に災害を まきちらすことになる。これは確率がどんなに低くとも冒すことが許されないリスク であり、その確率はゼロにしなければならない。確率ゼロにすることは、核発電を 廃止することで可能である。これは一般的にそうであるだけでなく、地震国である日本で は、原発の継続使用は社会にとって自殺行為である。また海岸線に沿って 50基+4基の原子炉を並べている状況は、どんなに軍備を増強し、米国に軍事的に 一体化してみても、敵意のある集団、国家が日本社会を壊滅させようとすれば 容易に目的を達しうる状況をつくっているに等しい。 したがって、原発は、30年後までにではく、即時無条件に停止、廃炉にすべきである。 その上で日本社会がどう生きていくのかを模想するべきである。それは、 あきらかに世界的に行き詰まっている近代文明とそれの日本社会版を反省し、 乗り越えるための挑戦であるだろう。ごまかし、責任回避、その日暮らしに慣れてきた 日本社会が前にすすむため、原発廃止は決定的な突破口である。 国策をそこに据えるべきである。

45428	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを指示する。理由は、(1)地震大国の日本で原発の安全な稼働は無理、(2)膨大な放射性廃棄物が残る、(3)技術者の確保が困難、(4)日本は新エネルギー分野で技術力を生かすべき、と考えるからである。	福島の原発事故は、原子力が到底人間のコントロールできるものではないことを明らかにした。今の日本に必要なのは、「原発の割合をどうするのか」という議論ではなく、「原発ゼロにどうすればできるのか」、そこからの議論である。私は次の4つの理由から、原発ゼロシナリオを指示する。 1．地震大国の日本で原発を安全に稼働させることには無理がある。 日本は世界的にみて、地震が多い地域である。また、近年、地震活動が活発な時期に入っていることを多くの科学者が指摘している。このような地震大国日本の中で、原発を安全に稼働させることができる場所が本当にあるだろうか。自然の力は大きく、常に人間の想定した範囲を超えていくものである。地震多発地帯の日本では、安全に原発を稼働させることができる土地はないであろう。また、全国各地に原発を持ち続けることは、事故が起きれば放射性物質による汚染された土地を作るリスクを持ち続けることになる。狭い国土しかない日本では、これ以上原発を持ち続けることは、あまりにも危険である。 2．膨大な放射性廃棄物を未来に残すことになる。 原発は、たとえ通常運転をしている状態であっても、放射性廃棄物を生み出し続ける。しかも、これらの廃棄物を安全な状態に処理する方法は見つかっておらず、害がない状態になるまで長期間保存する他ない。何百年、何千年と放射性廃棄物は危険な状態であるため、原発の作り出した電気の恩恵を全く得ることがない未来の人々に多大な負担を強いることになる。これは、私たちの未来の子孫たちにとてお荷物以外の何物でもない。ほんの数十年電気を作るために、未来の人々に負の遺産を残すことは間違っている。放射性廃棄物の問題を解決できない限り、原子力発電所を稼働させる権利はないのである。例え今すぐ原発ゼロにしたとこころで、これまで作り出された膨大な放射性廃棄物は残ったままだ。今まで作り出された放射性廃棄物はどうしようもないが、放射性廃棄物の処理方法がない現状では、これ以上放射性廃棄物を作り出す行為は、例え今必要な発電のためとはいえ、無責任であり許されないと思う。今すぐ原発をゼロにして、どうしても原発を使いたいなら、放射性廃棄物の処理方法を開発してから使うべきである。 3．技術者、労働者の確保が難しい。 福島の原発だけに限定して考えても、線量の高い場所での作業が膨大に必要であり、いったいどれだけの技術者、作業員がいるか分からない状況である。しかし、これから先、全ての作業が終了するまでの間、あの危険な場所での作業をしてもよいと思う労働者が十分確保できるのか。また、技術者を確保できるのだろうか。特に優秀な人材と考えると確保できるわけがないと思う。あの大規模な事故で、とても困難な問題を抱えている現場を処理するためには、何十年にもわたり、優秀な人材、チームが必要であるだろう。そのためには、若い技術者が次々と必要になるのは当然であろう。しかし、現場を引っ張っていくような優秀な若者が、原子力分野を目指すだろうか。優秀であれば優秀であるほど、これから衰退していくであろう原子力分野を選択しないのではないだろうか。優秀な若者なら、これからの未来に向けて成長する分野を選択したいと考えるだろう。優秀な人材が確保し続けられる状態でなければ、福島の終息などが不可能と言える。また、他の原発も老朽化に伴い順に廃炉を迎えることになるし、大量に作る出される放射性廃棄物の処理についても考えていく必要がある。このような困難な問題を解決するためには、今より3倍技術力を高めることが必要だが、そのためには多くの人材がいる。今すぐ原発ゼロにしたとしても、今いる技術者が生きているうちに、福島を終息させることはとても難しいだろう。これから優秀な若者を招き入れることが難しい原子力分野は、いかに早く撤退するのかを考えなければならない。人材という面から考えても、いかに素早く原子力発電から撤退すべきか、というスピード感を必要とする問題であろう。それでも間に合わないのではないだろうかと心配になる。 4．日本は自然エネルギー等、新しいエネルギー分野で技術力を生かすべき。 日本が経済大国であることは過去の話となろうとしている。少子高齢化が進み、人口も減少、新興国の勢いが増す中、日本がこれまでのような存在感を示すためには、何らかの大きな転換が必要だと考える。その状況で生き残る道の1つとして、これからの新しいエネルギー分野は最適である。例えば、自然エネルギー分野、あるいは火力発電をより効率的に改善する分野、あるいはその他の新しいエネルギー産業を作り出す分野である。これらの分野の研究は、これからの日本に必要であるだけでなく、世界へ売り込むチャンスがあるであろう。これらの分野で、世界をリードする技術を開発すること、そして、その技術を世界へ売り込んでいくことが、これからの日本に必要で、努力次第で成功する分野であると思う。原発のような危険を伴わない、新しいクリーンなエネルギーを作る技術は、一部の国に原発を売り込むよりも、多くの国に売り込むことが可能となることで、より大きなビジネスチャンスとなる。これは、現在、原子力分野につぎ込んでいる研究費を、これらの新しい分野に振り替えるだけでも急速に進むだろう。それだけの優秀な研究者、技術者が今はまだ日本にいる。また、国策として新しく力を注ぐ分野となれば、多くの優秀な若者が集まることになるだろう。逆に、このような転換が素早くできなければ、優秀な若者は日本から出て行くことになるのではないだろうか。 以上4点の理由から、原発ゼロシナリオこそ、日本のこれからに必要な選択であると思う。未来の子どもたちに胸を張ってこの選択を語れるよう、一日でも早くこのシナリオが現実となることを祈っている。
45429	個人	会社員・公務員	40代	女性	1のゼロシナリオを選択します。 原発ゼロ、即時停止を希望しますが、適切な選択肢がなかったので.	福島の原発事故で、住んでいた場を追われたり、農家の方が自殺されたり、子どものための食の安全が心配でたまらない親、一度の事故でこれだけの被害をもたらす原発は、即時止めるべき。 世界でも有数の地震多発国では、ヨーロッパのようにゆっくり段階的に廃止する余裕はない、原発が存在すること自体が危険だと考えます。 通常の原発より危険で絶大な被害が予想される高速増殖炉や核燃料サイクルは言語道断。すぐに停止してください。 即時停止を前提に、全力で節電とエネルギーの代替方法を考えればよいと思います。（現在は電力会社一社独占で、節電も企業の電力の利用も努力不足。） これまで原発を優遇していた制度を、自然エネルギーに適用して進めてほしい。日本は海に囲まれているので波力、高低差があるので水力、太陽エネルギーなどを利用すれば、最もエネルギー資源の豊かな国になれます。日本の技術力をもって、節電や自然エネルギーの技術を開発して（すでに沢山ありますが）、海外へも広めてほしい。原発のようなものを輸出するより、誇れるものになるはずです。
45430	個人	無職	60代	男性	原子力発電所は即刻停止し、廃炉とすべきです。無尽蔵に存在する自然エネルギー（再生可能エネルギー）の利用に最大限取り組むべきです。そのための予算を、原発関連予算から直ちに振り向けるべきです。	原爆も、原発もともに同じ核エネルギーを利用するもので、その廃棄物も含め現在の科学では人類が安全に管理することはできません。現在の原子力政策は、将来に向かって負の遺産を人類（国民）に残すだけのもので、全く無責任です。したがって、研究のために利用する以外は即刻廃止し、代替エネルギー利用へと全面的にシフトすべきです。自然エネルギーは無尽蔵にあり、またその開発・利用により、多くの雇用も生み出され、経済発展にも貢献します。また、国民も人類の未来への責任を自覚し、自らの生活環境、自然・社会環境を徹底的に見直し、他力ではなく自律的に地球未来に責任をもつ生き方をする義務を有すると考えます。 これらのためには、深い、総合的な科学的知見・洞察力が不可欠ですから、国・社会を挙げて自律的啓蒙に取り組むべきです。この間の福島原発事故に関わる情報開示は極めて限定的で、恣意的であると言わざるを得ません。国民が知り自ら判断するためには、政府・関係者はあらゆる情報を可及的速やかに公開すべきで、それなしにはこのパブリックコメントさえできませんし。ちなみに、「2030年における3つのシナリオ」さえ探すのに一苦労しました。もっと手軽に閲覧できるように工夫して下さい。
45431	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。核エネルギーと文明は共存できません。経済活動も必要ですが命の犠牲の上に成り立たせるものではありません。経済が破たんしない方策をさぐるのが人知だと思います。	科学技術は人間の幸福のために使うことが必要なのだと考えます。現在の核開発技術、原子力技術は、国の安全保障を維持するために核の平和利用やエネルギー利用にまい進しているようです。経済団体もメディアも、原子力発電がゼロになると経済活動に大きな影響がでると広告を強めていますが、命の犠牲が伴うエネルギーの上に成り立たせるものではありません。命は一度壊したら元に戻せないものです。経済が破たんしない方策をさぐるのが人知だと思います。日本の技術力と科学の知見をもっと深めて、放射能汚染に見舞われた地域を救い、廃炉の技術を確立させてください。核エネルギーを前提にしない経済活動の提案は、大きな賛同を得ることができるのではないでしょうか。日本はやこそ新しいエネルギー革新と経済構造に取り組むチャンスだと考えます。世界中の人々が今回の震災と福島の事故に対して支援を差し伸べてくれました。私たちが返せるのは原子力発電がなくても成立する経済社会です。
45432	個人	無職	60代	男性	原発依存度0パーセント 原発は即廃止	原発（現況依存度30パーセント弱）以外のエネルギー原で日本は社会を運営可能。 即原発廃止した場合の代替えエネルギー調達は再生可能エネルギーに始まり現状の火力、水力のより一層の技術開発による対環境、効率化に配慮したプラントシステムの構築で見通しが建つ。 現状の過剰な電力依存社会を文明の転換期ととらえて国民的に生活の見直し改善を図る。そのための不便はスローライフの幸福度として価値観の育成を目指していく。若者世代、子育て世代と老人世代が同じ基準の電力依存環境施設である必要はなくなる（但し日常生活健常者）。 産業用・都市インフラにおける代替えエネルギーについては近未来図・計画の官僚・政治家任せでない国民的議論を行う。 原発の使用済み燃料対策の見通しが立たない現状ではどう理屈を付けても存在理由は無い。 以上
45433	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	現代社会を生きていく上で、電気は必要です。 しかし、それを作り出す手段が原子力であってはならないと思います。 なぜなら、他の手段に比べて自然環境への被害が圧倒的に高いからです。 電気が足らないことで、経済が停滞するという意見がありますが、この先、自然環境への配慮を無視した経済発展は無意味だというのは自明のことだと思います。 もし経済発展が重要というのであれば、自然環境を大切にする、いわゆるエコロジーであることが、利益に繋がることが前提だと思います。 「経済的利益」以上に「生きる環境」を大事にする日本に将来を感じます。
45434	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は(1)ゼロシナリオを選びます。 原子力発電所を即刻全廃してほしいです。	私は福島県いわき市の出身です。 原子力発電所の事故が発生して大変迷惑をこうむっています。 これからは電力が少なくても、強く生きていく道を選びたいのです。
45435	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は、ゼロ。	原発がなくても電力が不足しないことは、昨年そして今年で証明された。 原発は、一度事故を起こした際のリスクが、大きすぎる。 原発に対する保険を引き受けることのできる保険会社があるならば、意見を変えても良い。 使用済み燃料の管理方法について考えれば、原発は即刻廃止。 原発を管理する国の機関の透明性、妥当性が担保されていない。
45436	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します	この先何十年も福島の原発事故は収束するわけないのに、首相は「収束した」とウソをついた。このような無責任な発言に断固抗議します。さらに必要ない大飯原発を充分な安全が確保されていないにもかかわらず再稼働しました。首相は責任を取るといいましたが、一体どうやって責任を取るのでしょうか？福島の事故は誰が責任を取ったのでしょうか？原発がなくても電気は足りている。（今夏の関電の再稼働は必要なかった事がデータから明らかになっています）加えて大量の核廃棄物の処理問題も解決できていない。こんなデタラメなインフラがあるでしょうか？絶対に起きないと言っていた事故が起きてしまった以上、原発は終わりにすべきだと思います。即全原発を廃炉にしてください。
45437	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉 電機足りてるから。
45438	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオがよいです	多くの国民がそれを望んでいて、それが希望になるから
45439	個人	その他	30代	女性	0%を支持します	原子力にはこれまでずいぶんお世話にはなりましたが、核燃料のゴミ問題は以前からありました。子供達の世代に委ねる現状は是非とも避けたいものです。 そして福島原発事故の対応や後始末の杜撰さ。万が一の事があった時、国は何もしないことが証明されました。 それどころか大切な事実を隠したりねじ曲げたり。嘘で誤魔化したり。とてもではないですけど、原子力に理解をとお願いされても理解をしかねます。 普通に暮らせる幸せを奪った上に傷つけられるなんて、東電の非道さに涙すら出ます。 安全、安心と言う言葉をかいた分政の事故対応に思えます。 原子力発電は別の発電方法へ乗り換えるべきです。 東電には死者が出ていないから大丈夫等の考えの方もいらっしゃるようですけど、見えない被害に怯えて暮らすストレスがどれ程健康に影響を及ぼすかわからないのでしょうか？「放射能は健康によい」等の嘘で操作されている今は、原子力発電を徹底的になくす未来を望みます。 日本の技術では原発に頼らなくても電気が作れるはずです。 どうか私にも子供を産んでも心配のない（原子力発電のない）未来を下さい。 心からのお願いです。
45440	個人	自営業	40代	男性	すべての原子力発電を廃炉に。	危ないんだからいらない。
45441	個人	会社員・公務員	30代	女性	私はゼロシナリオを支持する。 しかし、30年後では遅い。 今、日本が確実に地震の活動期に入っていることは周知の事実である。	経済の観点でなく、倫理の観点から考えていただきたい。 現政府の言動は、あまりにも倫理観を欠いているように見受けられる。 野田首相は「国民を守るため」と言って大飯原発の再稼働を強行したが、 地震や津波によって福島第一原発と同じ状況になったらどう責任を取るのか。 取れるわけがないのだ。想像力と危機管理能力があまりにも無さすぎて 本当に情けない。こんなことは小学生でも想像できる。 野田首相の言う「国民」とは、「経済」であり「企業」なのではないか。 これからの将来を担っていく若者や子供たちのことを本当に考えているのか？ 新しいエネルギーを創造する動きはあちこちで始まっている。 そこに開発の資金や援助を投入するのが今の政府の仕事ではないか。 国民は今、明らかに怒っている。 国民をなめてもらっては困る。 今、国民は勉強している。知っているのだ。
45442	個人	無職	60代	女性	0パーセントを支持します。	チェルノブイリや福島原発事故を見ても、絶対安全ということは不可能です。また、原料を生成する過程でも、使用後でも、安全の確保は難しく誰かが放射能に汚染されています。こういう人類や生物と共生できないものは使うべきではありません。 目先の経済性にとらわれることなく、また未来のためにも、安全な地球を残すべく、脱原発を目指すべきです。
45443	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 大きな代償を払い、国策を再考する機会が与えられました。 過ちが改められないなら、国は大義を完全に失います。	原発ゼロシナリオを支持します。 福島第一原発事故は、この国を滅ぼしかねませんでした。 広範な地域が取り返しのつかない打撃を受け、そこに暮らす人々の生活は破壊されました。国家は深手を負いながらも、たぶん生きています。 そもそも国家とは、環境に依拠し生活する生物群の中の一種族の、“人”が、つつまし建てる家のごときものです。 生命はひとえに、環境に育まれるものである故、環境の破壊は、すなはち、生命への打撃、国家存立の基盤を損なう行為です。 国家の大義とは、根本、源たる環境を尊重、保守し、その国民と分かちがたく共存する、異種、異類との関係を取り持つことです。
45444	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電即時全停止全基廃炉処理手続等即時開始。発電送電の事業分離。小規模水力発電地熱発電等の技術発展への補助啓蒙。使用済み燃料(核廃棄物)の最終処分問題から逃げない。	東京電力福島原子力発電所過酷事故は現時点で全く収拾のめどもつかない状態。誰も抑え込みできない。これからどれだけの人手が必要か、人間の耐えうる被曝量の限界も不明のまま誰がそれをやるのか。日本国を率いる指揮官の自覚があるものは、その身のこととして考えなければいけない。原発を稼働すれば、最終処分もきまっていない廃棄物をどんどん増やすだけ。国民はどうしようと考えているのか、どうしたいのか真実を知り、実行していかなければいけない。 夏休みの宿題をしていなかった小学生と誰かが饗応したとのこと、福島の取り返しのつかない事故が起こってからジダバタするようなことを国家が陥っているようでは、子子孫孫にこの美しい日本の国土を文化を繋げていけない。
45445	個人	その他	20代	女性	原子力発電0%の未来と新たな発電方法について	動植物への影響を考え、原発0%の未来を選択したいです。 しかし、原発を全て止めると云う事は電力供給の問題もありますが、原発に携わる人達の仕事が無くなると云う事でもあります。 また既存の発電方法も火力は天然資源を使う、風力・水力は野鳥や水中生物への影響等、太陽光は日照中のみしか発電出来ないというデメリットがあると伺いました。これらの事を考えると原発の代わりに既存の発電方法の施設を作るのでは無く、新たな発電方法の開発が必要ではないかと思います。 以前、振動を電力にする技術が実用化に向けて開発中だという話を伺いました。 どの程度の発電量かは存じ奉りますが、主要都市の道路や線路にそのシステムが使えれば昼夜問わず発電が出来ますし、学校や大型の商業施設でもそれなりの発電が見込めるかと思いますし、原発を止める事で仕事を失う人達への雇用先も生まれるのではないでしょうか。 原発を止めるのは勿論ですが、こういった新たな発電の可能性に力を入れて戴きたいと云うのが私の意見です。

45446	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」については、「1」のゼロシナリオを支持します。	・今年の猛暑にもかかわらず電力供給が逼迫したという話は聞きません。現在日本の原子力発電所はほとんどすべてが停止しています。原子力発電所を稼働させないと電力が逼迫するという主張が正しくないことはこれで証明されています。省エネ家電の普及や省エネ意識の高まりで、原子力発電が無くてもわたしたちがいまの暮らしを維持していけることは実証されました。 ・地球温暖化対策上原子力発電は有用であるという主張があります。しかし、東日本大震災で起きた福島第一原子力発電所の事故によって、たった一カ所でも深刻な原子力災害が起きたら、その結果としてまたたく間に地球規模の汚染をもたらすことが、チェルノブイリに続き、あらためて浮き彫りになりました。それは温暖化の進行速度などとはくらべものにならない早さです。原子力発電所で深刻な事故が起き得ることは充分に立証されました。誰も責任をとることができないあまりに高すぎるリスクをとることは、倫理上許されるものではないと思います。 ・世界の全発電量における原子力発電の割合はたった数パーセントです。世界規模で見れば、原子力発電は、これまでも、またこれからも、発電方法の主流ではまったくありません。 ・放射性廃棄物問題は解決不能です。その点だけをもってしても、原子力発電所の運転は進んらず行き詰まり、将来性はありません。
45447	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 私は、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギーの開発・普及に尽力すべきです。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 私は、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 私は福島第一原発事故による放射能被害により県外へ避難した者です。 原発は人間が制御できるものではなく、福島は今も・そしてこれから何十年にもわたって被災し続けるでしょう。 そういった状況を二度と起こさないために、原発は即刻ゼロにしてください。 節電も計画停電も受け入れます。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければなりません。 日本はエネルギー政策の転換期を迎えています。今こそ再生可能エネルギーに本腰を入れなければ、文字通り日本は破滅への道を進むだけです。 原発事故による被災者は私たちで最後にしてください。 どうかお願いします。
45448	個人	家事専業	60代	女性	「2030年に原発ゼロ」を選びます。	2030年では遅いです。 日本人は優秀です。 今本気になれば、自然エネルギーの分野で世界一になれます。 再びサムソンに負ける日本を見たくないです。
45449	個人	自営業	40代	女性	原発をなくし、持続可能なエネルギーにする。	次世代に今の負産を残さないために、人の生命を脅かす恐れのある原発はなくしていく。人の生命より大切なものがありますか。ありません。 自然エネルギーに移行していく以外ありません。
45450	個人	家事専業	50代	女性	3つのエネルギー選択肢はどれも反対します。原発は即時廃止とするべき。	【理由】 （1）従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策が不十分。そもそも保安院等の審査は信頼に値しない。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理がまったく無い。 （2）福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故やテロが起きた場合の対応も出来ない事が判明。今もって収束せず、福島の対応が今後数十年続く事からも、2度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えられる。原発を維持するだけの人的、経済的余裕も既に消失している。 （3）使用済み核燃料の処分のメドもたっていない。更に今後福島第一から膨大な放射性物質に汚染された廃棄物が発生する事が危惧される。原発は技術的にも不完全であり、用いてはならない電源である。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進をすすめていただきたい。
45451	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年で原発依存度0%シナリオを支持します。	2030年で原発依存度0%シナリオを支持します。我が国は重大な原子力事故を起こし、多くの命を危険にさらしています。多くの人々の故郷と生活を奪い、地球規模の放射能汚染を引き起こしました。原子力エネルギーをコントロールすることが出来なかった。この期に及んでまで、自分たちが会ったこともない後の世代へリスクのある原子力を残していく無責任はもうやめていきたい。国際社会の中でも日本がいま何を選びとっていくかが注目されていると思う。危険を伴う便利さよりも不便でも安全な暮らしを選びたいと思います。
45452	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 日本の技術であればもっと効率的、安全な発電技術が進められるはずです。 特定の人たちの利権のために古臭い技術に固執するのは国民全体の利益に反します。 また、高齢者の意見ではなく、これからを担う世代の意見を聞くべきです。例えば今原発を残したとして、その原発のリスクを誰が背負って行くのですか?考えれば誰でもわかるはずです。 もちろん、福島第一原発の事故、およびその影響を見てなお原発を推進しよう、という人たちの意見は全く理解できません。 なので原発ゼロシナリオを選びます。
45453	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は福島の事故からも分かるように、人間と共存できるような代物ではなかった。核を人間が管理できるという考え方自体が安全神話であった。安全なエネルギー源を本気になって求めていかなくてはならない。	私は理科の教員です。今まで生徒に原子力は制御でき、安全に作られているので 大丈夫である。資源のない日本には欠かせないエネルギー源であり、二酸化炭素を出さないので、地球の温暖化も防ぐことができるクリーンなエネルギーであると教えてきました。今回の福島の事故でこれがまったくの嘘であることが露呈し、生徒に顔向けができません。原子力村の安全神話を信じてしまっていたのです。これは私だけでなく、大方の日本人がそう思っていたのではないでしょうか？ひとたび津波や地震などで原子炉が暴走し、放射能をまき散らすともはや打つ手がありません。核や放射能を人間が制御できると言うこと自体がやはり安全神話なのです。汚染された土地はほぼ永久に住むことのできない土地になってしまいます。 こんな原子炉が地震の巣であるような日本列島にいつのまにか50基ぐらいあるという恐ろしさを改めて認識しました。 エネルギー源として原発以外のエネルギー源を求めていかなければならず、既存の原発は廃炉にするということは福島の事故からの当然の帰結です。 ところが政府の対応を見ていると、福島の事故教訓は遥かとして進まず、安全性に問題がある大飯原発を不透明な決定方法で再稼働させ、既存の原発も次々に再稼働させようとしているとしか思えません。また、原子力規制委員会の人事も旧原子力村の関係者は当然はずすのが筋なのに、また原子力村の関係者が選ばれています。原子力を推進してきた電力会社や政府、財界、マスコミも今回の事故に対して誰も責任をとっていません。政府は国民の安全と健康を本気になって守ろうとしているのか疑われます。経済よりまず命です。 本気になって福島の教訓を生かし、安全な再生可能エネルギーのシステムを日本に作り上げていかなければならないと思います。これは福島を経験した我々の後生に対する責務だと思います。
45454	個人	家事専業	50代	女性	原子力政策については、0%、ゼロシナリオを支持します。2030年といった遠い将来ではなく、大飯原発の即時停止を含め全原発をゼロにすることが必須です。再稼働はすべきではありません。	福島原発事故をへて、原子力災害がもたらす被害の大きさこそが想定外であったことが分かりました。国や電力会社の対応を見ても、近い将来また同様の苛酷事故を起こす確率は、これまで公式に発表されてきた確率と比べ、桁違いに高いことは疑問の余地がありません。 また使用済燃料の再処理技術が確立されていない現状で、軽水炉運転を継続することは、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けるという非現実的なものであり、これら廃棄物の安心／安全な保管技術が確立されるまでは、運転を止めるべきと考えます。 原子力エネルギーは、一次エネルギー全体からみればその割合は小さいものです。 まず原子力利用を完全に停止、それから天然ガスやその他再生可能エネルギーの推進などによってCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
45455	個人	その他	50代	女性	エネルギー、環境に関する選択について 2030年までに、では遅すぎる。即刻廃止。当然0%。	意見）今すぐ、できうる限りの知恵を絞って、廃炉に向けての努力をすべき。 理由）地震、事故は待ってくれない。 　原子力は、技術的にも、倫理的にも人類は使用すべきでない。 　生命、生活、安全のリスクが大きすぎる。 　誰かの犠牲の上に立った繁栄は、許容できない。
45456	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存は0%に。原発のリスクが大きすぎることはもう充分、人類は思い知ったはず。日本が培った原子力技術は、原発を「止める」方向で世界に提供してほしい。	福島原発は古い設備だったから事故も大きくなった、もっと新しい技術ならば大丈夫なんだ・・という意見も見かけるが、新しい・古いに関係なく、「日本では無理」なのだ。 地震・津波という自然災害の多さも勿論だが、使用済み燃料を格納する設備の整備もなされていないのに、動かし続けてはいけない。 広島や長崎の原爆や、原子力発電の凄さを見れば、それをなんとか活用したくなる科学者・技術者の気持ちもわからないではないが、その力の凄さに対して畏怖を覚え、あえて手を引く心意気を持ってほしい。 今まで培った原子力技術は、原発を廃炉にする技術として世界中に供給する方向にしなくてはならない。福島原発の事故の経験や結果を無視するような原発再依存は絶対にさけなくてはいけない。 環境問題をたてに原発を支持する人もいるが、CO2排出量が少ない発電方法はまだ他にもあるし、発電だけが環境悪化の原因ではない。 地熱発電や風力発電ほか、自然によりそいつつ利用させてもらう方法に、もう一度立ち返るべき。
45457	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は、事故時の対応が出来ないので廃止	原子力発電所設置時の地殻調査などがきちんとされたか疑問？ さらに、地震大国であるわが国、大津波が海岸線に立地する原子力発電所を襲った場合、大きな事故に繋がるので即時廃止。
45458	個人	会社員・公務員	50代	男性	年金社会保障制度と同じく後世につけを残さないために、原発を停止・廃炉にすべき	原発が例え事故なく安全に稼働したとしても、今後核廃棄物の問題が懸念されます。核のゴミの問題が解決されてから、稼働をするべきです。しかしどこに核のゴミを捨てるまたは貯蔵保管するのでしょうか。どの自治体も拒否するでしょう。所詮無理なのです。危険なものを自分の町に持ってこられるのは。推進する野田総理の地元が受けてくれるでしょうか?よくよく考えると放射能の問題は、当該世代では解決できない危険性をはらんでいるので、原発をできるだけ早くやめるべきだと思います。
45459	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電によって発生した放射性廃棄物の毒性は消せない。だからそれは子孫に対して原理的に反倫理的なもの。だから止めるべきです。	世の中には様々な環境問題やひどい事件や戦争や革命などがあるのに、なぜ自分が原発や原子力のことに昔からこれほど感情的に反応するのか、考えてみました。 その最大の理由は、原子を破壊する技術だということです。破壊された原子は放射性物質になります。いかなる有毒な化学物質も化学反応によって毒性を弱めることができます。しかし原子そのものが破壊されていると、それを化学反応で無毒化することはできないのです。放射能は消せない、ということです。 それゆえ原子力は、不可逆度が異常に大きくなる。基本的に科学や技術というのは、失敗を踏まえて改善されていくものです。ジャンボジェットが墜落しても、次の航空技術がある。しかし原発にそれはない。ひとたび決定的な破綻が生じれば、それを回復させることは原理的にできない。地球の生存条件が丸ごと気の遠くなるような長期にわたって劣化してしまう。人類と生命が永久に、原子のレベルで傷つけられることになる。 そうした原子崩壊を人間がコントロールできる、という理性の傲慢こそ、Kが我慢ならない最大のものなのかもしれない。哲学は理性の自己反省です。その可能性と限界を考える学問です。放射性廃棄物の管理は、何万年も続けなければならない。そういう永久の時間を、「いま」の理性が征服できるという考えは、理性の越権だということができます。 廃炉の技術も確立されていない。途中でいやになったからといって、永久に止めることができない技術、何の生産性もなくなっても、「なし」にすることができない。リセットできない技術なのです。 石油がなくなっても、「それ」を管理し続けることができるのか。状況がいかに変化したとしても無限に子孫を拘束し続ける技術、いまの世代の逃げ勝ちの技術であり、その意味で原子力は反倫理的なものだと考えます。
45460	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度0パーセントを選択します	今も、福島の作業員の方たちは被爆し続けています。 原発を稼働すればするほど、被爆する人も、その総量も増えます。 こうした方々があって、今、日本という国はなんとか立っています。 さて、この方々に、日本国憲法で保障されているはずの基本的人権、というものはあるでしょうか。 ないと思います。 人道的に間違っていると思います。 2030年では遅いです。四年以内に70パーセントの確立で大地震があると言われているのですから。福島のような事故がもう一度起きたら、日本は国際社会から取り残され、復興どころではありません。 今すぐ、すべての原発を止めるべきです。
45461	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全・安心な日本を実現するため、「ゼロシナリオ」を選択し、原発を可能なかぎり速やかに廃止すべき	地震のリスクが非常に高く、かつ原発を海岸近くに立地させなくてはならない日本において、東北大震災でおきたような重大な原発事故を防ぐことは事実上不可能であると考える。 そのため、国の経済に悪影響が出ようとも、原発を廃止することをまず前提とすべきである。（一度重大事故が起こってしまったら原発を使い続けたときの経済メリットは吹き飛んでしまうことは今回の事故が明白に示している） また、各シナリオには以下の事項も考慮すべきである。 ・風力・太陽光以外の発電（地熱など） ・人口減少による総消費エネルギー減（2030年には約10%の減少が予測されている）
45462	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ選択 原発コストは、他の発電方法より一番高いです。経済性や国際競争からは原発を選択できません。	原発ゼロシナリオ選択 もんじゅ、浜岡、そして福島原発…莫大なコストをかけました。福島原発による爆発で、これからも国費や税金を投じて除せんするのですか？こんなに危険な原発は要りません。すべての原発を即刻廃炉にすべきです。地震の多い日本では、同じ爆発がいつおこるかもわかりません。本当に恐ろしいです。私たちは、安全に安心して暮らす権利があります。 命と引換えにはできません。このまま原発を稼働させていたら未来に安全を引き継ぐことができません。 命がなくなれば、経済も何もかもが無意味ですよね。
45463	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ原発を止め、代替エネルギーへ全面的に舵を切る判断をして下さい。	核燃料の処理が地深くに隠すしかできない現状で、原発を稼働し続けることが倫理的に許されると思えない。経済を優先する愚行は今すぐ終えなければならない。人として、判断する基準を経済に求める発言は受け入れられません。
45464	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロ！もんじゅ廃炉で	安心して暮らしたい。 当たり前の生活を送りたい。
45465	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発全炉廃止希望。100年先の日本のため、地球のために自然エネルギーへの転換を目指して欲しい。	私達は何時の間にか、目先の便利さや合理性にとらわれて「本当の豊かさ」を考える事もせずに電気に頼る生活に依存してきました。私個人もそうです。 いち国民として、今の福島の方々のおかれる状況に大変心が痛みます。 一番大切なのは、国民ひとりひとりが最低限の安定のある生活が保証される事。 これだけのリスクのある原発は一日も早くなくしてほしい。 日本は原発の輸出国ですが、多くの輸出関連企業は今、苦戦しています。 円高、他国の技術力向上による日本製品の価値低下、価格競争での敗北、さまざまありますが、他国と同じベクトルで競争するのではなく、自然エネルギーの開発によりゆくゆくもっと大きな見返りのある研究開発に力を入れていくことが求められてるのではないでしょうか？それを世界に発信していくことが使命のような気がします。 ドイツが事故後すぐに原発廃止を掲げました。本当は日本がそれを最初にすべきだったのではないでしょうか。唯一の被爆国でもある日本は、世界に先駆けて「原子力」依存脱却を目指すべきです。
45466	個人	家事専業	50代	女性	経済へ与える影響を考えると今後もある程度は原発は必要であり、20～25シナリオが現実的だと思います。	自然エネルギーを増やしていく必要はありますが、経済的負担が増えるのも困ります。原発の安全性を十分にチェックし、今後もある程度は原発を利用していくことが現実的だと思います。
45467	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	2030年まで稼働してよいということではなく、今すぐに全ての原発をとめよう。
45468	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原子力発電に関して、100%安全だという確証が得られていないと考えるためにゼロシナリオを選択します。 福島第一原発の事故が発生し、同じことが起こる可能性はあり、起きた場合の環境への影響は甚大です。 何より、今原発事故の影響で避難を余儀なくされている人達の苦労を無駄にしないためにも、今すぐに原発をゼロにする選択をするべきだと考えます。
45469	個人	自営業	40代	女性	原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。	従来の活断層の調査や電力会社及び国の事故対策は不十分だと考えます。原発を運転する に足る制度的な信頼性がないと思います。 福島第一原発の事故対応を省みると、事故やテロが起きた場合の対応も不十分であることが判りました。福島の対応が今後数十年続く事から、今後新たな事故が起きた際には作業員の確保、事故収束や補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持していくだけの人的、経済的余裕もすでに失われたと思います。 また、使用済み核燃料の処分の目途もたっていません。さらに今後福島第一原発から放射性物質に汚染された膨大な廃棄物が発生する事が危惧されます。原発は技術的にも不完全であり、用いてはならない電源であると考えます。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。

45470	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	電力の安定供給は国民の生活や経済活動にとって非常に重要ですが、地震多発地帯に位置する我が国で原子力に依存するリスクはあまりにも大きすぎます。仮に、いくつかの施設では十分な安全が確保されるという検討結果が出されたとしても、核廃棄物の処理すら目途が立たない状況にあること、また、廃棄物の保管施設の安全性すらも確保されていない可能性があることも明らかになっています。 このような現状では、ゼロシナリオ以外に選択の余地はありません。政府はできるだけ早く原発の稼働を止めるとともに、原発を稼働させない状況でも生じるリスクをまずゼロに近づけるべきです。同時に、原発を停止することによって生じる社会的・経済的な影響を極力小さくする施策に緊急に取り組むべきです。もちろん、私たち国民も、覚悟と責任を持って問題の解決に向けて行動していかなければなりません。
45471	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所全廃	ひとたび事故が起これば、もはや人の手では対応出来ないエネルギーは、使うべきではない。 副産物の再処理もただ埋めるだけ、管理も杜撰。 原子力発電の全廃。原子力ゼロシナリオ、もんじゅ廃炉。
45472	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	地震国日本で東電福島第一原発事故のような恐ろしい事態を二度と起こさないよう、社会の仕組みを省エネ仕様に変え、安全で環境に優しいエネルギー利用方法の開発を強く望みます。
45473	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発2030年に原発0%	2030年では遅い、原発を稼働させなくても十分生活できる。
45474	個人	その他	80代以上	女性	即廃炉を求めます	孫のひ孫の日本をこれ以上汚してはならない。負の遺産を残すことは、許されない。こんな日本をつくるために、戦争や戦後を頑張ってきたんじゃない。
45475	個人	自営業	40代	男性	2030年時点での原子力発電の割合0%を目指す。	安全に運用可能な必要最小限の原子力発電所を適宜稼働させつつ、原子力発電所の新設や寿命延長を認めずに、結果として現行の形式の発電用原子炉の自然滅～廃炉を目指す。同時に代替エネルギー源の開発を可及的速やかに進める。
45476	個人	自営業	50代	男性	原発0即廃炉　大至急！！	電気は足りている 再生可能エネルギー 国民の安全を確保も出来ていない コストが高い
45477	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギーは人類の生活に置いて必要不可欠なものである。 しかし、それを人類が作り出すリスクも合わせてもっている。そのリスクは人類だけでなくそれを取り巻く環境すべてに影響を与えてしまう。	私はそのすべての環境に影響を与える可能性ができるだけ少ない継続可能なエネルギー（太陽、水力、地熱）で構成されている国家で生活したい、と思っている。未来の子供たちが安心して生活できる国家にしてください。よろしくお願いします。
45478	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働に反対です。原発をゼロにしてほしいです。	福井県嶺南の原発銀座で地震やテロなど起こった場合、自分の生まれ故郷の福井が事実上無くなってしまうからです。福井だけでなく、いま福島原発の影響が薄い中部以西の日本も住めない土地になってしまうことは避けたいです。 地熱エネルギー、風力発電など自然エネルギーを利用した発電にもっと予算や力を入れてほしいと思います。自然エネルギー発電で賄える、世界に誇れる技術力が日本にはあるはずです。見当違いの分野や他国への支援にお金を使ってる場合ではないと思います。
45479	個人	その他	10代以下	女性	おねがいします。ゲンパツをゼロにしてください。	いちどしっぱいしておくのひとがくるしんでるのになんでまたやるのですか？べんきょうできないのですか？
45480	個人	自営業	30代	男性	0%シナリオにすべきです。	日本において放射性物質が必要なのは、国家安全保障上の核武装を目的としたものに限定すべきです。私は、電源としての原子力発電は、即時に全て廃止すべきと考えます。放射性物質による国民への被害、リスクが高いからです。日本の電源は風力・地熱発電に置き換えるべきです。
45481	個人	無職	10代以下	女性	げんぱつぜろがいいです。	おやまをくずさないほうがいい。 かぜとかたいようのねつでえねるぎーをつくりたいです。 おさかなさんがしんじゃうのいやです。（原子力エネルギーを製造過程で海を汚すため）
45482	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の地球の為には、ゼロシナリオに賛成します。	日本のエネルギー政策は、根本から間違っていた。地震立国という日本で原子力というリスクの高いものを設置すること自体間違っていた。省エネルギー・再生可能エネルギーという名目で設置した原子力。利害をからつかせ地方住民を納得させ、作らせた原子力。これからも地震は起こる。即刻原子力はやめるべきだ。広島・長崎で原子力の怖さを思い知ったはずなのに、どうして日本人は同じようなことを繰り返すのか。第二の福島を作らないために、原子力は日本にはいらない。費用がこれくらい掛かってるからとか地域住民の利害とか雇用とか抜きにして、考えて欲しい。 消費税増税の名目が未来の子供達につけを回さないということならば、エネルギー政策も原子力を即刻やめるべきだ。何でこれだけの災害事故が起こったにも関わらず、政府は緊張感を持って対応しないのか。未来のことを本当に考えているのであれば、もっと真剣に考えて欲しい。
45483	個人	自営業	20代	女性	原発0%即時0を強く希望します。	原発に頼らない生活をはじめる時です。 人命、自然、地球があるから生活できます。 お金だけあっても汚染されては生きていけません。 すぐに原発をとめてほしい。 自然エネルギー 自然にそった生活をはじめましょう。 よろしくお願いいたします。
45484	個人	会社員・公務員	50代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択するが、今すぐ廃炉にすべき。	原発を稼働させれば、使用済み核燃料が増えます。処理方法も見つかっていない、10万年以上管理しなければならない危険な物をこれからも生み出し続けることを選択してほしいけないと思います。福島の原発事故の処理もいつまでかかるか判らず、危険が去ったわけでもない。世界で最も地震の多いこの国で、昨年と同じような震災が再度起きたらどうなるのでしょう。 私が脱原発を強く願ったのは「間に消される原発被曝者－樋口健二著」を読んで、この世から原発の被曝労働者を無くしたいと思ったからです。 平常運転をしていても、定期点検の時などは下請け労働者が被曝の危険とともに働かなくてはならない。被曝労働者なくして原発の発電はありえないと知ったからです。 私は小さな炭鉱の町で生まれたので、父から炭鉱事故で多くの方が亡くなったことを聞き、エネルギー産業で犠牲者が出ることは仕方の無いものだと思っていました。勿論、地中のガスを測定して安全操業に努力すれば防げた事故なのかも知れませんが…。 原発の労働者は、「事故」ではなく常に被曝をし続けている。机上の論理でマスクをつけろと言われても、その通りにやっていては仕事にならない実情など、弱い立場の人たちに無理強いをしていることを知ってしまったからです。 労働者の被曝に限らず、冷却水による海の汚染、空気の汚染、地球が放射能で汚染されて行きます。それによる健康被害が増えています。 電気が足りなくなったら計画停電だと国民を脅しているが、ピーク時を調整すれば済むことです。もう、数字のトリックで国民を騙し続けるのは止めて頂きたい。 「大飯原発再稼働後に実は電機は足りていた」ことが最近ニュースになっています。後の検証で明らかになるのですから、利害関係のある電力会社や原子力ムラと言われている人たちのレクチャーだけで政策を作るのは止めてください。 震災による原発事故をきっかけに多くの人が関心を持ち、原発がどのように推進されて来たかを知ることになりました。「原子力ムラ」という電力会社、大学の御用学者、広告会社、マスコミなどによる情報操作（安全神話など）もバレました。ここで脱原発しなければ、相当おかしな国ということになってしまいます。 1.使用済み核燃料の問題　2.被曝労働者の問題　3.環境への放射能汚染　4.電気は原発なくても足りている　5.世界一地震の多い国　6.原発の推進過程で所謂「原子力ムラ」がやって来た情報操作（安全神話など）が、多くの人の知る所となった。 以上の理由から、リスクが命に関わることであり、電気供給にも不必要な原発なので即刻廃炉にすべきと考えます。
45485	個人	家事専業	60代	女性	一日も早期にゼロパーセントを望みます。	地球に戻すことができない様な物質は使わないでほしい。セシュウムなどは25万年も放射線がなくならないとか。想像もできない年月です。 負の遺産として子孫へこれ以上のこすべきではない。
45486	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電ゼロシナリオを支持します。 今回論点となっているエネルギー、環境の観点からはもとより、災害対策、安全保障の観点からも原子力発電の廃止が必要です。	今回の事故で原子力発電が、我が国史上最悪の環境被害をもたらしたという結果を正面から受け止めなければなりません。温室化などという学者間でその可能性や原因について意見が別れるような問題ではなく、すべての国民の生活、生命、財産への明白な脅威である放射線災害の再発防止こそが優先されるべきです。福島県浜通りの人々の悪夢のような体験を無にしてはなりません。その意味ではゼロシナリオにも不満です。今すぐゼロが最善と思います。 また、原子力発電については核燃料廃棄物の問題もあります。核のゴミを少しでも減らすためにも、できる限り早期、今すぐにでも原子力発電の運転停止、廃止が必要です。 なお、原子力発電の経済面での優位性なるものは、福島第一原発のもたらしたマイナス効果や多額の賠償金、核燃料廃棄処理費などに目をやれば幻想に過ぎないのは明白です。独占企業体による原子力発電をなくすことは、再生可能エネルギーの技術革新、エネルギー関連の新企業の勃興などの規制緩和、自由化効果をもたらし、むしろ経済成長に多いに資するに違い為りません。鉄道、電話、金融、航空など過去政府や霞が関が進めてきた様々な産業分野の自由化は、実施前には論議を呼ぶものの、終わってみれば誰にとっても良いことばかりをもたらしてくれました。
45487	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年に原発ゼロ	2030年では遅すぎる
45488	個人	無職	30代	男性	原子力発電はすぐに0%にすべし。	今回の福島の原発により、福島県民の多くが、今までと同じ生活ができなくなった。土地や海は汚染されたまま。除染といっても、2011年3月11日の前の状態に戻すことは、不可能である。私の住んでいた千葉県も放射能で汚染され、放射能除染特別地域として認定されたものの、現状復帰は困難であり、現在は静岡まで退避している。また、これからの日本の重要な産業としての食品や観光業界にも多大な被害がおよぼされている。このような致命的なリスクがある原発は、ただちに0%にしていただきたい。
45489	個人	無職	60代	男性	今のうちに、直ちに　原子力発電の稼働を中止。（ゼロシナリオ）	使用済み核燃料の後始末ができないままでの継続は、後世に対して無責任で、恐ろしい。 巨大自然災害を目前にしている今、速やかに原子力施設の稼働を中止すべきだ。 原子力行政が、利権がらみの様相があきらかで、一切の説明が信用できない。 なぜ、そんなに原子力にしがみつくのか。 生活に無駄な電力の削減で、需給は充分満たされると信じるし、覚悟している。
45490	個人	学生	20代	女性	なるべく早い原発の廃炉を。そして自然エネルギーへのシフトを。	3.11の原発の事故で原発が安全ではないと分かった以上、一刻も早く廃炉にするべきだと思う。耐久年数が切れるのも近いのだから、そのまま廃炉にしてしまえばいいと思う。使用済みプルトニウムを処理する技術が何ら確立されていないのに、原発を使い続けるのはおかしい。
45491	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します	私はクリーンエネルギーの比率を増やして行き、脱原発を果たすことを熱望しています。原子力発電はリスクが大きすぎるので、止まっているものを再稼動することなく、そのまま廃炉に持って行くべきだと考えます。 原子力発電の電気がなくても生活できることは、実際に日本中の原発が止まっていた数ヶ月で明らかになりましたし、 震災後の東京での計画停電が、実際は必要なかった、ということも分かっているので、電力不足への恐れを理由に原発を動かす必要はありません。 一年に数回のピーク時の電力消費量を基準にかんがえれば、足りないということになるかもしれませんが、 それはその時間帯に節電の努力を呼びかければよい話で、 それも一般家庭ではなく、節電協力を契約に盛り込んでいるはずの事業者が節電を行えばいいことだと思います。
45492	個人	自営業	30代	女性	福島の事故もまだ解決していなく、避難して居る方も大勢います。この事故をきっかけに、何年後かではなく、いますぐ原発をゼロにすることを望みます。	福島の事故もまだ解決していなく、避難して居る方も大勢います。この事故をきっかけに、何年後かではなく、いますぐ原発をゼロにすることを望みます。
45493	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ	人間にとって健康、子供の健康、みんなの健康が最も大切で重要なものだから。　リスクの多い原発の電気は不要！　北欧はエネルギーシフトしているのだから、技術のある日本は間違いなくできる。　もし電気がなくて貧乏で食べていくのがやっとでも、元気な体でいる方が幸せです。 目を覚まして下さい。

45494	個人	その他	40代	男性	再稼働せず、大飯原発も即時停止、省エネと エネ効率の向上、自然エネ拡大でピーク時の電力不足をまかない、二酸化炭素の排出を減らす。娘に原発を残して死ねるか。原発ゼロの課題の克服策はご意見欄を参照のこと。	課題1　原子炉の不良資産化 克服策 電力会社と話し合いのもと、克服策を考える。例えば、原子炉買い取りなど。 立地自治体に関しては、核燃料保管交付金をつくるなど。 課題2　廃炉および核廃棄物管理技術の維持 克服策 各大学へ核管理工学・科学・化学などの学部の国費による設置、積極的な広報、国際交流など。 課題3　ピーク時の電力不足およびニ酸化炭素排出減 （以下、グリーンピース・ジャパン「エネルギーレボリューション」より抜粋） 1　省エネ ? 2011年から2020年までの間、電力需要量を年 1.7%削減 ? すべての部門において年間の電力需要を抑え、電力 の需給調整を実施 ? 法的義務のある意欲的な省エネ基準を設置 自然エネルギー革命シナリオは、最大1,100万kW （11GW）の削減を見込むISEP（環境エネルギー政 策研究所）の提案する電力需要ピークの引下げ施策を 採用しています。 ? 家庭など50kW未満の電力利用者は、契約電力（アン ペア数）を一律で2割引き下げることで250万kW （2.5GW）の需要引き下げ効果 ? 50kW～500kWの電力利用者は、ピーク料金を設け ることで200万kW（2GW）程度の引き下げ効果 ? 500kW～2,000kWの電力利用者は、ピーク料金の 導入を手始めに、需給調整契約に順次移行して150万 kW（1.5GW）程度の引き下げ効果 ? 2,000kW超の電力利用者は、原則として政府あっせ んによる需給調整契約によって500万kW（5GW）程 度の引き下げ効果 2. 自然エネルギーの設備容量の拡大 自然エネルギー発電施設（とくに短期間で設置が可 能な太陽光と風力）の導入や、既存の天然ガス火力 発電所の稼働率を引き上げることが重要です。 ? 天然ガス火力発電: 既存の天然ガス火力発電所の平 均稼働率を一時的に高め、一日をとおして常時使わ れるベース電源として使用。2020年までにはこれ までの平均稼働率に戻す。 ? バックアップ電源: 変動する出力への対応は天然ガ ス火力発電所を活用。既存の天然ガス火力発電容量 は、2012 年から2020年の全期間をカバーして余 るほどであり、容量の追加は不要。 ? 風力発電: 2010年に22万kW（220 MW）だった年 間の新規設備容量を2012年から2015年のあいだに 毎年500万kW（5,000 MW）ずつ増やし、2016年 から2020年には年600万kW（6,000 MW）ずつ増や す。なお、ドイツでは過去7年間の平均で毎年約 2,000MWの風力発電を導入している。 ? 太陽光発電: 2010年に99万kW（990 MW）だった 年間の新規設備容量を2012年から2015年のあいだ に毎年500万kW（5,000 MW）ずつ増やし、2016年 から2020年には年670万kW（6,700 MW）ずつ増や す。なお、ドイツでは2010年に2,400MWの太陽光発 電を4週間で導入した。 こうした自然エネルギーの導入を達成するために、 送電網への自然エネルギーの接続義務、優先接続 保証、固定価格買取制度における行政手続き・許 可制度のシンプル化、採算性を確保した自然エネ ルギー買取価格を20年以上継続することが不可欠 です。 また、自然エネルギー利用による環境への影響を 注意深く検討し、適切な措置を取ることも必要で す。 3. インフラ整備 発電量に変動がある太陽光や風力からの電力を送 電網に接続し、天然ガス火力発電所からより多く の電力を電力消費地へと供給するためには、送電 網の拡張が重要です。スマートグリッドの普及を 促進することで、よりスピーディーに省エネを実 現できるだけでなく、自然エネルギーによる電力 の効率的な供給が実現します。 自然エネルギー発電に関するスムーズな行政手続 きに加え、送電事業者が迅速に送電線の補強を実 施できるよう政府からの明確なガイドラインも不可欠。
45495	個人	法人等	40代	男性	ゼロシナリオを選択します	人類は10万年も廃棄物を管理できない。 後世末代に負の遺産を押し付けてはいけない。 原子力は撤退すべきです。
45496	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオに大賛成。	原発ゼロシナリオに賛成。福島の事故でよく分かりました。自分達の手に負えないものは使ってはいけないん。です。故郷を奪われた方、子どもを育てていくのに色々と制限をかけなくてはならなくなったお母さん、負の遺産を残されてしまった子ども達。こんな思い、二度としたくないです。単純なことだと思います。 即刻、脱原発！！
45497	個人	自営業	50代	男性	2030年を待つことなく、すみやかに原発ゼロに。	もし、東京電力の事後対応がうまくできて原子炉爆発しなかったからこれくらいですんだと主張するなら、原発ってとんどもなくあぶない事になる。日本国が、いや世界がいまもあるのは幸運にすぎない。そんなあぶない原発なんて即時停止して下さい。
45498	個人	その他	40代	男性	原発の再稼働を中止し、原発を速やかにゼロにすべきである。原発をゼロにするにあたっては、これまでの原発政策の犠牲となった地元住民への生活支援を国の責任で行わなければならない。	事故原因の究明、事故発生の責任の明確化、従前の原発推進政策の問題点等について十分な検討も行われないまま原発が再稼働されているという事実が、その時々の政治情勢等によって、一人ひとりの命や生活の安全より、企業の利益や経済を優先するという、誤った選択がなされることを物語っている。 福島原発の事故により、人々の生活が根こそぎ破壊され、人間の尊厳が損なわれたという現実を謙虚に受け止める必要がある。 原発の推進によって一時的な経済発展は得られるのかもしれないが、経済は一人ひとりの人間の幸福のためのものであり、人間が経済によって支配され犠牲になる選択をしてはならない。
45499	個人	その他	40代	男性	2030年までに原発をなくす「ゼロシナリオ」を強く支持します。	その理由は以下の通りです。 1．脱原発政策につながるのは「ゼロシナリオ」しかありません。 2．原発に代替可能な地熱・太陽光等の可能性を過小評価しています。 3．現時点での再生可能エネルギーはコスト高ですが、2030年を見通した上で、規模のメリット・量産効果によりコスト削減が可能であり、そのことを考慮していません。 4．発送電分離システム改革の内容が盛り込まれていません 5．原子炉の廃炉費用や放射性廃棄物の処理、核燃料サイクルにかかわる費用、立地交付金、揚水発電所等のコストが考慮されていないことにより、原発のコストが不当に安く設定されています。
45500	個人	自営業	40代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢については、 (1)ゼロシナリオを支持します。	安価とされてきた原子力発電であるが、実際には廃炉費用や、使用済み燃料の処理費用は含まれていないので、決して安価とはいえない。 また、地震国日本は原子力発電に最も不向きな国であり、 安全面からは、元々選択肢とすべきでは無いと考える。 2030年迄待つこと無く、出来るだけ早く全原発を停止し。 使用済み核燃料は、乾式貯蔵に切り替え。 再処理や、増殖炉に費やされてきた頭脳と予算を、廃炉と自然エネルギー技術開発に振り向けるべきである。 安全な国土無くして、国は成り立たない。
45501	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオに基づいてエネルギー政策を進めるべきだとおもいます。	ゼロシナリオに基づいてエネルギー政策を進めるべきだとおもいます。 原子力廃炉技術の確立と、既存または新たなクリーンエネルギーへのシフトにおけるリーダーシップをとることが、日本の使命だとおもいますし、それこそを経済産業の基盤として成長させて行くことが必要だとおもいます。
45502	個人	無職	30代	男性	私はゼロシナリオ(原発0%)を希望します。	日本列島が地震の活動期に入ったという研究報告があり、近いうちにもしもう一度国内の原発が福島級の過酷事故を起こした場合、日本国家が破綻してしまう可能性があるのではないかと思います。 そして確率的な国家の破綻よりも、福島の事故ですでに膨大な数の国民が被爆したり強制避難したりと被害を被っているいう事実があり、そんな大規模な被害を及ぼしたものをこれからも稼働させていくのは狂気の沙汰というよりほかにありません。 日本国憲法には「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」とあります。 原発がいったん過酷事故を起こせば、強制避難・立ち入り禁止区域が発生することや程度の差はあれ膨大な数の人々が被ばくすることによりにより「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」を著しく侵害するということが福島の事故で明らかになりました。 さらに、居住不可能な地域が発生するということはその地域の全ての文化・営みを破壊することと等しいと思います。 また、そういった国民の権利が侵害や文化・営みの破壊という、人間社会の小さな枠の中の事態だけにとどまらず、放射線の影響はすべての生命体の健康と生態系をも破壊するものです。 健全な生態系の維持が、人類においても健全な生存の基礎条件として必要であるのはいうまでもないし、それは現在の経済規模や生活水準を維持する事より優先すべきものであることは言うまでもあります。貨幣や、先進的な技術を用いた様々なものが無くても生きていけますが、健全な水と食物が無ければ人類は生きていけないからです。そういったシンプルではあるが究極の選択を迫られるという事態に直面しているのです。 それでもまだ原発を存続させようという考えは、そういった人類の健全な生存の基礎となる自然界の大きな生態系のつながりを理解していないと言えると思うし、そのような生命の存続において最優先すべき大事なことを理解していない状態での考えは、人類の持続的な繁栄を目指す様々な方策の決定において、なんら意味を持ちません。 また、原子炉の廃炉と放射性廃棄物の処理にに莫大な費用と時間がかかるということと、その技術の安全性が確立されていないということのマイナス面と、原発の発電による電気を享受するというプラス面を天秤にかけた時、どう考えてもマイナス面のほうが大きいと思います。 未来においても日本国家や子孫の繁栄を願うのであれば、そのような不安要素を含む方法をたかが発電のために選択するべきではないし、そもそも諸外国と比較して経済的、技術的、物質的に優れているということが、国民一人一人が幸福であることと等しいとは言えないのは現在の国内の状況を見れば明らかです。 そもそも一度でも過酷事故を起こせば国の経済を大きく落ちさせるという事を現在経験している最中であるし、経済が大事という考えにおいてもそんな諸刃の刃的、ロシアンルーレット的な発電方法に国家や国民の運命を委ねることは、優秀な為政者であれば選択しないと思います。 また、国内の原発を稼働させることにより生成される放射性物質が、外国において核兵器の材料として使われていることも問題です。 自国では核兵器の廃絶を唱えておきながら、他の国へその材料を提供するというのは大きな矛盾であるし、その産業を主導している人たちは明らかにその事態を認識しながら積極的に関わっているのであって、人道的に見て許されないことだと思います。 現在では自然エネルギーの研究が進み、自然エネルギーが普及すれば現在の原発による発電量を自然エネルギーによって代替できる事が各方面での研究によって明らかになってきた以上、全原発廃止へ向けてエネルギー政策を方向転換すること以外の選択肢はないと思います。
45503	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を0に	私は飯能で子どもを育てている母親です。 放射能の怖さもよくわかっておらず、福島原発事故があった時には、その危険性について何もわかっていませんでした。 今でもよくわからない事がたくさんあります。 「どうすれば目の前にいる、私を信頼している娘を守ることが出来るか？」それば かり考えていました。安全な野菜を水を取り寄せればいいのか？外遊びをさせなければいいのか？ いくら本を読んでも、インターネットで調べても、納得の行く答えは出ません。専門家でさえも、意見が分かれるのですから私に答えが出せるわけがないのかも。と思いました。 でもわかった事もあります。 「原子力発電所」は、多くの方達の健康と命の犠牲の上で成り立っていた事、一部の人間に、巨大な権力と富をもたらす事も気がきました。 今日本のほとんどの原発は止まっているのに、停電になっている所はありません。本当は足りている電気のために、命を引き換えにするなんて、健康を犠牲にしなければいけないなんて、子ども達が自由に野山で駆け回る自由を奪うなんて、絶対に間違っています。 原発に頼らなくても電気は足りています。 必要以上の電気のために、まだまだ放射性物質を排出させる気ですか？？　一部の人間の利益のために私は娘を危険なロシアンルーレットに乗せたくはありません。 危険性に気がついて、声を上げてきた方達がいました。 多くの人々はその声を無視し続けていました。聞こえない振りをしていました。 原発の一番の栄養は、「人々の無関心」だ。と目にしました。原発に栄養を与えていた自分を許しません。 放射能からいかに身を守るかは、本人の問題です。 でも原発が動いている限り、放射能は排出され続け、誰かの健康は脅かされています。
45504	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 3.11の経験を真剣に受け止め、地震国日本の安全なエネルギーの開発に取り組むべきであるとおもいます。エネルギーは東電に任せきりにしていた行政の 姿勢も変えていくべきだち思います。

45505	個人	会社員・公務員	40代	女性	政府への「原発、エネルギー政策」について。 原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	政府への「原発、エネルギー政策」について。 速やかに原発ゼロ、もんじゅは廃炉に。
45506	個人	会社員・公務員	50代	男性	段階的に再生可能エネルギーへ方向転換する。 特に(1)下水道資源を活用した再生可能エネルギーに転換することや、(2)分散型システムへの転換が有効である。	(1)下水道は、都市の中に張り巡らされた下水道管と下水処理場から構成される。この下水道インフラは人類が存在する限り永遠に枯渇することのない再生可能エネルギーである。 下水道資源を活用した取り組み例として、下水処理の過程で発生するバイオガス(メタンガス)を利用したバイオガス発電や都市ガス導管への接続などが進められている。また、最近では下水熱の活用や先端国を活用した発電などの研究も進められている。 こういった技術に対して重点的に政府が投資することで再生可能エネルギーの技術開発にインセンティブが付与され、ひいては火力発電に頼っている現状を払拭することにつながる事が期待できる。 (2)現在の集中システムは電力効率から見ると極めてロスが大きい。これからは家庭内でコージェネレーションシステムを導入するなど地域で分散型エネルギーシステムを導入することが効率面、そして地産地消の観点からも有効である。 以上、地産地消の観点から下水道資源や分散型システムへの転換が環境面からも市民レベルからの気付きといった面からも正に取り組むべき政策だと思う。 国は、今ここで舵取りを誤ると戻ることの出来ない局面に陥ることになる。 原子力は効率性等のメリットもあるが、反面廃棄物処理の問題など永遠に付きまとう課題もある。英断を期待したい。
45507	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時廃止するように。	原発は即時廃止するように。放射性廃棄物の処理もできないのだから原発の使用は不可能。
45508	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロの日本へ。原発の安全性に想定外などあってはならない。原子力以外の電力を早く国民が買える国に。	地震、竜巻、テロによる攻撃などあらゆる事に100%耐える原子力発電所など、不可能であると考えます。 他の電力を発展させる力が日本にはあると思うし、電力会社も選べる社会にしていただきたい。
45509	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	3.11以後「原発が安全で安価」な発電方法ではないことは明らかになったのではないでしょうか？そのために日本の経済が滞るというのなら滞ればいい、と思います。実際はそれを怖がっているのは既得権益の持ったごく一部の人たちだとは思いますが・・・ いや、こうやって原発を経済や政治と結びつけて考えるのを一旦やめたほうがいいのかもしれません。 ただ、安全なのかどうか。子供たちに残せるものなのかどうか。今の子供たちどころか、100年後の子供たちに残せるものなのかどうか。 その点だけを考えても一時も早くゼロにしていくべきだと思います。
45510	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力の恐ろしさを3度も経験し尚且つ、その最終処理さえ確立していない得体のしれないものを、何故使い続けなければならないのか。即刻中止しなければなりません。	経済や国民生活に必要な電力は原子力発電が0稼動であってもそれに代わるものを全国民が知恵を絞りあって行えば必ず乗り越えれるものと信じています。
45511	個人	家事専業	60代	女性	ゼロパーセントを選択します	福島原発の事故を考えたとき、地震被害に耐えれない、危険なものだということが改めて、はっきりしました。エネルギーは原発に頼らなくても、充分やってゆける。歴代政府は反省し、原発はゼロへ
45512	個人	自営業	40代	男性	シナリオ　ゼロ%を選択します。	現状では、2030年となっておりますが、一日でも早い、明日にでもゼロ%の実現を、強く要求します。 私は、2011年3月11日以降原発の恐怖に怯えています。また、政府が行っている放射能対策に大きな疑問と不信感を持っています。 依って、一刻も早い原発ゼロを要求します。
45513	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電はいりません。 即、廃炉。	環境、健康と次の世代のことをかんがえると必然的に廃炉が良いと思います。
45514	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオ以外ありえない。しかも「2030年までに」などと現実逃避・実情無視のプランではなく「全原発を即時停止し、即刻すべての原発の廃炉作業にかかる」必要がある。	(1)ゼロシナリオ以外ありえない。しかも「2030年までに」などと現実逃避・実情無視のプランではなく「全原発を即時停止し、即刻すべての原発の廃炉作業にかかる」必要がある。 停止中の原発であっても安全ではないことは福島の事故で実証されたとおりであり、原子力発電というものは事故を起こした際の被害の広がり、長期的な影響が、従来の技術とはまったく次元が違うものであることが理解できれば、前段落で書いた内容以外の結論はありえない。 福島の事故自体の収束もできず、果たして収束させることが可能かわからぬ現状からしても、また「未完の技術・高レベル放射性廃棄物の処分」を考慮すれば処理すべき廃棄物をこれ以上ふやすべきではない点からしても、「全原発を即時停止し即刻、すべての原発の廃炉作業にかかる」以外には取るべき道はない。
45515	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。既存原子力発電所の再稼働は勿論、新規着工増設も認められません。	(1)現在、関西電力管内以外で稼動している原発はないがどこも停電しておらず日本全国で電気は足りている (2)福島第一原子力発電所は今もって不安定な状態にあり、放射性物質を放出し続けている (3)放射性物質の最終処分技術が確立されていない (4)多くの方が放射能汚染を避けての避難生活を余儀なくされている (5)原子力発電所稼働に伴う責任所在が曖昧である (6)福島第一原子力発電所の事故に対する補償問題が解決していない (7)原発の耐震設計基準を超える震度発生の可能性が否定出来ない (8)長期的な視点からは原子力発電所稼働による経済的なメリットが無い (9)原子力発電所稼働について、首相官邸前抗議行動に見られるように多くの国民の理解が得られていない
45516	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 経済発展を優先するより、フクシマの復興と安心な国作りを国民・社会・政治すべてが協力して目指すべきと考えます。 今すぐ原発をゼロにすべきです。	原発は人類が違ってはいけないものでした。もちろん原爆もです。 初めから放射能事故対策があまりにも考えられていなかったことが明らかになり、私たちは今の生活と未来に多大な不安を感じています。 また、使用済み核燃料の処分方法が未来の人類に重大な危機とツケをもたらすことなどを考えるとすぐに原発をやめ、GDPより慎ましくも平安な国に住みたいと思います。 日本こそ率先して声をあげ、具体的に動くべきと考えます。 国民は協力できます。チャンスを逃さないでください。
45517	個人	無職	30代	女性	原発はゼロへ	原発は事故があった場合の健康被害や事故処理にかかるコストがあまりにも高すぎる。日本は地震大国なので原発が事故にあう可能性も高い。 　よって、原発はゼロにして代替エネルギー開発を急ぐべきである。
45518	個人	会社員・公務員	50代	男性	データ開示の不満と研究開発以外の原発は 中止	データ開示の不満 1.電力予測は常に原発稼働用に余裕が大きい 2.その結果、余剰が現れる 3.未来予想に対しても、不信感がある 原発禁止の理由 1.ドイツが原発廃止を宣言したが、彼らが可能なのに、日本ができない理由が具体的に説明されない(これもデータ開示不足) 2.他のエネルギー源への研究費予算配分による新規分野の開発を 3.過去に投資した原子力への投資については、諦める(諦めた場合のコストと諦めない場合のコストが知りたい) 4.失われた20年のように、過去の投資を持ったいないと思い、再投資し成長を止めている。企業の会計のように、リストラ予算を組み合わせ、一気に廃棄を検討して、それでも原発という企業を進めたいか検討すべき。
45519	個人	会社員・公務員	40代	男性	全原発の即時廃炉	福島原発事故の全容が明らかになり、原発の過酷事故が容易に起こりうるものであることが証明された。即時停止がどれほどの社会的経済的な苦痛を伴うものであっても、いま全ての原発を廃炉にしなければ、また同じ過ちが繰り返されることだろう。
45520	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 今動いている原発もただちに止めてください。	政治や経済を優先するのではなく、目に見えない声に耳を傾けてください。 福島をたまたまと思っているとしても、そのたまたまは、また起こるかもしれないとかんがえられない人たちは、学べない人だと思います。 起こったことには意味がある。そう考えるなら、自ずととるべき道は見えるはずです。
45521	個人	自営業	50代	男性	原子力は0%で。	原発は全て速やかに廃炉へ。原子力は0%で。国民の健康のため。
45522	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。経済より安全を重視したいと思います。 何百年も後まで、影響を残す放射能事故は1度で沢山です。福島の放射能事故を最後にしてほしい。	原発を再稼働して、目先の経済を重視しても放射能の健康被害で日本は滅亡すると思います。 国民を原爆症の危機にさらして、国は何をしているのでしょうか？ 日本国民が、被曝症状で健康が害され経済活動に従事することができなくなれば、医療費のみが増加し、まず世界に誇るべき国民皆保険が破壊されます。 放射能は年少者に特に悪影響を生み出すとのこと保険料支払いで、制度を支える世代が居なくなってしまえば、国民階年金も破壊。少子高齢化でほころびが目立つ制度を国として支える気は全く無いと思ってよろしいですか？ 日々仕事をして、財を生み出し日本を支えている国民の健康を第一に考えていただきたい。
45523	個人	家事専業	40代	女性	原発比率0%を希望します。 早急に。2030年とは云わず。 今直ぐにでも。	今や未来の経済発展よりも現在、未来の安全な生活を優先すべきです。 まずは原発ゼロをスタート時点に物事を考えてゆくべきです。 経済発展の効率が悪くなったとしてもエネルギーは自然エネルギーや再生エネルギーを利用し、又、そこで使える範囲(節電)で生活してゆくべきです。 具体的には： 生命に関わる電源は優先的に維持し(常に充電保持)商業、宣伝、その他無くても生活に支障がでないエネルギー使用はおさえてゆく。 原発に従事する方への転職、助成も積極的に行い、脱原発で出て来る問題を具体的に提示し、対処してゆく。 自然エネルギー／再生エネルギーによって高くなるエネルギー代なら負担したいと思います。高くなれば、大切に使い、節電にも繋がるでしょう。 原発事故により出た負債を負担する為の電気代の値上げは了承しかねます。 まずは原発ゼロの時点に立って、問題をひとつづつ解決してゆきたいと思います。
45524	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。（即時）	安全ではない以上、ゼロ、廃炉以外の選択肢は無用。 未だ食べ物にも気を使っている。その原因を作り出した 原発はゼロ。もんじゅも廃炉をお願いします。
45525	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電には反対です。	安全性の確保が難しいこと。使用済み核の処理方法が確定していないこと。
45526	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発を続ける意義はあらゆる面でない。代替となるエネルギーについても、これまでの轍を踏まないよう、独占形態ではない力タチですすめていく方向性について議論していくべき。
45527	個人	自営業	40代	男性	即座に原発廃炉、次世代エネルギー開発注力が肝要。「原発ゼロシナリオ」以外有り得ない。	即座に原発廃炉、次世代エネルギー開発注力が肝要。「原発ゼロシナリオ」以外有り得ない。 天災や事故等の際に人間が制御不能な技術を今後のエネルギー生産基盤として考えるのは、大きな問題があると考えます。 兵器転用可能な物質を保持するため、アメリカ戦略への追従、電事連や関係者への利益誘導のため、色々と暗されているようですが、 地震国である日本には合わないデリケートな施設"原子力発電所"は即時撤廃の方向で進むべきです。 最近の原発再稼動時に野田が"責任は取る"と発言しましたが、福島の事故を見るに到底1個人や国が完全に責任を負えるレベルの被害で収まらないのは明らか。 拡散した放射性物質による被曝で今後どのような影響があるかも未知数、潜在的に間接的に東京電力に殺される人々はどのくらいの数になる事か。チェルノブイリの事例を見れば悲惨な予測も可能だ。 中国、韓国、ロシアといった各国が領土を削り取るような行為に出てる今、これは戦時と考え原発のような問題で一部の人々が贅沢するための事業で、国民を害する事前提での事案で国内揉めてる場合では無いとも思います。 TPP問題にしても、諸外国や財界、腐敗しきった国家官僚に誘導されるばかりで、"民主"の政治を出来ていない今。 せめて、国民の命と健康を害する原発に対しては他人事でなく自らも含む問題と考え、正しい選択をしていって欲しいものです。
45528	個人	家事専業	60代	男性	ゼロパーセントを選択します	福島原発の事故を考えたとき、地震被害に耐えれない、危険なものだということが改めて、はっきりしました。エネルギーは原発に頼らなくても、充分やってゆける。歴代政府は反省し、原発はゼロへ
45529	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。できるだけ早く！	遅かれ早かれ脱原発を目指して欲しいから。 危険と隣り合わせの生活は不安です。子供が生まれてよりその思いは強くなりました。
45530	個人	パート・アルバイト	30代	女性	今後の原発について	福島第一原発事故が起こり、今なお収束の目処はたっておらず、 地元に戻れないかたもたくさんいらっしゃいます。 地震の多い日本では、またいつこのような事が起こるか分かりません。 未来の人たちの為にも原発をゼロにして、もんじゅも廃炉にして欲しいです。
45531	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロを指示します。政府は早急に代替エネルギーを検討し、実行していくことを切に望みます。	福島原発は1年半を迎えますが、原発そのものおよび避難住民に関して全く収束されていません。 特に放射能汚染による人体への影響も長期にどのような結果が出るのか分からないという不安を背負う住民の気持ちは計り知れないものがあります。 もし万が一福島の原発事故が収束しないうちに、他の原発で福島と同程度の原発事故が生じたとき日本国は沈没してしまいます。 財界の領袖たちが原発がなくなると電力供給の不安と電気料金アップで産業が成り立たないと言っておられますが、もし事故が再発したときは日本国の経済問題どころでは有りません。 使用済み燃料棒の処分も未完成なのに、原発を続けることは論外です。 今後は廃炉に伴う処理方法の確立を政府は実行して行くことが責務です。 これらのことを考えますと原発ゼロは当然と思います。
45532	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。既存の原発は即時停止し、福島第一原発の自己解析が完了するまでは、運転再開してはなりません。	そもそも、提示された未来予測は重大事故が起こった場合の被害予想が提示されていません。「徹底した安全対策の強化によってリスクを最小化」すれば重大事故は起こりません、というのでは結局のところ、安全神話を前提にすることになります。従って、3つのシナリオ全てについてそれぞれ、重大事故が起こった場合と起こらなかった場合で未来予測し、その結果を公開した上で国民の判断を求めるべきです。 　重大事故の被害予測について情報開示がなければ、無難な判断として全原発の即時停止を選ばざるを得ません。

45533	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所を一切持たない選択肢が最も賢明である。	原子力発電所を地殻変動の激しい日本につくるのには本来的に無理があったと思う。 それを承知で、利益優先・利権優先で原子力発電を推進してきた関係者一同には罪がある。 関係者一同には、便益を得てきた日本国民一人一人も残念ながらカウントしなければならない。 耐震基準の問題などの外部的な要因も含めて、原子力発電所自体が未完成の技術だということが証明されたのが福島第1発電所の過酷事故である。 技術には「絶対安全」ということはありえない。トライアンドエラーで進歩するのが技術であるが、原子力の場合は一度の大きな事故が下手をすれば人類の滅亡にも繋がりかねないと言っても過言ではない。 将来に向けて、痛みを伴おうとも、日本は最も賢明な選択を行わなければならない。 本当は「冷温停止「状態」」宣言をしている場合ではないことを、官僚や政府関係者はもっとも良く知っている筈である。
45534	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所は廃炉にして下さい	放射能がある限り環境は悪くなる一方です。原子力を使用しない発電のエネルギー開発に力を入れて下さい。
45535	個人	その他	60代	男性	2030年に原子力発電の割合を0%にする案を支持します。原爆投下、核実験、原発事故等で、日本は既に放射能に汚染されています。更なる汚染の防止のため、2030年までの早い時期に原発ゼロを達成すべきです。	東日本大震災とそれに伴う大津波により、福島第1原発は壊滅し、膨大な量の放射能汚染が引き起こされました。 地震学者の調査結果等によると、東日本大震災は太平洋プレート等の活動の結果であると同時に、太平洋プレート等の活動をさらに活発化させ、太平洋沿岸部を中心にこれまで以上に大規模な地震と津波が生じる確率が一層高めてしまったと考えられます。原発稼働後約40年で福島原発事故が起こりましたが、今後はもっと短い時間間隔で事故が起こる危険性を誰も否定できません。また、太平洋プレートの沈み込みが更に激しくなれば、日本海側でも大地震や大津波が発生する危険性が高まると予測されています。これらのことから、海岸に立地する日本の原発は、すべて放射能汚染を引き起こす危険な存在と考えざるを天ません。危険の回避のためには、すべての原発を廃炉にし、使用済み核燃料の安全な保管に原子力行政の全力を注ぐべきです。 原発に変わるべき、再生可能エネルギーについては、政府の原発一辺倒の政策により、現在にいたるまで十分な開発努力が注がれたとは言え天ません。しかし、だからこそ、脱原発に舵を切り、日本や世界の資本や英知を投入することによって、再生可能エネルギーを主とする地域分散・地産地消型の電力供給システムの確立は可能だと考えます。 一方で、温暖化防止のために二酸化炭素排出量を削減するという課題も解決しなければなりません。試算によると、原発ゼロと原発15%のいずれのシナリオでも、二酸化炭素排出量に差がないとされています。たとえ、当面、火力発電への依存が若干増え、二酸化炭素排出量が少し増えるとしても、放射能汚染の防止のためであれば、世界も容認してくれることでしょう。 関西電力が大飯原発再稼働とともに火力発電所を停止しても、関西の電力供給は猛暑のなかでも安定しています。このことから、現状においても、老朽化した原発に頼らないで電力を安定供給できることは明らかです。一日も早い脱原発を強く主張します。
45536	個人	自営業	30代	男性	原発事故がきっかけでもいいじゃないですか。	別の発電方法にシフトして行きましょうよ。 原発続けるかどうかは携帯電話会社に協力してもらって国民全員で、世界中の人間全員の投票で決めましょうよ。
45537	個人	その他	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 提示された3つの選択肢自体が、官僚による民意を意図的に誘導しようとするものであるが、この選択肢の中から選択するならば(1)ゼロシナリオを選びます。	今までのエネルギー政策の反省と根本的見直しがなされていない。あれだけの福島原発事故を起こしたにもかかわらず東京電力の無反省な傲慢な態度、意見聴取会における中部電力社員の原発事故の死者無しという人の道に反した発言。現在も福島原発は放射能を流し続けている。日本は原発被ばくの全国民による人体実験を行っている事は国民は知っている。文字通り残念ながら被ばく国家になってしまった。その結果は何十年後かに判明する。原発はトイレの無いマンションと言う例えがあるが、原発燃料廃棄物の後始末もできない設備を稼働し続けることこそ後世への無責任そのもの。風評被害というが政府・東電による情報隠ぺいがその原因であることは国民は皆知っている。隠すからなにも信用しない・信用できない。このような状況で15シナリオ、20～25シナリオを提示することは非人道的である。 石油危機の克服のように日本はハンディや危機を乗り越えてきた。今まで脱原発の技術開発に投資してこなかった政策無策を転換して今こそ国の総力をあげて代替エエネルギー脱原発技術の早期実用化こそ行うべき必須の事である。 ピンチをチャンスに変えて技術立国・文化国家日本の姿を世界に見せる転機にすべきである。 さらに省エネルギーの観点で全政策の緊急総点検を行わなければならない。 例えば東京都の京王電鉄京王線は、国交省、東京都主導の元に笹塚～つつじヶ丘間の連続立体事業を省エネに反して高架化で推進しようとしている。脱原発を標榜する保坂世田谷区長でさえ東京都のこの施策を自ら追認し進めている。これでは夏の暑い時期省エネ節電で窓を開けることはできない。沿線住民は節電しようにも電車騒音から逃れるために窓を閉めエアコンを使うしかない。このような反時代的な高架による京王線連続立体事業は即時中止し、環境に優しい省エネを実現する全面地下化で連続立体事業を行うべきである。これこそが開かずの踏切を早期解消し車の渋滞の解消、温暖化防止につながる施策である。このように省エネに反する施策が国、都道府県、市町村で平然と行われている。やるべきことを行わないで15シナリオ、20～25シナリオなどありえない。脱原発・省エネルギーへ向けて今行われている全施策、計画の総点検を至急行うべきである。 3つのシナリオはゼロシナリオでは重い負担や厳しい規制を印象付けようとする恣意的なものであるが、この3選択肢から選ぶとすれば以上により(1)ゼロシナリオを選択する。
45538	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を目指した、社会づくりをしていくべきだ。今の選択肢は、まだ選び取りにくい。選ぶために必要な、情報(リスク、費用、メリット)を示し、国民が責任を持って選択できるようにしてほしい。	わたしは、南相馬出身です。原発がひとたび事故を起こすと、住んでいた土地を追われます。自分を支えてきたアイデンティティがグラグラと根っこから崩れ落ちそうになりました。特に震災後1週間を思い出すことは本当に辛いです。新たにこんな思いを誰かが持つようになるようなことは、なくしたい。 しかしながら、エネルギーのあり方に対して、わたしは、今すぐ、ある模範をもって脱原発とは言えないです。気持ちは脱原発ですが、本当に脱原発に向くかった時、その費用はどのくらいかかるのか、自分の生活だぬけを見れば多少不自由なことがあっても困らないだろうけど、病気で24時間機会を動かし続けなければいけない人が困る事態は起こらないのか？経済はどうなるのか？解体にまったく作業にどれ程の人がかかわらなければいけないのか？など、気になることがたくさん あります。15%なのか30%なのかと感覚的な数字ではなく、その模範となる数字や、選択した場合の社会についてのシュミレーションなど、私たちが責任をもって熟慮した上で選択できるような選択肢を示してもらいたい。その上で、 私たちは、次世代に自信をもって選択したことを語れるようにしたい。 なので、直接投票の手段をとるなど、私たちの手に選択が委ねてください。
45539	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。もんじゅは廃炉に！	福島で起きた東電の原発事故を東京で体験して、大変な恐怖を感じた。関東から去っていく友人もおり、人間関係も大きく変わった。経済的な問題だけなら何とかなるが、ブラックボックス内で事が決まってしまうシステムに生命を預けることはできない。こんなストレスにはもう2度と耐えられないと思った。自分の意志で判断し、胸を張って生きていくために、原発ゼロを選択します。
45540	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望。全原発の即時停止、廃炉を強く希望。再稼働など愚の骨頂。	あの事故を目の当たりにしたら、わずか、ほんのわずかでもリスクのあることを進めるべきではないですよね。 今や福島だけでなく、日本だけでもなく、全世界の問題になっていますよね。 大事故の後始末もいまだに出来ていないのに「安全」「安心」がさも正当であるかのように再稼働へと誘導。もはや殺人行為ですよね。 幼い時、悪いことをしたらまず「ごめんなさい」ですよね。それすら出来ない人達、平気で嘘をつく人達、自分自身の保身や利権、目先のお金にしか興味がない人達、所詮大国にNOと言えない人達ということをわかった上で何故このように意見するか、それは黙っていられないからです。 独特の四季が織りなす美味らしい自然、古くから伝わる伝統や食を含めた文化、「自分よりも他人」という思いやる気持ち、優しさ。そんな日本が好きだからです。 何よりも次世代に負の遺産を残さないで頂きたい。恥ずかしいです。
45541	個人	法人等	50代	男性	国のエネルギー政策について、2030年に原発依存度を0%にするべき。	原発稼働に伴って生み出される核廃棄物の処理法が無いと言う事は、その発電方に依存する事自体考えられない。一刻も早く再生可能エネルギーへの転換を目指すべきで、人や動植物の生命を生活を、何よりも優先しなければならないからだ。原発停止に伴う経済的な問題など人の生活が確保されてからの話しだろう。
45542	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	もっと自然エネルギーを利用したり、エネルギーを節約できる部分があると思います。 日本の未来を考えて欲しいです。
45543	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	使用済み核燃料、放射性廃棄物の安全な最終処理方法が見つけられないまま利用している原子力発電。発電システムとしては全くもって不完全なはずなのに、おおきな社会システムが出来上がってしまっているこが問題なのだと思います。それを変えてゆくということはなかなかに大変なのだとは想うけれどもチャンスを失うのではと思います。日本の技術開発力を持って新しい発電技術を開発することは経済面においても不利な方向ではないます。起こった出来事に対して新しい価値観をもつこと、変わってゆくことが大切なのではないかともおもいます。
45544	個人	自営業	60代	男性	エネルギー政策は今すぐ原発ゼロに切り替えて下さい。	第2の福島が起きぬうちに日本中の原発を急いで廃炉にしてください。2030年までにゼロでは遅い、災害はいつ起きるかわからない。浜岡原発の堤防ができても心配は拭われないのに、できる前に地震、津波が来たら責任を取れる者はいないではないか。電力会社も政府も奪われた命を元に戻すことはできない。作業員の安全も確保できない、犠牲になる人が必ず出るエネルギーなど誰も望んでいない。一人も命をなくすことのない真に安全な再生可能エネルギーに換えて行かなくてはならない。
45545	個人	自営業	60代	男性	全国の原発をただちに廃棄すべきです。	福島第一原発の事故は、決して想定外の事故ではありません。原子力技術は未熟な技術であるし、地震の多発地帯の日本では、事故のリスクは高いにもかかわらず、政府、財界が軍事転用の思惑と国民の暮らしと生命を軽視した強引な政策の結果起こった不幸なできごとです。多くの国民がそのことに気づかされた今、政府、財界、御用学者がどのように「安全」を強調しようが、信用できません。国内にある全ての原発、関連施設をただちに廃棄すべきです。
45546	個人	自営業	60代	女性	廃炉の方向へ。政府、電力会社は今まで真実を隠蔽してきた。	安全なエネルギーを標榜してきた政府、役所、電力会社は福島の核爆発事故で原子力推進の虚偽を露呈した。政府は国民の安全と福祉を守るべきであるのに正反対のエネルギー政策を推し進めてきた。今夏の猛暑でも電力不足は起きていない。今後は再生エネルギーが増加し、シェールガスの活用を推進すれば原発は不要。ハーセットの問題ではなく廃炉にすべき。悪意のある比率に誘導する政策には騙されません。
45547	個人	自営業	50代	男性	原発 ゼロ を支持します。 放射性廃棄物の処理問題の見通しがない現状で、健康?生命を脅かす恐れの高いものを次世代にのこすことはあまりにも無責任で恥ずかしいことです。	放射性廃棄物の処理問題は現在、解決の見通しが全くありません。地中埋設も完全に安全な方法とは思えませんし、それを限られた地域?自治体におしつけることは問題の根本的な解決にはなりません。このような現状で、健康?生命を脅かす恐れの高いものを次世代にのこすことはあまりにも無責任であり、そのような問題を残してしまう時代に参加していることは耐えきれないほど恥ずかしいことです。 もう一つ心配なのはテロの問題です。9.11と同じような方法で原発を狙われたら、ひとたまりもありません。原発が国内にあることは大いなる脅威の元凶を自ら持ってしまうことに他なりません。 原発がなくても、皆さんの節電努力により、この夏、計画停電をすることなく、電力需給バランスを保つことができそうです。 今後早急に自然エネルギ利用へエネルギーシフトを計り、エネルギー政策において世界をリードする、日本はそんな国になるべきだと考えます。
45548	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを支持します	事故が一度起これば、その国のすべてがガタガタになります。福島事故のあと、今までどおりに見える生活はまやかしに過ぎないと日々強く思います。なぜなら不正が報道されず、政治も紛糾されるばかりで前進せず、何か、蓋をされているようにしか伝わってこないからです。大飯原発でさえ、電力不足を理由に再稼働されたけれど、本当は関西電力の経営状態が理由だったと関電が認めました。こんな状態のままで次に事故が起これば本当に取り返しのつかない国を子供たちに残すことになり、それには断固として反対します。原発はいらない！！！
45549	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ。もんじゅ廃炉	不確かな安全性は信頼できません。増え続ける使用済み燃料の安全な処理方法も、保管場所も用意されていないような状態で、危険な原発を動かし続けなければいけない理由がわかりません。
45550	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発0%を希望します	原子力発電は万が一の事故が発生した際のリスクが大きすぎる。また事故が発生した際の住民避難手段の確立や、避難先の確保などのコスト、燃料廃棄に関わるコストを算出に含めれば、原子力も安価なエネルギー源とはならないと考えている。以上から2030年までの原子力発電の比率を0%と希望する。
45551	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発再稼働反対	一般国民の意思を尊重してください。国民の生活の安全の確保とか偽善みたいな嘘ついて、金のために原発を動かすなんておかしいと思います。火力発電止めた理由は？止める程度ってことは電力自体足りてますよね？二酸化炭素も良くないのはわかっていますが、それより危険な廃棄物を出してしまう原発を動かすのはおかしいと思います。ということは、全ては原発による経営とかそれによって利益を出している現地の自治体のためですよね？少し興味を持って調べたらすぐにわかるほど、国の裏側がこんなに真っ黒とは思ってませんでした。 国のトップとも あろう方を信用できない国にしないでください。国民全員が安心して暮らせる国にしてください。本当にお願いします。
45552	個人	自営業	50代	男性	(1)を選択します。	地方の議員をしています。公共事業について、常々思っていることがあります。川の護岸工事などがありますが、本来の川の機能を無視して、コンクリートでかため自然を壊しています。人間は自然の一部です。自然にさからわない暮らしていくのが本来の姿であると思います。経済、経済といって突き進む時代は終わっていいのではないでしょうか。経済よりも大切なものがあることに目覚めてもいいころではないでしょうか。未来に、今の時代の借金や負債を背負わせないで、豊かな自然を残しましょう。そのためには、原子力発電所の稼働をすべて止めて、廃炉にし、日本を原子力のない国にしましょう。足るを知り、みんなで分け合い、助け合って暮らしていく、本来の日本の姿を取り戻しましょう。現在、農地はあれ、後継者もいません。発展、発展と唱えているうちに、何かを見失っていないでしょうか。
45553	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオ支持。但し「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロ」ではなく、原発の稼働を即刻ゼロにすること。核燃料サイクル政策と原発の海外輸出の後押しの即時中止、最速での全原発の廃炉を求める。	ゼロシナリオを支持する理由 (1)「安全な原発」はありえない 「エネルギー・環境に関する選択肢」の「はじめに」で全シナリオ共通の前提として、「原子力のリスク管理を徹底して強化」することが挙げられている。しかし、この前提そのものが間違っている。東電福島第一原発の事故原因の究明は必要だが、原因の究明を待つまでもなく、原発が「人類が制御することは決してできない技術」であることは明明白白となった。そうであるからドイツ、イタリアといった欧州諸国の国民と政府は脱原発を選択した。惨事の当事者である日本において、民意が政策に反映されず、いまだ脱原発への具体的な道筋が決定されないのは、政治の空洞化を物語って余りある。放射性廃棄物の処理についても全く見通しが立っておらず、後世につけを回しているに過ぎない。 (2)原発ほど高くつくエネルギーはない シナリオは原発をゼロに近づけると火力への依存が高まるということを強調しているが、再び原発でレベル5以上の事故が起きれば、深刻な人的被害と環境汚染とともに日本経済は破綻し、コスト計算どころではなくなる。原発立地自治体への交付金や核燃サイクル等に垂れ流している金を、送電網の強化や地熱などの再生可能自然エネルギーの開発に振り向ければ、火力への依存はシナリオが示す比率よりも下げることができる。 「15シナリオ」は限定的に原発を温存するためのコストが無駄であり、これを廃して再生可能自然エネルギーの比率を高めることに向けるべきだ。 (3)即時原発ゼロでも電力不足にはならない 再生可能自然エネルギーの供給量は不十分で、化石燃料はコストが高いから、原発を稼働させないと電力不足に陥るという「脅し」を受け入れることはできない。大口需要家の企業が電力使用のピークカット、ピークシフトを行えば、再生可能自然エネルギーの供給量が限定されている現在においても電力は足りている。 風力発電の電気を送るための送電線の増設と、全国で広域に電力を融通するための送電網の強化を早急に行えばさらなる安定供給が期待できる。 (4)経済の停滞を招かない道はある 経済団体は、原発の比率を下げると経済の停滞を招き、日本経済の再浮上が不可能になると唱えている。あれほどの大事故があったにもかかわらず、フクシマ以前の企業経営や産業構造にしがみついている、ということであろう。そうではなく、発想を転換して再生可能自然エネルギーの拡大の方向にイノベーションの可能性を探っていくべきだ。再生可能自然エネルギーを地産地消することで地域に根差した産業と雇用を生み、培った技術を海外に売る。また、モノづくりにおける日本ブランドの価値と競争力の低下が否めない現在、原発ゼロの旗を掲げることで、諸外国の日本経済再生へ関心が高まることも期待できる。 (5)原発ゼロが化石燃料依存度アップにつながるというシナリオは恣意的 既に述べたように、原発ゼロを決断し、原発温存のためのコストを再生可能自然エネルギーの拡充に振り向ければ化石燃料依存度はシナリオの推測値とは変わってくる。 また、最新鋭の発電プラントの中には温室効果ガスの発生抑制に優れたものが出てきていること、化石燃料の中でも温室効果ガスの発生量が石油よりも小さい天然ガスの国産化への展望が開けてきていることなども考慮に入れてしかるべきである。 何よりも、放射性物質を北半球全体に巻き散らかす危険性を棚に上げて、温室効果ガスの発生量が少ないとして原発の優位性を規定するのは、民意と著しく乖離するものである。
45554	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを選びます。原子力による発電は、ウラン採掘からはじまり、精製、輸送、発電、廃棄物処理、どの過程をとってみても、大きな危険と背中合わせであり、現場では事実を知らされないまま傷ついている人たちがたくさんいます。そして、それは、これから何世代にもわたって負の遺産となっていくものです。今回の福島の事故は、それを露呈しました。取り返しのつかないことになる前に、エネルギー政策の転換を望みます。	核を持たないという宣言をしている国が、原子力という名のもとに、核を保有していることはどうしても納得がいきません。原子力発電は決してクリーンなエネルギーではありません。ウラン採掘からはじまり、精製、輸送、発電、廃棄物処理、どの過程をとってみても、大きな危険と背中合わせであり、現場では事実を知らされないまま傷ついている人たちがたくさんいます。そして、それは、これから何世代にもわたって負の遺産となっていくものです。今回の福島の事故は、それを露呈しました。取り返しのつかないことになる前に、エネルギー政策の転換を望みます。
45555	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅ廃炉。なるはやで！	原発はこれからのエネルギーとして適当でないと思いますのです。 リスクがたかすぎます。

45556	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の即刻中止。再生利用可能エネルギーの利用促進を進める。	原子力発電は、事故が起こると取り返しがつかない事態に陥ることは、東日本大震災で明確となった。 放射能による広域汚染は、事故のあった福島県のみならず、広く国土に広がった。 いかに、原発というものが危険と隣りあわせであるということが、広く国民に認識された。 海外においても、日本は危険な国であると言う認識が広がっている。 日本は「安全な国」であったはずが、ここで一気に「危険な国」と認識が変化した。 「除染」をする、とは言うが、狭い国土で、除染したものをどこへ持っていくのか、広域汚染されたものを、本気で除染を考えているのか。 そもそも「除染」は言葉のマジックで、場所をどこかへ移す「移染」でしかないし、根本的な解決方法でもなく、苦し紛れのその場しのぎでしかない。 まだまだ、問題解決の見通しがないまま、再び、原発事故と隣り合わせの危険な状態の中、国民に危険をさらしつつ生きていけと言うのはあまりにも酷ではないか。 国内の食料自給率はこれまでにも低かったが、今後、ますます「風評」ワで、日本の食糧が安心できないということで、更に低くなる恐れがある。 福島第一の原発事故の解決をみないまま、安全性の保障も全く無く、更に様々なリスクを抱えつつ、爆弾を抱えて生きていくのは悪の脅頂であるとしか言いようがない。
45557	個人	パート・アルバイト	50代	女性	処理の方法すら確立していない原子力発電から、再生可能なエネルギーへの転換の為の予算を拡充して下さい。また、既存の原子力発電所の廃炉のための技術研究の確立と具体的なスケジュールを示してもらいたい。	CO2削減の具体化と原発から発生する処理できない放射能汚染の危険性の事実を明らかにして、自然エネルギーに切り替える為の施策、予算の確保をして下さい。
45558	個人	自営業	40代	男性	まず最終処分までの道筋を決めるべきです。そのうえで経済性などもすべて精査・公表し、将来のエネルギーをどうするか考えるべきでしょう。	震災がれきの受入れに対する地域住民の反応は心情的に理解できます。一方で今原発をすべて停めてもその廃棄物は100万年以上管理が必要です。 原発のコストの中に廃棄物の地中処分が入っているそうですが、どの地域（自治体）も手を挙げなかったらどうするのか、最初に決めておかなければいけない話でした。仮に原発の稼働を続けるとしたらなおさら早急に最終処分への道筋を国民的議で決める必要があります。そうでなければ将来のエネルギーをどうするかなどという議論はするべきではなく、またこれ以上行先のきまっていないゴミを出すことは許されないと思います。
45559	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は0%がよい。	非常に危ないエネルギーをのこしてはいけない
45560	個人	会社員・公務員	30代	男性	絶対、何があっても0パーセントシナリオです。	理由は、生きたいからです。僕は死にたくありません。 色々国家の予算が掛かる中で、国民から見れば無駄使いに思える使い方。その中での儲かる原発。（実際もうからない） 福島第一原発が爆発していて、まだ終息もしていない中で再稼働なんて絶対有り得ない話だし、世界から馬鹿にされる動きだと思います。今更引き返せないとか言わないでください。 チェルノブイリや福島の様になった状態をどうしたら改善できるのか知らないなら、再稼働や上関原発建設なんて到底有り得ない。 日本人の日本なのであり、日本を壊したいのですか？ しっかりと議論し、自分も勝手な事言ってるかもですが、国側の勝手な判断で決めないで頂きたいです。 絶対再稼働反対です！
45561	個人	無職	70代	男性	原発は即刻辞めるべきです。	1、放射能を封じ込めることによって原発の安全性を確保するという当初の考　えが、「ベントを設置する」つまり放射能を外部に発散させるようになっ　た。放射能の封じ込めが不可能だという宣言であり、安全性はもはや担保　されない。 2、使用済み燃料、運転時に使用されたものに付着する廃棄物の始末は、これ　までの、最終処分場を確保するという国の発言の実現性はもはやない。こ　れ以上の核廃棄物を作るべきではない。 3、もんじゅに代表される「高速増殖炉」の実用化は今までの経過から不可能　ということは明らかで、六ケ所の再処理場は放射能汚染の心配の種、にし　かならない。
45562	個人	無職	30代	女性	2030年時点での原子力発電依存を0%としていただきたい。	もともと原子力発電は、次世代エネルギーが確立されるまでのつなぎの電力発電だったはずです。 核のゴミの処理の仕方も確立されていない状態で、発電し続けるのは危険極まりないことです。 核の危険を知った現代に生きる私たちが、人の手に余る核に頼らず、電気を大切に使い、再生可能な次世代エネルギーの開発をおしすすめることが肝心だと考えます。 被ばくの危険にさらされる人々の犠牲の上に成り立つエネルギーが、人の幸せを生みだすことはないと思う。 そして、私の子供が、日本の子供が、被ばくの恐怖にさらされない日本の将来を望みます。
45563	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きは日本に住み生活を続ける意欲を削ぐ内容と思わざるを得ません。原子力エネルギーへの依存を段階的に終了させゼロにする、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きほどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を段階的に終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 20年で全ての原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの開発を推進・支援し、生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45564	個人	その他	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即時了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きほどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45565	個人	無職	30代	女性	原発の即時全停止及び廃炉決定、早急なる最新技術のガス石炭シフト、及びエネルギーの地産地消を！	事故の原因に対してなんら抜本的な対策もなく、また、事故の収束も見えぬまま再稼動の現実に唖然とします。自らの責任を自覚して下さい！責任を感じていれば現状を鑑みても人心を騒乱に陥れ企業に不利益を与えてまで原発推進する発想にはなり得ないはずです。 原発の即時全停止及び廃炉決定、早急なる最新技術のガス石炭シフト、及びエネルギーの地産地消を！
45566	個人	自営業	40代	男性	原子力発電施設は段階的に停止させ、全て廃炉すべき。	原子力については、耐震・津波対策、うんぬんという話が議論の中心となりがちだが、使用済み核燃料の最終処分方法が決まっていない段階で見切り発車～運用していることが最大の問題点だ。本来なら即刻停止、廃炉と言いたいところだが、最終処分方法が皆無の状態の中で現実性に乏し過ぎる。 また、放射能による汚染や健康被害の実態を明らかにする法的な取り組み自体も無い中で、今のシステムをこの後10年続けるくらいなら、電気など無くても良いとさえ思える。 余談になるが、日本の政治・経済は従来の既得権益にすがっているものだけで構成されているのではない。あなた方がレガシーにしがみつくが故に新しい時代へシフトチェンジすることが出来ていないし、また若い人が「やりたいことをやれない」という不幸な状況に追い込んでいる。 若い人間は無智だ。しかし、あなたがたのようにしがらみの中で身動きが取れない、などということは無い。あなた方の文化を次の世代にも引き継ぐようなことになれば、日本はこのままどんどん元気の無い、そして責任を取れない人間を産み出し続ける国として周囲からの尊敬も失うことになる。熟慮願う。
45567	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ、もんじゅ廃炉希望。	出来るだけ速やかに。
45568	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の再稼働、すべての原発の閉鎖を求めます。	福島原発の事故原因が不明である。 福島原発の被災者の救済が、できていない。 原発の安全保障がない。 私の居住する栃木県北部の大田原市は、事故のあった原発からは、100キロ以上離れているが、いまだに事故後の影響が残っている。 草や剪定した木の枝は、焼却する際に放射線量が計測されるために、いまだに市での収集、処分がされていない。 山菜や、作物にも影響が残っている。 除染作業なども、まだ、終わっていない。 物理的に日々の生活に不便をきたしているだけでなく、生活に安心感がもてず精神的にも負担がある。 事故がおきるとこれだけ広範囲での影響が出る中、 1年半が経過しても、事故後の対策も救済も何も進んでない現状で、原発を継続していくことには、反対する。
45569	個人	自営業	30代	男性	即時0%を希望します	福島の問題も解決できていないのに意味がわかりません。 万が一同じ事が起きた時どうするのでしょうか？ そんなに原発を動かしたいのであれば、万が一の対応策、今の福島の復興を済ませてからにしてください。 今も3.11以降苦しんでいる方々が沢山いることを無視しないでください。 私には1歳ちょっとの娘がいます。 この子が大きくなった時には日本のきれいな自然を残しておきたいです。 政治家の方々にもお子さん、お孫さんがいる方々は沢山いるでしょう。 あなた方はこの子達が大きくなったときにその子達に将来自分が今何をし、行動したかを聞かれたときに応えられますか？ 未来にも是非目を向けてください。 電気もなくては困りますが、このままでは、生きる国が無くなりませんか？ 私は贅沢の前に安全を選択します。 こどもにもそう教育します。
45570	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本の原発は全て廃炉にし、脱原発、ゼロシナリオで。	原発は、事故を起こすこともろろん、あるだけで核のゴミを生み出し続け、人と環境に悪影響を与え続けるため。 二度と人が住めない土地が出来、私たち若い世代が次の世代を産むのに躊躇し、子どもたちが将来に強い不安を抱えているのが今。 その状況を生み出したのは福島第一原発の事故で、地震大国日本では、いつ同じ事故が起きても不思議ではない。 原発はリスクが高すぎる。 日本の原発全てを廃炉にし、稼働ゼロのなかで、最後までしっかり原発を葬り去ってほしい。
45571	個人	その他	60代	男性	全国の原発を即時停止し、順次廃炉・解体する。	・日本は地震多発国である。いつまた311のような巨大地震・津波が来ないとも限らない。現在の原発がそれに耐えられる保証はどこにもない。多くの原発の地下に活断層が走っていることが最近明らかになりつつある。「そんな地震は来ないだろう」というのは、科学ではなく、宗教信仰、むしろ迷信の顕望、最悪の事態を想定して、それに対処しておくことが国の責務だ。 ・使用済み核燃料の処理法が確立していない。10万年も安全に保管するなどというのは不可能。自分たちの生活の快適さのために、子孫に負の遺産を残すことは不道徳である。 ・ウラン資源もあと数十年で枯渇する。ウラン238を利用するためには高速増殖炉が必要だが、原発先進国であるフランスでさえ、高速増殖炉から撤退した。もんじゅ・六ヶ所村でトラブル続きの日本の原子力産業に、高速増殖炉を現実化する能力はありそうもない。 ・現在でも、原発なしで通常の生活や経済活動ができている。原発比率の高い関西電力管内でさえ、電気は余っている。全原発の即時停止でも困らない。 ・科学技術は日々進歩する。とくに日本の省エネ技術は優れている。自然と調和した新しいエネルギー獲得技術をこれから積極的に開発すべきだし、可能である。日本人の能力に自信と誇りを持たねばならない。それによって新しい産業と雇用が生まれる。原発しかない、というのは現状維持・既得権益保持の固定観念。 ・脱原発・廃炉には多大の経済的負担が生ずることは避けられない。それについては広く国民的議論を行ない、電力会社・株主・金融機関が可能な限りの負担をした上で、必要ならば国民も一定の負担をせざるを得ないが、原発事故や放射能の恐怖のない生活のためであれば、国民もそれを受け入れる覚悟をするであろう。 ・韓国や中国も原発を推進している。両国で原発大事故が起こった時、放射能は偏西風に乗って日本に流れてくる。両国の原発が日本の原発以上に安全だとは信じられない。日本を守るためには両国も脱原発させねばならないが、日本が原発を推進しながら両国に脱原発を要求することはできない。まず日本が脱原発し、原発なしで十分なエネルギーを調達し、自然を破壊しない文明を築くことが可能であることを証明し、それを世界にモデルとして示していかなければならない。 ・広島・長崎・福島を体験した日本こそ、21世紀に真の「核なき世界」の実現に向けて立ち上がる責務と権利を有している。
45572	個人	会社員・公務員	30代	女性	もう、原発はなくしてほしいです。	今回のような事故は2度と2度と起きてほしくないのです。 日本だけの問題じゃないくらいの事故になるからです。
45573	個人	会社員・公務員	40代	男性	蓄電	化石燃料依存はナンセンス。 蓄電さえできれば、新エネルギーは即解決するかと。 原発でも、再生可能エネルギーでも、他にもいろいろあるかと。 蓄電さえできれば。
45574	個人	自営業	50代	男性	■　大規模原子力発電から地産地象多地域省電力発電 ■　総エネルギー収支情報開示 ■　エネルギー創出機構（広く国民からアイデアを求める） ■　知的財産を日本のエネルギーにする	■　大規模原子力発電から地産地象多地域省電力発電 原子力発電は発電停止、廃炉を行う方向に。人の命は全てにおいて平等であり、優先されるべきである、一地域に生命を脅かす原子力が設置され地域住民の命が脅かされるべきではない、また自力でコントロールを不可能にする設備は封印すべきである、コントロール不可能になる可能性がある現在の設備は、どこか基本的な考えが間違っていたことを、現設備では安全性は不十分であることを早々に認めることである。現在の発電は戦後の水力発電を基本に構築され、大規模施設にて行うことを基本に発電されている、技術も進化し小電力発電も可能になった現在、発電の基本はエネルギーロスの少ない多地域小規模発電を行うべきである。 ■　総エネルギー収支情報開示 現在、一部で多く太陽光発電が取り上げられているが、総エネルギー収支は非常に不明確であり、現時点ではソーラーパネル製造時使用エネルギー、環境負荷、廃棄時消費エネルギー、環境負荷収支が不明確であるので、国は正確な総エネルギー収支を発表すべきである。 ■　エネルギー創出機構（広く国民からアイデアを求める） 何れにしても国は一部しか見ておらず、全体を見回す力が不足しているのではないか？環境を考えるならば、全体を考え、将来を考え、理にかなった手段を経済、一業種の利益より環境を優先すべきであるエネルギーにしてもしかり、技術の発展は一産業だけを推進するのではなく、環境を改めて考えざるを得ない現在、国民から広くアイデアを求めるエネルギー創出機構を開設することが急務なのではないだろうか、一部の批判や、検討も大切だが震災から1年半も過ぎ新たなエネルギー創出の方向性も見えていなく、まだ過去の負の遺産となる原子力発電にしがみついている姿は異常にしか見えない。原因は現在の一部利権がらみ支配者が個人の利潤しか考えていない構図で固まっている社会構造にも問題がある。 ■　知的財産を日本のエネルギーにする 今回のエネルギー開発により、日本国の知的財産を豊富にいたし、知的財産というエネルギーを海外に売り国内経済が豊かになることを心から願うものであり、今こそ個人の利潤より国民の知恵を結集いたし、このエネルギー難局の時代を乗り切るように政府は行動すべきである。=
45575	個人	その他	50代	女性	将来の原発依存度は「ゼロ」。早く原発に依存しないと「政治が決断」をして、国民の理解と協力を得ながら進めていくべきです。	1、原発が危険で人類はじめ、地上の生物と共存できない物質であること。 2、福島原発事故の原因究明もされていないこと。事故調査委員会の報告の時点で、時間的にも高レベル放射能の危険からも原因究明に至らないという問題で、今後の安全対策に福島原発事故の教訓が十分に生かされないこと。 3、電力不足、計画停電を電力会社の広報担当のように政府が言って「再稼働」をしたが、本当に原発を稼働させなければ電力が不足するのか？という国民の疑問は、今夏の猛暑のなかで、「電力不足は生じていない」という事実を認識するに至り、今後はさらに「脱原発」の方向を国民が求めていくこと。 4、将来の日本のエネルギー政策を本気で考えれば「再生可能エネルギー」の普及促進に進むべきであること。化石燃料に依存するより、自然エネルギーにシフトした方が、将来への不安がなくなる。

45576	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時停止。今も間に合っているように火力で発電する。将来は再生可能エネルギーを増やしつつ、メタンハイドレートの採掘と発電の技術の開発を急ぐ。電力会社は全て国有化する。	原発は放射性廃棄物の安全な処理が出来ない、廃炉に長い時間ととてつもない費用がかかること、事故が起こったとき多大な被害が発生し誰も責任が取れないことから論外。再稼働の是非を考えることが信じられないほど。発電に必要なエネルギーは、当面は火力を中心にする。将来的には、再生可能エネルギーの割合を増やしつつメタンハイドレートの採掘、実用化を急ぐ。電力の供給は民間の企業がやっていいはずがなく、国が一元管理、運営する。今回のF1の事故では、政府も東電も都合に合わせて民間企業の理屈を持ち出して誰も責任を取らないので、今後は国が責任を持つように定める。
45577	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はいらない。脱原発。原子力規制庁人事に異議あり。	福島での原子力発電所事故で放射能汚染、放射能で人が近づけない事が分かり原子力発電の恐怖が分かった。空気、水、食料が汚染されたら生物は生きていけない。 使用済核燃料の処理も出来ていない。やっている事がメチャクチャ。 人類が手に負えない物をやってはいけない。 脱原発の考えにより、原子力規制庁人事にも異議あります。 中立な方をいれて下さい。
45578	個人	家事専業	50代	女性	原発稼働に反対。後処理のできない放射性物質をこれ以上増やさないで。政府の原発被災者に対する対応は不誠実。地震多発国日本にさらなる難民を作らないために原子力発電を止めてください。自然エネルギー移行へ。	原子力発事故の恐ろしさを今回まざまざと見せられ原子力発電を継続することは日本国民にとって不幸以外のなにものでもないと思っている。
45579	個人	会社員・公務員	30代	男性	1日も早く日本から原子力発電をなくしてほしい。 3つのシナリオを選択式（クリック一つ）で投稿できるパブリックコメントを行ってほしい。	広域に長期にわたる被害を及ぼす可能性がある発電システムは、将来に不安と負担を残してしまうので、日本は1日も早く原子力発電をなくすべき。 このパブリックコメントのやり方では、多くの国民が簡単に意見を提出することができない。一人でも多くの方が意見を投稿できるように、フェイスブックなどのSNSを活用しアクセスしやすくして、また、3つのシナリオをクリック一つで選択できるようにすべき。
45580	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はいらないと思います。	原子力発電に頼ることを一刻も早くやめ、早期に代替エネルギーの開発、省エネルギーの方向で進むべきだと思います。
45581	個人	自営業	50代	男性	今すぐでも可能。0%。	2030年に向けての議論をしているが、現実的に大飯原発以外は稼働していない。大飯も稼働したことにより、火力発電を止めて供給調整している有様。実質、今でも0%で何ら支障は出ていない。3つの選択肢は、国民を欺いているだけ。速やかにB式の火力を新型に推移させる計画を策定し、合わせて自然エネルギーの活用を国家戦略として位置付けるべし。サイクルが完結していない、いわゆる開発途中の原発政策で国民を実験材料に使わないで欲しい。2030年ではなく、2012年、原発決別宣言をすべき。
45582	個人	無職	60代	女性	原発はいりません。 原発以外の自然エネルギー開発に力を入れてください	原発が如何に危険であるかを体験した国として、これ以上にそこに留まることは誤に愚かです。核廃棄物の処理能力も十分でない現在、後世に負の遺産を残し、命の危険の未来の子供たちが背かされることは、例え経済的犠牲が多少あったとしても、許されることではないと思います。 再生エネルギーの開発に、もっと予算を回し、研究を進めるなら、実用にも可能だと思いますし、安全で環境にも優しいエネルギーが供給可能になると思います。 経済第一主義で進んできた現在の政策には、人間の命が軽視されていることを感じます。 国民の70パーセント以上は反原発と考えていると伝え聞いていますが、多くの全国紙やNHKニュースでは、国民の今の姿が見えないのはどうしてでしょう。きちんと国民の声や姿が見えることを願っています。
45583	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択。もんじゅは廃炉。	現状ですぐに全ての原発を廃炉にすることはムズカシイでしょうが、最終的にはゼロを目指すべきだと思います。
45584	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発の有無は単にエネルギー問題だけではありません。事故が起こったときのリスクがあまりにも大きすぎます。今、電気が足りる足りないの問題ではありません。放射性廃棄物の扱いも同様、未来に解決を押し付けるのは絶対やめるべきです。
45585	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は速やかに全廃すべきと考えます。	原子力発電は速やかに全廃すべきと考えます。 原子力発電は、大きな事故が起きた場合には国土を失い、そこに住む人たちの生活基盤を根こそぎ奪ってしまうリスクを孕んでいます。私は私たちの住む社会にそんな無謀なリスクを取ることを望みませんし、発生する確率が低いからといって許容できるリスクではないと強く思います。しかも、日本は大事故の原因になりうる大地震や津波の発生確率が地球上のほとんどの地域よりも高いのですから、スイスやドイツなど政府が原発廃止の方針を決めた国よりも更に速やかに廃止してもらいたい思います。 「エネルギー・環境に関する選択肢」の中に2030年の電気代とGDPの予測値がありますが、これは経済活動のダイナミズムを考慮に入れない机上の空論ではありませんか？エネルギー政策の変化によって経済活動にどういう影響を与えるか、発電コストをどう抑えるかというのは、それ自体を政策の中身として動的に議論すべき問題であって、現在の発電方法ごとの発電コストを前提に静的なシナリオ分析の結果だけを提示して「選択肢」を選ぶ参考にさせるというのは不適当。無責任だと思いますがいかがですか？一般に、経済活動の枠組みを大きく変えようとする場合に、それまでのコスト構造を前提にコストの試算をすれば、現状維持に近い方法が安く見えるのは当たり前です。そんなひとごとみたいな分析結果を、選択の材料として提供するのは非常にミスリーディングですので、控えていただきたいと思いますがいかがですか？。
45586	個人	会社員・公務員	50代	男性	直ちに原発ゼロへ日本は舵をきるべきである。その選択こそ、放射線被害に将来にわたり、苦しみ生きている福島県民などの命をかけた選択であり、原発事故から歩む唯一の日本の光、日本国民の圧倒的な意志である。	財界や自民党、民主党、公明党は、未だ、原子力村を維持しようとしている。その政策を官僚組織が、支えている。その拒絶、原発ゼロからしか日本の未来は切り開けない。様々な原発事故調査結果が発表されているのに、財界や東電は、まったくまともな発言や見解をしめしていない。企業の社会的責任を果たしていない。罵くべき荒廃である。自民党、民主党などは、政局のみに奔走し、国会で審議し、原発ゼロと再生可能エネルギー政策へ転換しないのか。財界・国会と国民の乖離は、極めて深刻である。従来の延長線での経済や政治、そして官僚しみ、そのものが、機能不全に陥っている。放射線被害に孫代以上まで苦しみ続けられる福島県民に対する人間としてのまともな感性と理性を持ってないことに怒りを覚える。今日に至って、原子力に依存している財界、政治家、官僚は、福島県民の前に出てきて原子力依存政策をまともに話せるのか、その程度の想像力もない、いまの財界と政治に国民の怒りは、その変革を求める行動を開始している。官邸前デモは、その象徴である。特に、官僚は、被災地に、福島県に本当に向き合っているのか。原発ゼロへ向けて、国民は、今度こそ黙ってはいない、行動し変えて行く。
45587	個人	無職	60代	男性	原発は、発電過程で生成する使用済み核燃料を含む放射性廃棄物の処分に大きな問題を抱えていること、事故発生時の被害が余りにも甚大であることから、今後速やかにゼロを目指すべきである。10年後でも遅すぎる。	原発は、発電の過程で生成する放射性廃棄物を最終的に処分できる見通しが全く立たない状態にある。放射性廃棄物の最終処分場を国内のどこかに決めることは勿論、海外に求めることも極めて難しいのが現状と考える。 このような状況の中で、原発による発電を継続し使用済み核燃料を含む放射性廃棄物を生成し続け増やし続けることは将来世代に対する犯罪といえる。 既に大量の使用済み核燃料と放射性廃棄物を生み出してしまった現在、最終処分方法と最終処分場をどこかに決めることは今後避けられないことではあるが、それなら今後の対策が少しでも円滑に進められるよう、これ以上の核廃棄物が増加することを避けるべきである。既に生成してしまった使用済み核燃料を含む放射性廃棄物についてはこれ以上増えることのないようにすることを条件に、最終処分方法および最終処分場の決定に向けた努力をする必要がある。 毒性の強いプルトニウムに依存する核燃料サイクルなどは論外であり、核燃料サイクルの実現を目指す全ての事業は直ちに停止すべきである。勿論、「もんじゅ」は廃炉とする。「もんじゅ」を含むすべての原発の廃炉及び既に生成してしまった核廃棄物処理のための技術開発に、原子力技術者の総力を結集する必要がある。 日本は国土が狭く人口密度が高いうえに、世界有数の地震国であり地殻変動も激しい。 このような条件に目をつぶり、多数の原発を建設してきたが、それが間違いであったことは福島の大災害が証明している。 原発の安全神話で国民を欺瞞し続けてきた原子力村の利権構造も明確になった。これらの人的災害要因が今後解消されることも期待できない。 真摯に大自然に敬意を表することもに、人間にできることの限界と人的要因による災害発生の可能性を認め、災害リスクの大きな原発を止め、地熱発電、風力発電、水力発電、太陽光発電などの自然エネルギー利用推進に国家資源を投入すべきであり、併せて地中の安定した温度を利用する冷暖房システムの普及やLED照明などの省エネ技術の開発普及に全力をあげるべきである。そうすればかなり短期間に原発ゼロの国を実現できる能力が日本にはあるはずである。 長期にわたり続いてきた電力会社の独占体制は即刻廃止すべきである。 そのためにも発電と送配電を分離する体制は即刻実現すべきと考える。 原発ゼロを世界で一番乗りで実現する位の気概でもって政官民一体となって進めて欲しい。
45588	個人	その他	80代以上	女性	原発はゼロにしてください。	もし出来ることが可能であれば原発はゼロにするべきです。利権という欲があるのならば捨ててください。
45589	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します！いまだ福島第一原発事故が収束出来ず作業員が被曝し続け、再び地震等で事故が起きたら員は足りない。日本は終わります。	使用済み燃料問題も先送りばかり。原発は即廃炉の決断をして下さい。福島の故郷に帰れない人達を自分や家族だったらと想像して欲しい。
45590	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は即刻停止を希望します。	福島原発の事故が収束していないのに、事故の調査もはっきりとなされていないまま、東電の事故に対する無責任な対応を鵜呑みにして原発を再稼働するのは許されない。国民の7割が反対しているというのに、政府は聞く耳をもたないとはどういうわけでしょう。とても「民主」党とは思えません。我々国民は生活の不便さと引き換えに原発に頼らない覚悟はできています。命は何にもまして最優先されることです。即刻全原発の廃炉を望みます。
45591	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を。2030年といわず、出来る限り早く原発を0%にする。原子力発電は甚大なリスクを抱えた欠陥のある発電方式。何万年にも渡り管理が必要な「放射性廃棄物」を産み続ける。	東日本大震災における福島第1原発の事故により、原子力発電は甚大なリスクを抱えた「クリーンでない」発電方式で、いざと言うときには収集のつかない事態に陥ることを、国民は知ってしまった。 福島第1原発の事故は未だに収束しておらず、溶融した炉心の所在すら把握出来ない状態である。4号機が倒壊すれば地球の北半球が壊滅してしまう危険すらある。 放射能は環境を汚染し、家を追われ職を失う人達が多数出たばかりか、放射線による健康被害や食品による内部被曝は大きな社会不安となっている。 原発が産み出し続ける放射性廃棄物は処理不可能であり、何万年にも渡る管理が必要とされる。言葉は汚いが「自分の尻を拭けない状態」で、全ての問題を後の世代へ押し付ける無責任さは看過出来るものではない。 原子力発電は発電時にCO2を排出しないから地球温暖化に対して効果がある…というのはレトリックに過ぎない。例えばウラン燃料の採掘や運搬には化石燃料が消費され、そこでCO2が発生する。原子炉を冷やすために用いられた海水は温水となって排出され、温暖化の一因となっている。しかし、地球温暖化はCO2だけが問題なのではないし、そもそも地球はサイクル的に今後横例化へ向かうのではないか。 最後に、原発の代替としての自然エネルギーを過小評価している点。ひとたび資本が集中すれば技術革新が加速度的に進むことは、これまであらゆる分野で繰り返されてきたことだ。 自然エネルギーに対する世界の投資額は年々増大している。日本が原発（=既得権益）に固執することでこの潮流に乗り遅れれば、せっかくのビジネスチャンスを逃すことにもなると思う。運転しなくても一日5,500万円を浪費する「もんじゅ」などは即刻廃止し、国家のリソースを自然エネルギー開発へ向けるべきだ。 電力量的には、現状でも原発なしで賄うことが出来るはず。節約出来る電力は、個人や企業以外にもたくさんある。電力会社の経済的事情ばかりが優先される現在の施策は、正しい事ではない。
45592	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択。のみならず稼働中の原発の即時停止→廃炉を求む。	地震による原発事故を防ぐため。今夏、関西電力は大飯を再稼働させたが、原発を稼働させなくとも供給力は足りていた事がはっきりしているし、関電自体が「需給と再稼働は関連がない」と認めている。全原発停止中の東電管内も今のところ問題はない。原発は電力会社の経営維持と周辺の利権のために稼働させているものだという事が、一般人にもわかるぐらい明らかになってしまった現在、震災事故リスクをなくす目的で即時停止すべき。今後のエネルギー政策は、ドイツのように国家が電力会社に対し強い権限を持ち、電力会社主導でなく政府主導で進めていただきたい。再生可能エネルギー供給の拡大に向けたインフラの整備、発電設備システムの構築のための費用は、電気料金にて国民が負担しても構わない。
45593	個人	会社員・公務員	30代	女性	廃止	今後、もしも福島原発のような事故が発生した場合には、現状の体制で対応できるとは思えないからです.
45594	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ 平穏な生活や故郷や思い出や命を担保にしてまで、原子力発電所を稼働させることの必要性が理解できないから。
45595	個人	家事専業	30代	女性	日本の原発は直ちに廃炉＝0%を求めます。日本中にある原発は既に建設から30年40年と経ち、寿命も超えていると思います。またトラブルや過去の設計の不備（マーク1型）が指摘されており再稼働には反対！	日本中にある原発は既に建設から30年40年と経ち、トラブルや過去の設計の不備（マーク1型）が設計者からも指摘されています。 福島第一原発でも津波が来る前に、地震で原発が壊れ、電源を喪失したのではないかといわれています。原発の危険性が震災前と変わらずそのまま（ストレステストは机上の空論で計算でどうにでもかえられます）で、まして大飯原発等の下に活断層がある上に建設したりしているのはそもそも法律違反でしょう。地震大国の日本で原発は不適！このままだとまた日本で原発事故が起きます。西日本でおきたらもう逃げる場所も安全な汚染されてない食べ物を求めることもできなくなります。 安い石油・石炭・天然ガスなどを使った火力発電にシフトし、核のゴミの最終処分が決められない原発はエネルギー政策としてやめるべきです。 日本で健康な子孫を残すためにはそれしかないと思います。
45596	個人	自営業	40代	男性	なるべく早く原発ゼロにすべき。	何よりもまず、放射性廃棄物の最終処分が出来ない状況が数十年も放置され続けてきたこと。これほど長期の時間をかけても尚解決を見ないのであれば、今後も解決できる見込みなどある訳がない。既存の放射性廃棄物（原子炉解体によって出て来る分も含み）をどうするかだけでも問題なのに、更にそれを積み増すような行為が許されるわけがない。今こそ撤退を決意し、自体を更に悪化させる状況を速やかに脱却しなければならない。
45597	個人	その他	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の意見募集に対し「原発ゼロシナリオ」を要望し、理由と提案をお伝えいたします。	私は国民の一人として、原発を一刻も早く停止させるために、今回の三択で選ぶなら、「原発ゼロシナリオ」を政府に要望します。 東京電力福島第一原発の事故は、甚大な被害を生みながら、人類が核エネルギーを安全に活用する技術をもち得ていないことを、明白にしました。 原発事故の現場から放射性物質が拡散し、多くの人々が居住地を追われ、生業も奪われています。食物をはじめ様々なものを生産する環境も汚染され、私たちの国の生命活動、生産・経済活動を脅かしています。国民が不安を募らせながら暮らす道を、政治が進めることがあってはなりません。いま、日本中で原発の再稼働に反対する行動が起き、広がっていることが、「政府の判断が公共の福祉に反している」ことを示しています。日本は地震国です。事故が起き、手がつけられないという危機を繰り返すことがあってはいけません。 また、原発ゼロを実現する上でシナリオに対して下記提案いたします。シナリオには今後、国民の意見を反映させていただきますから、情報開示、交流・議論、国会での十分な議論も要望いたします。 提案 ・国として、再生可能エネルギーの研究・開発・普及を自治体と協力しながらすすめてください。 地球温暖化対策と原発ゼロへの取り組みは対立するものではありません。今、日本国内でも風力・太陽光熱など様々なエネルギーの運用が始まっています。原発ゼロへ踏み出しながら同時に温暖化対策も進みます。原発の発電分をカバーするために石炭火力に戻るという方策は、原発運用を迫る国民に対する脅しであり、非常に悪質だと感じています。 ・原発ゼロを一刻も早く実現し、核燃料サイクルを中止してください。 ・風力や太陽光の取り組みを進める上で、「経済的負担が重くなってでも」とありますが、新しいエネルギー形態が生み出す産業・経済のプラス成長を検討してください。また、今まで原発を推進してきた構造を芯から見直し、家計へ負担増を押し付けることのないよう、国のエネルギー政策の転換を支える財政を検討してください。 以上　要望いたします。
45598	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発「ゼロシナリオ」、もしくは「ゼロシナリオ」を踏まえたさらなる改善シナリオ策定の推奨。自然エネルギー固定買取制度について	3つのシナリオから言えば当然「ゼロシナリオ」が選択されるべきです。その上で「ゼロシナリオ」では不十分と思われるCO2削減、新発電システムへの投資・開発・実用化、小規模発電システム（コジェネ）やスマートグリッドによる効率的な電力供給方法の確立などを盛り込んだ新しい案があってよいと思います。 また、現在実施されている自然エネルギー固定買取制度の料金設定はこれから段階的に下げてくとしても、また、下げていくのであればなおさら「高すぎる」料金設定であると考えます。現在、40円/kwhもの価格設定になっており、今後どのような段階をもって価格改定（10年間固定とはいえ）されていくか、最終的に何円程度になるのかわからず、将来を考えた上で国民負担を増やすだけの制度になりはしないかと考えています。 現行の自然エネルギーが割高であり、これを推進していたのにはそれなりの負担による推進が必要であることは理解しますが、急激な推進によるその後への影響を考えると、価格設定を考え直しもう少し穏やかな導入を目指した方がよいのではないでしょうか。
45599	個人	会社員・公務員	30代	女性	「脱原発(ゼロシナリオ)」を支持します。再稼働反対です。自然エネルギーは必ず環境へ配慮して行うことを主張します。	これからも日本に住める選択は、「脱原発(ゼロシナリオ)」だけです。今以上の汚染が起こったら、もう日本には住めません。おひえしながら生活するのにも限界があります。即刻、できるだけ早く「原発ゼロ」を希望します。まず全ての原発を停止してください。今の状況では、どんどん日本離れし、外国からも敬遠・軽蔑されていくでしょう。日本を再生してください、世界のよき見本になってください、よろしくお願いします。

45600	個人	自営業	40代	女性	原発から他のエネルギーへと転換活動をお願いしたい。	「原発で亡くなった人はまだいない」という意見がありますが、放射能が体にもたらす影響はこれから先をみないとわからないと思います。「原発でなくなった人はいない」という理論で原発を押し進めるのはどうかと思います。 放射能汚染は土も海も空も汚します。CO2削減で自然を守ろう、という気持ちが政府にあるのなら、自然を守ることと原発との共存が難しいことは、ご理解されていらっしゃることと思います。 子どもの頃、学校では「戦争をしてはいけない」「原子爆弾はぜったいにダメ」「ビキニ水素爆発の実験でこんなことになった」など学ぶ機会の多かった世代です。そんな教育を受けているまさにその時、じつは、どんどん原発が建設されていたという事実に、いまさらながら驚いております。 いざというとき、原発があれば、原子力爆弾が組み立てられる、というのは本当でしょうか。でも、その前に原子力発電所を攻撃されてしまったら、日本全土、もうおしまいではないでしょうか。 「日本は資源がないから」というのも、わかるのですが、自然エネルギーへの展開にかける研究費と人材を投入していただき、雇用もそこで増やしていただけるとありがたいです。もちろん研究中は利益をだせないので、赤字を増やすことになるのは理解できております。 「価格競争で負けてしまう」という理由ですが、価格競争の結果、現在の日本は適正価格の流通がなされておりません。消費者は1円でも安い者を求めるのですが（やはり安いものを求めてしまうのは消費者の常）、その行動が自分の首を締めています。高級ブランド品や豪華絢爛にというのではなく、適正価格をきちんとして皆にお金がまわる仕組みをと希望します。
45601	個人	その他	60代	女性	原発を再稼動させることなく、自然エネルギー活用施策を推進させ、原子力発電依存度0パーセントを国の方針として決定することを望みます。	日立市は東海村、福島第一原発に近く、放射能の影響が多大です。今回同様、JCO事故の際も住民にほとんど情報が届かず、健康被害のある人もいます。核燃料サイクルも後世までの負担を考え、原発0%を望みます。
45602	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロ、核の無い社会を実現しましょう。 原子力とは共存共栄できないことが、福島の事故でよくわかりました。 どうか原発、再処理、原発の輸出など、原子力の産業をすべてやめてください。	原発ゼロ、核の無い社会を実現しましょう。 原発、再処理、原発の輸出など、原子力の産業をすべてやめてください。 代わりに、自然エネルギー関連の事業を推進してください。 また、今現在原発に（雇用等）依存している地方に、新たな産業を招致するか、既存の産業（農業など）を支援してください。
45603	個人	パート・アルバイト	20代	男性	できるだけ早く原発ゼロ　もんじゅの廃炉	これからも地震が起きないという保証がなくまた今回のような事故が起きては絶対いけないから。 今、目の前にある問題を先送りにして次の世代に投げるのは無責任に思えるし、今出来ることとして原発を完全0に向かっていって欲しい。
45604	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はいらない。もんじゅ廃炉。	自分に将来子供が出来たことのことをかんがえると、原子力での電気はいらない。これ以上の国の嘘もいらない。たとえ電気が少なくて生活を切り詰める必要があっても、そっちを望むし、望んだことなので耐えられる。子供に誇れる国を残したい。
45605	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対！！	人間がコントロール出来ない莫大な力に頼ってまで、昼からギラギラとライトを付けた広告看板やショーケースなどはいらないし、ブランケットやカーディガンを着て過ごさなければならない寒すぎるオフィスにはいたくない。 これから繋がれていく命を脅かすようなモノはいらない。不安に怯えながら過ごさないといけない生活などいやだ。
45606	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロの未来を望みます。原発を稼働させて、処分方法も決まっていない放射性廃棄物をこれ以上増やすのに反対です。 万が一でも事故が起きれば国土を失う危険のある原子力発電は即時止めるべきです。	全ての原発を廃止する「原発ゼロ」の未来を望みます。 万一事故が起きた時の影響（最悪は日本に人が住めなくなる）を考えれば、 経済・雇用への影響により原発を再稼働させるという選択はあり得ません。 日本は地震大国で、地震が活動期に入っていることを考慮すればなおさらです。 既に日本中に使用済み核燃料という処分に困る危険な物が大量にあるのに、 原発を稼働させてさらにそれを増やし、次世代にツケを回すことは すぐに止めるべきです。 また、テロの対象にもなるような放射性廃棄物、核燃料は国が管理すべきです。 原発が無くても電気は足りています。これから人口が減り、省エネルギーが 進む施策も行えば、原発など無くて問題ありません。 これまでのエネルギー政策の誤りを認め、原子力発電所は不良債権として 早急に適切な施策を考え、ズルズルと先延ばして問題を悪化させた 金融機関の不良債権処理の失敗を繰り返さないようにすべきです。
45607	個人	自営業	30代	女性	原発の比率ゼロを希望します。	今回の事故で多くの放射性物質が日本中、世界中に撒き散らされました。原発事故は起こります。また原発はいくらお金を積んでも処理できない危険な廃棄物を生み出します。国土が汚されることを考えれば今すぐやめたいと思います。さらに、もんじゅなど全くエネルギーを生み出さず国の予算を食い続けるものや仕組を止めれば、日本の財政にもマイナスどころか大きなプラスになるのではないでしょうか。日本の未来を守る決断をお願いいたします。
45608	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0シナリオを支持します。	原発0シナリオを支持します。 広島・長崎で原爆の恐ろしさを思い知らされ、それが風化しそうになってる所へ福島の原発事故が起こり、再度全国民が考えるチャンスを与えられたのです。 まだ福島の汚染状況も解決されてない今、なぜ再稼動なのでしょうか？？ 電気がたりないわけがありません。 多少の我慢やがんばりは必要だと思います。 日本人は努力できます。 今知恵を出し合い努力すべき時です！！！！
45609	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオで直ちに0を目指して下さい	一度事故を起こすと手に負えない、収束できないものなのに、福島の事故でそれがわかっているのに原発をなくさないのはおかしすぎます。放射性物質の処理に何万年もかかることや、人体や動物、環境への計り知れない影響を考えると人が電力のために使用していいものだとは思いません。リスクが高すぎます、放射性物質で失ったものは戻ってきません。即時廃炉を目指してください。
45610	個人	会社員・公務員	40代	男性	シナリオ(1)の原発ゼロへのシナリオを支持します。	やはり、福島で広範囲かつ、多くの方々への被害を出してしまった以上、存続させるべきではないと思います。 今後このような事故が続いてしまった場合、人の住む場所を失っていってしまいます。 廃棄物の処理についても、地中へ埋めての長期保存と聞いていましたが、実際はまだそこまでは進んでおらず、色々な事が宙ぶらりんな状態な事を知り、そんなずさんな、行き当たりばったりともとれる事業へはとても見成できないと感じております。 なので、私は脱原発へのエネルギー政策へと転換して頂きたいと思っております。
45611	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全性と国際競争力の観点から２０－２５シナリオを選択せざるを得ないが、前提条件の信頼性に問題が多い、又、原子力発電の安全性はもっと高められる筈であり、リスクに尻込みせず日本の技術力を発揮すべきである。	今回の選択肢を提案するに際し、エネルギー源の選択を行うに当たっての重要となる4つの視点（原子力の安全確保と将来リスクの低減、エネルギー安全保障の強化、地球温暖化問題解決への貢献、コスト抑制・空洞化防止の視点）が挙げられている。この4つの視点をベースに、電力コスト、発電電気量、省エネ投資、温室化ガス排出量についても示されているが、いずれもエネルギーの安定供給および成長戦略に必要なエネルギーの確保の不安のみならず、電力コスト、投資コスト等の負担増が見込まれている。 今回の経済成長率は、慎重シナリオケース約1%前後で試算しているが、成長戦略では2%前後をめざしている。その1%前後の試算において2010年度の実績に対し、発電電気量、最終エネルギー消費量において、2030年ではそれぞれ1割、2割の削減となっており、経済成長率の整合性がとれていないことと必要エネルギーの確保に不安がある。 国際競争に曝されている輸出型産業にとって、電力コストの負担増は、国際競争力の確実に低下させ、国内生産拠点の海外移転により、産業空洞化が加速し、雇用喪失による地域経済への打撃を懸念する。 その中で、限られた3選択肢において敢えて選択するのは、コスト増負担が小さい20－25%シナリオである。 今回、政府においてどの選択肢が選択されても、適切な時期に経済環境等の変化を見て、エネルギー・環境戦略の見直しを行ってもらいたい。
45612	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%理由 人口減で電力消費減 自然エネルギー増加確実 核のごみ処分未確定 原発発電コスト高くなる 原子カムラの利権廃止絶対必要	2030年に原発比率0%とする理由 第1　日本の少子高齢化社会は今後もずっと続くと思われます。人口減少によりGDPや消費す るエネルギーも減少するので、いまよりずっと少ない発電設備で済むはずです。原発にたよ る理由はありません。 第2　福島原発事故以降、私の住む市でも市民の自然エネルギーへの関心が高まり、市の太 陽光発電補助は7月で一年分の予算がなくなってしまい、設置希望者は追加予算か来年度ま で待たなくてはなりません。半年で五百戸ですから、予算さえ十分あれば1年で1000戸 は十分達成できる勢いです。豊川市の世帯数は67000戸ほどですから、1000戸×20年＝ 二万戸になれば、約三割の家庭に普及することとなります。確実に電力会社に頼る割合を減 少させることができるはずです。この減少分を原発削減に役立てるべきです。我が家でも4 ．1kw／hの太陽光発電を導入しましたが、この8月のもっとも暑い正午から午後2時頃ま での発電量は、3．4kw／hほどあり、二六度度C設定でエアコンフル稼働させても、2 ．8kw／h消費ですから、発電量が上回ります。太陽が傾くと発電量が下がり、買電状態 となりますが日中の電力ピークカットには太陽光発電は最適です。節電と家庭への太陽光導 入の促進により2030年には原発なしでもやっていける社会が実現できるはずです。 第3　原発の放射能破棄物の最終処分方法は確立しておらず、将来世代への大きな負の遺産 となります。このようなものを次の世代に残してはなりません。 第4　原発は将来も「安い」発電コストではないと考えます。経済的コストを優先させた結 果が福島原発事故です。原発事故に対する備えは既存の原発に対しても必要となります。炉 心溶融が起きた場合やテロなどに備えた補強工事を必要と考えれば、コストは青天井で上が っていくはずです。かけられるコストの限界が安全性の限界です。原発以外の発電にはこう いった、コストと安全性をてんびんにかけてどこかで妥協するといったことはありません。 第5　将来原発を残すと、「原子カムラ」の利権がなくならないと考えます。この恩恵にす がっている関係者がいっぱい、いるはずです。彼らは今回の事故の責任を誰一人取っていま せん。起きたことへの責任もとらない人間が将来の放射能廃棄物処理に責任を取れるはずが ありません。原発ゼロを目標にすれば、他の電源が必要となります。自然エネルギーや小規 模発電事業者が新たな産業を作り出し、競争による自由な電力売買社会が実現できると考え ます。

45613	個人	パート・アルバイト	40代	男性	客観的なデータを踏まえた合理的な見解・対応をとることができない現状では、すべての原発の再稼働を見送らざるを得ない。	「脱原発を目指すにもいろいろとやり方がある。そしてやり方の中でも最もうまいやり方は、経済や社会のあり方にできるだけ衝撃を与えないように、段階的にやっていくべきである。そうして、原発のない社会という目的地に、できるだけ軟着陸することを目指すべきである。」合理的に考えれば、これが最もよい考え方であるのは否定しません。そしてこういう考えに従えば、15シナリオを選ぶことになるでしょう。しかし私は、三つのシナリオの中からどれかを選べということであれば ゼロシナリオを選択します。それどころか、ゼロシナリオでも、2030年までは現存の原発を稼働させることが前提になっているのでしょうから、この点では、ゼロシナリオにも反対したい。現在日本にあるすべての原発を稼働させず、廃炉まで持っていくのが最善だと考えています。 　原子力に関わる技術は日々進歩しており、そして日本の技術者はそれを吸収し、それを生かして十分な安全対策をとる能力はあるのでしょう。物理学者をはじめとする、関連学問の専門家のレベルも、けっして下どいものではない。だから、そうした方々が最善を尽くして取り組めば、智識で述べたような、合理的な脱原発社会への道筋を描くことは不可能ではないと思われます。そう、不可能ではない。ですが、それが実現する見込みは極めて低い、私にはそう思われるのです。 　おそらく、ごく少数の人たちを除いて、ほとんどの人が、金銭的利益よりも生命や生活を優先するべきだという考えに同意してくれるものと思います。先日参加した、さいたまでの意見聴取会でも、15シナリオや20～25シナリオに賛成していた方々も、「安全が確保されていることが前提」とおっしゃっていました。しかし、今現在、日本社会を動かす力を持っている人々、経済界の方々や、その意向を受けた民主党や自民党の大半の議員は、残念ながら日本国民の生活や生命を危険にさらしてでも、短期的な経済的利益を優先しているとしか思えません。それをあからさまに示していたのが、大飯原発の再稼働でした。信頼性のないストレステストの、しかも一次評価しか済んでいない状態は、けっして万全の安全対策が取られたとは決して言えないはずです。しかももそも再稼働する必要があったかどうかもかなり疑わしかったのですが、それでも首相は再稼働を決断し、多くの国会議員たちも抵抗しませんでした。すべて金のため、です。国民を被ばくさせ、生活を破たんさせる危険を冒してでも、自分達だけは損をしたくないという人々によって、この重大な政治的イシューに結論が出されたのでした。 　そしてこうした状況に対して、本来なら、物理学者、工学者、経済学者などの専門家や、マスコミから激しい批判の声が上がってしかるべきでした。しかし専門家たちの中でも、実際に政治的影響力を持つ地位にいている方々は、けっして批判をしませんでした。経済界や政治家、官僚の意向に沿う考え方、研究をするひとだけが、学問的ヒエラルキーの中で地位を向上させられるようになっているからです。またマスコミの多くも、読売新聞のようにはっきりと原子力行政のちょうちん持ちをしようとしているところを除けば、明確な批判的論点を出しませんでした。専門家もマスコミも、金や人事権などを経済界や政治家、官僚に負っている以上、まともな批判的勢力にはなりえないのです。 　権力を握っている人たちが、自分達の都合だけを考えて政策決定をし、それに対するまともな批判勢力がない、これが日本社会の現状です。そしてそうである限り、いくら日本の科学者や技術者のレベルが高く、最善を尽くせばかなり高度な原子力発電に対する安全対策を取りうるとしても、それを実現することは困難だと思われます。たとえば技術者や工学者たちが「安全確保のためには40年で廃炉にすべき」と主張したとしても、コストを下げたいという経済的動機や、原発立地の政治家の既得権益といった理由によってはねつけられるでしょう。 　動かせる原発は動かして、2030年にはすべてを停止して脱原発を実現するというゼロシナリオは、理屈の上ではかなり好感しいのですが、しかし2030年までの安全が確保されないかぎり、あるいは少なくとも日本人が全力を尽くして安全を確保しようとしない限り、支持するわけにはいきません。15シナリオなど論外です。もし原発を再稼働するというのであれば、日本の政治・経済・学問・報道の仕組みを完全に変えなければなりませんが、そんなことは不可能でしょう。脱原発は民意の支持を受けるでしょうが、多くの国民は革命は望んでいないでしょうから。ですから、日本社会の汚らしさ、みっともなさを現状として受け入れ、それを前提としたうえで、最善のエネルギー政策を選択していかなければなりません。これを前提とするかぎり、原子力発電はリスクが大きすぎます。少なくとも今の日本社会では維持していけない発電システムだと思います。ですから私は、ゼロシナリオよりも厳しい、全原発の即時廃炉を求めます。
45614	個人	無職	60代	男性	原発はゼロにするべきです。再生可能エネルギーに代替するために早急に取り組むべきです。また、節電の意識の向上にも努めるべきです。	命や健康と経済を天秤に掛けるべきではありません。 また、使用済み燃料の安全な処理方法が確立できていないのに、原発を推進するのは誤りです。 核兵器を作りうる潜在的技術の維持を理由とした「原発推進論」は、結う何時の被曝国国である日本の採るべき道ではありません。
45615	個人	パート・アルバイト	30代	男性	3つのシナリオにおいて「原発ゼロシナリオ」を望みます。	先の3.11の大震災および福島第一原発事故をうけ、そのリスクが浮き彫りになった。その事故の際の原発を管理している東電および政府の行動にも信頼性が欠ける。 福島第一原発事故も収束できていない現実からみても原発を推進して行くことなんて考える余地はない。 放射能による健康被害が心配すぎる。 原発はトイレのないマンションと言われるように、まだサイクルのシステムさえも確立されているともとうてい思えない。つまり経済面ばかり優先される原発であるが、このような点からみても現実的ではない。 たった何年間だけ発電させてできた核廃棄物は何万年ものあいだ電気で冷やし続けないといけない。ということはこれからの将来の子孫たちのことを考えると心配である。 よって、人類の倫理的観点からみても原発はゼロにするべきである。
45616	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオ　原発即停止	２０３０年までに、ではなく即停止すべき
45617	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオそれぞれについて、電気料金や実質GDPなどの断片的情報でなく、税負担や省エネ機器更新費用等を含めた、家計、企業、国家への総合的具体的な影響額、影響率を提示し、国民の判断を仰ぐべき。	経済的観点から3つのシナリオを比較するには、電気料金や実質GDPの差異だけでは、2030年時点の国民生活や企業活動などの見通しが予想できません。 2030年での、税負担や省エネ機器更新費用等を含めた家計、企業、国家の収支に対する具体的影響額とその影響をシビアに提示し、国民の判断を仰ぐ必要があると思います。 最終エネルギー消費80%（2010年比）を達成する省エネルギー技術開発に必要な省エネ投資80兆円は国民からの税収でまかなう必要があり、さらにこれを確実に普及するには、適切な時期に家計が省エネ機器に更新するための投資が必要です。（19%省エネの壁は非常に高いと考えられます。） また、推定GDPに対する家計や社会への影響も少なくないはずです。
45618	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0%に。	原発に賛成される政治家の方々、地元が立ち入り禁止になったり、家族が被爆してしまうことを身近に想像してみてください。おのずと賛成出来なくなりませんか？避難訓練をしながら稼働させるのはおかしいにもほどがある。お金や電気より大切なものを思い出して！
45619	個人	会社員・公務員	30代	男性	可能な限り早期の「原発ゼロシナリオ」望みます。	使用済み核燃料を処分する現実的な方策が存在しないにもかかわらず、原発を運用し続けることは異常かつ無責任です。
45620	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロ」の第1案支持します。	いくら完璧なシステムを作っても、人間はミスをする動物です。 事故はミスの重なりから起きる。今回の福島の事故のように時間を争う緊急事態に完璧な対応を期することはできない。東証のシステム障害など起きてはならないシステムもミスが起きることを証明している。 特に原発事故は多数の生命に重大な影響を与えるもので、原発全廃しかとる道はない。 また蓄気対策にも原発に代わる新しいエネルギーの利用で賄えるように国全体で取り組むのが日本の将来につながると確信する。
45621	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を全廃にし速やかに自然エネルギーへ転換すべきである	地震国である日本において原発は危険以外の何物でもない　　いったん事故が起きてしまえば　広範囲にその汚染が広がるのは　福島の事例を見ればあきらかであり　除染といっても住宅地でさえ簡単には進まない現状を見れば豊かな自然をはぐくむ森や湖　海を除染するのはほぼ不可能に近い　しかも使用済み核燃料の処理方法をどう進めていくかも真剣に考えもせずすべて先送りの現状を見ればこれ以上負の遺産を未来に残すことはもはや犯罪といってもいいのではないか　自然エネルギーへの転換についての問題点をただ指摘するのではなくいかに進めていくのか方向性を示し開発への後押しを政府は進めていくべきである 経済の面からみて原発が必要だと主張する人たちに言いたい 人の暮らし自体を破壊する危険をはらんだものを継続させることが本当に経済発展に貢献すると思うのか　暮らしが破壊されれば産業も経済も立ち行かなくなるのではないのか　経済といいつつ自分たちの利益しか見ていなくはないのか　四季があり豊かな自然と共に子供たちが健やかに育ってこそ国が成り立ちゆくのではないのか 複野を広めて人間に本当に必要なものは何かを考えるべきである
45622	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 全ての原発を即廃炉にしてください。	福島第一原発をみても原子力と人間は共存できるものではありません。 ましてや今日本は地震の活動期に入っています。今回の事故も津波によるものではなく、地震によって引き起こされたことであるということもわかっています。もし万が一地震その他自然災害、テロなどの想定外のことがおこり、他の原発が事故をおこし、放射能が拡散されれば日本はもう即アウトです。また核のゴミ問題も未解決のままです。これ以上原発を稼動させれば核のゴミが増えるばかりで未来の人たちに負の遺産を残すばかりです。しかもそのゴミでさえ危険な状態で保管されています。電気は、節電や企業の努力で自然エネルギーに転換するまで 足りるとも言われています。いのちが何より大事であることは明白なのです。 即刻全ての原発を廃止し、いのちを優先した国民のことを第一に考える社会づくりを目指してください。
45623	個人	会社員・公務員	50代	男性	即時、全ての原発を止めることを望みます。	スリーマイルやチェルノブイリ、そして今回のフクシマの事故からも、原発が一旦事故を起こせば、想像を絶する被害をもたらすことは明らかです。また、使用済み核燃料の廃棄場所の問題やその管理が数千年～数万年必要なことを考えれば、その経費は莫大なものになってしまい、その負担を後世に残すだけでも重大な罪だと思います。現在ある原発や使用済み核燃料の処理だけでもたいへんであり、今すぐ撤退するしかないと考えます。 　再生可能エネルギーや省エネルギーのシステム開発に予算をかけ、より安全、安心な社会への投資を願います。
45624	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオの採用が望ましいです。原発依存度をゼロにする方向で、エネルギー政策を考え直して欲しいです。	原発はコストがかからない、クリーンなエネルギーだと思っていましたが、そうではないことが福島第一原発の事故でよくわかりました。 コストがかからないのは今だけで、使用済み核燃料の最終的な処分の方法も場所も先送りしているだけであるということ。 ひとたび事故が起きれば、その土地にはもう何十年も住めなくなるということ。 地震の多い日本では、事故の確率が高くなるということ。 このようなことがわかってしまった以上、原子力発電というものは大変リスキーなものだと考えざるを得ません。 それならば、自然エネルギーを効率よく生み出す技術などに投資するほうがよいのではないかと思います。 安全を第一に考えて、後の世代に負荷をかけない選択をするべきだと思います。
45625	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	今すぐに全部止めてという訳ではありません。 原発0を目標にして減らしていけないでしょうか。 原発は安全とはありませんでした。紛れもない事実です。 電力が足りない分の我慢はできます。 物質的な豊かさから精神的な豊かさへ。 日本に安全で豊かな未来を。
45626	個人	その他	30代	男性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻原発ゼロ」にすべき。	2030年までに原発ゼロでは、あと18年間も原発が動き続けることになる。 その間、福島第一原子力発電所のような過酷事故が二度と起きないという保証など、どこにもない。 また、原発を動かし続ければ、使用済み核燃料はどんどん増えていく。 始末のつけられない核のゴミを、これ以上増やして将来の世代に押し付けてはいけない。 今すぐ原発をゼロにしても、水力発電と火力発電をきちんと動かせば、いついかなる時でも電力は足りる。燃料代云々と言っているが、日本はアメリカの8～9倍も高い値段で天然ガスを買っている。これは明らかにおかしい。 日本がまずやらなければならないことは、全ての原発を即刻止め、廃炉に向けて動くこと。 原子力に代わるエネルギーは、短期的には火力発電、長期的には再生可能エネルギーだ。
45627	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ	原発はゼロにしてください。 理由は原発を動かさなくても電力が余っているからです。
45628	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 現在三歳と一歳の子供がいます。 今の日本の政治は、内部紛争ばかりで私たち国民には何の未来も見えてきません。 せめて、こどもたちが健康に、安全に暮らせる環境だけは残してあげたい。 そう願っています。
45629	個人	その他	40代	男性	原子力発電は維持すべきである。電力量の全体比率としては4分の1が適当である。	福島原発事故は大変痛ましい事故であったが、いかに大きく痛ましい事故であったとしても一瞬の出来事にそのたびに流されてはいけない。温暖化防止の視点は維持しなくてはならない。原子力技術の発展も必要である。 　ドイツと異なり地続きの隣国をもたない日本はエネルギーを他国から購入するのも難しい。また、日本は資源がなく安全保障上も電気は必須であります。電気しかないのです。エネルギーを他国に頼り切っては危険である。火力発電再起動による温暖化は避けなくてはならないとともに、もともと日本国には石油はないのである。また自然エネルギーの推進も必要であるが、安定したエネルギーとして原子力は必要である。仮の話で原子力潜水艦はあっても太陽光潜水艦などは無理である。それらの抑止力的発想も独立国としてなくずわけにはいかない。 　たかが電気などという原子力反対派は豊かさの享受を今すぐやめて山奥の自然を満喫できる場所で一度住んでみてはどうだろうか。人間の生活に豊かさもまた必要なのである。電気のおかげで延命されている方々もいる。すべては安定した電源のおかげである。 　　ただし原発立地は見直す必要もありきと思う。
45630	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	安心、安全な暮らしが第一です。お金より大事な物があります。 全原発廃炉でいきましょう。
45631	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発賛成です	2030年までに自然エネルギーが35%とロで言うのは簡単だが、全く信憑性がないと思う。 それに今開発ができていないのに、どんどん原発をなくする方向に持っていくのは変だと思う。 それまでの間はどうするのか。熱中症で亡くなったり、企業が潰れてたくさんの失業者が出て…その負のスパイラルの方がよっぽど被害で大きいし、この不況の時代に電気代が上がる方が辛い。 どうしてもというなら、「これだけ自然エネルギーがあるので、原発はなくしませんか」と流れにしてくれないとおかしいと思う。 それに原発は危険だということだけれど、「大地震などの災害が起こった時に危ないのではないか！…ということなのだから、そうだとしたら「大地震など災害が起こった時に火力発電は危険ではないのか？」と訊きたい。 それに外交問題にも最近は不安が強いので、本当にちゃんと石油が確保できるのか、確保できても安全に運んでこられるのか疑問がある。 そもそ、鬼の首をとったように、「原発事故」のことで東電が責められているが、あの時政府がきちんと対応できていればメルトダウンはおこらなかった。 問題をずり替えずに頂きたいと思う。
45632	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は原発ゼロシナリオに賛成します。	広島、長崎の原爆投下、福島の第一原発事故を体験した日本。エネルギーは現状必要不可欠なものですが、命の代償にできますか？日本は、地熱発電等、まだまだ開発可能なグリーンエネルギーの可能性を秘めています。政府、および、私たち市民は原発に頼らないエネルギー政策を目指すべきです。
45633	個人	自営業	40代	女性	0%を希望。	パブリックコメントの結果が「参考程度」にならないことを望みます。
45634	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 地震の多い日本で原発があること自体、人類滅亡の爆弾をかかえているのと同じことになると日々生きた心地がしません。 野田総理は原発の再稼動は国民のためと言われていましたが、本当に国民のためを考えてくださるのであれば原発の運転を前提とした動きはやめて原発の廃炉、使用済み核燃料の安全な処理へ全力をかたむけてください。よろしくお願いします。
45635	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力エネルギー使用の発電システムは今後新規継続問わず用いることの無いよう望みます。	昨年の東電福島第一原発溶融事件（事故では有りません）の真相究明のないまま、 現状の原子力政策の継続をなし崩しに継続するのは一切認められないからです。
45636	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。安全性、コストを冷静に考慮した場合、他2点のシナリオよりも良いと考えるから。	ゼロシナリオを選択します。国のエネルギーを考えるうえで重要なことは、安定した供給とコストであると考えます。原発にこれまでと同程度依存する、また原発をこれからも設置していく選択肢は、2つの重要点を考慮するとき選択することはできないと考えます。昨年の福島原発の事故を踏まえての感情的な議論はさておき冷静に国の将来を考えるとき、どうしても原発のコスト、安全性は問題になります。これからの日本を考えた場合、安全であり小規模な再生可能エネルギーでの持続したエネルギー供給ができる体制が必要であり、今現在から着手しはじめることが大事だと考えます。そのためゼロシナリオを選択します。
45637	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 全ての原発を即廃炉にしてください。	福島第一原発をみても原子力と人間は共存できるものではありません。 ましてや今日本は地震の活動期に入っています。今回の事故も津波によるものではなく、地震によって引き起こされたことであるということもわかっています。もし万が一地震その他自然災害、テロなどの想定外のことがおこり、他の原発が事故をおこし、放射能が拡散されれば日本はもう即アウトです。また核のゴミ問題も未解決のままです。これ以上原発を稼動させれば核のゴミが増えるばかりで未来の人たちに負の遺産を残すばかりです。しかもそのゴミでさえ危険な状態で保管されています。電気は、節電や企業の努力で自然エネルギーに転換するまで 足りるとも言われています。いのちが何より大事であることは明白なのです。 即刻全ての原発を廃止し、いのちを優先した国民のことを第一に考える社会づくりを目指してください。

45638	個人	家事専業	30代	女性	原発はもういらない！0%依存度です！もんじゅもいらない！	原発に頼らない！0%依存で！今すぐ廃炉！それから高速増殖炉もんじゅは今すぐに廃炉！！この狭い日本に54基も原発作って、しかも4つも爆発してしまった！おかげで私と家族の人生はめちゃくちゃだ。原発は安全だって？大嘘つき！！
45639	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ　即時0%を希望します。	何よりも福島での事故が収束されていないし、放射能の放出は続いています。 しかも日本は地震大国です。原発事故、爆発は想定外のものではありません。 原発は危険だということは立証されてしまいましたが、安全だという立証は絶対に出来なくなったのです。 ならば止めて欲しいです。 現在も原発は二基しか稼働されていないのなら、稼働しない方向に進めるべきです。 ここで原発への依存を断ち切って、再生可能エネルギーなどへの移行を行って下さい。
45640	個人	自営業	40代	男性	1．ゼロシナリオ 現在、建設中または停止している原発はそのまま廃炉へ。稼動原発は速やかに停止、廃炉へ	システムは必ず事故を起こすものですが、福島第一原発の事故とその後の対応を見るに、 1）原発は事故の被害がほかの発電方法と比べものにならないくらい甚大なこと 2）本来、真っ先にすべきはずの事故リスクを軽減する措置が取られていないこと 3）事故処理をする能力が政府にも電力会社にもないこと がはっきり分かってしまいました。コントロールできないシステムを維持拡大することは危険です。原発ゼロを求めます。それとともに、原発立地地域には廃炉のための施設をつくり、技術研鑽と人員育成を進めるよう求めます。
45641	個人	自営業	50代	男性	原発を中心としたエネルギー政策を推進するべきである。	【原発の必要性】 ・再生可能エネルギーは現段階では非効率で原発を代替するまでに至らない。原発の比率を下げてしまうと電力料金が高くなり、特に製造業に大きな負担がかかってしまう。 ・当面我が国のエネルギーは化石燃料にかなり依存することになるが、すべて他国からの輸入に頼らざるを得ない。それはエネルギー安全保障の観点からも好ましい状態ではない。そもそもプルサーマル発電や、高速増殖炉を活用しながら原発の依存度を50%程度まで上げようとしていたのも、エネルギー源をできるだけ国内でまかなおうとしたためであり、この基本政策は貫くべきである。 ・今回のパブリックコメントで原発依存度がなぜ最大で20~25%とされているのか全く理解できない。またエネルギー政策は国の根幹に関わる重要政策であり、原子力技術は非常に専門性の高いものである。にもかかわらず、国民にこのような形で原発政策方針を「丸投げ」するのは（今回の結果が重視されると聞いています）あまりにも安易であると言わざるを得ない。少なくとも下記の【補足】に記載されている事柄について、ニュートラルな判断材料を提示すべきである。 【補足・原発の安全性】 ・女川原発は福島原発よりも震源地に近かったにもかかわらず、地震による致命的なダメージを受けておらず、設計通りに緊急停止した。原発の安全性は確かめられたといえる。 ・福島の事故は電源喪失のために冷却系統が全く機能しなかったことが原因であり、すでにそのための対策は取られている。 ・「想定外」の津波に関われたことを教訓に震災対策の見直しが行われているが、これまで想定されていた地震や津波の影響を再検討し、（必要ならば改修を行って）耐震性が確認された原発から、順次再稼働すべきである。 【補足・放射能の危険性の評価の不適切さ】 ・放射性物質が大量に放出されたことから健康への被害を恐れる声が多いが、専門家の調査によると、すでに福島のほとんどとの地域では通常の生活に差し障りがないレベルであるとのことである。また多くの放射線医療の専門家は年間100msv程度までの被曝量では健康に及ぼす影響について統計的な差異は生じていないと指摘している。 ・より安全性を高めるために除染基準を1msvとしているようだが、自然放射能の平均値でさえ、その基準を超えている。「薬に懲りて膾を吹く」とはまさにこのことであり、医学的・科学的な根拠に基づかない政策や説明が政府から成されていることが、放射能の危険性を一層際立たせており、それが国民の間で「脱原発」「脱原発依存」という「空気」を醸し出している。
45642	個人	その他	50代	男性	わが国の発電における原子力依存率をできるだけ早く、ゼロにしてください。	わが国の発電における原子力依存率をできるだけ早く、ゼロにしてください。 ・原子力発電の大きな問題点は、発電の受益者世代と、放射性廃棄物の管理を負担させられる世代とが異なり、その負担が途方もなく長期間、続くということです。わたしは自分たちのつけを将来世代に回したくありません。 ・これまでの人間社会の歴史を振り返ると、まず上流階級が下層階級を収奪し、それがむずかしくなると、先進国の国民が総体として、後発地域の住民を収奪してきました。そしてさらに、技術の巨大化は、現存世代が将来世代を収奪し、かれらの生存権をおびやかすことを可能にしています。そのような技術の最たるものが原子力発電だと思います。 ・これから、高速増殖炉の商業化に挑んで、それを成功させ、核燃料サイクルを完結させる選択するより、脱原発に舵を切り、自然エネルギーを中心とする自然からの持続的な恵みの範囲内で、身の丈に合った生活をしていくことを選択した方が、われわれは子孫から評価されると思います。人間のとめどない欲望を満たすために、自然を収奪するのではなく、われわれは自然の中で、生かしていただいているのだということを思い知るべきです。 ・脱原発も核燃料サイクルの完成もいずれもいばらの道だと思いますが、脱原発の方により優れた人材の能力を結集できると思います。それは技術者にとって、よりやりがいが感じられる仕事だからです。
45643	個人	パート・アルバイト	30代	男性	断然、「ゼロシナリオ」で！ すみやかな、原発ゼロを求めます。	危険な原発に頼るのは、自殺行為です。 自然エネルギーの開発に力を注ぐことが、 重要だと思う。
45644	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力開発は今後一切しない。原発は、廃炉にするために必要と言われている期間内にゼロにし、これまでの原発開発と同程度の投資をクリーンエネルギー開発に対して行う。原子力によらない外交政策に方針を変える。	エネルギー・環境に関する選択肢（平成24年6月29日エネルギー・環境会議決定）という文書の中の下記部分に大いに賛成。 「クリーンエネルギーへの重点シフト、分散型エネルギーシステムの構築を図る。政策資源を総動員し、エネルギー構造改革のための投資や消費を増進することで、エネルギー・環境制約をバネに、成長や雇用の創出、地域活性化につなげる。グリーン成長戦略を日本再生の基礎とする」 上記を実現する方針としては、原発依存度は事故のリスクヘッジをしたうえで、廃炉にするために必要と言われている期間内を目標にゼロにすることを目指し、原発に使われてきたお金に見劣りしない程度の投資を、クリーンエネルギー開発に対して行うことが必要。原子力への投資という誤った政策を実行してきた経緯を反省し、原子力に頼らないエネルギー開発のみを検討するようにしなければならない。少なくとも国内の電力会社に原子力開発を許可してはならない。 また、原子力と関係が深いと言われている外交において、原子力に頼らない外交を展開できるように外交方針を変換することも必要不可欠である。 ※なお、性別欄で「男性」を選んだが、当方の性別は男性でも女性でもないと自認しており、外見的にもどちらにも見えるため、選択に苦労した。戸籍上は男性である。
45645	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを望みます。2030年を待つことなく、再稼働をやめて、廃炉後に残る放射性廃棄物をどう安全に保存廃棄するか、1億年先の国民にも汚染をもたらさないように、処理するように知恵を尽くすべき。	日本人は几帳面で実直であり、原発をつかわないと決めて、あらゆる新エネルギー確保のための研究費を投入すれば、産業としても、世界の名誉あるパイオニアになれる。高知県の穴原町の自然エネルギーによるまち再生の実践を見ても、日本中が志を一つにして、そのまちに適したエネルギー確保を全力を上げてやるべきである。コンパクトな都市をつくり、小さなダム（小水力発電）や大きな駅や高速道路のサイドに太陽光パネルをつけ、地下からの地熱、海の波力など、方向性を定めれば日本人は技術開発をどんどん進めて行くことができる。 美しい日本の国土をこれ以上汚さぬように、 脱原発をこの国の政策として、選び取ってください。
45646	個人	家事専業	30代	女性	2030年までに原発0シナリオを支持します	今回の原発事故で南東北、北関東が汚染されました。 それによって東日本に居住する人々の生活は大きく変わりました。 埼玉に住む私も去年の春は子供達を外で遊ばせることもためらい 西から食材調達に躍起になっていました。 生産業の方々から見ればまだ原発に頼りたい気持ちは分かります。 しかし、日本人の気質というのは「潔癖」であり「原発アレルギー」 は確実に存在します。風評と言われようとなんだろうと、被災地の 物を避け、なんとか汚染されていない食べ物を買い非汚染地へ旅行 にでかけます。 原発事故によって、原発を抱えている県、またその周辺が受ける、一次産業 サービス業の打撃は生産業の萎縮よりさらに大きなものであると考えます。 それらを踏まえると、今後違う原発で万が一事故が起こってしまったら 日本全体の経済力がさらに低下し国力低下につながると思います。 また、原子力発電所で働く人材の確保もこれからどんどん厳しくなっていく と思います。福島第一原発事故の収束にあたる人材すらも確保できるか どうか分からない現状でこれ以上、原発を動かすのは現実的でないと思います。 誰かの被曝の上に成り立つエネルギーなら私は要らない。 そう思います。 今すぐにはもちろん難しいと思いますが、時間をかけて自然エネルギーなど 代替エネルギーの開発をどんどんすすめていって原発が無くても成り立つ ように努力していくべきだと思います。 以上が私の考えです。どうぞよろしくお願いいたします。
45647	個人	無職	60代	男性	電気エネルギーの原発依存を止め、再生可能エネルギーへと政策転換を図るべき	原発に放射能が外部に漏れる大きな事故があると人間の手で放射線の放出を止めることができない。経済と命とを天秤にかけるべきでない。 政府が脱原発の方針を掲げ、電力の安定的供給のため電力会社を指導してほしい。
45648	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 地震の多い日本で原発があること自体、人類滅亡の爆弾をかかえているのと同じことになると日々生きた心地がしません。 野田総理は原発の再稼動は国民のためと言われていましたが、本当に国民のためを考えてくださるのであれば原発の運転を前提とした動きはやめて原発の廃炉、使用済み核燃料の安全な処理へ全力をかたむけてください。よろしくお願いします。
45649	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存度0シナリオに賛成です	原発は、制御不能なとても恐ろしいものだということが東日本大震災で明らかとなりました。今、福島原発の問題を解決できてない状況で0シナリオ以外の選択肢は考えられません。 原発は、クリーンなエネルギーとはとてもいえません。原発を動かすためのエネルギーを作り出す過程でどれだけのCo2を排出しているのかを考えるべきだと思います。 よって、私は0シナリオに賛成します。
45650	個人	家事専業	30代	女性	もちろんゼロシナリオを支持しますが、2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとするのは不十分だと思います。なるべく早期ということは即時ゼロとするべきです。	福島原発があれだけの酷い事故を起し、しかもまだ放射能は放出され続け、人々は苦しみ続け、海や山、大地や作物は汚染され続けている事実。そしてチェルノブイリ事故から30年近くたった現在、ロシアやヨーロッパの子どもたちに起こっている現実を前に、これ以上原子力発電を使うべき理由など断じてないからです。
45651	個人	その他	30代	女性	原発ゼロに。もんじゅにも反対。	人間がコントロールしきれないものに頼り続けることは危険。 ひとたび事故が起これば どうなるのかは、福島の例であきらかとなった。 特に東電の責任を追求できていない点は、現在の日本という国家が機能していないことの表れ。 ただし、原発ゼロにすることによって、職を失う万々の生活をきちんと保証して欲しい。
45652	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	原発がコントロール不可能であることは福島が身をもって体験した。 いまだに復旧のめどが立っていない。 復旧のシナリオも、笑も出すことができない。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 未来に生きる子どもたちの為に、政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 この暑い夏、電気は原発なしで必要量は賄えることも証明された。 即刻、原発ゼロにすべきだ。
45653	個人	その他	40代	男性	原発ゼロのシナリオを支持します。	原発は事故を起こすと取り返しのつかない被害をもたらします。 日本は地震国。想定を超えた災害は起こりうると思います。 想定外だったでは許されません。 福島の事故を繰り返さないためにも一刻も早く原発をなくすべきです。 また、原発を動かすことによってできる放射性廃棄物の問題もあります。 何万年にもわたり環境に悪影響を及ぼす「核のゴミ」の最終処分場も決まらないまま、原発を動かし続けることは罪です。 将来につけを回さないためにと強引に消費税の増税に踏み切った日本政府が 第一に行わなければならないことは、脱原発の道筋をつけることです。
45654	個人	自営業	30代	女性	原発反対。再稼働反対。自然は破壊してはならない。	まだ冷めやらぬ福島の原発事故、そしてその影響での健康被害と自然への多大な被害。 未来の宝物である子供達の未来。 もうこれ以上このような最悪の事態を繰り返さぬよう、原発を反対します。 私たちはもっと人と人、自然と大地と地球とたくさんの物を分かち合い、助け合って生活を、生存をしていかなければなのだと思います。 もっとみんなで話し合い、思いやり合って、考えていきませんか？ 心から願っています。 ALOHA
45655	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は危険すぎます。全て撤去してください。	危険がいっぱいの原発は、本当に困ります。 子どもにも「なぜそんな危ないものを使っているの？」と聞かれて、言葉を失いました。 子どもでもわかることです。 原発はやめましょう！
45656	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ（脱原発）しかありえない。	原発を動かすメリットなし。 なぜなら、原発なしでもやってこれた実績あるから。 それでも是が非にでも動かそうとする政府、原子力村の行動は信じられない。「絶対安全」神話が崩壊された中、放射性物質を世界中に垂れ流し続け、国民には内部被ばくをさせ、そんな中、原発という時限爆弾を54基もかかえた国が、まだ原発を動かそうとするなんて笑いもの。 稼働にかかる金額と処理済核燃料の処分方法も決まってないのに、そういう負の遺産を子孫に残すこと自体間違っている。日本が先進国ならば、他の発展途上国に「原発にメリットなし」ということを知らしめて、新しいエネルギー開発に着手するよう舵を取るべき。今回の福島第一原子力発電の事故により国がどれだけ国民をだましていたのか身を持って知ることができた。

45657	個人	会社員・公務員	40代	男性	ワット(W)の認知度向上を通じて消費電力に対する意識改革を推進する	欲望のままにエネルギーを消費しつづけてしまう背景には、エネルギー利用に対する知識や意識の欠如が最大の理由であると思います。 とりわけ電力に関しては、その単位がkWhなどの極めてわかりにくいまたは馴染みのない単位であり、もっとシンプルなワット(W)を様々な告知活動を通じて広めるべきと思います。 一般生活のなかにある数字にはかならず単位がついていますが、電気が見えないこともあり、とりわけ電力の数字は一般的に認知、把握されていないと言えます。基礎となる単位、つまりワットを広く認知、認識してもらえれば、今ある範囲での情報で見える化もでき、無駄な消費を抑制することにつながると考えます。 80Wの白熱電球だったものを9WのLED照明に変更するときにも、ワットという単位に対する馴染みが高いのと低いのとでは違います。電力会社からおくられてくる明細はkWh表示ですが、技術的な正確性よりも、わかりやすさを優先してワットにするべきと思います。 日本中のご家庭で、各自がワットという単位を意識して、家の80W電球を9WのLED照明に変更しただけでもものすごく大きな効果となります。
45658	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ、もんじゅは廃炉。	原発事故の原因も解明されておらず、他の原発において過酷事故への対策もとられておらず、核廃棄物の処理も決まっていない。原発は無くすべき。次に原発事故が起きれば日本国は無くなる。 東京電力福島第一原発の事故は 日本の文化を破壊した。これ以上の文化と環境破壊は絶対に避けねばならない。
45659	個人	無職	60代	女性	地震大国日本は原発は命を脅かす凶器です。原発がないと経済が立ち行かないと、推進派は必ずいいますが、経済は国民が豊かに暮らすためのツールであって、命を犠牲にしてなりたつものではありません。原発は0%で。	このように科学が大きく進歩している時代に、なぜ、政府は核燃料の廃棄物の処理に対しての研究が進んでいないのでしょうか。新しい原発を考える、予算を与えるということよりも優先して、今ある、杯偽物の処理方法を真剣に考えるべきであると思う。廃棄部燃料が安全で、なにも人体に害がでないということが、できるようにするべきであり、それができてからの出発なのではないか。 原発がないと経済が立ち行かないといっているのは、一部の経済界と、その恩恵にあずかっている一部の政治家、原子力研究科のみであり、一般市民は経済が発展していても、その恩恵にはなんら受けることはなく、この10年間は賃金が上がることはなかった。貧困化が進む一方の労働社はさらに、原発による被害を受け、故郷を追われ、職もなく、流浪の民と化している。この悲劇は2度と繰り返してならない。エネルギー政策は原発から発想を転換して、あらたな研究を進めて行くべきだと考える。
45660	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します	原発がある限り、事故の危険性は消えません。 事故が起きて故郷を追われ、人生を奪われるのは嫌です。 いつかそうなるんじゃないかと怯えて暮らすのはもう嫌です。 今動いている原発はたった一基。 全停止でもちゃんと生活できていました。 ならば、もう必要ありませんね。 どうか、ゼロシナリオの採用をお願いします。
45661	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発不要	原発は、安全性を確保することのできる仕組みの構築ができていません。 このままでは規模地震発生の可能性が高まるや、福島の再現がされる可能性を懸念しています。 また、それを管理する組織(電力会社)の透明性の低さも原発を継続することに対する不安感を煽っています。 現在、国の管理下においていますが、その管理に使われるコストは税金から賄われています。税金を支払っている立場として、同じコストであれば、原発を廃止し、自然エネルギーの開発に使っていただきたいと考えています。
45662	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電所は速やかにゼロへ。もんじゅは廃炉へ。	事故が起きた時、人類では手に負えないほど大きな負の遺産を地球が抱えることになります。
45663	個人	無職	60代	男性	＜原発比率ゼロ＞ 1）2030年までの目標をゼロとしスケジュール化を急ぐ。 2）再生可能エネルギーの施策に早く着手すべき。 3）原発を廃止することによるマイナス影響についても十分な評価と対策を。	＜原発比率ゼロ＞ 1）2030年までの目標をゼロとし、スケジュール化を急ぐ。 　国内の全原発の安全性を活断層の有無などを含めて再評価し、建設時期の古いもの、危険性の高いものから順次廃炉を進めていく。代替エネルギーの確保が難しいという結論ありきではなく、過去のいきさつや行政上のしがらみにとらわれずに府省横断でエネルギー長期計画を策定する。 2）再生可能エネルギーの施策に早く着手すべき。 　技術的な困難さ、国立公園内という立地条件、既得権のかべなど問題はあるだろうが、日本独自の発想として地熱発電の利用可能性をもっと追求していく必要がある。これまでは、原発開発を国策としてきた経緯からその影に隠れてしまって十分な理解とサポートが得られなかったきらいがある。地熱発電に限らず再生可能エネルギーは、今後の技術向上やコスト低減を予測し、原発ゼロをどこまでカバーできるかの試算が必要で、それをもとに大胆な施策を期待したい。 3）原発を廃止することによるマイナス影響についても、十分な評価と対策を。 　核兵器廃絶を標榜し原発ゼロを推進する日本にとって、科学技術分野や産業へのマイナス影響は避けたい。そうした影響は克服できることを、国民に理解してもらう努力も一方では必須と考えられる。
45664	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年時点での原発ゼロを目指すのではなくではなく、今すぐに原発をゼロにしてください。	2030年までの間に、何があるかもわかりません。想定外の出来事では済まされません。最早、原発事故は全てが想定内の惨事。小さな地震が起きるだけでも、原発は問題なかったか、それがニュースになるなんて、日本中が原発に不安を抱いている証拠でしかありません。コストもリスクも精神的ダメージも、あまりにも多過ぎます。 自然エネルギーは世界的にも素晴らしい技術力で、日本から「輸出」されています。 日本国内もその自然エネルギーによる発電に切り替え、原発を即刻ゼロにするべきです。 核被爆国である日本が、もうこれ以上核に汚されるような事がないよう、脱原子力における世界の見本になるような、そんな誇れる日本にしてください。
45665	個人	学生	20代	男性	原発について	原発を再稼働しなくても電力は足りていると思います。 原発は安全だと言いますが、もし東日本大震災ほどの地震が また起こったとき に絶対に安全と言い切れるんですか？ 「安全」というのはあくまで政府の予想であって、 確信できるものではありません。 学生ですらそんなことがわかるのに、 なぜわからないんですか？ 事故が起こってからでは遅いんですよ？ 事故が起こったのは我々の責任なので 責任を取って辞めます。なんてことは責任を取るとは言えませんね。 ただ逃げてるだけです。 責任を取るなら福島第一原発の近所で生活してください。 それがあなたがたのやったことです。
45666	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、不要です	制御できないものには、頼れません、自然の力からの発電量で、十分と思われます！
45667	個人	会社員・公務員	40代	男性	即、全原子力発電所停止、廃炉開始。代替エネルギー実使用開始。	福島原発事故後の処理の不十分、又原発リスク管理の希有、未熟さ、対応の不誠実さから日本の全電力会社、それらをモニターする機関、及びすべてを統括すべき日本政府に、安全及び市民への配慮ある原発運営は構造的に無理との結論が引き出されるのは３１１以来の実例で証明済。２０３０年全廃、というコンセプトも卓上の理論としてして取りえない状況下、即全廃しか選択肢は無い。
45668	個人	自営業	30代	男性	全部の原発をなるだけ早く廃炉に。	再処理施設などを含む全ての原子力施設を0にする。
45669	個人	学生	10代以下	女性	2030年は原発ゼロ。事故が起こると苦しむ人がたくさんいる。放射能が心配な人がいるのは当たり前なのにその人が足並みを揃えないと責められるのもおかしい。使用済みの核燃料の行き場がないことを考えてもゼロ。	2030年は原発ゼロがいいです。なぜかというと、事故が起こると苦しむ人がたくさんいるからです。いくら安全だと言われても心配な人がいるのは当たり前なのに、その人が足並みを揃えないと言って責められたりしていて、そんなのはおかしいと思います。再処理なんて危なくてとんでもないし、使用済みの核燃料の行き場がないことをちゃんと考えればゼロと考えるのは当たり前だと思います。 生身の人間のことを考えてください。 私たちの世代にへんなものやへんな考え方を残さないでください。
45670	個人	自営業	40代	女性	原発0%シナリオに賛成	原発0%シナリオに賛成の理由 1.原子力エネルギーにたよらないと、生活が成り立たないということはない。なぜなら原子力発電の歴史は長くない。人間はその前から生活を営んできている。幸せに。経済が成り立たないか、ということもいえない。成り立つとも断言できないが、やってみたらいい。原子力なしで努力すべきである。 2.原発は人間がコントロールできない、ということが証明された。原発を使い続けることは倫理的に間違っている。大間違いである。コントロールできるという100%の確実な証明がされれば別だが。。。現代段階ではできていない。 3.原爆はいけないが、核の平和利用はいいと思っていた、が、核を扱う、持つことがすでに平和でない、ということであった。 だから原子力エネルギーを利用することにはまったく賛成できない。 原発は直ちに0%にすべきである。
45671	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 全ての原発を即廃炉にしてください。	福島第一原発をみても原子力と人間は共存できるものではありません。 ましてや日本は地震の活動期に入っています。今回の事故も津波によるものではなく、地震によって引き起こされたことであるということもわかっています。もし万が一地震その他自然災害、テロなどの想定外のことがおこり、他の原発が事故をおこし、放射能が拡散されれば日本はもう即アウトです。また核のゴミ問題も未解決のままです。これ以上原発を稼動させれば核のゴミが増えるばかりで未来の人たちに負の遺産を残すばかりです。しかもそのゴミでさえ危険な状態で保管されています。電気は、節電や企業の努力で自然エネルギーに転換するまで足りると言われています。いのちが何より大事であることは明白なのです。 即刻全ての原発を廃止し、いのちを優先した国民のことを第一に考える社会づくりを目指してください。
45672	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃止	核廃棄終処分場誘致をめぐって二分された町の悲しみ、警戒区域の悲しみに直面したことがあります。そもそも最終処分方法が確立されていないものを作り続け、利用し続けた私たち国民のツケが、福島第一原発事故という大惨事を引き起こしてしまったのでしょう。未来に向けて、もう同じ過ちを繰り返すべきではありませんか。 国には、再生可能エネルギーの安定供給に向けた技術開発を国家課題として取り組んでいただくとともに、福島に光をもたらすため、 放射能物質の無害化につながる研究にも務めていただきたいと思います。
45673	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロに。原発はすべて廃炉にして下さい。	地質学的にも危険なこの国で、原発を運転するのは適切ではない。また、核廃棄物の問題も解決策が定まってないまま運転を続けるのは、あまりにも無責任。負の遺産をこれ以上後世の日本国民に背負わせるべきではない。
45674	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0へ向かうベクトルを明確に示すのが0%シナリオしかないので0%を支持します。しかし0の年限をもっと先にし、海洋等を含めたエネルギーの研究開発や、国民的な議論の方法の継続的な改善も希望します。	途中の割合の妥当性を判断することは一般市民には困難です。 また利用しようとしているエネルギーの種類は何年か先にこのままであるかもわかりません。 途中の目標値は、最終の目的のベクトルを合わせた後についてくるものと考えます。 最終的に原発0に向かうことを明確に示すシナリオは3つのうちでは0%シナリオしかありませんのでこれを支持します。 しかし、書かれているエネルギーの割合や実施策は難しそうだと思います。 年限をもっと先にし、本腰を入れた新エネルギーの研究開発をおこない、現実的なものとしてほしいです。 シナリオの中では水力はダムと小水力を想定していると思いますが、例えば海洋を利用した方法の実用化も視野に入れてほしい。 また、今回の国民的議論を1度で終わらせることなく、国民的議論のくみ取り方はどれがいいかを少し時間をかけて実験するのだと公言していいと思いますので、いろいろ試して、方法もみんなで選んでいってはどうでしょうか。
45675	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	全ての原子力発電施設と高速増殖炉の廃炉を、 できるだけ早い時期の原発ゼロ稼働を望みます。 福島第一原発の事故で、日本は世界の大気、海を汚しました。 それでもなお原子力発電を従来通り継続しようとするエネルギー政策は、他国にどう映るでしょうか。 これ以上、「日本人である」ことを恥ずかしいと思いたくありません。 どうか より環境に負担の少ない、コストのかからない再生エネルギーの開発を支援し、これからの世界のエネルギー政策のモデルとなるような方向転換をお願いします。 日本人が、世界中が、心から尊敬できる政府になってください。
45676	個人	無職	60代	女性	原発比率0%	原子力発電所の安全性が確保されていない事も非常に問題ですが、安全が確保されたとしても使用済みの核燃料の処分ができないのだから、核エネルギーに頼るべきではない。 誰もが安心して暮らせる環境を作っていきたい。 福島の人たちの苦しみをわすれてはいけないと思います。
45677	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発反対。	自然は取り戻せるものではありません。利益の為に子孫を見殺しにすることを誰も望んでいません。
45678	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオしかありえません。	「核分裂は人間がかつて発見したエネルギーの放出方法の中でもっとも不潔不快」アーサー・C・クラークの言葉。 「ヒロシマ」という名の世界的にも重い意味をもつ「記号」をもつわが国は、なぜ「フクシマ」という新たな、悲惨な世界的「記号」をつくってしまったのでしょうか、、、 原発の在り方は、デモに参加しているような多くの人たちがすでに気がついているように、利権とお金のからんだ醜悪な政策であったと思います。それも長年。 原発廃止のテーマは、イコール、日本の国家の在り方を変える最後のチャンスなのかもしれないとさえ、と思います。 もちろん原発を廃止することによって、大きな痛みを伴うことでしょう。でも、それを乗り越えた時に、その先にいったいどういう未来が待ち受けているのか、それを指し示すことが、政府のトップの役目だと考えます。わずかな可能性でも、その光が見えてさえいれば、国民は痛みを乗り越えられるのだと思います。逆に放射能汚染で、農地や海を汚染され、自殺した農夫や漁師たち。彼らは「その先の希望」がまったく見えなかったからなのだと思います。これほど悲惨なことはありません。 復興ではなく、変革が問われています。 この国のこの舵取りは、今後の歴史的に見ても、重要なターニングポイントだと思います。中途半端な姿勢では何も変わらないと思います。 原発がなくなったらエネルギーが足りなくなって、、、という声をよく耳にしますが、今回のフクシマの事故をきっかけに、すこし調べてみたら、原発がいかにやばいものであるかが良くわかりました。原発は即刻停止、廃止すべきです。エネルギーうんぬんの「話以前」、「それ以前」の問題で、この世にあってはならないものだと考えます。 内閣府の皆様の見識と良心に期待します。 追記 じぶんの好きなスペインの映画監督ビクトル・エリセ(「ミツバチのささやき」)が、こんな映像をつくってくれています。 日本の震災・原発事故へ送る3分間のメッセージ。 監督：ビクトル・エリセ、出演：アナ・トレント http://www.youtube.com/watch?v=g3VQiK9GYPI&utm_source=buffer&buffer_share=2f26c

45679	個人	学生	20代	男性	私は提示された3シナリオのうち一つを選べと言われれば、20～25%のシナリオを支持します。しかし、それ以外でも良いと言われれば、原発依存度は現状維持かむしろ向上させることも検討すべきと考えます。	私は提示された3シナリオの中では20～25%のシナリオがベターだと考えます。しかし、このシナリオすら想定が楽観的過ぎると思われます。原発依存度については現状維持乃至向上すら検討するべきではないでしょうか。そもそも、原発の代替エネルギーとして考えられている再生可能エネルギーの類は、太陽光・風力に代表されるように、24時間の安定供給が不可能なエネルギーばかりです。ベストミックスを考えていく際、各エネルギーの役割付けが重要になります。この中で、原発はその特性上、一定の発電量を維持する基幹電力部分を担当することになります。そして、ピーク電力等に対応する変動分は、発電量変化の即時性が高い火力発電が主にその役割を担います。発電量が不安定な再生可能エネルギーは基本的にこの変動分への対応の役割にならざるを得ません。特に太陽光発電は電力消費の多い日中しか機能しないことも考慮されるべきです。即ち、再生可能エネルギーの開発・促進は原発依存度低下ではなく、化石燃料依存度低下を目的として、火力発電の負担軽減のために進めていくべきだと考えます。これはCO2削減目標25%をその実現性はともあれ国際公約にしてしまった日本としては当然の選択ではないでしょうか。 また、エネルギーの質という点も考える必要があると考えます。日本の電力の質は高く、先端産業を支える重要な要因でもあります。2010年に中部電力が0.07秒の瞬時電力低下を起こしただけで、周辺地域の工場が大損害を被ったことは記憶に新しく、普段はそのような瞬電ですらない瞬低も起こさないほど安定した電力供給を行っていることがわかります。世界でもこのレベルの電力安定は珍しく、だからこそ先端産業の空洞化を免れているとも言えます。無暗な再生可能エネルギー促進による小電力事業者の乱立は、この電力の高品質を低下させる恐れもあり、再生可能エネルギー導入は慎重を期さざるを得ないと考えます。これを無視すれば、企業の海外移転にも歯止めがかからなくなるでしょう。これを侵さないクリーンエネルギー推進の一つの手段としては国定公園を開放して地熱発電を推進する方法があります。地熱発電に利用可能な多くの地域が国定公園などで保護されているためです。小規模業者の乱立も防げます。 現在、反原発の運動を展開している人々の意見を聞くに、反対意見を許さない言論封殺、「福島の惨状を見て何故まだ原発などと言えるのか？」といった感情論に走った思考停止、経済への多大なマイナスや原発が稼働していなくとも危険が必ずしも減らないことなどの論理を無視した言動、などが目立ちます。これは、民主主義国家の主権者たる国民としてあるべき姿ではないと思います。感情に走り、論理や利害を顧みなければ、行きつく先は衆愚です。日本の近代史を顧みても、日比谷焼打ち事件や第二次大戦に突き進んだ国民を劈薪とさせる現状は、大いに問題があると思います。 原発の安全性を高めたいならば、安易に止めるのではなく、発電させ、電力を売って得た利益を安全性向上と技術革新のために使わせるべきではないでしょうか。原発を将来的に無くすにせよ使い続けるにせよ、今あるものを負債にするのではなく、資源として活用するほうが有益です。インフラを担う企業の富を徒に流出させるのは国家の損失であり、貿易赤字の膨らみようがそれを実証しています。円高で緩和されてなおこれほどまでに膨らんでいるのですから。 また、技術的な面からも原発は維持すべきです。既にあるものは廃炉まで技術者を必要としますし、日本の風上には韓国・中国といった原発利用国が存在します。特に中国が無茶な原発開発を行わないよう、日本が高い原発技術を持ち続けることこそ、国家の安全保障にも重要ではないでしょうか。 以上のような理由で私は、原発の現状依存度維持に近い選択肢を支持します。
45680	個人	自営業	50代	女性	即時原発0%稼動! 順次廃炉!	目前でも、近い将来で考えてもメリット無く、 害ばかり予想される。 コストも実態は高い。
45681	個人	無職	60代	男性	原発はなくしましょう。今はその決断をすべきと思います。決断をしなくては前に進みません。	私たちは福島原発事故を経験しました。放射能は国土を汚染し、国民を流浪の民としいまだに収束の見通しはたっていません。原発を制御する技術は人類は持っていません。地震大国である日本ではどこでも東日本大震災の規模以上で起る可能性があります。原発を制御出来る技術が完全ではなく、ひとたび事故が起きれば未曾有の被害が地球規模で広がります。そしてどんどん増え続ける核廃棄物の処理はどうするのでしょう。核の負の遺産を未来の子供たちに押し付けるわけにはいきません。原発ゼロの決断をすれば新しいエネルギー政策の具体化が見えてきます。多少の不便は我々国民は我慢します。
45682	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発0」を主張	《即原発ゼロ》に値する努力を行ってこそ、「2030年に原発0」が実現する。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。 2年程度の計画停電も受け入れます。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 これらの課題は、国民から選ばれて専門の勉学をつんでこられた頭の良い政治家のみなさんが、本気になって取り組めば解決できます。 政治家のみなさんの本気の取り組みにならば、原発推進派、反対派問わず、みなが協力します。私も協力します。
45683	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は廃炉にすべきである。原発は使用済み核燃料の処理方法が確立していない未完の技術であり、発電を続ければ子孫に大きな負担を残す。太陽エネルギーなどの活用研究が急務であり、経済効果にも期待できる。	原子力発電は即刻発電を停止して廃炉にすべきである。以前から原発は「トイレなきマンション」と言われていたように、使用済み核燃料の処理方法が確立していない。現在、一部の原子力工学者が主張するような最終処理ができたとしても、放射性廃棄物を1000年以上は厳重に管理する必要があり、後世への多大な負担を強いることは明らかである。とりわけ地質変動が激しい日本では、使用済み核燃料の再処理を行わずに地下に埋蔵しても、1000年以上の厳重な管理が必要となり、非現実的な選択である。このように、すでにある、膨大な使用済み核燃料の今後の管理だけでも大変であるのに、これ以上使用済み核燃料を増やすことは、将来の人々に対する犯罪行為である。また、ウランの埋蔵量は無限ではなくいずれ枯渇する。核燃料サイクルは、処理後の放射性廃棄物の管理が後世の人々に多大の負担を強いることは明らかであり、それを無視することは現代人のエゴに他ならない。従って、現在の原子力発電は即時廃炉にして、使用済み核燃料の処理法の確立の研究に邁進すべきである。 　資源の点からは、安定して使うことができる太陽エネルギーの活用がこれからの重要な課題となる。さらに太陽エネルギーや代替エネルギーの研究とその実用化を加速することによって、我が国の経済の発展に結びつけることができる。使用済み核燃料や再処理後の廃棄物の厳重保管という発展性のない業務に比べたら、太陽エネルギーや代替エネルギー活用の推進は経済的にも積極的な意味を持つ。また、現代社会のあり方そのものを変えていく契機になるであろう。
45684	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを推す。理由は、1. 原発事故発生は完全には防げない。2. 事故発生時のコストを考慮すれば他のエネルギー源と比べ「原発は安い」と言えない。3. 「ゼロ」を目指さなければ他の電源開発は進まない。	原発はゼロにすべきである。 理由1. 原発事故の被害は甚大であり、原発事故を防ぐことは、どんなに技術開発が進んでもできない。事故発生時に周辺住民が受ける健康被害、経済的被害は甚大で、地域経済・日本経済への影響も大きい。 理由2. 発電コスト計算の際に、事故発生時のコスト（電力会社が支払う補償額のみならず、周辺住民が失う物すべて、地域経済・日本経済が失った機会費用すべて、将来にわたっての人体・自然への影響すべて）を入れれば、他のエネルギー減と比べて、原発コストは安いと言えない。 理由3. 原発ゼロを目指さなければ、原発による既得権益を守ろうとする勢力はいつまでも存在することになり、他の電源の開発・導入は進まない。 理由4. 火力発電で発生する二酸化炭素を低減する技術は日本にあるはず。それが商業化できないのは、原発による既得権益を持つ勢力がいるためではないか。それならば、原発ゼロを目指すことによってそうした勢力を排除すべき。 理由5. 4と同様の理由で原発ゼロを目指さなければ、クリーンエネルギーの開発・商業化も進まない。 理由6. 原発ゼロにすることで、電気料金が上がったとしても、日本として原発ゼロ、脱原発をめざすとなれば、われわれ消費者も、安全確保のために必要なコストとして電気料金の負担を納得し、一層の省エネに努めることができる。現状では、安全が確保されず、電力会社を助けるためだけの電気料金の値上げとなっており、納得できない。
45685	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発/エネルギー政策のについて	原発ゼロ。もんじゅは廃炉にしてほしい。 福島第一原発事故が起こり、今なお収束の目処はたっておらず、 地元に戻れないかたもたくさんいらっしゃいます。 地震の多い日本では、またいつこのような事が起こるか分かりません。 未来の人たちの為にも原発をゼロにして、もんじゅも廃炉にして欲しいです。
45686	個人	法人等	50代	女性	原発の割合0にすべきです。	私は現在、仲間と保育園を運営しています。 チェルノブイリの被害から考えても、福島の子どもたちの未来が想像でき、暗澹たる思いです。 このことについて何の反省も無く、解決もできていない中で、 そして、さらに日本全体で地震が活発化している中で、 原発を推進するということは、また同じ悲劇が起こってもかまわないということ。 こんな、現在も、これからも、生命の危機を覚える不安な社会の中では、子どもを産み育てようと思えないと若い人たち言っています。 その通りだと思います。 子どもの命を最大優先する社会への転換を希望します。
45687	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所の即時撤廃を。東電をはじめ電力会社は原発がなければ電力は不足すると言っているが本当にそうなのだろうか。政府も電力会社の意見をそのままに大飯原発を再稼働したが、政府は独自に調査したのか。	福島原発の事故が未だ解決もできず、多くの人々が故郷を失い、私たち全員に食料や様々な産業に多くの影響を与えている。原子力の危険性に安全はないということがはっきりわかった。日本は地震の国。どこで大地震がおきてもおかしくない。東北の大震災で、もし原発がなければ復興はもっと速やかに言ったであろう。人類の英知でクリーンなエネルギーを作り出すことを進めてほしい。
45688	個人	家事専業	30代	女性	原発即時ゼロに！もんじゅも廃炉へ！	福島第一、あれほどの事故を起こしておきながらそれでも原発を動かすなんて信じられない！
45689	個人	パート・アルバイト	50代	男性	「安全対策の強化によってリスクを最小化する」という前提は成立しません。ヒトや環境への影響を回避可能な前提でなければ成り立ち得ません。日本では、ゼロシナリオ以外はあり得ません。	原発は「安全対策の強化によってリスクを最小化する」は許されません。核にはトラブルの発生があってはならないことだからです。強化や最小化という程度問題で済ませることのできない、絶対的な安全の上にのみ成り立つ技術だからです。核の軍事利用はもちろん、平和利用も、地球上で成立し得ない現状であることをしっかりと踏まえるべきです。 　原発は最大リスクにおいても、ヒトや環境への影響を回避可能な前提でなければ成り立ち得ません。成立し得ない前提で原発の依存度を議論することは無意味です。 　つまり、事故や廃棄物による放射線の影響を囲い込めるエリアのない日本では、ゼロシナリオ以外はあり得ません。 　そもそも、今回の「選択肢」についての議論の立て方や、核燃サイクルを含めたコスト算出の仕方も公正さや客観性・民主性に欠けます。内閣府は、今こそ民主国家を築くチャンスとして制度や組織の立て直しを敢行してください。 原子力ムラを生む教育界の民主化、原子力安全委員会や保安院、規制庁人事のクリーニング等、もとから正すことがたくさんあります。
45690	個人	自営業	50代	女性	脱原発！再稼働反対です！今ある現実の状況を国民に知らせてください。未来ある子供たちの命を守ってください！二度と第二の福島を作らないでください。命より経済優先は絶対におかしい！です。	私は昨年の震災以降、今まで何も考えてこないで60年という歳月を生きていたことを後悔したことはありませんでした。原発という物の恐ろしさを、一時だけでなく一度昨年のような事故が起きれば取り返しのつかないことになる。この日本の素晴らしい自然、人間の尊さ、全てを奪ってしまう原発。どうして今も原発の再稼働をするのか原発に頼ろうとするのか国の考えがさっぱりわかりません。人間の命よりも経済優先にする考えなどあろうはずもありません。どうか福島の方達の犠牲を無駄にしないでください。原発の使用済み核燃料の処理も決まっていないで、その燃料棒の危険もっと考えください。お願いします。日本のこれからの子供たちが安心して生まれ生活し、未来を楽しく語れる社会にしてください。私達はその為なら我慢もします。もっと代替え燃料のことを考えようすればいくらでもあるのではないですか。考えようとしない限り何も無いのは当然です。もっと知恵を出しましょう。どうか現実を直視し人間の未来の為に勇気を出して脱原発をして下さい。よろしくお願いします。最後にもっと現実を国民に知らせてください。そして一刻も早く汚染された地域に住む人達の安全を考えてください。まず未来ある子供達の避難を考えてください お願いします。
45691	個人	自営業	30代	男性	全原発及びその付帯施設の停止、廃炉、解体を希望します。	エネルギー政策としての難しさはあると思いますが、このような事があったので、世界に率先して代替エネルギーの開発、運用を構築するべきだと思います。また、停止、廃炉、解体を安全に効率的に提供できる技術も今後世界的に必要になると思われるので、そういう意味でも検討の価値はあるのではと思います。
45692	個人	学生	10代以下	男性	原発0 原発即停止希望	安全性が確認されていないのに 再稼働するということは 国家的な犯罪行為です。 即停止を希望します。 足りなかったら、 みんなで農業でもしましょう。 生きていくために本当に必要なものは きれいな空気と水と食べ物。 それがあれば十分。 今こそ旧価値観からの脱出の時です。
45693	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	一部の企業、議員、自治体の利権よりも私たち国民の命と自然環境の方が大切です。 被爆国である日本に核はいりません。 電気も足りています。 今すぐ脱原発を宣言し、持続可能な自然エネルギーへ転換してください。

45694	個人	その他	40代	女性	原発0%　2030年では遅すぎる。	原発はいらない。いま、不自由を強いられている。 不安である。とてつもなく不安である。 5歳の娘にどうやって伝えよう。 危険であるかもしれない食べ物、雨、土、空気。 目に見えない恐怖。 すこしのお金で安心が買えるのなら喜んで！ 電気代がすこし高くなったとしても私は脱原発に賛同する。 人間はおうちの中へ逃げることが出来るけれど 自然の中に住んでいる鳥たちや虫たちは この身勝手な人間の仕業に 気付く術も無く 無邪気に生きている。 彼らを 無視し続けて心が痛くならないのか？ これから先 彼らの体内で何が起こるか 想像したことはないのか？ きちんと管理すれば良い、とゆう考えは「無い」。 もはやそうゆう次元では無くなった。 今まで騙されていた私たちも反省しなくてはならないと思っている。 だからこそ今、声をあげようと思う。 使えば無くなるって自然なこと。 原子力はゴミが地味に増え続ける悪魔。 埋め続けてどうするつもり？ 取り敢えず、「今だけ」適当に捨てられればそれで良いのか？ 身勝手も甚だしい。 未来が無い。 どうか ひとりひとりの ちいさな声に耳を傾けてほしい。 わたしはいつまでも 小鳥のさえずりを聞いていたい。 思いっきり深呼吸したい。 雨降る中を走って帰りたい。 娘と家族三人ニコニコして暮らしたい。 ただそれだけだ。 未来の子どもたちのためにどうか どうか考えてほしい。
45695	個人	自営業	50代	男性	原発はもう危険過ぎます。	あと一つでも爆発すれば日本は本当に世界から相手にされなくなります。
45696	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力にエネルギーを依存する将来は、生活の全て、文化、全ての生き物の命まで脅かすものだと、私は痛感しています。今ここで、方針を変えなければ私達の未来はないのです。だから私はゼロシナリオを選択します。	繰り返しになりますが、私達や地球の存亡がかかっている、重大な問題だからです。私達は大きな過ちを犯しました。福島原発事故は人災です。こんな事がまた起きたら日本も地球も終わりです！ 事故がなくても被曝労働と汚染ゴミの事を考えたら、こんなハイリスクの技術が、政策や産業としてまかり通っている事自体が、あり得ない愚行です。 即刻方針を転換して、子ども達に少しでも安心できる社会を造らなければなりません。その為に意見するのです。
45697	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発が必要なのは政府だけです	政府が必要としているのは自分達のお金で、未来に続く命や、それを養う安全な環境を作る事の責任に対して見ぬ振りをしているようにしか感じません。 原発推進には全く説得力がない。 目の前で起こってしまった原発の事実から目を背けているのは何故ですか。 この国で生きること、子供を生む事が今恐怖です。 国民を見殺しにしないで下さい。
45698	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年には原発ゼロ	2030年には原発ゼロ 実際、1基も動いていなくても足りていました。再生可能エネルギー、省エネ推進、化石燃料のクリーン化、ゼロシナリオでいけるはずです。
45699	個人	学生	20代	男性	原発を止めてください。原発をこれ以上作らないで下さい。原発を輸出しないで下さい。核の力に頼らず、 正義と公正とによって平和な世界を一緒に作って行きましょう。	原発は憲法に、また人間の道に反するから
45700	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します！	人類、全生命にとって不利益。CO2排出抑制効果もあまり高くなく、経済性も低い。特筆すべきメリットが何もないのに、事故時のリスクが大き過ぎる。今後、百年単位で人類の科学力では、事故を完全に防ぐ事は出来ないから。以上の理由から、原発の即停止・即廃炉を強く希望！！
45701	個人	自営業	50代	男性	原発の再稼働は絶対反対です。大飯原発もすみやかに停止してください。	私は福島第一原発事故の影響で、栃木県の那須町から福岡市に自主避難しました。そのおかげで家も仕事も失いました。このような取り返しのつかない事故を起こした以上、原発の稼働を継続するのは考えられない暴挙です。今過ぎすべての原発を停止し、廃炉にしてください。日本は世界一の地震国です。こんな国で原発を稼働するのは元々無理だったのです。先に再稼働した大飯原発3、4号機は特に津波対策は無きに等しく、免震重要棟はない、ベントは出来ないと、安全対策は事故を起こした福島第一原発よりもはるかにお粗末な状態です。これで「必要な安全対策はできている」と判断して再稼働を決めた野田総理は頭がおかしいのでしょうか？もしも3一つ原発事故が起きたら、もう日本は終わりです。今でさえ、東日本の大半が危険な状態にあるというのに、これ以上原発を稼働するのは、国を滅ぼしかねない暴挙です。 代替のエネルギーは、当面は天然ガスなどの火力に頼り、徐々に再生可能エネルギーに移行していくべきだと思います。先の新聞報道にもありましたが、大飯原発を再稼働しなくても関西電力管内は十分電気は足りていることは既にはっきりしています。現在でも原発なしで日本は十分にやっていけるのです。推進派が言っている「原発は必要」とする主に経済的な理由は、既に破綻していることは明らかです。第一、原発が経済性に優れているのなら、なぜ日本はアメリカの倍も電気料金が高いのでしょう？ 同時に発送電の分離、発電事業の自由かも進めていただきたいです。地震国日本でここまで原発が増えてしまった理由、電気料金が異様に高い理由は、電力会社の地域独占、総括原価方式の料金設定に原因があることもはっきりしています。ここを改善しなければ、問題の根本は解決しません。また、新しくできる原子力規制委員会の人事に田中俊一氏を始め、いわゆる原子力村のメンバーが占めていることは狂気の沙汰で、これは全部白紙に戻し、根本的に考えなおしていただきたいです。規制委員会は原発政策の暴走にブレーキをかけるためのものですから、事故を招いたこれまでの原発政策に批判的だった人を委員にしなければ意味がありません。 原発事故関連でこれまで野田政権がやってきたことはどれもこれも狂気の沙汰、めちゃくちゃなものです。すべてを白紙に戻し、野田総理には即刻退陣していただきたい。
45702	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ。もんじゅは即廃炉。	福島での原発事故でたくさんの方が悲しまれています。 私の弟も福島市内で未だ生活していますが、毎日心配です。 日本には立派な技術力があり、これから原発に代わるエネルギーを 益々増やして行き、海外に輸出出来るよう願います。
45703	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ。高速増殖炉もんじゅは廃炉にしてください。	関西電力では夏場の電力不足の解消のためにと大飯原発を再稼働しました。でもその裏で火力発電をストップしたとのこと。電力は本当に足りないのか。そもそも国民に分かるように提示もしていません。 震災があり、福島の事故があった後、エネルギーについては安全が第一です。それは誰もが願っていること。 これから代替エネルギーの研究をしながら原発依存はなるべく早く脱するべきです。実験施設のもんじゅは廃炉にし、もんじゅにかかっている費用を代替エネルギーの開発にまわしてください。
45704	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ　もんじゅは廃炉	日本には原発に頼らずとも電力を確保できる道があると思います 火山国である日本で地熱発電をもっと発展させていく方針を望みます
45705	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発事故による悪影響	原発があるせいで将来健康な子供が産めるか心配です。放射性物質がどんなものか言わなくてもわかる事。これが日本の将来の為の意見募集ならば、原発を無くして下さい。
45706	個人	家事専業	50代	女性	原発稼働は今すぐやめてください。永遠に稼働ゼロです。	使用済み核燃料をこれ以上　増やしたくありません。
45707	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	福島原発での事故により、原発の安全、クリーン、エコといったイメージは誤りであったことが証明された。原発以外のエネルギー開発、拡充をしていくことが必須であると考える。 短期的にはコストがかかるが、世界的に貴重な研究となるはずである。
45708	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	原発を削減しても、家庭の電気代が増えることは変わないことがわかりました。 原発事故の危機に脅かされることを考えれば ゼロシナリオと20～25シナリオとの差も大きいものだとは思えません。 そのため、ゼロシナリオにおける「値上げ」は私自身十分に納得できるものだと思っています。 地震を防ぐこともその規模を予想することもできないのであれば、 私たちの生活を脅かす可能性のある原発はなくしてきたいです。 経済的ではなく、倫理的な観点で議論を深められることを願っています。
45709	個人	家事専業	30代	女性	現状のエネルギー計画は、どれも命を守る安心した暮らしを営むためには全く不十分なものです。原子力エネルギーへの依存を即時停止する新提案を望みます。	現状のエネルギー計画は、どれも命を守る安心した暮らしを営むためには全く不十分なものです。原子力エネルギーへの依存を即時停止する新提案を望みます。 具体的な要求は以下の通りです。 ・まず大前提として、今後は「たかが電気」の為に人々の命を危険にさらすような政策を行わないことを肝に銘じる ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・六ヶ所村再処理施設の即時停止→廃炉へ ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・再生可能エネルギー開発のための予算をもうける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45710	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に依存しない社会を望みます。 1日も早く原発0%のエネルギーを	原発は、事故がおきれば甚大な被害をもたらします。 だれも、天災に逆らうことはできません。 地震大国の日本には、あっていません。 最終処分方法が決まっていないものを、つくり続けてはいけません。 将来へのツケをつくってはいけない。
45711	個人	家事専業	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 1. 地震列島日本で原子力発電所を稼働させることは危険が多すぎます。地震・ 津波に際して原発が事故を起こせば、解決不可能な事態を招くことは福島第一　原発の事故で明らかです。 2. 原発は核廃棄物の処理ができず、「トイレなきマンション」と呼ばれています　す。最大100万年かかるともいわれる高レベル使用済み核燃料の管理は、 人間の知識・技術・想像力を超えて、不可能です。 3. 原発は「平時」でも原発で働く労働者の被曝をもたらしています。しかもそ　の労働者は安全・健康管理も不十分なまま下請け、孫請け的な日本的雇用構造　の中で、賃金のピンはねをされたり、被曝線量を越えると使い捨てられる状態に　置かれています。労働者を使い捨てにすることで成り立っている原発に反対で　す 4. 電力の使いすぎをやめ、政府、産業界、個人が「節電」につとめれば原発が　なくても必要な電力量を供給可能なことは、多くの識者が指摘しています。そ　の間に太陽光など自然エネルギーの開発をより一層進めて下さい。 5. また、原発は潜在的な核兵器所有として、周辺諸国などの疑惑や不安をまね　きます。憲法9条であらゆる軍備を廃棄し平和国家を誓った日本にとって原発　は不要・有害です。即時すべての原発を停止しして下さい。 6. 特に大飯原発の再稼動は、国民の声を無視する暴挙です。野田首相は万一の　場合責任を取ると発言していますが、誰も責任を取れないことは福島で明らか　です。政府として厳しく反省し、直ちに再稼動をやめてください。 以上
45712	個人	会社員・公務員	50代	男性	自然エネルギーも原子力発電も、そのコストを正当に評価した上で議論すべきで、現状の検討は不十分。 加えて原子力発電は、信頼度向上のため安全監視体制を抜本的に見直さないと議論の遡上にすら乗らない。	太陽光発電、風力発電等の自然エネルギーは、現時点では、製造コストが異常に高いこと、発電（供給）ばらつきが大き く安定供給のための付加コストが相当程度かかることを考慮すると、コスト面で、無理を押してまで推し進める対策であるかどうか極めて疑問である。 原子力発電の議論に関しても、コスト評価を正 当に行うことが第１である。従来、コスト評価を誤魔化していたことは周知のことで、核燃料の最終処分、原子炉の解体、リスク対応（事故時の対処を含む）等のコストまで含めた生涯ライフコストで評価すべき。他の発電方式に比べ、原子力発電が本当に意味のある発電方式か大きな疑問が残る。 さらに、原子力発電を維持していくには、安全性の確保は大前提であるが、現状の安全対策の検討には、福島の事故の反省が反映されていない。今回事故の最大の問題点は、原子力保安委員会等の監視が機能しなかったことである。原子力ムラを作ったメンバーを解体しない限り、今後の安全検討はありえない。安全の監視は、その分野の専門家である必要性は必ずしもなく、安全の専門家や、他分野で安全に関わった者である方がむしろ好ましい。原子力関係者は同じ穴のむじなになる可能性が高い（今回、この問題点が赤裸々になった）。事故前に関わった人間は全て精算し、原子力とは関わりの薄い新たな人間で挑むべきである。 以上の課題を明確にした上で、エネルギーの選択議論を行うべきで、現状の議論は極めて拙速であると考える。

45713	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電が、どれだけ危険なものであるか福島で身にしみたはずです。まだ原発に依存するのは頭がオカシイとしか思えません。即刻原子力発電を中止し廃炉に！	このまま原発に依存していたら国民の閉そく感は増していきます。新しいエネルギーを利用した発電などで経済も活性化できるはずです。政治家、官僚、電力会社の皆様、どうか未来の人びとに感謝される賢い判断をしてください。
45714	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時廃止を希望します。	原子力発電を使わなくても電気は足りている。2030年までになどと悠長な事を言わず、即刻停止、即時廃炉を！核燃料サイクルも撤退、もんじゅも即時廃炉を！
45715	個人	無職	50代	女性	すべての原子力発電所をできるだけ早くに廃炉にする。	福島での事故を見ればわかるように、危険きわまりない物であるから。
45716	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。理由は、(1)安全性に不安、(2)経済的に割が合わない、(3)環境汚染、(4)核燃料サイクルの廃止が明示されているのがこれだけだから、です。	原発ゼロシナリオを選択します。理由は、以下の通りです。 (1)安全性に不安 政府の大飯原発再稼働手続きに明確ですが、原子力安全対策は政権の都合次第で、いくらでも省略されてしまいます。福島原発事故以前にも、様々な指摘があったにも関わらず、その都度、無視されてきました。今後とも原発の安全性が確保されるとは考えられません。 (2)経済的に割が合わない シナリオ別の経済予測を見ると、原発を減らすとGDPが減少する試算となっています。しかし、その減少分はちょうど原発産業の経済規模分程度です。他産業が打撃を受けるわけではありません。 他方、シェールガス／オイルの開発により、アメリカではエネルギー革命が進行中です。経済性において劣る原子力は早く切り捨てるべきです。 (3)環境汚染 前項と関係しますが、ガスコンバインド発電のCO2発生量は原発のライフサイクル全体におけるそれよりも少ないとされています。再生可能エネルギーの利用を含め、環境負荷の少ない新しいエネルギー体系を構築していくべきです。 また原発は事故を起こせばもちろん、そうでなくとも一定の放射性物質汚染をひきおこします。 (4)核燃料サイクルの廃止が明示されているのがこれだけ 福島原発事故の教訓ではっきりしているのは、深刻な事故の際には、「水をかけるしかなかった」、ということです。事故の発生が予見できない以上、水をかけられないナトリウム冷却材を使用する高速増殖炉の廃止は喫緊の課題です。 またもちろん、核燃料サイクル技術開発は、完全に失敗しており、打開の糸口も見えておりません。無駄な資金投入はやめ、新たなエネルギー開発へ資金を振り向けるべきです。 以上。
45717	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	いつ、巨大地震が再びくるかもしれないこの日本列島に原発はいりません すべての原発の廃炉を求めます
45718	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオの実行を求めます。 自然エネルギーの実用化・普及に対する政府のバックアップを求めます。 原発所在地域の補助金依存の解消を求めます	原子力発電所を運転し続けることにより、新たに放射性廃棄物が生み出されます。永久的に危険な量の放射線を発し、処理法の確立はおろか保管にも困るようなものがこれ以上生み出すということは、国民・環境・生活を危険にさらすことであり到底受け入れられるものではありません。したがって速やかな原発の廃炉の決定を求めます。 現在ある使用済み核燃料などの核のごみのより安全な保管方法の確立を求めます。 原発に変わるエネルギーとしてバイオマス・地熱・風力・小規模水力・太陽光などの再生可能エネルギーの実用化・普及を政府が全面的に支援することを求めます（原発に関する補助金を減額し、そのぶんを再生可能エネルギーに使うことは可能だと思います）。 原発所在地域の産業・雇用を創出（無論原発に拠らないもの）し、補助金依存の脱却、自立を促すことを求めます。
45719	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度はゼロシナリオを選択します。無駄なもんじゅは廃炉にしてください。	原発は1度事故が起こっただけで広域に渡って数十年から数百年、土地だけじゃなくその場所、近隣地域に住む人達の生活までも破壊してしまうことが今回の福島の事故で分かりました。 きっかけは地震と津波とはいえ。地震頻発国の日本では維持する事が非常に困難で、建っていること自体が危険だと思います。 よって2030年と言わず、すぐにでも停止、廃炉に着手してほしいと思います。 実際、この2年、国民の努力と企業の省エネ商品等の開発によって原発が稼働していなくても真夏以外は電力が供給可能である事は実証されました。 現在は火力発電等もフル稼働させてもたせている状態だという事は分かっていますが、この国の企業の企画力、開発力、国民の協調性や思いやりの心をもっと信じてもいいのではないでしょうか？ 企業、自治体単位での再生可能エネルギー発電を認め、送電分野を電力会社から分離して分け与え、もんじゅなどにかけている無駄な税金を奨励、援助費用として再生可能エネルギー発電開発、個人への省エネ家電買い替え や自家発電設置費用補助に分配すれば携帯電話以上の発達、改良が驚く程の短期間で進むと思います。 きっと17年も必要ありません。3、5年で原発はなくとも電力は安定供給できるようになると思います。 まずは、もんじゅの運用を白紙にし、それに費やしていた税金で全ての外灯をLEDにでもしてみてはいかがでしょうか？ 国が本気で取り組んでいる姿勢を見せてください。
45720	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ全国の原発を廃炉に！	何年後、何十年後ではなく、今すぐ全国の原発を廃炉にしてください。 電力が足りることは、もうみんな知っています。 動かせば動すほど、処理方法もない放射能廃棄物が出ます。 いい加減、国民の声を聞き、これ以上未来に負の遺産を残さないでください。 今すぐ全国の原発を廃炉に！ もんじゅは、今すぐナトリウムを抜いて廃炉に！
45721	個人	その他	60代	男性	原発0を選択します。それも2030年までにではなく、今すぐにです。	今、ヒロシマ原爆がまき散らした死の灰100万発分の核のゴミが処理の方法さえ分からず溜まり続け、その置き場も満杯状態。それら核のゴミが無毒化するには10万年、100万年かかるわけでそんなものをこれ以上増やしてはいけないし、未来に丸投げしてもいけない。 電気が少々足らなくなろうが、原発がどんなに安全だろうが、もう止めなくてはならないと思います。 原発が今すぐ全て止まっても、自然エネルギーのシステムが構築されるまでの間、火力発電でいいと思います。 すでに自然エネルギーの技術や省エネの技術は日本にはありますし、その技術こそ、日本人の得意な分野なのではないかと思います。 地域分散型の自然エネルギー、これこそが日本が進むべき方向だと思います。
45722	個人	自営業	60代	男性	2030年には『(1)ゼロシナリオ』を選択すべきだ。2030年では遅すぎる。	福島第一原発事故の原因究明と対策が取れる見通しが立っていない。 緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム（SPEEDI）の情報を活かそうとしなかった理由が曖昧で、政府に反省の態度が見えない。 ウランも無尽蔵ではない。プルトニュウム精製が非経済的で、危険であるという事実も隠している。 まず、全てをオープンにしていないことが原発を使った発電を推進をする資格が無いといえる。 放射性廃棄物を全て霞ヶ関に集めるか、政府を福島の浜通りに移すならば行政がまじめに対応を考えていると言えるだろう。 2030年迄は現状で好いという方向で国民を誘導するな。
45723	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	もんじゅは廃炉
45724	個人	自営業	40代	男性	2030年までに原発ゼロ。	核と人類は共存できないし、原発がなくても電力は足りてるから。経済成長よりも命や自然の方が大切だから。
45725	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発0を支持します。	67年を経て今尚苦しんでいる方々を見てください。新たに起こった福島原発で苦しめられている方々を見てください。「核と人類は共存出来ない」この言葉の通りだと思います。
45726	個人	会社員・公務員	30代	女性	できるだけ早く、原発はゼロに！もんじゅは廃炉に！	福島のような出来事を2度と起こしたくないです。 日本は地震国。あまりにもリスクが高過ぎます。 どうか、考え直してください。
45727	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	事故が起きた際にはまったく人間の手におえないことが福島の事故でわかりました。使用済みの燃料も増えていくばかりですので、その処理費用、保管場所を考えると、発電コストが安い、環境を汚染しない、というメリットはあてはまりません。放射性物質が動植物に与える影響は、実際に未知のものであり、万が一また事故が起きた際の近隣の方々がこうむる不利益や日本全土の汚染に対しての不安は募るばかりです。発電量が不足することでの多少の不便は受け入れます。今後安心して暮らせるよう、「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
45728	個人	会社員・公務員	20代	男性	15シナリオを支持します	原子力発電のリスクは十分承知していますが、現在報道されている、即時の原発停止のような考え方に非常に危険を感じています。 原子力発電から再生可能エネルギー、新エネルギーへ移行していく方向性は賛成ですが、経済性なども考えながら、原子力発電から再生可能エネルギーへ緩やかにシフトしていくべきです。 革新的な新エネルギーの開発に向けた投資は惜らないでもらいたいですが、2030年時点で原子力発電が0になるような急激なシフトは、再生可能エネルギーの普及速度よりも早く、石油資源などの海外に対して発生する金銭負担をいたずらに上昇させ、経済に多大な負担を強いることになります。 あらゆる企業が海外との競争にさらされているなかで、これ以上、いたずらにコストを あげるようなことはしないでください。 再生可能エネルギーと原子力発電、火力発電をバランスよく組み合わせてもらいたいです。
45729	個人	自営業	40代	男性	安全が確かでない原発はいりません。即廃炉にして下さい。	福島の事故は収束したのでしょうか、津波や地震への対策は？何も変わらないまま何故再稼動ができるのでしょう。安全が確実でない原発は早く無くしてほしいです。
45730	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 ひとたび事故や故障が起きた時に、人が直接そこへ行って直せない機械やシステムはいらない。放射線汚染でその土地に人が戻れない、暮らせないなんてあってはならない。廃炉に向けて動き始めるのと同時に自然エネルギーの研究と設備作り。西日本と東日本の使用Hzの統一など高効率化。福島の事故原発の石棺と地下ダムなどで汚染をこれ以上拡げないようにして下さい。
45731	個人	家事専業	30代	女性	原発は要らない	あんなに危険なものを稼働してまでエネルギーは要らない。しかも最終処理方法が決まっていないなんて、ますます稼働させる意味が分からない。
45732	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを選びます。即刻ゼロにすべきです。	原発の、非常に危険な廃棄物の、最終的な処理ができない状態で、原発を作り動かすとは、次世代に向けてあまりにも無責任ではありませんか？ しかも原発の大きな事故が何度か起きており、絶対安全、ではありえません。その事故によって、たくさんの人が住まい、人との繋がり、健康、仕事、を失っている現実があります。 原発は作るべきではありません。すでにある原発は動かすべきではありません。廃炉にも莫大な費用と時間がかかるでしょうが、事故よりはましです。 動いている原発は即刻止め、止まっている原発と合わせて、直ちに廃炉に向けてスタートすべきです。 さらに原発は計画段階から、あまりに危険なゆえ、、利権がらみの大金が動いたり、無責任な決定がなされたりしてきたことが報道されており、納税者として怒りを感じずにはいられません。 原発を作り動かすことは、まさに亡国への道です。すべての原発を廃炉に！
45733	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電のできるだけはやい廃止をお願いします。	原子力発電の利用については、最低限は使うのは仕方ないと思います。ただし、補強、保守、検査は徹底していただきたいですし、無理に可動年数を延ばさず、ほかの発電へのリプレースをできるだけはやめにお願いします。ただしもんじゅだけは、安全面に問題がありすぎますのですみやかにに停止、廃炉をお願いしたいです。再生可能エネルギーの推進については応援しますが、より一層の情報公開をお願いします。
45734	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	東日本大震災で、地震と津波だけなら、生きのびた方々もまだ希望を持てた。私たちも手助けする術が多様にあった。しかし原発事故は取り返しがつかない大きな傷を日本人にもたらした。もうこれ以上、日本を、世界を、地球を、傷つけないで。原発ゼロシナリオで即時0%に。いまからは原発事故とすべての原発廃炉に向けて、後始末に専心すべき。
45735	個人	会社員・公務員	40代	男性	「0%　即刻0%」を希望します。 新しいエネルギー政策を考えるべき	今、どれだけの人が福島から逃げているのでしょうか。 もう福島には住めないと思っている人の数はどれくらいでしょうか。 原発事故によって、人生を狂わされた人は、膨大な数に上ります。 私は、国産(特に東北、関東)の食べ物を食べることに躊躇しています。 私の周りでもそうした人がかなりいます。 政府や東電は事故がおこった後も、偽りの情報を流し、情報隠しを行ってきました。 もう、東電、政府の言うことを信じることはできない人がほとんどでしょう。 正確な情報がなにか分からない以上、何を信じるべきか。 今信じることができるのは、何万人もの人が福島から避難し、転居しているという事実です。 政府は長い間、原発は絶対安全だと言い続けてきました。しかし、今回の事故で、絶対安全ではないことがはっきりしました。 野田首相は、事故が起こった場合責任をとるといっていますが、どのようにしたら責任を取れるのでしょうか。 福島の事故の責任もはっきりとらないまま、何をもって責任をとるといっているのでしょうか。 どんなことをしても責任など取れるはずもありません。 責任の取り方が分かっているのなら、それを国民に伝えてください。 人間がつくる以上、絶対安全なものはありません。 今稼動している大飯原発でも、事故が起これば、福井も大阪も京都も兵庫も、そして日本も、今まで、2000年以上続いてきた日本の歴史も終焉をむかえるでしょう。 もう一度書きます。 人間がつくる以上、絶対安全なものはありません。 そうなる前に、原発をとめるべきです。
45736	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発再稼働ゼロ、もんじゅの廃炉を希望します。	原発再稼働ゼロ、もんじゅの廃炉を希望します。 理由は以下の通りです。 いま、私は子供と過ごす仕事をしています。いま生きている私達が、未来の子供を守る手段として、原発をなくす必要があるからです。 原発で生活は豊かになっても、福島の原発では誰が幸せになったのでしょうか。 そんな安心出来ない土地に誰が住もうと思うのか不思議です。 もっと自然エネルギーを使いたい。 国をあげて国立公園の地熱開発をして欲しい。 核を使わないエネルギーを使いたい。 もんじゅにお金かけるなら、もっと助けられるエネルギーがあります。 原発を増やさないでください。 原発を無くしてください。 専門家でもなんでもないけど、願っています。 核を反対する日本なら、核を使う日本はおかしいです。 核を使わない日本に住みたいです。

45737	個人	その他	60代	男性	原発即時廃止。	原発は即時廃止し、早急に廃炉に移すべき。 理由は、危険だから。安全なら東京湾岸や大阪湾岸に作るべき。 更に、核廃棄物の処理方法場所が確立されていないのは、下水処理場が無いのに、下水に汚物を流す様なものだから。 今年の東電管内は、原発稼動しなくても電力が間に合った。だからその気になれば、電力を間に合う仕組みはできるはず。 もし、その為に数パーセント値上げしてもやむなし。
45738	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点原発ゼロ もんじゅ廃炉	■原発こそが電力供給の不安定化要因。 　→原発は福島以前から度々事故を起こしており、その度に止まってきた。一度止まるとその性質上直ぐに動かすことが出来ない。 ■原発を運営出来る主体が存在しない 　→国会の事故調査委員会の報告書でも明らかになったが運営する電力会社、それを監督すべき保安院が一体となって安全対策を意図的に怠ってきたた。そのような企業・当局に原発を運営する資格がない。 ■核燃料サイクルの行き詰まり 　→使用済み核燃料の問題が解決されていない。と言うより解決の見通しすら立っていない。
45739	個人	法人等	30代	男性	新規の原子力発電所は建設しないで、発電所数を徐々に減らし、再生可能エネルギーを増やしていくが、原子力技術の維持のため原発ゼロにはしない。	1. はじめに 　東日本大震災では、巨大津波によって東日本全体に甚大な被害を受けただけでなく、原子炉の爆発という恐怖におびえる状況を我が国だけでなく、世界中に作り出した。チェルノブイリの悪夢がよみがえるようだった。このような事故は二度と起こしてはならない。 　我が国の持続可能な繁栄を願う者として、以下に記述するとおりの対応を希望する。 2. 当面の原子力発電活用 　現在は、原子力発電は大飯発電所しか稼動しておらず、火力発電に頼っている状態だが、地球温暖化に関して好ましいことではない。再生可能エネルギーによる発電量を増やすことが好ましいし、しかし、稼働中の太陽光発電所としては最大の出力を持つ隠島太陽光発電所での最大出力は1万3000kWであるのに対し、大飯原発は定格電気出力118万kWの原子炉が4基ある。火力発電所でも同じオーダーの発電量がある。今すぐに発電量全てを再生可能エネルギーで代替することは不可能である。当面は原子力発電の利用は必要である。 3. 電源立地交付金の廃止 　原発が立地することによる特別な交付金は、立地自治体の持続可能な発展のための自助努力を怠らせ、全て原発頼みにしてしまう。人間に例えるなら、麻薬依存症のようである。地域の雇用創出と固定資産税だけでも自治体に十分なメリットがあるので、特別な交付金はやめるべきである。自治体がそれ以上のものを望むなら、電力会社と交渉して、電力会社が迷惑料として支払うべきである。 4. 技術力維持目的での原子力発電所運営 　原子力発電は、核廃棄物を産出しその処理方法についてはいまだ確立されておらず、保管するしかない状況である。持続可能性の観点からは原子力発電に頼る状況は改善される必要があり、発電比率は減らしていくべきと考える。 　しかしながら今回、震源に近い女川原発はほとんど被害が無く、逆に周辺住民の避難場所として機能したことを過小評価すべきではない。我が国の原子力技術は、中越地震における柏崎刈羽のように、地震の頻発する国土において、今までは大きな被害を出して来なかった。この技術は我が国の宝であり、全てを捨てるべきではない。 　また、原子力技術は武力にも応用可能であり、世界情勢は不安定で、いつどの国・地域が原子力技術を悪用するか分からない状態である。我が国で原子力技術を捨て去ったとしても、いわゆる「ならず者国家」と呼ばれる国々では原子力技術が発達されていく。その場合、我が国は抑止のための技術力をも持たないことになる。 　原子力の学術分野の発展を考えれば、実用化されたフィールドが無く学術的研究のみでは、技術者も育たないし、洗練された技術力は生まれない。よって、原子力の技術は今後も維持されるべきであり、原子力技術の実用的フィールドとして原子力発電を少数残しておくことも必要である。残す箇所として、自然災害の危険性が少ないところとして二箇所程度に集約して、そこに技術力を集中させて、可能な限りあらゆる事態に対して安全な原子力発電所を整備する。 5. 再生可能エネルギー発電の促進 　今後は、水力・小規模水力・太陽光・太陽熱・地熱・風力・潮汐力などの多種多様なエネルギー源によって、発電を行うべきである。それらに対する技術開発や新規投資が促進されるような制度作りを行う必要がある。 6. 電力需給の地理的ミスマッチの解消 　現在の原子力発電所は都市から離れた地方部に建設されている。また、大規模な水力発電所も都市から離れており、JR東日本信濃川発電所から東京の通勤電車へ送電され、黒部川の発電所群から関西の需要家へ送電されている。送電によるロスがあり、長距離の送電は好ましくない。 　一方今後比率が増大すべき風力発電の適地や地熱発電に適する火山地帯などは都市から離れた地方部にある。つまり地方部は潜在する再生可能エネルギー量が多く電力使用量は少ない一方、都市部では逆となり、需給の地理的ミスマッチがある。送電によるロスを減らすため、都市部の電力使用の一極集中を減らし、都市機能の一部を地方に移しミスマッチの解消を図るべきである。また、一般家庭においても電力の自産自消を促進させる制度を充実させるべきである。 7. 電力を使用しなくても豊かで満足できるライフスタイルの促進 　ヨーロッパでは、都市の中心部以外では夜中に電気を煌々とつけて営業する店舗は少なく静かであるところが多い。夜には店が閉まるという前提で住民は生活しており、慣れれば不自由は無い。我が国では、何もかもを便利にすることを目標にして便利にしすぎてしまったために、無駄に電力を消費していると考える。一度便利になったら、元に戻すのは難しい。長いスパンで、電力を消費しないまちづくり、電力を消費しないでも豊かに生活できるひとづくりを行い、大量生産・大量消費のライフスタイルを改める必要がある。 8. 終わりに 　原子力の問題は、感情的ではなく論理的に解決すべきである。そのうえで、我が国を取り巻く状況を鑑み、低炭素化社会への要請や安心安全な社会作り、高齢化・人口減少社会などを踏まえて、全国民が真剣に、将来及び次世代のことを考えて結論を出すべきである。そのために年配の声の大きな人間だけでなく、これからの主役たる若者たちも議論に参加する必要がある。そのための仕組みづくりを作っていく必要がある。
45740	個人	無職	60代	女性	三つのシナリオから1のゼロシナリオ選びます。3・11の事故から日本人として国の存在危機を感じています。もう安全ではないことが分かりました。私たちは失敗から勇気を持って生き方を変えていく必要があります。	地震国の現実を改めて直視した3・11の事故でした。その時東京の小学校の教室にいた私は、子どもたちを守る立場にいて、大きな揺れの中で、これで終わりかも知れないと一瞬思いました。揺れが収まり校庭に避難し、情報を集め、その日の夜までかかって子どもたちを保護者に引き渡しました。その後、津波の恐ろしい災害とさらに原子炉の事故を主にテレビの報道でみました。津波の被害は過去の歴史から学び生かされている地域と、そうできなかった地域などさまざまでした。人間とはこんなに痛い目にあっても100パーセントその時の教訓を生かせないのだとその思いさを実感しました。 　原子力発電に頼っている現在、安全といわれていた原子炉の事故が地震によってはじめて起きました。すごい被害です。重大な危険を何とか食い止める様子を報道番組などで見ながら、目に見えないその恐ろしさも時間しました。町や村も人がいられなくなり、強制的に退去避難させられ、自分の生活は取り上げられてしまいました。また、直接原子炉にかかわっていた方々の危険との隣り合わせの仕事も想像を絶するものでした。山も海も川も家も畑も学校も何もかもすべてを汚染していくのに目に見えないその恐ろしさを今回実感しました。 　いままであったものを急になくしていくのは、問題や課題が多くあることは誰でも予想が付きます。今回のこの大きな事故から私たちは、この方法でのエネルギーの確保を進めるのは、この国を滅ぼしてしまうことがはっきりと分かったのです。日本中にたくさん造ってしまったけれど、原子力の発電はやめて、人間が安全に生きていける方法で創りだして行きたいです。困難が大きくても、生命が脅かされない方法です。たくさんの例が世界中にあるのを見習いながらやっていけると思います。そして今為る原子炉を時間がかかっても、安全第一でなくしていく努力をしていくことを選択します。自分、家族、日本と言う自分の国を強く意識した今度の歴史的な大きな事故。私の率直な意見をやはり国民として言いたいと思いました。
45741	個人	家事専業	30代	女性	原発0%シナリオ。	これ以上、福島の悲劇を繰り返したくはありません。原発がなくとも電気が作れるシステムを作り上げる政府が後押しをして欲しいです。
45742	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年ではなく今すぐの原発ゼロを目指すべき。地震国日本での原発稼働は無謀。活断層真上の大飯が爆発したら本州は人が住めなくなる。総理が辞任しても放射能まみれの国土は永遠に元に戻らない。	総理に取れる責任なんて「ない」の。いつまでも軽口叩いてるんじゃないよ！
45743	個人	自営業	40代	女性	2030年までに原発ゼロ	エネルギー選択肢のうち、2030年までに原発全廃を支持します。 理由は、原発は核廃棄物処理の問題があること、再生可能エネルギー推進による燃料費の節約と雇用創出のほうが望ましいことです。
45744	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。10年あるいは20年先の原発ゼロは有り得ません。最短でゼロにする最大限の努力をすべきです。	福島第一原発の事故の終息の見込みが全く立っていない。事故の原因と責任も追求されていない。さらに地震活動が活発になっている日本で原発に頼るということは自殺行為である。経済活動優先・利益優先の時代に終止符を打たなければ日本の未来は有りません。
45745	個人	家事専業	30代	女性	原発の必要性と自然エネルギーについて	私は震災後、福島第一原発の事故により放射能汚染された福島県二本松市の石井地区に家族4人で念願のマイホームに住んでいました。 しかし、一度放射能汚染された場所はもとの線量に戻すのに、どれだけの年月がかかることでしょう・・。汚染された土地に住み続けるということは、被曝し、それによって何らかの病気発症のリスクを一生抱えながら生活していかなくてはなりません。私達は、少しでも未来に命をつないでいく大切な我が子を守るため、家族が離れ離れの二重生活、自主避難を選択し、今も山形で子供達と3人で避難をしています。 避難できた人、したくてもできない人、汚染された地域の人たちが抱える問題はあらゆる分野でどうすることもできない問題だと思います。 原発は穏やかな時はとてもすばらしいエネルギーにより、私達の生活に潤いと快適な生活をもたらしてくれます。しかし、人々の生活は自然と共存の上になりたっていると思います。日本は自然災害も多い国です。原発が破壊された時は、全人類を破滅させる事もできるとても恐ろしいエネルギーでもあると思っています。 もう、同じことを繰り返してはいけません！ 日本からゼロ原発を始めてください！すぐには無理でも、子供たちの未来のため、安心、安全な日本を取り戻すため、ゼロ原発に向かって一歩踏み出すべきです！そして、自然エネルギーの開発で安全第一な新しい日本を築きあげて欲しい！これが一国民の切実な願いです。
45746	個人	家事専業	30代	女性	原発を早い段階でゼロにする。自然エネルギー中心の発電を行う。	原発はリスクが高すぎる。さらに何かあればそこに住む人の生活全般、私たちの食生活はどうなるのでしょうか？ 全国的に節電一限られた資源で生活する習慣が普及してきたのだから、その生活は続けばいいと思います。（電車か商業施設もちょうど良いか少し寒い位で長袖を持ち歩く必要がなくて快適です！）
45747	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。そして国内の全原発の再稼働にも反対。	リスクを冒してエネルギーを得る現在の方法を続けるよりも、自然エネルギーを利用する方向へ社会全体でシフトしてゆきたい。数十年～数万年にわたってヒトに害を及ぼし続けるような未来の子孫たちへ残しながら、いまを贅沢に生きる、なんていうことは、許されることではない。広島・長崎の原爆についてはその恐ろしさを教科書で教えつつ、一方では原発を「クリーンなエネルギー」として54カ所も設置されてきたとは何ということでしょう。将来のエネルギー政策については野田首相のいう「まず、経済優先」ではなく「まず、ヒト優先」で日本のエネルギー政策を考えてゆきたい。
45748	個人	会社員・公務員	30代	女性	・稼動中の原子力発電所の即時停止 ・国内のすべての原子力発電所およびその関連施設の廃止 ・国力を挙げて自然エネルギーの技術開発に取り組み、近い将来その技術を輸出産業とすること	現在においても原発推進でいらっしゃる、一部の政治家や官僚の方に聞いたい。 『今後また福島のような原発事故が起こったらどうするのか？』と。 そのときは、日本を捨てて海外に逃げればいいとでも思っているのでしょうか？ 政治に関わる方たちは、いろいろな利害や慣習など、「国民の意見よりも、本当の国益よりも、優先すること」がたくさんあるのでしょう。 そしてそれらを守ることにより、ご自身も目先の利益や恩恵を受けているのかもしれない。 けれど、ほんとうにこの日本が、放射能まみれになってしまったら、どうするおつもりなのでしょうか？ 「想定外」だと、この期に及んで発言される事態は、福島で体験済みです。 （本当は、事前に一部の学者の方たちが指摘されていましたから、想定内の出来事だったのですが…それすらも無視されていますものね？） 地球環境が変わりつつある今 （太陽活動の変化による影響、地震の活動期、寒冷化、宇宙線の影響など…）、 これまでとは同じように行かないということを、なぜ考えないのでしょうか？ 北海道ではチェルノブイリの影響で、女性の乳がん発生率が高いということも言われています。 国はそういったことには目をつぶり続けるのでしょうが、福島を経験したいま、国民は気づき始めています。 すでにお金がある人や、優秀な頭脳を持った人など、日本を捨てて海外へ移っている方もいらっしゃいます。 今更言うまでもありませんが、「その国に住んでいることによるメリットよりデメリットの方が大きければ」いずれ国は弱体化してゆきます。 あらゆるリスクを考えたら、一刻も早く原子力発電所を止める決断をすること以外、考えられません。 それすらも決断できないような理由が、（アメリカ等との関係などから）あるのでしょうか？ この経済状況の中で増税を決めることも、TPP参加の議論も同じですが、いまの政治判断はすべてにおいて、おかしな方向へ進もうとしています。 まるで、日本自体をあらゆる方面（経済、土壌、職の安全、医療）から、潰しにかかっているようにしか思えません。 エネルギー問題も、これらと同一上にあり、そういった一部の政治家や官僚の考えが変わらない限り、変わっていかないのではないか？と考えています。 国民は、政治家や官僚が思っているほど、バカではありませんよ。
45749	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	福島の事故を見ていて原子力発電が危険を伴う電力と思い知らされた。 事故処理も思い通り進まず終わりの見えない状況なので、今後もこのエネルギーに頼っていると同じ過ちを繰り返す事になる。 次世代にはこれ以上負の遺産を残したくない。
45750	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	地震大国日本で、原発政策を進めることは、（少なくとも今の）日本の技術、政治、国民にとって適していないと考えられます。 使用済み核燃料の処理問題も含めて、リスクが高すぎることがこれだけ判明している原発政策を支持することはできません。 ずっと未来へ未来へとそのリスクを先送りしていくのは、日本の自滅を選んでいるようなもの、という気がしています。
45751	個人	家事専業	30代	女性	クリーンエネルギーにシフトし、犠牲を生まない社会を。	現状と向き合うことと同じくらい、未来への想像力は大切だと考えます。 日本の技術なら、地球全てのエネルギーをクリーンエネルギーに変換することが可能であると信じています。

45752	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原発0%、火力65%、自然エネルギー35%。 核燃料の再処理を停止する。	原発事故の際に、後始末出来ないから。 原発事故の際に、責任の所在が明らかになっていないため。 もし、再稼働するならば、事故の際の責任の所在と、対処法を明確にするべきだと思う。 原子力発電所の誘致の際の地方交付金や、稼働で地方に落とされる助成が本当にその地方の為になっているのか。別の就業支援などを考えるべきだと思う。
45753	個人	学生	30代	女性	選択肢として提示された中ではゼロシナリオを指示します。	選択肢として提示された中ではゼロシナリオを指示します。 世界的に見ても原発に変わるエネルギーに早くに移行していった方がいいと思います。
45754	個人	家事専業	30代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45755	個人	自営業	50代	女性	国民の命を第一に考えるのは憲法でも定められていることです。国民の命を脅かす原発を 存続させるのは3.11以降の日本で全く矛盾した方針です。ゼロという、方向性を確かにしてください。	命のことを真っ先に考えて欲しい。そしても う一度誇るべき日本の姿を見つめ直して欲し い。経済と生活のバランスがとれた美しい日 本の姿を国民レベルで問い直すチャンスだと 思います。この困難な状況を乗り越える力が 国民にあるうちに、今や世界に迷惑をかけ、 人心、生活ともにぼろぼろになってしまった この国の威信は、この国が足もとを見つめ直 すことでしか回復できないと思います。
45756	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時原発ゼロを望みます。	原発がなくても電気は足りるし、経済も悪化しないことは明白です。一方、原発事故による損害は膨大で計り知れず、多くのものを失います。使用済み核燃料の処分もどうするか決まっていません。一部の利権者の為だけに、原発を続けようというのは愚かです。すぐに原発ゼロを強く望みます。
45757	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー・環境会議による「15シナリオ」(原発依存度を着実に下げ 2030 年に 15%程度とし つつ、化石燃料依存度の低減、CO2 削減の要請を円滑に実現する)を支持します。	エネルギー・環境会議による以下の「15シナリオ」を支持します。 「原発依存度を着実に下げ 2030 年に 15%程度とし つつ、化石燃料依存度の低減、CO2 削減の要請を円滑に実現する。原子力、再生可能エネルギー、化石燃料を組み合わせて活用し、エネルギー情勢や地球環境を巡る国際情勢、技術革新の変化など様々な環境の変化に対し柔軟に対応する」 福島原発の事故により甚大な被害が発生した今、 世界有数の地震国での原発依存度をできるだけ 減らした方がよいのは明らかですが、 環境問題や国民の経済的負担等を考慮すると、 早急に原発ゼロシナリオを推し進めるのは現実的でないように思われます。 「15シナリオ」が最もバランスのよいシナリオであるように感じました。
45758	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45759	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	福島の事故もまだ終わってもないのに再稼働が行われたことすら考えられません 子供の未来に原発は必要ありません
45760	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ希望。全原発を即廃炉。もんじゅも不要。	福島でまだ避難もできずに被曝し続けている方々のことを思えば当然のことです。電力は足りているので、即大飯原発を止めて、止めてから再生可能エネルギーについて話し合いたいです。もう一度事故が起こってからでは遅いです。
45761	個人	無職	70代	男性	全原発即時廃止。早急に0%へ。	全原発即時廃止。早急に0%へ。規制委員会の人事については、野田総理は勝手な人選をあらため、国民が支持できる、原子炉の専門家やむしろ批判的な厳しいメンバーで構成すべき。孫を持つ世代の人間も、今回の東京慈恵の原発対応に激怒している。 ＊PCを持っていないので、娘に代筆を依頼
45762	個人	無職	30代	女性	原発ゼロを（即刻）めざすべき	原料自体が100%安心安全でないエネルギーである原発は即刻0をめざすべき 原発がなくても本当は電力は足りている 代替エネルギー開発や補助に原発に使っているお金を使うべき
45763	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所はすべて廃止するべきです。2030年までには原子力発電による電力エネルギー供給をゼロにすることを支持します。	いまだに人類の力で制御することができない原子力エネルギーは、ひとたび事故を起こしてしまうと、福島第一原発のように取り返しのつかない惨事になるからです。原発周辺の町は今後どうなるのでしょうか。また、そこに住もうとする人々は、自己責任のもと住むしかないのでしょうか。放射能によるものと思われる症状が体に出ても、それも自己責任と言われるのでしょうか。安全・安心のうちに暮らすことができないのは、基本的人権の侵害です。 また、原子力発電の副産物としてできる放射性廃棄物の処理も人類の力ではどうにもできません。高速増殖炉の技術も確立していませんし、それができたとしても、さらに高濃度の放射性廃棄物が残されます。それらは埋め捨て処分しかできず、生物にとってこの上なく危険な物の塊を地中深くに埋めることで問題の先送りをしようというだけに過ぎません。言ってみれば、究極の環境破壊です。 このような大きなマイナス面を持つ原子力エネルギーを、発電のために利用する必要はないと考えます。まだ、人類が制御することができる範囲でエネルギーを取り出すべきだと考えます。当面は化石エネルギーによる発電の効率を上げることと、その際発生する二酸化炭素の回収についての研究を進めるべきだと考えます。また、化石エネルギー枯渇に備え、新たなエネルギーの開発も同時に進めるべきだと思います。これまでの原子力開発にかける資金をエネルギー開発と温暖化防止の研究に回すべきだと考えます。 以上のような理由で、遅くとも2030年までには原子力発電によるエネルギー供給は完全になくすべきだと考えます。
45764	個人	その他	60代	男性	原発ゼロ。福島の事故後もコントロールできない原発。リスクが大きく倫理的にも廃炉をめざすべき。	生命、雇用・暮らしなど、多くの人々の営みが突然奪われた。事故調が「人災」と述べたように、国策として原発推進を進めてきた責任は重い。使用済燃料の将来の扱いも含め多くのリスクを拡大していく原発は廃炉しかない。世界の流れ。
45765	個人	会社員・公務員	30代	女性	すべての原発を即時ゼロにすべきです！もっと優しい日本へ！	34歳女性です。 女が東京に住んでいて、 これからわざわざ結婚して、 子供を生みたいと思えるような日本社会じゃないです。今。 福島原発の事故。なにも解決してない！！ すぐには死なないけどもしかして私の子供に奇形が出たら怖いから 食べて応援なんて末恐ろしくて茨城産や、千葉産などの食品も買えない！ 民衆はあきらめモードで経済も低迷している。 私たちが何を言っても原発はなくならないとあきらめてしまっている！ こんな日本はイヤだ！ 明るい未来が欲しい！原発なしのドイツに続くのは、 わたしたち普通の働く女性に、 この国に対する愛国心と、これから子供を生んでも この社会なら守れるかもしれないと、 明るく前を向いて歩く、自信を与えてくれます。 出来ることなら原発稼動ゼロの、 誇れる日本国で、前向きに生き続けて子供を生み、後悔なく死にたいです！
45766	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の再開をした際の影響を考えると、すぐに原発依存の割合は0%に近づけるべきと考える。代替エネルギーへの早急な変更が必要。子育て世代として、自分の子どもを危険な放射性物質の被害にあわせられない。	原子力発電の実質的コスト、安全性、環境への影響を考えると、すぐにでも原発依存の割合は0%にすべきと考える。代替エネルギーへの早急な変更が必要。子育て世代として、自分の子どもを危険な放射性物質の被害にあわせられない。
45767	個人	無職	60代	男性	原子力発電比率を0%にし、即時すべての原子力発電所の稼働を停止すること。同時に廃炉に向けての作業を開始すべきと考えます。	1）ウランは地球誕生以来46億年あまり地球上に存在し続けた物質であり、人による制御は不可能である。従って安全な原子力発電などあり得ません。 2）日本列島は火山列島であり、活断層が存在しない地域など有る筈がありません。東日本大震災による地殻変動によりそのリスクは更に高まって居ります。原子力発電所の立地条件としては最悪であることは自明の理です。 3）原子力発電は自然環境保護、温室効果ガスを抑えるなどの意見は虚偽です。むしろ自然破壊に繋がります。 4）GMP至上主義に決別し、節電等の省エネと再生エネルギーの拡張により必要最低限のエネルギー確保は間違いなく可能である。 以上のような観点から「原子力発電比率0%は当然として、即時原子力発電所稼働停止と廃炉に向けた作業開始」を求めます。

45768	個人	学生	10代以下	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」ではありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45769	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。このまま再稼働しないで廃炉を目指して下さい。	生物にとって、脅威であり有害物質である放射性物質を作り出してしまうエネルギー政策には賛成出来ません。人類の未来の為に、地球の平和の為に、新たな試みや、模索をはじめるべきです。
45770	個人	自営業	40代	女性	原発はゼロにしてください。 自然エネルギーを早急に推進してください。	原発はゼロにしてください。 水や食べ物を、安心して飲める・食べられる暮らしを早急に実現してください。 自然に触れ合って、思いきり遊べる暮らしを早急に取り戻してください。 非難している方々が、いつまたその地に戻ってくらせるかどうか分からないということは、永遠にゼロにするべきです。 原発はひとたび事故が起きれば、日本だけでなく、世界の生物の生命や健康を脅かすものです。 限りなく安全性を高められたとしても、原発の事故を永久にゼロにすることは不可能ですし、事故が起きなかった場合でも、原発から出た廃棄物は世界の生物の生命や健康を脅かすものです。 原発はゼロにしてください。
45771	個人	家事専業	50代	女性	原子力による発電は即時0%に	チェルノブイリの事故の際、大きな事故が起こると人間が近づくこともできないような発電はするべきではないと強く思いました。しかし、「原発がなければ経済が成り立たない」「原発で生計を立てている人もいる」と周りに言われ口をつぐんできました。 しかし、昨年の東京電力福島第一発電所での事故と、その後の福島県をはじめとする東日本の皆さんの困難・苦しみを見るにつけ、どんなに経済的困難があろうと、この火山国・地震大国で、原子力による発電は続けるべきではないと強く思うようになりました。 私の住んでいる鹿児島県にも川内原発がありますが、この農業県で事故が起これば**どんなことになるか・・・西からの風で日本中に影響があると思います。 この夏、節電節電と言われていますが、みんなで少しずつ譲り合えば原発がなくても夏を乗り越えようとしています。 この暑い中、福島第一原発で作業を続けておられる作業員の皆さんは、被ばくをし続けています。本当に頭が下がります。 私にも4人の子どもがいますが、正直言って将来我が子が原発で働きたいと言ったらやはり反対すると思います。 廃炉にするのも大変なことだとは承知していますが、子どもたちの未来のためにも、原発を動かし続けるのはやめるべきだと思います。
45772	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発即廃炉	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください
45773	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原発はいりません。 未来の子ども達にもいらないです。 経済より命を尊重します。 100年後の日本人に、 経済性がなく、先進国ではないと言われるのと、 人が住めなくなるくらい放射能で汚染された土地を残すのと、 どちらが良いでしょうか？ また大きな地震が来ます。 今よりもっと恐ろしい事になる可能性もあります。 原発はゼロにすべきです。 よろしくお願いします。
45774	個人	自営業	40代	女性	原発依存0%を支持します。 2030年と言わず出来るだけ早く。取り組みは今すぐ初めても良い。	昨年の福島第一原発の事故以前から、「原発の安全性」、「原子力の平和利用」については大いに疑念を持っていましたが、今回の事故で、これまで懸念されていたことについての原発推進側の説明はすべてまやかしであったことが白日の下にさらされたわけです。 疑念は確信に変わりました。 そもそも「原発がなければ日本経済が立ち行かない」とか、「安定した電力供給には原発が欠かせない」とか、まるで一般庶民を洗脳するかのように唱えてますが、その前提は、時代遅れの価値観で硬直した、老い先短い守銭奴たちの主張でしかありません。 本当の日本の未来を見ていない。本当の地球の未来を見ていない。 たったの1年、たかが電気を作るために、いやもっと言えばお湯を沸かすために核反応をおこさせた核廃棄物は人間を含めた自然界に対して無害となるまでに10万年の月日を要します。その廃棄物を安全にコントロールするすべも持たなければ、迫い将来その技術を確立出来る見通しもありません。 この40年の間、たまりに溜まった廃棄物の処理場所すら決定していません。 この1点だけを考えても、即、原発中止となるのが当たり前の選択だと思うのだが、それに加えて今回の事故。 この狭い日本の国土で、2度目はあり得ません。 2度目の事故があれば、日本国民のほとんどが国外移住を選択するでしょう。 そうなれば、経済経済と唱えていた輩の声は虚しく響くだけです。 よしんば、情報統制がうまくゆき、多くの国民がとどまったとしても、健康に働いて経済を支えられる人がどれだけいるのでしょう？ 愚行としか思えません。 リスク回避とは、リスクが起きないように準備することではなく、リスクはあるとの前提でそ、の影響をいかに正確に予測して最小限に抑える対策をとるか？と言うことにあるはずです。 であれば、このまま原発を使い続けるという選択肢はありえない。 たとえ、これまでの生活を見直す、価値観を見直す必要が出ても、リスク回避の準備のないまま、そうまでしての原発依存の必要性はどこにあるのか？ まったく理解のできないことです。 原発依存0%を支持する理由は、ほかにも枚挙にいとまがありませんが、多くを書くと主張がぼやけますので、今回はこの1点に絞って意見したいと思います。
45775	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発ゼロシナリオ（即時）を希望します。 福島第一原発の悲惨な事故を目の当たりにした現在、地震が多い我が国で原発を安全に運用していくためには、非常にコストがかかることであり、また今後も運用して行く事はそれだけ安全に対するリスクが高まると考えるからです。
45776	個人	家事専業	30代	女性	原発0%で！	原発事故でこのたび受けた被害に鑑みたら、 原発依存ゼロを最優先に。全原発即廃炉で。 フクシマが起こって、日本人が生き延びられるのかわからない今。 大飯原発を動かすなんて、本当に愚かだと思う。
45777	個人	無職	10代以下	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」ではありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45778	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。50年後ではなく即時停止を求めます。もんじゅ停止。国民の安全を守れない国家に何故税金を払わなければいけないのか、金も暴力も合法的にいつまでも使えると思わないで下さい。若い人は気づき始めています。日本にいてはもうだめだと。金持ちも気づいています。殺るのが福祉を必要とする要介護の団塊世代だけでは政府も財政圧迫されて困るでしょう。私達、これから国を色々な意味で担っていく人達を納得させる政治をしてください。この判断が納税者の意見を変えます。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 岸総理の言った「国民の声なき声」は、今Twitterでつぶやかれています。デジタルネイティブの私達若者世代をあまり甘く見ないで下さい。私達はテレビの情報など信じていません。そして、経済的な豊かさよりも、安全安心、幸せに生きるには何が必要かをきちんと知っています。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
45779	個人	会社員・公務員	20代	男性	0パーセントシナリオ希望	未来の子供たちのために
45780	個人	自営業	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します 原子力は人間の制御できるものではない	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層があります。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れます。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。原発の無い暮らしを実現するために、未来に生きるこどもたちのために現代の簡単便利な暮らしはすでに止めました。原発を利用する限り人類に未来はない。
45781	個人	その他	20代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 日本には素晴らしい自然があり、多くの自然エネルギー技術がある。それこそがこれからのグローバル・スタンダードとなる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
45782	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は、将来的にゼロにすべきだと思います。ちゃんとした工程表を作成し達成できなかった場合、責任者をしっかりと決めて作業に当たって欲しいです！	日本は、2回の原爆と1回の原発事故を経験した唯一の国として原子力から自然エネルギー転換のリーダーになる責任があると思います。

45783	個人	自営業	70代	男性	原発は0にしてほしい。	福島原発第1発電所の爆発について、その原因の究明もできていない。 また、多くの避難県民がいつ元の住居に戻れるかもわからない。 再稼働した大飯原発もいつ事故がおこるかも知れない心配がある。 そんな中、他の原発の再稼働は絶対にして欲しくない。 きっぱりと「原発ゼロ」を確定して、自然エネルギーに転換する方向に切り替えていただきたい。 孫たちの将来のためにそうしていただきたい。
45784	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%。原発の安全神話が崩壊した以上、脱原発に向けて舵を切るべき。	原発ムラのムラビト達の既得権益を守る必要は一切ない。自然エネルギーの活用技術を本気で、さらに進展させていくことにより、脱原発は可能である。限りある日本の国土を、これ以上、放射能汚染させる愚行は絶対に避けなければならない。
45785	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電施設の即時停止およびそのほかの方法での発電を提案また要請します	科学の叡智ということばにもてはやされ開発され　また実用に供された原子力発電所ですが その主たる動機は、原子力村の私益を肥やすためであり　現行もそれは変わらないことは明白であります またそれがために、自分らのちからに余る機器の地震による損壊が、日本のみならず、地球のさいごの日を早めたのも事実です。 この開発また実用を許してしまい、この事態を招いた私たちの世代のものが 少しでも未来に　また世界にさらなる被害を　損害を及ばさないためには いま原子力発電所を停止する『勇気』を持つべきです それは豊かさを放棄する勇気　あるいはほんとのゆたかさを見直す勇気かもしれません 逆説的かもしれませんが　それこそが今回の未曾有の惨事が日本で起きた意味かもしれませ。 ぼくら日本人にはそれができる知恵とちからがあるので。 ぼくらは　新しいしあわせのかたちをいまここの場所で世界に提示しましょう 人類としての進化を一センチでもしてみせましょう 今生のいのちを以て 東北地震でなくなられた方々の　いのちを賭しての言伝を果たしましょう　いまここで
45786	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発なくそう	これだけの大惨事を起こして、 原発にしがみつく理由がわからない。 安全な保証がないものは、 縮小→廃止すべき。 エネルギー確保の方法、 他にない訳ではないでしょう。 日本が安心して暮らせる国作りを最優先で 考えてください。
45787	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は将来ゼロを目指すべきです。 2030年までの期間も、代替技術の開発を進めて、できるだけ前倒しすべきと考えます。	現在運転中の原発に対する事故の不安がありますが、それに加えて、原発は廃棄まで含めると一層の不安があります。既に今まで大量の放射能廃棄物が発生していますが、これ以上増やすことはできません。 省エネをさらに進めるほか、再生エネルギー利用技術の開発を急ぐべきです。 日本がこの再生エネルギー技術に先行することで、日本企業の競争力を高め、新たな技術輸出を進められます。 燃料電池のためにレアアースが必要ですが、レアアースを使用しない燃料電池の開発や、LEDのもっと安価な材料での製造など、日本の技術力の向上で、原発の廃止への貢献と日本の新たな産業の創出、競争力の向上が図れます。 確かに、中国をはじめ、新興国は原発の導入を拡大させていますが、日本が原発に代わる技術開発をすることで、抑制できることを期待できます。
45788	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	なるべく早く原発ゼロへ。無駄に維持だけしているもんじゅは廃炉。 安全な原発を研究するより、他のエネルギーを推進すべき。過去の判断を誤りだったと認める勇気を。
45789	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45790	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロ。核燃料サイクル基地撤去。もんじゅ廃炉	「第二の福島」を見たくない。廃棄物の処分法が確立されていない。100%の安全はないことがわかった。政府は全力で再生可能エネルギーの技術の開発をするべきでいつまでも原発にしがみつくべきではない。
45791	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力には反対だが、現在の自然エネルギー（特に太陽光）は高価である。自然エネルギーのコストが下がるまでは、原子力の代替として化石燃料を有効活用するべきであり、安価で安定的な化石燃料調達に努力すべき。	原子力は事故の実績を踏まえ、段階的に縮小するべきと考えるが、原子力の代替は自然エネルギーでなく、当面は化石燃料である。原子力の代替を自然エネルギー、中でも高価な太陽光に求めるべきでない。まずは、自然エネルギーのコストダウンの目処がつくまでは、化石燃料の安価で安定的な調達に努力し、脱原子力の影響を最小限にとどめるべきである。自然エネルギーは費用に一定限度の上限を設けて導入するべき。例えば、導入量と導入価格に上限を設けて、負担がエネルギーコストに対し、自然エネルギーのコストが一定の限度を超えないようにするべきである。 また、二酸化炭素の削減は国際的に達成されるべきものであり、日本国内でいくら努力しても、他の国で増加するならば無意味となる。このようなことを考え、国際的な枠組みで、再生可能エネルギーも適地での開発を目指すべきである。例えば、日本より条件の良い地域での風力や太陽光の開発、CCS（二酸化炭素の回収・貯留）を国際的な枠組みで行えば、必ずしも日本国内の削減にこだわる必要はない。
45792	個人	その他	40代	女性	原発再稼働やめ。原発はゼロへ。 原発ゼロ政策を作成し2030年までに原発ゼロにする。 思いきった省エネ、省エネの目標設定値をおく。 自然エネルギーの有効活用と開発で、自然エネルギーに移行する。	東日本大震災による福島の原発事故により、1600万人の住民が故郷を追われました。 福島に残った人も放射能値が高値で、日常生活に支障をきたしています。 甲状腺異常も増えています。 放射能の健康被害は遺伝子に傷をつけ、未来に引き継がれていきます。 ガンなど内部被爆による影響で健康被害は今後ますます深刻な問題となるでしょう。 少子化日本でさらに未来のこどもにも影響を及ぼす放射能で、 日本を支える人がいなくなっていきます。 原発安全神話は崩壊したのです。歴史の検証から、原発による事故の深刻さを受け止め今すぐ原発はいらない自然エネルギーの転換、省エネもすすめましょう。 原発を動かすと出るプルトニウム廃棄物の処理もできないのです。
45793	個人	自営業	50代	男性	3つのエネルギー選択肢にはどれも反対です。「原発の即時廃止」を望みます。	原子力発電は核分裂をコントロールし熱エネルギーを得て水蒸気を発生させる技術でそれ自体未来を作る技術とは到底思えません。高度な技術といわれるものは熱源となる核分裂の暴走をコントロールする物。それは人がコントロールするには危険すぎる試みです。自然が起こす災害のエネルギーは想像を超え人知でコントロールできる規模をはるかに超えます。原子力発電を続ける限り第二の福島第一原子力発電所災害事故が再度起こる事を誰一人否定できないのです。発電の為の熱を得る段階で発生する核廃棄物も人知で未来永劫安全に管理できるものではありません。安全性を考慮し厳重にすればする程その脅威は人々から忘れ去られひとたび思いもよらぬ災害で破壊されれば原発事故を遥かに凌ぐ事故となるでしょう。地球規模での汚染を免れないものです。その事故に対してなんびとたりとも未来への責任を負える物ではありません。その上で改めて今すぐ原発の廃止を望みます。これからは原子力発電所の廃炉に、もてる英知を結集し多大の予算を投入し世界に先駆ける本当の意味での核の平和技術として日本の名を馳せてほしいと思います。
45794	個人	パート・アルバイト	30代	女性	一番大切なものは命。命に危険を及ぼす可能性がある原子力発電は即時政策の見直しをして欲しい。	海に囲まれた地震大国である日本では原発は危険すぎる事が証明された。この教訓を生かしてより安全性の高いエネルギー政策に切り替える必要があると考えます。
45795	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電比率0%を主張	現在ある核廃棄物の処分方法が無い状態で、新規に燃料を投入し、稼働し続けるのは極めて危険です。 現在あるものを責任をもって管理し、これ以上核保有率を上げない事。 この40年の事故実績を見ても、原発に未来は無いのは明らかです。 まず、節電も必要です。 電力会社を競合させ、由来を明らかにした電力を我々に選択させる事。 これまでの事故の補償を負担させられることは致し方の無いことと思います。 ただ、これ以上の事故の可能性と責任に自身が加担をする気はありません。
45796	個人	無職	70代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」ではありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造物はありません。 　地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢にはあり得ません。 　また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 　経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 　そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 　省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 　電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 　八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 　電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 　以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45797	個人	その他	70代	女性	漸次廃止すべき。30年以内に富士山爆発、東南海大震災が想定される。その廃棄物処理方法なく、今後蓄積続ける事自体危険。原爆体験の唯一の人類。再生可能自然エネルギーを開発能力があり、産業開発にもつながる。	1。2030年までに漸次廃止すべき。 2。原発を維持管理する金額があれば、再生可能エネルギーを開発能力があり、日本の産業の生きる道はそこにある。その一部の金額を日本の原発産業の変換にも使える。原発産業は廃棄物産業処理、解体に企業努力できる。 3。現在も廃棄物処理の方法がない。原発を今止めても、放射能の消失に膨大な時間がかかる。 4。日本は火山、地震、自然災害大国であり、この運命は逃れられない。これによる原発の想定外の事故は否定できない。東南海地震が30年以内に起きる確立が非常に高く、引き続いて数年内に関東大震災、富士山爆発、国内火山爆発がつづく、大災害は想定内である。 5。これらの大災害が同時多発的に連発した場合、日本は丁寧に原発の運転をつづけられるだろうか。否である。 6。天文学の予測によれば、地球はこれから太陽の黒点が減って、太陽光線が減少する氷河期に移行する。よって、節電などの必要性も限定的だろう。 7。原子爆弾を体験した最初の人類として、また他国を攻めない、武器を製作輸出しないという日本の平和スタンスの根底としても、日本は世界平和の主導をできる。

45798	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)のゼロシナリオが3つの中ではよいと思う。ただ、各技術開発の現状レベルの提示がないのはわかりにくいが、それを差し引いても、原子力の継続的な利用、技術開発には反対である。	それぞれのシナリオを論じるにあたって、現状、どの程度の研究進捗があるのか、はコスト試算するために大事な要件だと思いますが。そこが不明瞭なので、最終的な全体負荷が見えませんが、(1)のゼロシナリオがよいと思います。 まず、原子力は完全に抑制されるべきと考えます。 わたくしはリスク分析を伴う業務を職としていますが、通常の案件であれば、発生確率、タイ費用効果などを考慮して、一定の対策までで「リスク許容」を行うことも考えられますが、こと原子力となった場合、リスク許容はあり得ません。 最終的な影響度が大きすぎると考えます。民生の製品でいえば、PL法にかかる案件など身体、人命にかかわる案件はとことん対策を打ちます。 そう考えた場合、考えうるあらゆる脅威に対して、すべての脆弱性をつぶして、原子力を抑え込む技術を開発する方が、はるかにコストが嵩むことが予想されます。かつ、それでもリスクはゼロにはなりません。 そのことから、新たな代替えエネルギーの開発に注力し、集中するのが得策と考えます。 現在、日本の技術力が以前と比べて格段に世界での優位性を失っているのは、半導体業界に身を置き技術開発の状況を垣間見ることができるわたくしからみても明らかです。 その中で新たな技術開発に取り組むことは、技術的な優位性と、新たなは国内雇用の確保にもつながると考えます。いや、つなげるべきと考えます。 差異化技術を持ちうることが結果、国の維持にも大きな力を持ち得ます。 原子力はすでに利用する時期は過ぎました。 リスクを思えば、完全に旬を過ぎた技術と言えるのではないでしょうか？ かつ、人類が制御しきれる技術でないことは、幾度かの大事故などでも一目瞭然です。数度失敗を繰り返したのですから、もういいでしょう。 普通の会社なら、つぶされます。 また、わたくしは広島出身の被爆2世ですが、いまだ詳細な2世への影響は見えていない、という状況で、体内被曝というさらに影響度が大きな被ばくを伴う原子力はあり得ません。 不具合が発生した時に完全な対応もできないものを推進するなど、普通の感覚であれば、できないでしょう。 以上理由から、(1)の計画がよいように思います。 そのためには、子供もおらず、雇用問題にも苦慮しておりますが、税金も納めますよ。
45799	個人	その他	50代	女性	3つのシナリオの中で、ゼロシナリオを選択します。	昨年の原発事故は、未曾有の被害を私たちに与えました。どんなに安全対策をとっても人間の力には限界があり、「万全」という言葉が通用しないことを私たちは身をもって体験しました。 一度放射能が拡散すれば、将来にわたった汚染の中で暮らさなければなりません。人体への影響も懸念されます。 ぜひ、原発に頼らないエネルギ政策を確立してください。自然再生エネルギーに転換してください。この地球を放射能汚染から守るために。
45800	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	ひとたび事故が起きると、放射性物質を振り撒く原発は不要です. 新しいｴﾈﾙｷﾞｰ開発に力を注ぐべきです. 福島原発の事故さえ、まともに対応しきれてない.今の日本の電力関係者のお偉方の無責任さには、ｱﾀﾞが出ます. そんな人々が原発再稼動を唱えている事自体.おかしい事だと思います.
45801	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ支持、地球環境に優しいエネルギー開発を。	ゼロシナリオを支持します。原発再稼働反対です。 自然エネルギーを増やし、さらに過剰な電気の使用を控える社会を目指すべきです。24時間営業店舗廃止、オール電化廃止など。 日本はこれから地球に負担をかけず、地球に優しい生活を進めて、世界の手本になるように努める。それが福島第一原発事故で大量の放射性物質を世界にばら撒いてしまっている日本が、世界へ罪を償える方法です。
45802	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発は安全ではないから。自然と人間の命全てを危険にさらすから。それよりも経済を優先させることに、何の価値があるのだろうか？ 自然エネルギー・持続可能エネルギーの技術を磨き、社会の仕組み、価値観を見直す新しい世の中にして欲しい。日本にはその技術がある筈。
45803	個人	家事専業	60代	女性	原発は要りません。原発0を目指してください。廃炉を目標に、いまやっている原発に使われる費用を、廃炉を安全に遂行していくことに使ってください。	原発の電力なしでやっていきます。又いけます。実際、311後電力使用を減らしています。わずかに使っていますが、これもだめというならやめてもいいと思っています。ほんとうに人々の命や幸せのこと、命を引き継ぐ子供たちのことを真剣に考えれば、今の政策はないです。 ごまかさないで、うそをつかないで、ほんとうの裸で生まれて裸で死んでいく魂の旅としての本来の自分にみんなが気づいて戻って行きましょう。みんな同じ。あなたは私。私はあなた。 we ara all one　　lets dance in one みんな気がついています。決して隠しおおせたり、ごまかし続けられるものではないです。天見る、地見る、我見る！ 天網恢恢疎にしてもらさず！！！
45804	個人	家事専業	50代	女性	2030年までに25%は原発を減らしてほしい。その後も極力自然エネルギーの開発に力を注ぎ、原発に頼らなくても生活や産業が成り立つことを世界に示すべきだと思う。	大勢の人が故郷を追われた今回の福島の状況を見て、原発から自然エネルギーへと是非転換してほしい。計画停電や電気料金の値上げなどは国民も我慢すべきでは。不便でも、多少貧しくなってもかまわない。万が一また事故や戦争があった時、どれだけの年月、どの範囲まで健康に影響がでるかわからない不安をかかえながら豊かになるよりは、 ただ、すぐに原発をゼロにするのも産業に深刻な影響をもたらしかねない。多くの国民が路頭に迷っては意味がない。原発反対の人もそのリスクを考えて、感情論に走りすぎず｢段階的な脱原発｣をめざすべきと思う。 日本の優れた研究・開発技術を生かし、50年100年先には原発ゼロを目指してほしい。
45805	個人	会社員・公務員	40代	女性	すべて太陽光発電にしてほしい。	事故があっても数日で修復可能なら、処理に困るようなゴミが出ないなら、原発も認めるけど、そんなことはありえないから、だったら自然エネルギーで発電をめざすのが当然だと思います。
45806	個人	パート・アルバイト	30代	男性	即時停止よりも、新設案の廃止、再処理の見直し、廃炉に至るまでの明確なロードマップを求めます	現状として、様々な要因が複雑に絡まったまま、即刻すべてを停止することは極論だと思います。どんなに不安であっても、万が一が起こりうるのならば動かさない、それはあまりに現状を蔑ろにした自己中心的な考えです。しかし、燃料廃棄物の問題、環境への悪影響、とても低コストとは言えない発電能力、などによりも福島の事故がいまだに先行き不透明なまま（少なくとも燃料の取り出しが安全に行われるまでは）もやもやとした現状を整理できないままで再稼働に踏み切ったこと、あるいは踏み切りせた）ことは、大変遺憾です。僕は原子力に頼らない社会を、たとえ茨の道であっても、目指していきたいと思います。最悪の事態がおこった場合の徹底したマニュアル、新設原子炉の建設中止、原子力事業に従事していた人々のフォロー、廃炉にいたらせるまでのロードマップ、エネルギーおよび生活の見直し、それらを長いスパンで構わないので、これから実行してほしいと考えます。一緒に考えていきたいです。頑張っていきましょう！
45807	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率0%を希望。日本には、福島の体験があり、「原発に愛情を持っている」と誰も言えない。仕事のクオリティとは、愛情や誇りで上がるものであり、誇りに持てない原発という仕事には、大きなリスクがある。	原発比率｢0%｣を希望します。 原発のこれからを話すときに、安全性を高めればいい、という意見もありますが、「日本では」無理だと思います。なぜなら、日本には、福島の体験があり、「原発に愛情を持っている」とは、もはや誰も言えないからです。「仕方なく」「代替案がないから」使う、としか言えない。原発に従事する人たちが、自分たちの仕事を「仕方ないから存在する」としか言えず、「自分の仕事を誇りに思っている」「自分の仕事を愛している」と胸をはれない。仕事のクオリティとは、その仕事への愛情や誇りによって上がるものであり、誇りに思えない、愛していると言えない仕事を続けることには、計り知れない大きなリスクがあると思います。 そして、こうした議論を進めていくときに、原発に関わる人々の「マインド」も思慮していくべきだと思います。 「原発をなくせ」という運動は、電力会社からすると、きっと「原発をつくっている電力会社をなくせ」と言っているように聞こえてしまう。原発がある町からすると、きっと「原発がある町をなくせ」と言っているように聞こえてしまう。そして、かたくなになってしまう。 でも、そうではなく、あくまで、それは電力を生み出す方法論の話であり、移行のロードマップをつくるという話であり、電力に関わる人たちにとって最適な答えを探っていくことなんだということを、政府は力強く発信しないといけないと思います。
45808	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%	原発は0%でお願いします。 国民の声の大半は0%なはず。 パブコメ募集しただけでは民意の反映にも国民の声を聞いたことになりません。 既存の原発という沈没していく技術ではなく、核融合などの新技術や自然エネルギーの開発を通して日本を世界に誇れる技術大国にするべきです。 その決断をできた政治家や官僚や電力企業は後世にも世界から称えられることでしょう。 今のままでは世界史の汚点です。
45809	個人	自営業	70代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45810	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原発に依存する必要性は全くない。再生可能エネルギーの技術開発に取り組み、原発はゼロにしていくべき。
45811	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ選択。 放射能による　汚染が　人間の生活を地球規模で脅かし続けることを 体験している当事国として、ノーモア広島＆長崎そして　ノーモア福島　を掲げ 原発全面廃止	福島の原発による　放射能汚染が　二度と繰り返されてはいけない。 事故後の処理をする　みなさんや　その家族のことも　忍びないです。 食べ物　海産物　飲み物　今後も汚染され続けるこの事実を前にして 原発の全面廃止以外の　選択肢は考えられません。 素人で専門知識はありませんが、経済中心ではなく　人間として　国民が協力しあい、 平和に生きる道を模索していけるよう強く望んでいます。 ７世代以降の　子供たちにも　美しい地球を残すために。
45812	個人	家事専業	30代	女性	原発0に。全機即廃炉。	世界に迷惑がかかる規模の原発事故をおこしておいて、まだ原発を動かそうという神経が本当に信じられません。 私たち国民は物じゃない。あなたたちの金蔓でもない。 人の心があるのならもう原発はやめてください。
45813	個人	会社員・公務員	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の範囲について、どちらかと言うと原発の維持に傾注してる様な選択肢じゃないかと思う。	「エネルギー・環境に関する選択肢」では3通りの選択肢しか無い。 そもそも、この選択肢を作成した部署・会・人物・は「原発の維持」を目的として作成したと思われても不思議ではないと思う。 他の選択肢として「0～15%」とか「0～15%」って言うのも有って良いと思うし「廃炉」って明記した選択肢もあっても良いと思う。 そもそも原発を強力に推進したのは自民党政権！それも経済団体の恩恵を受け続けるためだったのでは？ 東電の事故も「津波」が原因と主張していたが「地震」が原因で破損した事も全部では無いが明らかになって来た。 いつまでも「自己保身」や「体面」を考える行動は止めて、現実に沿った政治を行い、隣国に付け入られる様な、主権を侵害されても文句一つ言えない国会議員はもはや「国民の負託を受けている」とは言えないのでは？
45814	個人	その他	60代	女性	原発再稼働に断固反対です。原発ゼロシナリオ、即時0%を希望します。政争に明け暮れず、東北、福島の復興に真剣に取り組むべき。	16万人もの福島の被災者が路頭に迷う現実、見えない将来をどう考えるのか。だれも原発事故の責任をとらない東電、政府に対する怒りを覚えます。 まず、福島の被災者、影響を受けたすべての住民に対して、謝罪と十分な補償がなされるべき。事実を隠蔽し、情報を操作している政府に対する国民の怒りと失望は頂点に達しています。再稼働には絶対反対。人間のやることに絶対はありません。かならず事故は繰り返されます。福島の悲劇をくりかえさず、将来の子供たちに平和で安全な社会を渡さなければなりません。たとえ、すべての原発を廃炉にしても、核廃棄物の処理の方法さえ分からないようなおぞましいものは即ゼロにすべきです。
45815	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は即時全面停止、廃炉を主張します。 2030年における原子力発電の割合は0%に。	原発をよめて、石油火力・水力・自然エネルギーで対応した場合、当初火力発電の熱源としての石油などの高騰で電気料金の高騰など苦しい面があるだろうが、日本人はそれに耐えられると思う。もちろん石油を安く入れるための国家戦略も必要。 原発の事故が起きた場合の収束にかかる費用はそのような石油のコスト高では換算できないような高額なものになるでしょう。また、事故がおきなくとも通常の廃炉や放射性廃棄物の処理の困難さや処理コストを考えると、原子力はあらゆる発電方式のうちもっとも不効率で危険なものだと思います。 日本人の技術力はそのような巨大システムではなく、小規模で遍在するエネルギー　たとえば小規模な水力発電とか太陽光　地熱　バイオマスなどの利用が得意なはず。これまでその分野の発電技術が開発されてこなかったのは、原子力偏重の政府の方針のせいだと思います・
45816	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	孫のために原発ゼロシナリオを希望します。 これ以上核のゴミを増やさないでください。
45817	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオを求めます。	大飯原発より60Kmのところに、やっと手に入れた畑で、安心安全な野菜を作って暮らすのを目指してきました。福島の過酷事故を見て、他人事とは思えませんでした。もはやすでに、福島第一原発事後由来の放射性物質が、東日本を中心に日本全国に拡がっています。海の汚染も甚大な物です。 このような狭い、地震活動期の日本で、あのように脆弱な原発などありえましょうか？　盤石を期したとしても、放射性廃棄物の処理など、未来に課題を残すものです。即時、原発を撤廃すべきです。
45818	個人	会社員・公務員	40代	女性	将来的な原子力発電依存は0%を目指し、環境を整えながら可能な限りすみやかに実施していただきたいと存じます。	使用済み核燃料の処理について、最終的な使用済み核燃料の処理について、原子力発電を継続しつづけることは無理かと存じます。 「即時停止、廃炉作業開始」というわけにもいかないでしょうが、そのための準備を開始しなくてはならない時期ではないかと考えます。 代替エネルギーとしては、当面は天然ガス、石炭を中心とした火力にたよりながら、大阪で有名になった「良い節電」を徹底し、小水力や太陽光発電、風力、地熱などの地産地消エネルギーへの転換を政策化していただきたいです。 エネルギー安全保障という点についても、ウラン自体が輸入品であり、再処理工場もものじゅもまともに稼働した実績をもたないまま何年も経過しているので、核燃料サイクルをあてにすることはできません。 どうか、原子力発電依存を可能な限りすみやかに0%にしていただきたく存じます。

45819	個人	学生	20代	女性	原子力発電の廃止	福島第一原子力発電所の事故で、沢山の方が家、仕事、故郷を失いました。 現在、それに対する賠償も充分になされていません。 私は小学生の頃から、原子力発電は安全でクリーンな発電方法であると教わってきました。 しかしながら今回の事故で、原子力発電をこれからも使い続けて行くと言う事のリスクは余りに大きく、事故が起こってしまったら最後、取り返しのつかない事態になってしまうのだと今回痛感させられました。 これ以上原子力発電を続けて行くことはメリット以上のデメリットがあると思います。 原子力発電の廃止を強く求めます。
45820	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45821	個人	その他	40代	女性	私はアメリカ合衆国を事例に、「環境正義」「環境人種差別」の問題を研究している。差別を生み出す原子力発電には、研究者として、一市民として断固反対。政府は差別問題に目を向け具体的な対策を立てる必要がある。	さまざまな差別を生み出す原子力発電には「環境正義」の見地からも断固反対。放射性廃棄物処分の解決がなされないままに続けられていることも十代な問題である。脱原発を一刻も早く進め、再稼働が行われた原子力発電所を停止すべきだ。再稼働をなし崩し的に決めたプロセスや、その後の野田政府の対応にはおおいに不信感を抱いている。自民党が進めた戦後の原子力政策を改め、これまで原子力政策に費やされてきた膨大な予算を、自然エネルギーの生産、研究、開発に求めすべきである。 原子力発電は歴史的に差別を再生産してきた。逆にいえば、構造的な差別があるからこそ成立する産業であるともいえる。私は地理学／アメリカ研究者の立場から、アメリカの原子力発電と人種差別・貧困・格差との関連を調査、出版してきた。アメリカ合衆国の原子力開発の現場(ウラン開発、核実験、原発立地、放射性廃棄物処分候補地)の多くは、歴史的に社会の周縁に追いやられて来た先住民族の生活圏と重なる。また、ハリケーン・カトリーナが暴き出したように、甚大な自然災害被害の現場には貧しいアフリカ系アメリカ人が集中し、その後の災害廃棄物処分にあたったのは不安定な雇用形態にあるラティーノ移民が多かった。このような歴史と現状は、日本の状況にもつながる点が多い。高橋哲哉氏が指摘するように、現在の沖縄と福島の経験は通底しており、そこに制度的な差別構造があることはあきらかである。原子力政策をどうしていくのかを考えていくにあたり、倫理委員会を立ち上げることが急務ではないか。 アメリカ合衆国では1994年、80年代以降の市民運動や研究者たちの告発を受け止め、環境問題には人種・階級差別が内在していることを認めたうえで、環境正義に関する大統領行政命令が出された。連邦環境庁には、環境問題と人種・階級差別の関連に取り組む専門の環境正義事務局が設けられている。 アメリカの取り組みをそのまま日本に持ち込むことには無理があろう。しかし、原子力発電関連施設の立地が下北半島をはじめとする最果ての過疎地に集中していることは厳然たる事実である。日本社会が抱える格差や差別の構造は、原子力発電の政治地理、そして現場に住み、働く人びとの営みに連なっている。政府はまずはこうした問題認識を持ち、これに目を向け、なんらかの対策を立てる必要がある。倫理委員会を立ち上げることはまず一歩だ。 原子力発電は、さらなる差別を生み出す装置である。「お嫁にいけないのではないか」と福島の女子高生がつぶやく現状は、あまりにリアルな悲惨である。だからこそすぐに、原子力発電所を止めなくてはならない。それは可能である。
45822	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)の0%を支持します。	確率がどれだけ低くとも事故は必ず起こります。想定外というまやかしの言葉でごまかそうとする電力会社や政府の姿勢は、人間だけでなく地球とすべての生物に対する犯罪行為です。原発がなくても節電や再生エネルギーの開発で必ず乗り切れるはずです。私の周りに積極的に原発を推進しようという意見を持つ人は皆無です。この1つの意見の背後に何十倍・何百倍もの同じ意見があると思ってください。
45823	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は段階的に縮小継続、政府が援助する民間小規模再生可能エネルギーへ転換を図るべき	1.日本が地震国であるため 環太平洋地震帯に属している日本で地震・津波の被害を想定して原発を作ると万が一を考慮するあまりに費用がかさんでしまう。 100年先まで地震がこないことは保証できない。 理想的にはせめて津波のこない大陸側に設置するべき。 2. 原発の廃炉には非常のコストがかかるため 原発の廃炉には、燃料の処理、解体での放射性物質の検査など 多くの費用がかかる。 急な停止をするよりも、段階的に縮小するまでの間は継続するべき その一方で、核燃料の処分方法は、恒久的に臭いものに フタをするだけの 未熟なものにすぎない。処理できないものを買って抱え込むのは 即核武装できるというアピール以外では不要だろう。 3. 民間小規模再生可能エネルギーへ政府援助を 現在の日本で効率のいい再生可能エネルギー資源は 十分ではないといっていい。 しかし政府援助、政策として民間企業、大学と提携し 異なる種類の再生可能エネルギーをいくつか生産する 地方ごとに複数の企業をおけば、各地域に根ざした エネルギー政策がとれる。 複数のエネルギー企業のうち、地方ごとにどこから 仕入れるか決めればよい。
45824	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存0%を設定した上で、必要なエネルギー政策を設定して国民と企業の努力を求める。とくに企業、財界には税制面でこの目標に沿う事業には優遇する。持続可能な国家と世界と生活のヴィジョンを作ってください。	今、バランスのいい総合的判断をすることはとても困難です。原発の再稼働と復興、経済と環境問題、エネルギーと食料、水、中央と地方、検察と裁判所など国内の権力分散、ジャーナリズムの在り方、TPO、関連して海外では北朝鮮、中国との関係、アメリカの基地と安全保障、中東情勢、宗教紛争、アフリカ問題など、みんな相互に関連し合っていて、総合的に考えて判断すべき課題が目白押しです。管さんや野田さんでなくとも、総合的に国の進路をいい方向へ判断していくのはとてつもなく困難です。 マスコミは建設的議論をすべきときに、皮相な感情論(分かりやすい)を垂れ流しているし。「理路整然」とした議論は、どこかで問題を限定して、狭く判断していくだけです。分かりやすい議論は、コイズミさんや橋下市長のように敵、見方を強引に分けるやり方ですから。もっともっと「混乱した」国民の議論が沸き起こって当然と思いますし、そうした意見に耳を傾けるべきだと思います。 ということを考えても、関西の3割電力削減による大きな経済的打撃があったとしても(たぶん、経済界だけでなく民衆レベルでまご反発あるでしょう)、その結果日本の経済に将来大きな影響があったとしても、国民生活がもっともっと厳しくなって私たちの暮らしに打撃があったとしても、やはり再稼働はすべきでないと思います。 現実的には「脱原発エネルギー」のはなばなしい宣言をするよりも、いろいろな場面で判断して、極力再稼働しない、外国への輸出もなくしていく、原子力に頼らない社会と生活と経済をすこしづつ作って行くのが良策だと思います。 従って、原発依存0%を設定した上で、必要なエネルギー政策を設定して国民と企業の努力を求めるべきです。とくに企業、財界には税制面でこの目標に沿う事業には優遇し、内部留保を国家のために使うようにさせるのがいいと思います。個人の預金もそう。持続可能な国家と世界と生活のヴィジョンを作ってください。
45825	個人	会社員・公務員	60代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
45826	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロ。もんじゅは廃炉。	原子力発電の安全性が保証されないため。そして原発がなくても電気の安定供給をすすめ、自然・循環型エネルギーを推進するべきだと考えています。
45827	個人	パート・アルバイト	40代	女性	再利用可能なエネルギーの活用と情報（教育）の見直し	昨年の地震以降原発の依存の恐ろしさを初めて実感しました。 それまでは高度成長期を支えた火力発電に代わり、原子力発電のメリットばかり目にしてたので、原子力発電は良い進歩だとばかり思っていました。 そして電気を使えるのはあたりまえの生活に慣れてしまい、便利さを享受するばかりで、その裏にある恐怖は全く考えた事がありませんでした。 学生時代に教科書で習った事や原発の見学ツアーなどその他テレビからの情報では、原発の良い面しか感じなかったように思います。やはり教育や情報は大切だと感じました。 太陽や風力の発電は整備や能力の限界はあるのでしょうが、もっと普及する必要があった方法だったとあらためて感じました。 先日テレビでとある学校では太陽光発電と冬に頼もった雪の再利用で冷房をまかなっているのを見て、発電・エネルギーを生み出す方法はまだまだ色々な方法がある事を知りました。科学が進歩する中色々な方法が考えられている事でしょう。これだけメディアが普及している中もっともっと方法があることを発信してほしいし、いつか一般家庭でもエネルギーを選択できるよう整備されることを希望します。
45828	個人	家事専業	40代	女性	1. ゼロシナリオを必ず実現 2. 電力供給自由化 3. 火力発電による発電構成比率を現行基本計画並み又はそれ以下に 4. 再生可能エネルギーによる発電構成比率を現行基本計画の原子力による比率に置き換え	ゼロシナリオを目指すのが日本国民として当然するべきことであることは、東日本大震災後の原子力発電に対する世界的動向から見ても明らかである。 地震国である日本に原発は危険以外の何物でもなく、そしてこれは日本だけの問題ではなく世界中の問題であることを日本は改めて熟考するべきだ。 まずは、民間企業の競争原理を上手く利用し、現在の電力会社による電力専売方式を変える。利用者が自ら自分の使用する電力の供給先を自由に選択できるようにするべきだ。それにより経済の活性化も期待できる。 更に、CO2の排出低減を目指すためには化石燃料による発電比率は現行エネルギー基本計画と同等、できればそれ以下を目指すことが必要である。これも先進国としての日本の努めである。 地球は日本のものだけではない。 最後に一番重要なのは再生可能エネルギーの技術開発である。電力各社を国有化するだけの財源があるのであれば、その資金は再生可能エネルギー技術開発に投資するべきだ。電力会社主体の電力供給はもう国民の信頼を得ることは不可能であるし、そこに血税が注がれることを国民は決して許さない。 風力、太陽光だけではなく新たな道を探る新しい技術開発の研究機関にこそ税金が注ぎわれるべきであるが、その際重要なことは、開発事業を第三者的機関（政府関係者、財界主要人物などの息がかかっていない純粋な研究者などの組織）によってモニターされ、国民に進捗状況および成果を定期的に報告する義務を負わせることである。 原子力発電所は巨大な核爆弾と同じであることを国民はもはや知っている。現行エネルギー計画の発電構成はとうてい国民が納得しうるものではないことを政府は真摯に受け止め、国民の意見に耳を傾け、現行計画を白紙撤回し、変革に努めるべきである。2030年までになどという温いことではなく、即刻全原子力発電所を停止させることを要求する。
45829	個人	法人等	40代	男性	2030年までに原子力発電への依存度を0%にするシナリオを支持します。	まず原子力発電は、我が国のように狭い国土では万一の事故の時のダメージが大きすぎることを福島の事故から理解しました。またリスクに対する国民の意識も高まっており、今後、原子力発電のコストは上昇していくと思われます。 一方、原子力発電への依存度を減らすことで、代替エネルギーが必要となりますが、官民一体となって新エネルギーの開発に取り組み、世界の中で技術的優位性を確立すべきと考えます。
45830	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力エネルギーに対する今後の措置	安全対策がしっかりとれるまでは稼働を見合わせていただきたいです マグニチュードいくつの地震が起きても大丈夫という説明をしていただければ、いつ再稼働していただいてもけっこうです
45831	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	福島の事故が収束していないにもかかわらず、同様の地震がおきたらと思うとても心配です。技術・その管理方法をみても、とても大丈夫だとは思えません。未熟というよりも不可能に近いと思います。人間のやることですので必ず失敗はつき物です。そこで事故等おきた場合、被害を最小限にとどめるには、稼動をストップさせとおくことが、まずは必要かと思います。それでも、課題はいっぱいですが、これ以上の原発による被害はとても受け入れられません。 次にそれに代わるエネルギーとしては、色々考えられる方法に政府自らシフトする方向の政策をして欲しいと思います。 そこには新しい経済の目もあるはずです。舵のとり方しだいだと思います。

45832	個人	パート・アルバイト	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45833	個人	自営業	40代	男性	原発0以外に考えられません。	例えばLEDなど従来製品と比較して省エネルギーになる製品などが多数流通していけば電力の絶対的必要量も減るはずです。 とくに震災および原発事故のあとエネルギー政策や省エネルギーは国民的関心事になっており希望的観測ですが、優れた省エネルギー製品の登場にも期待がもてると思います。 太陽光、風力、水力、地熱etc自然エネルギーにコストがかかるのは大量生産のシステムができていなかったからではないでしょうか。 ガイガーカウンターのようにいままで見向きもしなかった製品は震災直後たいへん高価なものでしたが量産することであっという間に値段が下がりました。 さらに原発がローコストと考えるのはあまりに稚拙ではないでしょうか。 たった一回の事故はいまだ収束しておらず(収束宣言はだされましたが...)震災から一年半たったいまでも作業は続いています。 また低放射線による人体への影響もはっきりと解明されていないのにいたずらに安全宣言だしたことによりこれから医療費増大の可能性も考えられるでしょう。 まだまだ言いたいことはたくさんありますが 原発0　これ以外にかんがえられません。
45834	個人	無職	40代	男性	模索すべき時	誰も一年二年で代替エネルギーができるとは思っていない。 ただ事故から一年半近く経って今だに中長期的になんてあいまいな言葉を並べるのは 考える気があるのか疑問に思う。
45835	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢として、2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする、「ゼロシナリオ」を選択すべきと考えます。	ゼロシナリオを選択すべきと考える理由として ・今後も、東日本大震災規模の地震がほぼ確実に発生する我が国において、いかに原発技術が高められても「想定外」の原発事故を起こす可能性はゼロにはならない。 ・再び福島第一原発事故並みの事故が起き、自分が被災者になったとき、被災者にならなくてもその被害（今回で言えば東電への公的資金注入など）は到底受け入れられない。 ・脱原発を早急に選択し、実現していくことで、世界の新しいエネルギー政策を牽引する。それは日本国民に誇りをもたらすと考える。 私は誇りの持てる国で生きていきたい。 ・ゼロシナリオは経済への影響が大きいされるが、経済を成長させ続けなければ幸せな生活はおくれないという考え方自体見直していかなくてはならないと思います。成長し続ける経済は現実的ではないからです。 ・省エネルギー、再生可能エネルギーの高水準に高めていくことは、国が方針をそこに決め、道筋をつけていければ可能であると思います。日本人の勤勉で、創造力あふれる国民性は必ず、ゼロシナリオを実現できると考えます。
45836	個人	自営業	40代	女性	原発が一基たりともない日本にしてください。 脱原発をめざしたい。	2011年3月11日の、東日本大震災で福島原発があのようなことになり、 原発の安全は誰もまったく保証できないということが証明されました。 人の命、動物の命、空気を土地を、自然を破壊していく放射性物質の恐ろしさを 日本国民は、今もずっと突きつけられています。 子どもたち、その次の世代を越えて放射性物質は命を脅かし続けるのもだという事実、原発があるということは、私たちは日々そのようなリスクを背負って暮らしていくということになります。 日本中の原発が稼動していない間も私たちはちゃんと暮らすことができました。 むしろ、原発が稼動していない安心感を抱き、原発はいらないと確信を得ることができました。今こそ、節電をしながら、国民もエネルギーについていっしょに考えて、再生可能エネルギーをもっと取り入れる暮らしができると感じています。 多大なるリスクがあり、命を脅かす危険なものでしかない原発が存続する理由は、何ひとつとしてありません。あるとすればそれは、東電や間違った専門家、政治家をはじめとする一部の欲深い人のどす黒い利益でしょう。そんなもののために、私たちの暮らしが、日本の未来がなくなってしまってもいいのでしょうか。 原発がなくても日本は元気。 原発がないほうが日本は元気。 原発がない日本の方が、日本の未来は元気。 原発のない日本になるよう願うとともに、原発ゼロになるまで行動していきます。 最後になりましたが、このように意見を述べられる機会があってよかったと思います。ありがとうございました。
45837	個人	会社員・公務員	40代	男性	10年以内の年限で原発廃止。ドライキャスク早期に。原発廃止費用は電力会社ではなく国民負担とすべき。	10年以内の年限で原発廃止。ドライキャスク早期に。原発廃止費用は電力会社ではなく国民負担とすべき。
45838	個人	自営業	50代	男性	三つのシナリオでは　ゼロシナリオです。	1. 東京電力福島第一原子力発電所の事故では、上級役員共々、逃げ出してしまうような技術施設は扱うべきではありません。 2. 政治的には　発送電分離。過去の政治の歴史を見ても、国が、大きすぎる負担や権利によって　自己崩壊をはじめています。『電線』を開放して、出来た予算で　福島保障に充てるのが当然です。 3. 研究開発予算。日本は水の国です。然るに、小水力は見かけなくなりました。経緯は別にして、設置場所のファシリテーター設置も含めて補助金、研究費を投入すること。 4. メタンハイドレート。　開発予算の投入。実用化に3年掛かってはいけない。　半分以下の一年で実用化すべし。 5. そのほか。　私は欧州発の腐敗ガス発電は好ましくないと考える。木材チップと『ミスト水』をコラボした技術はできないか。　私は過去に消防団に在籍。大火事のときに、注水が更なる延焼を何度か見たことがある。これは、核融合などの先進理論でないと考えられないという話を聞いた。　小麦の粉や鉱物の粉が粉塵になるときに爆発が起こるという話をききます。 6. これらを調整、実行していく政府直属の第三者組織を早急に設置されたし。 以上。
45839	個人	学生	10代以下	女性	ゼロシナリオを強く希望します。	原子力発電は安いと耳にしますが、核廃棄物の処理費用は入っていません。 今はゴミを決まった施設にただ、ため込んでいるに過ぎないのです。 もしかしたら、ちゃんと無害になるように処理する技術が新しく見つかっても、グラム単位で莫大な費用がかかるかもしれませんし、そんな技術には見つからないかもしれません。 経済を守るために原発は必要、と聞きますが、その言葉は「今」の経済だけしか考えていない無責任な言葉だと思います。 将来、廃棄物の処理費用で国の経済は疲弊するかもしれません。 やはり、長期的に見てあらゆる可能性を考える必要があると思います。
45840	個人	会社員・公務員	50代	女性	地震国日本に原発はいらない。 　長年政権をとり原発を推進してきた自民党政府の責任も大きい。原発はいけないと根拠のある主張をしていた科学者の声を無視し原発政策を大企業や大手ゼネコンと推し進めてきた。	今回の福島の原発事故での放射能汚染は、二度と起こしてはならない。周辺住民の健康被害はもちろんのこと、生活基盤、自然への影響など取り返しのつかない甚大な被害は、日本の政治や経済にも多大なリスクナス要因になっている。 　今後は、エネルギー政策を転換し、原発に頼らない政策を推進しそのための技術研究等の予算をとるべき。(自民党の時代にそうしていたら、日本の技術力なら、太陽光発電も地熱発電も、風力発電もっと、クリーンな電力を生み出し、原発をこんなに増やさずに済んだのではないか)LEDももっと購入しやすい価格設定にするとか、エコカー補助金や、エコ住宅の推進など、もっと続けるべき。
45841	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。2030年までに原発比率0%をめざしていただきたい。	安全保障も含めた国のありかたとして核保有をゼロにすることが難しい(本音ではしたくない)というのは理解できますが、国民の希望としてはゼロシナリオを希望します。地震が多く人口が密集している日本では、やはり原子力発電所はリスクがあまりにも大きいからです。2030年までには現在かなりの割合を占めている高齢者が亡くなり、少子化もあいまって人口はかなり減ると思います。消費電力そのものが減る中で自然エネルギー利用の発電割合を進めていけば、原発の割合を限りなくゼロにすることは不可能ではないと考えます。「できない」というのは最初から諦めているからです。「できる」ための方策を考え、ぜひとも実現していただきたい。
45842	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	これ以上、日本に住めない地域を増やしたくありません。ひとたび事故が起これば未来の子供たちや人類だけでなく、地球環境に甚大な被害を及ぼす原発は、ただちに廃炉の方向へ進め、再生可能エネルギーにシフトするしか、地震大国日本が選ぶ道はありません。
45843	個人	自営業	30代	男性	明日にでも、原発をとめていただきたい。 原発によって引き起こされる予想外の高リスクより想定可能な、電気の供給量や、費用のリスクに きちんと向き合っていったほうが、長い目で見てもいい。	電気が足りない、東電関電がつぶれるという不安をいいわけせずに、その限られた電気、状況の中で、知恵を絞って生活、経済をしてみましょ。 これたんですから戦後復興がんばってここまで きたんですから。
45844	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオに賛成する。原子力発電は早急に全部廃止し、再生可能エネルギーを中心とするエネルギー体系に変換する。人間の命に将来にわたり計り知れない危険を及ぼす原子力発電をこれ以上続けてはならない。	原子力発電は、事故が起こって放射性物質が外部に撒き散らされたら、回復が困難な状況が数多く発生し、人間の生存が危ぶまれる状況になりかねないことは、この度の東京電力の原発事故ではっきりした。さらに、事故が起こらなくても発電の後に出来る放射性廃棄物の処理問題は世界中で対策が出来ず困っており、日本でも一時貯蔵場所が残り少なくなってきている。今までは、このようなことはあまり目立たないようにして、事故が無かったから、安全だと宣伝し、安全神話というような意識を造りあげてきた。 　発電コストでもいろんな周辺のコストを別の名目にしたうえ、やらなければならない安全を確保する設備投資や技術開発も訓練もなおざりにして、コストが安いと宣伝して国民の目を欺いてきた。 　ここで目を開き、何が正しいのかを全ての人が考えられるように、徹底的な情報開示を行い、それを踏まえて、皆で考え、将来のあるべき方向を正しく選択していくことが、今必要である。 　日本の英知、技術力をもって、国もその方向にお金を出して本気で向かえば、再生エネルギーの開発実用は、必ず出来ると確信する。是非その方向へ舵をきるべきである。
45845	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の再稼働は反対です。原発ゼロシナリオ。即時0%を希望します。	今、原発で利益や恩恵を受けている人の数より、未来の、負荷を受ける人達の人数の方が多いからです。目先のごく一部の人間の事だけでなく、世界のこと、人類のこと、地球のこと、未来のこと、と、四次元で物を考え、政治をして下さい。 日本が人類を滅亡させてもいいと思っているなら別ですが。
45846	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存ゼロ%シナリオを目指すべきだと思います.	原発で働いている知人がいないわけでもないので, 雇用の意味では原発ゼロを強弁出来ないことも分かります. それでも, ごく単純な事実として日本は国土が狭く, 今回のような事故がたとえ1000年に一度であろうと起きた場合には国土が失われる. そのリスクは大きすぎると思います. また, 日本列島は世界でも有数の変動帯に位置していて, 核廃棄物を万年単位で保管しておくことは, 原発をゼロにすること以上に現実味がないと思います. これは現に廃棄物が出ているわけで, 差し迫った問題と言えると思います. 一方で, 原子力以外にエネルギーを探すことは, これこそ世界の中でも日本にしかできない技術革新につながるのではありませんか. 現在原発に依存せざるを得ない生活者の生活を確保しながらも, 国がこちらの方向に舵取りをすることで, 新しい雇用を産み出しながら, 日本が世界を変えることを目指すべきだと思います.
45847	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロとする。もんじゅは廃炉。	電力会社の経営が成り立たず原発を動かさざるをえないというのは問題外。 原発に頼らずに経営する術を画策するべき。 誰も責任をとれないものを一時の、一部の利益のために動かしてはならない。
45848	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の事故を見ても分かる通り、日本政府はあの様な事故の想定、事故に直面した場合の適切な対応さえ取れず、保安院の機能も今まで果たしてるようにも思えず、扱いきれないものを便利だからと用いてるように思えます。 日本の技術力で持ってしても、あの対応？それとも何ら事故の想定すらなかったから、あの対応？なのでしょうか?あの程度なら、日本は持つべきではない。 原発がないと、経済が立ち行かなくなると言いますが、今の使い捨ての物に溢れ、食べ物の廃棄量世界一とも言われる現状、一方で精神疾患を抱えてる人は増え続け、物は豊かになったが、心は空っぽの状態の左り方目体がゆがんでいるように思います。 話が飛躍し過ぎているかもしれませんが、事故後日本人の多くが、こういった社会の在り方の不自然さに気付き、日本人ならではの慎ましさや心の通わせ方を再認識している方は多いように思います。 つまり、大きく舵を切り直すのには準備は整っているように思えるのです。 今直ぐ、と言うのは現実に難しいのかもしれませんが、着実に原発ゼロに進んでもらいたいと思います。
45849	個人	自営業	40代	男性	国民の命を犠牲にした大罪は万死に値する	命にかかわると分かっていながら情報を隠ぺいし、国民を見殺しにしている。国際法に則れば、日本に原発は建てられないのに、アメリカの言いなりで奴隷国家を続けてきた官僚と政治屋、財界のキチガイ共よ。このまま安全に生きていけると思うな。
45850	個人	家事専業	40代	女性	伊方原発をはじめ全ての原発は即廃炉にして欲しい。	事故が起これば市民の命を巻き添えにし、水も空気も生みも全て死においやる放射能を人類は操作できないことをフクイチの事故で世界に知らしめたではないですか。絶対に原発は再稼動してはならないものです。即廃炉を強く求めます。代替のエネルギーとして水力・風力・火力ソーラーなど　もっともっと積極的に推し進める必要があると思います。　政府は経済より国民の命を第一に優先しなければならないと思います。
45851	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらないと思います。	原発はいらないと思います。そもそも1企業の損失を国税で補填している時点で事業になっていません。
45852	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ	地震大国である日本に作られた、原発。 どう考えても「もしも」の事態を考えて作られたとは思えません。 もう、個人や会社のメリットやその場しのぎの対応ではどうにもなりません。 そこに生きている自然や、生き物に影響がでるのは必須だと思います。 すべてはつながっています。 何も知らず、見ないふりをしてきたのは、私たち大人の責任です。 過ちに気がついたのなら、まずは謝罪と、早急な進路転換をすることが必要ではないでしょうか。今しかないと思います。 これから数年後、数十年後、数百年後を考えて、 ゼロシナリオ、原発はすべて廃炉　に賛成いたします。
45853	個人	家事専業	40代	男性	20-25シナリオの選択。 将来的には原発の比率を更に増やすべき。	経済性、将来性、供給の安定性、総合的な安全性の全てにおいて、現在のところ原子力を超える発電方法は考えられない。 これからのエネルギー危機を鑑み、出来る限り原発の比率を高めておき、一方でより安全、経済的な発電方法の研究に投資を行うのが最善と考える。

45854	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	結局はだれも責任は誰も取れない高レベル放射性廃棄物を、 これから何万年も保有しなければいけないという恐怖。 原発をはじめとする経済発展により、生活が便利になり、 人との関わりが薄れ、結局は『今しあわせです！』と言い切れる人が ほとんどいないと言われるこの私たちの国。 いま勇気を持って便利なものを手放し、 少々不便でも、人間同士のの関わりがおのずと増えていくような 暮らしにもどれば、幸せだ！と思える国民も増えていくと思います。 日本人は大丈夫でしょう。決して後退はしていかないと思います。 逆にいまの状況の方が、様々な意味で後退していっているように思えます。
45855	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は要らない	原発は要らない
45856	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ	息子は3歳。3.11があったのに、「原発が安全」という教育は絶対にできない。子どもにきちんと安全を示せないものと、共生してくれ、とは言えない。お腹に子どもがいる。細胞分裂が活発に行われている妊娠初期。天文夫だと言われていたもの、普通に流通しているものから、基準値以上の放射性物質が検出されている現状にがっかりしてきた。基準値も、「妊婦にとってまったく心配が無いと信じることができない。食べるものに対する不安は非常に大きい。こんな思いを、次の世代にもしてほしくない。
45857	個人	無職	30代	女性	なるべく早く原発ゼロ、もんじゅ廃炉を求めます。	原発は事故が起こった場合のリスクがあまりにも高過ぎる。地震大国の日本に54基も原発があることが異常。次に大きな事故が起こったら日本に住める場所がなくなる。食べるものもなくなる。日本で子供を産んで育てようという気にはなれない。
45858	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオでお願いします。電力を自治体などより小さなレベルで自給できる体制にして欲しい。また北欧のように自然エネルギーを選んで購入できるように送電線の自由化をして欲しい。	安全神話は崩れました。原発は危険なものだとよく分かりました。核廃棄物の処理も出来ないまま、危険なものを後世に押しつけ続けるのはもう辞めにして下さい。 今私たちは国を信頼していません。民意を汲んで信頼を取り返すつもりで進んで下さい。日本人の誇りは減る一方ですよ。こんなところにいられないって日本捨てる世代が出てきても文句言えないですよ。 日本には木も風も太陽も地熱も川も海も雪もある。それらは全部電力を生み出せる素材です。その土地の風土に合わせて電力を賄えるような、分権型の仕組みに変えて下さい。 本当に、これ以上がっかりさせないで下さい。悲しみと怒りを増やさないで下さい。これからを生きる世代に、希望を見せて下さい。
45859	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発直ちにゼロを希望します。 昨年、福島原発の問題で原発の恐ろしさを知りました。 原発が無くても電気は足りる。 国民の生活を考えて大飯原発再稼動と野田首相は言われていましたが 生活の前に生きる事が優先されないといけないはずです。 その観点からも、原発は即ゼロであるべきであり、政府や政治家 経済界もすべて脱原発を即目指すべきです。 そうできないのであれば、国民が納得する意見をだすべきです。
45860	個人	無職	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	先日の原発再稼働の時、ひどく不安になり暗い気持ちになりました。 再生可能エネルギー開発や送電線の自由化などで、さらなる安全安心な エネルギーの確保はできると思います。 国土の狭いこの国にもうこれ以上、住めないところ訪れることのできない場所を もう二度と作らないでください。
45861	個人	無職	60代	男性	2030年までに原子力発電の比率をゼロにするという「ゼロシナリオ」を主張します。危険であり、政府や電力会社の言う「経済性」もも一つの神話だからです。	あくまで政府が提示した3つの選択肢から選べば、という前提での主張です。本来なら2030年といわず、一日でも早めるべきです。 これは、電力需給を論ずる以前の、人間の生存にかかわる要請です。いくら多重防護をしても、巨大津波や地震を防げるものではない。しかし経済性、需給の次元でも、原発に未来はない。 供給については、電力会社の一方的データでは信用できない。一般工場の自家発電、火力の活用などについて方策がないのか、精査すべきだ。 需要についても、リニア新幹線だのオール電化だの、これまでの無反省な需要拡大への総括をまず行う。その上で、人口減少や経済縮小の現実を踏まえ、供給力に応じた需給計画を立てること。 「経済性」の看板も降ろしたらどうか。廃棄物処理費用を含まない、まして事故による天文学的な負担を想定しない「発電原価」で物事を論じるのはやめてほしい。 経済性を優先して安全を犠牲にしたのがこれまでのやり方。しかし今後「安全」のため対策をすればするほど、経済性はさらに悪化し、財政負担を増やすばかり。早く原子力の「わな」から脱するべきです。
45862	個人	家事専業	30代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します	子どもがいます まだ1歳です 原子力発電はこの子の子どもや孫の代まで 核廃棄物の管理を押し付けます そんな未来を、私はなんとしてもとりやめたいのです
45863	個人	自営業	40代	男性	2030年、原子力に頼らないゼロシナリオにするべき。	100%人間がコントロールできない原子力を使うべきではない。 福島の事故についての解決もまだされていない現状で、またこれからどれだけの人体に影響があるのかわかっていない状態の中で、何故原子力を使い続ける事ができるのか。 まづは、政府が原子力を使用しない国にする決定をする。 そこからがこれからの新しい日本の始まりになります。 優秀な日本企業は徹底した省エネ対策、化石燃料に変わる原子力以外のエネルギーの開発に全力を注ぎ、現在よりも電力を消費しない日本にするべき。 当初、経済が多少落ち込んでも将来の日本、人間の命に関わる重要なものを優先するべきである。
45864	個人	無職	50代	男性	1．選択肢は事前に決めるべきでは無い。 2．原発はスクラップアンドビルドで常に更新するべきです。	1．選択肢が現在出来ることを無視して、希望を述べていることに違和感を覚える。 例えば自然エネルギーは現在発電量は1%程度しかない。 これを増やすことは反対しないが、機器製造にかかるエネルギー、CO2の排出量、安定度を増やすあるいは補償する手法の確立も含めて ほとんど議論されておらず単に制限なしに増やすことは、例えば高速道路に30km制限のままでミニバイクの乗り入れを許可するような物でシステム全体の安全性や効率を激しく下げる。 しかしながら、日本はエネルギーを海外に頼っておりこの輸入に多くの外貨を消費しているのが現状です。 これを改めなければ日本の将来はありません。このための手法はメタンハイドレード、地熱発電、太陽光発電や風力、油生成藻もあります。 ここには費用の問題やCO2排出の問題もあって同時に解決しなければなりません。 全方位に費用をばらまければ良いが、その余裕があるとは思えないので発電手法毎にいくつかの生産組合を作りその内部で競争をさせ可能性が高いと思えば、集中的に投資するなどの方法を考えたい。 つまり今の状況では発電手法に関して比較優位が明確では無いので、今の時点で決めるべきでは無い。 2．原発は安全か安全では無いかということが神学論争になっていて、安全対策を採用しようとすると安全では無いからだろうという反対論に潰されて何も出来なかった。 逆には安全という以上、今でも安全だがより安全にと言うほとんど何を言っているのかわからない恐疑策しかとれなかった。 今回の原発事故を受けて機械は壊れるから原発は嫌だでは無く、古い設計の原発は嫌だにして欲しい。 寿命が60年などほとんど馬鹿にしている。 60年前の車に乗って高速道路を吹っ飛ばす人がどれだけいるか？ 勿論 民生機器と産業用機器の寿命を同列には論じられないが、設計製造に関わった人間が引退した機器は正しくメンテされない可能性が高い。 当然事故が発生した時には対応策を図面から追って調べると言うことが必要になるがこれでは間に合わない。 つまり機器と人間の賞味期限は同じかそれ以下に制限するしか無い。 また、伊勢神宮遷宮に見るように技術を伝承するためには20年ごとの遷宮を行っている。 原発においても同じで計画から稼働までが10年とするなら常に新設をしても3-4回の経験しか出来ない技術者が多い。 これが多いと思う人は少ないだろう。 製造、メンテナンス、廃棄などの技術を失う事は日本にとって回復不能の悲劇を起こすと思いますから、古い原発は廃棄し安全を確保しつつ新設をすることで技術の改良、継承を図って戴きたいと思います。
45865	個人	会社員・公務員	30代	女性	「1．ゼロシナリオ」を選択します	「1．ゼロシナリオ」を選択します。 即時廃止し廃炉処理を行うこと。 理由は日本の電力会社、政府、学者のレベルが低すぎて、不安定かつ未熟な原発技術をコントロールできない。事故時にまともに対応できないことも今回で証明された。自分たちの低能を認め、原発、もんじゅはあきらめなさい。
45866	個人	会社員・公務員	30代	男性	20～25シナリオを支持します。 ただし、20～25シナリオにおいても電気代が月に最大8千円することは、とうてい受け入れられません。電気代を上昇させない範囲での原発比率低減を目指すべきです。	20～25シナリオにおいても 家庭の電気代が月に最大8千円上昇するということは、産業用ではいったいいくら上昇するのでしょう、日本の経済への悪影響しか考えられません。原発ゼロを語る人全員が電気代上昇を受け入れてはいません。再生エネルギー買取制度を廃止すべきで、電気代を上昇させない範囲での原発比率低減を目指すべきです。
45867	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発廃炉、原発依存度0パーセントに。	原発問題はエネルギー問題だけではなく人権問題でもあります。国内植民地化政策である地方への原発押しつけをやめ、国民の生命と安全で文化的な生活を守るためには、原子力発電所は直ちに廃炉し、原発依存度をゼロにすべきです。 今後100年以上かかると言われる廃炉ビジネスで雇用の確保も可能です。
45868	個人	その他	50代	女性	原発はいらない。福島の人が犠牲になって危険性を教えてくれた。 原発を本気で捨てれば新たな技術がきっと育つ。原発既得権益がその邪魔をしないでほしい。	原発がなくて困るかもしれない。でも、その困難は福島の困難に勝るか? そんなはずはないと思う。私は今の時点で電気を使わない暮らしができるほど自制的な人間ではない。また、原発がなくなると本当にどこまで困るのかに懐疑的でもある。でも、原発がなくなることによって本当に困難な事態になれば、それを受け入れる自信はある。原発を継続することによって第二の福島が出現することよりはましだと思うから。 一方で、原子力という技術を生み出した人類が本気で原発を捨てれば、人類はそれに替わるすばらしい技術を生み出すと信じている。その進歩の邪魔をしているのは原発権益ではありませんか?
45869	個人	パート・アルバイ	40代	女性	0パーセントシナリオで。	安全性が確認されていない原発の再稼働には反対します。
45870	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持。もんじゅは出来るだけ早く廃炉。	避難しなければならないような重大な事故を招いた原発はいりません。国土に住めない土地ができただけで恐ろしいことです。出来るだけ早く原発ゼロシナリオに、そしてもんじゅも出来るだけ早く廃炉にしてほしい。脱原発を明言しながら、事故の処理も未解決のまま、大飯原発を再稼動した今の政府を信用出来ない。
45871	個人	無職	60代	男性	経済優先か生命優先かの選択。	効率的電力の確保には原子力が最適であるということは、現状ではそのとうりであると思う。しかし福島の事故以来安全神話は崩れ寄る迄恩恵を受けてきた経済界の一部も全てを失うこととなった。コツコツ苦えても一度の想定しない事故により今までのすべてを失うこととなる、自らだけが犠牲に成るのならまだしも、関係の無い人々にも害を与える事は、幾ら保障しても償う事は出来ない。 野田首相は責任は自らが取ると言っているが、幾ら責任をだれかが取っても取れるものではない。大いに危険をはらんだものは待つ証すべきである。
45872	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0%、すぐに廃炉の選択肢を設けて下さい。	今年の猛暑でも停電しなくて済みました。現在稼働させていない原発を廃炉に、稼働中の原発も代替エネルギーで即停止に…という民意も多いはずです。自然エネルギーに力を入れて世界にアピールすれば良いと思います。米の意見より民意を。
45873	個人	家事専業	40代	女性	原発の即時全廃炉求めます。	原発は事故を考慮すると非常に危険でコストがかかる発電システムです。 福島原発の一度の事故で計り知れない実質的な被害が発生しています。健康被害においてはすでにヨーロッパの医療機関で放射能由来と断定される甲状腺疾患を患う人も出てきています。また日本においての経済的なダメージはますます悪化しています。日本国内においての農作物の出荷停止もさることながら。東日本の食品が各国で輸入禁止措置がとられる現在、かなりの悪影響を受けています。一方、アメリカ西海外でマグロから福島由来と断定できるセシウムが検出されており、アメリカ漁業関連業者は訴訟を検討しているようです。証券会社予測では原発事故による世界からの請求額1000兆円だそうです。一体、誰がこの費用を担うのですか？国民ですか？ 電力は足りているのです。電力会社、原子力村、そして原発利権にむらがる連中が手放したくないだけなのです。もうすでにアメリカでも原発は過去のものとコスト高の時代遅れの発電システムだということを発表しています。 即刻、全廃炉求めます。

45874	個人	自営業	40代	男性	2030年といわず、今から原発を無くして欲しい。 経済より命が大事。 放射性廃棄物を増やすべきでない。 原発は世界から無くすべき。 原発の輸出もやめるべき。 省エネを徹底すべき。	2030年といわず、今から原発を無くして欲しいです。 放射能のゴミは、人間の寿命に対して、ずっと長い期間、無毒化できません。 今を生きる人間が、楽をするために、そのようなエネルギーを使うのは間違っているし、 事故が起きれば、故郷を失ってしまう人が出る可能性があります。 経済が、悪くなる可能性を心配する人も多いですが、地震国、日本で原発を次々に稼働すれば、 放射能に、びくびくしながら生きたり、日本から脱出する人がいたり、 外国から日本に観光に来る人が減ったりするのではないでしょうか。 原発・核兵器は世界から無くすべきです。もちろん簡単ではないでしょうが、 日本は真っ先に、そのことに取り組むべきです。 経済的なことで貢献する以上に、世界にインパクトがあるでしょう。 電力が少なくなる今、すべきことは以下のことです。 ・省エネ ・病気で医療機器やエアコンが必須な人に対してのケアー ・産業で、電気を大量に使う必要がある所に対しては、電気の値上げを免除したり、電気の安定供給を保障する。 ・蓄電池を徹底的に活用する。 ・電気の流動性を高くする。 ・（寒冷地域においては）ガスや灯油などの活用 ・既存の再生エネルギーの増進 ・新エネルギーの開発（藻から石油を作る、ゴミ発電など） 特に省エネについては、出来ることが多いと思います。 ・健康な人は、極力エアコンを使うのはやめる。どうしても暑ければ扇風機などを使用する。 ・LED化を徹底的にすすめる。 ・大型テレビの使用を控えてもらう。 ・古い冷蔵庫を、新しいのに変えてもらう政策の実行（一時的な処置） ・節電アドバイザーを企業や家庭に送り込む。 ・緑のカーテンや、「すだれ」や「よしず」の使用、打ち水などをすすめる。 ・節水も節電になるので、可能な所を検討する。 ・クールビズもすすめる。 ・他にも、いくらでもあるはず！ 今は緊急事態です。本来は、自由経済に任せることも多いとは思いますが、 震災前も、エコポイントもやっていた訳ですから、それ以上のことをしても良いのでは？ 政府から、企業に対して、いろいろ要請することも必要でしょう。 核を日本が保有することに意味があると言う人もいるようですが、 施設をテロリストに狙われたり、天変地異、人災などで事故が起きてしまったら、自爆です。ばかばかしいです。 国の安全保障は核以外の方法で実現して下さい。 LEDや、エアコン、冷蔵庫、断熱壁など、たくさんの技術の進歩によって、必要な電力は減っています。 また、原発事故によって、節電意識が向上した人が増えています。 それでも、電力が足りない時は、節電を呼び掛ければ良いでしょう。
45875	個人	無職	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもので、前提自体が不当。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発の直下に活断層の可能性。「日本は巨大地震のサイクルに入った」との意見が多い。電力会社、規制組織、政府はこのリスクを無視している。 信用できない電力会社、規制組織、政府の下での再稼働は受け入れられない。 政府は再生可能エネルギー比率を増やす具体的スケジュールを国民にしっかり示すべき。
45876	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の即刻廃止及び廃炉手続き。 電力自由化。	(1)人類・自然環境に悪影響しか及ぼさない、原子力発電に頼ることを止めるべきである。 (2)世界一高い電力料金を支払わざるをえない状況を変えるべく、電力自由化(電力会社独占廃止)をするべきである。 (3)福島原発事故が終結していないにも関わらず、野田率相は安全宣言をし、また、安全性が確保されていない農業・漁業品の拡散。被曝(内部被曝)を増大させる要因をつくっているにも関わらず、法令整備をしていない。増税よりもやるべきことがある。 (4)東京電力解体と福島原発被害者への手厚い補償拡充。 以上
45877	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	私の暮らす川場村は福島原発事故による放射能汚染で、目に見えない放射能に苦しんでいます。自然豊かな環境でのびのび育つはずだった子ども達の未来は放射能に脅かされています。人間が制御できないエネルギー原子力とは決別すべきです。省エネ・自然エネルギーに切り替え持続可能な未来を子ども達にバトンタッチする。これは今の大人達が果たすべき責任です。
45878	個人	学生	20代	女性	追加対策後のゼロシナリオに賛成します。	今後グリーンエコノミーを実現してゆくためにも、国民の声に応えるためにも、ゼロシナリオ以外の選択肢はないと思います。ゼロシナリオを選択することによって、最初は多少の経済的負担はあるかもしれませんが、その後の省エネ・再生可能エネルギー産業はより活発化し、技術も格段に進歩するはずです。
45879	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で、即時0%を希望します。	今回の事故で、故郷に住めなくなった人、当たり前の生活を失って今なお苦しんでいる人がたくさん出てしまいました。こういう事態を生む可能性がある原発をなおも稼働させ続けることに断固反対です。一日も早い脱原発、廃炉へ向けたシフトチェンジを望みます。
45880	個人	無職	80代以上	男性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく、原子力発電をゼロにしつつ、 温暖化対策目標を強化したシナリオを支持する	原発の比率だけを見れば、支持可能なのは「原発ゼロ」シナリオしか無い 3つの選択肢は　どれも2020年の目標は7～１１%削減でしかなく、 温暖化対策が不十分である 悪性の排気物の多い石炭火力発電のみではなく、天然ガス或いは将来有望と されるメタン・ハイドレード等による火力発電により、硫化物等の排出を おさえつつ　自然エネルギーの普及し温暖化対策を進めることがでしる選択肢 を支持する 京都議定書に参加していない国々　特にアメリカ合衆国、中国、インド等の 国々にたいし　議定書に署名して温暖化対策に協力するよう断固として要求 する　地球人の倫理として断固として参加を要求する
45881	個人	その他	60代	女性	原子力発電0%を速やかに達成し、自らの国土条件に適した代替エネルギーを開発して世界がついて来るようなエネルギー先進国になりましょう。	日本の技術力をもってすれば、今からでも代替エネルギー策への切り替えは可能です。その場合、なにかに一極集中はやめて、多様な選択肢を用意してください。また、国内での若年層の雇用を確保できる施策が必要です。 広く一般から案を募集し、委員会にも登用し、実行性と実効性のある策を打ち出す。「御用」としか呼ばれない人材には後方支援のみに徹して頂く。その際意欲と能力のある個人を性別・出自に関わらず登用し、研修等の機会を十分用意して幅広い人材を確保すること。 （注）オリンピックの成果を見て下さい。女子の踏ん張りが日本を支えています。狭く硬直化した仲間内で甘やかし合い、お上や上層部を気にするあまり自由な発想ができなくなっている男子は既にパワーを失い、八方塞がりです。 自らの額に汗して国民の信頼を再獲得し、再構築することが真の復興に繋がるはずです。経済の核心であるエネルギー政策には、誰にも誘導されることなく、国民の為＝国の為！（その逆にあらず）と真摯に取り組んで頂きたいと願っています。
45882	個人	パート・アルバイ	50代	男性	原発0シナリオ、即時0%を希望します。	電気、経済、よりも「命」のほうが優先順位が高いから。
45883	個人	自営業	50代	女性	o%。物理学としての原子力研究を否定しないが、一度工学、産業、経済領域に及んだ時、即ち人間の領域に至ったとき、ミスは必ず起きる。 そしてそのミスは「想定外」のものになったとき取り返しがつかない。	概要の通り、人智の及ぶところではない事故を引き起こしながら、経済を理由に原発を存続させるのは日本国民に留まらず、全人類に対する「犯罪」である。 原子力技術の火を消してはいけないという意見も聞かれるが、それはすでに名実ともに「死に至る技術」である。レガシーテクノロジーというしかない。 リセットして新エネルギー研究へシフトすることこそが日本の高い技術力をもって世界に貢献する残された途である。 さらに、直接の被害者(被災者とは呼べない)及び今後の影響を受ける国民に対しての方策も満足に提供されていない状況で、原発をたとえ15%でも残すという判断はまさに盗人猛々しいと言わざるを得ない。 首を洗って出直しなさい。
45884	個人	自営業	50代	男性	原発即時全廃が選択肢に無いので止むを得ず「ゼロシナリオ」 三択を迫るのではなく白紙撤回してやり直すべき	再稼働を前提としたした選択肢しか用意されていないのでは選びようが無い 放射能が無毒化できない以上、原発の継続はあり得ない 現在でも処理できないまま大量に放置されている　この上原発再稼働によって新たな放射能を生み出すことはとうてい正常な判断とは考えられない いままで原発推進をしてきたこが誤りであることを認め、即時全廃すべき インドネシアの地震をみても、また日本で大震災が起こる可能性は高い　その時に原発が事故を起こさないと言える根拠も無い あわてて８月に結論を迫られる理由はない どこに国民的議論があったのかも承知していない 白紙撤回してやり直すべき
45885	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらない	私は、原発はいらないと思っています。正直、福島の事故が起こるまで、原発の事をよく分かっていませんでした。しかし、事故を期に色々調べてみると、とても恐ろしい物だった気づきました。 しかし、その土地の方々が受ける恐恵…、電力が無ければ、商売が成り立たない方々…。原発がなくなれば、仕事を失う方々…。様々な人がいると思います。でも、話し合い、多くの意見を出し合えば、みんなが幸せになれるんじゃないかと思います。原発の変わりに、他の発電所を作れば、雇用も電力も産まれるんではないでしょうか？ また、使用済み燃料の処分の仕方もないなんて、ありえません！人の手で処理する事ができない原料を使うなんて、考えられないと思います。 百本譲って、原発を動かすのであれば、今苦しんでいる福島の方々への保障をきちんとし、また今後このような事故が起こった場合の保障をきちんと明確にする事。使用済み燃料の処分方法を明確にする。 以上の事が出来て、初めて稼働する事が出来るのではないでしょうか？ 何も明確にしないまま、原発に依存する事は考えられません！ 原発は無くすべきです 最後に、国民の多くの意見が、このコメントに費やしたみなさんの時間が無駄にならないよう、願っています
45886	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発即時停止を希望します。	大変恥ずかしながら、昨年の東日本大震災を機に、自分が使っている電気の出所を再認識した。たくさんの資金と労力と犠牲の上にエネルギーが作られていることに衝撃を受けた。省電力で経済発展ができる創造力や技術力を日本が保有しているということを福島県復旧・復興した姿を示すことで、世界に提示してほしい。そのための犠牲を受ける覚悟はありますが、古来からの日本の暮らし方を参考に新しい 生活スタイルの創出やそこから生まれる価値を経済に結びつけるなど日本の発展を妨げることなく原発に依存しない國を目指すことは可能だと考えるため、この意見を希望としました。
45887	個人	自営業	40代	男性	すべての原発を廃炉にすることを希望します。	原子力発電所は危険だということが今回の福島の事故でよくわかりました。核と人間は共存できません。放射能を撒き散らすことによって差別も生み出します。政府の方針で廃炉にすることを希望します。 電力が水力、火力など、別の手段でまかなえるのでれば、すぐにでも移行するべきだと思います。そして太陽光発電システムなど、自然エネルギーを国民が広く使えるように、政府が助長すべきだと思います。 放射能汚染によって、食の安全性も問われています。今はできるだけ汚染の可能性の少ないものを選んで日々食事をしていますが、このような不安から早く開放されたいです。 利権優先ではなく、国民の生活、健康を第一に考えて欲しいと思います。
45888	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は新たな燃料、新たな設備は作らず、いずれ0にすべき。	使い終わった核燃料の保管や、放射能漏れリスク回避策を講じる費用の方が高くつくのではないかという意見です。 リスク回避策をきちんととれるのかの疑問もあります。

45889	個人	その他	20代	男性	原子力発電と今後の未来について	3/11地震の影響はいまだ続いております。 今後のエネルギーを選択するにあたって原子力発電に頼るべきではないと思います。 今回の原発事故での被害は過去のチェルノブイリの事例から見てもまだまだ拡がると思います。 その後の対応等も見させていただきましたが原子力は手に負えるものなのでしょうか？？ 今だ国内には処理されていない大量の核廃棄物があります。ご存知かもしれませんがそのゴミの行き先は明確に決まっていない、というより世界のどこでも私たちの世代で処理する方法はありません。 今後の処理費、廃炉なども含めて莫大なお金がかかることは目に見えています。 そうなると国策としてもメリットはあるのでしょうか？？ そしてまず福島県においての対応ですが除染、賠償など足りていないことがたくさんあるように思えてなりません。 命に関わることですから早急に効果のある形で対応していただきたいです。 (菌類、光合成微生物、植物による除染や分解など) 原発事故がおこってエネルギーの選択を間違えたことを身に染みたはずです。 『間違ってしまった』とは変えてゆけばいいのだと思います。 一人の大人として当たり前の行動だと思います。 本気で変えようと思えば変える技術も無数にあるはずです。 自分の国で無理なく発電する方法が必ずあるはずです。 福島原子力発電で発電した電気のロスも考えて例えば自治体ごとに施設をもつだとか効率も変えたほうがいい。 国民の意見を聞いてください。 首相官邸前でこれまでにあんなにも民意が集まって意見を述べたことがあったでしょうか？？ 一人の人間として誰かに悲しみを押し付けるのではなく皆が幸せになれる形を求めます。 まずエネルギーを選ぶ時にウラン採掘から現場、事故まで命の生死がかかわってくるものを選ぶ必要があるでしょうか？？ そんなリスクを背負わずに賄う方法があるはずです。 今すぐ廃炉にしてエネルギーを転換してゆく未来を求めます。
45890	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発には多くの問題がありますが、そのほとんどがきちんと解決していません。 国はそれを隠避し、声の大きいところの都合の良いようにしようとしています。 原発の技術がどんなに優れていても、それを扱う人間達のレベルの低さがまったく信用できません。 事故はいずれまた必ず起きます。 今のままでは、同じことの繰り返しになります。 原発ゼロでも負担の少ない方法を必死に目指すべきです。
45891	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを望む	原発ゼロを望みます。 原子力技術全般を否定しているわけではありません。 しかし、電力会社をはじめとする政府及びその関係者に、ひとたび事故を起こせば国土を放棄せざるを得ないような重大な技術である原子力を管理する能力があるとは思えません。 また本来チェック機能を果たすべきマスコミも全くその機能を果たしていない事が今回の事故で明らかになったかと思います。 事故後の経過を見て、本当にこれまでの事を反省し、ゼロベースでエネルギー政策を考えるということなら別の判断もあったかも知れませんが、どうもそのようになっているとは思えない。あらゆる手段を使って情報を隠蔽し、事故を矮小化しようとしているとしか見えません。 そのように感じている人が多いからこそ、この日本においてあれほど大規模な首相官邸前デモが毎週起こっているのではないでしょうか。 おそらくこのパブリックコメントにおいても「原発ゼロ」の意見が多数を占めるかと思います。 原発がどうしても必要で動かしたいと考えるのなら一番大事なのは信頼を取り戻すことです。 その事を肝に命じて今後のエネルギー政策に反映してもらいたいと思います。
45892	個人	その他	50代	男性	原子力発電は万一の事故が起こった場合に人類と自然環境に回復不能な損害を長年月にわたり及ぼす。核兵器と同様。エネルギー政策の選択として誤りであった。原子力依存は速やかにやめ、研究以外ゼロにすべきである。	原子力発電は、万一の事故が起こった場合に、人類と自然環境に回復不能な損害を、長年月にわたって及ぼす点で、核兵器と何ら違いがない。 この事実は、以前から、一部の専門家が指摘してきたにもかかわらず、政府の政策と任倒的な資本力を持つ原子力発電推進の大企業などによって押さえつけられ、我々国民は正しい情報に適切な態様、適切な頻度で接することが出来なかった。 東日本大震災の発生によって初めて、上記の事実が白日の下にさらされた。 しかしながらこの期に及んでもなお、圧倒的な資本力を持つ原子力発電推進の大企業などは、国民の知る権利を侵害し、正しい情報に接することを妨げようとしている。逆に、正しい情報の拡散公開を妨げようとする姿の一端が露わになることが原子力発電の危険性、リスクの大きさを示しており、国民の多くはこのことに気づき始めている。 　エネルギー政策の選択として、原子力発電は、リスクが余りに大きすぎ、本来あり得ない選択であったというべきである。国民の多くがこれまで長年に亘って誤った選択をしてきたことに気づかなかったのは、圧倒的な資本力を持つ原子力発電推進の大企業などは、国民の知る権利を侵害し、正しい情報に接することを妨げ続けてきたからである。 正しい選択に改め、原子力依存は、速やかにやめるべきである。国民生活と産業のためのエネルギーとしては、原子力はゼロにすべきである。
45893	個人	学生	10代以下	男性	2030年までに原発依存度を0%へ	まず「原則40年廃炉」となればこれから40年後にはいまの原発は全て無くなりますが、新規の原発建設に賛成する地域はもはやないと思います。もしあってもその周辺の地域との対立関係は（再稼働問題で見られたように）決定的になってしまいます。立地地域の中でも賛成派と反対派の対立が生じてくるでしょう。 原発は事故の危険性の割に、このような社会に対する有害性があります。また、局所集中の 発電による「安定供給」は逆に言えば広域停電のリスクを伴いますし、電力消費に対する人々の主体性が欠けがちになります。正直、計画停電が危惧された際に私は初めて電力消費について考えるようになりました。しかし、今ではある意味それでよかったと思っています。原発が有れば「安定供給」がなされ、それに依存すればよい状況は温存されます。おそらく多くの人がそうした状況はよくないのではないかと感じ、不便でも電力消費に主体的に関われる方が良いのではないかという機運があると思います。これは社会の前進なのではと感じています。国が共に歩んでくれることを切に願います。
45894	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持。ただ2030年では遅すぎます。すべての原発の即時停止、一日も早い廃炉を心から望みます。 日本が世界に先立って舵を切るときです。	地殻活動期のこの国は、いつ南海・東海・房総沖等の巨大地震に襲われるかもわかりません。 それが明日かもしれない今、もはや崩壊寸前の福島第一原発その他55の爆弾を全国に抱え、万一の準備も事故への対策も何も出来ていないで、なにが再稼動ですか！なにが「安全は確認された」ですか！ 原発事故の収束には程遠く、放射能汚染は広がり、これでまた何かが起こったらこの国はなくなります。 2030年まで持つわけがない。 廃炉まで時間がかかる原発だからこそ、今からその準備を始めるべきではありませんか？ 実用化して55年もたちながら、ゴミの捨て先ひとつ解決できないこの欠陥だらけの科学技術は、もはや失敗というべきです。 100歩譲って電力が足りなくなるなら、とりあえず足りるよう工夫すればいい。つなぎに火力発電を使ってCO2が増えるのも致し方ない。 政府はCo2の増加を脅し文句にしていますが、そもそもこの明日をもしれないせっぱつまった「原発問題」と「環境問題」が同列で語られるべきではありません。原発によって未来がなくなったら環境もクソもありませんからね。 火力その他にも安全性の問題はあるでしょうが、原発事故の深刻さとはまるで比較になりません。 今まで原発に突っ込まれていた100兆円以上とも言われる国家予算の、ほんの一部でも再生可能エネルギーの開発研究にあてたなら、数年のうちに必ず画期的な技術が実用化される。日本はそういう国です。 そして「原発ゼロ」という方向性を政府が明確に示したなら、日本の企業は爆発的に新しい時代にあった新製品の開発・商品化に乗り出すはず、それこそが日本が世界で生き残る道ではないでしょうか。 幻想だと思われますか？ 「福島みたいな地震は千年に一度しかこないから原発は安全」のほうがよほど根拠がない妄想だとわたしは思います。 もっとも瓦礫の全国拡散と内部被曝に伴い、眼に見える健康被害だけではなく次世代全体の知能低下が―チェルノブイリ後のペラルーシのように―起きてしまえば、この希望の灯も消えるでしょうね。世界で戦う日本の武器といっては知能しかないのですから。 舵を切るときです。これがおそらく最後のチャンスだと私は思います。 日本にとって。ホモ・サピエンスという種にとって。
45895	個人	自営業	30代	男性	直ちに大飯原発を停止し、断層の調査を行って頂きたい、断層の安全、新たな防災計画が実現するまでは再稼働をひかえて頂きたい。 若狭の立地地域の雇用政策を特例措置など超法規的な政策で行って頂きたい	福井県民の一人として率直な意見です。 再稼働に関する一連の対応も不信感を抱かざるを得ない。
45896	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	孫のために原発ゼロシナリオを希望します。 これ以上核のゴミを増やさないでください。 最終的な処分の仕方もないせに、将来の子どもたちに 管理を押しつけるのはおかしいです。
45897	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 福祉原発の事故を経験した私たちは、その現実を重く受け止め、反省を生かすのであれば、リスク回避を徹底的に追及する方法を選択すべきです。	福島原発の事故は、まさかこんなことが現実に起こるとは、と思ったのも現実です。理解が甘かったのだと思います。核と人類は共存できないのだということを改めて思い知らされました。 そうであるならば、原子力のリスクを徹底的に回避することを選択し、早急に現状を変えていく努力をするのがこの現実に直面した私たちの義務であると思います。 よって、15シナリオも20～25シナリオも原発を温存することを前提としており、受け入れられるものではありません。 3つのシナリオの比較をしている場合ではないと個人的には考えますが、あえていうならば、いずれの選択肢においても自然エネルギー導入や、省エネルギー導入への見込みが甘いと感じました。 代替エネルギーとしての可能性があるものに関しては、徹底的な追及をするのは国家の役目ではないでしょうか。 今すぐ原発をゼロにすると、電力不足になるとか、火力発電が増えて燃料費が莫大にかかるなどと言われるますが、しかし、設備容量は足りている、またさまざま省エネ対策を実施することでピーク時の電力不足も解消できます。省エネが進めば、化石燃料のコストを小さくすることも可能ではなすです。 原子力発電の安全性については、もはや信じることはできません。それだけ私たちは大きな犠牲を経験してしまいました。事故の収束とはいまだ言い難い状態であることも周知の事実ではないでしょうか。にも拘わらず、再稼働に踏みこんだことは納得できません。
45898	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオが私の意見です。とりわけ高速増殖炉もんじゅは速やかに廃炉にすべきだと考えます。	この日本に、住めない土地や食べられない野菜や魚を二度とつくってはならない。 原子力発電に対する依存からの脱却を一刻も早く進めるべきだと考えます。
45899	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。現在の延長線ではなく、未来のあるべき姿を議論し価値観を共有しなくては論点がズレます。	今問うべきは、どんなシナリオなら実現可能かということではありません。 私たちがどんな未来を創りたいのかという価値観を問われているのです。 あるべき姿に向かうための覚悟を問われているように思えて仕方ありません。 そして、原発依存度はゼロと決め、そこに向かい努力することで日本は新たな世界の先駆者にさえなれるかもしれません。 背水の陣で、電力会社の再編、グリッドのハイテク化、蓄電・省エネ技術の革新、独自のエネルギー源の開拓をしていけば、ワクワクするほど明るい未来が描けます。 このような機会に果敢に挑戦し、踏ん張ってきたからこそ今の日本があります。 まず、ゼロシナリオを選択するところからはじめましょう。
45900	個人	自営業	40代	女性	原発は絶対反対です。震災の後に人々の意識が大きく変わったのは明らかです。ここまで自分の国を振り返り、皆が一丸となったことがありますか？今こそ変化の時です。皆の力で世界に誇れる日本にしなければなりません	そもそも地震大国にこれほどまでの原子力発電所があることがおかしいのです。日本だけではありません、世の中は人間の欲ですべてが動いています。 原子力が日本に導入されたきっかけを知ったときのショックは忘れられません。世界で一番になる必要はありません。すでに日本は金と技術はあれど、世界に対する発信力、フレキシビリティー、そして政治家に対する信頼性がないのは海外に住んでよく分かります。そんなところにしがみ付くより、将来性のあるビジョンをもってください。 日本が得意とする分野があります。その技術をもってすればできないことはないのです。今こそ変化が必要で、その変化には多くの国民のサポートがついてきます。世界からの評価があるのも間違いありません。 日本だからこそできることがあります。 日本は変わると信じています。
45901	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを指示します。	自分自身原発に関してあまりくわしくはないのだか、ゼロという気持ち位でないと、なにか変わらない気がする。すぐ、変われるものではないから、余計に今、強い意識が必要だと思う。
45902	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持。	それ以外の選択肢はありえません。
45903	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持するとともに、一刻も早い達成を望みます。	クリーンエネルギーと言われる原子力発電が全くクリーンではないことは、スリーマイル、チェルノブイリ、そして改めて福島で実証されています。「除染」という言葉を使うということは、環境が汚染されたことの裏返しではないでしょうか。 また、公聴会で電力会社の社員が「原発で人は殺していない」という趣旨の発言をされておられますが、片や電力会社の方々は「原発と原爆は違うんだ」ということも言われます。 原爆は、人を殺すための兵器であり、また、爆発した時点で死亡した方々は熱線による大やけどが主な原因です。それから何年もたって白血病やがん等の影響を及ぼしているのに、事故から1年程度で「人を殺していない」と言いきれるはずがありません。 そして、原子力発電に頼らなくとも計画停電も起きていません。東京電力であれだけたくさんの原発を抱えていたにもかかわらず、何故今夏は計画停電なしで過ごせているのでしょうか。本当に大飯原発の再稼働が必要だったかどうかも疑問が残ります。 確かに、化石燃料による発電量が増えてCO2の排出量や電力会社にとっては燃料費の増大につながっているという指摘もありますが、有害物質除去・分解技術や電力使用機器の省電力技術の開発、新エネルギーの開発に振り向ければ、日本の経済成長は大きく見込めるのではないでしょうか。 中学校で使用されるある歴史教科書では、「第二次世界大戦中の軍事技術の開発によって、終戦後の日本の高度成長につながった」という趣旨の記述がされているそうです。福島原発事故からこれからの日本の高度成長につなげることはできないものでしょうか。 さらに、多くの人々が住み慣れたふるさとを追われ、不自由な生活を余儀なくされています。福島の方が「帰って農業がしたい」「終の棲家はふるさとで」という思いを抱かれていることは私もテレビや新聞、福島で働いている仲間から見聞きします。 国民あっての国だと思います。決して電力会社や学者あっての国ではありません。国民の声に耳を傾けるなら、今こそ速やかに、直ちに、原発推進政策からの脱却を図るべきです。 国民の大多数の声は「脱原発」ではないでしょうか。税金を使ってパブコメや公聴会をする必要があったのか、ということも疑問を感じています。
45904	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	人類が制御しきれない原子力発電は直ちに停止、廃炉にすべき。 想定外の事案が発生しても事故など起きないものでなければ運転すべきではない。
45905	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ。	広島・長崎・福島の経験を持つ日本がこの決断するチャンスを棒に振る意味がわかりません。努力はもちろん必要だとは思います。努力の大切さを子供には説いて大人が避けられるのですか？、と言いたいです。

45906	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。電気をなるべく使わない生活が当たり前になるよう強く祈ります。日本は被爆国だからこそ、世界に先駆けて原発への依存から抜け出る選択をし、成功を得るべきです。	廃棄の出来ない放射性物質の蓄積で後世の人々にそのツケを回すことと、潤沢な電力の供給を前提とした生活維持を、同じ机上で比較することなど出来ないし、おかしい。政府の仕事が、将来にツケを回してでも今の一部の人々のみの利益を確保することであると思っているのであれば、そのようにしか仕事が出来ないレベルの低い人間は即職を辞していただきたい。
45907	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します	再稼働反対です。 ゲーセン。パチンコ諸々。電気を必要とする娯楽が増えすぎです。 医療や交通、通信以外の無駄遣いをやめれば原発ゼロでもやっていけます。 発展途上国が原発の選択をやめるよう、日本が見本を示すいい機会だとも思います。 是非、他のエネルギーでもやっていける国づくりを目指してください！
45908	個人	自営業	40代	男性	1日1秒でも早く原発の停止→廃炉を進めることを希望いたします。	1、原発のコストは高い。廃炉や災害に掛かるコストなどを勘案すれば、高コストな電力というのは明らかです。将来につけをまわしているだけです。 2、放射性廃棄物の問題。これは未来の人類に対して大変な重荷を背負わせることになり、人類の地球上での存続に危機的な影響を与えると思います。現代人としての責任感からこれ以上放射性廃棄物を増やすのにいたたまれません。 3、原発により経済的な恩恵を受ける関係者（政治家、官僚、電力会社、原発関係機関、原発立地自治体、各研究者）の信頼がこれ以上下がりようの無いほど失墜した現在、そして現政権である民主党の信頼もすでに無いといっても過言ではなくその民主党が決めた再稼動は断じて容認できることではないと考えます。 4、他国に多大なる不安と損害を与えた日本が自国の経済のためだけに動いては日本の信頼も地の底に落ちてしまいます。むしろ除染、廃炉や放射性物質の半減期短縮などの技術を日本は高め、また一方で持続可能な再生可能エネでの技術を磨いて、その点で国際的な貢献をすべきと考えます。 5、上記の理由を考えるとこれは倫理観の欠落した日本人の問題ではないかと考えてしまいます。 6、日本人はクレバーな民族だということを世界に発信するこんないい機会ではありませんか。これまでも先人は工夫を重ね磨き難局を乗り越えてきたと思います。現代の日本人もそれを見習う行動をとり、安易な再稼動をやめ核から卒業しなければならないと思います。
45909	個人	家事専業	40代	女性	全原発即時廃炉	(1)福島第一原発事故の正確な検証がまだされてない (2)福島第一原発事故の責任を誰一人として取ってない (3)地震活動期の日本に原発が存在することが危険極まりない (4)福島第一原発事故の国民に与える健康被害の全貌がまだわかってす無い (5)国土のみならず海洋汚染がひどく諸外国から甚大な存外賠償請求される恐れがある (6)福島第一原発事故のとき情報統制が為され正確な情報が国民に開示されなかった (7)国民の大多数が反対している 以上の理由から私は全原発即時廃炉すべきであると考えます
45910	個人	その他	10代以下	女性	原発依存度0%を選択します。即廃炉を希望します。	命を奪う電気はいりません。 核廃棄物を安全に処理できないのに、今後運転を続けることは、 利益以上のコストを生みだし続けるのではないですか？ もし再稼働するのであれば、福島原発事故の関東までの広範囲の賠償と、事故の収束を全て終えてからにしてください。
45911	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発ゼロシナリオを望む	原発がなくても十分電力が賄えることは既に実証済みです。且つ、原発はトラブルが発生すれば甚大な被害をもたらすことは、福島の事例で明らかです。日本のような地震大国で原発を運転することは危険極まりない愚の骨頂です。また、核燃料の廃棄処理について、その方法が確定していない以上、原発を運転することは許されない。未来を担う我々の子孫たちに負の遺産を押しつけてはいけない。
45912	個人	自営業	50代	男性	10年から20年をかけて原子力ゼロへと移行するべき。	10年から20年をかけて原子力ゼロへと移行するべき。 理由は、原子力がコントロールしないと安全が保てない本質的に不安全な技術であるから、また、原子力の場合、発生する問題が深刻であるから。 ただ、いますぐ原子力ゼロというのは無理があると思われるので、一定期間を定め、その間に代替電源を確保する。代替電源確保の期間はなるべく短いことが望ましい。財政的な問題はあると思うが、10年もあればぎりぎりなんとかなるのではないか。遅くとも20年もあれば十分だろう。
45913	個人	家事専業	50代	女性	日本のエネルギー政策は、原発への依存度をゼロにし、代替エネルギー政策を推進すべきである。	1．原発は事故が起こった場合には、今回の福島原発事故をみれば明らかなように、人間が制御することが不可能になる。人間が制御不能になるような装置を稼働すべきではない。 1．原発から必然的に生み出される核廃棄物の処理が極めて困難である。後世につけを押し付けることになる。廃棄物を簡単に処理できないような装置を稼働すべきではない。 1．福島原発事故により、空気、海、海産物、農作物、家畜、食物等は全て汚染され続けている。国民は被曝を余儀なくされている。これだけ多大な悪影響を与えている原発事故をおこした原発の稼働を許容することはできない。 全ての原発を即刻廃炉にすることを強く強く要望する。
45914	個人	会社員・公務員	40代	女性	国内の原発、核施設を廃止とする事が現在原発被害で苦しむ人を少しでも救える。	原爆で甚大な被害と長い苦しみを知った日本には、核の問題にはもっとデリカシーな姿勢を前面に表した政策が必要だと感じる。 原子力は人間の手に余るという事を認め、 軍事、エネルギーどちらの利用も廃止すべき。 爆弾、発電所と二度の核被害を被った世界で唯一の国として、今から日本は世界に先駆けて「廃炉先進国」となることでき、地球上のどこよりも安全で安心な国になれると信じている。
45915	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度を即時ゼロにすることを求めます。	1. 福島原発事故で多大な被害が発生し今後も継続しており、もう絶対に事故を発生させるべきではないこと。 2. 今回の事故で明らかになったように、原発の完全な制御は不可能であること。 3. 原発自体だけでなく、危険極まりない廃棄物をも増やし続け、その保管場所もないこと。 4. 過去から現在までの原発推進政策と今回の事故対応を鑑み、政府・行政・電力会社に原発のような危険なシステムの 運営を任せることはできないこと。 5. まず原発を使わないという方針をまず決め、その枠組みの中で電力をどうまかなうかと考えるべき。従来のエネルギーへの転換や新エネルギーへの本気での取り組みを行うべき時である。 それに合わせた国家予算の組み直しも必要。
45916	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発です。「ゼロシナリオ」しかありません。フクシマを再び繰り返さないために。若狭湾原発群は関西に住む私たちにとって大変危険。次に事故が起きれば日本はもう終わり、直ちに脱原発政策に切り替えて下さい。	(1)自然エネルギーを推進し、もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。地球温暖化は誰しも懸念しており、克服すべき課題です。しかし、原発がクリーンなのではなく、最も危険で問題をつくっているのが原発です。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
45917	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。 高速増殖炉もんじゅの廃炉を望みます。	地震・津波の災害への完全な対策は出来ない。 事故が発生した際の被害は許容できるレベルではないため。
45918	個人	無職	80代以上	男性	3案のうち「ゼロシナリオ」を支持する。「原発ゼロ」を決断し、それに向けてエネルギー政策を見直してこそ展望が開ける。地球温暖化対策は不十分。脱原発と地球温暖化を両立させるシナリオを具体化すべきである。	福島第一原発事故によって、「原発安全神話」は根底から崩壊し、原発はいったん重大事故が起これば、空間的、時間的、社会的に被害を限定することが不可能な「異質の危険」を持っていることが明らかになった。政府の福島原発事故調査・検証委員会の最終報告も同様の指摘を行なっている。ところが、野田首相は「脱原発依存」を掲げながら、記者会見では日本経団連の提言同様に原発を「基幹電源」に位置づける発言を行ない、「福島を襲ったような地震・津波が起こっても事故は防止できる」と断言して、原発の再稼働を強行した。原発事故は収束にほど遠い状況で、事故の検証は始まったばかり、大飯原発の直下には活断層の可能性が指摘されている現状を無視した暴論・暴挙である。まさに「安全神話」の最悪の形での復活である。今回のエネルギー計画そのものが問題を20３０年に先送りするものであり、「脱原発依存」が原発の新増設すら内包する考え方を示している。さらに、破たんした核燃料サイクル路線に固執し、使用済み核燃料の再処理もありうるとしていることは重大である。「原発ゼロ」の決断をしてこそ、当面LNG(液化天然ガス)などを確保して電力の供給を高めることや省エネルギー対策、再生可能エネルーの本格的な普及、原発立地自治体の仕事、雇用、営業の確保などに本腰が入るのである。 島根原発の危険性に対する不安、疑問は深まるばかりである。全国で唯一県庁所在地に立地する島根原発、原発から30キロ圏内は約46万人の人口密集地帯、島根原発1・2号機は福島第1原発と同型の地震に弱い老朽原発、増設中の巨大原発3号機は格納容器を省いたリストラ型、直近の宍道断層をはじめ周辺活断層(鳥取県沖を含め)の連動の危険、おまけに中国電力は2010年511力所もの点検漏れ・事故隠しが発覚、経産省原子力安全保安院も商用原発の5段階評価で「1」の最低評価を下した電力会社である。以上の諸点を総合すると、全国的にも極めて危険な原発といえよう。島根原発は、再稼働も新規稼働もやめ、すみやかに廃炉にするしかない。
45919	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の比率を0%に。全基を廃炉にしていく手続きを一刻も早くすすめていただきたい。	原発は火力や水力、地熱その他の発電に比べても実際にはコストが高く放射性廃棄物の問題をクリアしていない。電力会社や一部の企業の経済的な都合だけで、安全性が全く保証されていない原子力発電所を再稼働させたことは、どう考えても間違っていると思います。原発が無くても電力は足りていることは周知の事実です。一刻も早く原発から脱却して新しいエネルギー事業に着手していくことが経済や産業のためにも良いと思います。もう原発なんて時代遅れの産物です。今後再び重大事故が起きた時、危険な放射能に脅えながら暮らしていくことは耐えられません。今すぐ原発比率を0%にしていくことを望みます。
45920	個人	会社員・公務員	30代	女性	できるだけ早く原発ゼロ、ゼロシナリオを希望します。もんじゅの廃炉も希望します。地震大国日本に原発はいらないと思います。	電気のためにこの狭い日本の国土を汚すような可能性のある原発を利用し続けるのは愚かなことだと思います。廃棄物の処理方法も定まっていないというのに、ゴミばかりを増やすのは問題だと思います。 世界からの信頼を取り戻すためにも一刻も早い原発ゼロを目指す行動が望まれていると考えます。日本だけでなく世界中に迷惑をかけ、そのうえ、子孫にも迷惑をかけ、まだ原発を増やしたり、再稼働するなんてことは広島、長崎を有する日本のすべきことではないと思います。
45921	個人	自営業	50代	女性	原発はなくすべきだと思います。原発ゼロの政策に今すぐ転換するべきだと思います。	私たちは原子力をコントロールする力を持っていません。 実際、広島長崎の被爆者が今も苦しんでおられ、福島の人たちも、元の生活に戻る見込みもありません。福島原発も事故後とは言えない緊迫した状況が続いているのではないですか。推進しようという意見の方達は、一緒で働く労働者や被爆に苦しむ地元の人たちの犠牲への怨嗟力がないのです。自分たちは離れたところにいて、被害を被らないからよいと考えているのではないでしょうか。 このようなリスクの高いものを、いつ地震が起こるとも知れないこの国で稼働させていては、子どもや孫達に負の遺産を残し、人々の分断を生むことはあっても、豊かな日本の未来につながることはありません。 命よりも大切な選択などないはずです。 一刻も早く、原発のない暮らしへと舵を切るべきです。
45922	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発の再稼動に反対です。 国全体で原発の使わない社会にしたいです。 私たち自身のために、未来のために、地球のために。
45923	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発がなくても電力は余っています。 原子力エネルギーはクリーンではありません。 ウランは石油などと同じ枯渇燃料であること。 ウラン採掘にともなう被爆問題。 無毒化できない使用済み燃料の問題。 原発事故後の電力会社と国の無責任な対応など、核燃料を管理できる能力がまったくないのは明らかです。 再稼働などありません。 自然エネルギーへの転換努力をすべきです。 諸外国のように電力を選択して購入できるなら、わざわざ原子力発電を選ぶ方はいないでしょう。 発送電の分離をし、現在の電力会社独占販売は即刻廃止すべきです。
45924	個人	無職	60代	男性	原発を全面的即時廃炉し、今後のエネルギー比率は0%とする	福島事故は決して終息などしていずまだ予断を許さない、その福島原発事故の原因が十分に解明できていず、各原発立地の断層や破砕帯の調査に対する見直しが指摘されまだ十分な調査もできていない中、再稼働が始まっている。そもそもさまざまなプレートが重層的にいて地震を避けることのできない日本で原発を維持することはできない。安全神話が崩壊し、これから事故が起きないという確率は極めて少ない。そもそも安全委員会・保安院、東電の誰一人責任をとっていない現状を鑑みるに将来の事故に対する責任は一体誰がとるというのか。エネルギー対策を考えると自然エネルギー比率を高めていくことはもちろんだが、天然ガスを活用したガス・コンバインドサイクルの普及などまだいくらでも開発をしていく現実的可能性はある。国民の多くはエネルギー消費社会を見直している。今後事故が起きた場合の国民被害の莫大さを考えると経済発展にふるメリットよりも国民の生活・命こそが最大の財産であることを最優先に考えていくべきである。子供・孫世代の将来に責任のある選択をいまここで しないでいつするのか。
45925	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロのシナリオを希望します	安全管理や有事時の被害、保障などのコストを考えても原発は全て速やかに廃炉にすべきです。 代替エネルギーへのシフトが完了するまでは、原発数基を稼働させる必要もあるでしょうが、その場合も安全確保に最善を尽くした最低限の稼働にとどめるべきです。 もんじゅも廃止にしてください。
45926	個人	無職	60代	男性	私は、「原発ゼロシナリオ」を選択します。	福島原発事故による放射能汚染をみると、核と人類の共存はできないことが明らかになりました。 子供たちの未来のためにも、今すぐ、脱原発への道へ切り替えるべきです。 「原発ゼロシナリオ」へと政策を転換してください。
45927	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを望みます。	今すぐに、全国の原発を廃炉にする計画を立て、実行に移してください。何年までに、原発をゼロにするかの見通しも明らかにしてください。 このたびの国会事故調の報告を見ると、場合によったら今よりはるかに大きい被害がおこっていた可能性もあり、首都圏までが避難の範囲に入っていたと知り、ぞっとしています。日本列島はどこで大地震がおこるかわからないのです。野田総理は、将来的に脱原発を目指すと言われているようですが、その一方で、大飯原発を再稼働させるなど、本気で考えているとは思えません。 そんなふうにのらりくらりしているうちに、日本近海で大地震がおこり、新たな、放射能の汚染を生み出してしまったら、どう責任をとるのですか。世界に向かっても申し開きできることではないと思います。経済効率の問題ではなく、人の命にかかわる倫理の問題として、将来に悔いを残さないために、国として原発ゼロに向かって時限を切って目標を立て、具体的にすすめてください。
45928	個人	家事専業	60代	女性	原発に未来はありません。使用済み核燃料、処分場、一旦過酷事故を起こしたら、国が滅びます。	いまだに、原発を再稼働させようなんて人たちの気がしれません。原発ムラ、経済省、経団連、大手銀行の皆さま「気は確かでしょうか」 福島第一原発が4基も過酷事故をおこし、野田さんの「冷温停止状態」は彼の頭の中だけは、海外や、多くの国民に知れ渡っています。 すべきは原発再稼働云々の問題ではなく、福島事故を文字通り収束させることでしょう。それと国民の被ばくを最小限にすることが、結果的には被害の拡大を防ぐことになるのでしょうが、政策は、反対の事ばかりですね。残念です。 原発がクリーンエネルギーで安いというのも、データーを操作しただけということも、明かになってきました。 事実のデーターを出してください。そして自分達だけが潤う?甘い夢?を実現するために、国民を犠牲にするのは辞めてください。 しばらくは安いガス等で、発電し、発電送の無駄をなくすための方策に転換をお願いします。 大飯原発再稼働で、「実は電気は足りていた」がばれてしまいましたね。

45929	個人	会社員・公務員	50代	女性	国内のすべての原発は即刻稼動を停止し、高速増殖炉や再処理工場等の施設も含めて順次、廃炉にすべき。また、ジョージ・ワシントンなどの原子力推進空母の国内への入港も規制すべき。	地震国である日本では、いつまた今回のような原発事故が起きてもおかしくない状況。もし、第二、第三の福一が今後起きたら、日本の国土はあっという間に居住できなくなり、自然も破壊される。そうなったら私たちは一体どこに住めばいいのか？　そもそも、使用済み核燃料は増加する一方で、その捨て場所は地球上のどこに作ってもならないはず。100万年かかると言われている高レベル放射性廃棄物を管理し続けることは、今の人類には不可能。脱原発の問題は単なる電気の供給問題にとどまらない、核抑止力を放棄し世界平和を目指す試みである。
45930	個人	法人等	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 二度と原発事故を起こしてはいけません。この地震大国日本で、今後事故が絶対に起きないと、言い切ることは誰にもできません。人間の作ったものに完璧なものはありません。リスクが高すぎることは明らかです。原発は、ひとたび事故が起きれば、無数の民を苦しめ、自然を汚し、あらゆる生物の命を奪います。命と引きかえに、便利な暮らしや経済効率を求めることは間違っています。今すぐ日本の技術を結集し、脱原発に向けて、省エネルギーの取り組み、自然エネルギーの研究を進めてください。一番の問題は、核のゴミの処理問題です。未来の人たちに核のゴミを押し付けるのは間違いです。最後に、政府は今後必ず起きる、国民の放射性物質の内部被ばくによる健康被害への補償対策を万全に整えてください。
45931	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 山や海。大好きな福島の村を、食べるものを、安心して享受できなくなったのは、悲しく哀しく辛く厳しく苦しい。残念でなりません。本当のことを考えて下さい。 私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私はあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45932	個人	家事専業	30代	女性	日本の将来のため、原発はなくしてください！	福島の原発事故のようなことは、もう経験をしたくありません。 子供の未来のため、日本の美しい自然、文化を守るために、原発はなくしてください！！
45933	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	可及的速やかな原発ゼロを求めます。 一日も早い対応をお願いします。 もんじゅも廃炉の対応をお願いします。
45934	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	歴史的な大事故を引き起こした原発は、スピーディーになくしていくことを検討していくべき。 事故当時の東電や政府の対応を見ていると情報収集力、危機管理能力の脆弱さから、原発はどんな状況においても管理可能とは言えないことは明らか。 ゼロシナリオで、電気料金の値上げのデメリットが上げられているが、自然エネルギーの未来をどのようにしていくかも議論されていない段階で国民の負担が大きくなるというのはただの脅しとしか思えない。 原発の電気料金もランニングコストだけではなく、建設や廃炉にかかる費用も含めて比較しないとフェアではない。まして、今でも原子力ムラに守られ、総括原価方式に慣れきりコスト意識のない電力会社に任せられない。 どうしても、原発が新設しなければならないということであれば、東京・大阪といった大都会のど真ん中に作るくらいの安全性を担保してほしい。 どちらかと言うと原発は、新設よりも核廃棄物の処理や管理に関する技術開発を絶やさず進めていけるよう、国家的な戦略を練るべきだ。 経団連のトップや日本の首相には、経済発展以前に福島の現実を再度見つめなおし、短期的な経済的利害関係を超えて、ゼロシナリオに向けて国民が一致団結して進んでいける発言を期待したい。
45935	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	未来の子供達のため、日本のために原発ゼロを推進して下さい。 地震大国の日本にこれだけ沢山の原発があるのがおかしい。 今までは沢山頼ってきたが、これからは省エネや自然エネルギーの分野で市場を開拓して日本を本当の意味で建て直して行って欲しい為です。
45936	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度について	原発依存度は0%にしなければいけません。 それがこれからの日本に大きな利益をもたらすと思います。
45937	個人	家事専業	40代	女性	原発0%を望みます。	福島原子力発電所が爆発したとき、国は大丈夫だという情報ばかりで、国民を被曝から守るべき情報を出すことをしませんでした。国民を守ろうとしない国が危険な原子力を扱う資格は無いと思います。
45938	個人	学生	20代	女性	原子力発電をやめてください。	原子力発電に反対です。コントロールする技術がないのに使用するのは、おかしいと思います。 わたしは震災から今まで、ずっと茨城県に住んでいます。 自分の健康状態については諦めました。数年後に病気になっても、 子どもが産めないような状況になっても仕方ないと思います。 しかし、どんどん下降してゆく日本という国をいずれ支えなくてはならない、子供たちのために、無茶をしてまで原子力発電に頼る必要はないと思います。
45939	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢の中では、2030年には原発0の案に賛成します。 つまり全廃を主張します。 さらに、原発の再稼働には反対です。 全国の原子力発電所は、即刻廃炉に向けての作業に入ることを主張します。	以下の理由により原発は即時廃炉にすべきである。 1　原子力発電は、現代の技術では制御できず、必ずいつの日に事故を起こす。これは、福島第一原発の事故で証明された。 2　原子力発電所の事故は、人類を含む時給の生態系に重大な悪影響を与え　る。しかも遺伝子を傷つけ、現代の生命だけでなく、次世代以降長期にわ　たって重大な悪影響を及ぼし続けける。 3　原発の是非を、経済的な視点からではなく論理的に判断すべきである。。 4　古来より、自然そして生態系とともに生きることを大切にしてきた日本の価値観に戻るための絶好の機会である。 5　生活の利便性よりも、自然や未来に生きる生物を大切にする個人や国家のに成るべきである。そのための政治家および官僚が準備し、教育を充実し　て、世界に誇れる国・国民を目指すべきである。
45940	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発いらない。 全原発即時廃炉。	国民を危険にさらす原発で、国民の生活を守るだなんて納得出来るわけないだろ。 噴飯もの。 恥ずかしくはないのか？馬鹿か！
45941	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを支持します。1日も早い原発ゼロ達成を願います。	「　大自然の猛威は止められませんが、原発は止められます。 ～子ども達、人間の未来を守るために～　」 日本列島は想定外の巨大地震や巨大津波が襲って来る可能性があります。そのための減災強化対策は進めるべきです。 しかし、今回の原発事故は正に人災でした。どんなに、原発の耐震強化や、防潮堤のかさ上げをしても、絶対に大丈夫とは言えないことを私たちは知りました。これまでの安全神話に目隠しをされていたことにも、やっと気づかされました。原発の仕組みはもとより、チェルノブイリ事故にもっと真剣に学ぶべきでした。 原発事故がもう1度起きたら、日本が滅ぶだけでなく、放射能汚染は世界にも拡がり、何よりも未来を担う子供たちへの影響は図りしれません。誰がそんな大きなリスクの責任を背負えるのですか。いまだに避難所で普通の生活を奪われている方々の辛さも私たちは忘れてはいけません。 暮らしを奪う、仕事を奪う、人々の絆を引き裂く原発事故。 未来を奪う、子供たちの健全な成長を妨げる原発事故を防ぐためには、原発ゼロをできるだけ早く達成するしかないと思います。 又、今回の事故の収束費用は一体どれだけかかることでしょうか。更に稼働すると発生する放射性廃棄物の処理や管理費用もばかにできないほどのお金がかかります。 何よりも放射性廃棄物の置き場所がもうないのです！ 私たち全員で、生活のあり方を見直し、経済の仕組みを考え、一部の人たち の利益追求に惑わされないようにしたいと思います。 再稼働絶対反対。すぐ止めてください。 1日も早い原発ゼロを願います。 そして、原発ゼロを世界に発信してリードしていく日本になっていきたいと考えます。
45942	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを希望します	ここまで発展してきた人類はすごいけれど、そろそろ自然と共有し生きていく選択をする時がきたという事だと思います。 今の便利さや、多くの感覚や思考を刺激するものなど、本当に必要か、本当の幸せ、必要なものはなにかをみんなが考え、我慢ではなくそちらのほうがいいという選択をし、まずは限りある資源を大切に使うという意識、使う資源の量を減らす努力をすることにめざること。物理的問題ではなく、意識改革が必要なので、国家としては教育やメディアに資源教育や、プータン（例えですが）のような幸せとは何かという教育を取り入れていってほしいと思います。 そしてまず私（各家族）に出来ることは、子供たちに今手にするものが本当に必要か？問いかけ、自然と共存していくことの大切さを教えて行きます。 こういったことに気づいている人はたくさんいます。 国やメディアもそろそろそういった方向性に気づく方が先に立って行ってくれる事を期待します。
45943	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来的には原発ゼロ。高速増殖炉は即刻廃炉を希望します。	日本国は世界でも類をみないほどの地震頻発地域です。 敷地内に活断層があれば論外ですが、見つかっていない活断層がある可能性があります。 たとえ活断層がなくとも大震災を受ける可能性が高いこの地域で原子力発電所を運用する事のリスクを考えれば、出来うる限り早く原子力炉を廃炉にするべきと考えます。 将来的には原発ゼロ。高速増殖炉は即刻廃炉を希望します。 原発の代替エネルギーの開発に予算を付け、世界に冠たる技術を身につけるべきです。 また、大学や研究所には実験炉があると聞きます。国による管理のもと廃炉をお願いしたいと思います。 以上
45944	個人	自営業	40代	女性	2030年までに原発ゼロ	子どもたちの未来のために 即原発ゼロ 同じ事を2度と繰り返さないために 未来をきちんと見据えて 自然エネルギーなどの予算をもっと増やし 安全で信頼できる国への第1歩として 即原発ゼロ

45945	個人	その他	40代	女性	エネルギー政策とは、"国家のアキレス腱"とも言うべき重要な政策です。このため、原発ゼロに向けて邁進することは、日本国の産業を衰退させ、国家そのものを弱体化する原因となると推測されます。	1．経済引き下げ効果 最初に、経済分野から、脱原発のマイナス影響を検討してみます。当面は、火力への依存度が高まりますので、通商政策において、火力用のエネルギー資源確保のための調達先を模索する必要があります。ウランを燃料とする原発の導入は、中東諸国に偏っていた火力用石油の輸入先の分散化をも目的としていましたが、脱原発により、この問題が再燃します。アメリカでは、シェール・ガスの採掘が活発化しているものの、FTAを締結していない日本国に対して（TPP問題にも波及する可能性）、アメリカ政府が、優先的、かつ、好条件での輸出を許可するか否かは、不透明な状況です。また、ロシアなどからの天然ガスを輸入するとしても、見元を見られ、政治カードとして利用されるリスクがあります。現状では、新興国でのエネルギー需要も拡大していますので、たとえ調達先を確保できたとしても、高値による輸入は、貿易収支を悪化させます。 こうした状況は、国内の資源の開発を促進することで緩和しますが、シェール・ガスやシェール石油は試掘の段階にあり、採算性が採れるかどうかは、試掘の結果次第です。メタン・ハイドレートの実用化も絵に就いたばかりですので、資源としての活用には時間がかかります。 その一方で、火力と再生エネの依存度を高めることは、不可避的に電力料金の値上がりを招きます。電力供給不足のみならず、高い電力料金は、産業空洞化の重大な要因の一つです。中国や韓国といった新興国が原発で安価な電力を享受している中で、さらなる電力料金の上昇は、日本製品の国際競争力を低下させ、製造拠点の海外移転や企業倒産を招来するのです。 同時に、競争力を誇っていた日本企業の原発技術も原発維持国に流出し、蓄積された技術もインフラ輸出の機会も失われます。核燃料サイクル計画も放棄されれば、核燃料再利用の道を閉ざしますので、有望な未来型エネルギー技術、ならびに、核廃棄物処理の二つの面において損失となります。 経済力の低下が起きますと、GDPと国民の所得水準の低下と共に、様々な副次的な影響が日本国を襲います。まず、経済活動の全般的な衰退は、税収の減少をもたらし、財政危機は危険水域に達します。歳入面の危機に加えて、失業の発生は、失業保険の給付費と生活保護費の増大を伴いますので、歳出の拡大が財政危機に追い打ちをかけるのです。この状態にあって、日本国債の暴落と金利上昇が発生しますと、日本国政府は、苦渋の選択を迫られることになります。国債暴落は、大量の国債を保有する金融機関に損失を与えますので、貸出能力の低下による連鎖的な金融危機に見舞われる可能性も否定はできません。 円の為替相場は、日本経済に対する悲観的な予測から円安に触れますが、製造拠点が既に海外に移転してしまった場合には、輸出牽引型の経済回復は望めず、火力用のエネルギー資源の輸入コストも跳ね上がります。貿易赤字が長期化すれば外貨準備も減少に転じ、円の信頼性と安定性も損なわれます。 さらに付け加えるとすれば、昨今の中国の政府系ファンドによるインフラ事業買収問題に示されるように、電力株の下落などによって、我が国の電力事業が外国政府の影響下に置かれる懸念があります。 2．再生エネの導入 それでは、原発にそれる電源として注目されている再生エネには、以上に述べたマイナス影響を上回る経済効果を期待することはできるのでしょうか。 中国と韓国は、原子力発電の維持を明言し、戦略的に育成すべき産業分野と位置付ける一方、太陽光発電については、コスト高を理由として自国内での普及を見送っています。両国とも、内外で再生エネに対する姿勢を使い分けているのです。このことは、今後とも、安価な原発の電力で太陽光パネルを大量生産し、それを日本国に輸出する構図が固定化されることを意味しています。日本国では、再生エネの普及に比例して電力料金も上昇しますので、不利な状況にある日本企業は、再生エネ分野でも、敗退する可能性が高いのです。また、メガ・ソーラ事業者が輸入品を購入するとなりますと、再生エネ法は、日本国民の負担で外国企業の研究・技術開発を促進する結果ともなりかねません。 さらに、再生エネの普及拡大には、配送電施設のスマート・グリッド化を要し、10兆を越える設備投資コストが発生します。電力会社は、脱原発による資産取り崩しと収益減少のために余力に乏しく、発送電の分離が具体化したとしても、コスト負担問題は残ります。こうした設備投資も、全ての電力料金に上乗せされるとしますと、産業と国民生活はさらに圧迫されるのです。 3．環境と安全保障 脱原発によって、日本国は負のスパイラルに陥ることが予測されるのですが、この問題は、経済分野に限定されるわけではありません。地球温暖化対策が今後とも継続されるとなれば、火力発電の増加に伴う排出権取得コストも生じます。環境コストも、電力料金を押し上げる要因となります。 政治分野にあっても、エネルギーの輸入依存は、経済封鎖に対して脆弱です。日本国の原発は、将来的な核武装の可能性を残すため、軽水炉であっても、周辺諸国に対する心理的な抑止力ともなってきました。原発の放棄は、中国の覇権主義的な行動が顕在化する中で、力のバランスを中国有利に傾かせる作用を及ぼします。反原発運動の背景には、周辺諸国の思惑が指摘されていることも考慮すべき点です。 まとめ 概要でエネルギー政策を、"国家のアキレス腱"と表現した理由は、この政策が、領域横断型であり、かつ、他の分野に対して連鎖的に効果が波及するからです。原発の安全性を高めるための努力は決して怠ってはなりませんが、原発の放棄が我が国の弱体化をもたらす可能性が高い以上、圧力や感情に流された原発ゼロの判断は禁物です。エネルギー政策は、技術の発展にも左右されますので、提示された3案に拘ることなく、将来に広く可能性を残すべきなのではないでしょうか。
45946	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発からの完全な撤退。エネルギー政策は、化石燃料によらない、自然・再生エネルギーを基本とすべきです。化石燃料依存と抱き合わせの、原発依存0%はありえません。	原発の持つ危険性の基本は、膨大な使用済み核燃料の処理が、安全かつ完全にできないことです。現にある、14,000tの使用済み核燃料を今後10万年、安全に管理することができると、国は考えています。福島で現実に起こった破滅的事故は、今我々が抱えている危機の、ほんの氷山の一角にすぎません。この状態を放置したまま、小手先、偽りの「安全策」で、再稼働は許されないと考えます。 原発によらない、かつ、地球温暖化もこれ以上進行させない、再生可能・自然エネルギーへの道は、十分可能性があります。これはエネルギー政策のみならず、世界にも通ずる、有力は経済効果、雇用効果があると思います。これこそ、日本の総力を挙げて挑戦する、国家的戦略と思います。 日本人のもつ、勤勉性、組織性、科学技術の能力の秀逸さを、今こそ、この方面で花を咲かせるべきです。
45947	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロに向けて、すぐさま取り組みを実施して欲しい。但し、代替案を火力に頼るのではなく、料金が高く、税金を上げてでも、環境に優しい風力・太陽熱・波の力等を中心に進めて欲しい。	原発をゼロとして、未来の子供達に安心・安全な環境を与えてあげたい。 特に、東日本大震災の教訓をもとに、世界一の地震大国日本では、原発に対するリスクは他国とは比較できないレベルである。また、その代替案が無いからといって、次に単価の安い火力に頼る場合、二酸化炭素の放出により、地球温暖化を助長することになる。 この日本及び地球を守るためには、お金がかかっても環境に優しいエネルギー政策を考えて欲しい。そのためには、日本の優秀な民間企業も、電力業界に参入出来る様、規制緩和すること、国が支援することも検討して欲しい。
45948	個人	自営業	40代	男性	「2030年までに0は反対。即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて高効率火力の増設をすぐに実行し、原発をOへ、その間に再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	バブコメ募集の前提が2030年の時点で0～30%と言う点が、既におかしいと思う。 2030年までに地震や津波被害、その他で原発事故が1度でも起きれば、この国は破滅する。 即、全原発を停止して少しでも より安全な状態にするべきだ。 その間に全力でガスコンバインド発電への転換、シェールガス等の格安な燃料の調達を行い、 その後、再生可能エネルギーの研究、開発に積極投資するべきである。
45949	個人	自営業	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢として「ゼロシナリオ」を支持します。	ただし、2030年までに、ではなく、即刻原発ゼロを望みます。 3.11の福島の事故から、原発の持つ危険すぎるリスクを学びました。放射能による被災地の復興もままならぬ中、東京でも生活を脅かされ、いまや日本で安心して暮らすことができなくなっています。 安心を取り戻したい、ただそれだけです。自分の人生においてはもう間に合わないかもしれませんが、せめて未来の日本には。 廃炉には時間がかかると承知しています。だからこそ即刻ゼロの決断をお願いしたい。
45950	個人	その他	50代	男性	三つの選択肢のうち「(1)ゼロシナリオ」を主張します。 しかも2030年やそれに近い時期まで待たず、あらゆる方策を講じて原発比率を即刻ゼロにすべきです。再度原発事故が生じると日本は再起不能になります。	＜意見＞ 私は、三つの選択肢のうち「(1)ゼロシナリオ」を主張します。 しかも2030年やそれに近い時期まで待つのではなく、あらゆる方策を講じて原発比率を即刻ゼロにすべきです。 そのためには、電力需要の抑制（産業構造や人々のライフスタイルの転換、省電力型技術の開発など）とともに、再生可能エネルギーの開発・普及に今すぐ全力をあげるべきです。 そのための体制・環境整備に向け、法制度の改革、財源確保、企業やNPOを含むマルチステークホルダー間の協働など、あらゆる手立てを政党間連携と省庁間連携によって講じなければなりません。 国民のほとんどは、そのような政府の努力に対して最大限の理解・協力をすることでしょう。 ＜上記意見の理由は、下記のとおりです。＞ 今回の福島原発の事故によって、日本の経済・生活が大きなダメージを受け、その悪影響は今後どのような範囲にまで広がるか予想もつかないほどです。したがって、すでに福島原発ひとつの事故が、日本という国家の維持に対して大きな疑問符を投げかけているのです。 こうした現状を考えれば、再度の原発事故が起こったとき、日本という国家自体の存続が危うくなるかもしれません。再起不能のダメージとなる可能性があります。 このような危険が明らかになっている以上、原発比率は即刻ゼロすべきです。これは、日本を潰さぬための必須の条件と考えます。
45951	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原子力発電は非常に無責任で、倫理的に問題があると思います。廃棄物の処理も出来ないのにそんな危険なものを未来の世代に押し付けるなんて・・・ こういうことを出来るのは自分勝手で自分の利益しか考えない人達なんでしょうね。福島原発では放射能による直接的な健康被害だけではなく、子供とお母さんだけ避難して家族がばらばらになったり、農産物が売れなくて生活が成り立たないから絶望して自殺したりと、いろいろな社会的影響が出ています。チェルノブイリの影響は25年以上経った今でも続いていると、福島の影響もこれからどんだんと目に見えてくるでしょう。原発は正常作動していても環境や人々の健康に危害を与えるものなんです。ドイツでは原発周辺に住む子供たちがそれ以外の場所に住む子より何十倍も白血病にかかるリスクが高いことが立証されています。日本国内では原発労働者の安全も全く保障されていない。具合が悪くなると電力会社からお金を渡されて黙らせられますよね。どこが民主主義なんですか?原発推進派は「国際競争力」とか何とか言ってるようですが、なんてそんなものが人の命や健康より大事だと思えるんでしょうか?　お金なんてしょせん人間が発明したものですから、人がいなければお金も役に立たないのに。原発推進派の人達にとっては お金とか利益とかが何よりも大事。人の命、子供の健康、地球環境などよりも大事。こういう立場には賛成できません。なので私はできるだけ早く原子力発電は止めてほしいと思います。そもそも原発のテクノロジーって核兵器の上同じ原理ですよね。日本は核兵器廃絶、ノーモア・ヒロシマ！とか言ってるのに世界有数の原発国。矛盾してます。だから国際的に信用されないんじゃないでしょうか。私は自分の生まれ育った国である日本に、もっとまともな国になってもらいたいですね。そのために私も微力ながらできることをやろうと思い、このパブコメを書いています。最後にもう一度言わせていただきます、私は原発ゼロシナリオを選択します。
45952	個人	無職	60代	女性	genpatu 0 sinario	yuitu hibakukoku deatta nipponga, sinsaide mizukara genppatu zikowo okosi hibakusyawo dashiteiru. sosite, amerikato tewo musubi sekaizyuuni genppatsuwo urikomouto siteiru. sekaizyuwo genppatsuno kikini sarasouto siteiru nippon. imakoso kenpou9zyouwo zyunsisite sensouwo kurikaesanaito tikatta sengono yeiwano syoshinni modoritai.genpatsuno nai nipponwo tsukuritai. tonoomoide pasokonno atsukaimo mamanarazu kanzi henkanga dekizu roumaziyomide tutanai bunwo kakimashita. yorosiku onegai itashimashu.
45953	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0が望ましいです。全ての原発廃炉。 再生可能エネルギーの推進をお願いします。	原発ということ以上危険なものを推し進めないでください。 日本の技術なら できるはずです。
45954	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発なしでも電力が賄えることが証明されました。自失の発電コストよりも国の安全が大切です。 狭い国土…まして世界の地震の25パーセントが集中しているこのエリアでの原発操業には、 大変なリスク・天文学的な経費が共なうことが福島の事故で分かりました。 失敗を二度と繰り返さないために、当面は化石燃料に頼りながらも、確実に自然・再生可能エネルギーへのシフトを計るべきです。 当然、送配電網の自由化、税制面での優遇措置などを法制化すべきです。 また、矢張ならるであろうエネルギー政策の転換には、かつてあったかたちな、「天下り」や「利権」を排除した、クリーンな制度改正が求められると思います。 明治維新・敗戦の大転換に匹敵する今回の大変革には、公務員の意識のありようが国の存亡がかかってくると思います。大英断を切に切に望みます。
45955	個人	法人等	50代	女性	『原発ゼロシナリオ』で、即時0パーセントを希望します。 速やかに原発ゼロを決め、総力を上げ実行して下さい。	原発ゼロシナリオの一環として、大飯原発3,4号機を即時停止して下さい。 すべての原発の再稼働はしないで下さい。 海外への輸出もしないで下さい。 原発は、ひとたび事故があれば、自然も暮らしも破壊されます。 未来永劫に渡って禍根を遺すことになる前に、原発からの脱却を希望します。 もっと自然エネルギーの推進をして下さい。 福島を始め、すべての原発立地地域の自然と暮らしの再生に取り組んで下さい。
45956	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45957	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、ゼロにして下さい。次の世代に、原発や廃棄物を残すわけにはいきません。	原発をゼロにすることで、エネルギーに関する課題は残るとは思いますが、原発を稼働すること、原発の事故が起こった場合のリスクを考えれば、ゼロにする選択以外は、考えられません。 福島の原発事故による放射能漏れも収束していませんし、収束する見込みもはっきりせず、大飯原発は稼働しましたが、万が一事故が起きたとき、安全だと言い切れるはずがありません。言い切るなら、今すぐに、福島の原発をなんとかして下さい。 他の事故と異なり、放射能は染色体を傷つけます。 私は子どもが欲しいと望んでいますが、本当に産んでも大丈夫なのか、子どもに染色体異常がおこらないか、もし子どもが無事でも、その子は健康に生活していけるのか、考えれば考えるほど、わからなくなります。 次世代に残せるのは、豊かで安全な自然が、何より大切ではないでしょうか。 電気は、豊かな生活をもたらしますが、電気には、自然を作ることはできません。 壊したら、二度と元に戻すことはできません。 エネルギーの問題だけでなく、日本人の生活全般を見直す時がきたのではないでしょうか。
45958	個人	自営業	50代	女性	原発依存率0%にし、国内の原発を即刻廃炉すること。	チェルノブイリ事故、JCO事故、福島第一原発事故、もう放射能におびえ、遠げ感うヨ々は、もう、本当にうんざりです。毎日、原発さえなければ・・・の思いでいっぱいです。 世界の地震の8割が発生する日本の大地には、どう考えても原発は不適切です。このまま原発を維持することは、狂気の沙汰です。 放射能に汚染された日本は、世界の嫌われ者になっていて、とても恥ずかしい。 今までも原発推進、経済至上主義から大きく方向転換する時が来ていると思います。人々が安心して暮らせる、世界の恥じない、GNHナンバーワンの国をみんなで目指すべきだと思う。 月原発を成し遂げ、日本は、世界の核廃絶ムーブメントのリーダーになるべきです。
45959	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 電力は現在足りているので、原発の再稼働をせず、省エネ・節電を続け、既存の火力・水力・他の電源を維持しつつ、再生可能エネルギーの開発に全国民的叡智を集中するべきです。	原発ゼロシナリオを支持します。 電力会社、大手金融、大手企業の利益を守るための、原発の再稼働あるいは新設には、絶対に反対です。また、核抑止力の保持については、絶対に反対します。アメリカの世界戦略の先兵として、核抑止力の保持に固執するならば、この国は滅びの道を再び歩むでしょう。アメリカの原発メーカーでさえ、すでに原発は経済的に正当化できないと公言しているのですから。 それでなくても、すでに、大量の高濃度放射性廃棄物という、処理できない危険極まりない副産物を生み出してしまった私たちは、未来の人々に、これ以上の負担を強いてはなりません。また、原発が稼働している際に、地震などで事故が発生した際の破局的なありようは、昨年の福島原発事故によって、思い知らされました。福島の被災者に対して、福島原発から送られた電気を使っていた私たちがまず言わなければならないことは、「ごめんなさい、もう二度と原発を動かしません」ということだと思います。原発を国策として推進してきた、自民党も、まず、こういうべきでした。 政治が、国策として、原発をやめ、再生可能エネルギーの推進を掲げれば、日本の企業の技術力と地方自治体と人々の力で、きっと、結果はついてくるはずです。また、原発立地地域の経済の立て直しについては、国家が責任を持って、支えるべきです。 「放射能ではなく、故郷の自然を」信じて、原発ゼロを早急に実現するよう、政府は決断するべきです。

45960	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、即時全面廃止を希望します。 理由 ・科学的に考えて、核発電はリスクが大きすぎる ・放射性廃棄物の処理方法がない ・一部の人間の利権と金儲けより人命優先すべき	原発は、即時全面廃止を希望します。 理由 ・科学的に考えて、核発電はやるべきものではない。リスクが大きすぎる。 科学を学んだ人間なら直感的にわかるはずです。 ・放射性廃棄物の処理ができないのにこれ以上作り出すことは不自然。 膨大な量の毒物をどうするのか、理論的に説明してほしい。 ・一部の人間の利権と金儲けのために地球を汚染することは良くない。人命より優先されるものはない。 他人がどうなろうと構わないという考えなら、ただの悪人でしかない。 どうしてもやりたいのなら、責任をとってもらいたい。 推進してきた人間、これからも推進する人間は、被曝地フクシマに家族を移住させて下さい。子供や孫を放射線管理区域に永住させて下さい。 その覚悟がありますか? もしないのなら即刻原発は全面廃止すべきです。
45961	個人	無職	70代	男性	エネルギー政策の基本は原発ゼロを基本とするべきであり、議論すべきはゼロに至る道筋をどうするかである。本テーマを方向づけるに当たっては最終的には「国民投票」を実施するべき。	●使用済み核燃料御処理方法がいまだにみとうしが立っていないことを含め原発はいまだ未完成の技術と認識すべきである。 ●原発自体の安全性能をどんなに上げてもそもそも火山国である日本列島には適しない技術である。福島原発でも地震の影響がいまだ不明。 ●原発事故の解明がいまだすまないうちに再稼働に踏み切ったのは理解できない。民意は明らかに再稼働を認めていないのになぜ逆の動きが許されるのか。 ●原発不稼働によるエネルギー不足が喧伝されるが具体的にどの程度不足するのか、電力事業者のデータだけでなく、より客観的な根拠を示すべき。 ●事故原因が原発それ自体に起因するというよりも人為的制度的組織的な要因に起因する。責任の所在が追及されないままエネルギー政策として議論されるのは片手落ち。 ●原発問題を「立地地元の了解」を最優先しているがこれは間違っている。地元は経済的便益を享受しているので本来的に賛成の立場。周辺自治体、本来的には国民的コンセンサスを前提とすべき。 ●地域独占が事故の原因の一つ。競争者のいない体制からくる緊張感の欠如、既得権の防御、安全確保の努力不足、コスト高を生んでいる。原発問題は地域独占の排除と競争原理の導入、発送電の分離と並行して議論すべき。
45962	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は撤廃すべし	福島の事故で明らかなように原子力は人の手に負いきれるものではない。 何か事があれば、大気も土も海も汚染、しかも長期にわたって、するものが エネルギー源としてふさわしいとは、最早言えないと思う。 未来の人々につけを回すのはやめるべきであろう。
45963	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオ支持します。 ただ選択できるなら、2030まで待たず、即ゼロシナリオを支持します。	使用済み核燃料プールの問題の解決ができていない。 地震対策、活断層対策がが全くできていない。
45964	個人	家事専業	30代	女性	国民の声を本当に集める気があるのかが疑問です	余り目先の目標をクリアする事ばかりにとらわれずに長期的な展望を国会で共有し、かつそれを国民に分かりやすい形で公開する努力と工夫を重ねて頂きたい。 政策の流れに従ってそこに絡んだ収支を公表する事により、より多くの意見もスムーズに集まり、何処の部分を残していくべきかは自ずと明らかになる様に思われる。
45965	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	原発問題は電力問題ではないという話も聞きます。 それがどの当たりかわかりませんが、まずは電力の問題から。 原発をゼロにすることによって、どの程度私たちの生活、ビジネスに影響がでるのか予想はできますが、私の予想が正しいかはわかりません。ただ原発をゼロにするために私の生活に電力に関して痛みを伴っても構わないと思っています。 それは全員ではないと思いますが、同じ心構えの人はかなり多くいると思います。 また新しい電力会社が新規参入を認められるように動いていただいているとのことで、これが上手く働けば、電力の問題に関して大きく前進するように思います。 また経済の問題に関して、私はよくわかっていません。 原発ゼロがどこまで経済に影響してくるのか？分からない中で意見をするのは難しいです。 ただ私が思うのは世界と同じフィールドで戦うのではなく、新しいフィールドを作り上げることが日本人にはできるように思います。 原発をゼロにするためにインターネットで調べたら30兆円かかると書かれてありました。（合ってますでしょうか？）それを「原発ゼロ税金」など分かりやすい税金名にして少しずつ集めることはできないか？ （この税金のメリット） −分かりやすい名前にすることで、何に使われるか明確 −目標金額を達成したら、この税金は廃止される −またこの税金は寄付金も受け入れる。この寄付金は免税対象。いくらか以上寄付した個人、企業は公表され、国民から感謝される。 −目標金額があるので、国民みんなで目標金額まで頑張ることができる −デモに行くのに交通費を使ったり、他にもいろいろなお金を使うよりも実質的で意味のあるお金になると思う） そして新しい技術や開発にしっかりと今ある税金を使うことができれば、新しいフィールドを築きあげていくことができるのではないかと期待します。
45966	個人	その他	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。実現に向けて各種課題があろうとも、目指すべき目標はこれ以外考えられません。	原発依存度ゼロ以外の選択肢は集中すべき知力・体力・資力をいたずらに拡散するだけで何の意味も見出せない。 今まで先送りにしてきた分、様々な問題を一度に解決する必要に迫られているが、今なら解決できるものもここで妥協することで出来なくなることを畏れる。 また、原発の必要性を考える以前に以下の問題が存在し、いまだ解決の目途が立っていないと認識している。 仮に稼動時の安全性や稼働の必要性が認められたとしても以下の問題は残り続け、後になればなる程問題は深刻化する。 このことからも原発依存度はゼロにすべきと考える。 ・原子力発電に必要な燃料の原料を採掘する際、 　現地住民と採掘担当者の健康が損なわている 　→生活環境への影響や労働環境について頻かむりされている ・原子力発電の使用済燃料の後処理について 　放射能を遮蔽する処置を施した後に地中に埋める以外、 　有効な方法が見つかっていない 　→今後すべての使用済み燃料を埋め続けようとすると 　　力関係の弱い地域に負担が集中する 　→いまのところ有効であるとされているだけで 　　数十年またはそれ以降どうなるかは未知数 　→地中深く埋めた使用済み燃料が地殻変動等で破損して 　　放射能が漏れる可能性はゼロではない 　→放射能が漏れた場合の環境および生物への影響は 　　無視できるレベルではない ・埋めた使用済燃料の放射能が人体に無害なレベルまで 　下がるのに数万年～数十万年かかる 　→環境及び生物に害のあるものをこれだけの長期間 　　管理し続けるのは事実上不可能 　→その間に発生する「想定外の」事態について 　　責任を取れるものはいない ・廃炉にした原子力発電施設は放射能を遮蔽する処置を施し、 　以降定期的に放射能遮蔽処置をやり直す必要があるが、 　その処置を向こう数万年先まで繰返さなければならない 　→世代を重ねるごとに作業時の安全性に対する警戒心が 　　薄れていく危険性がある 　→自分達以降の世代に後始末を押し付けるのは 　　責任ある大人の取るべき態度ではない また、使用済燃料を再処理すれば地中に埋めなくて良いかというと 再処理事業そのものも問題を抱えている。 ・使用済燃料の再処理は、膨大な国費を投じて当初期限を大幅に 　延長しても、実用化の目処は立っていない ・使用済燃料の再処理は、より人体及び周辺環境に有害なゴミを 　作るだけで。燃料調達コスト以外にメリットが無い 原子力研究の技術の蓄積うんぬんを言うのであれば、世界各国で共通の研究機関を設けて一括で行えば良い。 エネルギーの多様性の確保といえば聞こえは良いが、万一の場合の空間的かつ時間的な被害規模を考えると、別のエネルギー選択肢の研究・開発に資金と労力をつぎ込むべきである。
45967	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオを支持します。	人類と放射能とはともに生きることはできません。 　昔は、放射能なしで暮らせていました。日本が再び間違った時代を迎えそうで恐ろしいです。二度と過ちをおかさないためにも、今すぐ原発依存の生き方を変えるべきと考えます。
45968	個人	無職	60代	男性	・「即刻、原発0に向けてのアクションを開始すること」を主張し ます ・比率選択のレベルではなく人類は原子力発電をするべきではない	・1000年に一度の大地震でさえ把握できていなかった我々が 　数千年、数万年単位の半減期を有するものを保管・制御できるわけがない。 ・英知を生かすべきは、 　1. 如何にして環境への影響が少ないエネルギーを核以外で実用化するか。 　2. 現状で原発を中止してこれまでの負の遺産を後世に残さないために 　　何をするか。 　である。 ・これ以上不測の事態で核をばらまく危険に比べたら 　「経済の停滞」など取るに足らない要素である。 以上
45969	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年時点での原発依存度に関するシナリオとしては、ゼロシナリオを選択すべきである。	2030年時点での原発依存度に関するシナリオとしては、ゼロシナリオを選択すべきである。 東京電力福島第一原子力発電所の事故により、1年5か月が過ぎた現在でも、多くの人々が帰る場所を奪われ、健康被害に怯えながら生活している。このように原発事故の被害は他の災害に比べることができないほど甚大であり、放射能により汚染された土地は何世代にもわたって立ち入りさえできなくなる。水源が汚染された場合は、影響はさらに広範囲となる。 国民の健康、安全、安心は、すべてに先立つべきであり、原発の再稼働の是非は、そもそもが経済的観点から論じるべきではない。しかし、あえて経済的観点から論じたとしても、我々は原発に依存すべきではない。 原発依存度をゼロにするためには、再生可能エネルギーの利用、産業・生活の省エネルギー化に関する技術開発が必要であるが、それらは地球温暖化の防止のためにも必須の技術である。したがって、それらの開発は日本の国際競争力の強化につながるものである。原発に依存したモラトリアムに甘んじて、そのスピードを緩めることがあってはならない。 エネルギー価格高騰による産業空洞化のおそれや、原発に依存した地域経済への影響を理由に、原発に依存しつづけることも正しくない。それらは、税制や社会構造、消費者の意識も含めた大きな枠組みで取り組まなければ解決しない問題であり、原発を稼働させたからといって根本的な解決が得られる問題ではないからである。 3.11の事故から、われわれは、自然は人間が制御しうるものではないこと、人間が設計し運用するシステムに絶対の安全はないことを学んだ。原発の安全神話は崩れたのであり、これまでのような「原発は絶対安心である」という立場が非現実的であるということは誰もが認識するところとなった。 我々は将来世代の幸福に対して責任を負っている。原発をゼロにすることこそが、我々が取ることができる唯一の責任ある選択である。そのためには、いくばくかの代償が必要であり、国民の間にその負担を受け入れる覚悟が必要である。 連日の暑さにもかかわらず、これまでの電気使用量実績を見る限り、節電への取り組みは国民に広く支持されているとみてよい。 原発依存度に関する世論調査や、各地で行われている公聴会の結果を見ても、また、継続的に行われている行われている脱原発を訴える大規模なデモを見ても、国民の間に、現在の物質的豊かさ・便利さにあふれた社会の在り方を見直し、必要な痛みを伴ってでも、生活の安心を確保し、将来世代への責任を果たそうという覚悟が共通認識として形作られてきていると言えるのではないか。 以上から、2030年時点での原発依存度に関するシナリオとしては、ゼロシナリオを選択すべきであり、2030年という年限はむしろ遅すぎるくらいであると主張したい。
45970	個人	学生	30代	男性	原発依存ゼロシナリオ。	もうこれ以上放射能被曝に怯えて生活したくありません。日本だけでなくアジア他の国々のためにも、原発事故を起こしてしまった日本がまず率先して原発をなくすべきです。
45971	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電をすぐに廃止し自然エネルギー（風力、地熱など）で賄えるように技術開発をして欲しい。自然エネルギーは環境にも配慮してほしい。	巨大地震が起こる日本で原子力発電の「絶対に安全」という言葉を実現するのは難しいと思う。電気が足りないことで不便もあると思うが、「必要は発明の母」というので不便を感じてこそ技術革新があると思う。国のGDPが例え落ちても、安全な国で子育てをしたいです。

45972	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 この3択のなかで選ぶなら、ゼロシナリオ以外にありえません。	わたしはこれまで、原発はいやだけどしかたがない、必要なものだと思っていました。しかし、昨年の震災以降、職場で20%の電力使用削減を実現でき、やれば変われるんだなと実感して考えが変わりました。 原発は持続不可能なエネルギーです。エネルギーとして存在させる限り、コストが永続的にかかります。また、そのリスクは経済効果を上回ることを今回実感しました。 ゼロシナリオに必要なのは、エネルギー市場の独占を解除することだと思います。選択肢をもてる未来にすること。そして、一方でエネルギー市場に外国資本が参入することに関しては慎重にならなければいけない。やはり、国内の産業、国の資本が主導に代替エネルギーを国内で育てる体制をととのえることが大事と思います。 代替エネルギーに切り替える間のコストも決して少なくない、大きな努力の必要なことだと思いますが、わたしは原発のない世界づくりを支持します。
45973	個人	自営業	50代	女性	3つの選択肢の設定自体、賛成できません。 まずは、原発を全機即時停止し正しく検証し、体制を作り治すべきです。 その結果を明らかにした上で、再度選択肢の設定を考えるべきです。	今回の再開は拙速すぎました。 このような悲惨な事故が起こって初めて、私たちは原発の実態を知るようになりました。「安全神話」を形成するために安心安全だけがアピールされてきたことも合わせて理解しました。 その結果、原発の安全性は隠蔽や改ざんなどによってかろうじて保たれてきたことを知りました。さらに、原発事業がいかに非科学的で非民主的なかたちで推し進められてきたことも知るようになりました。 国策として推進されてきた原子力事業の実相が明らかになり、事故が起きた時に失われるモノの大きさが明らかになった今、原子力事業について、経済合理性だけではなく、倫理的な視座からの検証が必要であると思われます。 しかし、今回の選択肢には倫理的視点が皆無です。 1過去の原発事業の推進経緯や安全神話形成過程に対する倫理的な検証を行い、 2現在の事故が招いた被爆した方、作業員の方に対する人道的な検証を行い、 3未来永劫私たちの子供たちにつけとして押し付けざるを得ない使用済み 核燃料の処分について科学的な不可能性をきちんと議論したうえで、 初めて原発の再稼働の可能性を語ることが出来ると思います。 そのような検証がなされないまま、なし崩し的に再稼働を行ってしまった 日本国家に、国民も、世界の人々も、 失望とある種の恐怖を抱いていると思います。 即時再稼働を中止し、以上のような倫理的な検証を行うことを求めます。
45974	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電ゼロを強く要望致します	日本の先行きが心配で、子供を産む気になれません。 どうか国民の越えに耳を傾け普通に住める国にしてください。
45975	個人	自営業	60代	男性	いまの私たちに事故をゼロにし、事故が起きても直ちに収束させる技術がないので、子孫のためにも「ゼロシナリオ」を選択します。	福島の事故への対応と現状を見ると原子力を扱う人間の技術には無理がある。また核燃料廃棄物の10万年保存を前提とするなど、原子力発電は幻想とでも呼ぶべきものを前提としており、詐欺的な犯罪である。住みたいふるさとで暮らせない、放射能の影響を心配しながら暮らす、といった人たちを今後も増やしていく可能性＝リスクに目をつぶり続けるのは、子孫たちと地球に対する責任を放棄した恥ずかしい行いである。原子力産業の技術は廃炉技術の開発などに集中し生かしていけば、世界からも尊敬される国になるのではないか。
45976	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ・直ちに原子炉再稼働をやめる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45977	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は全廃。 即刻廃炉。 原発は核兵器製造機です。	まず不信あり。 国に対して不信の塊。 このパブリックコメントが日の目を見る事がありますか？多分無いと思います。が、無駄と承知の上で一主婦の意見を書きます。 どなたかに読んでいただければ…。 私は去年3月16日に福島第一原発から25キロの場所に築2年余の家を捨ててきました。移住者です。放射能漏れの深刻さも何もかも全て隠ぺいされ、情報統制されたあの空間と時間の中でどれだけ不安な時を過ごしたか、当事者でないと想像もできないのでしょうか。 原発は一度事故をおこしたら全てを奪い去ってしまうのです。 目に見えるものも見えないものも全てです。私たちに必要なのは経済の発展とお金でしょうか？　それだけのために皆生きているのでしょうか？　弱いものをきりすて、ずる賢く立ち回る金の亡者だけが繁栄する社会がいいのでしょうか。 そのためには地球の環境をめちゃくちゃに壊し、食べ物に毒を入れ、宇宙にまで進出していくその貪欲さと愚かさは 私は大嫌いです。人間もこの地球上の一つの種にすぎません。 ちょっとだけ大脳皮質が発達してる。胎児を比べたら魚だってカエルだって犬だって人間だってそれほど違いは無いでしょう。私たちも地球に住まわせてもらっている生物の一種なんですよ。 なぜ人間だけが自然の秩序に従わず自分勝手に我が物顔でこの大地を空を水を汚してよいのでしょうか。 良いわけがありませんん。 この末人間が好き勝手に行動すれば、最後は自分たちの種を滅ぼさせることになります。 既に福島では山下俊一などによる低被ばくの人体実験がおこなわれています。悲しい事ですね。福島のテレビや新聞は必死になって人々を真実から遠ざける報道ばかり。 この世でなにが大切ですか？　生きる希望があっての、健康な命あっての、未来がちゃんと約束されての、社会であり国ではないですか？ 日本が目先の利益や繁栄のためだけに生きる人々ばかりの国ならばこのまま全部の壊れかけの原発を100年でも200年でも動かし続け地震に襲われ津波に流されて、次々に爆発してそのすさまじい放射能の威力で日本人を滅ぼさせてしまえば良いのです。この地球に生きる価値がないですから。
45978	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力エネルギーの利用停止	従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分だと考えます。そもそも保安院等の審査も信用できません。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理が無いと思います。 福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故やテロが起きた場合の対応も出来ない事が判りました。福島の対応が今後数十年続く事から2度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕も既に失われたと思います。 使用済み核燃料の処分のメドもたっていません。更に今後福島第一から膨大な放射性物質に汚染された廃棄物が発生する事が危惧されます。原発は技術的にも不完全であり、用いてはならない電源であると考えます。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。
45979	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	原発を止めて終わりでは無い、新規産業と代替エネルギー計画を合わせて検討していくのが最善だと思います。
45980	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃止、絶対反対！	子供のため。利権の仕組みを崩壊させる。未来の子供たちのためにも。
45981	個人	自営業	70代	男性	『ゼロシナリオ』を選択します。原発による恩恵を超えて危険が伴い、しかもそれらを克服する技術も見出せない現状では、原発比率を早急に「ゼロ」にし、再生可能エネルギーを推進していくことが必要です。	そのためにどうしていくか。再生可能エネルギー、、省エネルギー、ガスシフトを増やしていかないといけない。これまであまり力を入れてこなかったので、これから入れないといけない。すぐに立ち上がるわけではない。10年前からやっていたドイツだと、20%、30%になっているが、日本はこれからなので、どうしても立ち上がりに時間がかかる。 しかし、その投資をちゃんとやって広げつつ、どうしても足りない部分は火力発電を増やさざるを得ない。それも天然ガスをできるだけ使って、二酸化炭素を出さない形で、火力で息継ぎをしながら原発を減らして、再生可能エネルギーを増やしていくということだと思います。 私は、原発ゼロのシナリオが実現できた社会というのは、原発の事故の心配もない、核廃棄物という未来世代にツケを残すという罪悪感を持つこともない、自然エネルギーでやっていく、それは地域でそれぞれ、分散型になり、電力の地産地消、地域の雇用とか産業にもつながるし、そして輸入しないといけない化石燃料も、この後は減らしていく。ということで、私は、日本の国が今よりもずっと安全で安心で暮らせる幸せな国になると思っています。 ただ、そのためには、減らしていくための、いろいろやっていくべきことがあります。廃炉だって、これから技術を開発していかないといけないし、それからこれまでは、再処理をするということで、青森ほか、いろいろな所と取り決めをしていた。それをゼロにするとしたら、もう一度そういうところも話し合いをやっていかないといけない。「原発ゼロ」への課題は多いのですが、そのための負担も覚悟のうえです。 「原発ゼロ」による、国力の低下という懸念もありますが、幸せ国家を望む時、どこかの時点での折り合いも必要です。以上
45982	個人	法人等	50代	女性	原発即廃炉　再生可能エネルギーの開発に全力を注ぐ 高くついても天然ガス等で凌ぐ	原子力発電は、地震国である日本には合わない発電方法です。この狭い国土で、廃棄物の処理もできません。一旦事故が起きると、住むところがなくなる。これは福島の事故を見れば、誰でもわかることです。ただちに、再生可能エネルギーへの転換をめざし、技術開発や実用化に力を集中すべきだと思います。実現するまでの間は、コストが高くなっても、天然ガス等でしのぐのが現実的だと思います。 今ある原発はただちに廃炉にし、これからやってくるであろう天変地異に備えるべきです。日本に住んでいる限り、どこにいても原発事故の被害からは逃れられないことを知るべきです。
45983	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらない。今すぐ廃炉へ。	原発は安全ではありません。安全に廃炉するため今すぐ取り組まなくてはいけない。 後世に、こんな危険なものを残してはいけない。 もんじゅについても、早急に廃炉してほしい。
45984	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時停止）を支持します。もんじゅは廃炉。	出来るだけ早く（2030年なんて遅すぎます）原発をゼロにしてください。 福島のあれだけの事故があったというのに、まだ原発を動かそうとしているのがわかりません。 人類がコントロールできないものをエネルギーとして使うのはどうなのでしょうか？ 日本は地震大国です。 原発の下に活断層があるという専門家の意見もたびたび聞きます。 いつまた大地震が起きてもおかしくないのです。 地震が起きるたびに原発の心配するなんてもう嫌です。 目に見えない放射能に怯える日々ももう嫌です。 使用済み核燃料の処理方法も定まっていないのに、まだ原発を動かし続けるのですか？ 未来の子供たちに負の遺産を残すのは、今が良ければいいということですか？ 地球は人間だけのものでもないのです。 事故が起きた時に、地球を汚染させる原発は即刻廃止してください。 日本の最先端技術をもって、核にかわるエネルギーの開発に全力をそそいでください。発送電分離にすれば、よりよい技術が生み出されるでしょう。 日本なら世界に誇る自然エネルギー大国になれると信じています。
45985	個人	無職	70代	男性	0シナリオを選択する。原子力発電と石炭火力発電をセットにして削減、代替は最新鋭の天然ガス発電、または、これに優る環境性を持った石炭火力発電（CCSで実現出来れば）で可能である。	原子力発電量と石炭発電量の推移は、「原子力コンセンサス2012：電気事業連合会」によると、全電力会社の合計では1990年度では原子力：石炭＝100：36であったものが、電力使用量の増大に伴って石炭火力が毎年増加して、近年は原子力とはほぼ同レベルの年度も出てきた。 そして、前出資料によると、原子力発電のCO2排出係数＝20、石炭発電のCO排出係数＝943、その単純平均値は「482」であるので、天然ガス発電(コンバインド)のCO2排出係数＝474「より大きくなってしまう。 従って、原子力発電と石炭火力を同量ずつ削減して、その分を天然ガス発電で補えば、放射能汚染の恐れのある原子力発電所とCO2排出量の多い石炭火力発電が同時に無くなり、安定化電源も確保することが可能となる。 今後のCCS（CO2回収・貯留技術）の開発により、天然ガス発電(コンバインド)に優る環境性能を持った石炭火力発電が実用化されれば、これも代替エネルギー候補になり得る。 以上のことからOシナリオを選択するべきである。
45986	個人	自営業	30代	男性	1．原発依存をOにして欲しい。 2．どの期間でOにできるのか？一般人にわかる情報提供して欲しい。 3．脱原発と省エネを一体とした政策立案を希望。 4．省エネの国民レベルの行動指針を示して。	1．東日本大震災が起きてから、日本は、原発なしでも、過ごすことができた。 この実績から、日本国民が省エネに対する意識も高まっているので、 原発に依存しなくてもやっていけると思う。 2．いきなり原発依存をOにするのは、急過ぎるとも思われる。 段階的に原発依存からのエネルギー転換するとしても、どのようなことを検討していく必要があるのか？情報を読み解くことができない。わかりやすい情報提供をして、よって、国民自身が考えて、選択肢を選ぶことができるようにする必要がある。 3．原発エネルギーを代替エネルギーに転換することが、議論されている。 使用電力を減らす工夫も同時に検討し、現在の日本を成り立たせるために必要な電力がどれくらいかを考える必要がある。 4.国任せにしないように、国民は自らできる、原発依存から脱出する且つ省エネする行動を起こすことができると、使用電力が減らせることができると思う。 何をすれば、どれくらい省エネできるかのアクションプランができればいいと思います。 以上、宜しくお願いします。
45987	個人	無職	80代以上	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原発はやめて零にして下さい。 私は93歳です。 戦争にも行きました。 ひ孫も産まれ、しかしこんな恐ろしい事故が起こるとは 生涯思いもしませんでした。 どうぞ今わの際の人間の願いを叶えてやって下さい。
45988	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）	人間が踏み込んでいけなかった領域を扱うこと自体間違っている。福島第一原発の事故により「核」を人間が扱うことができないものと証明できた。 その「核」を材料に発電する原発をこれからも稼働し続けることに反対だ。人間は間違いを認め、反省し、学習するべきだ。今回の事故でどれだけ地球の環境を汚染したのか国は本当に分かっているのか？ 私たちの住む世界は、「核」、いや人間の「おごり」により「汚染」されたのだ。 また、使用済み核燃料の処理方法も決まっていないのにこれからも動かし続けるなんて馬鹿げている。 私たちの子供の世代に負の遺産を残すべきではない。 これ以上、地球を汚さないでくれ。
45989	個人	会社員・公務員	30代	男性	福島の事故を見てもわかるように自然災害を前に100%の安全は動き得ない。 社会保険や年金問題と同じように、次世代に核燃料の処理を先送りすることは恥ずべき行為だと思う。可能な限り速く原発0にするべき。	福島の事故や、それ以降の政府や電力会社の対応を見て、原発というリスクの高い発電システムは人間の手に余るものだと確信しました。 原発の事故で死んだ人間はいないと平然という電力会社の人間をみて、正直唖然とします。事故による避難の影響で死亡した高齢者、将来を悲観して自殺した住民など多くの命が原発事故で失っています。その現実を直視できていない。 日本は原発0%を目標に、省エネルギーや代替エネルギーの開発と廃炉ビジネスに舵をとるべき。 発電コストについても、廃炉費用、原発事故の費用などが換算されていない費用ではなく、正直にすべてのコストを押しなべたものを公開するべきでしょう。 また今回のパブリックコメントの集め方についても、疑問を感じる。もっと大々的に国民にメリットデメリットの両面を説明するべき。あえてデメリットの部分を隠しているように思える。

45990	個人	自営業	60代	男性	2010年設定エネルギー基本計画に立ち返り、当初計画通り原発20基以上増設し、CO2削減の国際公約を果たし、環境立国を目指すべきである。三つの選択肢を外して、このパブリックコメントはやり直すべき。	1. 人類の英知「原子力」なくして無資源国日本の豊かなエネルギ生活は営めない。最も安定なエネルギを捨てることは考えられない。周辺国韓国、中国では50基を超える新設計画がある。 2. 唯一の被爆国であり、福一のマーク!に比較したら桁違いの安全な原子炉を作れる国は日本であり、米国、フランスではない。(ロシア、韓国は論外) 福一は複合人災である。愚直に対応しておけば防げた。(東海第2、天国と地獄) 3. 戦争放棄・恒久平和の憲法を有し、最新・最高の原子力技術を持つ日本がエネルギ貧国の原子力プラント建設を全面的に請け負うことこそ、地球上から戦争をなくすことができる。(この論理・メカニズムはここでは省略する。) 4.「醤油・お酒」⇒摂取過ぎたら死ぬ。「車」⇒交通事故により殺人。 「核」⇒核爆弾による大量殺戮。とにかく人間が制御・抑制できる。 5. 自動車の次、次世代輸出産業は原子力プラントである。日本が飯を食っていくために。 6. 化石燃料に戻り、死語になりかかった公害をゾンビのごとくよみがえさせる愚策にはついていけない。 7. IAEA基準のストレステストクリア原発は即運転再開すべきである。刻一刻と国力が低下し、日本は電力不足により沈没していっている。 8. 政局により原発を止めている今の政府は、日本の国力低下を喜ぶ諸外国からの傀儡政権に思えてならない。一日も早く政権交代してほしい。 9. 今原子力を捨てたら、日本が原始時代に戻ることである。 10. 傲慢と独善の企業論理で福島を被爆させた東電と一部小役人に、日本のエネルギ基本計画を変更させる権利はなく、当初の原子力60%の基本計画を遂行すべきである。 11. 東電に対するペナルティとして、東電の3原子力発電所はJPOWERと日本原子力発電に移管し、福一で見せてくれた東電のドタバタを封じ込めたい。(東電のゴミ株主としては痛いが、社会正義のため致し方ない。) 12. 優秀な原子力技術者により全世界に日本の最新原発を建設し、現地のオペレータを日本で教育育成し、また日本からオンラインでモニタリングするシステムと永久メンテナンスシステムを構築すれば、それらの国との繋がり・絆は無力に見えてしまう外務省以上の役割を果たすものと期待できる。
45991	個人	会社員・公務員	50代	女性	全原子力発電の即時廃止。	反対の理由は一つ。核廃棄物の処理について何の方法も能力も持たずして使用することは命の危険、人類の危険、地球の危険に繋がるから。
45992	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を0にする(ゼロシナリオ)でお願いします。福島の原発の現状を考えると、私が住んでいる鳥取県は島根鹿島原発から約100キロの地点となっている。地震国の日本で稼働するのは不安です。	◆原子力発電に頼らない電力(水力、風力など)を本気で考えてください。国民が安心して日本国で生活できる仕組みを作るのは国に責任においてするべきと考えます。 ◆福島原発による被害者の多くの方が、原発の再稼働に反対しています。 ◆全国の原子力発電所がすべて稼働しなくても生活できました。あらゆる節電対策を本気に考えれば原子力再稼働しなくても大丈夫ではないでしょうか。
45993	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ。これしかない。	国民の安全を守る。 福島の事故の後始末も出来ないのに、さらに事故を起こす可能性(不具合や軽い事故は起きてる)のある原発を動かすべきでない。 除染等はしているが、事故以前の状態より良くなる事は無い。)土壌、水質、空気、海洋、そして生物、全てにおいて事故以前に比べれば、被ばくをしている。 政府が安全だと発表している福島県に仕事に行った30代の友2人が急性白血病になり、1人はいまだ、骨髄の移植を待っている。 今後数年でさらに増えるであろう原発由来の病気 また1度でも、大きな事故が起きれば、大規模テロよりも被害が大きい、長期持続型生物兵器のようなもの。 放射能を完全に除去できる装置でも出来ない限り動かすべきではない。 現在の技術では無理だ。 世界が認める悪徳電力会社の資産を守るために日本の国民、国土をないがしろにしないでほしい。
45994	個人	無職	60代	女性	広島、長崎そして福島、放射能の恐ろしさを今強く感じてます。経済的より倫理的で人道的な道を社会を生活を、私は選択します。30年までと言わず、今すぐに脱原発への国家のシナリオを検討すべきです。	放射能の恐ろしさは一代限りではありません。そんな恐ろしいものを、万が一にも事故の可能性があるのに、安易に使うべきではなかったのです。その万が一が起こった今の様子はどうでしょう。めを覆いたくなるような国の無策ぶりです。即刻、全原子炉を廃炉とし、これからの国のエネルギー政策を国民的討論のもとで作っていくべきです。
45995	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: ※直ちに原子炉再稼働をやめさせる ※積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ※再生可能エネルギーの生産を加速させる ※発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ※石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
45996	個人	自営業	20代	女性	原発再稼働反対。なるべくはやくゼロに。もんじゅは廃炉。	もんじゅはトラブルが多く、稼働に現実味がない。 廃炉にすべき。 また、事故の際の放射能漏れには、周辺住民の健康被害が伴う。 放射性物質の最終処理についても見通しが甘い。 原発を稼働させるメリットよりも、デメリットの方が大きい。 なるべくはやく原発ゼロにすべき。
45997	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について3つのシナリオから選択するのであれば「原発ゼロシナリオ」です。ただし、これでは充分とは言えません。目標が2030年であるならば「即時原発ゼロ」を提言します。	東京電力福島第一原子力発電所の過酷事故について、まだ充分な検証がされていません。また事故が完全に収束する目処もたっていません。原因が何であれ、一度事故が起これば、甚大で広域な放射能汚染、および収束に関わる被曝労働、被災における補償問題など莫大な国費を要する事態となることが明確になりました。 また、地震活動期が今後10年くらいは続くとの専門家の予測もあり、更なる原発事故の可能性は今も秘めています。 さらに、現存する原発施設の安全基準と対策も、今回の事故により無効となりました。 これらの不安材料を克服できる時期が仮にあるとしても、それには最低でも10年は原発ゼロ稼働を維持する必要があり、その間2022～23年くらいまで、原発は発電できないまま、施設維持、ストレステスト、活断層調査、防災対策などにコストをかけることになります。 このように無駄で、かつ不安の大きいエネルギー政策の状況を一刻も早く脱却し、国民の理解を得られるよう政策転換をはかってください。 即時廃炉を決定し、廃炉コストの算出と期間、また核廃棄物処理に必要なコスト、再生可能エネルギーへの予算配分など、原発依存から脱却するためのシナリオ策定を求めます。
45998	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉」	裸足で踏める大地を残したいから。安心して遊べる海を残したいから。
45999	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望。即時0です。	2030年まで再び事故が起きない保証はないと思います。今すぐ稼働を止めたとしても、日本の国土から原子炉がなくなるまでには時間がかかることと思います。 福島での原発事故で日本には、原子力発電を安全に使う力がないことがわかりました。 ただただ安心して日本という国に暮らしたいのです。 子どもにも、日本という国に、日本人に生まれて良かったと思って生きていって欲しいと願うのです。 今のままでは、この世に送り出してしまったことを、申し訳なく思うのです。 危険なことはしない。子どもでも思うことです。 原爆でも、原発事故でも被爆します。この8月だからこそ、日本人として未来を考えなくてはならないと思います。 「子どもにツケは残さない」政治家からよく聞く言葉です。 原子力に対して使う言葉だと思います。 日本という国に、安心して暮らせるエネルギーへのシフトを希望します。 よろしくお願いいたします。
46000	個人	その他	40代	男性	2030年における原発ゼロシナリオを支持します。	核燃料サイクル計画は計画遂行の目処が立たず、将来にわたっても成功する見通しがない。明らかに破綻しており、不可能です。 既存の原発についても、廃棄物処理の道筋が不透明。 福島原発の事故処理もいつまでかかるかわからず。同種の事故が今後も「想定外」に起きる恐れがある以上、大変危険と言わざるを得ません。 よって、できるだけすみやかに縮小、廃止すべきと考えます。